

KOMAZAWA

2001 (平成13)年度

# 講義内容

全学共通科目 (フレックスA)  
第1部

 駒澤大學

# 講 義 内 容

## 目 次

### 全 学 共 通 科 目

1	宗 教 教 育 科 目 .....	9
2	教 養 教 育 科 目	
	(1) 人 文 分 野 .....	43
	(2) 社 会 分 野 .....	85
	(3) 自 然 分 野 .....	115
	(4) 総 合 分 野 .....	155
3	外 国 語 科 目 .....	189
4	保 健 体 育 科 目 .....	507

宗教教育科目		必修科目		
		選択科目		
	教養教育科目	人文分野		
		社会分野		
自然分野				
	総合分野			
外国語科目	必修・選択科目	英語		
		ドイツ語		
		フランス語		
		中国語		
		スペイン語		
		ロシア語		
		再履修		
		選択科目		
		保健体育科目		必修科目
				選択科目
再履修				

## (注 意)

配当学科（学年）の欄は、それぞれの学科名で表記していますが、地理学科・社会学科については次のとおりになっています。誤りのないように履修してください。

地理学科	地域文化研究専攻（13年度入学生）	.....	地 文
	地域環境研究専攻（13年度入学生）	.....	環 境
	12年度以前入学生	.....	地 理
社会学科	社会学専攻	.....	社 会
	社会福祉学専攻	.....	福 祉

配当学科欄の「経 A」、「法 A」表記について、

経 A：12年度以降入学生は経済学科フレックス A、11年度以前入学生は第 1 部  
経済学科

法 A：12年度以降入学生は法律学科フレックス A、11年度以前入学生は第 1 部  
法律学科

とそれぞれ読み替えてください。

# 1. 宗教教育科目





# 1. 宗教教育科目

## 《必修科目》

仏教と人間( 禅 )	〈田 上 太 秀〉	9
仏教と人間( 仏 )	〈吉 津 宜 英〉	9
仏教と人間( 国 )	〈小 川 順 敬〉	10
仏教と人間( 国・英 )	〈佐々木 章 格〉	11
仏教と人間( 英 )	〈洗 上 良 正〉	12
仏教と人間( 地文・環境 )	〈池 上 良 正〉	12
仏教と人間( 歴 )	〈山 端 昭 道〉	13
仏教と人間( 歴・心 )	〈佐 藤 憲 昭〉	13
仏教と人間( 社・福 )	〈竹 内 弘 道〉	14
仏教と人間( 経A )	〈熊 本 英 人〉	14
仏教と人間( 経A )	〈金 沢 篤 篤〉	15
仏教と人間( 経A )	〈岡 部 和 雄〉	15
仏教と人間( 経A )	〈永 井 政 之〉	16
仏教と人間( 商 )	〈飯 塚 大 展〉	16
仏教と人間( 商 )	〈石 井 修 道〉	17
仏教と人間( 商 )	〈片 山 一 良〉	17
仏教と人間( 法A )	〈峰 岸 孝 哉〉	18
仏教と人間( 法A )	〈佐 藤 秀 孝〉	19
仏教と人間( 法A )	〈岩 永 正 晴〉	19
仏教と人間( 法A )	〈石 井 清 純〉	20
仏教と人間( 政 )	〈菅 原 壽 清〉	20
仏教と人間( 政 )	〈渡 部 正 英〉	21
仏教と人間( 政 )	〈須 藤 寛 人〉	21
仏教と人間( 営 )	〈池 田 練 太郎〉	22
仏教と人間( 営 )	〈長 谷 部 八 朗〉	22
仏教と人間( 営 )	〈伊 藤 隆 壽〉	23
仏教と人間( 営 )	〈四 津 谷 孝 道〉	23
仏教と人間〔再クラス〕	〈木 村 誠 治〉	24
仏教と人間〔再クラス〕	〈熊 本 英 人〉	24
仏教と人間〔再クラス〕	〈田 中 良 昭〉	25

## 《選択科目》

文 化 と 宗 教	〈長 谷 部 八 朗〉	29
社 会 と 宗 教	〈池 上 良 正〉	29
自 然 と 宗 教	〈小 川 順 敬〉	30
坐 禅	〈木 村 誠 治・熊 本 英 人〉	31



# 必修科目





科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	田 上 太 秀	禅 1 必	4

講義のねらい

釈尊の倫理・宗教の真意は何であったかを種々の問題点を指摘しながら、現代社会の諸相と照らしあわせて考えさせることがねらいである。

講義の内容・授業スケジュール

テキストの目次に沿って授業スケジュールは組むことにしたい。

履修上の留意点

全授業時数の過半数の出席が必須条件である。

成績評価の方法

夏期休暇中のレポート（30枚以上）と期末テスト、そして出席時数などの総合評価。

教科書

田上太秀『仏陀のいいなかったこと』（講談社学術文庫（1422）講談社刊）800円

参考書等

授業の進度に応じて参考書は紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	吉 津 宜 英	仏教 1 必	4

講義のねらい

この「仏教と人間」という科目は全学共通科目の中の宗教教育科目として位置付けられている。駒澤大学の建学の理念が仏教なので、この科目を必須として履修し、その理念を良く理解していただきたいとの趣旨である。ただ、当該学科に入学した皆さんは、4年間かけて仏教や禅の内容を学問的に修得しようという意図を持っているわけであるから、建学の理念の内容については、この科目以外の場においても、じっくり時間をかけて理解していただけたらと思う。

むしろ、当該学科の皆さんは、この科目の受講を機縁にして、もっと広く仏教以外の諸宗教や哲学・思想、或いは宗教以外の分野にまで視野を広げて、それらの中で仏教や禅の意義を考え、自分の独自の見識を持つ姿勢を身に付けていただきたい。「仏教と人間」という科目は、仏教などの宗教に対して、自分自身が一人の現代人として如何に考え、行動するかというような内容として理解していただきたい。

講義の内容・授業スケジュール

毎回、例えば「現代の日本の歴史的状況と宗教」、「宗教類型の種々相と仏教」、「政治と宗教の関係」、「各種の人生観と仏教」などといったテーマを設定し、題目を明記して講義する。そこで、皆さんはそれらのテーマや私の講義に対して意見を表明する努力をしていただきたい。

履修上の留意点

この科目専用のノートを用意し、講義を筆記すると同時に、自分の意見や疑問を書き留めてゆき、年間を通じて、受講と思索の軌跡が残るようにして貰いたい。

成績評価の方法

期末試験に加えて、皆さんの意見、課題へのレポート、そして小論文の提出をお願いする。それらを勘案して、単位の認定を行う。

教科書

特別な教科書は指定しない。

参考書等

吉津宜英著『くやさしさの仏教』（春秋社）2,415円、吉津宜英著『修証義による仏教入門』（大蔵出版）2,520円。その他の参考書は、講義の折々に指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	お <small>がわ</small> 川 <small>とし</small> 順 <small>ゆき</small> 敬	国 文 1 必	4

講義のねらい

日本人は仏教や寺院と深い関わりをもって生活しています。お彼岸やお盆といった年中行事、葬儀や年忌などの人生儀礼、また時には寺院で「祈願」を行なうなど、仏教は生活の中の宗教として定着してきたといっても良いでしょう。しかし、そこで行なわれている法要や行事の意味について私たちは十分に理解しているでしょうか。多くの場合、これらの法要や行事は仏教本来の教えとは異なっています。教義で説く仏教と、私たちが普通に考えている仏教には大きな違いがあるのです。すなわち日本仏教は本来の仏教から大きく変容していると考えられているのです。

この講義では、私たちをとりまく仏教の現状から初めて、その変容の意味を考えたいと思います。しかし変容を考えるためには、本来の仏教の教えについて学ばなくてはなりません。仏教がどの様にして生まれ、発展してきたのか、この点について理解を深めたいと思います。

講義の内容・授業スケジュール

前期は日本の仏教の現状と、仏教と民俗慣行との関わりについて、歴史をふまえながら紹介していきます。後期は仏教思想について紹介していきたいと考えています。

成績評価の方法

評価は主に年度末の筆記試験により行います。なお、夏期休暇前にレポート課題を出しますが、提出は受講者の自由意志とします。成績評価の具体的な方法、年度末試験の方針、レポートの内容、出席等は最初の授業で詳しく説明します。

教 科 書

水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』（世界書院）2,100円

参 考 書 等

講義の内容に関連する参考書は適宜紹介します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	さ さ き しょう かく 佐 々 木 章 格	国文・英米文1必	4

講義のねらい

「父母未生以前、本来の面目」という公案がある。かの夏目漱石も若いころに宿題とされ、それは晩年にいたる小説の中まで鮮やかに反映されていた。本来の人間とは何か、本当の自分自身とは――。釈尊はその最後に、弟子たちに向かって「法灯明、自灯明」すなわち真理を抛り処とし、自分自身を抛り処とせよ、と説示した。それは理想としての宗教ではなく、現実到现在ある自分の姿としての、苦悩と戦いながらの実践修道（生きざま）なのではないだろうか。

世界の中心には偉大な教祖がおり、自分はその周辺にいて必ず救済されるなどと安易に信じることは、自己喪失した「透明なる存在」が、実在としての権威に服従してしまうことになる。

本講義においては、宗教教育科目として、本学の建学の精神に関わる仏教思想・禅思想に焦点を合わせ、仏教の開祖釈尊以来の説示を概説する。さらに学生手帳に載せる『般若心経』『修証義』にも言及したい。

講義の内容・  
授業スケジュール

次のテーマを用意し、世界宗教・仏教・禅について順次理解を深めたいと考えている。

- 1) 文化と宗教、宗教現象の諸相、宗教の分類、世界宗教・民族宗教についての概要。
- 2) インドの古代思想、釈尊の成道、仏教の基本的教理、大乘仏教（菩薩道）の成立。
- 3) 中国における仏教の受容とその梗概、禅宗の成立と展開。
- 4) 日本における仏教の受容とその梗概、および道元禪師と瑩山禪師の思想。

履修上の留意点

この科目専用のノートを用意し、講義内容を自分の手で、ノートすることを要望する。またレポートの提出をお願いするが、内容については一般常識などの借り物ではなく、課題に対しての本人の主体的意見が存在したものを希望する。

成績評価の方法

定期試験を基本とし、加えて別に指示する課題についてのレポート、受講の度合（出欠）を考慮した総合評価とする。

教 科 書

水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』（世界書院）2,100円

参 考 書 等

必要に応じて適宜紹介、またプリント等も配布する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	あらい けん 洗 建	英米文1必	4

講義のねらい

多くの日本人は、自分は無宗教であり、宗教とは無関係であると思っている。しかし、それは事実であろうか。あなたは合格祈願のお守りを貰わなかっただろうか。初詣やお墓参りの経験はないだろうか。それは宗教ではないのだろうか。日本は仏教国であるといわれ、かつての日本人は自分を仏教徒であると自覚していた。現在、日本人と仏教とのかかわりの実態はどのようなものであるのか、なぜ無宗教と思うようになったのか、日本人の仏教とのかかわり方がどのような意味を持つのか、まずそのあたりを理解することから始めよう。

その上で、世界の諸宗教と仏教の特質、開祖釈尊が示した人間の生き方、日本における仏教の展開、現代の我々にとっての仏教などの問題を正しく理解することを目指したい。

講義の内容・授業スケジュール

前半は諸宗教と仏教を関連づけながら、広く宗教が人間生活にとって持つ意味と役割を探り、後半は特に仏教の正しい理解を目指す。

履修上の留意点

事実を覚えることよりも、問題や考え方を理解することを心がけて受講して欲しい。

成績評価の方法

原則的には試験で評価するが、ときどき出席をとり、また場合によってはレポートを提出して貰い、評価の参考にする。

教科書

水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』（世界書院）2,100円

参考書等

必要に応じて紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	いけ がみ よし まさ 池 上 良 正	地文・環境1必	4

講義のねらい

「仏教」には高度な思想から、生活に根づいた習俗まで多様な幅があるが、本講義では、仏教に関する基礎的知識の解説に主眼をおきつつも、とくに地理学科の学生諸君が興味をもてそうなピックを中心に講義を進めたい。

講義の内容・授業スケジュール

前期は、とくに風土論的な視点に注目しながら、世界宗教としての仏教の成立過程を考察する。後期は、「山と日本仏教」というテーマを中心に、日本における仏教の土着化の問題を考える。

成績評価の方法

出席状況と学年末試験などを総合的に評価する。

教科書

水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』（世界書院）

参考書等

授業中に適宜紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
仏教と人間	やま はた しょう どう 山 端 昭 道	歴史1必	4

講義のねらい

我が国には、さまざまな宗教とその諸相がある。中でも仏教は、遠来の宗教ではあるが、永い歴史を通して、日本の文化的宗教的土壌に根を下ろし、人びとの考え方や行動、また社会生活等に大きな影響を与えてきた。

そして近年、「定年出家」という言葉が使われている。人生の半ばで、あるいは脱サラをしてまで、あらためて仏教を学び、厳しい仏道修行の生活に身を投じようとする人びとのことである。そこに、現代人の「こころ」の揺れを見てしまうと、かつ人生経験豊富な人びとに対しても新たに「生きる力」を与え得る仏教の「力」を認めることができよう。

君たちは若い。しかし、長い人生を歩む上に、宗教への正しい理解と共に、仏教が君たちにとっても、どのように機能し、「生きる力」となり得るか、ともに考えてみたい。

講義の内容・授業スケジュール

まず、身近な具体的な事例を通して、宗教が果たしている役割を知り、また仏教の基本的な考え方・基礎的な教理を理解する。そして、釈尊（仏教の開祖・釈迦）をはじめ宗教的に生きた先人達の言行や教えを学び、また苦悩しつつも確かに歩み続ける人びとの詩文・告白等に触れ、現代人が仏教をいかに受け止めるべきかの指針・導き、としたい。

履修上の留意点

自分自身にとって、現代社会にとって宗教・仏教がどうなのか、と常に問題意識をもって履修してほしい。

成績評価の方法

基本的には定期試験で評価。ただし、提出レポートの内容および出席状況を考慮する。

教科書

水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』（世界書院）2,100円  
他に、先人達の遺した比較的平易な言葉や今に生きる人びとの詩文等を、資料として随時使用する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
仏教と人間	さ とう けん しょう 佐 藤 憲 昭	歴史・心理1必	4

講義のねらい

仏教は、人間・社会にとってどのような意味と役割をもっているか、他の諸宗教との関連のもとに考察する。日本人の多くは、宗教を信じていないとみずから認識している人たちが、その一方で、お盆や春秋のお彼岸には墓参りに行き、あるいは仏僧に読経を依頼するなど、仏教徒としての行動をとっていることが少なくない。こうした生活の中で展開している仏教は「民俗仏教」と呼ばれるが、これは教義で説く仏教とは大きく異なっている。この講座では、仏教徒には、教義仏教と民俗仏教との異なる二つのレベルがあることを認識した上で、教義仏教の思想と行動を理解することを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

つぎのテーマのもとに具体的に考察する。

1. 宗教学の視点と方法。2. 人類と文化。3. 風土と宗教。4. 民俗宗教の特質。5. 教義仏教と民俗仏教。6. 原始仏教。7. 大乘仏教と上座部仏教。8. 禅仏教の特質。9. 曹洞宗の特質。10. 総括。

履修上の留意点

抜き打ち的に出席をとるので、欠席をした場合（または欠席をする場合）には、欠席届（形式は任意）を提出することが望ましい。

成績評価の方法

基本的には定期試験で評価するが、59点以下の場合には、出席状況を考慮して総合的に評価する。

教科書

水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』（世界書院）2,100円

参考書等

授業中に適宜紹介する。



科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	たけうちこうどう 竹内弘道	社会・福祉1必	4

講義のねらい

学生であるならば、世界のさまざまな事柄に関心を寄せ、現代社会が抱える今日的な問題に対して何らかの自分なりの考えを持ちたいと思うであろう。しかし、いざ自分の意見を表明する段になると、依って立ち、判断基準とする自分の「思想」がなければ、何の見解も導き出せないことに気づく。しかも、極めて現代的な問題は、背景に深く自らの宗教観が問われる場合が多い。自己の宗教的視点が確立していないと、はっきりと問題の本質が見えず、判断を下すことが困難になる。戦後の、病的なまでに宗教を排除した教育体制によって形成された我々の意識に、大きく欠落している部分は宗教観である。授業は、現代社会の具体的問題を考える中で、この欠けたる部分に気づき補っていくことを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

授業の最初の何時間かは、仏教の基本的思想や禅の目指す人間観について講義するが、その後直ちに、具体的問題をとりあげたい。年間次のようなテーマについて、それぞれ3～4時間講義する予定であるが、時間が許せば予定外のテーマもとりあげたい。

1. 破壊的カルト教団の諸相とマインドコントロールの恐怖
2. 生命倫理と脳死・臓器移植-日本人の生命観
3. 環境問題と現代社会-仏教の可能性
4. 仏教と人権-フェミニズムからの挑戦
5. 日本仏教の社会的機能と使命-葬祭と仏教

成績評価の方法

試験は、講義したテーマの中から興味ある課題を選び、自分の見解を論述する形式をとる予定である。

参考書等

問題の領域が広範囲にわたるため特定の教科書は存在しないが、参考書はその都度授業で紹介したい。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	くまもとえいじん 熊本英人	経 A 1 必	4

講義のねらい

仏教とはどのようなものか、禅を中心に解説する。

講義の内容・授業スケジュール

仏教の歴史と意義を概観したうえで、特に禅について考える。また、禅の歴史の中で、特徴的な人物やことばを紹介する。

禅はインドで生まれ、中国で独自の展開を見せ、日本でも一つの文化を築いた。宗教的にも文化的にも複合の積み重ねになる歴史をみることによって、宗教の意味を探りたい。

成績評価の方法

筆記試験。随時レポートを課す。

教科書

適宜プリントで配布する。

参考書等

石川力山著『禅宗小事典』（法蔵館）2,400円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	かな ざわ あつし 金 沢 篤	経 A 1 必	4

講義のねらい

ほぼ2,500年前に遥か遠隔の地インドで成立をみた仏教の基本と、それが持つ多様な側面を易しく概説する。教科書については教場で指示するが、人間にとっての大事な資源たる仏教にともかくも関心を持つことから始めたい。

教科書

教場で指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	おか べ かず お 岡 部 和 雄	経 A 1 必	4

講義のねらい

仏教の全体像をなるべくわかりやすく講義する。現代において仏教を学ぶことの意義をたえず念頭におきたい。

講義の内容・授業スケジュール

講義のはじめに提示する。

成績評価の方法

年度末の試験による。

教科書

特定のものを用いない。

参考書等

必要があれば講義の中で紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	<small>なが</small> 永 <small>い</small> 井 <small>まさ</small> 政 <small>し</small> 之	経 A 1 必	4

講義のねらい

入学式ではじめて知った方もあろうが、駒澤大学は日本仏教の宗派の一つである曹洞宗が設立の母胎になっている。したがって4年間の大学での生活の中では、さまざまな機会に「宗教的」なものに触れるであろう。

ところで学生諸君は、「宗教」とか、「仏教」という言葉を聞いたとたん、「辛気くさいもの」「前近代的なもの」「怪しげなもの」などの、漠然とした感想を持たれるものと想像する。実際、ここ1年間の、宗教、特に「仏教」をとりまくさまざまな事件——オウム真理教にせよ宗教法人法の改正にせよ——は、興味の対象とはなっても、そのイメージを好転させる方向にはないようである。現代人の多くが、宗教に関心を失った原因の過半は、既成の教団にその責任があるように私は考えている。したがって若者が宗教に無関心であったり、あるいは過度の期待を抱くことを批判することはできない。

ただ今から2,500年前にシャカによって総称された「仏教」は、けっして「おどろおどろしい」ものではないし、前近代的なものでもない。きわめて理性的な教えといってよいであろう。そんなオーソドックスな「仏教」そして「禪」の立場を考えてみたい。

なお「宗教教育科目」という名称ではあるが、「個人の信仰」の領域にまで踏み込んで信仰を強制するものではない。

講義の内容・  
授業スケジュール

広い意味での「宗教」を考えることから、「仏教」はなにをめぐしているか、「禪」の立場はいかなるものかを、歴史に生きた人々を具体的に挙げつつ見ていきたい。

履修上の留意点

授業には必ず出席すること（出席をとります）。初めの授業で課題図書を出すので、年末にはレポートを提出すること。期末には試験を行い、それらを総合的に評価して成績とする。

教 科 書

必要に応じてプリントを配布したり、参考文献を指示する。課題図書は購入すること。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	<small>いい</small> 飯 <small>つか</small> 塚 <small>ひろ</small> 大 <small>のぶ</small> 展	商 1 必	4

講義のねらい

日本仏教史上にあらわれた個性的な人物に主眼を置いて、その時代的な背景を考えながら、仏教と人との関係を明らかにしたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

日本仏教史の概略を明らかにし、その枠組を設定した上で、個々の仏教者の生き方とその主張を講義する。

履修上の留意点

出席は毎講義とるので、無断欠席をしないこと。やむなく欠席する（した）場合は、事前・事後に欠席届を提出すること。

成績評価の方法

レポート（夏休み後に提出）及び年度末試験で評価するが、出席数を考慮に入れる。

教 科 書

特に指定しない。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	いし 井 しゅう どう 石 井 修 道	商 1 必	4

講義のねらい

「仏教と人間」は、本学の宗教教育科目である。宗教、特に仏教は何を説き、その教えが一人一人とどうかかわるかを学びたい。

仏教の教えを基本に、道元禪師の教えとそれらがどのように関連をもつのか。また、道元禪師は、中国の禪者をどのように取り上げ、自己の主張にどのように継承されているかを具体的に明らかにして行きたい。

特に道元禪師の説かれる「坐禅」は、如何なる特色があるか、それがわれわれの生き方に何を教えているかを述べたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

①宗教と自己との関係。②釈尊の伝記と教え（七回）。③中国禪者の個性と特色（六回）。④日中交流と仏教（三回）。⑤道元の伝記と思想（五回）。⑥坐禅。⑦曹洞宗（二回）。

履修上の留意点

「仏道をなろうとは、自己をなろうなり」（道元）をいかに主体的に考えるかを常に心がけて欲しい。

成績評価の方法

レポート（夏休み後に提出）20点と学年末試験80点満点で評価し、出席数も考慮する。

教科書

鎌田茂雄『仏陀の観たもの』（講談社学術文庫）273円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	かた やま いち ろう 片 山 一 良	商 1 必	4

講義のねらい

人間にとって宗教とは何かを考える。宗教としての仏教とは何かを考える。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は宗教一般について、すなわち宗教と呪術、神話と儀礼、民族宗教と世界宗教などについて講じる。後期は仏教の基本的な教えについて、すなわち縁起と四諦、智慧と慈悲、戒と禅などについて講じる。いずれも現代の我々にある身近な問題の中で取り上げ、考えたい。

履修上の留意点

「人間学」として把握し、学ぶことが望ましい。

成績評価の方法

レポート（夏期）および年度末テストによる。

教科書

とくに使用しない。随時、資料プリントを配布する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
仏教と人間	みね ぎし こう さい 峰 岸 孝 哉	法 A 1 必	4

講義のねらい

人類史で宗教文化を持たなかった民族はないとされる。このことは人間や文化を考える上で非常に重い意味をもつのではなからうか。

さて一口に宗教文化といってもこれは実に様々な要素から成り立っていることがわかる。そしてこれらを整理しどう考えるかについても多くの課題があるのである。

そこでこの「宗教現象」と「宗教学」との関係に注目し、その理論的枠組みを学んでみよう。なぜなら多くの宗教現象の理論的整理には、もっとも有効な枠組みの提示があったからである。

歴史を通じて日本列島には「民俗宗教」が定着した。そして外来宗教であり世界宗教である仏教・キリスト教が伝来したが、実態は日本の仏教であり、キリスト教として定着したのである。このような定着の仕方は、例えば「本地垂迹説」にみられるように「神仏混交」として古くから成立してきたと思われる。こうした現象は、宗教学では「宗教複合」、「シンクレティズム」と呼ばれる。ある宗教学者はこの現象を日本的な特色とみなし、まさに世界の宗教の実験の坩堝であるとするのである。恐らくこうした日本の特色は民俗宗教の性格によるものであろう。

本講では日本人のくらしの中の宗教的行動を通して、そこに見られる宗教的意味について考えたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

まず宗教現象と宗教学の関係に注目し宗教理解の理論的枠組みについて学ぶ。次に宗教と文化の関係について考えてみる。例えば仏教はインドで成立し、中国を経て日本に伝来した。それぞれインド仏教・中国仏教・日本仏教として成立した。つまり日本人のくらしを通じてみられる仏教のことである。

履修上の留意点

日頃とかく無関心になりがちと思われるが、自分のこととしても重要な問題なのではないだろうか。

成績評価の方法

期末試験で評価。

教科書

佐々木宏幹著『聖と呪力の人類学』（講談社学術文庫）960円

参考書等

講義の進行と共に指示。



科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	佐藤秀孝	法 A 1 必	4

講義のねらい

仏教はインドのゴータマ・シッタッタ（釈迦牟尼仏）を開祖とする宗教であり、すでに2500年の歴史を有している。世間一般の仏教に関する理解は、おおむね葬式仏教というイメージが中心であろう。しかし、実際には仏教の思想は生きた人間そのものを見つめるきわめて現代的なものである。仏教が他の諸宗教ときわめて相違する点は、神を持ち出さず、あくまで人間（自己）の苦悩や生死の問題に正面から立ち向かっているところにある。その面で仏教はまさに人間学なのであって、「人（人生）とは如何にあるか」「人（人生）とは如何にあるべきか」を課題にしているわけである。

講義の内容・授業スケジュール

講義では人間学としての仏教の基本的なものの考え方（無常・縁起など）を諸方面から窺い、仏教の現代的意義を探ってみたい。また合わせて本学の建学の理念でもある禅のものの考え方についても、その実践性から禅の人間観・修行観・生活観などの諸方面から説明したい。とくに永平寺を開いた道元は「仏道をならふといふは自己をならふなり」と述べており、自己とは何か、自己そのものを学ぶのが仏道であることを表明している。とかく宗教問題が錯綜している現状であるが、東洋の思想の一つとして、本当の仏教とは何か、禅とは何かを窺ってみたい。

成績評価の方法

年度末試験およびレポート提出などを中心とするが、さらに出席を重視するのでそのつもりで臨んでもらいたい。

教科書

駒澤大学仏教学研究室編『宗教学Ⅰ』（更生社）と同『宗教学Ⅱ』を使用する。

参考書等

奈良康明『仏教と人間』（東京書籍・東書選書）や松本史朗『仏教への道』（東京書籍・東書選書）などが有益であろう。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	岩永正晴	法 A 1 必	4

講義のねらい

曹洞宗によって創立された駒澤大学で学ぶ学生諸君に仏教への関心を持ってもらうことが本講義の目的です。しかし、煩雑な儀礼や慣例・漢文などの語学・特殊な用語・独特の思考法・多量の文献など、諸君から仏教を遠ざける要因は少なくないでしょう。そこで本講義では、その要因のひとつ、仏教で用いる用語の解説に主眼を置きながら、仏教の考え方を紹介していきます。宗教にまつわる問題が取り沙汰される昨今、ひとえに熱狂したり嫌ったりするのではなく、仏教について冷静に考察するための材料が提供できれば、と考えています。

講義の内容・授業スケジュール

原則として毎回ひとつの用語をテーマに定め、解説する。

履修上の留意点

成績評価に際しては、平常点など補助的な評価材料を一切用いないので注意して貰いたい。

成績評価の方法

学年末の試験のみによって成績評価を行う。レポート、出席点等はない。

教科書

講義の進行に随って資料を配布する。

参考書等

平川彰著『仏教入門』（春秋社刊）  
古田紹欽訳注『正法眼蔵随聞記』（角川文庫）。  
その他は講義の中で適宜紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	いし い せい じゆん 石 井 清 純	法 A 1 必	4

講義のねらい	仏教の思想と曹洞宗の教義について解説し、本学の依って立つところを明らかにする。
講義の内容・ 授業スケジュール	種々の経典における仏教の教えと、禅思想の展開について歴史的に概観する。また、鎌倉時代に成立した各宗派の内容を対比的に解説しつつ、現代社会と仏教あるいは宗教の関わりについて問題提起をしてゆきたい。
成績評価の方法	前期終了時にレポートを課す。それと年度末の筆記試験をもって評価を行う。
教科書	適宜プリントを配布する。
参考書等	駒澤大学仏教学研究室編『宗教学Ⅰ』・『宗教学Ⅱ』（更生社）

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	すが わら とし きよ 菅 原 壽 清	政治 1 必	4

講義のねらい	人間の精神世界の根源にあって人びとの生活を支える宗教・仏教文化の理解は、現代社会においても不可欠であると思われまゝ。そこで、本講義では「人間と仏教」というテーマで、人間と宗教・仏教について、その営みをとらえてみたいと思います。 授業は講義形式とし、前半は宗教について学ぶための基礎的な講義を行い、後半では仏陀の教え、その展開や伝播と変容、禅のこころなどについて順次進めて行く予定です。
講義の内容・ 授業スケジュール	<p>&lt;宗教へのアプローチ&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 宗教と宗教学（宗教をとらえる視点）</li> <li>2. 人間と宗教（人間とは何か）</li> <li>3. 宗教学の研究領域（多様なアプローチ）</li> </ol> <p>&lt;宗教の多様性&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>4. さまざまな宗教形態（その多様な形態）</li> <li>5. 宗教の分類方法（現代の分類方法）</li> </ol> <p>&lt;人びとの暮らしと仏教&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>6. 仏陀の教え（仏陀の生涯と教え）</li> <li>7. 仏教の伝播と変容（チベット仏教）</li> <li>8.                          〃                          （中国仏教）</li> <li>9.                          〃                          （日本仏教）</li> <li>10.                         〃                         －禅仏習合と分離－</li> <li>11. 禅のこころ（道元禅師の教え）</li> </ol>
成績評価の方法	試験＋出席＋レポート
教科書	『宗教学ハンドブック』（世界書院）
参考書等	指定なし。授業中に紹介。
その他	授業の方法－講義

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	わた なべ まさ ひで 渡 部 正 英	政治 1 必	4

講義のねらい

宗教教育としての「仏教と人間」であり特定宗教にこだわるものではない。ここでは特に我々日本人にとって馴染み深い仏教に主眼をおき、仏教から見た人々の姿、民衆から見た仏教の立場の両方を視点にいれて考察していく。それは宗教としての仏教を頼りにしている人間の行動とその思いを中心テーマにしていくことである。

講義の内容・授業スケジュール

前期は仏教からの視点で進める。まず、世界宗教としての位置付けから始める。宗教学的立場から、他の諸宗教と比較しながら仏教の特色を考え、ブッダの目指したものを通して、その教えが我々にどのような影響があったかを考える。後期に入っては、民衆の視点で仏教を見ていく。特に仏教儀礼に視点を当てていく。仏教儀礼は現代に生きた宗教の姿である。その中での信仰者、修行者を通して、我々の日常に仏教はどのような立場で接しているのか。また、信仰者としての民衆はなにを考えているのかを研鑽していきたい。さらに民間信仰などの要素を加えた民俗宗教的な立場と仏教儀礼を比較することによって、現代の仏教と人間の関わりを考察していきたい。

履修上の留意点

出席は、たえず注目しチェックする予定。

成績評価の方法

成績は、一年の最終講義日に試験をするほか、途中でレポート等を作成してもらったものを通して評価する。

教科書

水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』（世界書院）2,100円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	す とう ひろ と 須 藤 寛 人	政治 1 必	4

講義のねらい

この講座は政治学科の学生の必修科目です。駒澤大学は曹洞宗という日本仏教の一宗派を母胎にして成り立っています。そこで、本講義では、本大学の建学の理念となっている日本仏教を中心に学び、仏教と人間との関わりについて考えていきたいと思ひます。特に、「仏教」というと、すぐに葬式や墓参りなどが連想されるかもしれませんが、仏教にはそれ以外の面もあることや、特に日本の文化は仏教の影響を多大に受けていることを学んでいきたいと思ひます。

講義の内容・授業スケジュール

この講義では、仏教の歴史（インド～日本）・仏教の思想・仏教の日本の展開・仏教と王権という4点について考えていきたいと思ひます。また、新聞やテレビなどで取り上げられる日本の宗教について解説を行う予定です。特に本講義が政治学科の学生の必修科目であることを考慮し、仏教と王権については、宗教と政治・国家と仏教などといった視座からも分析を行いたいと思ひます。

履修上の留意点

できるだけ遅刻はしないでください。私語は慎んでください。携帯電話・PHSは音がならないようにしてください。

成績評価の方法

夏期レポートと期末試験を中心に、出欠状況とあわせて、総合的に評価します。

教科書

プリントを適宜配布いたします。

参考書等

水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』（世界書院）2,100円

科目名	担当者名	配当学科	単位
仏教と人間	いけだ れんたろう 池田 練太郎	経営1必	4

講義のねらい

駒澤大学は、仏教と曹洞宗立宗の精神を基本的な理念として設立された大学です。そしてこの講座は、入学した全ての学生にその建学の理念を学んでもらおうという趣旨で開講されているものです。授業ではまず第一に仏教についての正しい知識と理解をもつことを目指したいと考えています。次にそれを踏まえて、仏教が現代社会においてどのような役割を果たすことができるか、また人間にとって宗教とはいかなる意味をもつのかなど、さまざまな問題について考えてみたいと思います。

講義の内容・授業スケジュール

初めに、仏教が起こるに至った背景としての古代インドの様相について概観し、その中からどのようにして仏教が登場してきたのかを考えます。次いで、仏教の開祖である釈尊の生涯について説明し、その基本思想を解説します。さらに、世界に展開した仏教の様相について特に日本の仏教を中心に概説します。その後、仏教以外の諸宗教について、仏教との比較において検討していく予定です。また、人間にとって宗教・仏教がどのような意味をもつのかという問題については、つねに考えながら進めていくことにしたいと考えています。

履修上の留意点

欠席・遅刻はしないように。

成績評価の方法

年度末の定期試験、及び出席による平常点によって評価します。

教科書

特に使用しません。必要に応じてプリントを配布します。

科目名	担当者名	配当学科	単位
仏教と人間	はせべ はちろう 長谷部 八郎	経営1必	4

講義のねらい

仏教の教えや我が国の歴史上の主要な仏教者の思想や行動を通して、人間の精神生活に果たす仏教さらには宗教の意義を学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール

前期には、原始仏教段階から大乘仏教にいたる仏教の展開史を、それらの教えの主要な特徴にふれながらたどり、仏教の歴史と現勢を概観する。  
後期には、日本仏教に着目し、空海、道元、日蓮、親鸞ほか、主に平安から鎌倉期にかけての仏教諸宗派の祖師に対する民衆の信仰の姿を浮きぼりにして、仏教と人間・社会との係りを探る。

成績評価の方法

成績評価の仕方は未定だが、授業で1、2回小論文を書いてもらい、評価に盛り込む予定である。

教科書

使用しない。

参考書等

授業の中で、適宜紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
仏教と人間	伊藤隆壽	経営1必	4

講義のねらい

本講座は、建学の理念に基づき、「仏教」や「禅」についての正しい知識を身につけることを目標とする。

講義の内容・授業スケジュール

1. 仏になる教え
2. 中道
3. 八正道
4. 菩薩の道
5. 成仏への道
6. 念仏
7. 唱題
8. 禅
9. 信仰と社会

履修上の留意点

教科書は早めに購入し、前期中に各自通読すること。

成績評価の方法

評価はレポート及び試験によるが、授業への出席状況も考慮するので欠席しないこと。

教科書

松本史朗著『仏教への道』（東京書籍）1,400円を使用する。

参考書等

主要参考書は、水野弘元著『仏教要語の基礎知識』（春秋社）1,600円

科目名	担当者名	配当学科	単位
仏教と人間	四津谷孝道	経営1必	4

講義のねらい

受講生諸君は、今後少なくとも四年間駒澤大学での学生生活において、様々な機会に仏教というものに接することとなるであろう。そのような機会の一つであるこの授業では、仏教についてより多くの知識とより深い関心を持ってもらうことを通して、仏教と自分との接点を探るという営みの端緒を見出してもらい、そして仏教に関して得た知識を通して「宗教」とは何かということにまで心に向けてもらいたい。

講義の内容・授業スケジュール

授業の内容は以下の通りである。まず仏教が発展してきた様相を理解するために、その歴史を概観する。次に、仏教の特徴的な教義を理解するために、重要と思われる「無我」、「縁起」、「空」等のいくつかのキーワードを取り上げ、それらに関する様々な解釈を紹介、検討する。そして、現代に生きる我々と仏教との接点を探ることを目的として、近・現代に起こった諸々な社会問題の中に仏教がどのような影を落とし、或は仏教の側からどのような示唆を与えることができるかを検討してみたい。

成績評価の方法

年度末のレポートによって評価を下す。

参考書等

参考文献等は授業においてその都度言及する。

その他

授業は、原則として講義形式をとる。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間 〔再クラス〕	木 村 誠 治 <small>きむら せいじ</small>	全 学 科	4

講義のねらい

仏教の教えから、生命観や自己存在の意義を確認し、自己自身の生き方を探ることを目標とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

釈尊の生涯とその教えを明らかにして行く。出家に至るまでの課題が一人釈尊に限られるものではなく、生死の課題は人間の実存として関わっていることを学ぶ。成道後に展開された縁起の教えから、心と存在の在りようを学ぶ。

履修上の留意点

静粛を第一とし、雑談は禁止する。教科書は特に用意しないので、講義内容の記録が定期試験の鍵となる。

成績評価の方法

定期試験と出席率による。

教 科 書

なし。

参 考 書 等

授業において紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間 〔再クラス〕	熊 本 英 人 <small>くま もと えい にん</small>	全 学 科	4

講義のねらい

日本における宗教とは何か、仏教を中心に考察する。

講義の内容・  
授業スケジュール

仏教史を概観したうえで、日本の仏教および宗教の現在を考える。  
仏教に限らず、宗教は、社会の変容と相互関係をもって展開してきた。特に、明治維新以後の日本の近代化における仏教の功罪や、第二次世界大戦後の地域社会や家の変容に対して、仏教は何をしてきたかなどについてもみてみたい。

成績評価の方法

筆記試験。随時レポートを課す。

教 科 書

適宜プリントで配布する。

参 考 書 等

池田英俊編『図説日本仏教の歴史 近代』（佼成出版社）1,942円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間 〔再クラス〕	た な か り ょ う し ょ う 田 中 良 昭	全 学 科	4

講義のねらい

本講座は、本学の建学の理念である仏教の教義と曹洞宗立宗の精神について、学生諸君に理解を深めてもらうために開設されたものであり、仏教や曹洞宗の教えが、現代に生きる私達人間にとって、いかなる意味を持ち、いかなる役割を果たすかを中心に検討し考察するものである。

講義の内容・  
授業スケジュール

仏教や曹洞宗学を理解するための前提として、宗教全般に関する考察を第Ⅰ部とし、仏教の基本的立場や教えの特色、その歴史や文化的特質等を第Ⅱ部とし、仏教の実践道として独自の展開をした中国禅や日本の曹洞宗の教えやその特色を第Ⅲ部とし、最後に第Ⅳ部として、仏教や曹洞宗の教えが、現代に生きる私達人間の様々な問題に対して、どのような解答を用意しうるかを考えてみることにしたい。

履修上の留意点

本講座は、他の大学では聞くことのできない本学独自の講座であり、本学の特色を理解する重要な科目である。再クラスという事情もあり、卒業単位を充たす上からも、授業への積極的参加を期待したい。

成績評価の方法

学年末に実施する学年末試験を中心とするが、平常の授業への出席も重視して評価する。

教 科 書

特に指定せず、ノートを使用するので必ず用意していただきたい。必要事項をノートに取った後、その内容についての種々の角度から解説を加え、理解を深めるようにしたい。

参 考 書 等

駒澤大学仏教学部研究室編『宗教学Ⅰ』『宗教学Ⅱ』（更生社）や、水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』（世界書院）等が、世界の宗教、仏教、禅、曹洞宗学の全般について論述しているので便利である。

そ の 他

授業の方法は講義であり、ノートを使用し、必要に応じて内容について詳細な説明を加えていく。特にその時その時に起きる宗教問題についても、取り上げていきたい。



# 選 択 科 目



科目名	担当者名	配当学科	単 位
文化と宗教	はせべ はちろう 長谷部 八 郎	全 学 科 (法学部除く)	4

講義のねらい

本講義は、我が国の近代以降、各時代状況の中で、宗教が社会とどのようにかわり、近・現代の精神文化の形成に影響を及ぼしたかを、仏教を中心にみていく。具体的には、寺院の中でもいわゆる教会・結社組織に焦点を据え、それらが、仏教と民衆をつなぐ接点として果たしてきた役割を探ってみる。仏教諸宗派の中でも教会・結社活動の盛んであった曹洞宗や日蓮宗を軸に講述する。

また、そうした教会・結社と新宗教・新新宗教を比較検討し、両者に対する民衆のニーズとそれに対する対応の仕方の類似点および相違点を明らかにしていきたい。

成績評価の方法

未定である。授業時に1、2回小論文を課し、評価の一部に加える予定である。

教科書

使用しない。

参考書等

授業の中で適宜紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
社会と宗教	いけ がみ よし まさ 池 上 良 正	全 学 科 (法学部除く)	4

講義のねらい

宗教学・宗教社会学などの理論的成果をふまえて、「近代社会と宗教」というテーマを中心に講義する。近代という特異な時代が成立する過程において宗教はどのような関わりをもったのか、様々な問題を抱えた近現代社会のなかで宗教はどのような形態で存続し、またどのような意義や役割を担っているのか、といった問題を考える手がかりを探ってみたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は、宗教が近代社会の形成に果たした役割についての考察からスタートして、世俗化論、私事化論などの検討する。後期は、現代世界における宗教の動態的理解、近代日本の社会変動と民衆宗教の展開、といった問題を考える。近年の精神世界ブームや新宗教の動向などにも触れる予定。

成績評価の方法

年度末に筆記試験。

教科書

特に指定しない。

参考書等

授業中に適宜紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
自然と宗教	お <small>がわ</small> 川 <small>とし</small> 順 <small>ゆき</small> 敬	全学科 (法学部除く)	4

講義のねらい

人間は古来から、自然のいとなみの背後に説明のつかない大きな力を感じ、自然の事物や、自然現象を崇拜の対象としてきたと言われます。それでは、人間は自然の背後にどのような“説明のつかない力”をみたのでしょうか。あるいは、自然を人間とのつながりでどのようにとらえ、考えてきたのでしょうか。

この講義では、宗教と自然との関わりという角度から、これらの問題を考えてゆくことにしたいと思います。

講義の内容・  
授業スケジュール

まず最初に、宗教現象を考えていくための宗教学、宗教人類学のいくつかの基本的な概念を概説、紹介します。その後、山と宗教、海と宗教、森と宗教、また仏教と自然、キリスト教と自然などのテーマを立て、具体的事例をあげながら人間と自然との宗教的な関わりの諸相を紹介していくことにしたいと考えています。また、環境問題に対する仏教やキリスト教、新宗教、あるいは伝統宗教からの発言や取り組みを紹介し、その考え方や今日的評価・議論を概観、紹介する予定です。

成績評価の方法

評価は原則として年度末の筆記試験により行います。なお、夏期休暇前にレポート課題を出しますが、提出は受講者の自由意志とします。成績評価の具体的な方法、年度末試験の方針、レポートの内容、出席等は最初の授業で詳しく説明します。

教科書

原則として教科書は用いません。

参考書等

講義の内容に関連する参考書は適宜紹介します。

科目名	担当者名	配当学科	単位
坐禅（前期）（後期）	木村 誠治・熊本 英人	全学科 （法学部除く）	2

## 講義のねらい

駒澤大学では建学の理念に基づき宗教教育科目が設けられ、その中に「坐禅」の授業があります。本授業は、仏教学部だけではなく広く一般学生に門戸を開き「坐禅」の世界を知ってもらうことを、その目的としています。他大学では経験できない、駒澤ならではの授業が「坐禅」といえるでしょう。坐禅に触れることによって、本学の良さを味わい、学生生活の貴重な体験としてもらいたいと思い、この授業を進めるものです。

今、私たちの回りでは、さまざまな宗教が声高に叫んでいます。反面、多くの人は何を拠り所にしてよいか不安感が募っています。基本的な人生観を学生時代にこそ考え培いたいものです。

坐禅は、決して特殊な精神状態を作るものではありません。姿勢を整え、静けさの中で自己を見つめるのです。初めはごこちないかもしれませんが、何回か経験するうちに静けさに落ちつきを感じることでしよう。

この授業では、初心者にも無理なく坐禅に親しめることに指導のポイントを置き、経験を積む中で、坐禅の静寂な時間に落ちつきと安らぎが感ぜられるよう実習を進めたいと思っています。併せて、坐禅の世界をより深く体得できるように、禅の歴史とその思想にも触れる時間を設けます。禅が作り出したさまざまな文化にも触れるよう進めます。

 講義の内容・  
 授業スケジュール

半期単位ですので、全体で13回ほどの開講数が予定されます。その流れを以下のように進めます。

1～3「坐禅の作法指導」（坐禅堂に即して基本的知識と、坐るに至るまでの作法と修得）

4～13「坐禅実習」（一回の坐禅実習の時間は、初心者にも無理のない程度です。）

（道元禅師の書かれた坐禅の指導書ともいえる『普勸坐禅儀』・『正法眼蔵－坐禅儀』を通して坐禅の本来の姿を学びます。また、禅の世界をより深い理解のため、各祖師方の語録も参求してみたいと思っています。）

## 履修上の留意点

実習をその主なる内容としますので出席を重視します。また、まじめに授業を受けられることを要望します。

## 成績評価の方法

レポート、出席態度、出席数を総合して成績評価とします。

## 教科書

随時、講師より資料をプリントし提供します。

## 参考書等

『坐禅－講本－』（更生社）2,266円





## 2. 教 養 教 育 科 目



## 2. 教養教育科目

### (1) 人文分野

※印の科目は事前登録対象科目ではありません。

文学(1)(2)〔日本文学「古典」〕	〈平野由紀子〉	43
文学(3)(4)〔日本文学「古典」〕	〈伴野英一〉	43
文学(5)〔日本文学「近代」〕	〈川島淳史〉	44
文学(6)〔日本文学「近代」〕	〈川島淳史〉	44
文学(7)〔日本のことば〕	〈須田義治〉	45
文学(8)〔外国文学「アメリカ文学」〕	〈田中保〉	45
文学(9)〔外国文学「フランス文学」〕	〈遠山博雄〉	46
文学(10)〔外国文学「中国文学」〕	〈清水浩子〉	46
文学(11)	〈休講〉	
文学(12)〔日本文学「近代」〕	〈笹瀬王子〉	47
歴史学(1)〔日本中世史〕	〈黒田基樹〉	47
歴史学(2)〔中国古典考古学〕	〈小川誠〉	48
歴史学(3)〔東洋古代史〕	〈小川誠〉	48
歴史学(4)〔西洋近現代史〕	〈渡辺知〉	49
歴史学(5)〔日本近世史〕	〈桜井邦夫〉	49
歴史学(6)〔日本近代史〕	〈立川章次〉	50
芸術学(1)〔日本美術〕	〈松田誠一郎〉	50
芸術学(2)〔西洋美術〕	〈矢野陽子〉	51
芸術学(3)〔音楽〕	〈赤羽由規子〉	51
哲学(1)〔西洋思想の源流〕	〈寺田誠一〉	52
哲学(2)〔西洋思想の源流〕	〈中村友太郎〉	52
哲学(3)〔西洋思想の源流〕	〈河谷淳〉	53
哲学(4)〔近代の人間観と世界観〕	〈古田知章〉	53
哲学(5)〔近代の人間観と世界観〕	〈戸田洋樹〉	54
哲学(6)〔近代の人間観と世界観〕	〈麻生享志〉	55
哲学(7)〔現代文明と人間〕	〈久保陽一〉	56
哲学(8)〔現代文明と人間〕	〈寺田誠一〉	56
哲学(9)〔現代文明と人間〕	〈箭野浩司〉	57
論理学(1)〔科学方法論と現代論理学〕	〈鈴木聡〉	57
論理学(2)(3)(4)(6)〔科学方法論と現代論理学〕	〈箭野浩司・河谷淳・久保陽一〉	58
論理学(5)〔科学方法論と現代論理学〕	〈戸田洋樹〉	58
論理学(7)〔科学方法論と現代論理学〕	〈山口祐弘〉	59
論理学(8)〔科学方法論と現代論理学〕	〈伊古田理〉	60
科学史(1)〔科学と技術〕	〈小宮山隆〉	60
科学史(2)〔近代科学の成立と展開〕	〈小宮山隆〉	61
倫理学(1)〔人間観〕	〈古田知章〉	61
倫理学(2)〔応用倫理学〕	〈黒崎剛〉	62
倫理学(3)〔価値観〕	〈寺田誠一〉	62
倫理学(4)〔応用倫理学〕	〈箭野浩司〉	63
倫理学(5)〔制度とモラル〕	〈久保陽一〉	64
倫理学(6)〔東洋倫理〕	〈末木恭彦〉	65
宗教学(1)〔比較宗教文化〕	〈池上良正〉	65

宗教学(2)〔聖と俗〕	〈田 中 かの子〉	66
宗教学(3)〔思想と儀礼〕	〈小 川 順 敬〉	67
宗教学(4)〔組織と運動〕	〈洗 建〉	68
人文地理学(1)(2)〔風土と文化〕	〈矢 野 陽 子〉	68
人文地理学(3)(4)〔空間と行動〕	〈竹 林 和 彦〉	69
※教育の思想	〈伊 藤 茂 樹〉	70
※教育の思想	〈北 村 三 子〉	70
※教育の思想	〈坂 本 信 昭〉	71
※教育の思想	〈豊 田 千代子〉	72
※教育の思想	〈村 山 輝 吉〉	73
※教育と社会	〈伊 藤 茂 樹〉	73
※教育と社会	〈北 村 三 子〉	74
※教育と社会	〈坂 本 信 昭〉	74
※教育と社会	〈豊 田 千代子〉	75
※教育と社会	〈村 山 輝 吉〉	75
※発達と学習の心理学	〈上 淵 寿〉	76
※発達と学習の心理学	〈大 浜 幾久子〉	77
※発達と学習の心理学	〈川 田 三 夫〉	77
※発達と学習の心理学	〈角 野 善 司〉	78
※カリキュラムと学習	〈上 淵 寿〉	79
※カリキュラムと学習	〈大 浜 幾久子〉	80
※カリキュラムと学習	〈川 田 三 夫〉	80
※カリキュラムと学習	〈角 野 善 司〉	81

## (2) 社会分野

社会学(1)〔現代社会を考える〕〈呉 炳 三〉	85
社会学(2)〔現代社会を考える〕〈橋 爪 敏〉	85
社会学(3)〔現代文化を考える〕〈橋 爪 敏〉	86
社会学(4)〔現代文化を考える〕〈呉 炳 三〉	86
社会学(5)〔社会生活を考える〕〈小 畑 和〉	87
社会学(6)〔社会生活を考える〕〈橋 爪 敏〉	88
統計学(1)〔社会現象の統計的分析〕〈稲 葉 敏 夫〉	88
統計学(2)〔社会現象の統計的決定〕〈日 下 泰 夫〉	89
文化人類学(1)〔文化と人間〕〈佐 藤 憲 昭〉	90
文化人類学(2)(3)〔文化と人間〕〈藤 崎 康 彦〉	91
文化人類学(4)〔諸民族とコスモロジー〕〈杉 井 純 一〉	92
文化人類学(5)(6)〔諸民族とコスモロジー〕〈鈴 木 一 馨〉	93
文化人類学(7)〔社会変化と価値観〕〈小 川 順 敬〉	94
文化人類学(8)(9)〔社会変化と価値観〕〈内 山 明 子〉	94
法学・憲法(1)〔法と社会生活〕〈長谷川 日出世〉	95
法学・憲法(2)(3)〔法と社会生活〕〈和 知 恵 一〉	96
法学・憲法(4)〔法と社会生活〕〈鷄 徳 啓 登〉	97
法学・憲法(5)〔法と権利〕〈和 知 恵 一〉	98
法学・憲法(6)(9)〔法と国家〕〈佐 藤 多 美 夫〉	99
法学・憲法(7)(8)〔法と国家〕〈新 田 浩 司〉	100
法学・憲法(10)〔法と国家〕〈織 田 晃 子〉	101
法学・憲法(11)〔法と権利〕〈茂 野 隆 晴〉	102
法学・憲法(12)〔法と権利〕—夏季集中—〈西 修〉	103
政治学(1)〔社会生活とデモクラシー〕〈早 川 純 貴〉	104
政治学(2)〔政治システムと政治参加〕〈中 野 裕 二〉	105
政治学(3)〔国際社会と日本〕〈横 田 匡 紀〉	106
経済学(1)〔現代社会と市場経済〕〈畠 中 貴〉	107
経済学(2)〔現代経済と人間〕〈瀬 戸 岡 紘〉	108
経済学(3)(4)〔現代経済理解へのガイド〕〈橋 本 泰 明〉	109
社会科学論〔社会認識の思想〕〈大 石 雄 爾〉	110
教育学〔デス・エデュケーション〕〈柳 堀 素 雅 子〉	111
教育心理〔大学生の心理—教育臨床心理学の立場から—〕〈野 中 弘 敏〉	112

### (3) 自然分野

生物学(1)(2)〔生態と進化〕〈清水 善和〉	115
生物学(3)〔生態と環境〕〈中村 敏枝〉	117
地球科学(1)〔変動帯としての日本列島〕〈藤井 享〉	118
地球科学(2)(3)〔古環境の復元〕〈猪郷 久義〉	119
地球科学(4)〔古環境の復元〕〈前期：島田耕史 後期：山縣 毅〉	120
地球科学(5)(6)〔自然景観の成り立ち〕〈市川 清士〉	121
自然環境論(1)〔環境と保全〕〈前期：川辺文久 後期：山縣 毅〉	122
自然環境論(2)(3)(4)〔生命と環境〕〈持丸 真里〉	123
自然環境論(5)〔環境と保全〕〈澤口 隆〉	123
自然環境論(6)(7)〔環境と保全〕〈古藤田 一雄〉	124
自然環境論(8)(9)(10)〔自然史と環境〕〈藤井 享〉	125
自然誌(1)(2)〔現代の自然像〕〈清水 善和・篠原 正雄・持丸 真里・山縣 毅〉	126
数学(1)〔微積分学入門〕〈長坂 浩史〉	127
数学(2)〔線型代数学入門〕〈長坂 浩史〉	127
数学(3)〔現代数学入門〕〈福田 賢一〉	128
情報数学〔情報と論理〕〈高橋 一嘉〉	128
物理学(1)(2)〔光と物質〕〈篠原 正雄〉	129
化学(1)〔物質の変化〕〈休 講〉	
化学(2)〔衣食住の化学〕〈持丸 真里〉	130
宇宙科学(1)(2)〔星と銀河〕〈篠原 正雄〉	131
コンピュータ基礎(1)(6)〔コンピュータの実際〕〈三好 重明〉	131
コンピュータ基礎(2)(7)(27)(28)〔コンピュータの実際〕〈山本 博信〉	132
コンピュータ基礎(3)(8)〔コンピュータの実際〕〈小川 健次郎〉	132
コンピュータ基礎(4)(9)〔コンピュータの実際〕〈小沢 誠〉	133
コンピュータ基礎(5)(10)〔コンピュータの実際〕〈竹田 洋一〉	133
コンピュータ基礎(11)(15)〔コンピュータの実際〕-夏季集中-〈竹田 洋一〉	134
コンピュータ基礎(12)(16)〔コンピュータの実際〕-夏季集中-〈小沢 誠〉	136
コンピュータ基礎(13)(17)〔コンピュータの実際〕-夏季集中-〈本橋 友江〉	137
コンピュータ基礎(14)(18)(19)(23)〔コンピュータの実際〕-夏季集中-〈長坂 浩史〉	138
コンピュータ基礎(20)(24)〔コンピュータの実際〕-夏季集中-〈高橋 一嘉〉	140
コンピュータ基礎(21)(25)〔コンピュータの実際〕-夏季集中-〈元木 光雄〉	141
コンピュータ基礎(22)〔コンピュータの実際〕-夏季集中-〈小川 健次郎〉	142
コンピュータ基礎(26)〔コンピュータの実際〕-夏季集中-〈山本 博信〉	143
コンピュータ応用(1)(2)〔コンピュータの原理〕〈今泉 淳〉	144
人類学(1)(2)〔人類の進化〕〈遠藤 萬里〉	145
心理学(1)〔ヒューマン・ウォッチング〕〈高橋 良博〉	145
心理学(2)〔ヒューマン・ウォッチング〕〈横山 剛〉	146
心理学(3)(4)〔ヒューマン・ウォッチング〕〈山岸 直基〉	146
心理学(5)(7)〔人間関係を考える〕〈高橋 良博〉	147
心理学(6)〔人間関係を考える〕〈鈴木 順一〉	147
心理学(8)〔人間関係を考える〕〈加藤 博己〉	148
心理学(9)〔心を科学する〕〈高橋 良博〉	148
心理学(10)〔心を科学する〕〈堀内 正彦〉	149
心理学(11)〔心を科学する〕〈中丸 茂〉	150
心理学(12)〔心を科学する〕-夏季集中-〈堀内 正彦〉	151

## (4) 総合分野

総合Ⅰ(1)〔仏教と自然〕	〈 休 講 〉	
総合Ⅱ(1)〔 旅 〕	〈前期：竹内 啓一 後期：桜井 邦夫〉	155
総合Ⅱ(2)〔自然観察入門－富浦をめぐる人と自然〕	〈清水善和・漆原和子・小高昭一・篠原正雄・ 橋詰直道・藤井 享・持丸真理・柳澤紀夫〉	156
総合Ⅲ(1)〔人権と社会問題〕	〈ピアス, D.M.〉	157
総合Ⅲ(2)〔欧米の教育と日本の教育〕	〈岡 崎 寿一郎〉	157
総合Ⅲ(3)〔ドイツ文化論〕	〈柴 野 博 子〉	158
総合Ⅳ(1)〔低徊的日本語講座－上代から現代へ〕	〈岸 本 茂 和〉	159
総合Ⅳ(2)〔アメリカの黒人問題〕	〈 休 講 〉	
総合Ⅳ(3)〔ポスト・モダンの世界〕	〈丸 小 哲 雄〉	160
総合Ⅴ(1)〔イギリス文化探訪〕	〈川 股 陽太郎〉	161
総合Ⅵ(1)〔民族とは何か〕	〈大 野 祐 二〉	162
総合Ⅵ(2)〔イスラム〕	〈吉 田 京 子〉	162
総合Ⅵ(3)〔フェミニズム・ジェンダー〕	〈早 川 紀 代〉	163
総合Ⅶ(1)〔トラブルと法的解決〕	〈北野かほる・小木曾 綾・王 志安・ 佐藤多美夫・塩入みほも・西 修〉	164
総合Ⅶ(2)〔都 市 論〕	〈早川 純貴・浦田 早苗・牛島 千尋・ 中野 裕二・保坂 尚郎・三竹 直哉〉	165
総合Ⅷ	〈 休 講 〉	





# (1) 人 文 分 野



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
文 学 (1) (2) 〔日本文学「古典」〕	ひらの 野 由 紀 子	全 学 科	4

## 講義のねらい

日本経済の成長により、国際社会に果たす日本の役割はますます大きくなってきている。このような現代において、真の国際人であるためには、自国の文化や歴史を知る必要がある。そこで、日本語の歴史を知るとともに、日本文学の原点とも言える万葉集をよみ、文学と社会との関わりについて考える。

 講義の内容・  
 授業スケジュール

この授業では、文学の発生の問題や日本語の表記の歴史を学び、万葉集の歌をよむことによるその歴史的背景を知る。具体的には、前期万葉の歌をとりあげる。万葉前期は、大化の改新や齊明天皇の百濟救援、壬申の乱など、激動の時代を経て、律令国家体制の確立された時代である。才媛額田王や歌聖柿本人麻呂などが活躍し、古代の歌謡からみずみずしい万葉の歌が生まれ出て、人麻呂によってひとつの完成をみた時代でもあった。歌の舞台は主に宮廷を中心とし、歌は歴史と密接に関わりながら存在した。前期万葉をよむことは、古代史を読むことでもある。できれば後期万葉の歌にも触れて、万葉の時代に生きた人々の考え方を学んでみたい。

## 履修上の留意点

教場において指示する。

## 成績評価の方法

教場において指示する。

## 教 科 書

小野寛著『新選万葉集抄』（笠間書院）

## 参 考 書 等

金井清一・小野寛編『年表資料上代文学史』（笠間書院）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
文 学 (3) (4) 〔日本文学「古典」〕	ばん の ひで かず 伴 野 英 一	全 学 科	4

 講義の内容・  
 授業スケジュール

いわゆる文運東漸期前後から、洒落本を中心として近世戯作文芸を概観する。実際に作品を読むことで、文芸における「滑稽」がどのように表現されるのかを考察する。また、当時の風俗など、作品成立の時代的背景についても適宜触れてゆく。

## 履修上の留意点

欠席が三分の一に達した場合は単位不認定となる。

## 成績評価の方法

年度末の定期試験を主とし、出席状況、受講態度を総合的に評価する。

## 教 科 書

必要に応じてプリントを配布する。

## 参 考 書 等

その都度、講義中に指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
文 学 (5) 〔日本文学「近代」〕	かわしまあつし 川 島 淳 史	全 学 科	4

講義のねらい

日本の近代文学はどのように成立し、発展していったのか。明治から大正初めにかけての時代状況を見据えつつ、近代文学そのものの意義について考えていきたい。

講義の内容・  
 授業スケジュール

今年度は日清戦争前後から大逆事件前後までの文壇の動向を中心に考察していきたい。この時期、日本は政府の主導により積極的に近代化を推進し、西洋の原理・思想・文明を摂取して、国民国家を形成していった。しかし、その性急な近代化は他方でさまざまな社会問題を引き起こす原因ともなったのである。そのような時代状況のなかで、文学者たちはそれをどのように見つめ、作品に書きあらわしていったのか。森鷗外、北村透谷、泉鏡花、川上眉山、広津柳浪、内田魯庵などの作品を通して「日本の近代」の諸問題を検討していきたいと思う。

履修上の留意点

この講義では可能な限り多くの作品を取り上げたいと考えている。当然のことながら、予告された作品は事前に読んでおき、受講する際は必ず携行してこること。また、受講後は各自紹介された文献を探し、レポート作成の準備をしておくことが必要。

成績評価の方法

講義で提示した課題を各自が考察し、レポートを作成する。三回ないし四回のレポートの内容によって評価する。期日を過ぎてしまった場合は受け取らないので注意すること。

教 科 書

詳しくは最初の時間に指示する。また、必要に応じてプリントを配布する。

参 考 書 等

その都度、講義の中で指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
文 学 (6) 〔日本文学「近代」〕	かわしまあつし 川 島 淳 史	全 学 科	4

講義のねらい

文学テキストを読み解くためには、どのような方法があるのか。近年の語り論や読者論、フェミニズム批評などの方法と成果を紹介しながら、それらの理論を応用して文学テキストの新たな読みの可能性を模索する。

講義の内容・  
 授業スケジュール

今年度は谷崎潤一郎が大正から昭和にかけて発表した作品を取り上げる。谷崎の小説には矛盾や空白などが周到に設けられており、物語事実は巧みに隠蔽されてしまっている。しかも「読者」は語り手の話術によって、知らず知らず一定の読みの方向へ誘導されてしまっているのである。この講義では、その語りの構造を分析し、従来の制度化された読みの再検討を試みたい。また、当時のモダニズムの動向についても言及する予定である。

履修上の留意点

この講義では可能な限り多くの作品を取り上げたいと考えている。当然のことながら、予告された作品は事前に読んでおき、受講する際は必ず携行してこること。また、受講後は各自紹介された文献を探し、レポート作成の準備をしておくことが必要。

成績評価の方法

講義で提示した課題を各自が考察し、レポートを作成する。三回ないし四回のレポートの内容によって評価する。期日を過ぎてしまった場合は受け取らないので注意すること。

教 科 書

詳しくは最初の時間に指示するが、現在予定している作品は次の通り。受講希望者は早めに入手しておくこと。

- 『痴人の愛』（新潮文庫）
- 『蘆刈・正』（中公文庫）
- 『吉野葛・盲目物語』（新潮文庫）
- 『春琴抄』（新潮文庫）
- 『細雪（全）』（中公文庫）
- 『鍵・瘋癲老人日記』（新潮文庫）

参 考 書 等

その都度、講義の中で指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
文学 (7) 〔日本のことば〕	須田 義治	全学科	4

講義のねらい

日本人として日本語で言語生活をするうえで知っておくべき、日本語についての基礎的な知識を身につけるようにする。また、一般言語学の観点から日本語をみることによって外国語や言語一般に対する理解を、より深めることができるようにする。  
内容は、文法論を中心として、音韻論や語彙論など、日本語学の基礎的な領域をあつかう。

科目名	担当者名	配当学科	単位
文学 (8) 〔外国文学「アメリカ文学」〕	田中 保	全学科	4

講義のねらい

アメリカ文学の歴史は極めて浅い。アメリカ文学の主潮を辿りながら、主要な作家とその代表作品を取り上げ講義する。

講義の内容・授業スケジュール

前期は講義形式でアメリカ文学を概観し、受講者各自で興味ある作家を2人選び、それらの作家の作品を自由にそれぞれ1編選んで読んで、その作家紹介と作品の内容・主題についてレポートを提出してもらう。  
後期は受講者各自が主要作品一覧表から関心をもつ作家を1人選び、その作家の作品を読むグループを編成して、グループ発表形式で授業を行います。

履修上の留意点

教養教育科目ですので、作品はすべて翻訳本で読んでもらいますが、アメリカ文学にいささかでも関心のある学生の受講を希望します。

成績評価の方法

レポート・発表・出席等を総合的に評価する。

教科書

教科書は用いません。

参考書等

参考となる書籍については、適宜指示します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
文 学 (9) 〔外国文学「フランス文学」〕	とお やま ひろ お 遠 山 博 雄	全 学 科	4

講義のねらい

19世紀、特にその後半から世紀末にかけてのフランス文学（の一部）についてお話します。社会の大きな変化の中で、その動きや風俗を写しとる作品よりは、それらを意識した上で、同時代の社会に対する批判精神に根ざしつつ、想像力や夢の世界に昇華していった作品を主に取り扱います。必然的に文学に限らず、演劇、美術、音楽のような他の芸術ジャンルにも対象範囲を拡げることになるでしょう。

履修上の留意点

私語をする学生、遅刻して入ってきた上に友人に大声であいさつしたり、個人的なことを話しかけたりするような学生は退席させます。出席は一切とりませんし、何よりも単位の取得と出席との間には何の関係もありませんので、聞きたくない学生ははじめから出席しないでください。

成績評価の方法

成績は2回のレポートのみによって評価します。ただし既存の刊行物をまるうつししたり、授業のテーマと無関係に作成されたレポートには零点をつけます。

教 科 書

教材には適宜にプリントを用意します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
文 学 (10) 〔外国文学「中国文学」〕	し みず ひろ こ 清 水 浩 子	全 学 科	4

講義のねらい

中国の伝記や神話がどのようにしてできたか等を知る。

講義の内容・  
授業スケジュール

テキストを講読し、解説を加える。

履修上の留意点

積極的に授業に取り組んで欲しい。

教 科 書

中村璋八・清水浩子著『風俗通義』（明德出版社）

科目名	担当者名	配当学科	単 位
文 学 (12) 〔日本文学「近代」〕	ささ せ おう 笹 瀬 王 子	全 学 科	4

講義のねらい

あらゆる面において国際化が唱えられる現代、とかく軽視されがちなのが自国の文化や歴史であるといわれる。実際、私達の関心は海外留学や外国語の修得といった眼に見える形での直接的なものに向けられる傾向がある。しかし、自国のそれらに通ずることなく、異文化に対する理解や真の国際化などは到底不可能であるに違いない。最低限、現代の我々を、我々たらしめているところの《近代》の意味を自ら検証する必要がある。その観点から、私達にとってもっとも近い存在である日本の近代文学の作品に直接ふれ、考えることは大きな意義があると思われる。

講義の内容・  
授業スケジュール

講義では、近代文学の内、特に明治期の文学に焦点を絞り、先人達の遺した作品を通して日本の《近代》をあらためて考えてみたい。各作品の発表年にしたがって、講義を進めることで文芸思潮史及び近代日本人の精神史の面からも考察してみたい。講義で扱う作品は、誰もが一度は耳にしたことのある作家の代表作ばかりである。未だ読んだことのない人は、これを機会に読むことで名作と出会う楽しさ、喜びを知る契機として欲しい。対象予定の作家は、坪内逍遙、二葉亭四迷、尾崎紅葉、幸田露伴、樋口一葉、泉鏡花、島崎藤村、田山花袋、夏目漱石、森鷗外、永井荷風、谷崎潤一郎などである。

履修上の留意点

受講前にあらかじめ対象作品を読み、問題意識をもって講義にのぞむこと。

成績評価の方法

レポート、試験、平常点を総合的に評価する。

教 科 書

平林文雄他編『近代の文学』（笠間書院）1,442円、及び教場にて適宜配布するプリント。

参 考 書 等

その都度紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
歴 史 学 (1) 〔日本中世史〕	くろ だ もと き 黒 田 基 樹	全 学 科	4

講義のねらい

日本の中世がどのような時代であったのか、中世社会はどのような社会であったのか、その特質と歴史的段階の把握をはかる。同時に、それを通じて、我々が生きている現代社会の特質と歴史的段階についての認識を深める。

講義の内容・  
授業スケジュール

中世を通じての社会状況を踏まえたうえで、特に中世後期を中心にして、村落と百姓の実態、大名・領主と村落・百姓との関係の在り方について追究する。それをもとに、戦国大名・近世統一政権の成立と展開について論究していく。

成績評価の方法

平常点と学年末試験の結果を勘案して評価する。

参 考 書 等

藤木久志『雑兵たちの戦場』（朝日新聞社）・同『戦国の村を行く』（朝日選書）

そ の 他

授業は講義形式。



科目名	担当者名	配当学科	単 位
歴史学 (2) 〔中国古典考古学〕	小川 誠	全学科	4

講義のねらい

考古資料を通じて中国古代（殷～秦漢）の歴史の流れを大観する。講義では、出土文物それ自体を探求すると同時に、当時の社会においてそれらがもっていた意味を常に意識しながら話を進めていく。したがって、「ものからみた中国古代の歴史」といった内容になるであろう。

講義の内容・  
授業スケジュール

1. 中国入門（中国の地理と歴史）
2. 中国考古学入門（中国考古の旅）
3. 殷王朝の歴史と考古
4. 昨今の長江文明論によせて
5. 春秋戦国時代の歴史と考古
6. 秦漢時代の歴史と考古

以上のような内容で講義を行なう。映像資料等を適宜用いて、わかりやすく解説していきたい。

履修上の留意点

中国古代史に興味のある者の参加を望む。

成績評価の方法

前期、後期、各1回行なう試験で決定する。

教科書・  
参考書等

教科書、参考書等は使用せず、必要に応じて資料を配布する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
歴史学 (3) 〔東洋古代史〕	小川 誠	全学科	4

講義のねらい

古代東アジア世界の歴史を講じる。そこでは、いわゆる通史ではなく、アジア全体を視野に入れた交流の視点から、中国を中心とする東アジアの世界像を浮き上がらせてみたい。講義を通じて、アジアに関する基礎知識が身に付くように配慮していくつもりである。

講義の内容・  
授業スケジュール

1. アジア入門（アジアの構造と歴史）
  2. アジアを取り巻く文明論
  3. 中国と東アジア世界
  4. 中国と北アジア世界
  5. 中国と西アジア世界
  6. 日中交流小史（アジアのなかの日本）
- 以上のような内容で講義を行なう。

履修上の留意点

アジア世界に興味のある者の参加を望む。

成績評価の方法

前期、後期、各1回行なう試験で決定する。

教科書・  
参考書等

教科書、参考書等は使用せず、必要に応じて資料を配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
歴 史 学 (4) 〔西洋近現代史〕	わた なべ 渡 辺 ちか 知	全 学 科	4

## 講義のねらい

ヨーロッパの近現代の歩みを世界システム論の観点から見て行くこととします。ただ、過去の事実の確認にとどまらず、それがなぜ起きたのか、又、過去の出来事が現在の社会にいかに関わりつづいたのか、あるいは、一地域の動向がその他の地域の動向といかに関わりつづいているのかといった点に力点を置きつつ、歴史学における多様な捉え方を合わせて提示できればと希望しています。

 講義の内容・  
 授業スケジュール

ヨーロッパ諸国が15世紀頃より積極的にヨーロッパ外に進出した結果、ヨーロッパとアフリカ大陸、アメリカ大陸を結ぶ大西洋システムが成立しました。このシステムは、18世紀の末から19世紀初にかけておきた一連の事件(アメリカの独立、産業革命、フランス革命、ハイチ革命など)を通じて、世界へと拡大していきます。授業ではその過程を追いつつ、その意味を考えていくこととします。

## 成績評価の方法

講義の区切りに提出してもらう講義内容をまとめたミニレポートを平常点とし、学年末の試験と総合して評価します。

## 教 科 書

使用しません。

## 参 考 書 等

講義中に随時、紹介します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
歴 史 学 (5) 〔日本近世史〕	さくら い くに お 桜 井 邦 夫	全 学 科	4

## 講義のねらい

近世交通史を中心に講義する。街道・宿場の役割や実態、庶民の旅の実情などから近世の社会を見ることにする。

## 成績評価の方法

学年末試験・レポート等で総合的に評価する。

## 教 科 書

使用しない。随時プリントを配布する (B4版)。

## 参 考 書 等

講義中に随時紹介する。

## そ の 他

必要に応じ、スライド等を用いる。

科目名	担当者名	配当学科	単位
歴史学 (6) 〔日本近代史〕	松川章次 <small>まつかわ しょうじ</small>	全学科	4

- 講義のねらい** 日本史の流れを概観し、幕末から維新时期にかけての過程を考察する。  
 幕末のわが国は、国内的には商品経済の流通により、封建制が内部矛盾を露呈し、崩壊への兆が、その一方、対外的には欧米列強の外圧に遭遇し、国家存亡の危機に直面したのである。幕末から明治初期にかけての人々は、この恐るべき外圧を契機として、みごと新国家の創造に成功し、近代日本の今日への基礎を築いたのである。このことに留意して新しく維新史を学びたい。
- 成績評価の方法** 定期試験と出席日数により総合的に評価する。
- 参考書等** 尾佐竹猛著『幕末遣外使節物語』(講談社学術文庫) 860円

科目名	担当者名	配当学科	単位
芸術学 (1) 〔日本美術〕	松田誠一郎 <small>まつだ せいいちろう</small>	全学科	4

- 講義のねらい** 飛鳥時代〔538～710〕から天平時代〔710～784〕にいたる仏教彫塑の歴史を詳しく講義する。講義では、関連史料を講読して、作品が造られた歴史的背景をたどる一方、時代ごとの表現や技法の特徴を指摘し、その歴史の変遷や研究上の問題点を説明する。また、中国や朝鮮半島の作品との比較を通して、日本的な美意識の問題にも論及する。
- 講義の内容・授業スケジュール**
- |                          |                       |
|--------------------------|-----------------------|
| <b>【前期】</b>              | <b>【後期】</b>           |
| 第1回 ガイダンス                | 第1～2回 6. 法隆寺五重塔の塑像    |
| 第2～3回 1. 法隆寺金堂の釈迦三尊像     | 第3～4回 7. 興福寺の十羅漢・八部衆像 |
| 第4～5回 2. 救世観音像と百済観音像     | 第5～6回 8. 東大寺法華堂の乾漆像   |
| 第6～7回 3. 法隆寺再建期の童顔童形像    | 第7～8回 9. 東大寺・新薬師寺の塑像  |
| 第8～10回 4. 広隆寺と中宮寺の半跏思惟像  | 第9～10回 10. 唐招提寺金堂の仏像  |
| 第11～12回 5. 興福寺仏頭と薬師寺金堂本尊 | 第11～12回 11. 唐招提寺の木彫像  |
| 第13～15回 進度調整のための予備日      | 第13～15回 進度調整のための予備日   |
- 履修上の留意点** 仏像の本当のよさは、スライドを見ているだけではわからない。教室で講義を受けるだけでなく、できるだけ履修期間中に東京国立博物館の法隆寺宝物室や奈良・京都の古寺を訪れて、仏像に接する機会を積極的につくるように努力すること。
- 成績評価の方法** 前期末と後期末に筆記試験を実施し、その単純平均によって厳密に評価する。
- 教科書** 水野敬三著『奈良・京都の古寺めぐり－仏像の見かた－』(岩波書店) 1985年
- その他** 毎回スライドを使用する。参考文献については、講義ごと指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
芸術学 (2) 〔西洋美術〕	矢野陽子	全学科	4

講義のねらい

ルネサンスから近代にいたるまでの西洋美術の主要な流れを理解することを目的とする。美術作品の注文主や享受層、芸術家の社会的地位、美術に関する理論などさまざまな観点から西洋美術を考察する。

講義の内容・授業スケジュール

最初に芸術学とはどういう学問かについて話をし、それから時代を追って美術の流れをみていく。前期は15・16世紀を、後期は17～19世紀初頭までを扱う予定である。必要に応じて古代ギリシャ・ローマや中世を振り返り、また絵画だけでなく建築や彫刻工芸にも触れたいと考えている。

履修上の留意点

芸術学を学ぶということは、美術作品をただ好き嫌いの感情で眺めることとは異なることに留意してほしい。

成績評価の方法

前期のレポート課題と後期の定期試験を合わせて評価する予定。

教科書

高階秀爾監修『カラー版 西洋美術史』（美術出版社）1,900円

その他

授業ではスライドを使用する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
芸術学 (3) 〔音楽〕	あかばゆきこ 赤羽由規子	全学科	4

講義のねらい

前期 民族音楽学 — 日本人の伝統的な音感覚について考えていく。焼き芋屋さんの売り声や子ども遊びの歌から芸術音楽にまで共通する日本のメロディーについて考察し、それらと外国の歌との共通性、異質性について具体的に音を聴きながら学び、音楽とは何かを考えていきたい。

後期 20世紀と音楽 — 20世紀における音楽に関する様々な新しい動きを追って行き、「ポスト・モダン」といわれる今日の音楽の在り方について考えて行く。音や映像を用いて、わかりやすく進めて行くつもりである。

履修上の留意点

第一回目にオリエンテーションを行うので必ず出席すること。

成績評価の方法

夏期レポートと学年末試験で採点する。

教科書

印牧由規子著『現代からの音楽史』（公論社）2,700円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
哲 学 (1) 〔西洋思想の源流〕	寺 田 誠 一	全 学 科	4

講義のねらい

西洋思想は紀元前6世紀の古代ギリシアにおける変貌以来、世界全体へと力を及ぼすことのできる知の形態を発展させ続けてきた。とりわけ近代以降はその影響力は圧倒的であり、我々日本人も19世紀以来、西洋思想の受容と摂取のもとに生活を営んでいる。日本の近代化の初期に西洋思想と接触した夏目漱石や森鷗外などの目に驚異と映ったものが、今日我々の思考の基盤を形成している。したがって、西洋思想はもちろん西洋のものではあるが、そのような地理的限定を消去するという特殊性を持っている。授業では、このようなユニークな思考様式を形成したものは何かということとその起源に遡って考える。

成績評価の方法

中間試験と期末試験、レポート等で評価する。

教 科 書

開講時に指示する。

参 考 書 等

その都度紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
哲 学 (2) 〔西洋思想の源流〕	中 村 友 太 郎	全 学 科	4

講義のねらい

主として、西洋思想の源流であるヘレニズムとヘブライズムをその哲学的原理に関して学ぶ。紀元前6世紀頃に登場した古代ギリシア哲学では人間と神々が「自然」に包摂され共存調和するものとして、また「自然」は永遠に回帰するものとして捉えられていたのに対し、ユダヤ教を母体にして1世紀頃に成立したキリスト教では人間と自然は主なる「神」の意志に服すべきものであり、創造と終末によって限られた歴史意識のうちで捉えられる等、両思潮には互いに異なる考え方が含まれる。中世以降、近現代にいたる西洋思想の歴史は、両者の総合や対立あるいは復興によって展開されてきたと見られ、両者は文字どおり西洋思想の源流をなしている。しかも近現代の西洋思想が現今の文明世界を規定していることは否めない事実であるから、両思想を学ぶことによって、同時に我々が現代に生きていく上で何らかの大きな示唆を得ることができよう。

講義の内容・授業スケジュール

本講義では、以下の内容を順次取り上げる。①古代ギリシア哲学（ソクラテス以前の哲学、ソクラテス・プラトン・アリストテレス、古代末期の人生論）②キリスト教思想（ユダヤ教とキリスト教、教父哲学とスコラ哲学）③近現代の哲学への影響史

履修上の留意点

哲学・宗教に限らず、広く古典文学にも親しむよう心がけたい。

成績評価の方法

中間試験と期末試験、レポート等で評価する。

教 科 書

開講時に指定する。

参 考 書 等

講義の際にその都度紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
哲学 (3) 〔西洋思想の源流〕	かわ 谷 淳 <small>かわ たに あつし</small>	全 学 科	4

講義のねらい

この授業ではギリシア哲学（古代哲学）とキリスト教哲学（中世哲学）とを主に扱う。これらふたつの哲学思想は西洋思想の二大源流に対応するものであり、それぞれは知と信という対立のもとに理解することができよう。しかしながら、ふたつの源流は不連続と同時に連続性という側面も併せ持ち、複雑に分岐・合流を繰り返しながら近現代の思想へと流れ込んでいる。そうだとすれば、現代の私たちが古代・中世哲学について考えるということは現代哲学の一形態であると言ってもよいであろう。

講義の内容・  
授業スケジュール

講義では次のような内容を取り扱う。  
①ギリシア哲学（ソクラテス以前・ソクラテス・プラトン・アリストテレス）  
②キリスト教哲学（教父哲学、スコラ哲学）  
③近代哲学（デカルト、ロック、カント）

成績評価の方法

中間・期末試験、レポート、出欠による総合評価。

教 科 書

K.リーゼンフーパー『西洋古代・中世哲学史』（平凡社）

科目名	担当者名	配当学科	単 位
哲学 (4) 〔近代の人間観と世界観〕	ふる 田 知 章 <small>ふる た とも あき</small>	全 学 科	4

講義のねらい

現代に生きる我々は、いろいろな場面で西洋的なものに直面し、また、我々自身、知らず知らずのうちに西洋的な人間観・世界観に基づいて判断あるいは行動していることが多い。そして、この西洋的なものは、古代ギリシア以来の伝統のもとに近代ヨーロッパにおいて現れた人間観・世界観に強く影響を受けている。したがって、西洋的なものの理解のためにも、また、現代に生きる我々の自己理解のためにも、近代ヨーロッパの人間観・世界観がどのような伝統と時代意識のもとに形成され、また、いかなる形で現代社会へと流れ込んでいるのかを学ぶことは有意義であると考えられる。

講義の内容・  
授業スケジュール

教科書やプリントを利用しながら、以下の内容を取り上げる。

A. 近代の人間観・世界観の源流

1. 古代ギリシアの思想
2. キリスト教思想と中世の哲学
3. 中世から近世への連続と変動

B. 近世・近代の人間観・世界観

1. ルネサンスから近世の思想
2. 18世紀、19世紀の思想
3. 現代の状況

成績評価の方法

中間試験と期末試験、レポート等で評価する。

教 科 書

開講時に指定する。

参 考 書 等

講義の際にその都度紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
哲 学 (5) 〔近代の人間観と世界観〕	と だ ひろ き 戸 田 洋 樹	全 学 科	4

講義のねらい

私たちは日常、自分の世界観・人間観について、特に詮索することはないが、多少なりとも反省してみると、それが時代の常識からそれほど隔たっていないことが分かる。私たちは知らず知らずのうちに常識というものを自分の考え方の基準や行動の指針として受け容れているのである。

本講義では、常識の背景となっていたり、既成の常識を批判することによって新たな常識を生み出してきた思想の歴史について、欧米の世界観・人間観を中心に概観する。

講義の内容・  
授業スケジュール

1. 古代ギリシアの世界観・人間観
2. ヘレニズム・ローマ時代の世界観・人間観
3. 中世の世界観・人間観
4. ルネサンスの世界観・人間観
5. 17世紀の世界観・人間観
6. 18世紀の世界観・人間観
7. 19世紀の世界観・人間観
8. 20世紀の世界観・人間観

成績評価の方法

前期・後期の2回の試験による。

教 科 書

授業開始時に指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
哲 学 (6) 〔近代の人間観と世界観〕	あさ お たか し 麻 生 享 志	全 学 科	4

## 講義のねらい

どういうものが真理だろうか、認識はどのようにになっているのだろうか、存在とは何であろうか。このような問いが、哲学の立てる問いである。普通、「哲学」という言葉は、経営哲学とか、趣味における哲学などと使われる。それは、人生論とか、自分独自のこだわりや目標のようなものであろう。そのような哲学は、学問的でもないし、哲学との内容的なつながりもない。そういったものではなく、本当の「哲学」、本物の哲学を、現代の視点から案内したい。講義では、いろいろな哲学関係の議論の中で、おもしろさを伝えられるようなものを選び、わかりやすく説明する。また、哲学の議論は、人間の諸問題とつながっている。だから過去に行われた議論を紹介するだけでは足りない。講義を聞く一人一人が、自分の問題として考えられるようになるために、私自身の考え方や批判も示す。

 講義の内容・  
 授業スケジュール

主な話題として、プラグマティズム・分析哲学・ドイツ観念論・生の哲学などを考えているが、西洋近世に限らず、古代や東洋思想にも言及する予定である。

## 履修上の留意点

学問の場として、自分で考える態度を持つように努めること。そのためには、自分で読んだり、調べたり、書いたりしなければならない。その具体的なやり方は、講義において、場合に応じて説明する。

## 成績評価の方法

前期・後期試験・夏のレポートを中心とし、平常点（出席）を加味する。

## 教 科 書

未定。

## 参 考 書 等

参考書は、その都度、講義の中で丁寧に紹介する。

## そ の 他

多少は指名して対話もするかもしれないが、基本的には講義。主体的な質問は大いに歓迎する。初日はガイダンスとし、定時から五分間、または正規の終了時刻前五分間に資料を配布して質問を受け付けます。（その間は、雑談的内容にあてる予定で、退出自由。）この時配布する資料は、履修に必要ですので、何らかの方法で必ず入手するようにして下さい。



科目名	担当者名	配当学科	単位
哲学 (7) 〔現代文明と人間〕	くぼ 久 保 陽 一	全学科	4

講義のねらい

主に「言語」に関して、近現代の種々の哲学の考え方を取り上げる。

講義の内容・  
授業スケジュール

1. 分析哲学 (ムーア、フレーゲ、ラッセル、ヴァイトゲンシュタイン、論理実証主義、クワイン、ストローソン、オースティン等)
2. 解釈学 (デールタイ、ハイデッガー、ガダマー)
3. カッシーラー
4. ドイツ観念論 (フィヒテ、ヘーゲル)

成績評価の方法

中間試験と期末試験、レポート等によって評価する。

教科書

開講時に指定する。

参考書等

ワーノック『現代のイギリス哲学』(勁草書房)  
 麻生建『ドイツ言語哲学の諸相』(東大出版会)  
 渡辺二郎『英米哲学入門』(つくま学芸文庫)  
 カッシーラー『シンボル形成の哲学』(岩波文庫)

科目名	担当者名	配当学科	単位
哲学 (8) 〔現代文明と人間〕	てら だ 寺 田 誠 一	全学科	4

講義のねらい

現代(19世紀以降)は、近代や古代・中世と異なり、我々がその中で生きているという特殊な性質をもつ時代である。我々は現代に生きているが、現代という時代が何を意味するかということを理解することは難しい。授業では現代がそれ以前の時代といかに関わるかということを考える。

以下の三つの観点から現代哲学の主題のいくつかを解説するが、その際、必要に応じて古代から近代までの哲学史の説明を併せて行う。

1. 宗教的信仰の退潮。
2. 科学技術の飛躍的発展、および科学技術とそれがもたらす進歩に対する懐疑。
3. 現代美術における芸術理念の変革。

成績評価の方法

中間試験と期末試験、レポート等で評価する。

教科書

開講時に指示する。

参考書等

その都度紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
哲 学 (9) 〔現代文明と人間〕	や 箭 野 浩 司	全 学 科	4

## 講義のねらい

主に19～20世紀の現代哲学を学び、それを通して現代文明の中で人間が直面している諸問題の解決の手掛りを得ることをめざす。近代の科学革命や啓蒙主義によって鼓舞された人類の進歩や科学技術への信頼は、今日、自然環境の破壊、日常生活の均質化や匿名化、次世代にも及ぶ生命倫理の問題、民族や宗教の対立など、新たに生じた諸問題のために、色褪せ疑わしくなっている。しかしこれらの問題の解決のために、近代の科学技術や啓蒙主義の達成をすべて放棄することもできない。そこでこれらの問題に正しく対処するためには、問題のよって来たる所以が何であるかを明らかにし、様々な解決の処方箋を原理的および具体的に検討することが必要と思われる。

 講義の内容・  
 授業スケジュール

講義では、19～20世紀の諸哲学を中心に、以下のような内容を取り上げる。

- ①、近代化とは何か。
- ②、ドイツ観念論、マルクス主義、生の哲学と実存主義、プラグマティズム、分析哲学、現象学と解釈学等。
- ③、生命倫理、言語、身体等。

## 成績評価の方法

中間試験と期末試験、レポート等によって評価する。

## 教 科 書

開講時に指定する。

## 参 考 書 等

講義の際にその都度紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
論 理 学 (1) 〔科学方法論と現代論理学〕	すず 鈴 木 聡	全 学 科	4

## 講義のねらい

論理学の初歩の講義を、できるだけ丁寧にわかりやすく行う。我々は、日常生活において様々な文を用いて様々なタイプの推論を行う。多種多様な姿を持つ文にも、実は或る一定の構造が存在する。その構造を見極めることが論理学の課題である。また多種多様に見える推論にも、実は或る一定のタイプが存在する。この推論のタイプについての研究が論理学の主要課題である。論理学の習得は、正しい推論結果を導出するために、全ての学問において重要なことがらである。

 講義の内容・  
 授業スケジュール

1. 伝統的論理学
  - (a) 概念論
  - (b) 判断論
  - (c) 演繹的推理論
2. 記号論理学
  - (a) 命題論理
  - (b) 第一階述語論理

## 履修上の留意点

論理学についての予備知識は特に必要としないので、論理学に興味がある学生ならば誰でも受講されたい。

## 成績評価の方法

中間試験・期末試験・出席点で評価する。

## 教 科 書

開講時に指定する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
論 理 学 (2) (3) (4) (6) 〔科学方法論と現代論理学〕	や の 矢野 浩司・河谷 淳 く ぼ 久保 よういち	全 学 科	4

講義のねらい

日常において私たちがまとまった文章を書いたりまとまった話をする場合、そこでは思考の何らかの「流れ」が要請されている。また、何気なく発せられた単発の文（命題）にしてみても、反省してみれば、それもまた暗黙の前提命題からの「流れ」の帰結であることに気づく場合がある。アリストテレス以来の歴史を持つ論理学とはそうした「流れ」の妥当な形式とは何かを考える学だと言うことができよう。本講義の目的は、論理的であるとは一体どういうことなのかを考え、さらにそれを身につける訓練をつむことにある。

講義の内容・授業スケジュール

本講義では概ね次のような内容を取り扱う。  
(a) 論理学の基本概念、(b) 演繹推理（三段論法）、(c) 帰納推理、(d) 命題論理、(e) 述語論理

成績評価の方法

中間試験と期末試験、レポート等で評価する。

教 科 書

開講時に指示する。

参 考 書 等

講義においてその都度紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
論 理 学 (5) 〔科学方法論と現代論理学〕	と だ 戸 田 洋 樹	全 学 科	4

講義の内容・授業スケジュール

論理学を「伝統的論理学」と「記号論理学」の二つに分け、前期には「伝統的論理学」の基礎を、後期には「記号論理学」の基本を講述する。

1. 「伝統的論理学」
  - 演繹論理
  - 帰納論理
2. 「記号論理学」
  - 命題論理
  - 述語論理

成績評価の方法

前期と後期の2回の試験による

教 科 書

授業開始時に指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
論 理 学 (7) 〔科学方法論と現代論理学〕	やまぐち まさひろ 山 口 祐 弘	全 学 科	4

講義のねらい

伝統的論理学から現代の記号論理学に至るヨーロッパの論理思想の発展を、弁証法論理や東洋の思惟様式にも眼を向けつつ広い視野において学び、人間の思考の働きを理解するとともに、正しく考える態度を養う。

- |  |   |
|--|---|
| <p>【前期】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 論理学とは何か</li> <li>2. 思考の原理</li> <li>3. 同一性と同一律</li> <li>4. 関係の思想</li> <li>5. 対立と矛盾</li> <li>6. 矛盾の概念</li> <li>7. 判断論</li> <li>8. 無限判断</li> <li>9. 二律背反</li> <li>10. 弁証論</li> <li>11. 無限性の思想</li> <li>12. 論理思想の比較</li> </ol> | <p>【後期】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 記号論理学の基本思想</li> <li>2. 真理関数</li> <li>3. 標準形</li> <li>4. 公理体系</li> <li>5. 定理の演繹</li> <li>6. 同</li> <li>7. 同</li> <li>8. 体系の条件</li> <li>9. 述語論理学</li> <li>10. 無矛盾性、完全性、決定問題</li> <li>11. 伝統的論理学との対応</li> <li>12. 三段論法の基礎付け</li> </ol> |
|--|---|

履修上の留意点

出席を重視する。

成績評価の方法

テストによる。

教 科 書

『論理学概論』（岩波書店）

参 考 書 等

『ドイツ概念論における反省理論』（勁草書房）

科目名	担当者名	配当学科	単 位
論 理 学 (8) 〔科学方法論と現代論理学〕	い こ た まさる 伊 古 田 理	全 学 科	4

講義のねらい

現代論理学の内容を、「ことばの正しさ」のうちで「推論の正しさ」のかたちづくる領域を考  
えることにより、紹介する。

具体的には、「推論の正しさ」の領域がどのようなメカニズムで機能しているかを習得するこ  
とを第一の目標とし、そのうえで（時間の許すかぎり）こうした領域の位置づけについて論ず  
ることにしたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

- ①古典的三段論法
- ②公理系Ⅰ～命題論理
- ③公理系Ⅱ～述語論理
- ④コンピュータと論理

成績評価の方法

夏学期、冬学期それぞれ筆記試験を行い（定期試験＋中間試験）、それとは別に各学期レポ  
ート提出を実施する。

詳細については、授業開始時のガイダンスの際に説明する。

教 科 書

開講時に指示する。

参 考 書 等

そのつど指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
科 学 史 (1) 〔科学と技術〕	こ み やま たかし 小 宮 山 隆	全 学 科	4

講義のねらい

近代科学の成立およびその展開に深いかかりをもつ「技術」のいくつかを軸に、科学と技術  
および社会との関連を視野に入れ、歴史を概観する。科学と技術はしばしば車の両輪にたとえら  
れるが、新しく登場した技術が科学の進展を促すばかりでなく、阻害するケースもあり、そうし  
た個々の事例をふまえて今日の科学技術文明を考える手がかりとしたい。

後期には、IT、バイオ、ナノテクノロジー等、現代技術の動向についても紹介する。

履修上の留意点

自然科学的な知識は特に前提としないが、それだけに講義に対する積極的な取り組みが受講の  
要件となる。

成績評価の方法

出席状況、レポートおよび定期試験の結果を合算して評価する。

なお、試験については、「覚える」ことを強いる必要はないと思われるので、原則として、教  
科書・ノート等の参照を可とする。

教 科 書

開講時に指示する。

参 考 書 等

講義の際に随時、指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
科 学 史 (2) 〔近代科学の成立と展開〕	こ み やま たかし 小 宮 山 隆	全 学 科	4

講義のねらい

科学・技術の進歩の道筋は紆余曲折にみちたものであり、その成功だけでなく躓きも、われわれにとって示唆に富む内容を含んでいる。

そこで、いくつかの事例を取り上げ、具体的な科学理論の歴史的展開を、技術の進歩や各時代の支配的な思潮との相関のなかでとらえ、現代のわれわれにとっての意味を考察していきたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

今日の物理学、化学、生物学がそれぞれ近代科学として成立する過程を中心に、現代への展開を含めて概観する。

履修上の留意点

講義に対する積極的な取り組みが受講の要件であり、それ以外に自然科学的な知識等、予備知識は一切必要としない。

成績評価の方法

前・後期の試験と夏のレポートで評価する。

教 科 書

八杉龍一『図解・科学の歴史』（東京教学社）

参 考 書 等

講義の際に、その都度紹介する。

そ の 他

通常の講義形式をとるが、教科書掲載の図版をはじめ、できるだけ多くの図版・図表等を持ちいて講義を進めたい。必要に応じてビデオ等も使用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
倫 理 学 (1) 〔人 間 観 〕	ふる た とも あき 古 田 知 章	全 学 科	4

講義のねらい

われわれは、社会の中で、一人の人間として、さまざまなものを「よい」あるいは「悪い」と判断しながら生活している。逆に言うと、この判断なしにわれわれは生きていくことができない。では、このような倫理的生活を送っているわれわれ人間とは何者であろうか。日常、われわれは「人間」という言葉を自明なものとして扱っている。しかし、「人間とは何か」と問われたとき、さまざまな問題が浮かび上がり、簡単には解答に到達できない。西洋の思想的領域では、この問いに対して、その時代の社会的状況や思想的背景との関連のもとで、さまざまな解答が示されてきた。現代に生きるわれわれが、自らが人間であることの意味を問い直すとき、これらの諸説を一度、検討することは有意義であると考えられる。

講義の内容・  
授業スケジュール

西洋倫理学の代表的学説を、古代ギリシアから現代への流れに沿って時代ごとに紹介し、「人間」という概念が、どのように、「行為」や「善」などのその他の倫理学の主題とともに論じられてきたのかを考察する。

成績評価の方法

中間試験と期末試験、レポート等で評価する。

教 科 書

開講時に指定する。

参 考 書 等

講義の際にその都度紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
倫理学 (2) 〔応用倫理学〕	くろ 崎 つよし 黒 崎 剛	全学科	4

講義のねらい

「倫理」というのは、人間が世界の中で、世界に対して振る舞う上にさいして基準とする「規範」——「価値」や「義務」、「習慣」といった——の正当性を問うものである。だから「倫理学」というのは、自分が行動するに際して自覚的・無自覚的にとっている規範が半端なものではないか、みずから検証するという課題を持っている。ところで、科学技術、そして最近の生命科学の驚異的な発展によって、私たちがこれまでまったく自明のもののみなしていた多くの「価値」「規範」がその地位を失おうとしている。そこで、この授業では、生命科学と医療の分野でここ二、三十年の間に起った変動にともなって提起されてきた問題を取り上げる。すなわち「生命倫理」をテーマとする。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 「生命倫理」の諸問題のうち、以下のテーマを取り上げる予定
1. 生命の倫理 — 講義の課題概説
  2. 「インフォームド・コンセント」：自己決定の思想
  3. 人工妊娠中絶
  4. 安楽死と尊厳死
  5. 脳死と臓器移植
  6. 「生殖革命」——人工生殖の現状と問題点
  7. 遺伝子操作論

履修上の留意点

課題はすべて現在進行形のものばかりなので、受講生にも起りつつある問題に絶えず嗅覚を働かせる態度を望む。

成績評価の方法

受講態度、出席、試験（レポート）、を総合評価。

教科書

教科書はプリントを使用。参考書は教場で紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
倫理学 (3) 〔価値観〕	てら だ せい いち 寺 田 誠 一	全学科	4

講義のねらい

人間がただ生きるのではなく、「よく」生きることを目的とする生物だということは、考えてみれば不思議なことだ。両者が具体的にどう違うかと問われれば答えに困るが、我々はこの二つのことが違うということは知っているし、「よく」生きるとは、「うまく」あるいは「快適に」生きるとか、「強く」あるいは「美しく」生きるとは何となく違うのではないかと思っている。倫理学は「よいこと」あるいは「悪いこと」の意味を分析し解明する学問である。そこでは大ざっぱにいった次の二つのことが問題になる。すなわち、何が「よい」（あるいは「悪い」）のか。そして「よい」（あるいは「悪い」）とは何なのか。例えば、人を殺すことや盗むことは「悪い」ことだろうが、それらにも様々な様態があり、それらを一概に「悪い」と一言で言ってしまうことにはためらいが残るし、もしかしたら「よい」殺人というものもあるのかもしれない。また様々な事柄がともに「よい」（あるいは「悪い」）と呼ばれるのだから、そこにはそれらに共通の統一的な「何か」が生起していると考えすることは自然である。とすればそれは何なのか。一体いつから我々はこんなふうに見えるようになったのだろうか。西洋ではこの種の考えが登場した古代ギリシア以来、倫理学は、哲学や神学あるいは法学など諸学問の思想的基盤として大きな役割を果たしてきた。授業では、古代から現代までの西洋倫理思想史上の考え方のうちいくつかをとりあげて解説する。

成績評価の方法

中間試験と期末試験、レポート等で評価する。

教科書

開講時に指示する。

参考書等

その都度紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
倫 理 学 (4) 〔 応 用 倫 理 学 〕	や 箭 の ひろ し 野 浩 司	全 学 科	4

## 講義のねらい

倫理学は、哲学の主要な一部門であり、人間がいかに生き、何をなすべきかを探求する学問である。言い換えれば、問題の多い世界の中で〈生き方〉を探求する哲学である。

われわれが自己の〈生き方〉を決めるためには、知識を習得する作業と並行して、自分の力で考える力を養わなければならない。その上で、他者とコミュニケーションをする力を持っていないなければならない。基本的には、この二つの能力の育成を講義のねらいとするが、〈応用〉という言葉は、特に現代の問題を扱うことを意味している。テクノロジー、医療、宗教、メディア、環境破壊、人口圧、多元的な価値観の共存など、二〇世紀以降に浮上してきた問題群を扱い、どうすべきかを考えながら、近代の倫理が予期しえなかった今日の状況に対処する知の構築をめざしたい。

 講義の内容・  
 授業スケジュール

身近な問題から始めて、別の場所で起きている問題や未来に起きる問題にまで射程を広げてゆく。

## 履修上の留意点

映像の読解力をつけるために、さまざまなビデオを見る。

## 成績評価の方法

中間試験と期末試験、レポート等で評価する。

## 教 科 書

開講時に指定する。

## 参 考 書 等

講義の際にその都度紹介する。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
倫 理 学 (5) 〔 制 度 と モ ラ ル 〕	く ぼ よう いち 久 保 陽 一	全 学 科	4

講義のねらい

現代社会においては科学技術が進歩し、情報化国際化の傾向が強まる一方、「モラルハザード」と云われるような倫理的問題に関する混乱が生じている。簡単に人を殺害したり、職業倫理を無視したりする事件が跡を立たない。社会や制度が変化するとき、それまで通用していたモラルが動揺することは歴史上しばしば見られることであるが、その都度、解決策が模索されてきた。それは、しかし、伝統的なモラルを否定することによってというよりも、新たに捉え直すことを通して可能になると思われる。そこで、今年度の講義では「制度とモラル」に関して、過去の倫理学の主な学説を捉え直し、現代の種々な倫理的問題を考える手懸りとしてほしい。

講義の内容・  
 授業スケジュール

主に次のような内容を順次取り上げる。

- (i) アリストテレスの倫理学
- (ii) ストア派、デカルト、スピノザ、カントの禁欲主義的倫理学
- (iii) エピクロス派、イギリス経験論、功利主義の快樂主義的倫理学
- (iv) キリスト教の倫理思想(ユダヤ教、イエス、パウロ、アウグスチヌス、ルター、パスカル、ヘーゲル、キルケゴール)
- (v) 近代の社会倫理と人権の思想(ホッブス、ロック、ルソー、ヒューム、ヘーゲル、マルクス等)
- (vi) 現代の環境倫理学と生命倫理学

履修上の留意点

よく出席し、ノートを取ることを。私語はつつしむこと。

成績評価の方法

小テスト、中間試験、夏休みのレポート、学年末試験によって成績評価する。

教 科 書

開講時に指定する。

参 考 書 等

参考書等はその都度挙げるが、さしあたり、シンガー『私たちはどう生きるべきか』(法律文化社)を勧める。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
倫 理 学 (6) 〔 東 洋 倫 理 〕	すえ き やす ひこ 末 木 恭 彦	全 学 科	4

講義のねらい

漢文古典はすべて「倫理」学と言っても過言ではない。それらを産み出した人々の主要な関心は、人と人との間で如何に生きるかにあった。従って、漢文古典を考えれば、自ずと倫理学となる。又、漢文古典が示す人の生き方は、東アジアの人々に等しく人生の指針であった。先人の積みあげた歴史の上に我々はいる。漢文古典の世界を知ることが、決して他人事ではなく、我々の心の奥底を知ることである。これを知ることが、我々の未来の生き方を開くことにもなる。この様な重要な意味を担う我々先人達の人生の思想を問い直し、そこから未来の手掛りを掴む——ここにこの講義の目標はある。

講義の内容・授業スケジュール

今年度は、東洋古典の智慧がどれだけ現代の問題を考えるのに役立つか検討を試みたい。環境倫理——環境問題にいかに対処してゆかかという問題を取り上げ、この問題に東洋の智慧がどのように光を投げかけるかを見てみたい。教科書は、この様な問題意識に基づいて開かれたシンポジウムの報告論文集である。講義は、教科書に収められた論文の中から講師が重要と考える論文を選び、順次読み進めながら考察を深めてゆく。

履修上の留意点

ノートは確実にとること。

成績評価の方法

基本は年二回以上の試験あるいはレポートにより判断する。それに、出席状況・受講への積極性（質問の有無—質問は原則書面で提出して貰う）などを加味して最終的な成績をつける。

教 科 書

『東洋的環境思想の現代的意義』（農山漁村文化協会）

参 考 書 等

講義中に適宜指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
宗 教 学 (1) 〔 比 較 宗 教 文 化 〕	いけ がみ よし まさ 池 上 良 正	全 学 科	4

講義のねらい

宗教学という学問は、そもそもの出発点から比較宗教学という性格をもっていた。そこでは「ひとつの宗教しか知らない者は、いかなる宗教をも知らない」（マックス・ミュラー）という信念が前提になっていた。「国際化」が進む今日の世界において、異なる社会に育った人々の生活の基盤を形づくってきた宗教文化の相互理解は、ますます重要な課題となっている。

本講義では、宗教学の基本的な視点を紹介しながら、いくつかの具体的な研究成果を学ぶことにする。

講義の内容・授業スケジュール

大きなテーマとして、次の三つを考えている。①近代宗教学の成立とその意義。②宗教の比較類型論の試み。③民俗・民衆宗教研究の展開。

成績評価の方法

年度末に筆記試験。

教 科 書

特に指定しない。

参 考 書 等

授業中に適宜紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
宗 教 学 (2) 〔 聖 と 俗 〕	田 中 かの子	全 学 科	4

講義のねらい

「聖」と「俗」という対立概念については、さまざまな解釈が可能である。本講では宗教的世界観の根柢によこたわるひとつの関係式としてあつかう。

宗教の核心をなす人格的「神」や非人格的「法」がつかさどる世界を「いま・ここに」観て生きる「人間」にとって、「神」の畏るべき主権威や「法」の真実性は「聖なるもの」の根源としてとらえられる。その完全さ・神秘性・絶対的力に対して「人間」の至らなさ・無力なことを自覚すると、「聖なるもの」の顕われとみなされる出来事、場所、時、季節、人などから隔離された自己の立場や状況がおのずと「俗なるもの」として設定されてくる。この意味において「聖なるもの」と「俗なるもの」は、宗教的世界観のなかに取りこまれた「二通りの生存のありかた」であるということが出来る。宗教生活とは、限りあるみずからの生命（いのち）をより善くまっとうするために「俗なるもの」を「聖なるもの」のなかに移しかえていく絶えざるいとなみのことである。

宗教生活における「日常から非日常」「不浄から清掃」「苦悩から救い」「罪から悔悛」「離叛から和解」「死から再生」などのプロセスは、「人間」が「聖なるもの」との出合い・対話・一体感などをとおして「聖なるもの」の世界へ復帰できるということを物語っている。

要するに「聖」と対置される「俗」の概念は、「聖」を志向してやまない人間存在を前提としており、「聖」と「俗」はときに反対・矛盾の関係を示すようにみえながらも、実際には、つねに内的連関をたもつ不即不離の「聖と俗」を構成しているのである。

一般に「聖」と「俗」は「宗教」と「非宗教」の対比としてあつかわれることが多い。上述の論理にしたがえば、宗教的世界観のなかに取り込まれた「俗」はもともと「聖」の領域に依存していることになる。それに対し、「非宗教」としての「俗」とはどのような「人間」のありかたをさすのだろうか。そこには、「聖」とはまったく無縁な世界が想定されているのだろうか。「人間」はこのように、みずからが設定した概念にもとづいて「世界」を観る生きものである。

本講は、ものごとを「聖と俗」「善と悪」「美と醜」などに二分して考える人間の本性をおさえたうえで、1) 宗教学の基本的立場をふまえ、2) 世界の諸宗教の歴史・思想・文化における「聖と俗」の諸相を観察することにより、3) 「宗教」とは何か、「人間」とは何かという問いを深めていくことをねらいとする。

講義の内容・  
 授業スケジュール

I. 宗教学とは何か

1) 「宗教」という用語の起源と「作業仮設的」限界、2) 「宗教学」成立の背景。

II. 宗教生活の原初形態

1) 「いのち」に気づく、「いのち」の表現、「いのち」のゆくえ、2) 宗教の民族学的起源論、3) 呪術・宗教・科学の相関。

III. 宗教の類型論

1) ひとつの宗教の諸相・さまざまな宗教の比較、2) 人格的「神」の宗教と非人格的「法」の宗教、3) 権威主義的宗教と人間主義的宗教、4) 神秘主義的宗教と預言者の宗教、5) 汎神的宗教の諸相、6) 「救い型」「悟り型」「つながり型」の三類型、7) 民族宗教と世界宗教の歴史的連関、8) 「成立宗教」とシャーマニズムの関係。

IV. 宗教を構成するもの

1) 「聖なるもの」は目に見えない、2) 「聖なるもの」からのメッセージ、3) 「聖なるもの」を祀る空間、4) 「聖なるもの」に向かって祈り集う人々、5) 「聖なるもの」をめぐるて行なわれること。

V. 芸術と聖なるもの

1) 「偶像」とは何か、2) 文学・美術・音楽において「宗教芸術」と「世俗芸術」の区別はつねに妥当か、3) 「宗教美術」における「人間」の聖化。

VI. 宗教的人間観

1) 「俗人と聖人」「凡夫と菩薩」のあいだ、2) 未知なる「他者」への畏敬。

VII. 宗教的世界観

1) コスモロジー（宗教的宇宙論）、2) 浄土信仰における二次元の「聖と俗」、3) 山岳信仰における「聖と俗」。

VIII. 本講の後半では、ゾロアスター教、ユダヤ教、キリスト教、イスラーム、シーク教、ヒンドゥー教、ジャイナ教、仏教の歴史・思想・文化を解説する。

履修上の留意点

講義内容は必ずノートに書き留めよう。

成績評価の方法

学年末試験（各自の創意工夫と知識の応用力を問う論述式）、レポート、出席状況。

- 教科書
 必要に応じてプリントを配布する。
- 参考書等
 脇本平也著『宗教学入門』（講談社学術文庫）、堀一郎著『聖と俗の葛藤』（平凡社ライブラリー）。
- その他
 スライドと録音テープを活用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
宗 教 学 (3) 〔 思想と儀礼 〕	お 小 川 とし ゆき 川 順 敬	全 学 科	4

**講義のねらい**

人間の“宗教行動”を理解することはなかなか困難な作業です。目に見えぬものに語りかけたり、その声に耳をそばだてたり、時としてその声を代弁したりすることを一体どのように分かれれば良いと言うのでしょうか。祈りやお告げといった“宗教行動”は、信仰を持たぬものにとっては全く理解不可能な事なののでしょうか。宗教学は、そういった行動を信仰者の立場からではなく、“人間の行動”として、その背後の考え方を探ることによって理解しようと努めてきました。

この講義では、宗教学の立場から儀礼（宗教行動）とその思想について考えていこうと思います。一見、不可解な行動に見えても、その背後の思想を知ることによって、宗教行動の意味をいささかでも理解する端緒が開かれるはずです。

**講義の内容・授業スケジュール**

まず最初に、宗教学の基本的な考え方や方法論、いくつかの基本概念などを具体事例にそって概説、紹介します。この際、儀礼に関する議論や理論を、宗教学や宗教人類学、あるいはもう少し広く社会科学や人文学の中から紹介する予定です。ついで、様々な儀礼の諸相を具体例をあげて紹介し、その事例の検討を通して、思想や世界観、神話との関係について考えてゆくことにしたいと考えています。

**成績評価の方法**

評価は原則として年度末の筆記試験により行います。なお、夏期休暇前にレポート課題を出しますが、提出は受講者の自由意思とします。成績評価の具体的な方法、年度末試験の方針、レポートの内容、出席等は最初の授業で詳しく説明します。

**教科書** 未定。授業開始後、紹介します。

**参考書等** 講義の内容に関連する参考書は適宜紹介します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
宗 教 学 (4) 〔組織と運動〕	あらい 洗 けん 建	全 学 科	4

講義のねらい

宗教学は、宗教現象の実証的研究を通じて宗教の客観的理解を目指す学問である。宗教現象は、文化、社会、個人の人格などの各次元にわたって展開するが、この講義では宗教の社会的展開を中心に考察する。宗教は個人の内面において、単なる知識としてではなく、情意的にも真実として把握された世界認識である。しかし、それはまったく個人的な信念にとどまるものではなく、多くの人々に共有された文化として存在する。そして宗教を共有する人々は、集団を作り、共に礼拝その他の宗教的実践をするのが一般的である。そこに社会現象としての宗教の問題が生ずる。社会現象としての宗教には、どのような集団が形成されるのかという、集団内部の組織の問題と、宗教集団の活動が、外部の一般社会とどのような関係を生ずるのかという宗教運動の問題とがある。これらの問題を事実即して考察し、宗教現象の理解を目指したい。

講義の内容・授業スケジュール

わが国の宗教伝統を形成する神道、仏教、儒教など、なかでもその基層をなしている神道的なるものが、わが国の社会や文化の形成に、いかにかかっているのかを考察したい。

履修上の留意点

受講者の人数にもよるが、事実を覚えることより、問題を理解し共に考えることを目指したいと思っているので、とにかく出席して受講して貰いたい。原則として出席をとる。

成績評価の方法

定期試験と、出席点を総合評価する。

教科書

特に指定しない。

参考書等

随時、紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
人 文 地 理 学 (1) (2) 〔風土と文化〕	や の よう こ 矢 野 陽 子	全 学 科	4

講義のねらい

地誌の見地から日本の風土と文化とのかかわりを考え、各自の郷土の自然と文化に対する認識を深めたい。  
 「風土とは何か」 風土についての問題は地理学以外の各分野、例えば哲学、思想比較文化などでも扱われている。  
 本講では、それぞれの風土と一体化された人間生活についてとりあげ、人類の文化の歴史と風土との関係を考えたい。

履修上の留意点

つねに問題意識をもって受講されたい。

成績評価の方法

前期は主としてレポート提出を行ない、後期の試験で評価する。  
 前期はレポート提出、後期は試験を行なうことにより評価する。

教科書

藤岡謙二郎その他共著『日本地誌』(大明堂) 2,900円 人文地理学(1)  
 中村和郎・高橋伸夫編『地理学への招待』(古今書院) 2,500円 人文地理学(2)

参考書等

開講時に指示する。

そ の 他

受講時に地図帳を用意することが望ましい。(高校の時の地図帳でよい)

科目名	担当者名	配当学科	単 位
人文地理学 (3) (4) 〔空間と行動〕	たけ ばやし かず ひこ 竹 林 和 彦	全 学 科	4

講義のねらい

空間の科学である人文地理学は地域の特徴を捉えることが重要な課題である。人間がその地域でどのように行動し、地域を作り上げてきたのかということ、人文地理的に検討して行く。講義では、人文地理学的なアプローチを紹介しながら、具体的な地域（特に東南アジア～タイ・マレーシア、シンガポールおよび香港・中国）を取り上げて、そこに生活する人々と地域の特徴を検討して行く。講義を進めるにあたっては、スライドやビデオなどの視聴覚教材を多く使用し、具体的な地域像をイメージできるようにして行く。

講義の内容・  
授業スケジュール

- ①ガイダンス
- ②人文地理学の基本概念
- ③人文地理学が対象とするもの
- ④人文地理学と自然地理学の関係
- ⑤地域（空間）
- ⑥地域の生活と文化 東南アジア
- ⑦都市に住む知恵 香港
- ⑧日本とアジア諸国の関係
- ⑨日本の都市
- ⑩都市と農村
- ⑪都市と過疎地域
- ⑫地域おこし
- ⑬総括

履修上の留意点

高校の時に使用したものでよいので地図帳を持参する事。

成績評価の方法

年度末の試験またはレポート（80%）、平常点（20%）で総合的に評価する。

教科書

特に指定しない。必要に応じて授業中に指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
教育の思想 (前期)	伊藤 茂樹 とう しげ き	地理・歴史・法A・政治2選 12以降入学生/経B・法B・二宮2選	2

講義のねらい	<p>私たちが今日知っている学校教育という営みは、近代という時代の到来とともに出現した制度であり、また近代社会を成り立たせる不可欠の制度でもある。この「公教育」のバックボーンとなった思想、歴史的経緯、その特色や社会的機能について概観し、今日の教育やそれが直面する諸問題について考えるための手がかりを探索する。</p>
講義の内容・授業スケジュール	<p>とりあげるテーマ群として以下のようなことがらを予定している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近代社会と教育</li> <li>・学校という場</li> </ul>
履修上の留意点	<p>自分が通ってきた学校やそこで受けてきた教育について、批判的に再考する姿勢を求める。</p>
成績評価の方法	<p>学期末試験により評価する。</p>
教科書	<p>教科書は特に指定せず、参考書はその都度指示する。</p>
その他	<p>この科目は、教職課程の必修科目です。教職課程・社会教育主事講座・博物館学講座のいずれかに登録していない学生の履修人数を制限する場合があります。1回目の授業に必ず出席し、担当者の指示に従ってください。</p> <p>この科目は、平成11年度までに「教育原理」の単位を修得した者は、履修できません。</p>

科目名	担当者名	配当学科	単 位
教育の思想 (前期)	北村 三子 きた むら みつ こ	国文・英米文・社会・福祉・心理2選 12以降入学生/経B・法B・二宮2選	2

講義のねらい	<p>今日の日本の教育制度の理念や思想について深く理解するために、その源流となる西洋近代の教育思想を学んでいきます。あわせて、今日の教育をめぐる諸問題を乗り越えていけるような新たな教育思想のあり方を探っていききたいと思います。</p>
講義の内容・授業スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> <li>①近代教育思想の特徴…18世紀の啓蒙思想、19世紀後半から20世紀にかけて発展をみる教育学や発達論など、近代社会・国家の成立と手を携えて近代学校制度を生み出したもののうち、代表的なものをいくつか取り上げて検討します。</li> <li>②近代教育思想の再考…今日の不登校や学級崩壊などの現象は、近代学校システムが機能不全になりつつあることを暗示していますが、それはまた近代教育思想の行き詰まりを意味しています。そこで近代教育思想から何を受け取り、何を変革しなくてはならないのかを探るために、近代では周知的だった教育思想や実践を検討します。</li> </ol>
履修上の留意点	<p>この科目は教養教育科目ですが、同時に教職の専門科目でもあります。教育に関心をもつ人の参加を期待します。</p>
成績評価の方法	<p>試験（あるいはそれに代わるレポート）</p>
参考書等	<p>教場で指示。</p>
その他	<p>この科目は、教職課程の必修科目です。教職課程・社会教育主事講座・博物館学講座のいずれかに登録していない学生の履修人数を制限する場合があります。1回目の授業に必ず出席し、担当者の指示に従ってください。</p> <p>この科目は、平成11年度までに「教育原理」の単位を修得した者は、履修できません。</p>

科目名	担当者名	配当学科	単 位
教育の思想 (前期)	さか ちのぶ あき 坂 本 信 昭	商・経営2選	2
		12以降入学生/経B・法B・二営選	

## 講義のねらい

民主主義的教育思想はルソー、ペスタロッチ、フレーベル、エレン・ケイ、デューイなど多くの思想家によって生み出され、継承されて今日に至り、教育思想と実践の面で多様な展開を示した。

20世紀の教育思想を生み出し、継承することに貢献した思想家たちの教育思想・教育目的を概観することを手初めに、次のようなテーマを取り上げて進める。

- ・教育の理想と目的
- ・わが国の教育目的
- ・現代・社会の変化と教育目的
- ・その他

## 履修上の留意点

授業の出欠は厳密にとる。

## 成績評価の方法

課題レポート、自主レポート、試験、出席等により総合的に評価する。

## 教科書

西村絢子他著『現代教育を考える』（昭和堂）2,600円

## 参考書等

デューイ著『学校と社会』（岩波文庫）410円

## その他

この科目は、教職課程の必修科目です。教職課程・社会教育主事講座・博物館学講座のいずれかに登録していない学生の履修人数を制限する場合があります。1回目の授業に必ず出席し、担当者の指示に従ってください。

この科目は、平成11年度までに「教育原理」の単位を修得した者は、履修できません。



科目名	担当者名	配当学科	単 位
教育の思想 (前期)	とよ ちよ こ 豊 田 千 代 子	禅・仏教2選 <small>12以降人学生/経B・法B・二宮履</small>	2

講義のねらい

この授業では、「子どもの権利条約を思想として読む」ことをめざす。1989年に国連で採択された「子どもの権利条約」は、ポーランドによって提案された。この背景の一つには、第一次世界大戦および第二次世界大戦下で多くのポーランドの子どもたちが戦争の犠牲になった（第二次大戦では、とくにユダヤ系ポーランド人の子どもたちの人権が守られなかった）という歴史的事実とそのことへの反省がある。

ユダヤ系ポーランド人の教育者であり医者であり、また作家でもあったヤヌシュ・コルチャック（本名ヘンリク・ゴールドシュミット、1878～1942）は、当時、孤児院の子どもたちのくらしや教育に携わっていたが、それらにみられる「コルチャック先生」の教育の思想、とりわけその核をなす子ども観は、子どもの権利条約の思想的基礎となっているとも言われている。

このようなコルチャック先生の教育の思想を土台にしつつ、わが国の教育をめぐる子どもたちの現状について考えたり、子どもの権利条約を読んでみたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

- ・自分たちの受けてきた教育のふり返り
- ・教育をめぐる子どもたちの現状
- ・コルチャック先生の思想
- ・子どもの権利条約とコルチャック先生

成績評価の方法

出席点、レポート等によって成績評価を行なう。

教科書

教科書は用いず、必要に応じて資料を配布する。

参考書等

樋渡直哉『子どもの権利条約とコルチャック先生』（ほるぷ出版）

その他

この科目は、教職課程の必修科目です。教職課程・社会教育主事講座・博物館学講座のいずれかに登録していない学生の履修人数を制限する場合があります。1回日の授業に必ず出席し、担当者の指示に従ってください。

この科目は、平成11年度までに「教育原理」の単位を修得した者は、履修できません。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
教育の思想 (前期)	むら やま てる よし 村 山 輝 吉	経 A 2 選 12以降入学生/経B・法B・二宮選	2

## 講義のねらい

教育は個々人の人格形成に深く関与する個人的事象であると同時に、社会のありようによって大きく影響され、また逆に、社会のあり方やその形成に直接間接作用を及ぼす歴史的・社会的事象でもある。従ってここでは、「教育の思想（前期）」と「教育と社会（後期）」の両科目を通じて、教育事象にかかわる学生自身の個人的経験やおもいを出発点としながらも、各種の資料や下村湖人の著作等をも参考にしながら、人間の形成と教育・文化・社会のかかわりについて原理的・総合的な考察をおこなう。両科目を通じて、人間形成にかかわる諸事象を狭い個人的見地を超え広く開かれた歴史的・社会的視座から考えられる能力を育てることをめざしているが、この「教育の思想」では、主として教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想に関する基礎的な理解を図ることに重点を置く。

 講義の内容・  
 授業スケジュール

第1ステップ 教育にかかわる学生自身の体験やおもいの発表（口頭または作文）と、それを系統的・論理的に整理する作業  
 第2ステップ 第1ステップで整理された諸課題のうち、主として教育の理念や歴史、思想にかかわるものについて、資料や文献を参考にしながら考察を深める作業

## 成績評価の方法

出席、レポート、口頭発表、試験等により総合的に判定する。

## 参考書等

そのつど紹介する。

## そ の 他

この科目は、教職課程の必修科目です。教職課程・社会教育主事講座・博物館学講座のいずれかに登録していない学生の履修人数を制限する場合があります。1回目の授業に必ず出席し、担当者の指示に従ってください。

この科目は、平成11年度までに「教育原理」の単位を修得した者は、履修できません。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
教育と社会 (後期)	い とう しげ き 伊 藤 茂 樹	地理・歴史・社会・福祉・心理 経A・法A・政治・経営2選 12以降入学生/経B・法B・二宮選	2

## 講義のねらい

学校教育という営みは社会のあり方や他の諸領域に広く影響されると同時に、社会に影響を及ぼす関係にある。また一方で、学校という場もひとつの社会を形成している。こうした観点から、現代社会において学校教育が直面している諸問題や、これからの時代に学校教育が向かおうとしている方向性について、多面的に考えていく。

 講義の内容・  
 授業スケジュール

とりあげるテーマ群として以下のようなことがらを予定している。  
 ・現代の教育問題  
 ・教育改革の現在

## 履修上の留意点

ふだんから教育に関するニュースに気をつけ、自分なりに考えることを心がけること。

## 成績評価の方法

学期末試験により評価する。

## 教科書

教科書は特に指定せず、参考書はその都度指示する。

## そ の 他

この科目は、教職課程の必修科目です。教職課程・社会教育主事講座・博物館学講座のいずれかに登録していない学生の履修人数を制限する場合があります。1回目の授業に必ず出席し、担当者の指示に従ってください。

この科目は、平成11年度までに「教育原理」の単位を修得した者は、履修できません。

科目名	担当者名	配当学科	単位
教育と社会 (後期)	きたむらみつこ 北村三子	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史2選 12以降入学生/経B・法B・二宮選	2

講義のねらい

教育のあり方と社会のあり方との間には密接な関係がありますが、本講義では、とりわけ、近代社会と教育との関係を中心に考察してゆきます。今まで体験してきた学校教育をもう少し広い視野から捉えなおし、自分達がどのように社会的に形成されてきたのかを改めて考えてみたいと思います。

講義の内容・授業スケジュール

- ①近代学校システムの特質……近代学校システムの成立とその特徴について論じます。
- ②近代学校システムを越えて……不登校その他の具体的な問題を通して近代学校システムの矛盾について考察し、今後の教育のありかたを探ります。

履修上の留意点

この科目は教養教育科目ですが、同時に教職の専門科目でもあります。教育に関心をもつ人の参加を期待します。

成績評価の方法

試験（またはそれに代わるレポート）

参考書等

教場で指示

その他

この科目は、教職課程の必修科目です。教職課程・社会教育主事講座・博物館学講座のいずれかに登録していない学生の履修人数を制限する場合があります。1回目の授業に必ず出席し、担当者の指示に従ってください。

この科目は、平成11年度までに「教育原理」の単位を修得した者は、履修できません。

科目名	担当者名	配当学科	単位
教育と社会 (後期)	さかもと のぶ あき 坂本信昭	商・法A・政治・経営2選 12以降入学生/経B・法B・二宮選	2

講義のねらい

人間の社会に余暇をもつ少数の人々が生まれたときに学校は生まれた。いわば余暇とともに学校は生まれたのである。もし余暇がすべての人々のものとなると、それは、社会そのものが全体として学習と教育の場所、つまり学校になるときであるかも知れない。

講義で取り上げるテーマとしては、次のようなものを考えている。

- ・学校教育のあゆみ
- ・学校の社会的機能
- ・学校教育の現実と課題
- ・その他

履修上の留意点

授業の出欠は厳密にとる。

成績評価の方法

課題レポート、主自レポート、試験、出席等により総合的に評価する。

教科書

西村絢子他著『現代教育を考える』（昭和堂）2,600円

参考書等

デューイ著『学校と社会』（岩波文庫）410円

その他

この科目は、教職課程の必修科目です。教職課程・社会教育主事講座・博物館学講座のいずれかに登録していない学生の履修人数を制限する場合があります。1回目の授業に必ず出席し、担当者の指示に従ってください。

この科目は、平成11年度までに「教育原理」の単位を修得した者は、履修できません。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
教育と社会 (後期)	とよ ちよ 代 子 豊 田 千 代 子	禅・仏教・国文2選	2
		12以降入学生経B・法B・二堂履	

## 講義のねらい

教育と社会とは、相互に緊密な関係にある。教育は社会のあり方に影響を受けるとともに、社会にも影響を及ぼしている。したがって、教育を考える場合、それを社会と切り離して考えることはできず、社会の中での教育・教育の中にみられる社会という視点からの検討が不可欠であろう。授業では、現代における教育の諸問題を総合的にとらえる力を形成するために、このような視点を養うことをめざしたい。

 講義の内容・  
 授業スケジュール

自分たちが受けてきた教育をふり返り、その中でみえてきた教育のさまざまな問題を、社会の歴史や構造等との関連で検討する。また、障害者、女性、在日外国人、義務教育未修了者などの教育に焦点を当て、それらの教育と社会との関係を考える。

## 成績評価の方法

出席点、レポート等によって成績評価を行なう。

## 教科書

教科書は用いず、必要に応じて資料を配布する。

## 参考書等

適宜紹介する。

## そ の 他

この科目は、教職課程の必修科目です。教職課程・社会教育主事講座・博物館学講座のいずれかに登録していない学生の履修人数を制限する場合があります。1回目の授業に必ず出席し、担当者の指示に従ってください。

この科目は、平成11年度までに「教育原理」の単位を修得した者は、履修できません。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
教育と社会 (後期)	むら やま てる よし 村 山 輝 吉	英文文・福祉・心理 経 A・商 2 選	2
		12以降入学生経B・法B・二堂履	

## 講義のねらい

教育は個々人の人格形成に深く関与する個人的事象であると同時に、社会のあり方によって大きく影響され、また逆に、社会のあり方やその形成に直接間接作用を及ぼす歴史的・社会的事象でもある。従ってここでは、「教育の思想（前期）」と「教育と社会（後期）」を通じて、教育事象にかかわる学生自身の個人的経験やおもいを出発点としながらも、各種資料や文献を参考にして、人間の形成と教育・文化・社会のかかわりについて原理的・総合的な考察をおこなう。両科目を通じて、人間形成にかかわる諸事象を狭い個人的見地を超え広く開かれた歴史的・社会的視座から考えられる能力を育てることをめざしているが、この「教育と社会」では、主として教育に関する社会的・制度的事項についての基礎的な理解を図ることに重点を置く。

 講義の内容・  
 授業スケジュール

第1ステップ 教育にかかわる学生自身の体験やおもいの発表（口頭または作文）と、それを系統的・論理的に整理する作業

第2ステップ 第1ステップで整理された諸問題のうち、主として教育に関する社会的、制度的事項について、資料や文献を参考にしながら考察を深める作業

## 成績評価の方法

出席、レポート、口頭発表、試験等により総合的に判定する。

## 参考書等

そのつど紹介する。

## そ の 他

この科目は、教職課程の必修科目です。教職課程・社会教育主事講座・博物館学講座のいずれかに登録していない学生の履修人数を制限する場合があります。1回目の授業に必ず出席し、担当者の指示に従ってください。

この科目は、平成11年度までに「教育原理」の単位を修得した者は、履修できません。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
発達と学習の心理学 (前期)	う え ぶ ち ひ ま し 上 淵 寿	地理・歴史・社会・福祉・心理 経A・商・法A・政治・経営2選	2
		12以降入学生/経B・法B・2選2選	

講義のねらい

本講義は、従来でいえば「教育心理学」と呼ばれていたものである。そのため、学校教育に関する問題や現象について理解し、そこにいかに心理学的知識をもって関わっていく必要があるのかを、理解することが重要である。

したがって、講師からの一方的な講義は問題に焦点をあてたり、この内容の理解の導入を容易にするのにとどめる。受講者の人数にもよるが、受講者同士でグループによるディスカッションや資料調査などを中心に行ってもらうこともある。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1 オリエンテーション (全体の概説)
  - 2 教育心理学とは (学校心理学と教育心理学) グループ編成
  - 3 問題を抱える教師1 -子どもがわからない- (教師の教育観、学級崩壊)
  - 4 問題をかかえる教師2 -忙しさと向き合う- (教師のバーンアウトとその対策)
  - 5 問題を抱える子ども1 (意欲の減退、他人との関わり、ひきこもり)
  - 6 問題を抱える子ども2 (学習観や認知方略の指導等、学習相談)
  - 7 みとりとまなごし (評価、学力の問題)
  - 8 意思決定と判断のあやまり (教育活動の判断の偏り)
  - 9 発達に応じた関わりをするには?
- 以上のような内容について講義をする。

履修上の留意点

単に受け身で講義を聴くような態度では、単位取得は難しいだろう。  
 当然だが、講義中の私語はマナー違反である。いつまでも平気で私語をするような学生には、即座に退室してもらう。  
 授業には流れがあるので、履修登録だけして一月以上も経ってから教室に現れるようなことはないようにしてほしい。

成績評価の方法

学期末に提出するレポートによる。具体的な評定の仕方については、初回の講義で述べる。

教 科 書

無藤隆・市川伸一 (編著) 「学校教育の心理学」 (学文社)

参 考 書 等

講義中に指示する。

そ の 他

講義形式で行うが、ビデオ・OHP等を使うこともある。また、グループによるディスカッションや、資料調べなどもする場合がある。

この科目は、教職課程の必修科目です。教職課程または社会教育主事講座に登録していない学生の履修人数を制限する場合があります。1回目の授業に必ず出席し、担当者の指示に従ってください。

この科目は、平成11年度までに「教育心理学 (教育方法論を含む)」あるいは「青年心理学 (教育方法論を含む)」の単位を修得した者は、履修できません。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
発達と学習の心理学 (前期)	おお しま 幾 久 子 大 浜 幾 久 子	禅・仏教・国文・英文・経A 商・法A・政治・経営2選	2
		12以降入学生/経B・法B・二選2選	

## 講義のねらい

子どもが大人になる過程を20世紀の心理学は、どのようにとりあげ、また解明しようとしてきたのだろうか。他の諸学問分野が心理学の成立に果たしてきた役割にも言及しつつ、次のような基本的な問題をめぐる諸研究を学んでいく。その際、基礎的な心理学実験の実習も試みたい。

 講義の内容・  
 授業スケジュール

- 1) 発達と学習は、どのように定義され、また両者の関係はどのように説明されるのか。
- 2) 知能の発達と情意の発達は、どのような関係にあるのか。
- 3) 障害をも含む発達および学習における個人差を、どのようにとりあげ得るのか。

## 成績評価の方法

レポート提出を中心とした平常点評価の予定である。

## 教 科 書

参考資料等については、必要に応じて準備、指示していく。

## そ の 他

この科目は、教職課程の必修科目です。教職課程または社会教育主事講座に登録していない学生の履修人数を制限する場合があります。1回目の授業に必ず出席し、担当者の指示に従ってください。

この科目は、平成11年度までに「教育心理学(教育方法論を含む)」あるいは「青年心理学(教育方法論を含む)」の単位を修得した者は、履修できません。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
発達と学習の心理学 (前期)	かわ だ 三 夫 川 田 三 夫	経A・商・法A・政治・経営2選	2
		12以降入学生/経B・法B・二選2選	

## 講義のねらい

- (1) 子供の成長・発達の概要を理解する。
- (2) 教育や学習の基本的な知識の学習をもとにして教育者としての基礎を作る。

 講義の内容・  
 授業スケジュール

①発達について、乳児期、②幼児期前期、③幼児期後期、④児童期前期、⑤児童期後期、⑥青年期前期、⑦青年期中期、⑧青年期後期、⑨人格の発達、⑩社会性の発達、⑪問題行動、⑫学習・教育心理学、⑬教育学・教育原理、⑭学校・教育をめぐる問題点、⑮試験

## 履修上の留意点

教科書は指定せずプリント、資料等を配布し講義を行う。

## 成績評価の方法

学期末に定期試験を行う以外にも不定期に小試験を行う。以上の合計得点(100点満点)で所定の基準に従い評価される。

## 教 科 書

教科書は特に指定しない。

## 参 考 書 等

参考文献は授業中に適宜紹介する。

## そ の 他

授業の方法は講義が中心で、アンケート等を実施することがある。

この科目は、教職課程の必修科目です。教職課程または社会教育主事講座に登録していない学生の履修人数を制限する場合があります。1回目の授業に必ず出席し、担当者の指示に従ってください。

この科目は、平成11年度までに、「教育心理学(教育方法論を含む)」あるいは「青年心理学(教育方法論を含む)」の単位を修得した者は、履修できません。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
発達と学習の心理学 (前期)	すみの野 ぜんじ 角 野 善 司	禅・仏教・国文・英米文・地理 歴史・社会・福祉・心理2選 12以降入学生/経B・法B・二言語	2

講義のねらい

教育心理学は、教育場面对して心理学的にアプローチする学問です。すなわち、教師が、生徒を理解し、効果的な教育を行うためにはどうしたらよいかを、多様な観点から心理学的に考えようとするものです。この科目では、教育心理学の中でも、特に発達と学習に焦点を当てています。

講義を通じて学び、考えたことを、教育場面で生徒と接するにあたっての1つのヒントにしてほしいと願っています。

講義の内容・授業スケジュール

以下の2つを中心テーマとして進めます。

- ①人間の生涯にわたる発達
- ②学習への動機づけ

履修上の留意点

この科目は、教職課程の科目として開講されます。自らの意志で教員免許や社会教育主事などの資格の取得を目指す以上は、毎回講義に出席して、主体的な態度で臨んでください。また、教養教育科目としても履修可能ですが、それらの学生にも同様のことを要求します。

成績評価の方法

出席・課題提出・学期末テスト・学期末レポートの4点から、評価する予定です。いずれか1つでも、合格水準に達していなければ、単位を与えません。

教科書

使用しません。講義は、図表などを載せた資料プリントを活用して進めます。

参考書等

講義の進行に合わせて、適時紹介します。

その他

この科目は、教職課程の必修科目です。教職課程または社会教育主事講座に登録していない学生の履修人数を制限する場合があります。1回目の授業に必ず出席し、担当者の指示に従ってください。

この科目は、平成11年度までに、「教育心理学(教育方法論を含む)」あるいは「青年心理学(教育方法論を含む)」の単位を修得した者は、履修できません。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
カリキュラムと学習 (後期)	うえ ぶち ひさし 上 淵 寿	地理・歴史・社会・福祉・心理 経A・商・法A・政治・経営2選	2
		12以降入学生/経B・法B・2管2選	

## 講義のねらい

本講義は、教師が実際に学校の中でどのように学習者とかかわり、教え、教育内容を作り上げていくのか、といった点の理解に主眼をおく。

したがって、そのまなざしは、教師からのものになるが、逆に受講者は、自分も持っているであろう、学習者としてのまなざしとのギャップ、そしてそれをいかに乗り越えていくのかについて、考えてもらいたい。講師からの一方的な講義は問題に焦点をあてたり、この内容の理解の導入を容易にするのにとどめる。受講者の人数にもよるが、受講者同士でグループによるディスカッションや資料調査などを中心に行ってもらうこともある。

 講義の内容・  
 授業スケジュール

- 1 オリエンテーション (全体の概説)
  - 2 教師としてのまなざしをもつ (教師の見方、学習者の見方)
  - 3 教育をめぐる考え方の変化 (新しい学力観、生きる力、体験型学習、学力低下等)
  - 4 ふれあい、かかわり、つきはなし (ケアリング、教師学など)
  - 5 教室に入って出るまで (子どもへのかかわり、支援、教育方法)
  - 6 教えないことと教えること (カリキュラムの構成原理)
  - 7 わかることとわからないこと (カリキュラムと経験主義、活動)
  - 8 なぜ学校教育があるのか (人格陶冶、形式的陶冶、実質陶冶…)
  - 9 教師として生きる (気質、熟達化、専門性、一人の人間として)
- 以上のような内容について講義をする。

## 履修上の留意点

単に受け身で講義を聴くような態度で、単位取得は難しいだろう。

当然だが、講義中の私語はマナー違反である。いつまでも平気で私語をするような学生には、即座に退室してもらう。

授業には流れがあるので、履修登録だけして一月以上も経ってから教室に現れるようなことはないようにしてほしい。

## 成績評価の方法

学期末に提出するレポートによる。具体的な評定の仕方については、初回の講義で述べる。

## 教科書

鹿毛雅治・奈須正裕 (編著) 『学ぶこと・教えること－学校教育の心理学－』 (金子書房)

## 参考書等

講義中に指示する。

## その他

講義形式で行うが、ビデオ・OHP等を使うこともある。また、グループによるディスカッションや、資料調べなどもする場合がある。

前期に、「発達と学習の心理学」を履修することを原則とします。

この科目は、平成11年度以前入学者は、履修できません。



科目名	担当者名	配当学科	単位
カリキュラムと学習 (後期)	おおはまきくこ 大 浜 幾 久 子	禅・仏教・国文・英米文・経A 商・法A・政治・経営2選 12以降入学生/経B・法B・二選2選	2

講義のねらい

はじめに、学生自身が学んできた小学校、中学校、高等学校における教育課程がどのように編成されていたのかを、当該の学習指導要領により考える。次に、新しい教育課程を学び、その背景にある基本的考え方について考察していく。とくに教科・科目等の具体的内容の削減や再編については、子どもの発達と学習の観点からの考察を深めたい。さらに、諸外国における学習課程の歴史や編成原理について、異文化間教育学的な観点から検討を試みる。その際、潜在的カリキュラムにも注目することとする。

成績評価の方法

レポート提出を中心とした平常点評価の予定である。

教科書

『(小学校・中学校・高等学校) 学習指導要領』文部省

その他

前期に、「発達と学習の心理学」を履修することを原則とします。  
この科目は、平成11年度以前入学者は、履修できません。

科目名	担当者名	配当学科	単位
カリキュラムと学習 (後期)	かわだみつお 川 田 三 夫	経A・商・法A・政治・経営2選 12以降入学生/経B・法B・二選2選	2

講義のねらい

- (1) 教育課程を中心に学校の全般的な運営について理解する。
- (2) 教育や学習の基本的な知識の学習をもとにして教育者としての基礎を作る。

講義の内容・授業スケジュール

- ①教育について、②学習・教育心理学、③教育学・教育原理、④発達心理学、⑤教育課程、⑥学習指導要領、⑦普通教育・職業教育、⑧障害児教育、⑨教育方法、⑩教育評価、⑪新しい動向(1)、⑫新しい動向(2)、⑬生徒・教師の諸問題、⑭教育・学校の諸問題、⑮試験

履修上の留意点

教科書は指定せずプリント、資料等を配布し講義を行う。

成績評価の方法

学期末に定期試験を行う以外にも不定期に小試験を行う。以上の合計得点(100点満点)で所定の基準に従い評価される。

教科書

教科書は特に指定しない。

参考書等

参考文献は授業中に適宜紹介する。

その他

授業の方法は講義が中心で、アンケート等を実施することがある。

前期に、「発達と学習の心理学」を履修することを原則とします。  
この科目は、平成11年度以前入学者は、履修できません。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
カリキュラムと学習 (後期)	すみ の ぜん し 角 野 善 司	禅・仏教・国文・英美文・地理 歴史・社会・福祉・心理2選 12以降入学生/経B・法B・二言語選	2

## 講義のねらい

教育心理学は、教育場面对して心理学的にアプローチする学問です。すなわち、教師が、生徒を理解し、効果的な教育を行うためにはどうしたらよいかを、多様な観点から心理学的に考えようとするものです。この科目では、教育心理学の中でも、特にカリキュラムと学習に焦点を当てていきます。講義を通じて学び、考えたことを、教育場面で生徒と接するにあたっての1つのヒントにしてほしいと願っています。

 講義の内容・  
 授業スケジュール

以下の3つを中心テーマとして進めます。

- ①カリキュラムとは
- ②生徒の学習、および学習に対する教授過程
- ③教育場面における評価の目的やあり方

## 履修上の留意点

この科目は、教職課程の科目として開講されます。自らの意志で教員免許や社会教育主事などの資格の取得を目指す以上は、毎回講義に出席して、主体的な態度で臨んでください。また、教養教育科目としても履修可能ですが、それらの学生にも同様のことを要求します。

## 成績評価の方法

出席・課題提出・学期末テスト・学期末レポートの4点から、評価する予定です。いずれか1つでも、合格水準に達していなければ、単位を与えません。

## 教科書

使用しません。講義は、図表などを載せた資料プリントを活用して進めます。

## 参考書等

講義の進行に合わせて、適時紹介します。

## その他

前期に、「発達と学習の心理学」を履修することを原則とします。  
 この科目は、平成11年度以前入学者は、履修できません。



## (2) 社会分野



科目名	担当者名	配当学科	単 位
社会学 (1) 〔現代社会を考える〕	お 鼻 びん さん 三 病	全 学 科	4

講義のねらい

現代社会において特徴的であるといえる問題は何だろうか。また、われわれは、それらの問題を解決するためにどのような手段を取りうるのか。この講義は、その前半で社会学の基礎となる諸概念を踏まえた上で、後半、以下のようなトピックスに焦点をあてて、現代社会についての考察を深めていきたい。

講義の内容・授業スケジュール

- ① 現代の社会変動にともなう家族ユニットの変化。特に少子化、高齢化を中心とした家族に関する諸問題の検討。
- ② 経済のグローバル化に伴う企業の社会貢献活動の意義。
- ③ 高齢化社会に対応すべき「社会福祉」と「社会教育」の問題。
- ④ 高度消費社会の中に見受けられる消費の構造、特に「豊かさ」と「余暇」の問題。

履修上の留意点

開講時に説明する。

成績評価の方法

開講時に説明する。

教科書

特に使用しない。

参考書等

安藤喜久夫他編『社会学概論』(学文社)  
倉沢進・川本勝編『社会学への招待』(ミネルヴァ書房)

科目名	担当者名	配当学科	単 位
社会学 (2) 〔現代社会を考える〕	はし づめ さとし 橋 爪 敏	全 学 科	4

講義のねらい

この講義は、「社会学」についての基本的な知識を提供し、あわせて、「現代社会」についての若干の問題を論ずることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

講義のねらいで述べたように、この講義は「社会学」の知識と、「社会学」的見方を通してみた「現代社会」の問題を扱うことになる。しかし、ほとんどの学生諸君は「社会学」についての予備知識は無いものと思われる。「社会学」は高等学校までの社会科とはかなり異なっている。そこで、まず、前期においてこのような社会学独自の社会現象の見方、考え方、基礎的な知識を理解し、後期に、こうした理解を踏まえて、「現代社会」の諸問題——大衆社会、高度情報化社会、高度消費社会等——を扱うことにしたい。

成績評価の方法

成績の評価は、講義内容に関わる基本的な問題について、学年末におこなうペーパー・テストによって評価する。

教科書

安藤喜久雄ほか編『社会学概論』(学文社)

参考書等

高尾・橋爪編『社会学の基礎』(犀書房)  
R. ニスベット『現代社会学入門1～4』(講談社学術文庫)  
その他授業中に適宜指示したい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
社 会 学 (3) 〔現代文化を考える〕	はし づめ さとし 橋 爪 敏	全 学 科	4

講義のねらい

この講義は、「社会学」についての基本的な知識を提供し、あわせて、「現代文化」についての若干の問題を論ずることを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

「講義のねらい」で述べたように、この講義は「社会学」の知識と、「社会学」的見方を通してみた「現代文化」の問題を扱うことになる。しかし、ほとんどの学生諸君は「社会学」についての予備知識は無いものと思われる。「社会学」は高等学校までの社会科とはかなり異なっている。そこで、まず、前期においてこのような社会学独自の社会現象の見方、考え方、基礎的な知識を理解し、後期に、こうした理解を踏まえて、「現代文化」の諸問題——文化とは何か、現代文化とは何か、大衆文化等——を扱うことにしたい。

成績評価の方法

講義内容に関わる基本的な問題について、学年末におこなうペーパー・テストによって評価する。

教 科 書

安藤喜久雄ほか編『社会学概論』（学文社）

参 考 書 等

高尾・橋爪編『社会学の基礎』（厚書房）  
R.ニスベット『現代社会学入門1～4』（講談社学術文庫）  
その他授業中に適宜指示したい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
社 会 学 (4) 〔現代文化を考える〕	お びよん さん 呉 炳 三	全 学 科	4

講義のねらい

講義の前半では社会-文化に関する基礎を明示した上で、現代文化を理解する上でぜひとも押さえておかなければならない諸問題の本質に迫ってゆく。詳細は以下の通りである。

講義の内容・  
授業スケジュール

- ① 社会・文化的産物としての男性／女性はいかにして生成されていくのだろうか。「恋愛」、「性」、「結婚」といった事項を中心に、「ジェンダー（社会的な性）」の問題を考える。
- ② 若者文化（ユース・カルチャー）が現代において果たす役割とは？恋愛・結婚等の視点から、若者文化を俯瞰してゆく。

履修上の留意点

開講時に説明する。

成績評価の方法

開講時に説明する。

教 科 書

特に使用しない。

参 考 書 等

江原由美子・安川一ほか『ジェンダーの社会学』（新曜社）  
伊藤公雄『〈男らしさ〉のゆくえ-男性文化の文化社会学-』（新曜社）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
社 会 学 (5) 〔 社会生活を考える 〕	お ぼた かず 小 畑 和	全 学 科	4

## 講義のねらい

社会学はつかみどころのない学問と言われますが、その理由は、社会学が「社会の形式として社会関係や社会集団を研究するだけでなく、家族、人口、経済、法律、政治、企業、教育…等々の領域を一切切包み込んだ社会全体を研究する学問だからです。それ故に幅広く、内容も多種多様で、明確な統一的立場を見出し難い性格を持っています。

講義では、生産力と消費力の2つのキー概念を用いて現代社会の構造を捉え、人々の社会生活が生産と消費の社会的循環の中でどのように影響されているかを明らかにしたい。また講義を通して「Macroscopicなものの方」を身に付けて貰いたい。

 講義の内容・  
 授業スケジュール

日曜日の午後の隅田川公園の一角で、割り箸と食器を持った大勢の人々が並んでいた。キリスト教のボランティア団体が一週間に一度配給する食事を貰うためである。千人ほど来るそうである。この講義では「ゆたかさは人間を幸せにしたか」を主テーマに、人々の社会生活を誕生から老後に至る過程を追いながら次の6つの要因について講義する。

- ①マクロ的要因（現代の生産の意味、生産力と消費力の関係が個人の社会生活にどのような影響を与えるかを中心に現代社会（少子社会）を総合的に講義する。
  - ②誕生に関する要因（出生・墮胎・殺児…）
  - ③幼児・子供の成長に関する要因（育児・保育・学校生活・いじめ・体罰・塾・進学…）
  - ④家庭生活に関する要因（核家族化、晩婚晩産化、生涯独身、パート、共働き、残業、余暇、離婚の増大…）
  - ⑤会社生活に関する要因（入社、転職、失業、終身雇用制の崩壊…）、消費生活に関する要因（広告・宣伝・ローン、消費者教育、自己破産、資源問題等の消費の問題…）
  - ⑥老後の生活に関する要因（年金、介護、生きがい、死の問題…）などを講義する。
- この6つの要因を通して、全体として現代社会の社会生活を考えて見たいと思います。

## 履修上の留意点

初回の講義で説明する。

## 成績評価の方法

初回の講義で説明する。

## 教 科 書

初回の講義で説明する。

## 参 考 書 等

初回の講義で説明する。

## そ の 他

上記授業のスケジュールは進度によって多少の変更がある。



科目名	担当者名	配当学科	単位
社会学 (6) 〔社会生活を考える〕	はしづめ さとし 橋 爪 敏	全学科	4

講義のねらい

この講義は、「社会学」についての基本的な知識を提供し、あわせて、「社会生活」についての若干の問題を論ずることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

講義のねらいで述べたように、この講義は「社会学」の知識と、「社会学」的見方を通してみた「社会生活」の問題を扱うことになる。しかし、ほとんどの学生諸君は「社会学」についての予備知識は無いものと思われる。「社会学」は高等学校までの社会科とはかなり異なっている。そこで、まず、前期においてこのような社会学独自の社会現象の見方、考え方、基礎的な知識を理解し、後期に、こうした理解を踏まえて、「社会生活」の諸問題－社会の人間、つまり、社会によって形成され、また社会を形成していく存在としての人間。このような人間（個人）の成長と社会生活とは密接不可分に関わる。この関わりの諸問題を考えることにしたい。

成績評価の方法

講義内容に関わる基本的な問題について、学年末におこなうペーパー・テストによって評価する。

教科書

安藤喜久雄ほか編『社会学概論』（学文社）

参考書等

安藤喜久雄編『人生の社会学』（学文社）  
 高尾・橋爪編『社会学の基礎』（犀書房）  
 R. ニスベット『現代社会学入門1～4』（講談社学術文庫）  
 その他授業中に適宜指示したい。

科目名	担当者名	配当学科	単位
統計学 (1) 〔社会現象の統計的分析〕	いなば としお 稲 葉 敏 夫	全学科	4

講義のねらい

情報化時代においては、情報洪水の中で何が必要な情報で、何が不必要かの適切な選択が益々大切となってくる。どの様にしたら統計を適切に利用できるかを主眼に授業を進める。

講義の内容・授業スケジュール

前期は基本的な概念を説明する。平均値、標準偏差、2変量間の関係を表す相関係数、そして回帰直線を扱う。また、確率概念を導入することによって、平均値、標準偏差をとらえ直す。後期は統計的推測の基礎を講義する。世論調査における政党支持率の変化は統計的に意味があるのか、新薬は旧薬よりもはたして効き目があるのかなど、身近な例を取り上げる。

成績評価の方法

平常点とレポートによって評価する。再試験は実施しない。

教科書

稲葉三男・稲葉敏夫・稲葉和夫著『経済・経営 統計入門』（共立出版）2,100円

その他

授業は講義の形態をとるが、時々ごく簡単な計算を受講者にもしてもらおう。数式の使用はできるだけ避け、主として図や表を使用して説明する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
統 計 学 (2) 〔社会現象の統計的決定〕	くさ か やす お 日 下 泰 夫	全 学 科	4

講義のねらい

統計学は、観測値（バラツキをもったデータ）から観測値の源泉に関する結論を引き出す方法であり、経営、経済をはじめとする社会現象の解析、意思決定などに広範に使用されています。本講義は、統計学の入門として、その基本的な考え方と方法を現実の問題を引用しながら平易に解説することをねらいとしています。

講義の内容・  
授業スケジュール

1. 統計的方法の本質、
2. 記述統計、
3. 標本空間と確率、
4. 確率変数と確率分布、
6. 母集団と標本、
7. 推定、
8. 検定、
9. 相関、
10. 回帰

履修上の留意点

統計学は数学の一分野であり、積み重ねが要求される分野です。継続して講義に出席し、確実に理解していくことが大切です。

成績評価の方法

後期末に行う試験を主に、出席状況、演習を加味して評価します。

教 科 書

P.G. ホーエル（浅井 晃、村上正康共訳）『初等統計学』（培風館）

参 考 書 等

開講時に紹介します。

そ の 他

授業方法：重要な部分はその講義の終了の都度個別に演習を実施しますが、全講義の終了直前（12月頃）に3～4時間をかけて演習を行います。ここでは、これまでに学習した全内容に関する典型的な問題とその解答について解説し、自習のための便宜を図ります。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
文化人類学 (1) 〔文化と人間〕	さとう けんしょう 佐藤 憲 昭	全 学 科	4

講義のねらい

文化人類学は、日本を含む世界のさまざまな民族の文化や社会について比較研究をする学問である。そしてその営為を通して「人間とは何か」という問題に答えようとするのである。国際化時代が到来している現在、異文化を理解することは必須の事柄といえよう。異文化の理解はまた自文化の理解を深めることでもある。こうした問題意識から、この講座では、内外の事例をできるだけ多く取り上げて、分析・比較・考察を行い、文化を通して人間理解の可能性を探ってみたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

かつて、狼に育てられた二人の少女がインドで発見されたことがあった。狼に育てられた子供たちと、人間に育てられた子供たちとを比較してみると、文化を所有している人間の特質が浮き彫りにされてくる。わかりやすい事例を取り上げて、文化と人間との関係をさまざまな角度から考える。

つぎに、文化人類学の学問的特徴、対象、方法、歴史などについて具体的に解説し、さらに、家族、婚姻、親族、呪術-宗教的な観念や行動などの問題を取り上げて、「人間とは何か」という問題に接近してみたい。

履修上の留意点

夏期休暇中に文化人類学に関する本の感想文を作成してもらおうが、その提出は4年生（短大2年生も）のみとする。また、抜き打ち的に出席をとるので、欠席をした場合（または欠席をする場合）には、欠席届（形式は任意）を提出することが望ましい。

成績評価の方法

基本的には筆記試験で評価するが、試験の結果が59点以下の場合には、感想文の点数または出席状況を考慮して総合的に評価する。

教 科 書

村武精一・佐々木宏幹編『文化人類学』有斐閣 S シリーズ（有斐閣）

参 考 書 等

授業中に適宜紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
文化人類学(2)(3) 〔文化と人間〕	ふじ きき やす ひこ 藤 崎 康 彦	全 学 科	4

## 講義のねらい

文化人類学全般に渡り概説的な講義を行う。ヒトは生物学的な共通性を持ちながらも文化を身につけることで多様な生活を組み立てて来た。「文化と人間」についてその「普遍と特殊」の観点から考えたい。私の研究上の背景は心理人類学的なものであるため、文化を様々なコミュニケーションとしてみる立場から説きたい。同時に社会人類学的な考え方もバランス良く取り込みたい。又、日本の民俗文化を人類学的な広がりで考える時間も適当に組み込むことを考えている。

 講義の内容・  
 授業スケジュール

次の項目の中から講義をする。

1. 文化の概念
2. 言語とコミュニケーション
3. 家族・親族・婚姻
4. 妖術・呪術・シャーマニズム
5. 心理人類学
6. 経済の技術・生活の技術
7. 法と政治の人類学
8. 日本の民俗文化再考
9. 性と年齢による社会構造
10. ジェンダーと文化
11. その他のテーマ

## 履修上の留意点

質問や意見は歓迎する。積極的に参加していただきたい。しかし私語等の身勝手な行動には極めて厳しい態度で臨む積もりである。

## 成績評価の方法

基本的に学年末のテストに基づいて評価を行うが、随時行うミニテストの成績や出席状況も一定の範囲で反映させる。学習状況が思わしくない学生にはレポートを特別に課することもある。

## 教 科 書

特になし。講義にはプリントを用意する。

## 参 考 書 等

テーマごとの参考文献は各回の講義時に紹介する。

## そ の 他

- ビデオ等の映像資料は随時用いる。
- 講義の項目は予定であり、総てを同じ比重で講義するわけではない。今年度は上記の中から3、4、9、10などに力点をおいて講義するつもりである。
- 成績評価は「加点法」で行う。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
文化人類学 (4) 〔諸民族とコスモロジー〕	すぎ い じゅん いち 杉 井 純 一	全 学 科	4

講義のねらい

様々な民族が絶えず各地を移動する現代世界では、私たちは「異質な他者」との出会いを日常的に経験します。こうした多民族社会に生きる私たちは以前にもましてコミュニケーションの困難に直面します。お互いが先入観や偏見にとらわれず、十分な意志疎通を図るためには、相互の民族的、文化的背景への理解が前提となります。

文化人類学は民族や文化の多様性を比較することで、相互の文化的相違についての認識を深める学問です。例えば、人々の生活様式や儀礼、慣行を通して「人間を取りまく世界、宇宙の成りたちやくみ」についての多様な観念体系を理解していきます。

本講義では、前期に文化人類学の基礎、後期に民族とコスモロジーを学びます。まず、「他者を理解する」ことの困難さを味わいながら、「他者との共生」の可能性について考えていくことが本講義の目的です。

講義の内容・  
授業スケジュール

- I 文化人類学の基礎
  - 1. 文化人類学とは何か
  - 2. 文化とコミュニケーション
  - 3. 環境と人間
  - 4. ジェンダーとセクシュアリティ
  - 5. 婚姻・家族・親族
- II 民族とコスモロジー
  - 1. 儀礼の構造
  - 2. 呪術と宗教
  - 3. 儀礼・神話・世界観
  - 4. 神聖王権
  - 5. 民族・宗教・国家

履修上の留意点

ビデオを見た感想を問うことがあります。

成績評価の方法

夏期レポート、期末試験で評価します。

教 科 書

特に指定しません。

参 考 書 等

祖父江孝男『文化人類学入門』（中公新書）  
佐々木宏幹・村武精一編『宗教人類学』（新曜社）

そ の 他

できるだけ、ビデオを利用します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
文化人類学(5)(6) 〔諸民族とコスモロジー〕	すずき いっけい 鈴 木 一 馨	全 学 科	4

講義のねらい

人類とほかの動物の違いはなにかと問えば、真先に出る回答が「火の使用」であろう。この問の本当の答えは「文化の有無」であって、「火の使用」というのは人類と動物の違いを示す本質ではなく、「文化の有無」を示す象徴である。文化人類学は、この人類を人類としている「文化」というものを、いろいろな方向から検討し、さまざまな文化の姿と、その本質を明らかにし、ひいては「人類とはなにか」を問う学問である。

現在、世界中にはさまざまな民族があるが、その「民族」というのは、それを構成するひとびとが共有している文化的特徴と帰属意識によって決定づけられる集団なのである。そしてその文化的特徴も帰属意識も、それぞれの民族の持っているコスモロジー（宇宙論）と切離すことはできない。つまり、民族やその文化を理解するためには、その民族のコスモロジーを的確に読取ることが不可欠ということになる。

この講義では、コスモロジーというものをどのように理解したらよいかを具体的な事例によって学び、同時に文化人類学のもの考え方を習得することを目的とする。それは自分を取巻く文化の形や、自分の所属する文化（集団）を理解することである。そしてまた国際化する現代社会の中で、これから出会うであろう異文化と上手に付合う術を学ぶことでもある。ただ単位を目的とせず、積極的に文化の見方を勉強したい人の受講を歓迎する。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 第1部、「文化人類学」の基礎的知識
  - I. 「文化」と「文化人類学」
  - II. 「民族」とはなにか
- 第2部、民族とコスモロジー
  - I. 「コスモロジー」とはなにか
  - II. さまざまなコスモロジー
- 第3部、「風水」のコスモロジーとひとびと
  - I. 風水をつくる要素
  - II. 風水と人間社会

履修上の留意点

この講義では学生諸君の積極性を重視する。授業中の質問に答えたり、授業後の不明な点の質問、レポート提出（任意）など、積極的な姿勢を見せてほしい。また、出席には特に厳しくし、出席カードの代筆や代出は厳禁とする。

成績評価の方法

出欠状況・期末試験・任意レポートの提出状況・小テスト・受講態度など、評価につながるものはすべて考慮する。

参 考 書 等

- 祖父江孝男『文化人類学入門（増補改訂版）』（中公新書560）
- 綾部恒雄編『文化人類学15の理論』（中公新書741）
- 佐々木宏幹『神と仏と日本人』（吉川弘文館）
- 阿部慈園編『比較宗教思想論』II（北樹出版）

科目名	担当者名	配当学科	単位
文化人類学(7) 〔社会変化と価値観〕	小川 順 <small>おがわ としゆき</small>	全学科	4

講義のねらい

文化人類学(以下、人類学)とは様々な民族の社会や文化を対象とし、人間のもっている「文化」をトータルに考察しようとする学問です。人類に多様な文化を対象とする人類学の方法の特徴は比較研究にあります。単に文化の違いを明らかにしようとするだけではなく、比較を通してその差異と共通性について考え、文化とは何か、人間とは何かを考えようとしています。

人類学の研究対象領域は広範で、研究方法も多岐にわたります。この講義では「社会変化と価値観」というテーマにそって文化人類学の基本的な考え方、研究方法等を解説にすることにしたいと思います。

講義の内容・授業スケジュール

人類学の調査対象である「異文化社会」とは多くの場合、非西欧世界の伝統社会を意味しています。それらの社会は15、6世紀の大航海時代以降「発見」され、以降はげしい近代化、社会変化・文化変化の波に洗われてきました。人類学は「西欧文化」との接触によって変容しつつある社会を調査し続けてきたのです。伝統的政治組織の変容や解体、近代の科学技術や、新たな経済システムの導入、新しい宗教、新たな価値観が伝統社会にもたらした変化はどのようなものだったのでしょうか。この講義では、人類学が取り上げてきた様々なテーマを、社会変化、文化変容という角度から紹介していきたいと思います。

成績評価の方法

評価は主に年度末の筆記試験により行います。なお、夏期休暇前にレポート課題を出しますが、提出は受講者の自由意志とします。成績評価の具体的な方法、年度末試験の方式、レポートの内容、出席等は最初の授業で詳しく説明します。

教科書

祖父江孝男『文化人類学入門』(中公新書560番 中央公論社)

参考書等

講義の内容に関連する参考文献は適宜紹介します。

科目名	担当者名	配当学科	単位
文化人類学(8)(9) 〔社会変化と価値観〕	内山 明子 <small>うちやま あきこ</small>	全学科	4

講義のねらい

文化人類学は、どんなに異質にみえる文化であっても、できるかぎり偏見をもたずに理解しようとする努力の中で発展してきました。自分の文化がもつ尺度を無批判に持ち出すことを慎みながら、相手の文化と自分の文化との比較を繰り返していく。そうすることで、相手の文化への理解が深まるばかりでなく、自分の文化に対してもそれまでとは違った視点から眺められるようになっていくのです。もっとも文化人類学は、西欧の近代化の中で生まれ育ったものであり、その理論には近代西欧の価値観が色濃く反映されています。また、調査する側とされる側の間には、文明/未開、近代/伝統、宗主国/植民地といった対立関係が付きまとうてきました。しかし、文化人類学を支えてきたこのような基盤は、近代化が地球の隅々にまでその影響力を及ぼしている今日、大きく揺らいでいます。この新しい状況に応じるべく、文化人類学では今、みずからの足元を見つめ直し、新たな展開を求め様々な試みがなされています。本講義では、文化人類学の基本的な考え方を紹介した後、社会変化と価値観というテーマで、この新しい動きについて様々な事例をあげながら皆さんと考えていきたいと思います。

講義の内容・授業スケジュール

- I 文化人類学の基本的な考え方(文明と未開、フィールドワークと民族誌、主要な学説紹介、親族、世界観)
- II 社会変化と価値観(文化や社会についての新しい考え方、近代化と文化人類学-世界システム論、植民地主義と新植民地主義、民族国家成立と民族問題)

成績評価の方法

全講義の最後に行う筆記試験を中心に、状況に応じ期間中に提出してもらうレポートを参考。

教科書

指定しない予定。参考文献を授業中に提示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
法 学 ・ 憲 法 (1) 〔 法 と 社 会 生 活 〕	は せ が わ ひ で よ 長 谷 川 日 出 世	全 学 科	4

講義のねらい

我々は、好むと好まざるとにかかわらず、法と密接なかかわりのある生活を強いられている。しかしながら多くの場合、我々はこの事実を知らず、何等かの法的問題が発生した時に初めて、これに気付く。

本講義では、まず、社会生活を営む上で不可欠な、社会規範としての法の生成およびその性質についての分析をおこなう。そして、次に、そこで得られた法概念を基礎に、国家の基本法である憲法と我々のかかわりあいを検討する。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期では、法を学ぶために必要な基礎的知識の習得を目指す。具体的には法と道德の関係、法と強制、法の体系性、国家と法、実定法上の原則等。

後期は、日本国憲法を具体的に検討する。特に、日本国憲法の基本原理の成り立ち、基本的人権の保障規定等についての検討。

成績評価の方法

定期試験によるものとする。

教 科 書

長谷川日出世著『法の基礎概念と憲法』（成文堂）

参 考 書 等

『ポケット六法』（有斐閣）



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
法学・憲法(2)(3) 〔法と社会生活〕	わ ち けい いち 和 知 憲 一	全 学 科	4

#### 講義のねらい

現代社会は、高密度に人が集合し、高度に発展した複雑な社会を構成している。その構成員である我々は、社会にとって必要不可欠である多くの法によって、取り囲まれている。たとえば、電車やバスに乗ること、コンビニで文具を買うこと、アパートを借りることなど、すべて、法的な側面を持っている。自分は法と無縁であると思っている人は、そのことを知らずにいるだけなのである。講座名は、「法学・憲法」であるが、サブタイトルに(法と社会生活)とあるように、本講義においては、「良き社会人として生活していくために、社会にある『法』とは何であるのかを理解すること、またその『法』を社会生活の上で活かしていく能力を身につけること」を主眼とする。

#### 講義の内容・授業スケジュール

講義形式で進める。が、講義はどうしても一方通行になりがちなので、授業中に多数の質問を行ない、挙手により解答してもらおう。つまり、全員が参加する授業を目指す。授業の中では、「三茶の駅頭で『うまい儲け話がある』とさそわれ、出資金の手付けとして1万円を払ってしまった。後で冷静に考えると失敗したと思う。この契約の効力はどうか、どうしたら『手付け金』を返してもらえるか」など、数多くの事例を挙げ、具体的に話を進める。さらに、たとえば「今朝の新聞に、官僚が『収賄罪』で逮捕された記事が掲載されていたが、どんな罪であるのか、また逮捕に際し憲法上の問題があるとあったが、どんな点で、なにが問題なのか」など、より up to date な話題を提供したい。

講義は、おおよそ以下のスケジュールで進める。憲法については、特別にテーマを定めることをせず、関連するテーマが出てきたときに、随時、該当条文に当たり、年間を通してほぼすべての条文に触れられるよう配慮する。

#### I 法学

1. 法学を学ぶにあたって
2. 法とは何か
3. 法の体系と分類
4. 法の目的
5. 法と裁判
6. 裁判の基準(法源)
7. 法の解釈
8. 法と道徳をめぐる問題

#### II 社会生活と法

9. 犯罪と刑罰
10. 財産生活と法(人・物・契約など)
11. 家族生活と法(婚姻・親子・相続など)
12. アクシデントと法(交通事故・医療事故・欠陥商品など)
13. 企業と法(就職と労働契約・会社・手形小切手など)

#### 履修上の留意点

楽しい授業・わかる授業・全員参加型の授業を行う必要からも私語はいっさい認めない。また出席は重視する。原則的に、欠席・遅刻・早退を認めない。教科書・特に六法は毎回準備すること。できるだけ板書を多く行いたいと思うが、その単なる写し作業で終わらないでほしい。特に、授業の中で十分考察し、理解してほしいので、単に教場にいるだけでは出席とは認めない。したがって、真剣に授業を受けようという意識のあるものだけに履修してほしい。

#### 成績評価の方法

出席を重視し、きちんと出席したものに、期末試験の受験資格を与える。その試験の得点に平常点を加味して評価する。

#### 教科書

小林弘人・松村格編著『法学・憲法』(新版)(八千代出版)  
塩野宏等編『ポケット六法』(平成13年版)(有斐閣)  
※すでに持っている六法があれば、それで構わない。

#### 参考書等

授業の中で、随時紹介する。

#### その他

最初の講義日に受講票を提出してもらうので、特別の事情のない限り、初回から出席のこと。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
法学・憲法(4) 〔法と社会生活〕	けい とく ひろ とう 鶏 徳 啓 登	全 学 科	4

講義のねらい

よく「社会あるところ法あり」といわれる。その社会にある法とは何かを研究するのが法学であり、根本的理念、法の目的などを研究する。また、憲法は国家の基本法として他の法令の根幹をなすものであり非常に重要な法である。そして、憲法制定後50年経過した現代に至って国外的、国内的に、社会情勢の変化に伴う新しい問題が生じてきている。

本講義は、これら諸問題を法的に把握し、結論を出し得るようになることをねらいとする。

講義の内容・  
授業スケジュール

法学の講義は次の内容を中心として行う。

- i 社会生活と法 ii 法の意義・効力 iii 法規範と他の社会規範との差異
- iv 法の分類と解釈の方法 v 市民法の概論 vi 刑事法の概論 vii 法と裁判

憲法の講義は、次の内容を中心として行う。

- i 憲法の意義 ii 憲法の種類 iii 明治憲法の原則と特質 iv 現憲法の原則 基本的人権の主体
- v 基本的人権の分類 vi 各種基本的人権の内容 vii 国会の仕組みとその作用 行政機関の仕組みとその作用 viii 裁判所の仕組みとその作用 ix 地方自治

成績評価の方法

出席状況と試験による。

教科書

小林弘人・松村格編著『法学・憲法』（八千代出版）3,500円

参考書等

『小六法』または『ポケット型小六法』（出版社・定価各種）及び参考書は教場にて説明致します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
法 学 ・ 憲 法 (5) 〔 法 と 権 利 〕	わ ち けい いち 和 知 恵 一	全 学 科	4

#### 講義のねらい

現代社会は、高密度に人が集合し、高度に発展した複雑な社会を構成している。その構成員である我々は、社会にとって必要不可欠である多くの法に取り囲まれながら生活している。諸君も、毎日のように電車やバスに乗るであろうし、スーパーマーケットで買い物もするであろう。それらの行為は、すべて、法的な側面を持っている。電車に乗り料金を払うことや、品物を受け取り代金を払うということは言葉を代えていえば、「権利を行使し、義務を履行することである。」といえる。講座名は、「法学・憲法」であるが、サブタイトルは（法と権利）とされている。そこで、本講義においては、『法学の基礎を理解し、その上で、権利及び義務が法によってどう守られ、またどのような制限を受けているのか』を確認・検討してゆく。

#### 講義の内容・授業スケジュール

講義形式で進める。が、講義はどうしても一方通行になりがちなので、授業中に多数の質問を行ない、挙手により解答してもらう。つまり、全員が参加する授業を目指す。授業の中では、「未成年が行った契約は、どんな効果を持つのか」「欠陥商品による被害や、悪徳商法に引っかからないためにはどうすべきか」など、数多くの事例を挙げ、具体的に話を進める。また、「医療事故や交通事故にあった場合に、被害の救済はどんなされるのか」など社会生活を営む我々の『権利』にスポットを当てて講義する。

講義は、おおよそ以下のスケジュールで進める。憲法については、特別にテーマを定めることをせず、関連するテーマが出てきたときに、随時、該当条文に当たり、年間を通してほぼすべての条文に触れられるよう配慮する。

#### I 法学

1. 法学を学ぶにあたって（権利と義務は反対語か）
2. 法とは何か
3. 法の体系と分類
4. 法の目的
5. 法と裁判
6. 裁判の基準（法源）
7. 法の解釈
8. 法と道徳をめぐる問題

#### II 法と権利

9. 犯罪者の権利と義務
10. 労働者の権利と義務
11. 消費者の権利と義務
12. 患者の権利と義務
13. 企業の責任
14. 憲法上の権利と義務

#### 履修上の留意点

楽しい授業・わかる授業・全員参加型の授業を行う必要からも私語はいっさい認めない。また出席は重視する。原則的に、欠席・遅刻・早退を認めない。教科書・特に六法は毎回準備すること。できるだけ板書を多く行いたいと思うが、その単なる写し作業で終わらないでほしい。特に、授業の中で十分考察し、理解してほしいので、単に教場にいるだけでは出席とは認めない。したがって、真剣に授業を受けようという意識のあるものだけに履修してほしい。

#### 成績評価の方法

出席を重視し、きちんと出席したものに、期末試験の受験資格を与える。その試験の得点に平常点を加味して評価する。

#### 教科書

小林弘人・松村格編著『法学・憲法』（新版）（八千代出版）  
塩野宏等編『ポケット六法』（平成13年版）（有斐閣）  
※すでに持っている六法があれば、それで構わない。

#### 参考書等

授業の中で、随時紹介する。

#### その他

最初の講義日に受講票を提出してもらうので、特別の事情のない限り、初回から出席のこと。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
法学・憲法(6)(9) 〔法と国家〕	さとう たみお 佐藤多美夫	全学科	4

講義のねらい

1. 近代憲法の思想史のなかの日本国憲法の位置を考える。
2. 日本国憲法の構造を人権の視点から考える。
3. 判例を材料として、日本国憲法の姿を考える。

講義の内容・  
授業スケジュール

1. 憲法の概念
2. 憲法の歴史
3. 日本国憲法の特徴
4. 人権と憲法
5. 人権の種類①～③
6. 人権規定の効力①～③
7. 人権と政治機構①～⑦
8. 人権と裁判①～⑤
9. 思想と人権①～④
10. 教育と人権
11. 宗教と人権
12. 生存と人権
13. 刑事手続と人権①～③
14. 平和と人権

履修上の留意点

ノートを作成することが望ましい。

成績評価の方法

原則として試験による。

教科書

開講時に指示します。

参考書等

『ポケット六法』(有斐閣)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
法 学 ・ 憲 法 (7) (8) 〔 法 と 国 家 〕	にっ た ひろ し 新 田 浩 司	全 学 科	4

講義のねらい

日本国憲法（以下「現行憲法」と略称）が制定されて半世紀が過ぎた。敗戦による占領下において制定されたという経緯等、当初よりさまざまな問題を孕んでの制定であった。自衛隊をめぐって国論を二分する論議が続きながらも、我が国は、日米安保条約というアメリカの傘の下で、高度経済成長をおう歌してきたのであるが、その歪みが社会の隅々に露呈している。たとえば、公務員の不祥事、教育問題、凶悪犯罪の増加、環境問題等々。

法は、社会のルールであり、憲法は政府と我々国民の関係という国家生活の基本的ルールを決めたものであるが、法、なかんずく、憲法はそれらの問題の解決となりうるのだろうか。このような問題に対しては、法による解決に加え、我々国民が持つ習俗、習慣、あるいは道徳をふくめた、その国の文化も多いに影響するものであるといえる。

現行憲法による過度の民主主義、個人主義の蔓延、また、我が国の文化及び伝統もまた憲法によって歪められてしまっていることは大いに指摘されているところである。このことの妥当性、あるいは、戦前の軍国主義を否定するあまり我が国の文化までも現行憲法は破壊しては来なかったか。いずれにせよ、我々の生活にとって、法や憲法を無視することは不可能である。法や憲法を良く知ることは、とりもなおさず、我々日本国民がより幸福に生きるために不可欠な作業である。

この講義においては、我々が国民として住民として生活する上で必要な法学・憲法学的知識を得ることができるように、現実には発生する様々な問題にも言及しつつ講義を進める。

講義の内容・  
授業スケジュール

第1回目	ガイダンス	第14回目	信教の自由
第2回目	法学の基礎知識①	第15回目	表現の自由
第3回目	法学の基礎知識②	第16回目	学問の自由／教育権
第4回目	法学の基礎知識③	第17回目	経済的自由
第5回目	憲法の基礎知識	第18回目	身体の自由
第6回目	憲法とは何か	第19回目	新しい人権
第7回目	日本国憲法の制定過程	第20回目	社会権
第8回目	日本国憲法の基本原理	第21回目	参政権
第9回目	国家の安全保障（戦争放棄）	第22回目	国務請求権
第10回目	基本的人権①	第23回目	統治機構①（天皇）
第11回目	基本的人権②	第24回目	統治機構②（国会）
第12回目	平等権（法の下での平等）	第25回目	統治機構③（内閣）
第13回目	思想・良心の自由	第26回目	統治機構④（裁判所）

教 科 書

佐伯宣親・酒井憲郎・高乘正臣編『現代法学と憲法』（成文堂）2,500円＋税

参 考 書 等

『小六法』（何でも可）があれば持参することが望ましい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
法 学 ・ 憲 法 (10) 〔 法 と 国 家 〕	お だ て る こ 織 田 晃 子	全 学 科	4

講義のねらい

法とは何かに始まり、日本国憲法と人権、法と国家について判例を多く使って講義する。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1 法とは何か
  - (1) 法と道徳
  - (2) 法の解釈
- 2 日本国憲法と人権
  - (1) 人権の主体
  - (2) 私法関係と人権
  - (3) 生命・自由および幸福追求権
  - (4) 法の下での平等
  - (5) 精神的自由権
  - (6) 居住・移転・外国移住・国籍離脱の自由
  - (7) 経済的自由権
  - (8) 社会権
  - (9) 人身の自由・裁判手続の保障
  - (10) 新しい人権
- 3 法と国家
  - (1) 日本における近代憲法の成立
  - (2) 日本国憲法の統治原理
  - (3) 司法権とその限界
  - (4) 平和主義と戦争の放棄

履修上の留意点

授業にはポケットサイズのもので十分であるが、六法を忘れないように持参し、講義中に条文がでてきたらそのつど面倒でも指摘された条文を見ること。

成績評価の方法

期末試験の成績と出席日数による。

教 科 書

開講時に指示する。

参 考 書 等

『ポケット六法』（有斐閣）  
最近の判例を重視するため、プリントの配布が多くなる。

科目名	担当者名	配当学科	単位
法学・憲法 (11) 〔法と権利〕	しげの茂 たかの野 はる隆 晴	全学科	4

講義のねらい

法学はとかく固くて取付きにくいと思われている向きがあるようだが、初めて学ぶ人のために時事問題なども取り上げ、なるべく平易に講述していきたい。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 法学を学ぶにあたって－本講を学ぶにあたって最も肝要なことは「法」というものがいかなるものであり、また、いかなる特徴をもつものであるか、その本質をつかむことにある。先ず最初に、しっかりとつかんでもらいたいところである。－
- 2 法と社会生活－社会生活が維持されるためには、社会の秩序（主に法秩序）がきちんと維持されていなければならない。そうでなければその社会は危うい。－
- 3 法と他の社会規範－社会の支配組織が確立されるにつれ、社会規範は宗教的なものから分化し、慣習、道徳、法などの領域を形成するようになった。－
- 4 法の種類－社会生活が多様化するにつれ法の内容も複雑化し、現代社会は膨大な法によって圍繞されている。それらは一定の基準によって種々の分類がなされている。－
- 5 法源（法の淵源）
- 6 法の生成
- 7 法と裁判
- 8 国家
- 9 日本国憲法の成立
- 10 基本的人権の保障
- 11 国会
- 12 内閣
- 13 裁判所
- 14 民法の親族法
- 15 民法の相続法

履修上の留意点

めいめいにとってはちょっと位の私語かも知れないが、大きな教室では騒音となる。そうしたなかでは細やかな授業は困難である。この点、特に留意してもらいたいところである。

成績評価の方法

学年末の試験に、平常点として出席点を加味する。

教科書

未定。開講時に指示します。

参考書等

未定。開講時に指示します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
法 学 ・ 憲 法 (12) 〔 法 と 権 利 〕 ( 夏 季 集 中 )	にし 西 おさむ 修	全 学 科	4

講義のねらい

何年か前に発表された日米教育比較に関する米側専門家の報告書によると、日本の大学教育は完全に失敗していると診断しています。「授業は貧弱で、大学生はいたって不勉強」というのがその結論です。日本の大学改革が叫ばれているいま、このような診断が誤りであることを証明する必要があります。

- 私は、次のような授業方針でのぞみますので、了解されたい。
- ① 私の教師になってからのモットーは「授業は休まず、遅く始めず、早く終わらず」というものです。したがって、受講者諸君は講義には必ず出席し、かつ授業時間に遅れないように。
  - ② あらかじめ講義計画（シラバス）を立て、その計画にそって授業を進めます。この講義計画は別に配布しますが、キーポイントと参考文献が示してあるので、理想的には予習・復習するのが望ましい。
  - ③ 授業中の私語・遅刻は、他人の迷惑になるので、絶対に慎んでほしい。
  - ④ 成績は平常点を重視。私が独自に作成した出席カードを利用し（質問欄あり）、双方向性を大切に授業内容にします。
  - ⑤ 授業内容は、コピーの配布、ビデオ、スライド、OHPなどの活用をはかり、できるかぎり理解を容易にするよう工夫をこらします。
  - ⑥ 成績評価の目安は、おおむね以下のとおり。  
前期試験30%、後期試験40%、出席・レポート30%  
要するに、講義内容を生き活きたものにし、受講者から知的関心を引き出し、知的満足感をもって終了するというのが、最大のねらいです。

講義の内容・  
授業スケジュール

本講義は「法学・憲法」という二つの標題になっていますが、「法と人権」を主たるテーマにしたいと思っています。日本国憲法のみならず、世界を視野において幅広い視点から考察をこころみます。日本国憲法における人権については、判例を中心に検討したいと考えています。取り扱うおもなテーマは、つぎのとおり。

- ① 「法と人権」を学ぶにあたって
- ② 人権の生成と発展（国際的視野にたつて）
- ③ 国民主権の意味
- ④ 平和と人権
- ⑤ 日本国憲法第3章における人権の意味と限界（法の下での平等、参政権、精神的自由、経済的自由、社会権など）
- ⑥ 西洋における人権観とアジアにおける人権観
- ⑦ 社会主義諸国における人権
- ⑧ イスラム諸国における人権
- ⑨ 「共生の権利」を求めて

教 科 書

開講時に指示。

そ の 他

授業日程  
法学憲法(12)〔法と権利〕

前半	1	2	3	4	5	6	7	後半	1	2	3	4	5	6	7
7月23日	月	○	○	○	○	○		8月20日	月	△	△	△	△	△	
7月24日	火	○	○	○	○	○		8月21日	火						
7月25日	水	○	○	○	○	○		8月22日	水						
7月26日	木	○	○	○	○	○		8月23日	木						
7月27日	金	○	○	○	○	○		8月24日	金						
7月30日	月	○	○	○	○	○		8月27日	月						

△は予備日



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
政 治 学 (1) 〔社会生活とデモクラシー〕	はや かわ よし き 早 川 純 貴	全 学 科 (政治除く)	4

講義のねらい

政治をよく知らないが興味を抱いている学生、あるいはテレビ報道や新聞の記事のおさまりのフレーズに飽き飽きしている学生、そんな諸君のための入門政治学である。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1 社会生活と政治
  - ①何が政治なのか：消費税は政治？では信号が赤で止まることは？
  - ②大学生はなぜ政治に関心がないのか：無関心層と無党派層を考える
- 2 民主主義とはなにか
  - ①みんなにとって大事なことはみんなで決めるべきか：代議制と直接民主主義について
  - ②少数派と多数派の関係について：例えば迷惑施設の建設をめぐる地元住民と行政の対立
  - ③政治は誰が行うべきか：プロ（政治家と役人）の政治・アマチュア（市民参加）の政治
- 3 選挙について
  - ①小選挙区制と比例代表制を考える：それぞれのメリットとデメリットについて
  - ②民意の反映とは：民意はどの程度尊重されるべきか／マスコミのつくる「世論」について
- 4 イデオロギーと政治
  - ①社会民主主義について：政府の力を借りてみんなが幸せでありますように…
  - ②自由主義について：競争とルールがみんなに幸せをもたらす！
- 5 福祉と人間社会
  - ①福祉国家について：福祉は人を幸せにするかもしれない、でも墮落させるかも？
  - ②日本社会と福祉政策：君たちの年金は大丈夫だろうか？
- 6 永田町の政治(1)〔自民党の強さを探る〕
  - ①その栄光の歴史と権力構造
  - ②後援会と地元民主主義：公共事業は必要なのだ！
  - ③族議員への長い道程
- 7 永田町の政治(2)〔野党の喜びと悲しみ〕
  - ①社会党（社民党）はなぜ衰滅したのか
  - ②公明党と創価学会の関係：あるいは宗教政党の密かな楽しみ
  - ③政権交代の夢：民主党に明日は来るのか？
- 8 霞ヶ関の政治
  - ①日本は本当に官僚国家なのだろうか？
  - ②お役所のなかの政策決定

履修上の留意点

政治の中心的要素は「権力」であり、政治学はその実態と制御を扱う学問である。つまり社会正義や社会システムではなく、強制力を内在する「権力」というデーモンを科学する極めて特異な学問である。薄っぺらの平和主義者や理想論者よりもクールな現実主義者こそこの学問を学ぶにふさわしい。とにかく新聞（政治面）ぐらいいは読んでくれ。

成績評価の方法

成績は中間試験と定期試験で判定する。また気が向いたとき出席をとるのでご注意ください。

教科書・  
参考書等

教科書は特に使用しない。参考書は講義の中で随時紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
政 治 学 (2) 〔政治システムと政治参加〕	なかの 野 ゆうじ 中 野 裕 二	全 学 科 (政治除く)	4

#### 講義のねらい

国民の政治的無関心が語られはじめて久しいが、かつて議論された既成政党離れや「新無党派層」という言葉も、現在では話題に上らなくなった。実際、私たちの日常的感覚でも「政治」は非常に遠いものとして感じられる。それでは、政治は本当に私たちから遠い存在なのだろうか。

本講義では、私たちにとって遠いものに思える政治は、実は身近な存在なのだとすることをすることを目的とする。そのために、「共生」「歴史」「現代」「思想」という4つのキーワードから、政治を再発見していく。使用する教科書には、現代社会において重要な問題がテーマ別に書かれている。これら個別の問題を理解するために必要な理論的枠組みをあらかじめ示して、その上でそれぞれの問題群の理解に努める。

#### 講義の内容・授業スケジュール

講義は次のような構成になる。

- イントロダクション (1回)
- 1. 異文化と政治 (3回)
- 2. 噴出する民族問題 (3回)
- 3. ジェンダー・ポリティクス (3回)
- 4. 日本の戦後 (3回)
- 5. アジアの戦後 (3回)
- 6. 自由民主主義のゆらぎと民主主義のゆくえ (3回)
- 7. 「抵抗」と「愛国」の間 (3回)
- 8. 核の時代と平和の思想 (3回)

ただし、受講学生の理解度によっても進み具合はかわってくると考えられるので、上記はあくまでも予定と捉えてほしい。

#### 履修上の留意点

教科書は、各テーマ20頁程度にまとめているので、事前に読んでおくこと。受講生の積極的な参加を期待する。

#### 成績評価の方法

講義内容に関する年4回の小テスト、夏期課題レポート(提出任意)と学年末試験とを総合的に評価する。ただし、受講生の積極的参加(質問、意見など)は、これとは別に高く評価する。

#### 教科書

石川捷治・平井一臣編『自分からの政治学(改訂版)』(法律文化社)1999年 2,700円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
政治学 (3) 〔国際社会と日本〕	よこ 横 田 匡 紀	全 学 科 (政治除く)	4

講義のねらい

グローバル化が進展し、多様な政策・行政課題が山積し、国際社会と日本をとりまく政治環境は大きく変化している。この講義では、多義的な政治現象について、「政策」という行為に着目することによって、その理解を深めることにねらいがある。情報、環境、福祉などの政策領域に関する具体的な事例に言及しつつも、政策を手がかりに、国際社会と日本をとりまく政治現象に関する認識枠組みへの理解を深めることに主眼を置く。

講義の内容・  
授業スケジュール

政策を通して政治現象を見ていくこの講義では、まずその認識枠組みに対する基礎的な知見について触れる。国際社会と日本における具体的な政策領域に関する事例をとりあげ、政策がどのように形成され、執行されたのか、政策の担い手は何かについても言及していく。この講義では具体的な事例をみる認識枠組みとして二つの次元に着目する。一つの次元は国家である。国家は、今日の政策の形成、実施における基本的な枠組みとなっている。国家は何から形成されているのか、国家に対する認識枠組みは歴史的にどのように変化してきたのか、現在、国家はどのような政策課題に直面しているのかについて言及していく。こうした点を特に現代日本を事例として見ていきたい。また今日はグローバル化という概念に代表されるように、国境を超えた交流が増大している。そこで第二の次元である国際社会についてとりあげる。国際社会とは何か、単に国家から構成されているだけなのか、国際社会の歴史的にどのように変化したのか、現代の国際社会における政策課題は何かについて言及する。グローバル化の進展により、国際機構、NGOなどの国家以外の行為主体の役割が増大している。こうした行為主体は国際社会にどのような意味を持つのかについてもとりあげていきたい。

履修上の留意点

講義中は私語厳禁とする。

成績評価の方法

受講生と相談のうえ、総合的に評価する。

教 科 書

特に使用しない。

参 考 書 等

講義の中で指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
経 済 学 (1) 〔現代社会と市場経済〕	はた なか たかし 島 中 貴	全 学 科 (経営除く)	4

講義のねらい

諸々の経済現象をよりよく理解するための理論（ミクロ経済学・マクロ経済学）について概説する。経済についての体系的な理解を得ることがこの講義の目標である。

講義の内容・  
授業スケジュール

授業は基本的に教科書に沿って行う。前期は、第1章（自動車産業と経済学）、第2章（経済学的な考え方）、第3章（取引と貿易）、第4章（需要・供給と価格）、第5章（需要・供給分析の応用）を扱う予定。後期は、第6章（時間とリスク）、第7章（公共部門）、第8章（マクロ経済学と完全雇用）、第9章（経済成長）、第10章（失業と総需要）、第11章（インフレーション）を扱う予定である。

数学はなるべく使わない方針である。しかし、グラフは多用されるので、グラフの見方は最初いきちんと身につけること。

履修上の留意点

抽象的な理論の内容は、一度説明を聞いただけではなかなか頭に入らない。経済理論を理解し、現実経済を見る目を養うためには、根気よく予習・復習を行い、練習問題に頭を悩ませることが肝要である。

成績評価の方法

基本的に二度の期末試験の総合評価

教 科 書

ジョセフ・E・スティグリッツ著、藪下史郎他訳『スティグリッツ入門経済学第2版』（東洋経済新報社）3,300円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
経 済 学 (2) 〔現代経済と人間〕	瀬 戸 岡 紘	全 学 科 (経営除く)	4

#### 講義のねらい

現代経済の諸現象を人間の目をおしてながめること — それを、どんなことを専攻している学生にもわかりやすくお話しすること — それがこの講義の課題です。

経済活動は人間がやっているものです。資本主義経済という仕組みも人間がつくりだしたものです。なのに、人間は、人間自身がつくりだしたものによってふりまわされ、時として破滅さえしていないでしょうか。過労で病気になったり死んでしまったり、あるいは現代経済がかけがえない地球をだめにしたり、…。人間が考えだした神に人間が支配される、それとどこか似ていませんか。この講義はそんなことを、みなさんといっしょに考えます。

#### 講義の内容・授業スケジュール

講義は、あくまで受講者のみなさんの希望を配慮しながらすすめます。さしあたり考えている講義内容は、以下のとおりです。◇印の項目ひとつひとつを、おおむね一回ごとの講義にとりあげます。ここにあげていない項目も、受講者の希望のもとづき随時追加していきます。かわりにここにあげた項目を割愛することもあります。

##### 《導入の話題》

- ◇人気のない経済学、人気のある人間諸科学 — 諸外国の大学事情
- 《人間の目をおして現代経済をながめると…》
- ◇人間にとっていちばんたいせつなものは人間そのもの — 制度と人間の間を考える
- ◇働いても働いても、まだ足りない、そして — 自殺大国日本
- ◇要らないものまで欲しがらる — 働きすぎの構図
- ◇豊かさとは — 物による満足と心のうちの満足
- ◇そこのけそこのけクルマがとおる — 地球はもともと歩行者天国
- ◇強烈な成長指向 — やる気満々だったアジアの国々
- ◇仕事と幸せをわかちあって — 福祉の重圧にくるしむヨーロッパ人
- ◇夜中もはたらくアメリカ人 — 野蛮にもどった文明人
- ◇社会主義への夢と諸結果 — 旧ソ連・東欧の経験
- ◇アラブのまえには万民無差別平等 — 西欧近代文明へのチャレンジに道理あり
- 《経済学は経済と人間とのあいだをどのように見てきたか》
- ◇資本主義経済が成立するまで経済学もなかった
- ◇成長せよ、発展せよ、どうすれば経済は発展するか
- ◇人間の目から見た経済学 — 経済学批判という経済学
- ◇ダイヤモンドはなぜ価値あるの — 人間の欲望と経済
- ◇自由放任は幸せか — ケインズの問題提起に熱狂していた時代もあった
- ◇大量生産・大量販売・大量消費・大量廃棄の経済は何をもたらしたか
- ◇食料と資源は大丈夫か — 経済成長への期待と反省
- ◇適度な規制か、それとも自由と規制緩和か — 現代経済学の課題
- ◇いつおこってもおかしくない大恐慌 — 国際金融の舞台裏
- ◇どこへゆく日本の経済 — まだつづくか大不況

##### 《むすびの話題》

- ◇21世紀の地球と人間 — 経済学者たちは何を考えているか

#### 履修上の留意点

原則として1回ごとに独立したひとつのテーマをとりあげ、完結させるように話します。毎回の講義では、まずテーマに即した最新のニュースを話題にするところから話をはじめ、ついでそれぞれのテーマを理解するための基礎的な事実とキーワードを具体的な資料やデータにもとづいて解説します。

#### 成績評価の方法

年間をおして随時、ほぼ授業2～3回につき1回の割合で受講者のみなさんに小論を書いてもらい、それをもって成績評価をします。それぞれ前回または前々回の講義の内容にかんすることを書いてもらうことになるので、おのずと授業には恒常的に出席していないとよい成績がとれないことになります。

この講義については、いわば単位をかすめとることなど考えないほうが無難でしょう。すすんで受講しようとする者には退屈させない楽しい講義をするつもりですし、またそういう受講者がよい成績をおさめられるようにしているからです。この平常点重視のたてまえから、一発勝負の年度末試験は、受講者の強い要望がないかぎり実施しない方向です。また、この成績評価のたてまえから、再試験も実施いたしません。

#### 教科書・参考書等

最新の情報をもとに講義をすすめます。だからこの講義では、特定のテキストは使用しません。現代経済をあつかった文献はあまりにたくさんあって、しかもどの一冊も、これさえ読めば現代

経済と人間の問題がわかるというほど事情は単純ではないからです。講義では、その都度よい文献などを紹介していきます。日々のニュースと諸君の周囲にあるさまざまな文献の全体が、この講義の教科書ということになります。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
経済学 (3) (4) 〔現代経済理解へのガイド〕	はし ちと ひろ あき 橋 本 泰 明	全 学 科 (経営除く)	4

講義のねらい

経済学的なものの見方、考え方を修得することを目標とする。より具体的には、前期では、日本経済の現状を念頭におきつつ、一国の国民の所得や労働環境の決まり方を理論的に把握し、後期では、消費者と生産者の経済的行動が、ものの価格の決定にどう作用するのかを理解することを目標とする。

講義の内容・授業スケジュール

前期：日本経済の概観 経済循環 国民所得 消費・貯蓄 国民所得の決定要因の分析 物価  
為替変動と国民所得  
後期：需要と供給 無差別曲線 所得の制約 需要量の決定 生産曲線 費用曲線 限界費用曲線  
利潤最大化 供給量の決定 市場による価格決定 余剰概念 市場の効率性

履修上の留意点

さまざまな経済政策の背後にある理論の基礎を理解することが目標であるので、かなりの出席率を確保し、しかも授業中に脳細胞を働かせて思考し、論理展開を十分理解することが大切である。いったん考え方をマスターしてしまえば、かなりの応用が利き、試験のための丸暗記は不要になるであろう。

成績評価の方法

前期と後期の二回の筆記テストおよび授業中に課せられる小レポートによる。なお再試験は実施しない。

教科書

小野編著『現代経済学の基礎』(学文社) 3,000円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
社会科学論 〔社会認識の思想〕	おお いし ゆう じ 大 石 雄 爾	全 学 科	4

#### 講義のねらい

私たちをとりまく社会はめまぐるしく変化しています。日本はいまだに「複合不況」とよばれる深刻な経済スランプから抜け出ていません。一昨年、危機に見まわれたアジア諸国の人々も、貧困にあえいでいるばかりか、このところ好調に推移してきたアメリカ経済すらゆらいでいます。また、世界中の国々が協力して地球環境破壊を防止しようと前向きな姿勢を示しているときに、他方では、中東や旧ユーゴには戦闘の火だねが残っているのです。こうした問題を私たちはどのように扱えばよいのでしょうか。

人々は、人種や信条のちがいを問わず、より豊かに、より自由に、より安全に生活できることを願っています。社会科学は、こうした人類の願いに少しでも応えることを課題としているといえます。複雑きわまりない現代社会の諸問題の原因をさぐり、問題解決への展望をさし示すことが求められている、とあってよいでしょう。

社会科学は、17世紀におけるイギリス資本主義経済の発展とともに芽生え、19世紀、機械成大工業の確立とともに体系的なものへと発展してきました。社会の変化とともに、社会を支配する法則の認識も発展してきたのです。

この講義では、資本主義の経済とそこにおける法や国家の仕組みに焦点をあてて、社会的諸関係を把握する方法について考えてゆきます。とくに、社会科学の前進にとって重要な意味をもった社会学者・思想家の社会観および理論をとり上げて、現代的な意味について考えてみたいと思います。

#### 講義の内容・授業スケジュール

1. 社会科学とは何か
2. 社会の歴史的発展
3. 社会科学の生誕 — ホブスとロック
4. 資本主義経済の法則的把握 — スミスとリスト
5. 資本主義の経済と国家 — マルクスとウェーバー
6. 現代資本主義の捉え方 — レーニン・ケインズ・ガルブレイス
7. 資本主義と民族
8. 現代日本の社会と法

なお、現代社会のかかえるナマの問題についても随時とり上げてみるつもりです。

#### 成績評価の方法

授業中に小レポートを作成してもらうことがあります。成績は、この小レポートと後期に行なわれる定期試験の点数の合計点で評価します。追再試を実施します。

#### 参 考 書 等

- 高嶋善哉『社会科学入門』（岩波新書）  
 平野喜一郎『社会科学の生誕』（大月書店）  
 城塚登編著『社会思想史の構図』（八千代出版）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
教 育 学 〔デス・エデュケーション〕	やなぎ ぼり す が こ 柳 堀 素 雅 子	全 学 科	4

講義のねらい	死は誰にとっても必ずやって来る、避けることのできない現実です。誰にでも訪れる死をしつかりと見つめて生きることは、その人の人生をいかに充実したものにしていくかにつながります。このような問題を研究する「死生学」という学問分野が近年広がっています。講義の中では、自らの死生観をきちんと確立するためにはいかにしたらよいかを追求していきたいと思えます。
講義の内容・ 授業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>①死生学とは何か</li> <li>②死に向かう人の心理</li> <li>③遺された者の悲しみとグリーフワーク</li> <li>④東西の死生観を探る</li> <li>⑤ターミナルケア</li> <li>⑥ホスピス</li> <li>⑦安楽死と尊厳死の問題</li> </ul>
履修上の留意点	それぞれのテーマについて自らの意見を述べられるようにすること。
成績評価の方法	総合的に評価します。
教 科 書	アルフォンス・デーケン『死とどう向き合うか』（NHK 出版）1,100円
参 考 書 等	講義の中で、その都度お知らせします。
そ の 他	OHP、ビデオなどを使って講義を行ないます。年に何回かレポート提出をしていただきます。2、3回ディスカッションも行なう予定です。



科目名	担当者名	配当学科	単位
教育心理学 〔大学生の心理－教育臨床心理学の立場から－〕	野中弘敏	全学科	4

講義のねらい

「心の健康」なる言葉を耳にすることがありますが、人がいろいろな意味でできる限り「豊かに」生きていこうとするのはなかなか大変なことのようです。そして様々ないきざつから、人が「心のつまずき」を経験することも少なからずあるようですし、それぞれ生い立ちや出会った人々、とりまく環境も様々な人間の「心を理解する」といっても、それについてただ一つの公式があるというわけでもなさそうです。

「心理学」と一口に言っても、人間の心の作用や行動などに関して、焦点を当てる領域や研究方法はきわめて多岐にわたっています。この講義では、主に臨床心理学の立場から、「心のつまずき」に対する広い意味での「心理臨床的援助」の実際と、そのような援助の手がかりとなる基本的な考え方を紹介したいと思います。また、心理臨床的援助の実際のありようを通じて、人のこころや他者との関係の構造・成り立ち・はたらきについて、これまでの理論でどのような仮説が与えられてきたか、などをお話できればと思います。

講義の中で紹介する理論や話題を、自分の体験や身の回りで触れる出来事などについて考えてみるきっかけに生かしてもらえたら幸いです。

講義の内容・  
授業スケジュール

おおむね以下のトピックをとりあげる予定です。

- ・「心理的異常」の考え方をめぐって
- ・人間の心理－社会的発達
- ・人格の構造と機能
- ・心理臨床的アセスメント（心理検査など）
- ・心理療法の基本的考え方
- ・さまざまな心理臨床現場での実際

成績評価の方法

夏休み（前）のレポートと年度末の試験（持込不可）とを併せて考慮します。

参考書等

一読をお勧めしたい文献などは、その都度の講義の中で紹介します。

# (3) 自然分野



科目名	担当者名	配当学科	単位
生物学 (1) (2) 〔生態と進化〕	し清水よし和 みず善かず	全学科	4

#### 講義のねらい

地球上の生物はすべて、約40億年前に誕生した始原生物に端を発し、その後に連続と続いた進化の産物である。どの生物も進化の遺産を負って存在しているわけであり、進化を抜きにして生物を理解することはできない。一方でこの地球上には現在1000万種以上の生物が存在していると推定されている。肉眼では見えないバクテリアから体長20mを超すシロナガスクジラまでさまざまな形、大きさの生物が熱帯から極地、高山から深海まで地球上のあらゆる場所において独自の生活を築いている。この生物の多様性が生物を理解するもう一つのカギである。さらに、これらの生物は孤立して存在するのではなく、互いに密接な関係を保ちながら地球上にさまざまな生態系を形成している。本講義では生物の進化や生態の実際を体系的に捉えるとともに、生物の進化や多様性の維持に関するメカニズムについて解説する。

#### 講義の内容・授業スケジュール

- 第1章 遺伝子と進化
  - (1) 生命の歴史性
  - (2) 遺伝子と生命現象
  - (3) 進化のメカニズム
- 第2章 40億年の生物進化
  - (1) 地質年代図
  - (2) マーグリスの共生説
  - (3) カンブリアの爆発
  - (4) 大量絶滅
  - (5) 生物の上陸
- 第3章 系統と分類
  - (1) リンネ式分類体系
  - (2) 生物五界説
  - (3) 種の定義と属性
  - (4) 相同と収斂
  - (5) 分子時計と系統樹
- 第4章 行動と進化
  - (1) 動物行動学の歩み
  - (2) 適応度とゲーム理論
  - (3) 利他的行動と血縁淘汰
  - (4) 性選択と性比
  - (5) 利己的遺伝子
- 第5章 個体群生物学
  - (1) 潜在的な増殖率
  - (2) 密度効果
  - (3) 食う・食われる関係
  - (4) 生命表
- 第6章 共生と競争
  - (1) 種間関係と共生
  - (2) 花と昆虫の共進化
  - (3) 菌根
  - (4) 擬態
- 第7章 人類の進化
  - (1) 霊長類の系統
  - (2) ヒトの発展段階
  - (3) ホミニゼーション (ヒト化)
  - (4) 人体の特徴
- 第8章 進化論
  - (1) ダーウィン以前
  - (2) ダーウィン進化論
  - (3) ネオ・ダーウィニズム
  - (4) 進化論批判
- 第9章 生態系
  - (1) 生態系 (エコ・システム)
  - (2) 食物連鎖
  - (3) 物質生産と生産諸量

- (4) 物質の循環とエネルギー収支
- (5) 地球環境の形成
- 第10章 植生遷移
  - (1) 遷移のモデル
  - (2) さまざまな遷移
  - (3) 森林の更新
- 第11章 生物多様性
  - (1) 3つの多様性
  - (2) 多様性の尺度
  - (3) 生物地理区と植生帯
  - (4) 多様性の危機
- 第12章 人為と生物
  - (1) 里山の自然
  - (2) 都市と生物
  - (3) 帰化種の侵入
  - (4) 指標生物

成績評価の方法

テスト、レポート、出席を勘案して評価する。

教科書

特に用いない。

参考書等

適宜紹介する。

その他

必要な図表は適宜プリントにして配布する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
生 物 学 〔生態と環境〕 (3)	なかむらとしえ 中 村、 敏 枝	全 学 科	4

#### 講義のねらい

かつて火を手に入れ、他の生物と一線を画する存在となったヒトは、20世紀になって更に特殊化してしまった。それを神の領域への侵犯と呼んでもよいかもしれない。つまり、1. 原子核エネルギーの利用、2. 生命操作、3. 遺伝子操作 などの技術を手中にしたのである。好むと好まざるとにかかわらず、これらが既に生活の中に入り込んでしまった以上、私たちはこれらに対して理解を深める必要がある。

まず、自然界における生物の営みを学び、ヒトの位置と、生物としてのヒトの限界を正しく認識した上で、上記1-3を含む現代の科学技術が、人類と環境にどのような影響を与えているかを考えてみたい。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

1. はじめに 地球の歴史・生命の誕生
2. 生物の生活
  - a. 生命の維持
  - b. 植物の物質生産
  - c. 植物の生産過程
  - d. 植物の相互作用
  - e. 植物群落の遷移
  - f. 動物の個体群
  - g. 個体群の内部構造生殖行動
  - h. 生殖行動
  - i. 動物の種間関係
3. 生態系
  - a. 物質循環とエネルギーの流れ
  - b. 生態系の安定性
4. 人間の活動と地球環境
  - ・化学物質の功罪
    - a. 化学物質と生物
    - b. ダイオキシン
    - c. 内分泌攪乱化学物質（環境ホルモン）
  - ・生物学
    - d. 遺伝子組み換え生物
    - e. クローンと動物工場
    - f. 生殖医療
  - ・地球環境問題
    - g. 開発による自然の改変
    - h. オゾン層の破壊
    - i. 地球温暖化
    - j. 原子力利用の諸問題
    - k. 食料と人口・人類の未来

#### 履修上の留意点

義務教育までの数学、理科はじめ各教科の知識を本講義の前提とする。  
意見発表の場を設けたいので、積極的に取り組む学生の参加を期待します。

#### 成績評価の方法

期末試験と平常点で総合評価します。

#### 教 科 書

赤堀他著『生物学-地球に生きるいのちを考える』（宣協社）

#### 参 考 書 等

その都度紹介します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
地 球 科 学 (1) 〔変動帯としての日本列島〕	ふじ い すずむ 藤 井 享	全 学 科	4

#### 講義のねらい

地球科学は、地形、岩石、地質、火山、地震、重力など地球に関するさまざまな現象を研究する分野であるが、地殻の変動や地形・地質の形成史を究明することが特に重要である。日本列島はユーラシア大陸と太平洋に挟まれており、島弧-海溝系（海溝を伴う弧状列島）の変動帯である。日本列島付近は4種類のプレートが衝突しあっており、火山活動、地震が多発、地形の起伏が大きく地質構造も複雑である。したがって、日本列島は世界でも第一級の変動帯といって過言ではない。

日本列島は火山活動や地震の頻発する自然条件下にあるため、否応なしにそれらに遭遇することも止むを得ない。したがって、これらの自然現象を正しく理解し、日頃から関心を抱くとともにその対策を講じることが重要である。本講義は、以下のような変動地形と日本列島の地形の由来を十分理解できるように展開したいと思う。

#### 講義の内容・授業スケジュール

授業は地図を多用して、世界で最も活動的な変動帯としての日本列島の地形を多角的に扱ってみたい。主な内容とスケジュールは次のとおりである。

- ① 地球上の変動帯とプレートテクトニクス
- ② 弧-海溝系の変動帯と日本列島
- ③ 島弧と火山帯
- ④ 第四紀の地殻変動（曲動地形、断層地形等）
- ⑤ 日本列島の活断層
- ⑥ 日本列島の巨大地震と変動地形
- ⑦ 火山活動と火山地形
- ⑧ 最終氷期と後氷期の日本列島

#### 履修上の留意点

「地球科学」は、地球の内部や地表で行われる自然現象を扱うために、地図を多用する。そのため、「地図帳」（高校で使用したもので可）を準備すること。また、講義ノートをとることは重要。地図やその他の図を書くことが多いので、色鉛筆（12色）を準備してほしい。

#### 成績評価の方法

テスト、レポート、出席状況を総合して評価する。

#### 教科書

使用しない。

#### 参考書等

貝塚爽平著『日本の地形-特質と由来』（岩波新書）1977  
その他の参考書、文献等は講義の中で紹介する。

#### その他

講義形式であるが、必要によりビデオ、スライド等を使用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
地 球 科 学 (2) (3) 〔古 環 境 の 復 元 〕	い づ 郷 ひ さ よ し 猪 郷 久 義	全 学 科	4

講義のねらい

現在の地球上の自然環境は46億年に及ぶ悠久の地球史がたどった古環境の一断面である。まず現代の地球観を通してグローバル規模の自然環境全般と、災害・資源・環境の科学としての地学を考察する。次いで地球史の古環境を具体的に復元し、特に生物が関与してきた地球環境変遷史を探究し、今日の環境問題への関与について理解を深めると共に将来を展望する。

講義の内容・  
授業スケジュール

現代の地球観（地球の姿、地球上に働く力、大陸移動説とプレートテクトニクス）  
 災害と防災の地学（ハザードマップ、地殻変動、地震とその予知、火山災害と恩恵、海水面変動、など）  
 資源の地学（金属・非金属資源、化石燃料、資源の偏在性と将来性）  
 古環境の復元法（地質・地形と古環境、地層と古環境、化石と古環境）  
 古環境変遷史（地球史の編年、地球の誕生と生命の起源、原始地球の自然環境、二酸化炭素と酸素の起源、先カンブリア時代の生物進化、無脊椎動物の発生と爆発的進化、脊椎動物の発生と上陸、植物の上陸戦略、緑の大地の出現と石炭、古生代末の危機到来と生物大量絶滅、ジュラシックパークの自然環境、中生代末の危機と生物大量絶滅、哺乳類の繁栄、人類と氷河時代）  
 地学と人間生活（環境・資源・防災の地学と21世紀の展望）

履修上の留意点

質疑応答や討論の時間を設け、活発な意見交換をする一方通行でない講義としたい。個々の学生が授業に積極的に直接参加するという意識をもって欲しい。

成績評価の方法

論述試験を実施する。

教 科 書

特に定めない。

参 考 書 等

その都度指示し推薦する予定。

そ の 他

講義形式であるが、必要に応じてスライド、OHPを活用する。



科目名	担当者名	配当学科	単位
地球科学 (4) 〔古環境の復元〕	前期：島田耕史 後期：山縣毅	全学科	4

#### 講義のねらい

現在、地球温暖化、海水準の上昇、オゾン層の破壊などの地球規模の自然環境の変化が、21世紀の大きな問題として捉えられています。これらの問題に対処する手段、特に自然環境がどのように過去、将来において変化し、それが何に起因するかを推定・予測する手段の一つとして地球科学があります。本講義では、地球科学による過去の環境（古環境）の推定・復元方法を、地球環境の変遷を創生期から現在までたどりながら、理解してもらうことを目標としています。

また、私たちが住んでいる関東地方の古環境の復元も、いくつかの地域を例に取りながら解説していきます。受講者にとって、自分の居住地域と共にグローバルな自然環境についても考える契機になることを期待します。

#### 講義の内容・授業スケジュール

前半に地球科学の概説を行い、後半に地球環境の変遷、関東地方の地質について講義を行います。

1. 地球の内部構造と地質変動
2. 地球の環境変遷
3. 関東地方の地質
  - ・関東平野の断層と地震
  - ・房総・三浦半島の地質－付加テクトニクス－
  - ・伊豆大島、箱根の火山活動
  - ・関東山地の地質
  - ・関東平野の地下表層部の地質

#### 成績評価の方法

定期試験と出席状況により評価します。

#### 教科書

特に定めない。

#### 参考書等

『最新 図表地学』（浜島書店）ISBN 4-8343-4002-3 C7344

#### その他

OHP、スライド等を使用します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
地 球 科 学 (5) (6) 〔 自然景観の成り立ち 〕	いちかわ きよし 市 川 清 士	全 学 科	4

講義のねらい

地球が誕生して46億年といわれています。この間、地球はたえず表情を変化させつづけてきました。では、私たちの生活している周辺の自然景観、たとえば山や川、平野や海洋などはいつどのようにしてできたのでしょうか？ 本講義では、この問いに答えるために地形、気候、水文などの地球表面の現象を対象として、その成り立ちについて探っていきます。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期では、大陸の成り立ちや造山運動（プレートテクトニクス）、氷河期（気候変動）などの大きなスケールの変動について探っていきます。

後期では前期の内容をふまえて、南関東を中心とした「身近な自然景観」の成り立ちについてより具体的に探っていきたいと思います。

また、毎回の講義のはじめには、新聞に掲載されている自然環境に関する記事について解説・議論を行い、身近な環境の変化について考えていきます。

履修上の留意点

高校で使用した地図帳を用意すること（できれば最新のものが望ましい）。また毎週、新聞を読んでから授業に参加することを望みます。

成績評価の方法

授業への参加・レポート・学年末の試験を総合して評価を行います。

教 科 書

使用しません。

参 考 書 等

その都度紹介します。

そ の 他

一般的な講義を主とし、スライド・OHP・ビデオによる説明を入れて皆さんが興味を持てるような講義を行おうと考えています。

また、駅沢公園など近くに行き実際に野外観察もする予定です。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
自 然 環 境 論 (1) 〔 環 境 と 保 全 〕	前 期 : 川 辺 文 久 後 期 : 山 縣 毅	全 学 科	4

講義のねらい

18世紀後半から始まった産業革命以降、産業文明の発展により、地球規模の環境変化が自然の復元能力を超えて急激に進んでいます。その変化は、人類の生存自体にも深刻な影響を及ぼすようになってきています。本講義では、地球科学的立場から、地球環境の諸問題を解説し、人間活動が自然環境に与える影響、環境保全の意義について考えてもらうことを目標としています。実生活で体験したり、各種報道により伝えられる地球環境に関する諸事象を正しく理解するための教養を、受講者に身につけてもらえるように、講義を進めていきます。

講義の内容・  
授業スケジュール

1. 地球表層の環境変遷とその要因
2. 人間活動による環境変化  
(地球温暖化、大気酸性化、オゾン層の破壊)
3. 資源・エネルギーと環境
4. 地質変動による環境変化と自然災害  
(地震、火山活動、崖崩れ)
5. 地球環境に対する海の影響
6. 環境保全

成績評価の方法

定期試験と出席状況により評価します。

教 科 書

特に定めない。

参 考 書 等

講義の中で紹介します。

そ の 他

OHP、スライド等を使用します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
自然環境論(2)(3)(4) 〔生命と環境〕	もち まる まき り 持 丸 真 里	全 学 科	4

講義のねらい

生物を中心とした自然環境の仕組みを理解した上で、現代の人間活動が生態系へもたらしている諸問題について考えることを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は基礎知識として、生物の基本構造と多様性、物質及びエネルギー代謝、生態系の成り立ちなどについて解説する。

後期は、生化学・生態学的な視点を要求される現代の諸問題について各論的に取り上げてゆく。

- ①生態系の化学物質汚染：有機塩素系化合物の生物濃縮  
内分泌攪乱物質  
オゾン層破壊

- ②生物の多様性の危機：熱帯林の破壊  
近代農業・林業の問題点（自然科学の観点から）

これらの事例を通して、生態系の保全のためにどのような姿勢が要求されるか考察する。

履修上の留意点

授業中の私語・飲食・携帯電話の使用は禁止。

成績評価の方法

出席点と筆記試験による。

教 科 書

なし

参 考 書 等

大石正道『入門ビジュアルエコロジー 生態系と地球環境のしくみ』（日本実業出版社）1,500円  
その他、講義の中で随時紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
自然環境論(5) 〔環境と保全〕	さわ ぐち たかし 澤 口 隆	全 学 科	4

4月開講時に指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
自然環境論 (6) (7) 〔環境と保全〕	ことう だ かず お 古藤 田 一 雄	全 学 科	4

講義のねらい

地球は“水の惑星”と呼ばれているように、地球表面の約70%は水で占められている。地球の水は、地球上の大気・陸地・海洋の三圏を絶え間なく循環し、自然環境を形成する重要な要素の一つになっている。

本講義は、まず地球上の水環境（水文循環）に関する基礎知識を理解し、つぎに大気・地上・地下を巡る水の動態の把握とその環境場との相互関係についての理解を深める。最後に、人間生活とかかわりの深い水環境・水資源・水質の保全について考究する。

講義の内容・  
授業スケジュール

以下の内容に沿って、講義を進める。

1. 地球上の水環境（水文循環）  
水循環の思想の変遷  
水循環の基本則－水収支と熱収支－
2. 大気と水文現象  
降水と流出・浸透・蒸発散  
洪水と干ばつ
3. 陸域と水循環  
地表水と地中水の交わり  
水と地形災害  
水と地盤災害
4. 環境汚染  
人間活動と水環境

履修上の留意点

やむを得ず欠席した場合は、必ずその事由を付して欠席届を提出すること。

成績評価の方法

定期試験（筆記またはレポート）の成績（80%）と出席点（20%）を加味して評価する。

教 科 書

指定しない。

参 考 書 等

講義中に随時紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
自然環境論 (8) (9) (10) 〔自然史と環境〕	ふじ 藤 井 すすむ 享	全 学 科	4

#### 講義のねらい

最新の地質時代を第四紀というが、この時代は約170万年前にはじまり寒冷な氷期と比較的温暖的な間氷期を繰り返した時代である。この170万年間には少なくとも6回の氷期が確認されているが、このうち最終の氷期を「ヴェルム氷期」と呼ぶ。ヴェルム氷期は約72,000年前にはじまり約1万年前までの62,000年間継続したとみられる。つまり、長く続いた氷河時代の、最後の氷期が終わったのはごく最近のことなのである。私たちは今、最終氷期のあとの、東の間の温暖期に生きているのである。

ヴェルム氷期の中でも、約2万年前から約18,000年前は特に寒かった時代であり、現在の氷河分布面積の約3倍にあたるおよそ4,900万 km<sup>3</sup>もの氷河が陸地を覆っていたとみられる。北半球についてみると、それらの大部分は北緯40°以北に分布していた。

では、その頃の日本列島はどのような自然環境下にあったのであろうか。本講義は最終氷期以後の気候や植生、地形など気候変動に伴う自然環境の変化について考えてみたい。

#### 講義の内容・授業スケジュール

授業は最終氷期（ヴェルム氷期）と現在、後氷期（最温暖期）と現在の各気候、海面変化、植生、地形等の自然環境を比較しながら進めたいと思う。その内容とスケジュールは下記のとおりである。

- ① 第四紀の編年と氷期・間氷期
- ② ケッペンの気候分類と寒冷高緯度地域の気候
- ③ 日本列島周辺の気候と植生分布
- ④ 最終氷期の気候と植生変化
- ⑤ 日本海の古環境
- ⑥ 海面変動と地形の変化
- ⑦ 後氷期の自然と環境

#### 履修上の留意点

この講義は、大気汚染、水質汚濁、地球温暖化等の「地球環境問題」を論ずるものではなく、最終氷期から後氷期に至る気候や地形、植生等の自然変遷史を考察するものである。したがって、ヴェルム氷期以後の自然史を扱うので、留意してほしい。

講義の中で地図を多用するので、講義ノートとともに地図帳を準備してほしい。

#### 成績評価の方法

テスト、レポート、出席状況を総合して評価する。

#### 教科書

使用しない。

#### 参考書等

講義の中で紹介する。

#### その他

講義形式であるが、必要によりビデオ、スライド等を使用する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
自然誌 (1) (2) 〔現代の自然像〕	清水善和・篠原正雄 しのみず よしかず しのはら まさお もちまる まり やまがた たけし 持丸 真里・山縣 毅	全学科	4

### 講義のねらい

我々は何者か、なぜ、ここにいるのか？ 大宇宙の中の人類の存在の意味を問う本質的には哲学的な間に20世紀の自然科学が見いだした一応の答えは、我々を取り巻く自然環境が、100億年を越える宇宙の進化と、46億年の地球及び生命の進化の果てに出来上がったかけがえのないものであることを語っている。一方で、今世紀の科学技術の発展は、このかけがえのない自然環境を脅かすに至っている。もはや科学の未来は科学者だけの問題ではありえない。社会を構成する一人一人が考えねばならないことである。

本講義では自然科学教室の専門を異にする4人の教員がそれぞれの専門分野の知識を持ち寄り、自然の階層構造と進化を軸に現代科学諸分野を総合して得られる自然像を語る。地球の未来に向けいかなる道を目指すべきかを考える足掛かりとしてほしい。

### 講義の内容・授業スケジュール

自然科学教室の専任教員4人により、1人6回程度の輪講形式で行われる。

宇宙の始まりから地球と生命の進化を経て人類の時代に至る自然の歴史をたどり、私達にとつての自然環境がどのようにして今日の姿をとるようになったかを学ぶ。また、21世紀の重要課題となる地球環境問題の本質とその解決の方向についても考察する。

#### 第1講 宇宙の進化と地球の起源 篠原正雄

- (1) 宇宙の起源 (自然の階層構造、膨脹する宇宙、ビッグバンと元素の起源)
- (2) 星の進化と物質の進化 (星の一生、星間物質の進化、銀河の渦と星生成領域)
- (3) 太陽系と地球の起源 (太陽系起源仮説、牡牛座T型星、宇宙の有機化合物)
- (4) 太陽と地球の進化 (地球の核の形成、大気と海の起源、太陽の進化と地球環境)
- (5) 宇宙の中の地球 (太陽放射の変動、地球軌道の変化、隕石、銀河系)

#### 第2講 生命の起源と進化 清水善和

- (1) 生命の起源 (生物体を作る物質、遺伝暗号とタンパク質合成、生命起源仮説)
- (2) 生物の進化と進化論 (生物進化40億年の歴史、進化のメカニズム、現代進化論)
- (3) 人類の進化 (霊長類の系統、ヒトの発展段階、ホミニゼーション)
- (4) 生物の多様性 (分類体系、生物多様性、植生帯、動植物の分布)

#### 第3講 地球環境形成の歴史 山縣毅

プレートテクトニクスやプレリウムテクトニクスなどの最新理論による地球環境形式の歴史を多面的に紹介する。

#### 第4講 産業の発達と環境の変化 持丸真里

- (1) 化石燃料の消費と大気の変化 (地球温暖化、大気汚染)
- (2) 環境問題の歴史 (公害から環境基本法制定まで)
- (3) 石油化学工業の発達と生態系への影響
- (4) 未来へ向けて-石油代替エネルギーの開発とその評価

### 成績評価の方法

各担当者毎に小テストやレポート等の方法で評価し、最終的に4人の採点を合算して成績評価とする。

### 参考書等

各担当者がそれぞれ講義の中で適宜紹介する。

### その他

受講に際しての注意：本科目は1年間の継続的な講義を通じて総合的な自然像を養うことを目的としているので、毎回の出席の望めない4年生や運動部員等の履修は控えてほしい。一般の通年科目と異なり、4回の評価(テストレポート等)を受けねばならないことの自覚をもって履修してほしい。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
数 学 (1) 〔微積分学入門〕	なが さか ひろ ふみ 長 坂 浩 史	全 学 科	4

講義のねらい

数学は一般に、自然科学の基礎として認識されている。事実、思考の基盤であり、記述・伝達するための普遍的な言語である。しかしそれは一側面にすぎない。もっと大きな、独立した「数学の世界」が存在する。抽象性とそれゆえの普遍性を持ちながら、同時に個人の内的世界を反映する一面もあるという意味で、音楽に近いものであると思う。そんな「数学の世界」の空気を感じてほしい。

講義の内容・  
授業スケジュール

解析学の入門からスタートして、関連する事項を通じて「現代数学」の気分を少し味わってもらおう。関係の深い物理の話も少々。

履修上の留意点

予備知識は仮定しない。講義は毎回受けて数学の感覚を体験してほしい。感じる心を持つことが大切。

成績評価の方法

前期末・後期末試験の他、授業中の演習も参考にする。

参 考 書 等

適宜、紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
数 学 (2) 〔線型代数学入門〕	なが さか ひろ ふみ 長 坂 浩 史	全 学 科	4

講義のねらい

数学は一般に、自然科学の基礎として認識されている。事実、思考の基盤であり、記述・伝達するための普遍的な言語である。しかしそれは数学の一側面にすぎず、もっと大きな独立した「数学の世界」が存在する。抽象性とそれゆえの普遍性を持ちながら、同時に個人の内的世界を反映する一面もあるという意味で、音楽に近いものであると思う。そんな「数学の世界」の空気を感じてほしい。

講義の内容・  
授業スケジュール

線型代数の入門部分を題材に、現代数学の様々な思考の基盤となっている感覚の一端を覗く。生まれてから現在まで五感によって身につけてきた直感とは別種の感覚が、頭の中に育ってくるのを体験することになる（はず）。

履修上の留意点

予備知識は仮定しない。講義を毎回受けて数学の感覚を体験してほしい。感じる心を持つことが大切。

成績評価の方法

前期末・後期末試験の他、授業中に行う演習も参考にする。

参 考 書 等

適宜、紹介する。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
数 学 (3) 〔現代数学入門〕	ふく だ けん いち 福 田 賢 一	全 学 科	4

- |        |  |
|--------|--|
| 講義のねらい | 現代数学の基礎概念を、諸科学への応用例を通して学ぶ。特に社会現象に応用例を求め具体的事例から無理のない抽象化を計り、理論体系の理解、実的な応用力の養成を目指す。 |
|--------|--|
- |                |  |
|----------------|--|
| 講義の内容・授業スケジュール | 1. 論理の基礎 2. 論理の応用 3. 線型代数 4. 線型計画法 5. 幾何学 6. 微分法 7. 積分法 8. 微積分法とその応用 9. 確率現象とその捉え方 10. 種々の応用 |
|----------------|--|
- |         |   |
|---------|---|
| 履修上の留意点 | 高校2年程度の平均的な学力があれば十分理解できるが、数学は系統性の強い学問であるから、基本的な事項を確実に理解する必要がある。 |
|---------|---|
- |         |                              |
|---------|------------------------------|
| 成績評価の方法 | 期末試験、レポート、小テスト等の結果を総合的に判定する。 |
|---------|------------------------------|
- |       |                  |
|-------|------------------|
| 教 科 書 | 使用しない、プリントを配布する。 |
|-------|------------------|
- |         |           |
|---------|-----------|
| 参 考 書 等 | その都度指示する。 |
|---------|-----------|

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
情 報 数 学 〔情報と論理〕	たか はし かず よし 高 橋 一 嘉	全 学 科	4

- |        |   |
|--------|---|
| 講義のねらい | コンピュータ科学やコンピュータによる情報処理などについて学ぶ際に必要な基礎数学を解説する。 |
|--------|---|
- |                |  |
|----------------|--|
| 講義の内容・授業スケジュール | 数学の基礎概念（集合・写像・代数等）の説明から始めて、ブール代数・記号論理学等を解説する予定である。 |
|----------------|--|
- |         |                                   |
|---------|-----------------------------------|
| 履修上の留意点 | 予備知識は仮定しないが、出題された演習を必ず解いているものとする。 |
|---------|-----------------------------------|
- |         |                              |
|---------|------------------------------|
| 成績評価の方法 | 評価は原則として前期末と後期末の2回の試験によって行う。 |
|---------|------------------------------|
- |       |   |
|-------|---|
| 教 科 書 | 小倉久和・高濱徹行著『情報の論理数学入門 ―ブール代数から述語論理まで―』（近代科学社・2,700円）を使う予定である（変更の可能性有）。 |
|-------|---|
- |         |                  |
|---------|------------------|
| 参 考 書 等 | 必要に応じて紹介する予定である。 |
|---------|------------------|

科目名	担当者名	配当学科	単 位
物理学 (1) (2) 〔光と物質〕	しの ばら まま お 篠 原 正 雄	全 学 科	4

講義のねらい

地上の天文学者は、天体から来る光を分析して、天体を作る物質の種類、温度、運動などを読み取る。この天体物理学の方法は物質と光の関係の物理学的研究に伴って発展してきた。

本講では「光とは何か、光と物質の関係は？」という問いをめぐるさまざまな事柄を取り上げる。「光学」に限定されず、力学、電磁気学、熱力学、量子力学、宇宙物理等に及ぶ。

講義の目的は、光について学ぶことを通して、物理学的な目で世界を見るときはどのようなことを体験していただくことにある。数式は物理に不可欠な言葉であるが、大切なのは数式により表現された意味である。数式の使用は極力避け、用いる場合はその意味をできるだけ平易に説明するので、数学的な予備知識は必要としない。

講義の内容・  
授業スケジュール

次のような項目について講義する。

波としての光

光線 影 蜃気楼 波の反射と屈折 光波 シャボン玉の色

電磁波としての光

電気と磁気 電磁波 光の速度と電磁気 電波望遠鏡 X線とガンマ線

色とは何か

色即ち波長？ 虹は七色か 三原色 茶色い光の波長はいくら？ 目と光

光子としての光

熱と光 星の色 人の光 原子の構造と光 光波は粒子？ 電子は波

光と宇宙

光速 ブラックホール 光の旅・太陽発地球経由宇宙行き 生命：光の流れの渦

履修上の留意点

十分に出席する自信のない者は、履修しないようお勧めする。

成績評価の方法

主に平常点で評価する。ただし、単位取得を希望する者は簡単な期末試験も受けていただく。

教 科 書

藤城敏幸著『生活の中の物理』（東京教学社）1,600円

参 考 書 等

本間三郎・山田作衛著『電気謎をさぐる』（岩波新書）563円。その他、講義の中で適宜紹介する。

そ の 他

講義を中心とするが、理解を深めるためにはほぼ毎回問題を考えてもらう。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
化 学 (2) 〔 衣 食 住 の 化 学 〕	もち 丸 まる まり 持 丸 真 里	全 学 科	4

講義のねらい

現代の日常生活にあふれる化学物質について広く取り上げ、その利便性と問題点を理解するための基礎知識を解説してゆく。各受講生が、化学物質・技術の適用の可否や環境問題について、正確な基礎知識に基づいた意見を持てるようになることを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

はじめに、生体への化学物質の作用を理解するために必要な有機化学及び生化学の基礎について講義する。

その後、衣食住の化学として、以下のような各論の解説を行う予定である。

- ①衣の化学：合成繊維  
合成洗剤（酵素化学の基礎、水質汚染問題も含む）
- ②食の化学：遺伝子組換え食品（遺伝子工学の基礎を含む）  
食品の安全性
- ③住の化学：ダイオキシン問題  
内分泌攪乱物質  
フロン類によるオゾン層破壊 など

履修上の留意点

授業中の私語・飲食・携帯電話の使用は禁止。講義は、基礎的内容から順次、発展的・先端的事項へと進むので、欠席すると理解が困難になることを留意の上、履修すること。

成績評価の方法

出席点と筆記試験による。

教 科 書

なし

参 考 書 等

講義の中で随時紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
宇 宙 科 学 (1) (2) 〔 星 と 銀 河 〕	しの ほら まさ お 篠 原 正 雄	全 学 科	4

講義のねらい

観測装置やコンピューターの発展に伴い、最近の宇宙の研究は急速に進展している。本講では、比較惑星論など地球物理学との境界領域も含めた広義の現代天文学の描く宇宙像を、研究の手法と併せて紹介する。

講義の目的は、宇宙がかつて考えられたような永遠不変、不生不滅の静かな広がりではなく、むしろ荒々しいまでにダイナミックな進化していく世界であることと、我々人類もまたそうした宇宙の歴史の所産であることを知っていただくことにある。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は、恒星について講義する。初めに、恒星の一つである太陽をとりあげ、その構造、エネルギー源、進化を論じる。次に、恒星一般について、研究の方法、恒星の分類、その結果わかってきた恒星の進化についてのべる。最後に、太陽系の起源について最近の説を紹介する。

後期は、銀河系および宇宙の起源と進化について講義する。銀河系の中で、星間物質から星々が生まれては、再び星間物質へと戻っていくことを繰り返す中で、物質が進化してきた。この過程の重要な現場である星生成領域の研究を紹介しつつ、前期に触れた恒星の進化を銀河系の進化の側面から捉えなおす。

星と銀河についての知識はほとんどすべて20世紀になって明らかにされたものである。前世紀の成果をふり返り、新世紀の天文学を展望しつつ講義を進めたい。

成績評価の方法

年度末の筆記試験による。平常点を加味する。

教 科 書

比田井昌英他『宇宙のデータブック』（東海大学出版会）1,500円

そ の 他

講義を中心とするが、天体の映像などを多用する予定である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
コンピュータ基礎(1)(6) 〔コンピュータの実際〕 (前期) (後期)	み よし しげ あき 三 好 重 明	全 学 科 (経営除く)	2

講義のねらい

コンピュータとは何かという問いから始めて、実習を交えながらコンピュータというものについて概説していく。

講義の内容・  
授業スケジュール

コンピュータとは何か、その構成要素は何か、シリコンや金属の塊に過ぎないコンピュータがどういう仕組みで計算できるのか、コンピュータの動作原理(アルゴリズム)はどういうものか、プログラム言語とは何であってどうして必要なのか、インターネットとは何か、等の疑問から出発してハードウェアとソフトウェア及び応用ソフトウェアの役割、プログラム言語とプログラミング、等の簡単な解説の後に実際にコンピュータを操作する実習として、ホームページを記述するHTML言語の解説と演習及び簡単なプログラミングの演習をやりたい。時間が許せばワープロや表計算などの応用ソフトウェアの実習も行えるかもしれない。プログラミングにはJAVAまたはJAVA script を使ってみよう。

履修上の留意点

予備知識は仮定しないが、講義は毎回必ず受け、出題された演習を必ず解いているものと仮定する。

成績評価の方法

授業中に課される課題及び演習（授業時間中に適宜行う）によって行う予定である。

教 科 書

必要に応じて適宜指定する予定である。

そ の 他

実習のため計算機室で講義を行うが、計算機の数に限りがあるので受講者数を制限することもある。

科目名	担当者名	配当学科	単位
コンピュータ基礎(2)(7)(27)(28) 〔コンピュータの実際〕 (前期)(後期)	やま もと ひろ のぶ 山 本 博 信	全 学 科 (経営除く)	2

講義のねらい

インターネットの原理や原則を学ぶ。その上で実現されているさまざまなサービスを、実習を通じて理解する。

講義の内容・授業スケジュール

多数のコンピュータがネットワークを通じて相互に接続されたインターネットについて学ぶ。この上で具体的に電子メールや WWW などのサービスを取りあげ、実習を通じて理解する。こうしたサービスを通じて、何ができるか、何をやってもよいか、何をやってはいけないか、といった事柄を、技術的、倫理的、法的側面から学ぶ。

履修上の留意点

予備知識は仮定しないが、講義は必ず毎回出席し、出題された演習を必ず解いているものとする。半期の授業なので、就職活動や教育実習などで2回以上休むことが当初から予想される学生は、その時期の授業は履修申請しないこと。駒澤大学の総合情報センターのコンピュータの利用申請と電子メールのアカウント取得が必須となる。

成績評価の方法

評価は授業時間中に適宜行う演習やレポートによって行う。

参考書等

参考書は必要に応じて紹介する。

その他

実習のために、計算機室で講義を行う。コンピュータの数に限りがあるので、受講者数を制限することもある。

科目名	担当者名	配当学科	単位
コンピュータ基礎(3)(8) 〔コンピュータの実際〕	お かわ けん じろう 小 川 健 次 郎	全 学 科 (経営除く)	2

講義のねらい

インターネットの原理や原則を学ぶ。その上で実現されているさまざまなサービスを、実習を通じて理解する。

講義の内容・授業スケジュール

多数のコンピュータがネットワークを通じて相互に接続されたインターネットについて学ぶ。この上で具体的に電子メールや WWW などのサービスを取りあげ、実習を通じて理解する。こうしたサービスを通じて、何ができるか、何をやってもよいか、何をやってはいけないか、といった事柄を、技術的、倫理的、法的側面から学ぶ。

履修上の留意点

予備知識は仮定しないが、講義は必ず毎回出席し、出題された演習を必ず解いているものとする。半期の授業なので、就職活動や教育実習などで2回以上休むことが当初から予定されている学生は、その時期の授業は履修申請しないこと。駒澤大学の総合情報センターのコンピュータの利用申請が必須となる。利用申請は、授業の中で適宜行う。

成績評価の方法

評価は授業時間中に適宜行う演習やレポートによって行う。

参考書等

参考書は必要に応じて紹介する。

その他

実習のために、計算機室で講義を行う。コンピュータの数に限りがあるので、受講者数を制限することもある。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
コンピュータ基礎(4)(9) 〔コンピュータの実際〕 (前期) (後期)	お 小 沢 誠 さ わ ま こ と	全 学 科 (経営除く)	2

講義のねらい	HTML (Hypertext Markup Language) 及び CSS (Cascading Style Sheet) を学ぶ。同時に、コンピュータの基本的な知識や操作方法等も習得できるようにする。最終的に、自分のホームページを公開できるようにすることを目標とする。
講義の内容・授業スケジュール	まず前半部分に HTML、後半部分に CSS の基礎を学ぶ。HTML では基本構造・テキスト・スタイル・リスト・テーブル・リンクを、CSS ではフォント・テキスト・色と背景・ボックス・表示形式と配置方法・リストを扱う。
履修上の留意点	毎回出席すること。
成績評価の方法	レポートで評価する。HTML・CSS・内容の三点を重視する。
教科書	HTML 4.01 Specification ( <a href="http://www.w3.org/TR/html4/">http://www.w3.org/TR/html4/</a> )、Cascading Style Sheets, level 2 ( <a href="http://www.w3.org/TR/REC-CSS2/">http://www.w3.org/TR/REC-CSS2/</a> )
参考書等	The World Wide Web Consortium ( <a href="http://www.w3.org/">http://www.w3.org/</a> )
その他	実習のために、計算機室で講義を行う。コンピュータの数に限りがあるので、受講者数を制限することもある。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
コンピュータ基礎(5)(10) 〔コンピュータの実際〕 (前期) (後期)	た け だ よう いち 竹 田 洋 一	全 学 科 (経営除く)	2

講義のねらい	これまでコンピュータにあまり接したことの無い初心者を対象にして、ビジネス社会に出たときに戸惑わない程度までの初歩的なパソコンでの情報処理能力を実習を通して身につけることを目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	毎回情報教育センターのパソコン (OS は Windows) で主としてワープロソフト (WORD97) と表計算ソフト (EXCEL97) を用いる実習を行う。 Windows の基本的操作、日本語入力の仕方、基礎的な文書装飾、基本的な表計算とデータ処理、などを扱う予定である。
履修上の留意点	一人一台のパソコンを使用する授業であるが教場のパソコン台数には限りがあるので受講希望者多数の場合は抽選を行う。また授業での学習だけでは不十分なので積極的な自主学習 (自宅または情報センターの自習室などのパソコンで) を並行して行うことが強く望まれる。
成績評価の方法	毎回の出席状況、提出してもらった課題、そして筆記テストの三つを総合的に判断して最終的な成績評価を行う。
教科書	教科書は使用しない。そのかわり毎回プリントを配布する。
参考書等	参考書は必要に応じて適宜授業の中で紹介する。
その他	実習のために、計算機室で講義を行う。コンピュータの数に限りがあるので、受講者数を制限することもある。

科目名	担当者名	配当学科	単位
コンピュータ基礎(11)(15) 〔コンピュータの実際〕 (夏季集中)	たけだ よういち 竹 田 洋 一	全学科 (経営除く)	2

### 講義のねらい

今日、情報リテラシーが我々の社会において果たす役割はきわめて重要なものとなっており、この技能ならびに知識を有することは特にこれからの若い世代となってはほとんど不可欠である。とみなして良いであろう。全15時限の本集中授業の目的とするところは、基本的に初心者を対象として、①情報テクノロジー（いわゆるIT）に関する基礎常識、並びに②将来必ず必要になる代表的なビジネスソフトを用いた情報処理の技能、を身につけてもらうことにある。基本的な姿勢として、無味乾燥な学問的知識を強いて覚え込ませるといった形はなるべく取りたくはないので、むしろ「習うより慣れろ」に重点を置く。集中授業の特色を生かし、生々しい実社会の生きたデータをパーソナルコンピュータを用いて自分の手で実際に処理する演習を短時間に密度濃く経験することによって、「コンピュータとはこんなことまで出来るのか」といった新鮮な感覚を一人一人が自分自身で味わい、目的とする知識技能を身体で身に付けてもらいたいと願う次第である。

### 講義の内容・授業スケジュール

この基本的指針にのっとり、次のような実際上の目標を設定して授業を進めたいと思っている。まず最初は、現在もっともポピュラーになったパソコンのオペレーティングシステムの代表格であるウィンドウズ（教場のパソコンはWindowsNT）に親しみ、習熟することを目指す。多くの履修者は日本語入力などのキーボードやマウスの操作に関する基本的な事柄はある程度習得している場合が多いとは思いますが、初心者を対象としているので一応この段階から初めて、ファイル並びにフォルダの取り扱い（新規作成、コピー、移動、削除）、などをまず習得する。

そしてOFFICE97のワープロソフト「WORD97」で文書の整形のしかたと美文書作成のコツ、並びにデータの交換と貼り付けの手法を学び、さらには描画ソフト「ペイント」で描いた絵をオブジェクトとして文書に貼りこむことなどの練習をする。

しかる後にOFFICE97の表計算ソフトの「EXCEL」を扱うことにする。これが本授業の中心的目標である。基本的な帳簿計算やグラフ作成の手法を学習することで、如何にこの種のツールが実際のビジネスや日常生活で出くわす情報処理において便利なものであるかを自分自身で体験してもらいたい。最終的には、EXCELの基本言語であるVBAで簡単なマクロを組んだり短いモジュールを書いたりすることによる初歩的なプログラミングを経験してもらうまでのレベルに進みたいと思っている。

最後にインターネットとは何かということに関する基礎知識を講義し、ネットを介しての検索とデータ収集の実際について体験し、各自に課する自由課題の材料にしよう。

### 履修上の留意点

先にも述べたように初心者を対象とするので特に予備知識は要求しないが、本授業終了時には課題を提出してもらうことになるので、授業以外でもパソコンの使用が必要となるであろう。そのためには情報教育センターの自習室のパソコン群があるので、センターにこの利用のための利用者登録をしておく事はほとんど必須であるものと理解されたい。また情報教育センターが発行配布している「パソコン使いこなし術」というマニュアルは毎回持参してフルに活用することが望まれる。

### 成績評価の方法

各人の成績は、①毎回の授業の出席率、②授業終了時に提出してもらった課題の出来具合、③最終回の授業時に実施する筆記テストの成績、の三者を合わせて総合的に判断して決定する。

### 教科書

決まった教科書は特に用いない。多方面にわたる実際の生のデータを授業材料として用いたいので毎回授業の際にプリントを配布する予定である。

### その他

実習室のパソコンの台数は限られているため、受講者数は約60名が上限である。従って受講希望者が多い場合は選考をせざるを得ないので、その旨理解されたい。

### 授業日程 コンピュータ基礎11

前半	1	2	3	4	5	6	7	後半	1	2	3	4	5	6	7
7月23日 月				○	○	○		9月7日 金							
7月24日 火				○	○	○		9月10日 月							
7月25日 水				○	○	○		9月11日 火							
7月26日 木				○	○	○		9月12日 水							
7月27日 金				○	○	○		9月13日 木							
7月30日 月				△	△	△		9月14日 金							

△は予備日

コンピュータ基礎15

前半		1	2	3	4	5	6	7	後半		1	2	3	4	5	6	7
7月23日	月	○	○	○					9月7日	金							
7月24日	火	○	○	○					9月10日	月							
7月25日	水	○	○	○					9月11日	火							
7月26日	木	○	○	○					9月12日	水							
7月27日	金	○	○	○					9月13日	木							
7月30日	月	△	△	△					9月14日	金							

△は予備日



科目名	担当者名	配当学科	単 位
コンピュータ基礎(12)(16) 〔コンピュータの実際〕 (夏季集中)	お 小 沢 まこと 誠	全 学 科 (経営除く)	2

講義のねらい

HTML (Hypertext Markup Language) 及び CSS (Cascading Style Sheet) を学ぶ。同時に、コンピュータの基本的な知識や操作方法等も習得できるようにする。最終的に、自分のホームページを公開できるようにすることを目標とする。

講義の内容・授業スケジュール

まず前半部分に HTML、後半部分に CSS の基礎を学ぶ。HTML では基本構造・テキスト・スタイル・リスト・テーブル・リンクを、CSS ではフォント・テキスト・色と背景・ボックス・表示形式と配置方法・リストを扱う。

履修上の留意点

毎回出席すること。

成績評価の方法

レポートで評価する。HTML・CSS・内容の三点を重視する。

教科書

HTML 4.01 Specification (<http://www.w3.org/TR/html4/>)、Cascading Style Sheets, level 2 (<http://www.w3.org/TR/REC-CSS2/>)

参考書等

The World Wide Web Consortium (<http://www.w3.org/>)

その他

実習のために、計算機室で講義を行う。コンピュータの数に限りがあるので、受講者数を制限することもある。

授業日程

コンピュータ基礎12

前半	1	2	3	4	5	6	7	後半	1	2	3	4	5	6	7
7月23日 月				○	○	○		9月7日 金							
7月24日 火				○	○	○		9月10日 月							
7月25日 水				○	○	○		9月11日 火							
7月26日 木				○	○	○		9月12日 水							
7月27日 金				○	○	○		9月13日 木							
△7月30日 月								9月14日 金							

△は予備日

コンピュータ基礎16

前半	1	2	3	4	5	6	7	後半	1	2	3	4	5	6	7
7月23日 月	○	○	○					9月7日 金							
7月24日 火	○	○	○					9月10日 月							
7月25日 水	○	○	○					9月11日 火							
7月26日 木	○	○	○					9月12日 水							
7月27日 金	○	○	○					9月13日 木							
△7月30日 月								9月14日 金							

△は予備日

科目名	担当者名	配当学科	単 位
コンピュータ基礎(13)(17) 〔コンピュータの実際〕 (夏季集中)	もと はし とも え 本 橋 友 江	全 学 科 (経営除く)	2

講義のねらい

コンピュータの扱い方、ワープロ・表計算の仕方、メール・インターネットの利用方法について学びます。

講義の内容・授業スケジュール

講義内容は以下の通り。  
 ● Windows の基本操作  
 ● Word・Excel の使い方  
 ● mail の使い方、Internet の使い方  
 演習として、学んだ内容に関する課題を出します。

履修上の留意点

コンピュータ初心者を対象にします。経験のある者は履修しないこと。

成績評価の方法

出席・課題を合せて評価します。

参考書等

パソコン使いこなし術 (駒沢大学総合情報センター)。

そ の 他

実習のために、計算機室で講義を行う。コンピュータの数に限りがあるので、受講者数を制限することもある。

授業日程  
コンピュータ基礎13

前半		1	2	3	4	5	6	7	後半		1	2	3	4	5	6	7
7月23日	月	○	○	○					9月7日	金							
7月24日	火	○	○	○					9月10日	月							
7月25日	水	○	○	○					9月11日	火							
7月26日	木	○	○	○					9月12日	水							
7月27日	金	○	○	○					9月13日	木							
7月30日	月	△	△	△					9月14日	金							

△は予備日

コンピュータ基礎17

前半		1	2	3	4	5	6	7	後半		1	2	3	4	5	6	7
7月23日	月				○	○	○		9月7日	金							
7月24日	火				○	○	○		9月10日	月							
7月25日	水				○	○	○		9月11日	火							
7月26日	木				○	○	○		9月12日	水							
7月27日	金				○	○	○		9月13日	木							
7月30日	月				△	△	△		9月14日	金							

△は予備日

教養教育科目  
自然分野

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
コンピュータ基礎(14)(18)(19)(23) 〔コンピュータの実際〕 (夏季集中)	なが さか ひろ かつ 長 坂 浩 史	全 学 科 (経営除く)	2

講義のねらい

初心者を対象にして、コンピュータの概要の把握、一通りの基本的な操作能力の習得を目標とする。また、社会に出たとき必ず要求されると思われる「入手した情報を自分なりに整理し、体裁を整えて他者に伝える」ということの基礎を学んでもらう。

講義の内容・  
授業スケジュール

情報教育センターのパソコン（OSはWindows）を使用し、実習を行う。ワープロソフト、表計算、データ処理、インターネット上のサービス利用（電子メール、WWW）等を通り体験したあと、これらを総合した簡単な資料の作成をしてもらうつもり。

履修上の留意点

予備知識は仮定しないが、短期集中講義なので毎回出席し、課題は必ず提出すること。

成績評価の方法

課題に対する提出物によって判断する。

教 科 書

前半は主に情報教育センターから配布されるガイドに沿って実習を行う。

参 考 書 等

適宜紹介する。

そ の 他

計算機室での実習・講義となるが、計算機の数に限りがあるので受講者数を制限することもある。

授業日程

コンピュータ基礎14

前半	1	2	3	4	5	6	7	後半	1	2	3	4	5	6	7
7月23日 月	○	○	○					9月7日 金							
7月24日 火	○	○	○					9月10日 月							
7月25日 水	△	△	△					9月11日 火							
7月26日 木	○	○	○					9月12日 水							
7月27日 金	○	○	○					9月13日 木							
7月30日 月	○	○	○					9月14日 金							

△は予備日

コンピュータ基礎18

前半	1	2	3	4	5	6	7	後半	1	2	3	4	5	6	7
7月23日 月				○	○	○		9月7日 金							
7月24日 火				○	○	○		9月10日 月							
7月25日 水				△	△	△		9月11日 火							
7月26日 木				○	○	○		9月12日 水							
7月27日 金				○	○	○		9月13日 木							
7月30日 月				○	○	○		9月14日 金							

△は予備日

コンピュータ基礎19

前半	1	2	3	4	5	6	7	後半	1	2	3	4	5	6	7
7月23日 月								9月7日 金	○	○	○				
7月24日 火								9月10日 月	○	○	○				
7月25日 水								9月11日 火	○	○	○				
7月26日 木								9月12日 水	△	△	△				
7月27日 金								9月13日 木	○	○	○				
7月30日 月								9月14日 金	○	○	○				

△は予備日

コンピュータ基礎23

前半		1	2	3	4	5	6	7	後半		1	2	3	4	5	6	7
7月23日	月								9月7日	金				○	○	○	
7月24日	火								9月10日	月				○	○	○	
7月25日	水								9月11日	火				○	○	○	
7月26日	木								9月12日	水				△	△	△	
7月27日	金								9月13日	木				○	○	○	
7月30日	月								9月14日	金				○	○	○	

△は予備日

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
コンピュータ基礎(20)(24) 〔コンピュータの実際〕 (夏季集中)	たか はし かず よし 高 橋 一 嘉	全 学 科 (経営除く)	2

講義のねらい

コンピュータに対する基礎知識を習得し、基本的なソフトウェアやHTML言語の実習などを通じて、コンピュータでの情報処理能力を養うことを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

コンピュータに対する基礎知識（構成要素・動作原理等）の解説から始めて、ハードウェアとソフトウェアの役割、プログラム言語とプログラミング等の簡単な解説をし、それぞれについてコンピュータを操作する実習を行う。具体的には、基本的なソフトウェア（ワープロ、表計算、インターネットアクセス等）とHTML言語の実習及び簡単なプログラミングの演習を行いたい。

履修上の留意点

予備知識は仮定しないが、集中講義なので講義には毎日必ず出席すること。

成績評価の方法

評価は授業時間中に行う演習やレポートによって行う。

教 科 書

必要に応じて適宜指定する予定である。

参 考 書 等

必要に応じて紹介する予定である。

そ の 他

実習のため計算機室で講義を行う。コンピュータの数に限りがあるので、受講者数を制限することもある。

授業日程  
コンピュータ基礎20

前半	1	2	3	4	5	6	7	後半	1	2	3	4	5	6	7
7月23日 月								9月7日 金	○	○	○				
7月24日 火								9月10日 月	○	○	○				
7月25日 水								9月11日 火	○	○	○				
7月26日 木								9月12日 水	○	○	○				
7月27日 金								9月13日 木	○	○	○				
7月30日 月								9月14日 金	△	△	△				

△は予備日

コンピュータ基礎24

前半	1	2	3	4	5	6	7	後半	1	2	3	4	5	6	7
7月23日 月								9月7日 金				○	○	○	
7月24日 火								9月10日 月				○	○	○	
7月25日 水								9月11日 火				○	○	○	
7月26日 木								9月12日 水				○	○	○	
7月27日 金								9月13日 木				○	○	○	
7月30日 月								9月14日 金				△	△	△	

△は予備日

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
コンピュータ基礎(21)(25) 〔コンピュータの実際〕 (夏季集中)	もと き みつ お 元 木 光 雄	全 学 科 (経営除く)	2

講義のねらい

コンピュータの原理とインターネットの原理や原則を学ぶ。特に、インターネットで実現されている様々なサービスを実習を通じて理解する。

講義の内容・  
授業スケジュール

コンピュータの動作原理、特にOSの役割やファイルシステムについて学ぶ。また、多数のコンピュータがネットワークで相互に接続されたインターネットについて学ぶ。この上でどのようなサービスが利用できるのか、実際のサービスを利用しながら理解する。具体的には、インターネット上のサービスとして、電子メール、WWWなどのサービスをとりあげ、実習の形で利用する。このようなサービスを通じて、何ができるか、何をやってもよいか、何をやってはいけないか、といった事柄も、技術的、倫理的、法的側面から学ぶ。

履修上の留意点

予備知識は仮定しないが、講義は必ず毎回出席し、出題された演習を必ず解いているものとする。駒澤大学の総合情報センターのコンピュータの利用申請が必須となる場合があるので、必ず事前に総合情報センターで利用申請をして電子メールのアドレスを取得しておくこと。

成績評価の方法

評価は授業時間中に適宜行う演習やレポートによって行う予定である。

参 考 書 等

参考書は必要に応じて紹介する予定である。

そ の 他

実習のために、計算機室で講義を行う。コンピュータの数に限りがあるので、受講者数を制限することもある。

授業日程  
コンピュータ基礎21

前半		1	2	3	4	5	6	7	後半		1	2	3	4	5	6	7
7月23日	月								9月7日	金	○	○	○				
7月24日	火								9月10日	月	○	○	○				
7月25日	水								9月11日	火	○	○	○				
7月26日	木								9月12日	水	△	△	△				
7月27日	金								9月13日	木	○	○	○				
7月30日	月								9月14日	金	○	○	○				

△は予備日

コンピュータ基礎25

前半		1	2	3	4	5	6	7	後半		1	2	3	4	5	6	7
7月23日	月								9月7日	金				○	○	○	
7月24日	火								9月10日	月				○	○	○	
7月25日	水								9月11日	火				○	○	○	
7月26日	木								9月12日	水				△	△	△	
7月27日	金								9月13日	木				○	○	○	
7月30日	月								9月14日	金				○	○	○	

△は予備日

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
コンピュータ基礎(22) 〔コンピュータの実際〕 (夏季集中)	お 小 川 健 次 郎 がわ けん じ ろ う	全 学 科 (経営除く)	2

講義のねらい

インターネットの原理や原則を学ぶ。その上で実現されているさまざまなサービスを、実習を通じて理解する。

講義の内容・  
授業スケジュール

多数のコンピュータがネットワークを通じて相互に接続されたインターネットについて学ぶ。この上で具体的に電子メールやWWWなどのサービスを取りあげ、実習を通じて理解する。こうしたサービスを通じて、何ができるか、何をやってもよいか、何をやってはいけないか、といった事柄を、技術的、倫理的、法的側面から学ぶ。

履修上の留意点

予備知識は仮定しないが、講義は必ず毎回出席し、出題された演習を必ず解いているものとする。夏季集中の授業なので、就職活動などで1度でも休むことが当初から予想される学生は、その時期の授業は履修申請しないこと。駒澤大学の総合情報センターのコンピュータの利用申請が必須となる。必ず事前に総合情報センターで利用申請をして、電子メールのアドレスを取得しておくこと。

成績評価の方法

授業時間中に適宜行う演習やレポートによって行う。

参 考 書 等

必要に応じて紹介する。

そ の 他

実習のために、計算機室で講義を行う。コンピュータの数に限りがあるので、受講者数を制限することもある。

授業日程  
コンピュータ基礎22

前半		1	2	3	4	5	6	7	後半		1	2	3	4	5	6	7
7月23日	月								9月7日	金							
7月24日	火								9月10日	月	○	○	○				
7月25日	水								9月11日	火	○	○	○				
7月26日	木								9月12日	水	○	○	○				
7月27日	金								9月13日	木	○	○	○				
7月30日	月								9月14日	金	○	○	○				

△は予備日

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
コンピュータ基礎(26) 〔コンピュータの実際〕 (夏季集中)	やまもとひろのぶ 山本博信	全 学 科 (経営除く)	2

講義のねらい	インターネットの原理や原則を学ぶ。その上で実現されているさまざまなサービスを、実習を通じて理解する。
講義の内容・授業スケジュール	多数のコンピュータがネットワークを通じて相互に接続されたインターネットについて学ぶ。この上で具体的に電子メールやWWWなどのサービスなどについて実習を通じて理解する。集中して学ぶので、実習問題は、できる限り具体的な技能の修得を確認しながら解いて行く。さらに、こうしたサービスを通じて、何ができるか、何をやってもよいか、何をやったらいけないかといった事柄を、技術的、倫理的、法的側面から学ぶ。
履修上の留意点	予備知識は仮定しないが、講義は必ず毎回出席し、出題された演習を必ず解いているものとする。必ず事前に総合情報センターで利用申請をして、電子メールのアドレスを取得しておくこと。
成績評価の方法	評価は授業時間中に適宜行う演習やレポートによって行う。
教 科 書	未定。
参 考 書 等	参考書は必要に応じて紹介する。
そ の 他	実習のために、計算機室で講義を行う。コンピュータの数に限りがあるので、受講生数を制限することもある。

教養教育科目  
自然分野

授業日程  
コンピュータ基礎26

前半	1	2	3	4	5	6	7	後半	1	2	3	4	5	6	7
7月23日 月								9月7日 金				○	○	○	
7月24日 火								9月10日 月				△	△	△	
7月25日 水								9月11日 火				○	○	○	
7月26日 木								9月12日 水				○	○	○	
7月27日 金								9月13日 木				○	○	○	
7月30日 月								9月14日 金				○	○	○	

△は予備日



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
コンピュータ応用(1)(2) 〔コンピュータの原理〕	いま 泉 いずみ 淳 じゅん	全 学 科 (経営除く)	4

講義のねらい

コンピュータの動作原理とプログラミングを学ぶ。また「効率のよいプログラム」とは何かを知る。

講義の内容・  
授業スケジュール

まずはじめに、コンピュータの動作原理を簡単に学ぶ。そしてコンピュータとは、単純な動作をたくさん積み重ねることで、さまざまな処理を行うことができる機械であることを知る。実際にまとまった処理を行う場合には、こうした単純な動作を、目的に応じて組み合わせることが必要になる。これをプログラミングとよぶ。いくつかの問題に対して、プログラムを作成する。同じ問題に対していくつかの解決方法があることを知り、これらの解決方法の「比較」を通じて「効率のよいプログラミング」とは何かを学ぶ。

履修上の留意点

プログラミングに対する予備知識は仮定しない。しかし、必要最低限のコンピュータの操作(ウインドウ操作、電子メール、WWWの利用など)はマスターしていること。また、数学に関する知識(関数  $\log$  や  $\Sigma$  の記号など)が多少必要となる。講義は必ず毎回出席し、出題された演習を必ず解いているものとする。なお、駒澤大学の総合情報センターの利用申請と電子メールのアカウント取得は必須である。

成績評価の方法

評価は、原則として授業時間中に適直行う演習やレポートによって行う。

教 科 書

参考書は必要に応じて紹介する。

参 考 書 等

実習のために、計算機室で講義を行う。コンピュータの数に限りがあるので、受講者数を制限することもある。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
人類学 (1) (2) 〔人類の進化〕	えん どう ぼん り 遠 藤 萬 里	全 学 科	4

## 講義のねらい

人類を理解し、その進化を知るには骨やその化石のことを聞くだけではほとんど意味をなさない。生物としてのヒトが自然界でどういう位置にあり、どのように分類され、身体の構造や機能がどうなっているかをきちんと考えることが重要である。進化史は年々書き替えられているが、このような基礎が不十分なためもある。しっかりとした基礎知識を持つように期待する。

 講義の内容・  
授業スケジュール

ヒトが生物のなかでどのような位置にあり、動物としてどこに分類されるか、現在のようになったヒトの特異性とは何か、身体のさまざまな構造・機能にどのような特徴があるのか、文化も含めてどのように進化してきたと現在考えられているのか等について進めて行く。毎年新しい知識が加わるので注意。

## 履修上の留意点

できるだけ出席すること。内容の進行に応じて時々小テストを行なう。これは理解度を知るためでもある。なお、体育系運動部の学生であまり出席できない学生には、この講義の一部についてのレポートを提出してもらい採点したいので、学年度初めに申出ること。

## 成績評価の方法

成績は年度末試験と小テストで行なう。また上記の学生はレポートで加点する。

## 教科書

遠藤萬里編『人類生物学入門』（てらべいあ）2001年夏頃出版予定

## 参考書等

進化については  
 遠藤萬里『人類学百話一話』（てらべいあ）2,000円 アンドリュース・ストリンガーイラスト・ガイド『私たちヒトの進化』（てらべいあ）2,400円  
 他の分野については難しすぎるか、古すぎるので紹介しない。

## そ の 他

スライドを多く使い、身近な例を引き合いに出して楽しく進めたい。質問は歓迎する。これまでの人体や人類進化の通俗的常識は通用しない。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
心理学 (1) 〔ヒューマン・ウォッチング〕	たか はし よし ひろ 高 橋 良 博	全 学 科	4

## 講義のねらい

基礎的な心理学の概論を学ぶ人を対象にして、日常的な問題に即しながら、その研究方法についての知識を深め、人間の心理学的理解に興味を持ってもらうことを目的に、講義を進めてゆく予定。

特に本講義では、心理学の概論的な講義の中に、人間の行動生物学的研究や、環境心理学的研究などのトピックスを織り込み、そのような視点を持った研究に焦点を合わせながら、講義をすすめる。

また、講義の中に、適宜、供覧実験や人格テストなども織り込み、心理学研究の雰囲気も伝えてゆきたい。

 講義の内容・  
授業スケジュール

講義の予定としては、前期では、心理学の立場で人間をどう考え、どの様に捉えようとしているかを、中心に進める予定。後期は、前期の基礎的知識をふまえて、心理学の人間行動に関わる各研究領域に焦点をあててゆく。

## 成績評価の方法

筆記試験・レポートなどの提出物、その他、平常点（講義への出席状況や、参加度）など総合して評価を行う。

## 教科書

講義開講時に指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
心理学 (2) [ヒューマン・ウォッチング]	よこ さま つよし 横 山 剛	全 学 科	4

講義のねらい	心理学の主要な領域・対象・方法について、基礎的な知識を解説し、人間の行動・心の動きの理解を深めるよう考えていく。
講義の内容・授業スケジュール	前半は、感覚知覚、学習、記憶、行動などを取り上げていく。そして後半は、感情とイメージ、パーソナリティ、成長と発達、心の健康などを取り上げていきたい（詳細な講義スケジュール・成績評価の方法については、最初の授業時に提示する）。
履修上の留意点	授業中、感じたこと・体験したことを書いてもらうことも予定しています。“素人考え”ですので、積極的に参加して下さい。コミットしていくことで、自分の心の動きを察知できるということもありますから。履修しようとする方は第一回より必ず出席し、教科書を持参して下さい。
成績評価の方法	平常点+筆記試験
教科書	山内宏太郎ほか『はじめての心理学』（北樹出版）
参考書等	霜山徳爾編『臨床心理学』（学術図書出版）
その他	他、プリント資料、VTR、スライドも使用する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
心理学 (3) (4) [ヒューマン・ウォッチング]	よま ぎし なお き 山 岸 直 基	全 学 科	4

講義の内容・授業スケジュール	心理学は人間のするあらゆることについて科学的・実証的に研究する学問です。なぜ多くの大学生は試験の直前にしか勉強しないのでしょうか。なぜ徹夜でプレステをするのでしょうか。この講義では人間のするさまざまなことについての一般的な原理を講義するとともに、日常生活の中のさまざまな行動がその原理とどのように関係しているのか、また日常の問題を解決しようとするときその原理をどのように応用することができるかについて講義します。授業スケジュールについては第1回目の授業時にお知らせする予定です。
履修上の留意点	出席はとりませんが、単位を取得するためには毎回の授業に積極的に参加する必要があります。そうすれば講義内容を理解することができます。しかし、単に出席するだけでは単位を落とす可能性があります。履修する学生はその点に注意してください。
成績評価の方法	授業内容の理解度を把握するための数回の小テストと年度末のテストによって評価します。全体の評価に対する小テストの割合は高くなると思います。詳しくは第1回目の授業時にお知らせします。
参考書等	授業時にいくつか紹介します。
その他	基本的には講義形式の授業を行います。第1回目の授業時に配るレスポンスカードを使って随時質問に答えてもらいます。これは授業内容をよりよく理解するためのものです。積極的に参加してください。また、適宜 OHP やビデオを使用する予定です。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
心 理 学 (5) (7) 〔 人間関係を考える 〕	たか 高 はし 橋 よし 良 ひろ 博	全 学 科	4

**講義のねらい** 心理学の基礎を学ぶ人を対象にして、その研究方法についての知識を深め、人間の心理学的理解に興味を持ってもらうことを目的に、講義を進めてゆく予定。  
特に本講義では、心理学の概論的な講義の中に、人間関係にかかわるトピックスを織り込み、そのような視点を持った研究に焦点を合わせながら、講義をすすめる。  
また、講義の中に、適宜、供覧実験や人格テストなどもとり上げ、心理学研究の雰囲気も伝えてゆきたい。

**講義の内容・授業スケジュール** 講義の予定としては、前期では、心理学の立場で人間をどう考え、どの様に捉えようとしているかを、中心に進める予定。後期は、前期の基礎的知識をふまえて、心理学立場からの人間関係に関わる各研究領域に焦点をあててゆく。

**成績評価の方法** 筆記試験・レポートなどの提出物、その他、平常点（講義への出席状況や、参加度）など総合して評価を行う。

**教 科 書** 講義開講時に指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
心 理 学 (6) 〔 人間関係を考える 〕	すず 鈴 き 木 じゅん 順 いち 一	全 学 科	4

**講義のねらい** 心理学全般の幅広い知識の概念学習は、個人的にできるので自宅でしていただきます。  
授業では、主として性格心理学や臨床心理学を背景に、学生相互のコミュニケーションを深め、お互いを鏡として自己を見つめ、自分や他人の性格を理解し、自己成長するための体験学習をしていきます。

**講義の内容・授業スケジュール** 次のような内容を、講義と共にグループにより体験学習していきます。  
① 学生相互のコミュニケーションを深め、心のふれあいを体験する。  
② 自分や他人の性格を理解する。  
③ 自分の性格形成史をふり返る。  
④ 性格変容の理論と技法を学ぶ。  
⑤ 心の悩みから立ち直る方法を学ぶ。  
⑥ 心病む人の心理的成長を援助するかわり方を学ぶ。

**履修上の留意点** 講義形式ではなく、グループによる話しあい中心の体験学習のため強い主体的参加意欲が要求されます。最初の授業で述べる授業方針とルールをよく理解して、自己の責任において主体的に選択して下さい。  
毎回出席をとり、出席が重視されますので欠席しがちな人は履修しないで下さい。

**成績評価の方法** 平常の小試験、小レポート、そして出席点等の平常点にて評価します。

**教 科 書** 中村昭之編『心理学概説』（八千代出版）1,500円  
川瀬正裕・松本真理子編『自分さがしの心理学』  
—— 自己理解ワークブック ——（ナカニシヤ出版）1,600円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
心理学 (8) 〔人間関係を考える〕	かとう ひろ 博 己	全 学 科	4

講義のねらい

心理学は、人の心の中、あるいは、性格などを読みとる学問であるかのようなイメージが、一般に広まっている。しかし、人の「心」の中と一概に言っても、それが何を意味するのかは人によって様々である。このような、「心」、「心理」などといった曖昧なものを対象とすることをやめて、哲学から独立した心理学は、「行動」という誰にでも観察できるものを対象とした。そして、哲学や文学に見られるような思索的研究や、解釈的研究を離れ、行動を数値化し、計測することにより、「心理学」は新しい学問分野となった。その始まりは、1879年頃のことである。この講義では、今日までの120年間で様々に細分化された心理学の分野から、人間関係に重点を置きつつ、記憶、学習、思考、知覚、感情、動機づけ、発達、性格、社会、臨床等の基礎的分野を紹介し、心理学を展望する。

履修上の留意点

単に授業に出席しているだけでは、単位取得は困難となるかも知れない。

成績評価の方法

定期試験の他に、授業中に小テストを行う可能性がある。詳しくは、第1回目の授業で述べる。

教科書

中村昭之編『心理学概説』（八千代出版）

参考書等

随時紹介する。

そ の 他

講義の中に OHP を取り入れる。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
心理学 (9) 〔心を科学する〕	たか はし よし ひろ 博	全 学 科	4

講義のねらい

心理学を初めて学ぶ人を対象にして、なるべく日常的な問題に即しながら心理学の主な領域と、その研究方法についての知識を深め、人間の心理学的理解に興味を持ってもらうことを目的に、講義を進めてゆく予定。

また、講義の中に、適宜、供覧実験や人格テストなども織り込み、心理学研究の雰囲気も伝えてゆきたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

講義の予定としては、前期では、心理学の立場で人間をどう考え、どの様に捉えようとしているかを、中心に進める予定。後期は、前期の基礎的知識をふまえて、心理学立場からの人間関係に関わる各研究領域に焦点をあててゆく。

成績評価の方法

筆記試験・レポートなどの提出物、その他、平常点（講義への出席状況や、参加度）などを総合して評価を行う。

教科書

講義開講時に指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
心 理 学 (10) 〔心を科学する〕	ほり うち まさ ひこ 堀 内 正 彦	全 学 科	4

講義のねらい

心理学という学問を概略的に学ぶと共に、その心理学の研究成果を基盤に人間理解のひとつの視点を学ぶことをこの講義のねらいとする。この講義では、心理学の様々な研究の紹介を通して人間に対する科学的な理解の基盤となることを目指す。また、普段の生活の中では「当たり前」と捉えられているようなことにも、「素朴な疑問」とでもいふべき問題意識を抱いて授業に参加することを希望する。

講義の内容・  
授業スケジュール

年度の最初は、心理学がどのような学問かということから始める。そして、高校の生物で学習したと考えられる動物の行動の発生に触れ、その上で、社会、感情、発達、思考、学習、記憶、などについて講義する予定である。ひとつの領域について3回から4回の講義でまとめる。

履修上の留意点

i) 講義中の私語は厳禁とする。ii) 授業中に分からないことがあった場合には、講義の途中でも質問することを推奨する (Eメールでの質問も可)。iii) 1回の授業の中で2回目以降の注意された者は、即座に退場とする。iv) 私語の注意を受けて退場となった者については、氏名を聞かないし、次回以降の授業には出席してもかまわない。また、第2回目から通常の講義を始めるので、第1回目のオリエンテーションには必ず出席すること。

成績評価の方法

試験によって成績を評価する。

教 科 書

指定しない。

参 考 書 等

講義中に紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
心理学 (11) 〔心を科学する〕	なか まる しげる 中 丸 茂	全 学 科	4

#### 講義のねらい

心理学は、人間の心（行動・言語を含む）を客観的に研究する学問である。心理学は、心の科学、および、心の工学と定義され、心の理解・説明・予測・制御を目的とする。本講義では、科学的観点より、日常場面での人間の行動を分析し、得られたデータの解釈の仕方といった科学的方法を身につけることを目的として行われる。

#### 講義の内容・授業スケジュール

前期は、科学論を中心に、心理学における中心的なパラダイムを紹介し、後期は、それらの日常生活への応用についての話を行う。また、講義は、下記のスケジュールにしたがって進めていく予定である。

- |              |               |
|--------------|---------------|
| 1. オリエンテーション | 心理学って何？       |
| 2. 血液型と性格    | 本当に関係あるの？     |
| 3. 科学としての心理学 | 科学って何？        |
| 4. 行動分析学Ⅰ    | ラムちゃんの電撃      |
| 5. 行動分析学Ⅱ    | バナナとリンゴ       |
| 6. 行動分析学Ⅲ    | 月に向かって吠える     |
| 7. 認知心理学Ⅰ    | マジカルナンバー      |
| 8. 認知心理学Ⅱ    | カクテルパーティ      |
| 9. 認知心理学Ⅲ    | 悩めるオマタかおる     |
| 10. 心霊現象の心理学 | 幽霊は乗り物がお好き？   |
| 11. 社会心理学Ⅰ   | 他人を好きになる時     |
| 12. 社会心理学Ⅱ   | 恋、愛、そして、意志決定  |
| 13. 無意識の心理学  | UFOは存在するか？    |
| 14. 人格心理学    | 社交的な人は朝に弱い    |
| 15. 占いの心理学   | ラッキーカラーは、赤!!  |
| 16. 呪いの心理学   | 呪殺は可能か？       |
| 17. 所信の心理学Ⅰ  | 知識は人類を駄目にする!! |
| 18. 所信の心理学Ⅱ  | マインド・コントロール   |
| 19. 宗教の心理学   | 神社の石段         |
| 20. スポーツ心理学  | イメージトレーニング    |
| 21. プロファイリング | モラル・ハラスメント    |
| その他（リクエスト可）  |               |

#### 履修上の留意点

講義は、プリント中心に行い、毎回、参考文献や図書の紹介を行う。したがって、一冊の本を読めば本講義の内容を把握できるというものではなく、毎回の知識の積み重ねが必要である。  
(教科書 理解度 UP++)

#### 成績評価の方法

筆記試験の絶対評価として処理される。また、心理学の実験や調査に参加することも、心理学を学ぶために重要であり、得点として加算される。

#### 教科書

中丸茂『心理学者のための科学入門』（北大路書房）1999  
中丸茂『トワイライト・サイコロジー』（北大路書房）2000  
講義オリジナル資料 毎回配布（2～3枚）年間 40～50枚

#### 参考書等

講義用の配布資料で紹介

#### その他

授業は、ビデオなどを使用し、簡単な実験を体験してもらいながら行っていく。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
心理学 <sup>(12)</sup> 〔心を科学する〕 (夏季集中)	ほり うち まさ ひこ 堀 内 正 彦	全 学 科	4

講義のねらい

心理学という学問を概略的に学ぶと共に、その心理学の研究成果を基盤に人間理解のひとつの視点を学ぶことをこの講義のねらいとする。この講義では、心理学の様々な研究の紹介を通して人間に対する科学的な理解の基盤となることを目指す。また、普段の生活の中では「当たり前」と捉えられているようなことにも、「素朴な疑問」とでもいうべき問題意識を抱いて授業に参加することを希望する。

講義の内容・  
授業スケジュール

年度の最初は、心理学がどのような学問かということから始める。そして、高校の生物で学習したと考えられる動物の行動の発生に触れ、その上で、社会、感情、発達、思考、学習、記憶、などについて講義する予定である。ひとつの領域について3回から4回の講義でまとめる。

履修上の留意点

i) 講義中の私語は厳禁とする。ii) 授業中に分からないことがあった場合には、講義の途中でも質問することを推奨する(Eメールでの質問も可)。iii) 1回の授業の中で2回目以降の注意された者は、即座に退場とする。iv) 私語の注意を受けて退場となった者については、氏名を聞かないし、次回以降の授業には出席してもかまわない。また、第2回目から通常の講義を始めるので、第1回目のオリエンテーションには必ず出席すること。

成績評価の方法

試験によって成績を評価する。

教 科 書

指定しない。

参 考 書 等

講義中に紹介する。

そ の 他

授業日程  
心理学<sup>(12)</sup>〔心を科学する〕

前半		1	2	3	4	5	6	7	後半		1	2	3	4	5	6	7
7月23日	月	○	○	○	○	○			8月20日	月	△	△	△	△	△		
7月24日	火	○	○	○	○	○			8月21日	火							
7月25日	水	○	○	○	○	○			8月22日	水							
7月26日	木	○	○	○	○	○			8月23日	木							
7月27日	金	○	○	○	○	○			8月24日	金							
7月30日	月	○	○	○	○	○			8月27日	月							

△は予備日





## (4) 総合分野



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 Ⅱ (1) 〔 旅 〕	前 期：竹 内 啓 一 後 期：桜 井 邦 夫	全 学 科	4

講義のねらい

総合科目は複数の専門分野にまたがる内容で、すべての学部の学生に公開される新しい形の科目である。この講義は「旅」をテーマにして、竹内（地理学）、桜井（歴史学）がそれぞれ専門の観点から講義する。

最近海外に行く日本人が1年に1800万人にも達し、国内の旅を含めると何らかの形の旅をしない人はいないほど、旅が容易な時代になった。人はなぜ旅をするのだろうか。どんな旅があったのだろうか。旅の目的地や旅のルートはどうやって選ばれるのだろうか。旅をすることによって、何が得られるのだろうか…。

旅する人々は、身分や境遇をはじめ旅の目的も様々であり、旅に関する心情や感想も多種多様である。旅は人々の心を豊かにするばかりでなく、さまざまな学問の研究対象になっている。

専門を異にする教員の講義を聞いて、新しい人生の旅が始めてもらいたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

竹内啓一（前期担当）

1. 旅の分類学：旅の考古学・旅の考現学
2. 巡礼・ガイドブック・マストゥリズム
3. 探検の変質：「地理的発見」から「科学的」探検へ
4. 旅される者（travelee）の立場
5. 王の旅、とくに天皇の行幸
6. 日本人にとってのオリエンタリズム
7. デイアスポラの立場

桜井邦夫（後期担当）

1. 旅の歴史（古代・中世・近世の旅の概略）
2. 大名・武士の旅
3. 道中日記にみる庶民の旅
4. 旅道具とガイドブック
5. 女性・老人の旅
6. 近代以降の旅の変化

成績評価の方法

担当者がそれぞれ授業時間内に50点満点の筆記試験を実施し、2人の合計点をもって成績とする。

教科書

とくに用いない。随時資料を配布する。配布資料用のファイルを用意されたい。また、必要に応じスライド等を用いる予定である。

参考書等

授業中に提示する。

その他

主として講義形式で進める。必要に応じてビデオ、スライド、OHPなどを使用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 II (2) [自然観察入門-富浦をめぐる人と自然]	清水 善和・漆原 和子 小高 昭一・篠原 正雄 橋詰 直道・藤井 享 持丸 真理・柳 澤 紀夫	全 学 科	4

### 講義のねらい

教場での通常の講義では、自然の現物を示せないもどかしさがある。自然を理解するためには、自然を観察し、データを取り、解析し、結果を出すという科学的な研究手法の一部を実体験することが重要だからである。一方、我々の身近に接する自然は生の自然ではなく人間の営みの内にある自然である。ある地域の自然を理解するためには、自然をめぐる歴史的・地理的な背景を知る必要がある。本講義では前期半期で植物、鳥類、岩石・土壌、天体の観察方法やデータ処理の方法、レポートのまとめ方等を紹介し、一部の講義では駒沢公園を利用した実習をおこなう。また、夏休み中に千葉県富浦町にある駒沢大学富浦セミナーハウスにて泊まり込みの集中講義と植物・植生、地形・地質、歴史・地理の巡検をおこない、富浦周辺の自然をトータルに理解することを試みる。また、夜には天体観測の実習も行う。これらの講義・実習を通して、自然の見方、自然科学的な考え方と基本的な観察の手法を学ぶ。

### 講義の内容・授業スケジュール

次のような内容で前期の講義と富浦での実習をおこなう。内容に応じて、合計8名の教員が交代しながら講義と実習を担当する。

本校での講義（駒沢公園での実習含む）：前期半期

- |                               |                 |
|-------------------------------|-----------------|
| (1) ガイダンス（定員30名を越えた場合の受講者の抽選） | (8) 天体観測の方法     |
| (2) 自然観察の方法（図鑑の使い方等）          | (9) 房総半島の地質     |
| (3) 植物の観察（駒沢公園）               | (10) 房総半島の地形・土壌 |
| (4) 鳥類の観察方法                   | (11) 房総半島の植物・植生 |
| (5) バードウォッチングの実際（駒沢公園）        | (12) データ処理の方法   |
| (6) 岩石・地質の見方                  | (13) レポートの作成法   |
| (7) 土壌の観察と分析方法                |                 |

富浦での講義・実習：7月20日(金)ター7月24日(火)昼（4泊5日）

午前の講義、午後の野外巡検、夜の天体観測など

### 履修上の留意点

前期半期の講義と夏休みの実習の両者を合わせて単位を認定するので、実習に出られない人は履修できない。前期の講義に毎回欠かさず出席し、夏休みの実習に参加できる人のみ履修すること。また、富浦への旅費とセミナーハウスの宿泊費は学生の自己負担とする（予約の都合上、宿泊費は4月に徴収する）。実習を伴う科目の性質上、履修人数の上限を30名とする。4月の初回の講義で詳しいガイダンスを行ない、履修希望者が定員を越える場合にはその場で抽選を行なうので、履修希望者は必ず初回の講義に出席すること。

### 成績評価の方法

合計8名の教員が分担して講義と実習を行うので、各分担者が適宜、レポート、小テストなどを課してこまめな評価を行う。富浦の実習については現地での実習をふまえた課題についてレポートを課す。以上の評価と講義・実習の出席点とを総合して最終的な判定を行う。なお、科目の性格上、追試、再試は行なわない。

### 教科書

特になし。

### 参考書等

必要に応じて参考書を紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 Ⅲ (1) 〔人権と社会問題〕	ピアス, D. M.	全 学 科	4

講義のねらい

This is a very demanding English course ; you will experience studying something in English instead of studying English. Conversation practice in this course is on the highest level.

The experience will prepare students for study in foreign universities. All of the work in the course gives the experience of taking a university-level course in a foreign country before leaving Japan. Because the course is completely in English, and highly demanding, it will prepare the student to have more success studying abroad. The course does not teach everyday English conversation or simple reading. It trains students to speak on an intellectual level in English. Lectures, compositions, and conversation practice will focus on world-wide social problems such as human rights, war, feminism, poverty, suicide, sex, income distribution, racism, euthanasia, abortion, ecology, etc. The course will help you to an advanced level of English, and introduce you to problems that you will never stop thinking about for the rest of your life.

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 Ⅲ (2) 〔欧米の教育と日本の教育〕	おか ざき とし いち ろう 岡 崎 寿 一 郎	全 学 科	4

講義のねらい

日本の大学は、1949年の改革で、アメリカの一般教育の理念を採用し、人文・社会・自然科学・体育・外国語のコースを専門課程の前に課してきました。それが、新カリキュラムによって改変されました。しかし、アメリカの大学がいかなる変革を経て今日にいたったのか。また、その現状がどのようなものであるのかは、知られていないとおもわれます。大学数は、現在、アメリカでは、約3000校、日本は、約1000校（短大・四年制大学）です。ヨーロッパでは、まだ、日本の戦前における数（旧大学令・47校）とほぼ同数です。進学率も10%前後です。また、大学入試制度については、例えば、「各大学単位で独自の入学試験が行われている国は、OECD加盟国の中では日本とユーゴスラヴィアの二国だけであり、また選抜試験のみで大学生を入学させているのは、日本以外はポルトガルとトルコの二国のみである」（西尾幹二『ヨーロッパ像の転換』）とあります。欧米では、大学入学資格認定制度が採用されています。（例、イギリスの「A」レベル、ドイツのアビトゥア、フランスのバカロレア、アメリカのSAT等）講義では、文化相対論（異なる文化の風俗・習慣についての批判・評価と同時に、その風土・歴史的背景を十分に考慮する）の観点から、自国の教育（制度）を絶対視する価値観の単一化を避けつつ、国際化の時代に即応したグローバルな教育観の展望について論究します。

成績評価の方法

講義では、とくに教科書は指定せず、毎回、講義内容に則したプリントを配布します。成績評価については、平常評価としての出席（50%）、前期試験に代わる夏季レポート（25%）、後期試験（25%）による総合評価とします。

参 考 書 等

参考書・文献については適宜言及します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 Ⅲ (3) 〔ドイツ文化論〕	しばのひろこ 柴野博子	全 学 科	4

講義のねらい

この授業では、18世紀半ばの啓蒙主義から現代までのドイツの思想や芸術を、現実の政治や社会の歴史と関連させながら、その変遷のダイナミズムに即して見ていきたいとします。

ヨーロッパのなかで後進国であったドイツは、イギリスやフランスに比べて中央集権国家の成立が大幅に遅れ、19世紀の後半までいくつかの小国に分裂していました。ドイツとは言語圏を中心にした文化圏の名前であり、国の名前ではありませんでした。ドイツは、1871年、普仏戦争の勝利をてこにしてようやく国家統一を成し遂げます。これまで文化圏のみがドイツであったことをむしろ誇りにしていたドイツが、今や政治圏としてのドイツになり、さらに植民地獲得競争で列強と覇を争う軍事国家としてのドイツに変貌していきます。

こうした歴史的経過のなかで、ドイツの文化は大きな振幅で変遷します。しかしそうした変遷にもかかわらず、その底にはカント以来の批判精神ないし自己省察の精神が脈々と流れており、それが時代の節目節目にさまざまなヴァリエーションで現われているように思います（例えば戦後40年に際してのヴァイツゼッカー元大統領の演説を思いうかべてみてください）。このことは、同じように遅れて近代化を成し遂げた日本の場合と比較すると、一層顕著であると言えます。

以上のような観点から、ここでは日本との対比も含めた大きな世界史の流れの中でドイツ文化をとらえ、その意義を考えていきたいとします。このことが日本文化を顧みる契機になればと願っています。

成績評価の方法

年二回、筆記試験を行います。

教 科 書

教科書は用いません。参考書は、そのつど、指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 IV (1) 〔低徊的日本語講座—上代から現代へ〕	岸 本 茂 和 <small>きし もと しげ かず</small>	全 学 科	4

講義のねらい

「低徊」とは、コッチからアッチ、アッチからソッチ、ソッチからまたコッチへ、という具合にゆきつもどりつすること。かと言ってドッチへゆくか皆目方向がわからず暗いトンネルのなかで立ち往生するのでは困る。それで便宜上（上代から現代へ）と副題を付して生半可に歴史主義らしいいちおうの体裁をとっておいたが、なにしろ「低徊」である。歴史年表のようにきれいに（通時的）に現代へ下りてくることはないとおもう。「記紀歌謡」からいきなり漱石の「坊ちゃん」に急転直下するかもしれない。したがってこの講座の受講者はとくに感性とか感覚とよぶ心的傾向において柔軟でなければならない。さもないと、ぼくが「感覚の骨粗鬆症」とひそかに呼んでいる現代に特有の疾患を病んでいると、いつアキレス腱を切るか、膝蓋骨にヒビがはいってしまうかわからないからだ。

さて「日本語講座」である。これは外国人留学生を対象にした「初歩日本語」の日本語では、もちろん、ない。また専門の国文学者や国語学者が対象にするところの緻密な研究対象としての日本語ではない。ここで言う日本語は、ぼくたちがあのなつかしい母の懐抱のなかではじめておぼえ、そしていまも自家薬籠中のものと思いつまんでいる日本語のことだ。さらにこれはアメリカの大学でいう Creative Writing や Public Speaking のクラスではない、と言っておかなければならない。

第一の主眼は、日本語で書かれた詩文の精華を鑑賞することに終始し、その鑑賞をつうじていかにわれわれの日本語が美しい言語であるかを知ること、それだけである。そのためにはすてきな詩や短歌、文学史にのこる物語や小説の冒頭の一節くらいはそらんじられるようにする。個人的なこのみから言えば、歌舞伎のサワリの科白くらいは暗誦させるかもしれない。

取扱う作品だが、年代順に言えば、「記紀歌謡」「平家物語」「徒然草」。「源氏物語」は原文で通読したことのないぼくには手に負えない。「古今・新古今」の世界は「百人一首」をもって替えよう。「百人一首」さえモノにできればいわゆる「王朝文学」の「もののあはれ」の半分はわかる、とさえおもう。「太平記」はどうしようか。楠木正成の千早城か湊川のくだりくらいは読んでみたい。それから江戸時代人の言語世界。歌舞伎。狂歌・古川柳。俳句は与謝蕪村。松尾芭蕉は敬遠。式亭三馬の「浮世風呂」はおもしろい。明治ではやはり漱石・鴉外。永井荷風もいいがさてどうか。そして近・現代の詩歌。上田敏の「海潮音」は味読しよう。それから斎藤茂吉もぜひ。等々。こんなものを読むであろうと計画している作品を思いつくまま挙げておく。いささかでも琴線にふれることあるか。

- ・ついにゆく道とはかねて聞きしかどきのふけふとは思はざりしを（在原業平）
- ・恋しとよ／君恋しとよゆかしとよ／逢はばや見ばや見ばや見えばや（梁塵秘抄）
- ・初しぐれ猿も小蓑をほしげなり（松尾芭蕉）
- ・絶頂の城たのもしき若葉かな（与謝蕪村）
- ・水のごとくに草はしる蛇（『俳諧武玉川』）
- ・死に近き母に添寝のしんしんと遠田のかわづ天に聞ゆる（斎藤茂吉）
- ・生きかはり死にかはりして打つ田かな（村上鬼城）
- ・おそるべき君の乳房や夏来る（西東三鬼）
- ・「六十年」

尋ねて来たのに主人は不在である。

主婦も不在である。

開けひろげた深緑の縁側に

茶碗が二つ置いてある

座布団も二つ置いてある。（木山捷平）

そ の 他

〔授業スケジュール〕〔履修上の注意点〕〔成績評価の方法〕〔テキスト〕〔読書リスト〕等については開講時に指示する。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 IV (3) 〔ポスト・モダンの世界〕	まるこてつお 丸 小 哲 雄	全 学 科	4

#### 講義のねらい

本講義の狙いは、近代化の批判と自己組織の確立を目指すことにあります。「大きな物語」が終息して、ポストモダンの世界は建築、視覚芸術、映画、文学、文学理論、歴史、哲学、宗教、経済、政治などのさまざまな分野で、さまざまな意味を込めて解釈されています。ポストモダンという言葉には混乱がありますが、最大公約数的に言って、ポストモダンはそのような学際的な知の最前線として、固有なものに出会うために批判の方法によって権力の座(特権化された場所)を移動・転倒させつつ、歴史的過渡期の思想的表現としての近現代史を思想化(帝国主義と植民地化にたいする批判)することにあります。いわば、この講義の狙いは、自ら置かれている歴史的過渡期の時代状況とその意識を捉えて「自分探し」をすること、他者(=文化)をどう捉え、どう身体的に受けとめて、主体性をどう確立するかということに尽きます。

#### 講義の内容・授業スケジュール

(代表的な思想家の文献リストに従って)

講義に際して、関連文献リストを配布し、事前に読むテキストを指示します。また、クラス外では文庫本・新書版を読んでももらいます。講義の骨子は以下の通りです。

1. 前置き；「変わるものと変わらないもの」について
2. 現代という時代の捉え方；「今ここ」における自己言及のパラドックスについて
3. 「モダン」の語源と定義について；ポストモダンの特質について
4. ソシユールの言語観；言語の恣意性、ラングとパロールなどについて
5. テキストの遍在性とディスコースについて
6. 人間観、宇宙観、社会観の変化について
7. 西洋の理性批判について；ソクラテス、デカルト、ヘーゲルとマルクス；とりわけニーチェのルサンチマン哲学による理性批判としての『道徳の系譜』を取り扱う。
8. マックス・ヴェーバーの問題について；合理的理性批判について
9. フーコーなどを中心にしてモダン批判；外部の力と内部の力について
10. トランスモダン(横断的近代；アメリカン・イデオロギーとグローバリズムに対するナショナル意識とリージョナル意識との対抗性について)
11. レビュー；冷戦後における自己組織と反省的人間の特質について

#### 成績評価の方法

平常点30%、ターム・ペーパー(レポート作成)50%。さらに、前期、後期に関連文献リストからそれぞれ1冊を選び、そのテキストの読み・解釈・批評を盛り込んだペーパー20%。

#### 教科書

プリント使用；読書リスト配布

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 V (1) 〔イギリス文化探訪〕	かわ 川 股 陽 太 郎 <small>か かわ ま た よ う た ろ う</small>	全 学 科	4

講義のねらい

ある民族の文化、ある国の文化を理解するのはそうたやすいことではない。日本とは、日本人とはと問われたとき、あなたがたはどう説明しますか。イギリスとは、イギリス人とはということ、出来る限り様々な視点から見ていこうと思う。

講義の内容・授業スケジュール

現代のイギリス人およびイギリスの文化を、古代・中世を視野におさめつつ、文化的側面から眺めてみたい。ある民族の文化を理解しようとするとき、その民族の言語・風俗・習慣を知る必要がある。

例えば、「イギリス」というものを、地理的な面と人種的な面から眺めてみるとしよう。イングランド、スコットランド、ウェールズ、コーンウォール、シェットランド・オークニー諸島、ヘブリディーズ諸島という地理的側面から、またイングランド人、スコットランド人、ウェールズ人、コーンウォール人とか、シーズナルハンター、ビクト人、ケルト人、ローマ人、アングロサクソン人、デーン人、バイキング、ノルマン人という人種の側面から理解して見るのも一つのやり方である。

イギリス人は自分たちを「混血」（ミックスチャー）であるという。人がどの部族に属するか、どの人種に属するかを決定するのは「血」もさることながら、土地と無縁でないし、地域の文化（言語、風俗、習慣）と無縁ではない。しかしそれを決定するのはあくまでもその人間の「所属意識」である。

ケルトの時代、ローマの植民地時代、キリスト教の普及、アングロ・サクソン人、デーン人、バイキングの侵入、ノルマン人のイングランド征服等、また封建社会の特異性と其の崩壊過程、大英帝国の出現、産業革命、中産階級の出現等をテーマ別にみながら、今日のイギリスおよびイギリス人が持つ多様性を理解するように努める。

また、同じテーマで日本とイギリスを比較するのも有意義であり、そうすることにより、よりいっそう明確にその差異を認識することができる。それは、自分の所属する社会と、別の社会を比較することにより、それぞれの文化が持つ性格をいっそう明確に認識するということである。

「日本の常識は世界の非常識」であることが多いことも事実である。これは己と他を比較して始めて認識できるものである。いわゆる「国際化」の時代にあつて、最も大切なことの一つは、己と他の違いを認識し、理解し、尊重できるように自己を訓練しておくことである。そのためには自国の文化はもちろんのこと、他国の文化を理解する必要がある。

履修上の留意点

イギリスの文化を含め、「文化」そのものに興味がある学生を、特に「文明」と「文化」に関心のある学生を歓迎する。

成績評価の方法

レポートによる。レポート用紙10～30枚程度のものを年1回提出。

教科書・参考書等

教科書は使用しない。必要に応じ、プリント・資料等を適宜配布する。

その他

講義形式をとる。パソコン、視聴覚機材（ビデオ、書画カメラ）を用い、映像、写真、絵画等の資料を示しつつ講義を進める。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 VI (1) 〔民族とは何か〕	おお の ゆう じ 大 野 祐 二	全 学 科	4

講義のねらい

この講義は、文化人類学的な視点から「民族」にまつわる様々な現象を、我々の日常生活において理解することを、主たるねらいとしています。世界各地で噴出する民族問題の百科事典的な紹介ではなく、問題を理解する際に必要なアプローチなり、方法や認識について考察することを通して、我々の日常との関連について、つまり「あちら／他者」の問題としてではなく、「あちらとこちら／自己と他者」との関係のあり方から検討することを目指します。

講義の内容・  
授業スケジュール

具体的なスケジュールについては最初の講義の際に伝えますが、前期においては文化人類学的方法論（文化の概念、異文化の記述・異文化へのまなざし、文化相対主義、他者表象など）についてが中心になります。

後期は、ビデオ教材も使いながら、日本・朝鮮半島・北米などにおける事例を検討しながら、「民族」現象について国家・ナショナリズム・植民地主義・歴史・伝統文化などとの関連から考察を進める予定です。

履修上の留意点

講義形式ですすめますが、一方的にならないため質問時間も可能な限りとりまします。大幅に遅刻する人はご遠慮ください。

成績評価の方法

前後期の定期試験（またはレポート）、および小テストで評価します。

教 科 書

野村進著『コリアン世界への旅』（講談社）

参 考 書 等

詳細については授業中にプリントで伝える予定です。  
原尻英樹著『コリアンタウンの民族誌』（筑摩書房）  
吉野耕作者『文化ナショナリズムの社会学』（名古屋大学出版会）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 VI (2) 〔イスラム〕	よし た きょう こ 吉 田 京 子	全 学 科	4

講義のねらい

イスラームを、宗教の枠組を超えた包括的思想潮流、文化基盤として認識し、現代の国際情勢を見きわめるために必要最小限度のイスラームに関する知識を獲得することを本講義のねらいとする。イスラームに関しては基礎段階の知識を持つ日本人は少なく、第一に基本的イスラームの理念、精神性の理解が、様々な国際的諸問題を検討するには必要とされるため、専ら、イスラームの思想的奥義や個別の国際政治的諸問題を取り扱う前段階の教養的知識の概説に講義時間があてられる。

講義の内容・  
授業スケジュール

具体的講義内容としては、イスラームの発生から、その思想の根本をなすクルアーン、さらにイスラームの多様性を示す法学、神学、スーフィズム、分派理念など、基本的イスラームの概念の説明が中心となる。平行して、具体的イスラームのイメージを把握するためのビデオ教材なども数回使用する。前期・後期を通じての授業を行う。

成績評価の方法

成績は、出席及び年度末の試験により評価。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 VI (3) 〔フェミニズム・ジェンダー〕	はや かわ のり よ 早 川 紀 代	全 学 科	4

講義のねらい

改正雇用機会均等法が施行されて2年たちましたが、依然新卒男女学生の就職率は格差があります。なぜこうした格差が生まれるのだろうか？ 世間の男と女の座標軸はいったいどのようなようにつくられているのだろうか？ こうした疑問を私たちがくらしている、さまざまな場面をとりあげて、経済学や社会学、歴史学の成果を土台にして考えます。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1年間の講義を4期に分けます。
- a ジェンダーってなんだ？  
フェミニズムの歴史とジェンダーの歴史のなかから生まれたジェンダーという考え方について。
  - b 自分らしく働いて自分を高く売ってどういうこと？  
雇用のなかの男女の分離、男性の会社人生、女性の会社人生？ 改正雇用機会均等法  
男も女も自分らしく働く
  - c 家族ってなんだ？  
家族の人間関係と機能、近代家族と現代家族、家族のなかのいろいろな問題  
どんな家族を創りたい？ シングルの選択。
  - d セクシュアリティってなに？  
オスの性と男の性、性における男性支配、セクシュアリティの歴史、援助交際は自分の考え  
で性をうるからいいの？ 人間らしい性関係ってなに？

成績評価の方法

論述試験 再試験は実施しない。

教科書・  
参考書等

教科書は指定しない。講義にあわせて資料を配布する。また参考書を随時紹介するので、そのうち1冊は読むこと。映画やビデオの上映もする。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
総合 VII (1) 〔トラブルと法的解決〕	北野かほる・小木曾 綾 王 志安・佐藤多美夫 塩入みほも・西 修	全 学 科	4

講義のねらい

人間の日常生活は、常に順調であるとは限らない。社会生活にはトラブルがつきまとう。トラブルには様々な形で解決を試みることが考えられるが、法的な解決は最も効力のある解決方法である。しかしその類型は一律でなく、社会生活の様々な側面において様々なトラブルの類型とその法的解決方法がある。

法的トラブルにはどのようなパターンが考えられるか。法的トラブルに遭遇したらどのように解決すればよいのか。あるいは法的トラブルを未然に防ぐにはどのようにすべきなのか。これらの点についてマクロ及びミクロの観点から分析し、法治国家の市民として知っておくべき法的知識やトラブル解決の糸口について考えていきたい。

昨年度までは民事法的領域について考察したが、今年度は、公法と呼ばれる領域に焦点を当て、我々の社会生活の各側面から考えられる法的なトラブルとその解決方法について考える。

講義は6名の教員が交替で行う。講義の具体的内容については担当教員がそれぞれの開講の際に開示する。

講義の内容・  
授業スケジュール

- ① 「トラブルと法概論」 北野かほる
- ② 「憲法裁判からみたトラブルと法的解決」 西修
- ③ 「行政事件を巡るトラブルと法的解決」 塩入みほも
- ④ 「現代型犯罪と法的解決」 佐藤多美夫
- ⑤ 「犯罪と刑罰」 小木曾綾
- ⑥ 「国家間紛争と国際裁判の役割」 王志安

履修上の留意点

各担当教員の実質講義回数が少ないため、講義には必ず出席すること。

成績評価の方法

各担当教員がそれぞれの担当枠の最後実施する試験の成績を総合して評価する。講義に出席するほか、試験は必ず受けること。

教科書

特に指定しない。

参考書等

各担当教員が講義に際して必要の都度開示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 VII (2) 〔 都 市 論 〕	はやかかわ 早川 純貴・浦田 早苗 うしじま 牛島 千尋・中野 裕二 ほさか 保坂 尚郎・三竹 直哉	全 学 科	4

講義のねらい

日本人の多くが都市生活者となった現在、都市は今や、政治・経済活動の主要なアリーナであり、常に刷新と否定を繰り返す文化・イベント創造の場である。あるいはまた欲望と情報の巨大な消費空間とも言えよう。

いま世界の大都市は多くの問題を抱えている。過密化と空洞化／住宅難／犯罪／貧困と失業／ホームレス／ゴミ問題／再開発、あるいは国際化／多文化主義 etc. しかしそれらは独自のダイナミズムを持ち、拡大と収縮を繰り返す都市社会が示す多様な表象にはかならない。そうした都市の現状を政治学や経済学、社会学あるいは地理学の観点から概観し、都市の将来を考える。

講義の内容・  
授業スケジュール

講義は6名の講師により、各々4回ずつ行う。その順序／時期と講義内容は以下の通り。

『都市論』のガイダンス（1回／4月最初の講義）

牛島千尋「大都市の形成と諸問題」（4回／4・5月）— 本講義は、都市の発展過程と現代社会の諸側面を都市社会学の視点からとらえることを目的に、つぎの内容で講義する。①都市社会学という学問がどのような都市的現実、都市の実際の問題状況から誕生したのか。②日本の都市、特に東京を取り上げて、人口・機能の集中や国際化がもたらした社会・空間構造とその変動、その結果として発生した今日の大都市問題について明らかにしていく。

保坂尚郎「都市と労働」（4回／5・6月）— 労働による肉体的負担は、労働時間に通勤時間、乗り物の混雑なども加わり、都市部ほどその負担が大きい。また都市では居住環境の制約から核家族が多く、両親が就労しながら子育てする場合、保育施設の整備が不可欠であるが、現実には絶対数が不足している。この講義では、裁量労働制、時差通勤、SOHO ワークなどの新たな働き方と、駅周辺保育施設の整備などを組み合わせ、快適・効率的で、子育てと両立できる都市労働のあり方を考える。

早川純貴「『まちづくり』と住民参加」（4回／6・7月）— いわゆる迷惑施設の建設・道路建設などをめぐる住民の対応、あるいは防災対策・地域による老人障害者支援など身近にあるまちづくり、そして古い家並みや建造物の保存運動などを通じ、住みやすく愛着のある「まちのかたち」を住民参加の観点で考える。

三竹直哉「ヨーロッパ都市の苦悩と挑戦」（4回／9・10月）— ベルギーの首都ブリュッセルの状況を通じて、多民族・多言語社会のあり方について考えます。日本の都市にははなかなか実感できませんが、世界には複数の民族や言語が存在する都市が数多くあります。そのような都市ではどのような問題が生じ、それを解決するためにどのような方法が採られるべきなのかを考えていきたいと思えます。

浦田早苗「イギリスの都市はおいしい」（4回／10・11月）— イギリスの一般市民の都市生活を食事／娯楽／住居などの面から観察し、日英の都市文化の比較を試みる。

中野裕二「移民問題とフランスの苦悩」（4回／11・12月）— 移民や外国人労働者の問題は先進諸国で等しく見られるが、その問題の起こり方は国によって様々だろう。講義ではフランスの移民問題を概観した後、住宅や教育そして地域生活への参加に焦点を当て、フランスに特徴的な点を浮き彫りにする。さらにはこれらの点を中心に日本との比較をしてみたい。

履修上の留意点

日本内外の都市問題に強い関心を持つ学生の聴講を歓迎する。もちろん諸君が「都市」に居住しているかどうかは問わない。

成績評価の方法

成績は各講師が実施する小テストあるいは出席点などにより評価する。

教科書

教科書は使用しない。参考書は講義の中で随時紹介する。



# 3. 外国語科目





### 3. 外 国 語 科 目

#### 《必修・選択必修科目》

〔 英 語 〕

英語	I	A ( 禪 )	〈萩原輝〉	189
英語	I	A ( 禪 )	〈高橋寛〉	189
英語	I	A ( 禪 )	〈鈴木美貴子〉	190
英語	I	A ( 仏 )	〈牧野輝良〉	190
英語	I	A ( 仏 )	〈萩原輝〉	190
英語	I	A ( 仏 )	〈鈴木美貴子〉	191
英語	I	A ( 国 )	〈井出功一〉	191
英語	I	A ( 国 )	〈植村恵子〉	192
英語	I	A ( 国 )	〈市川仁〉	192
英語	I	A ( 国 )	〈伊藤宏見〉	193
英語	I	A ( 英 )	〈岩永祥恵〉	193
英語	I	A ( 英 )	〈相馬美明〉	194
英語	I	A ( 英 )	〈児林英子〉	194
英語	I	A ( 英 )	〈西田義和〉	194
英語	I	A ( 英 )	〈渡部孝治〉	195
英語	I	A ( 地 文 )	〈井出功一〉	195
英語	I	A ( 地 文 )	〈市川仁〉	196
英語	I	A ( 環 境 )	〈梁瀬浩三〉	196
英語	I	A ( 環 境 )	〈植村恵子〉	197
英語	I	A ( 歴 )	〈塚本利男〉	197
英語	I	A ( 歴 )	〈岩屋玉江〉	198
英語	I	A ( 歴 )	〈古富猛〉	198
英語	I	A ( 歴 )	〈井伊順彦〉	199
英語	I	A ( 歴 )	〈川崎笑佳〉	199
英語	I	A ( 社 )	〈山本長一〉	200
英語	I	A ( 社 )	〈伊藤宏見〉	200
英語	I	A ( 福 )	〈平林卓郎〉	201
英語	I	A ( 福 )	〈太田雅子〉	201
英語	I	A ( 心 )	〈児林英子〉	202
英語	I	A ( 心 )	〈牧野正秀〉	202
英語	I	A ( 経 A )	〈川崎浩太郎〉	202
英語	I	A ( 経 A )	〈相馬美明〉	203
英語	I	A ( 経 A )	〈矢島直子〉	203
英語	I	A ( 経 A )	〈石原孝哉〉	203
英語	I	A ( 経 A )	〈田口清一〉	204
英語	I	A ( 経 A )	〈岩屋玉江〉	204
英語	I	A ( 経 A )	〈川股陽太郎〉	204
英語	I	A ( 経 A )	〈塚本利男〉	205
英語	I	A ( 経 A )	〈町田尚子〉	205
英語	I	A ( 商 )	〈丸小哲雄〉	206
英語	I	A ( 商 )	〈田口清一〉	206
英語	I	A ( 商 )	〈相馬美明〉	207
英語	I	A ( 商 )	〈浜田一宇〉	207

英語	語	I	A (商)	〈三芳康義〉	208
英語	語	I	A (商)	〈高橋佳江〉	208
英語	語	I	A (商)	〈林明人〉	208
英語	語	I	A (法 A)	〈森田隆光〉	209
英語	語	I	A (法 A)	〈岩原康夫〉	209
英語	語	I	A (法 A)	〈岩田洋子〉	210
英語	語	I	A (法 A)	〈山岸二郎〉	210
英語	語	I	A (法 A)	〈三輪久恵〉	211
英語	語	I	A (法 A)	〈飯沼好永〉	211
英語	語	I	A (法 A)	〈安斉芳子〉	212
英語	語	I	A (政)	〈岩田洋子〉	212
英語	語	I	A (政)	〈岩原康夫〉	213
英語	語	I	A (政)	〈山岸二郎〉	213
英語	語	I	A (政)	〈三輪久恵〉	214
英語	語	I	A (政)	〈三浦眞理〉	214
英語	語	I	A (營)	〈河内賢隆〉	215
英語	語	I	A (營)	〈田口清一〉	215
英語	語	I	A (營)	〈三芳康義〉	215
英語	語	I	A (營)	〈川崎笑佳〉	216
英語	語	I	A (營)	〈八十木裕幸〉	216
英語	語	I	A (營)	〈相馬美明〉	216
英語	語	I	A (營)	〈高橋佳江〉	217
英語	語	I	A (營)	〈前期：真砂久晃、後期：中尾俊光〉	217
英語	語	I	A (營)	〈小笠原隆元〉	218
英語	語	I	B (禪)	〈岡崎寿一郎〉	219
英語	語	I	B (禪)	〈太田直也〉	219
英語	語	I	B (禪)	〈国見晃子〉	220
英語	語	I	B (仏)	〈前田脩子〉	220
英語	語	I	B (仏)	〈沼田綾子〉	220
英語	語	I	B (仏)	〈本間章郎〉	221
英語	語	I	B (国)	〈国見晃子〉	221
英語	語	I	B (国)	〈高橋明子〉	221
英語	語	I	B (国)	〈藤島喬樹〉	222
英語	語	I	B (国)	〈高橋佳江〉	222
英語	語	I	B (英)	〈岡崎寿一郎〉	223
英語	語	I	B (英)	〈太田直也〉	223
英語	語	I	B (英)	〈国見晃子〉	223
英語	語	I	B (英)	〈高橋明子〉	224
英語	語	I	B (英)	〈高橋佳江〉	224
英語	語	I	B (地文)	〈増田恵子〉	224
英語	語	I	B (地文)	〈高見陽子〉	225
英語	語	I	B (環境)	〈本間章郎〉	225
英語	語	I	B (環境)	〈三芳康義〉	225
英語	語	I	B (歴)	〈高橋明子〉	226
英語	語	I	B (歴)	〈本間章郎〉	226
英語	語	I	B (歴)	〈高見陽子〉	226
英語	語	I	B (歴)	〈増田恵子〉	227
英語	語	I	B (歴)	〈沼田綾子〉	227

英	語	I	B ( 社 )	〈三 芳 康 義〉	227
英	語	I	B ( 社 )	〈藤 島 喬 樹〉	228
英	語	I	B ( 福 )	〈前 田 脩〉	228
英	語	I	B ( 福 )	〈丹 治 弘 昌〉	229
英	語	I	B ( 心 )	〈岡 田 吉 央〉	229
英	語	I	B ( 心 )	〈藤 島 喬 樹〉	230
英	語	I	B ( 經 A )	〈水 崎 野 里 子〉	231
英	語	I	B ( 經 A )	〈伊 良 部 祥 子〉	231
英	語	I	B ( 經 A )	〈増 田 恵 子〉	231
英	語	I	B ( 經 A )	〈山 田 照 子〉	232
英	語	I	B ( 經 A )	〈甲 斐 捷 子〉	232
英	語	I	B ( 經 A )	〈八 十 木 裕 幸〉	232
英	語	I	B ( 經 A )	〈田 中 保〉	233
英	語	I	B ( 商 )	〈八 十 木 裕 幸〉	233
英	語	I	B ( 商 )	〈伊 良 部 祥 子〉	233
英	語	I	B ( 商 )	〈田 中 保〉	234
英	語	I	B ( 商 )	〈山 田 照 子〉	234
英	語	I	B ( 商 )	〈甲 斐 捷 子〉	235
英	語	I	B ( 商 )	〈水 崎 野 里 子〉	235
英	語	I	B ( 商 )	〈増 田 恵 子〉	235
英	語	I	B ( 法 A )	〈藤 井 道 行〉	236
英	語	I	B ( 法 A )	〈木 元 喜 久 子〉	236
英	語	I	B ( 法 A )	〈海 琳 泰 子〉	236
英	語	I	B ( 法 A )	〈海 琳 泰 子〉	237
英	語	I	B ( 法 A )	〈藤 井 道 行〉	237
英	語	I	B ( 法 A )	〈高 見 陽 子〉	237
英	語	I	B ( 政 )	〈高 見 陽 子〉	238
英	語	I	B ( 政 )	〈海 琳 泰 子〉	238
英	語	I	B ( 政 )	〈木 元 喜 久 子〉	238
英	語	I	B ( 政 )	〈亀 田 三 重 子〉	239
英	語	I	B ( 政 )	〈藤 井 道 行〉	239
英	語	I	B ( 営 )	〈矢 島 直 子〉	239
英	語	I	B ( 営 )	〈太 田 由 紀 子〉	240
英	語	I	B ( 営 )	〈田 口 清 一〉	240
英	語	I	B ( 営 )	〈前 田 脩〉	240
英	語	I	B ( 営 )	〈亀 田 三 重 子〉	241
英	語	I	B ( 営 )	〈前 田 脩〉	241
英	語	I	C ( 会 話 ) ( 営 )	〈ピアス, D. M.〉	242
英	語	I	C ( 会 話 ) ( 営 )	〈ノーラン, D. J.〉	242
英	語	I	C ( 会 話 ) ( 営 )	〈ラッセル, S. J.〉	243
英	語	I	C ( 会 話 ) ( 営 )	〈レーン, C. M.〉	243
英	語	I	C ( 会 話 ) ( 営 )	〈ベンディネリイ, P. A.〉	244
英	語	I	C ( 会 話 ) ( 営 )	〈ロンゴ, T.〉	244
英	語	I	C ( 会 話 ) ( 営 )	〈ロビン, F. G.〉	245
英	語	I	C ( 会 話 ) ( 営 )	〈レイン, R. V.〉	245
英	語	II	A ( 禪 )	〈江 田 幸 子〉	246
英	語	II	A ( 禪 )	〈芝 田 興 太 郎〉	246
英	語	II	A ( 仏 )	〈武 藤 久 緒〉	247

英	語	II	A ( 仏 )	〈川 手 浩 一〉	247
英	語	II	A ( 仏 )	〈宇都宮 秀 和〉	248
英	語	II	A ( 国 )	〈長谷川 公 一〉	248
英	語	II	A ( 国 )	〈木 村 正 俊〉	248
英	語	II	A ( 国 )	〈田 中 保 樹〉	249
英	語	II	A ( 国 )	〈藤 島 喬 樹〉	249
英	語	II	A ( 英 )	〈笹 倉 貞 夫〉	250
英	語	II	A ( 英 )	〈北 村 弘 文〉	250
英	語	II	A ( 英 )	〈神 戸 春 樹〉	250
英	語	II	A ( 英 )	〈松 堂 啓 子〉	251
英	語	II	A ( 英 )	〈落 合 和 昭〉	251
英	語	II	A ( 地 )	〈武 藤 久 緒〉	252
英	語	II	A ( 地 )	〈佐 藤 明 子〉	252
英	語	II	A ( 地 )	〈山 口 晃 洋 美〉	253
英	語	II	A ( 歴 )	〈岩 井 洋 美〉	253
英	語	II	A ( 歴 )	〈山 縣 裕 和 秀 和〉	253
英	語	II	A ( 歴 )	〈宇都宮 秀 和〉	254
英	語	II	A ( 社 )	〈落 合 和 昭〉	254
英	語	II	A ( 社 )	〈加 藤 佐 和 子〉	255
英	語	II	A ( 社 )	〈古 富 猛 弘 文〉	255
英	語	II	A ( 福 )	〈北 村 弘 文〉	256
英	語	II	A ( 福 )	〈笹 倉 貞 夫〉	256
英	語	II	A ( 心 )	〈松 堂 啓 子〉	257
英	語	II	A ( 心 )	〈外 池 一 子〉	257
英	語	II	A ( 経 A )	〈照 山 雄 彦〉	258
英	語	II	A ( 経 A )	〈森 田 隆 光〉	258
英	語	II	A ( 経 A )	〈岸 本 茂 和 定 雄〉	259
英	語	II	A ( 経 A )	〈伊勢村 定 雄〉	259
英	語	II	A ( 経 A )	〈牧 野 輝 良 保 樹〉	260
英	語	II	A ( 経 A )	〈青 山 保 樹 美 貴 子〉	260
英	語	II	A ( 経 A )	〈鈴 木 美 貴 子 輝 春〉	260
英	語	II	A ( 経 A )	〈萩 原 輝 春 義 弘 昌 順 彦 正 秀 陽 太郎 正 身 卓 郎 正 秀 陽 太郎 正 身 文 江 利 男 佐 和 子 弘 文 正 身 浩 三〉	261
英	語	II	A ( 商 )	〈岩 山 義 春 弘 昌 順 彦 正 秀 陽 太郎 正 身 卓 郎 正 秀 陽 太郎 正 身 文 江 利 男 佐 和 子 弘 文 正 身 浩 三〉	261
英	語	II	A ( 商 )	〈丹 治 弘 昌 順 彦 正 秀 陽 太郎 正 身 卓 郎 正 秀 陽 太郎 正 身 文 江 利 男 佐 和 子 弘 文 正 身 浩 三〉	262
英	語	II	A ( 商 )	〈井 伊 順 彦 正 秀 陽 太郎 正 身 卓 郎 正 秀 陽 太郎 正 身 文 江 利 男 佐 和 子 弘 文 正 身 浩 三〉	262
英	語	II	A ( 商 )	〈牧 野 正 秀 陽 太郎 正 身 卓 郎 正 秀 陽 太郎 正 身 文 江 利 男 佐 和 子 弘 文 正 身 浩 三〉	263
英	語	II	A ( 商 )	〈川 股 陽 太郎 正 身 卓 郎 正 秀 陽 太郎 正 身 文 江 利 男 佐 和 子 弘 文 正 身 浩 三〉	263
英	語	II	A ( 商 )	〈中 林 正 身 卓 郎 正 秀 陽 太郎 正 身 文 江 利 男 佐 和 子 弘 文 正 身 浩 三〉	264
英	語	II	A ( 法 A )	〈平 林 卓 郎 正 秀 陽 太郎 正 身 文 江 利 男 佐 和 子 弘 文 正 身 浩 三〉	264
英	語	II	A ( 法 A )	〈牧 野 正 秀 陽 太郎 正 身 文 江 利 男 佐 和 子 弘 文 正 身 浩 三〉	265
英	語	II	A ( 法 A )	〈川 股 陽 太郎 正 身 文 江 利 男 佐 和 子 弘 文 正 身 浩 三〉	265
英	語	II	A ( 法 A )	〈中 林 正 身 文 江 利 男 佐 和 子 弘 文 正 身 浩 三〉	266
英	語	II	A ( 法 A )	〈高 柳 文 江 利 男 佐 和 子 弘 文 正 身 浩 三〉	266
英	語	II	A ( 法 A )	〈塚 本 利 男 佐 和 子 弘 文 正 身 浩 三〉	267
英	語	II	A ( 法 A )	〈加 藤 佐 和 子 弘 文 正 身 浩 三〉	267
英	語	II	A ( 法 A )	〈北 村 弘 文 正 身 浩 三〉	268
英	語	II	A ( 政 )	〈中 林 正 身 浩 三〉	268
英	語	II	A ( 政 )	〈梁 瀬 浩 三〉	269

英	語	II	A (政)	〈木村正俊〉	269
英	語	II	A (政)	〈長谷川公一〉	270
英	語	II	A (政)	〈河内山有佐〉	270
英	語	II	A (營)	〈江田幸子〉	270
英	語	II	A (營)	〈竹村惠都子〉	271
英	語	II	A (營)	〈武藤久緒〉	271
英	語	II	A (營)	〈前期：西田義和、後期：中尾俊光〉	272
英	語	II	A (營)	〈川崎浩太郎〉	272
英	語	II	A (營)	〈塚本利男〉	273
英	語	II	A (營)	〈木元喜久子〉	273
英	語	II	A (營)	〈高見陽子〉	274
英	語	II	A (營)	〈亀田三重子〉	274
英	語	II	B (禪)	〈海老原暁子〉	275
英	語	II	B (禪)	〈高柳文江〉	275
英	語	II	B (仏)	〈海老原暁子〉	276
英	語	II	B (仏)	〈尾上典子〉	276
英	語	II	B (仏)	〈塚本利男〉	277
英	語	II	B (国)	〈江田幸子〉	277
英	語	II	B (国)	〈小布施圭佐三〉	278
英	語	II	B (国)	〈伊藤美代子〉	278
英	語	II	B (国)	〈牧野輝良〉	279
英	語	II	B (英)	〈川手浩一〉	279
英	語	II	B (英)	〈木村克彦〉	280
英	語	II	B (英)	〈手島敬子〉	280
英	語	II	B (英)	〈芝田興太郎〉	280
英	語	II	B (英)	〈佐藤勝〉	281
英	語	II	B (歴)	〈外池一子〉	281
英	語	II	B (歴)	〈町田成男〉	281
英	語	II	B (歴)	〈大庭直樹〉	282
英	語	II	B (経 A)	〈井出功一〉	282
英	語	II	B (経 A)	〈西田義和〉	283
英	語	II	B (経 A)	〈渡部孝治〉	283
英	語	II	B (経 A)	〈太田雅子〉	283
英	語	II	B (経 A)	〈市川仁〉	284
英	語	II	B (経 A)	〈伊藤宏見〉	284
英	語	II	B (経 A)	〈植村恵子〉	285
英	語	II	B (経 A)	〈児林英子〉	285
英	語	II	B (経 A)	〈樋渡俊光〉	286
英	語	II	B (商)	〈西村祐子〉	286
英	語	II	B (商)	〈伊藤美代子〉	286
英	語	II	B (商)	〈広川治〉	287
英	語	II	B (商)	〈森田隆光〉	287
英	語	II	B (商)	〈安斉芳〉	288
英	語	II	B (商)	〈飯沼好永〉	288
英	語	II	B (法 A)	〈伊藤幸一〉	289
英	語	II	B (法 A)	〈林明人〉	289
英	語	II	B (法 A)	〈吉川直澄〉	289
英	語	II	B (法 A)	〈青山保〉	290

英	語	II	B (法 A)	〈平 林 卓 郎〉	290
英	語	II	B (法 A)	〈相 馬 美 明〉	291
英	語	II	B (法 A)	〈岩 永 祥 恵〉	291
英	語	II	B (政)	〈丹 治 弘 昌〉	292
英	語	II	B (政)	〈西 村 祐 子〉	292
英	語	II	B (政)	〈岩 山 義 春〉	293
英	語	II	B (政)	〈青 山 保 保〉	293
英	語	II	B (政)	〈伊勢村 定 雄〉	293
英	語	II	C (会 話)	( 営 ) 〈コブレーマッキー, D. S.〉	294
英	語	II	C (会 話)	( 営 ) 〈ロビン, F. G.〉	296
英	語	II	C (会 話)	( 営 ) 〈ロンゴ, T.〉	296
英	語	II	C (会 話)	( 営 ) 〈ハバード, W. D.〉	297
英	語	II	C (会 話)	( 営 ) 〈ラッセル, S. J.〉	297
英	語	II	C (会 話)	( 営 ) 〈レーン, C. M.〉	298
英	語	II	C (会 話)	( 営 ) 〈レイン, R. V.〉	298
英	語	II	C (会 話)	( 営 ) 〈河内山 有 佐〉	299
英	語	II	C (会 話)	( 営 ) 〈ノーラン, D. J.〉	299
英	語	II	D (法 A)	〈田 中 保 保〉	300
英	語	II	D (法 A)	〈岸 本 茂 和〉	300
英	語	II	D (法 A)	〈水 崎 野里子〉	301
英	語	II	D (法 A)	〈丹 治 弘 昌〉	301
英	語	II	D (法 A)	〈石 原 孝 哉〉	302
英	語	II	D (法 A)	〈西 村 祐 子〉	302
英	語	II	D (法 A)	〈前 田 脩 脩〉	303
英	語	II	D (法 A)	〈落 合 和 昭〉	303
英	語	II	D (法 A)	〈町 田 尚 子〉	303
英	語	II	D (政)	〈三 浦 眞 理〉	304
英	語	II	D (政)	〈本 間 俊 一〉	304
英	語	II	D (政)	〈杉 村 初 枝〉	305
英	語	II	D (政)	〈本 間 俊 一〉	305
英	語	II	D (政)	〈木 元 喜久子〉	306
英	語	III	A (営)	〈山 口 晃 晃〉	307
英	語	III	A (営)	〈手 島 敬 子〉	307
英	語	III	A (営)	〈伊 藤 美代子〉	308
英	語	III	A (営)	〈甲 斐 捷 子〉	308
英	語	III	A (営)	〈小布施 圭佐三〉	309
英	語	III	A (営)	〈佐 藤 孝 一〉	309
英	語	III	A (営)	〈岩 井 洋 美〉	310
英	語	III	A (営)	〈塙 美智子〉	310
英	語	III	A (営)	〈吉 江 正 雄〉	311
英	語	III	A (営)	〈伊 藤 幸 一〉	311
英	語	III	A (営)	〈高 橋 寛 寛〉	311
英	語	III	A (営)	〈森 田 隆 光〉	312
英	語	III	A (営)	〈久 保 陽 陽〉	312
英	語	III	I	〈ウエイド, D. A.〉	313
英	語	III	I	〈ウエルズ, J. K.〉	313
英	語	III	I	〈コブレーマッキー, D. S.〉	314
英	語	III	I	〈ジトウィッツ, P. D.〉	315

英	会	話	I	〈デンドウ, G.〉	315
英	会	話	I	〈ノーラン, D. J.〉	316
英	会	話	I	〈ピアス, D. M.〉	316
英	会	話	I	〈ベンディネリイ, P. A.〉	317
英	会	話	I	〈レーン, C. M.〉	317
英	語	L L	I	〈井伊順彦〉	318
英	語	L L	I	〈井伊順彦〉	318
英	語	L L	I	〈岩井洋美〉	319
英	語	L L	I	〈太田雅子〉	319
英	語	L L	I	〈風間則比古〉	319
英	語	L L	I	〈吉川直澄〉	320
英	語	L L	I	〈久保ひさ子〉	320
英	語	L L	I	〈外池一子〉	321
英	語	L L	I	〈西村祐子〉	321
英	語	L L	I	〈堀千和子〉	322
英	会	話	II	(法A・政) 〈ジトウィッツ, P. D.〉	(323)
英	会	話	II	(法A・政) 〈ベンディネリイ, P. A.〉	(323)
英	会	話	II	(法A・政) —夏期集中— 〈ピアス, D. M.〉	(323)
英	語	L L	II	(法A・政) 〈甲斐捷子〉	(323)
英	語	L L	II	(法A・政) 〈風間則比古〉	(323)
英	語	L L	II	(法A・政) 〈高柳文江〉	(323)

〔ドイツ語〕

ド	イ	ツ	語	I	A (禅・仏・国・英・地文・環境・歴・社・福・心・営)	
					〈松岡晋〉	324
ド	イ	ツ	語	I	A (禅・仏・英・歴)	〈清水修〉 324
ド	イ	ツ	語	I	A (禅・仏・国・英・地文・環境・歴・社・福・心・営)	
					〈吉田文子〉	325
ド	イ	ツ	語	I	A (国・地文・環境・社・福・心・営)	
					〈藪下紘一〉	325
ド	イ	ツ	語	I	A (国・地文・環境・社・福・心・営)	
					〈杉本正俊〉	326
ド	イ	ツ	語	I	A (経A)	〈井村行子〉 326
ド	イ	ツ	語	I	A (経A・商)	〈志真斗美恵〉 327
ド	イ	ツ	語	I	A (経A・商・法A・政)	〈柴野博子〉 327
ド	イ	ツ	語	I	A (商・法A・政)	〈河上和史〉 328
ド	イ	ツ	語	I	B (禅・仏・国・英・地文・環境・歴・社・福・心・営)	
					〈栗原万修〉	328
ド	イ	ツ	語	I	B (禅・仏・国・英・地文・環境・歴・社・福・心・営)	
					〈五十嵐信子〉	329
ド	イ	ツ	語	I	B (禅・仏・国・英・地文・環境・歴・社・福・心・営)	
					〈岡本時子〉	329
ド	イ	ツ	語	I	B (国・地文・環境・社・福・心・営)	
					〈中野隆正〉	330
ド	イ	ツ	語	I	B (経A)	〈飯塚公夫〉 330
ド	イ	ツ	語	I	B (経A・商・法A・政)	〈野島利彰〉 331
ド	イ	ツ	語	I	B (商・法A・政)	〈飯塚公夫〉 331
ド	イ	ツ	語	I	C (会話) (営・法A・政)	〈松岡晋〉 332



ドイツ語	Ⅱ A	(禪・仏・英・経A・法A)	〈野島利彰〉	332
ドイツ語	Ⅱ A	(禪・仏・英・経A・法A)	〈本橋右京〉	333
ドイツ語	Ⅱ A	(国・地・歴・商・政・営)	〈藪下紘一〉	333
ドイツ語	Ⅱ A	(国・地・歴・商・政・営)	〈河上和史〉	333
ドイツ語	Ⅱ B	(禪・仏・経A・法A)	〈河上和史〉	334
ドイツ語	Ⅱ B	(国・歴・商・政)	〈松岡晋〉	334
ドイツ語	Ⅱ B	(国・歴・商・政)	〈藪下紘一〉	334
ドイツ語	Ⅱ C	(会話)(営)	〈野島利彰〉	335
ドイツ語	Ⅱ D	(法A・政)	〈志真斗美恵〉	335
ドイツ語	Ⅲ A	(営)	〈織田繁美〉	336
ドイツ語	L L I	(法A・政)	〈小林ゲアリンデ〉	336

〔フランス語〕

フランス語	I A	(禪・仏・英・歴)	〈芦原 脊〉	337
フランス語	I A	(禪・仏・英・歴)	〈佐藤久美子〉	337
フランス語	I A	(禪・仏・英・歴)	〈前田祝一〉	338
フランス語	I A	(禪・仏・国・英・地文・環境・歴・社・福・心・営)	〈加藤節子〉	338
フランス語	I A	(国・地文・環境・社・福・心・営)	〈井田清子〉	339
フランス語	I A	(国・地文・環境・社・福・心・営)	〈小玉齊夫〉	339
フランス語	I A	(経A・商・法A・政)	〈遠山博雄〉	340
フランス語	I A	(経A・商・法A・政)	〈伊藤なお〉	340
フランス語	I A	(経A・商・法A・政)	〈谷川かおる〉	341
フランス語	I B	(禪・仏・国・英・地文・環境・歴・社・福・心・営)	〈加藤節子〉	341
フランス語	I B	(禪・仏・英・歴)	〈前田祝一〉	342
フランス語	I B	(禪・仏・英・歴)	〈浜崎設夫〉	342
フランス語	I B	(禪・仏・国・英・地文・環境・歴・社・福・心・営)	〈谷川かおる〉	343
フランス語	I B	(国・地文・環境・社・福・心・営)	〈浜崎設夫〉	343
フランス語	I B	(経A)	〈菅原 猛〉	344
フランス語	I B	(経A・商・法A・政)	〈遠山博雄〉	344
フランス語	I B	(経A・商・法A・政)	〈長谷川光明〉	345
フランス語	I B	(経A・商・法A・政)	〈菅原 猛〉	345
フランス語	I C	(会話)(営・法A・政)	〈佐藤久美子〉	346
フランス語	Ⅱ A	(禪・仏・英・経A・法A)	〈畑中千晶〉	346
フランス語	Ⅱ A	(禪・仏・英・経A・法A)	〈遠山博雄〉	347
フランス語	Ⅱ A	(禪・仏・英・経A・法A)	〈桑田禮彰〉	347
フランス語	Ⅱ A	(国・地・歴・商・政・営)	〈長谷川光明〉	348
フランス語	Ⅱ A	(国・地・歴・商・政・営)	〈加藤節子〉	348
フランス語	Ⅱ B	(禪・仏・経A・法A)	〈菅谷 暁〉	349
フランス語	Ⅱ B	(国・歴・商・政)	〈畑中千晶〉	349
フランス語	Ⅱ B	(国・歴・商・政)	〈桑田禮彰〉	350
フランス語	Ⅱ C	(会話)(営)	〈竹田正純〉	350
フランス語	Ⅱ D	(法A・政)	〈小玉齊夫〉	351

フランス語ⅢA(営)	〈竹田正純〉	351
フランス語LLI(法A・政)	〈ラリア・三倉,M.〉	352

〔中国語〕

中国語I A・I B(禅・仏・国・英・地文・環境・歴・社・福・心・営)	〈村松哲文・胡玉華〉	353
中国語I A・I B(禅・仏・英・歴)	〈関口加津子・三田村圭子〉	354
中国語I A・I B(禅・仏・国・英・地文・環境・歴・社・福・心・営)	〈小方伴子・布施直子〉	354
中国語I A・I B(禅・仏・英・歴)	〈前川亨〉	354
中国語I A・I B(禅・仏・英・歴)	〈天野節・下出宣子〉	355
中国語I A・I B(禅・仏・英・歴)	〈戸張嘉勝・佐藤普美子〉	355
中国語I A・I B(禅・仏・英・歴)	〈工藤早恵・釜屋修〉	355
中国語I A・I B(禅・仏・英・歴)	〈小川隆〉	356
中国語I A・I B(国・地文・環境・社・福・心・営)	〈関口加津子・蘭明〉	356
中国語I A・I B(国・地文・環境・社・福・心・営)	〈前川亨・下出宣子〉	356
中国語I A・I B(国・地文・環境・社・福・心・営)	〈塩旗伸一郎〉	357
中国語I A・I B(国・地文・環境・社・福・心・営)	〈佐藤普美子〉	357
中国語I A・I B(国・地文・環境・社・福・心・営)	〈工藤早恵・秋元翼〉	357
中国語I A・I B(国・地文・環境・社・福・心・営)	〈釜屋修〉	358
中国語I A・I B(経A・商・法A・政)	〈秋元翼・鶴島俊一郎〉	358
中国語I A・I B(経A・商・法A・政)	〈天野節・松原真沙子〉	358
中国語I A・I B(経A)	〈弘兼加奈子〉	359
中国語I A・I B(経A・商・法A・政)	〈福地桂子〉	359
中国語I A・I B(経A・商・法A・政)	〈宮本厚子・王聡〉	359
中国語I A・I B(商・法A・政)	〈弘兼加奈子・胡玉華〉	360
中国語I A・I B(商・法A・政)	〈岩崎皇〉	360
中国語I C(会話)(営・法A・政)	〈戸張嘉勝〉	361
中国語I C(会話)(営・法A・政)	〈工藤早恵〉	361
中国語II A(禅・仏・英・経A・法A)	〈宮本厚子〉	362
中国語II A(禅・仏・英・経A・法A)	〈櫻庭和典〉	363
中国語II A(禅・仏・英・経A・法A)	〈李雲〉	363
中国語II A(禅・仏・英・経A・法A)	〈畑中桂〉	364
中国語II A(禅・仏・英・経A・法A)	〈釜屋修〉	364
中国語II A(国・地・歴・商・政・営)	〈王聡〉	365
中国語II A(国・地・歴・商・政・営)	〈平石淑子〉	365
中国語II A(国・地・歴・商・政・営)	〈陳洲拳〉	366
中国語II A(国・地・歴・商・政・営)	〈弘兼加奈子〉	366
中国語II A(国・地・歴・商・政・営)	〈胡玉華〉	367
中国語II A(国・地・歴・商・政・営)	〈福地桂子〉	367
中国語II B(禅・仏・経A・法A)	〈陳洲拳〉	368
中国語II B(禅・仏・経A・法A)	〈平石淑子〉	368

中国語ⅡB	(禅・仏・経A・法A)〈弘兼加奈子〉	369
中国語ⅡB	(禅・仏・経A・法A)〈胡玉華〉	369
中国語ⅡB	(国・歴・商・政)〈根岸政子〉	370
中国語ⅡB	(国・歴・商・政)〈櫻庭和典〉	370
中国語ⅡB	(国・歴・商・政)〈李雲〉	371
中国語ⅡB	(国・歴・商・政)〈畑中桂〉	371
中国語ⅡB	(国・歴・商・政)〈塩旗伸一郎〉	372
中国語ⅡC	(会話)(営)〈尹景春〉	373
中国語ⅡC	(会話)(営)〈曹泰和〉	373
中国語ⅡD	(法A・政)〈布施直子〉	374
中国語ⅡD	(法A・政)〈李雲〉	374
中国語ⅡD	(法A・政)〈工藤早恵〉	375
中国語ⅢA	(営)〈尹景春〉	376
中国語ⅢA	(営)〈曹泰和〉	376
中国語LLI	(法A・政)〈佐藤普美子〉	377

[ スペイン語 ]

スペイン語ⅠA	(禅・仏・国・英・地文・環境・歴・社・福・心・営) 〈ナバローポロ, L.S.〉	378
スペイン語ⅠA	(禅・仏・英・歴)〈ルイズ ティノコ, C.〉	378
スペイン語ⅠA	(国・地文・環境・社・福・心・営・経A・商・法A・政) 〈中川清〉	379
スペイン語ⅠA	(国・地文・環境・社・福・心・営) 〈前期:上野勝広、後期:荻野雅司〉	379
スペイン語ⅠA	(経A・商・法A・政)〈荻野雅司〉	380
スペイン語ⅠB	(禅・仏・国・英・地文・環境・歴・社・福・心・営) 〈米田博美〉	380
スペイン語ⅠB	(禅・仏・国・英・地文・環境・歴・社・福・心・営) 〈佐藤麻里乃〉	381
スペイン語ⅠB	(国・地文・環境・社・福・心・営) 〈栗林ゆき絵〉	381
スペイン語ⅠB	(経A・商・法A・政)〈ナバロ, ホワンJ.〉	382
スペイン語ⅠB	(経A・商・法A・政)〈佐藤玖美子〉	382
スペイン語ⅠC	(会話)(営・法A・政)〈ルイズ ティノコ, C.〉	383
スペイン語ⅡA	(禅・仏・英・経A・法A)〈大岩功〉	383
スペイン語ⅡA	(禅・仏・英・経A・法A)〈福本久美子〉	384
スペイン語ⅡA	(国・地・歴・商・政・営)〈佐藤玖美子〉	384
スペイン語ⅡB	(禅・仏・経A・法A)〈宮地達郎〉	385
スペイン語ⅡB	(国・歴・商・政)〈福本久美子〉	385
スペイン語ⅡC	(会話)(営) 〈前期:上野勝広、後期:ナバロ, ホワンJ.〉	386
スペイン語ⅡD	(法A・政)〈ナバロ, ホワンJ.〉	386
スペイン語ⅢA	(営)〈前期:上野勝広、後期:ナバロ, ホワンJ.〉	387
スペイン語LLI	(法A・政)〈ナバロ, ホワンJ.〉	387

[ ロシア語 ]

ロシア語ⅠA	(禅・仏・英・歴)〈佐野朝子〉	388
--------	-----------------	-----

ロシア語 I A	(国・地文・環境・社・福・心・経A・商・法A・政・営)	
	〈クロチコフ, Y〉	388
ロシア語 I A	(経A・商)	〈安 徳 ニーナ〉 388
ロシア語 I B	(禅・仏・国・英・地文・環境・歴・社・福・心・営)	
	〈廣 田 英 靖〉	389
ロシア語 I B	(経A・商・法A・政)	〈木 村 英 明〉 389
ロシア語 I C	(会話)	(営・法A・政) 〈佐 野 朝 子〉 390
ロシア語 II A	(禅・仏・英・経A・法A)	〈佐 野 朝 子〉 390
ロシア語 II A	(国・地・歴・商・政・営)	〈木 村 英 明〉 390
ロシア語 II B	(禅・仏・経A・法A)	〈木 村 英 明〉 391
ロシア語 II B	(国・歴・商・政)	〈佐 野 朝 子〉 391
ロシア語 II C	(会話)	(営) 〈クロチコフ, Y〉 391
ロシア語 II D	(法A・政)	〈クロチコフ, Y〉 392
ロシア語 III A	(営)	〈クロチコフ, Y〉 392
ロシア語 L L I	(法A・政)	〈安 徳 ニーナ〉 393

# 《再履修クラス》

〔英 語〕

英語 I A [再クラス]	〈広川 治〉	397
英語 I A [再クラス]	〈西村 祐子〉	397
英語 I A [再クラス]	〈小布施 圭佐三〉	398
英語 I A [再クラス]	〈山口 晃〉	398
英語 I A [再クラス]	〈佐藤 孝一〉	399
英語 I A [再クラス]	〈手島 敬子〉	399
英語 I A [再クラス]	〈高橋 寛〉	400
英語 I A [再クラス]	〈伊藤 幸一〉	400
英語 I A [再クラス]	〈吉江 正雄〉	401
英語 I A [再クラス]	〈前期：西田義和〉	401
	〈後期：中尾俊光〉	
英語 I A [再クラス]	〈川崎 浩太郎〉	402
英語 I A [再クラス]	〈松堂 啓子〉	402
英語 I A [再クラス]	〈小笠原 隆元〉	403
英語 I A [再クラス]	〈丸小 哲雄〉	403
英語 I A [再クラス]	〈西原 克政〉	404
英語 I A [再クラス]	〈朝川 真紀〉	404
英語 I A [再クラス]	〈安齊 芳〉	405
英語 I A [再クラス]	〈亀田 三重子〉	405
英語 I B [再クラス]	〈太田 美智子〉	406
英語 I B [再クラス]	〈牧野 輝良〉	406
英語 I B [再クラス]	〈川手 浩一〉	407
英語 I B [再クラス]	〈木村 克彦〉	407
英語 I B [再クラス]	〈丹治 弘昌〉	408
英語 I B [再クラス]	〈河内 賢隆〉	408
英語 I B [再クラス]	〈岸本 茂和〉	409
英語 I B [再クラス]	〈小笠原 隆元〉	409
英語 I B [再クラス]	〈川島 弘之〉	410
英語 I B [再クラス]	〈石原 孝哉〉	410
英語 I B [再クラス]	〈古富 猛〉	411
英語 I B [再クラス]	〈尾上 典子〉	411
英語 I B [再クラス]	〈岩原 康夫〉	412
英語 I B [再クラス]	〈飯沼 好永〉	412
英語 I C (会話) [再クラス]	〈ピアス, D. M.〉	(413)
英語 I C (会話) [再クラス]	〈ノーラン, D. J.〉	(413)
英語 I C (会話) [再クラス]	〈ラッセル, S. J.〉	(413)
英語 I C (会話) [再クラス]	〈レーン, C. M.〉	(413)
英語 I C (会話) [再クラス]	〈ペンディネリイ, P. A.〉	(413)
英語 I C (会話) [再クラス]	〈ロンゴ, T.〉	(414)
英語 I C (会話) [再クラス]	〈ロビン, F. G.〉	(414)
英語 I C (会話) [再クラス]	〈レイン, R. V.〉	(414)
英語 II A [再クラス]	〈甲斐 捷子〉	415
英語 II A [再クラス]	〈芝田 興太郎〉	415
英語 II A [再クラス]	〈山縣 裕〉	416

英語ⅡA〔再クラス〕〈矢島直子〉	416
英語ⅡA〔再クラス〕〈今井夏彦〉	416
英語ⅡA〔再クラス〕〈石原孝哉〉	417
英語ⅡA〔再クラス〕〈照山雄彦〉	417
英語ⅡA〔再クラス〕〈田中保〉	418
英語ⅡA〔再クラス〕〈八十木裕幸〉	418
英語ⅡA〔再クラス〕〈小笠原隆元〉	419
英語ⅡA〔再クラス〕〈笹倉貞夫〉	419
英語ⅡA〔再クラス〕〈岩田洋子〉	420
英語ⅡA〔再クラス〕〈山岸二郎〉	420
英語ⅡB〔再クラス〕〈矢島直子〉	421
英語ⅡB〔再クラス〕〈佐藤明子〉	421
英語ⅡB〔再クラス〕〈佐藤勝〉	422
英語ⅡB〔再クラス〕〈山縣裕〉	422
英語ⅡB〔再クラス〕〈太田美智子〉	423
英語ⅡB〔再クラス〕〈佐藤勝〉	423
英語ⅡB〔再クラス〕〈水崎野里子〉	424
英語ⅡB〔再クラス〕〈三芳康義〉	424
英語ⅡB〔再クラス〕〈前田脩〉	425
英語ⅡB〔再クラス〕〈三浦眞理〉	425
英語ⅡB〔再クラス〕〈三輪久恵〉	426
英語ⅡB〔再クラス〕〈本間俊一〉	426
英語ⅡC(会話)〔再クラス〕〈コブレーマッキー, D. S.〉	(427)
英語ⅡC(会話)〔再クラス〕〈ロビン, F. G.〉	(427)
英語ⅡC(会話)〔再クラス〕〈ロンゴ, T.〉	(427)
英語ⅡC(会話)〔再クラス〕〈ハバード, W. D.〉	(427)
英語ⅡC(会話)〔再クラス〕〈ラッセル, S. J.〉	(427)
英語ⅡC(会話)〔再クラス〕〈レーン, C. M.〉	(428)
英語ⅡC(会話)〔再クラス〕〈レイン, R. V.〉	(428)
英語ⅡC(会話)〔再クラス〕〈河内山有佐〉	(428)
英語ⅡC(会話)〔再クラス〕〈ノーラン, D. J.〉	(428)
英語ⅡD〔再クラス〕〈田中保〉	(428)
英語ⅡD〔再クラス〕〈岸本茂和〉	(429)
英語ⅡD〔再クラス〕〈水崎野里子〉	(429)
英語ⅡD〔再クラス〕〈丹治弘昌〉	(429)
英語ⅡD〔再クラス〕〈石原孝哉〉	(429)
英語ⅡD〔再クラス〕〈西村祐子〉	(429)
英語ⅡD〔再クラス〕〈前田脩〉	(430)
英語ⅡD〔再クラス〕〈落合和昭〉	(430)
英語ⅡD〔再クラス〕〈町田尚子〉	(430)
英語ⅡD〔再クラス〕〈三浦眞理〉	(430)
英語ⅡD〔再クラス〕〈本間俊一〉	(430)
英語ⅡD〔再クラス〕〈杉村初枝〉	(431)
英語ⅡD〔再クラス〕〈木元喜久子〉	(431)
英語ⅢA〔再クラス〕〈山口晃〉	(431)
英語ⅢA〔再クラス〕〈手島敬子〉	(431)
英語ⅢA〔再クラス〕〈伊藤美代子〉	(431)
英語ⅢA〔再クラス〕〈甲斐捷子〉	(432)

英語Ⅲ A〔再クラス〕〈小布施 圭佐三〉	432
英語Ⅲ A〔再クラス〕〈佐藤 孝一〉	432
英語Ⅲ A〔再クラス〕〈岩井 洋美〉	432
英語Ⅲ A〔再クラス〕〈埴 美智子〉	432
英語Ⅲ A〔再クラス〕〈吉江 正雄〉	433
英語Ⅲ A〔再クラス〕〈伊藤 幸一〉	433
英語Ⅲ A〔再クラス〕〈高橋 寛〉	433
英語Ⅲ A〔再クラス〕〈森田 隆光〉	433
英語Ⅲ A〔再クラス〕〈久保 陽〉	433

### 〔ドイツ語〕

ドイツ語Ⅰ A〔再クラス〕〈柴野 博子〉	434
ドイツ語Ⅰ A〔再クラス〕〈松岡 晋〉	434
ドイツ語Ⅰ A〔再クラス〕〈織田 繁美〉	434
ドイツ語Ⅰ A〔再クラス〕〈百濟 勇〉	435
ドイツ語Ⅰ A〔再クラス〕〈栗原 万修〉	435
ドイツ語Ⅰ B〔再クラス〕〈薮下 紘一〉	435
ドイツ語Ⅰ B〔再クラス〕〈松岡 晋〉	436
ドイツ語Ⅰ B〔再クラス〕〈野島 利彰〉	436
ドイツ語Ⅰ B〔再クラス〕〈杉本 正俊〉	436
ドイツ語Ⅰ C(会話)〔再クラス〕〈松岡 晋〉	437
ドイツ語Ⅱ A〔再クラス〕〈柴野 博子〉	437
ドイツ語Ⅱ A〔再クラス〕〈本橋 右京〉	437
ドイツ語Ⅱ A〔再クラス〕〈杉本 正俊〉	438
ドイツ語Ⅱ B〔再クラス〕〈薮下 紘一〉	438
ドイツ語Ⅱ B〔再クラス〕〈栗原 万修〉	438
ドイツ語Ⅱ B〔再クラス〕〈本橋 右京〉	439
ドイツ語Ⅱ C(会話)〔再クラス〕〈野島 利彰〉	439
ドイツ語Ⅱ D〔再クラス〕〈志真 斗美恵〉	439
ドイツ語Ⅲ A〔再クラス〕〈織田 繁美〉	439

### 〔フランス語〕

フランス語Ⅰ A〔再クラス〕〈加藤 節子〉	440
フランス語Ⅰ A〔再クラス〕〈八木 明美〉	440
フランス語Ⅰ A〔再クラス〕〈竹田 正純〉	441
フランス語Ⅰ A〔再クラス〕〈桑田 禮彰〉	441
フランス語Ⅰ B〔再クラス〕〈菅谷 暁〉	442
フランス語Ⅰ B〔再クラス〕〈芦原 眷〉	442
フランス語Ⅰ B〔再クラス〕〈伊藤 なお〉	443
フランス語Ⅰ B〔再クラス〕〈谷川 かおる〉	443
フランス語Ⅰ B〔再クラス〕〈竹田 正純〉	443
フランス語Ⅰ C(会話)〔再クラス〕〈佐藤 久美子〉	444
フランス語Ⅱ A〔再クラス〕〈畑 中千晶〉	444
フランス語Ⅱ A〔再クラス〕〈沼倉 広子〉	444
フランス語Ⅱ A〔再クラス〕〈前田 祝一〉	445
フランス語Ⅱ B〔再クラス〕〈小玉 齊夫〉	445
フランス語Ⅱ B〔再クラス〕〈沼倉 広子〉	445
フランス語Ⅱ B〔再クラス〕〈桑田 禮彰〉	446

フランス語ⅡC (会 話) [再クラス] 〈竹 田 正 純〉	446
フランス語ⅡD [再クラス] 〈小 玉 齊 夫〉	446
フランス語ⅢA [再クラス] 〈竹 田 正 純〉	446

〔 中 国 語 〕

中国語ⅠA・ⅠB [再クラス] 〈江 林 英 基〉	447
中国語ⅠA・ⅠB [再クラス] 〈平 石 淑 子〉	447
中国語ⅠA・ⅠB [再クラス] 〈佐 藤 普 美 子〉	447
中国語ⅠA・ⅠB [再クラス] 〈村 松 哲 文〉	448
中国語ⅠA・ⅠB [再クラス] 〈前 川 亨 亭〉	448
中国語ⅠA・ⅠB [再クラス] 〈尹 景 春〉	448
中国語ⅠA・ⅠB [再クラス] 〈天 野 節 節〉	449
中国語ⅠA・ⅠB [再クラス] 〈根 岸 政 子〉	449
中国語ⅠA・ⅠB [再クラス] 〈櫻 庭 和 典〉	450
中国語ⅠA・ⅠB [再クラス] 〈布 施 直 子〉	450
中国語ⅠA・ⅠB [再クラス] 〈李 雲 雲〉	451
中国語ⅠA・ⅠB [再クラス] 〈工 藤 早 恵〉	451
中国語ⅠA・ⅠB [再クラス] 〈小 川 隆 隆〉	452
中国語ⅠA・ⅠB [再クラス] 〈秋 元 翼 翼〉	452
中国語ⅠA・ⅠB [再クラス] 〈蘭 明 明〉	452
中国語ⅠC (会 話) [再クラス] 〈戸 張 嘉 勝〉	453
中国語ⅠC (会 話) [再クラス] 〈工 藤 早 恵〉	453
中国語ⅡA [再クラス] 〈江 林 英 基〉	453
中国語ⅡA [再クラス] 〈宮 本 厚 子〉	453
中国語ⅡA [再クラス] 〈三 田 村 圭 子〉	454
中国語ⅡB [再クラス] 〈李 雲 雲〉	454
中国語ⅡB [再クラス] 〈宮 本 厚 子〉	454
中国語ⅡB [再クラス] 〈蘭 明 明〉	455
中国語ⅡC (会 話) [再クラス] 〈尹 景 春〉	455
中国語ⅡC (会 話) [再クラス] 〈曹 泰 和 和〉	455
中国語ⅡD [再クラス] 〈布 施 直 子〉	455
中国語ⅡD [再クラス] 〈李 雲 雲〉	455
中国語ⅡD [再クラス] 〈工 藤 早 恵〉	456
中国語ⅢA [再クラス] 〈尹 景 春〉	456
中国語ⅢA [再クラス] 〈曹 泰 和 和〉	456

〔 ス ペ イ ン 語 〕

スペイン語ⅠA・ⅠB [再クラス] 〈宮 地 達 郎〉	457
スペイン語ⅠA・ⅠB [再クラス] 〈亀 山 晃 一〉	457
スペイン語ⅠA・ⅠB [再クラス] 〈大 岩 功 功〉	458
スペイン語ⅠA・ⅠB [再クラス] 〈瓜 谷 アウロラ〉	458
スペイン語ⅠA・ⅠB [再クラス] 〈佐 藤 紘 子〉	459
スペイン語ⅠA・ⅠB [再クラス] 〈佐 藤 麻 里 乃〉	459
スペイン語ⅠC (会 話) [再クラス] 〈ルイズティノコ, C.)〉	460
スペイン語ⅡA・ⅡB [再クラス] 〈福 本 久 美 子〉	460
スペイン語ⅡA・ⅡB [再クラス] 〈大 岩 功 功〉	461
スペイン語ⅡA・ⅡB [再クラス] 〈佐 藤 紘 子〉	461



スペイン語ⅡC (会 話) [再 ク ラ ス]	〈前期：上野勝広〉	..... (462)
	〈後期：ナバロ, ホワン J.〉	
スペイン語ⅡD [再 ク ラ ス]	〈ナバロ, ホワン J.〉	..... (462)
スペイン語ⅢA [再 ク ラ ス]	〈前期：上野勝広〉	..... (462)
	〈後期：ナバロ, ホワン J.〉	

[ ロ シ ア 語 ]

ロシア語ⅠA・ⅠB [再 ク ラ ス]	〈安 徳 ニーナ〉	..... 463
ロシア語ⅠA・ⅠB [再 ク ラ ス]	〈佐 野 朝 子〉	..... 463
ロシア語ⅠA・ⅠB [再 ク ラ ス]	〈木 村 英 明〉	..... 463
ロシア語ⅠC (会 話) [再 ク ラ ス]	〈佐 野 朝 子〉	..... (463)
ロシア語ⅡA・ⅡB [再 ク ラ ス]	〈クロチコフ, Y.〉	..... 464
ロシア語ⅡA・ⅡB [再 ク ラ ス]	〈安 徳 ニーナ〉	..... 464
ロシア語ⅡC (会 話) [再 ク ラ ス]	〈クロチコフ, Y.〉	..... (465)
ロシア語ⅡD [再 ク ラ ス]	〈クロチコフ, Y.〉	..... (465)
ロシア語ⅢA [再 ク ラ ス]	〈クロチコフ, Y.〉	..... (465)

# 《 選 択 科 目 》

英 文 講 読	〈林 明 人〉	469
英 文 講 読	〈牧 野 輝 良〉	469
英 文 講 読	〈矢 島 直 子〉	469
時 事 英 語 研 究	〈宇 都 宮 秀 和〉	470
時 事 英 語 研 究	〈河 内 賢 隆〉	470
時 事 英 語 研 究	〈林 明 人〉	470
マルチ・メデイア	〈大 庭 直 樹〉	471
マルチ・メデイア	〈落 合 和 昭〉	472
マルチ・メデイア	〈町 田 尚 子〉	472
英 会 話 II	〈ジトウィッツ, P.D.〉	473
英 会 話 II	〈ベンデイネリイ, P. A.〉	473
英 会 話 II	—夏季集中—〈ピアス, D.M.〉	474
英 会 話 III	〈デ ン ド ウ, G.〉	475
英 会 話 III	—夏季集中—〈レーン, C. M.〉	476
英 語 L L II	〈甲 斐 捷 子〉	477
英 語 L L II	〈風 間 則 比 古〉	477
英 語 L L II	〈高 柳 文 江〉	478
英 語 L L III	〈井 伊 順 彦〉	479
英 語 L L III	〈久 保 ひ さ 子〉	479
英 語 L L III	〈西 村 祐 子〉	480
ドイ ツ 語 外 国 書 講 読	〈柴 野 博 子〉	481
時 事 ド イ ツ 語	〈野 島 利 彰〉	481
上 級 ド イ ツ 語	〈栗 原 万 修〉	481
ドイ ツ 語 L L I	〈小 林 ゲアリンデ〉	482
ドイ ツ 語 L L II	〈小 林 ゲアリンデ〉	482
ドイ ツ 語 I A (選)	〈藪 下 紘 一〉	482
ドイ ツ 語 I B (選)	〈織 田 繁 美〉	483
ドイ ツ 語 II (選)	〈柴 野 博 子〉	483
フ ラ ン ス 語 外 国 書 講 読	〈竹 田 正 純〉	484
時 事 フ ラ ン ス 語	〈桑 田 禮 彰〉	484
上 級 フ ラ ン ス 語	〈小 玉 齊 夫〉	485
フ ラ ン ス 語 L L I	〈ラリア・三倉, M.〉	485
フ ラ ン ス 語 L L II	〈ラリア・三倉, M.〉	486
フ ラ ン ス 語 I A (選)	〈井 田 清 子〉	486
フ ラ ン ス 語 I B (選)	〈桑 田 禮 彰〉	487
フ ラ ン ス 語 II (選)	〈遠 山 博 雄〉	487
中 国 語 外 国 書 講 読	〈岩 崎 皇〉	488
時 事 中 国 語	〈塩 旗 伸 一 郎〉	488
上 級 中 国 語	〈釜 屋 修〉	489
中 国 語 L L I	〈佐 藤 普 美 子〉	489
中 国 語 L L II	〈小 川 隆〉	489
中 国 語 I A (選)	〈釜 屋 修〉	490
中 国 語 I B (選)	〈小 川 隆〉	490
中 国 語 II (選)	〈岩 崎 皇〉	490
ス ペ イ ン 語 外 国 書 講 読	〈前期：上野勝広〉	491
	〈後期：中川 清〉	

時事スペイン語	〈前期：上野勝広〉	491
	〈後期：中川 清〉	
上級スペイン語	〈佐藤 玖美子〉	492
スペイン語 L L I	〈ナバロ, ホワン J.〉	492
スペイン語 L L II	〈ナバロ, ホワン J.〉	493
スペイン語 I A (選)	〈ナバロ-ポロ, L. S.〉	493
スペイン語 I B (選)	〈瓜谷 アウロラ〉	494
スペイン語 II (選)	〈荻野 雅 司〉	494
ロシア語外国書講読	〈安徳 ニーナ〉	495
時事ロシア語	〈木村 英 明〉	495
上級ロシア語	〈クロチコフ, Y.〉	496
ロシア語 L L I	〈安徳 ニーナ〉	496
ロシア語 L L II	〈安徳 ニーナ〉	497
ロシア語 I A (選)	〈佐野 朝 子〉	497
ロシア語 I B (選)	〈木村 英 明〉	498
ロシア語 II (選)	〈安徳 ニーナ〉	498

# 必修・選択必修科目



# 英 語 I A

## 〈英語 I A の授業内容と履修上の留意点〉

英語による意思伝達 (Writing and/or Speaking) : 入学時の英語を基礎として、英語の運用能力をのばします。

演習科目なので、全授業日数の3分の2以上の出席が必要です。レポート、小テスト、プレゼンテーションなどの課題を重視します。

担当者名	配当学科	単 位
はぎ 原 輝	禅 1 必	2

### 講義のねらい

これまで学んできた英語を基礎として、自分の考えや意見を、英語で表現出来る能力の習得を目標とする。

### 講義の内容・授業スケジュール

4月から6月は、“Happiness”と“Money”と“Work”についての章を学ぶ。7月は前期のまとめと、前期試験を実施。9月から12月は、“Love and Hate”と“Humor and Laughter”と“Experince”についての章を学ぶ。1月は後期試験を実施する。

### 履修上の留意点

いつでも自分の考えや意見を英語で表現出来るようにするために、自主的に勉強する態度を身に付けて欲しい。なお、英和・和英辞典を毎時間持参すること。

### 成績評価の方法

成績評価は、3分の2以上の出席、授業態度、試験の結果、等の総合評価。

### 教 科 書

Jim Knudsen 著『名句で英語を学ぶ』(南雲堂) 1,957円

担当者名	配当学科	単 位
たか 高 橋 寛	禅 1 必	2

### 講義のねらい

英語を使って人とコミュニケーションがとれるように、様々な英語表現を学んでいきます。またリスニングの練習も同時に行います。

### 講義の内容・授業スケジュール

授業スケジュールについては開講時にお知らせします。

### 履修上の留意点

教科書はもとより英和辞典は必携です。どちらも忘れずにクラスに持って来て下さい。

### 成績評価の方法

3分の2以上の出席を条件に、それぞれの期末テストの特典と出席率によって評価を行います。

### 教 科 書

上杉明他著 *Let's Chat!* (朝日出版)

担当者名	配当学科	単 位
鈴木美貴子	禅 1 必	2

講義のねらい

日常生活に必要な会話表現を身につけることをねらいとする。これまで学んできたことの復習、及びリスニング力の向上をも考慮したい。

履修上の留意点

学習意欲をもって毎回出てきた表現を覚えていただきたい。

成績評価の方法

出席状況、前・後期試験により総合的に評価する。

教科書

根間弘海『生活会話の英語表現演習』（金星堂）1,900円

担当者名	配当学科	単 位
牧野輝良	仏教 1 必	2

講義のねらい

英語の構文をしっかりと学習する。

講義の内容・授業スケジュール

テキストの英文を読み、文中に現われた重要な構文、慣用句、単語を正確に習得する。そのために小テストを多く行う。

履修上の留意点

学生はよく自習しておき、指名されたら答えられるように心掛けておくこと。毎時間の練習問題は解答し全員提出すること。

成績評価の方法

成績評価は授業中の成績、小テスト、レポート、期末テスト等を総合して行う。

教科書

田本、サイモン・サナダ『基本英語表現法』（成美堂）1,600円

担当者名	配当学科	単 位
萩原輝	仏教 1 必	2

講義のねらい

これまで学んできた英語を基礎として、自分の考えや意見を英語で表現出来る能力の習得を目標とする。

講義の内容・授業スケジュール

4月から6月は、“Happiness”と“Money”と“Work”についての章を学ぶ。7月は前期のまとめと、前期試験を実施。9月から12月は、“Love and Hate”と“Humor and Laughter”と“Experience”についての章を学ぶ。1月は後期試験を実施する。

履修上の留意点

いつでも自分の考えや意見を英語で表現出来るようにするために、自主的に勉強する態度を身に付けて欲しい。なお、英和・和英辞典を毎時間持参すること。

成績評価の方法

成績評価は、3分の2以上の出席、授業態度、試験の結果、等の総合評価。

教科書

Jim Knudsen 著『名句で英語を学ぶ』（南雲堂）1,957円

担当者名	配当学科	単 位
鈴木美貴子	仏教 1 必	2

講義のねらい

日常生活に必要な会話表現を身につけることをねらいとする。これまで学んできたことの復習、及びリスニング力の向上をも考慮したい。

履修上の留意点

学習意欲をもって毎回出てきた表現を覚えていただきたい。

成績評価の方法

出席状況、前・後期試験により総合的に評価する。

教科書

根間弘海『生活会話の英語表現演習』（金星堂）1,900円

担当者名	配当学科	単 位
井出功一	国文 1 必	2

講義のねらい

テキストはフロリダ大学のビゲロー教授が、外国語として英語を学んでいる学生のために編纂したもので、主として速読と理解力の養成に重点が置かれている。

講義の内容・  
授業スケジュール

内容は植民地の建設、独立戦争、南北戦争、産業の発展、辺境の削減などの六つのエッセイが、アメリカの歴史的発展の姿を通して興味深く描かれている。

英文のスタイルは簡潔、明快なので、内容のみでなく、英文法や英作文にも触れながら講義を進めてゆく。

なお、英語を的確に理解し、表現する能力を高めるため、口語的表現と文語的表現、英米用法の相違、情報量の度合いにまで触れた文法書も使う予定。

履修上の留意点

全授業日数の3分の2以上の出席、予習、辞書の携帯が必要。

成績評価の方法

前後期テスト、平常テスト、レポート、出席による総合評価。

教科書

『*The Building of the Nation* アメリカの形成』（成美堂）  
『新しい学習英文法』（研究社）



担当者名	配当学科	単 位
うえ 植 村 恵 子	国 文 1 必	2

講義のねらい

リスニング・発音・英作文など読解以外の要素を盛り込んだテキストを一冊使用し、それぞれの能力をのばしたい。

講義の内容・授業スケジュール

各自に発表してもらい、それに対して説明を補足しながら進めていきたい。

履修上の留意点

よく予習をして授業に臨み、授業中は大学生としてのマナーをもって受講し、授業は休まず、積極的に発表することが大切である。もちろん授業中の私語、遅刻は厳禁、ガム・飲み物等は遠慮していただきたい。

成績評価の方法

出席状況（実授業回数の少なくとも2/3以上の出席が原則）、平常点（授業態度、予習や発表の内容、小テスト）及び前期・後期試験による。

教 科 書

授業開講時に指示する。

担当者名	配当学科	単 位
いち 市 川 仁	国 文 1 必	2

講義のねらい

これまで学んで身につけた英語の力を基礎に、和文英訳を数多くこなすことによって英語の表現力を向上させることを目的とします。

講義の内容・授業スケジュール

基本的な文法事項等について説明・確認した上で、学生のみなさんの発表を中心に授業をすすめてゆきます。

履修上の留意点

演習科目ですので、当然予習を前提として授業を行ないます。わからないところもあるかもしれませんが、できる範囲で必ず予習をしてください。

成績評価の方法

成績評価は、年間授業回数の3分の2を条件とした上で、授業中の発表、前期と後期の試験および小テスト等を総合して行ないます。

教 科 書

岸野英治『大学生のための表現英文法・英作文』（英宝社）1,800円

担当者名	配当学科	単 位
伊 藤 宏 見	国 文 1 必	2

講義のねらい	英作文法と会話の要素を加味した学習です。 ことに、準動詞の理解と反復練習が不足している点に注意して、あくまでも基礎力増進に重点をおく。そして動詞のテンスの問題。助動詞の勉強に加えて、仮定法の表現、また書き換えの練習を主に前期はすすめます。
講義の内容・授業スケジュール	特に日程スケジュールを設けませんが、前期は基礎力を養い、後期は、思想内容の長文に即して、文法的理解を求め、更にイデオム等の表現学習につとめる。即ち応用によって、学力の増進をはかることとする。その為にはコピーなども用いてゆく。
履修上の留意点	注意事項としては、辞典、教科ノート等を必ず持参すること。又演習を含みますので、予習と復習を欠かさぬことなど。
成績評価の方法	成績は、二度のテストの結果を主体に、平常の演習の態度、出欠の度合を見比べて評価する。
教科書	教材は『精説変質英文法』（文化書房博文社刊）1,300円

担当者名	配当学科	単 位
岩 永 祥 恵	英 米 文 1 必	2

講義のねらい	近年では自分の意見、感想などを積極的に表現できる英語力が特に必要とされている。この講義ではアメリカ旅行に出かけた学生のビデオを見て、主に旅行に必要なとされる会話表現の習得を目指す。旅行というシチュエーションを基礎として、日常生活の多様な場面における表現能力を高めることを目標とする。
講義の内容・授業スケジュール	以下の構成に従いつつ、会話表現を習得していく。 Unit 1 At the Airport Unit 2 Getting into Town Unit 3 At the Hotel Unit 4 Dining Out Unit 5 Getting Around Town Unit 6 Sightseeing Unit 7 Using the Telephone
履修上の留意点	毎回の授業への積極的な参加。辞書を持参すること。
成績評価の方法	出席、予習、課題提出、試験等を総合的に判断して評価する。
教科書	Paul McLean <i>Survival English (Book 1)</i> (朝日出版社) 1,359円

担当者名	配当学科	単 位
相馬美明 <small>そう ま よし あき</small>	英米文1必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

入学時の英語力を基礎として、様々な英語の運用能力（発話・読解・聴解）を身につける。教科書の読解を通じ、精読・多読の両面から英語、そして日本語訳に対する理解を深める。また、種々の検定試験対策として、適宜 TOEIC のリスニング・セクションの問題等にも触れ聴解力を高めてゆく。

成績評価の方法

全授業日数の2/3以上の出席を基本とし、前期・後期に行う試験、及び授業で行う小テスト、また授業態度等を総合的に評価する。

教科書

- ・ラフカディオ・ハーン 杉安太郎註解 *KWAIDAN* (成美堂) 721円
- ・Mitsuho Sugawara *10-Minute Listening (Introductory)* (桐原書店) 780円

担当者名	配当学科	単 位
児林英子 <small>こ ばやし ひで こ</small>	英米文1必	2

講義のねらい

英語・英米文学を志す学生にとって、アメリカ史の学習は必須である。ここにとりあげる教材は、アメリカ人のほとんどが子供の頃から聞かされて来たもので、これらの歴史上の事実や逸話は日常的に話題になるものである。更に使われている英文には、二重・三重の意味があり、英語の多義性も同時に学ぶことが出来る。

関心を持ち、下調べをして授業に臨んでいただきたい。

教科書

*It all Started with Columbus* (北星堂)

担当者名	配当学科	単 位
西田義和 <small>にし た よし かず</small>	英米文1必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

英文を正しく解釈するには、本文で用いられている各々の語句の持つ意味は勿論のこと、英語の語法、構造、構文等を理解していなければならない。その意味で、この授業では英文の解釈とその説明に必要な英文法用語も含め、英語の基本的な構造から複雑な構造の仕組みを把握することと、多くの例文を通して思考力、及び言葉に対する感性を磨くことを目標としたい。

成績評価の方法

授業中における発表、レポート、前・後期の定期試験などを総合的に判断して評価する。ただし、原則として平常授業の欠席率が3分の1を超えた場合は不合格とする。

教科書

開講時に指示する。

その他

上にあげたことを最初の授業でさらに詳しく説明するので必ず出席するように。

担当者名	配当学科	単 位
わた べ こう じ 治 部 孝 治	英米文 1 必	2

- 講義のねらい 英語の運用能力の向上をめざす。読解、作文を中心に行うが、リスニングにも力を入れたい。
- 講義の内容・授業スケジュール 講義の内容・授業スケジュールについては開講時に指示する。
- 履修上の留意点 会話にも活かせる基本的な表現を学び、さらに応用表現も学ぶ。
- 成績評価の方法 成績評価は、3分の2以上の出席とそれぞれの期末テストによって行ないます。
- 教科書 テキストについては、開講時に指示する。
- 参考書等 参考書等についても開講時に指示する。

担当者名	配当学科	単 位
い で こう いち 井 出 功 一	地文 1 必	2

- 講義のねらい テキストはフロリダ大学のビゲロー教授が、外国語として英語を学んでいる学生のために編纂したもので、主として速読と理解力の養成に重点が置かれている。
- 講義の内容・授業スケジュール 内容は植民地の建設、独立戦争、南北戦争、産業の発展、辺境の削減などの六つのエッセイが、アメリカの歴史的発展の姿を通して興味深く描かれている。  
英文のスタイルは簡潔、明快なので、内容のみでなく、英文法や英作文にも触れながら講義を進めてゆく。  
なお、英語を的確に理解し、表現する能力を高めるため、口語的表現と文語的表現、英米用法の相違、情報量の度合いにまで触れた文法書も使う予定。
- 履修上の留意点 全授業日数の3分の2以上の出席、予習、辞書の携帯が必要。
- 成績評価の方法 前後期テスト、平常テスト、レポート、出席による総合評価。
- 教科書 『The Building of the Nation アメリカの形成』（成美堂）  
『新しい学習英文法』（研究社）

担当者名	配当学科	単 位
いちかわ 市川 ひとし 仁	地文 1 必	2

講義のねらい

これまで学んで身につけた英語の力を基礎に、和文英訳を数多くこなすことによって英語の表現力を向上させることを目的とします。

講義の内容・授業スケジュール

英語と日本語の発想の違い、基本的な文法事項等について説明し、学生のみなさんの発表を中心に授業をすすめてゆきます。

履修上の留意点

演習科目ですので、当然予習を前提として授業を行います。必ず予習をした上で授業に出席してください。

成績評価の方法

成績評価は、年間授業回数の3分の2以上を条件とした上で、授業中の発表、前期と後期の試験および小テスト等を総合して行います。

教科書

赤塚晴夫『英作文の盲点200』（マクミランランゲージハウス）1,651円

担当者名	配当学科	単 位
やなせこうぞう 梁 瀬 浩 三	環境 1 必	2

講義のねらい

まず第1に、基礎をしっかり固めることを目指す。基礎がぐらついたまゝでは、全てが分らないということになる。基礎は最も大切である。個人差があるが、基礎のどの点が弱いのか、はっきり分るように持って行きたい。

第2に、日英の表現の違いに目を向け、発想の違いから生じる表現方法に慣れるようにする。即ち、英語らしい表現ができるようにする。

講義の内容・授業スケジュール

目標と関連するが、よく理解した上で進んで行くという形をとりたい。演習であるので、黒板に出て英作文を書くというのを、最も重視する。黒板に書くためには、当然家で予習してこななければならない。予習する習慣を何とかつけるようにしたい。少しでも積極性を引き出すようにしたい。

履修上の留意点

演習中心である以上、出席を重視する。総授業時間の1/3以上休んだ場合は、失格とする。具体的には8回以上休んだ場合は、単位は認められない。予習が特に大切である。

成績評価の方法

年二回のテストを中身の濃いものにして、よく準備しなければできないものにする。普段の授業態度、黒板に書いた回数を評価の重要な要素とする。

教科書

メドレー・村井他『ザ ニューアート オブ イングリッシュ コンポジション』（泰文堂）  
第1巻、第2巻

担当者名	配当学科	単 位
うえむら 植村 恵子	環境 1 必	2

講義のねらい

リスニング・発音・英作文など読解以外の要素を盛り込んだテキストを一冊使用し、それぞれの能力をのばしたい。

講義の内容・授業スケジュール

各自に発表してもらい、それに対して説明を補足しながら進めていきたい。

履修上の留意点

よく予習をして授業に臨み、授業中は大学生としてのマナーをもって受講し、授業は休まず、積極的に発表することが大切である。もちろん授業中の私語、遅刻は厳禁、ガム、飲み物等は遠慮していただきたい。

成績評価の方法

出席状況（実授業回数の少なくとも2/3以上の出席が原則）、平常点（授業態度、予習や発表の内容、小テスト）及び前期・後期試験による。

教 科 書

授業開講時に指示する。

担当者名	配当学科	単 位
つかもと とし お 塚本 利 男	歴史 1 必	2

講義のねらい

入学時の英語を基礎として、絶えず、文法・語彙などの知識の増強を図りながら、実用的な英語力養成を目標とする。

講義の内容・授業スケジュール

テキストとして、『実用観光英語』を取り上げ、海外旅行に行く場合に遭遇するさまざまな場面で必要な語彙、表現を習得する。特に、コミュニケーションの基本は、先ず相手の話すことを聞き取ることなので、リスニングの能力の向上も図る。1回の授業で1章（5ページ）を終わらせるように進め、このテキストを読み終えたいと思います。また、テキスト以外に、海外留学・旅行に関する情報を得ていきます。授業の最後に毎回授業の総仕上げとして、テキストの英作文の問題か身近な題名（例えば、日本の四季、大学生活、英語教育など）について英語で述べてもらう小テスト（15～20分）を行います。

成績評価の方法

授業における発表（年間5～8回）、小テスト（毎回）、と前・後期の定期試験に基づく。全評価のうち授業の発表・小テストが50%、前・後期の定期試験が50%で評価します。特に、平常授業を重視しますので、全授業数の3分の2以上授業に出席して下さい。

教 科 書

島田拓司・中井英民・Bill Benfield『実用観光英語』（成美堂）1,800円

担当者名	配当学科	単 位
いわ 岩 屋 たま え 玉 江	歴史 1 必	2

講義のねらい

これまで培ってきた基礎知識の拡充および英語運用能力の向上を目標とします。そのため、模範的な英文を参考にしながら作文練習を行います。

履修上の留意点

テキスト中の短いエッセイやダイアログには、日常生活で使える表現が沢山あるので、覚えるようところがけて下さい。予習をして授業に臨むこと。また辞書は毎回持参すること。

成績評価の方法

評価は、出席および演習への参加状況、小テスト、前期試験、後期試験を総合しておこないます。

教科書

*Let's Write and Communicate!* (金星堂) 1,850円

担当者名	配当学科	単 位
こ 古 とみ 富 たけし 猛	歴史 1 必	2

講義のねらい

講座の主旨としての応用力を身につけることを第一としたい。様々な風説に惑わされ、バブル経済の破たんも相まって、不安におびえながら2000年を迎えることとなった。

我々の生活を支えてきた社会構造は、あらゆる分野にわたって変革を迫られている。終身雇用制の崩壊、つまり能力主義へと、旧来の日本の雇用制度が根底から改革されてゆきつつあることで、誰しも無感心では居られなくなってきた。経済の仕組みはグローバル化へと一段と拍車をかけつつあることも周知の事実であろう。そこで求められるのはアジアに位置する我々ではあるが、意志を通い合わせるという第一義的な次元で考える時、言語をないがしろにすることはできない。

歴史学科の諸君も現在の状況ではその言語はさしあたり英語にならざるを得ないと認識して勉強してもらいたい。

講義の内容・授業スケジュール

上記の主旨に沿って前後期の授業を進め、なるべく学科に沿った教材を選択したい。

履修上の留意点

学生としての本分を守り、予習と発表を心がけてもらいたい。

成績評価の方法

発表ならびに前後期のペーパーテストによって評価。(出席点も加味する)

教科書

『アメリカ探訪』(金星堂) 1,200円

担当者名	配当学科	単 位
井 伊 順 彦	歴史 1 必	2

講義のねらい

バラエティに富んだ楽しめるテキストを活用して、「話す」、「書く」、「聞く」力をつけることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

毎回かなりの時間はテープを聞いて問題に答える（口頭もしくは筆記で）ことに費やされる。英語の音声の特徴を体得してもらう。英作文も数題おこなう。

履修上の留意点

毎回、少なくとも半数近い諸君が指名されて問題に答える機会を作る。積極的な参加を期待する。

成績評価の方法

数回の小テスト、前記の解答の出来、出席数を組み合わせるが、詳細は教室で。

教科書

*Listening Network* (『リスニング・ネットワーク』) (三修社) 1,600円+税

担当者名	配当学科	単 位
川 崎 笑 佳	歴史 1 必	2

講義のねらい

入学時の英語知識を基盤として、意志伝達能力の向上を目指す。授業では、テキスト、又は必要に応じてその他の教材を用いて文章や会話の表現方法について指導を行い、基本的な表現から、より効果的な表現へとステップアップすることを最終目標とする。

履修上の留意点

毎回授業中に英作文を書いてもらうので、辞書持参が望ましい。

成績評価の方法

3分の2以上の出席およびレポート、発表、授業態度、期末テストの結果をもとに総合的に評価する。

教科書

『*Bridge to Practical English* - コミュニケーションのための英文法ワークブック』(金星堂) 1,900円



担当 者 名	配 当 学 科	単 位
やまもと ちょういち 山 本 長 一	社 会 1 必	2

講義のねらい

英語らしい表現能力を、ライティング、リスニング、文法と総合的なスキルにより学ぶ。

講義の内容・  
授業スケジュール

4月～6月 Lesson 1～10  
7月 前期試験  
9月～12月 Lesson 11～20  
1月 後期試験

履修上の留意点

なるべく学生諸君中心となる授業になるよう予習をし、宿題をこなすことが必要。

成績評価の方法

期末の試験の他に、指名されて答えること、宿題の点検、プレゼンテーション、出席と授業への参加状態を総合して評価する。小テストも毎回実施。

教 科 書

『Let's Chat! (さあ始めよう会話作文)』(朝日出版社) 1,700円

参 考 書 等

英和、和英とも中辞典クラスのものを持参すること。

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
いとう ひろみ 伊 藤 宏 見	社 会 1 必	2

講義のねらい

英作文法と会話の要素を加味した学習です。  
ことに、準動詞の理解と反復練習が不足している点に注意して、あくまでも基礎力増進に重点をおく。そして動詞のテンスの問題。助動詞の勉強に加えて、仮定法の表現、また書き換えの練習を主に前期はすすめます。

講義の内容・  
授業スケジュール

特に日程スケジュールを設けませんが、前期は基礎力を養い、後期は、思想内容の長文に即して、文法的理解を求め、更にイデオム等の表現学習につとめる。即ち応用によって、学力の増進をはかることとする。その為にはコピーなども用いてゆく。

履修上の留意点

注意事項としては、辞典、教科ノート等を必ず持参すること。又演習を含みますので、予習と復習を欠かさぬことなど。

成績評価の方法

成績は、二度のテストの結果を主体に、平常の演習の態度、出欠の度合を見比べて評価する。

教 科 書

教材は『精説変質英文法』(文化書房博文社刊) 1,300円

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ひら ばやし たく ろう 平 林 卓 郎	福 祉 1 必	2

講義のねらい

高等学校で学んだオーソドックスな英文表現を更にアメリカなどで使われているより口語表現の idiom の勉強をすることによって英文表現の幅を広くし、多くの idiom による英文表現が出来るよう勉強する。

講義の内容・授業スケジュール

授業は原則として一時間一課とするが、時に個人添削のための時間を作り指導がゆきわたるようにする。

履修上の留意点

学生は必ず予習してくること。

成績評価の方法

前期、後期の試験成績、レポート提出、出席点などを考慮して成績をつける。

教 科 書

Jim Knudsen *Writing with Idioms* (南雲堂) 1,680円

参 考 書 等

その都度指示する。

そ の 他

教科書の内容については最初教師が説明し問題を学生が解答し、教師が誤りを訂正する。

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
おお た まさ こ 太 田 雅 子	福 祉 1 必	2

講義のねらい

英語のスピーキングとリスニングの力を養成することを目標とする。

履修上の留意点

全授業回数の3分の1以上欠席した者には単位を認定しない。その他履修上の注意点は、第1回目の授業で指示するので、必ず出席すること。

成績評価の方法

毎回、小テスト。

教 科 書

テキストは未定

担当者名	配当学科	単 位
こ ばやし ひで こ 児 林 英 子	心 理 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

大学英語教育の目標とするところは、英語能力の養成のみならず、英語が使用される国々の歴史・地理・文化に対する興味を掻き立てることである。3500語レベルで構成された“American Lifestyles”を通して、現代アメリカ生活様式を探訪してみたい。

教 科 書

Clayton Naff, 松居 司共著 *American Lifestyles* (英宝社)

担当者名	配当学科	単 位
まき の まさ ひで 牧 野 正 秀	心 理 1 必	2

講義のねらい

英語の授業は皆さんの独習が主体となり、それを実際発表するという行動に移さなければなりません。独習だけでは誤解や思い込みから自分流の知識に左右される場合があるものです。そこを客観的な手段に訴えてみる必要があります。その場が教室の授業なのです。従って積極的な態度が必要になります。どの分野の英語を理解するにも、基本は大切です。

講義の内容・  
授業スケジュール

英語の授業は演習なので、指名して発表してもらいます。従って必ず予習をして授業に臨むこと。基礎力を十分に復習再確認しながら、授業を進めていきます。1回の授業で必ず1回の質問が、全員に行きわたるようにします。

成績評価の方法

評価は前後期のテスト結果に平常点と出席数を加味して行なう。

教 科 書

開講時教室で指示

担当者名	配当学科	単 位
かわ さき こう たろう 川 崎 浩 太 郎	経 A 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

日常生活に即した表現を学習する。入学時の英語からさらに一歩進んで、センテンス単位の作文ではなく、段落単位で表現できるようにすることをめざす。WritingのためのWritingではなく、Speaking、Listening、Readingなども相互に応用できる学習方法を身につけていただきたい。

履修上の留意点

辞書を必ず持ってくるように。

成績評価の方法

出席率、前期・後期のレポート、授業中の発表、授業態度をもとに評価する。全授業日数のうち3分の1以上欠席したものは不可とする。

教 科 書

*Let's Write and Communicate* (金星堂) 1,850円 (税別)

担当者名	配当学科	単位
相馬美明	経 A 1 年	2

講義のねらい

入学時の英語を基礎として、様々な英語の運用能力（発話・読解・聴解）を身につける。プリントを用いた文法問題、及び教科書による読解問題を通じ、精読・多読の両面から英語の基本的な運用能力を身につける。また、様々な検定対策も対応すべく、TOEIC のリスニング・セクションの問題等にも触れ、聴解力を高めてゆく。

成績評価の方法

全授業日数の3分の2以上の出席を基本とし、前・後期に行う試験、及び授業で行う小テスト、また授業態度等を総合的に評価する。

教科書

Hiroko Nishida・William Gudykunst *American Communication Patterns* (金星堂) 1,200円  
Mitsho Sugawara *10-Minute Listening (Introductory)* (桐原書店) 780円

担当者名	配当学科	単位
矢島直子	経 A 1 年	2

講義のねらい

文章の基本、文法事項を学びながら、練習問題を解いて、英語に慣れるようにする。教科書は容易だが、練習量が多い。各学期少なくとも一度は、自由な英作文を書いてもらう。

講義の内容・授業スケジュール

学生にどんどん当てるから、必ず予習をしてくること。

成績評価の方法

前・後期末試験で80%、平常点で20%。全出席数の3分の1以上欠席すると、原則として受験資格がなくなるので、注意すること。

教科書

『コミュニケーションのための大学英語入門』(南雲堂) 1,900円

担当者名	配当学科	単位
石原孝哉	経 A 1 年	2

講義のねらい

現在、世界人口の40パーセント、つまり五人に二人が、何らかの形で英語を日常言語として使用しています。そして情報は国境を無視して自由に世界を駆け巡っていますが、そこで使用されている言語のなかでも圧倒的に多いのが英語です。このクラスでは、世界共通語としての英語にスポットを当て、イギリス、アメリカはもちろんのこと、オーストラリア、インド、ナイジェリア、ドミニカなど、英語圏を舞台にした短編を、現地で話されているアクセントを聞きながら読んでいきます。学生同士のディスカッションを通じて、意志伝達の基本的な訓練をすると同時に、各単元終了時に出してもらった英文のレポートによって表現力の向上を目指します。

履修上の留意点

語学の演習科目ですから出席を重視するのは当然ですが、それと同時に学生諸君の自助努力を高く評価いたします。具体的には、さまざまな課題について頻繁にレポートの提出を求めますので、これに耐えられる体力と気力のある、意欲的な学生の受講を望みます。

成績評価の方法

中間試験、期末試験に加えて、出席、予習、とりわけレポートを高く評価します。

教科書

*The Whole Story* (南雲堂フェニックス) 1,600円

担当者名	配当学科	単 位
た ぐち せい いち 田 口 清 一	経 A 1 年	2

講義のねらい

大学入学時までには修めた英語力を基盤とし、総合的かつ本格的な英語力の養成を目指す。英語 A なので表現力を重視するが、正確に読めずして正確に書ける訳はないので本文は精読する。また、近年大学入学時までには体系的な文法認識がなされていない場合が多いという現状をふまえ、授業では特に「表現文法」という観点から本質的文法理解を深めていきたい。正確な表現（無論読解にも）には確固たる文法的土台が不可欠なのは論を俟つまい。

以上の目標に加え、英語に関する様々なトピックを扱ったテキストの講読により、幅広い英語理解の背景となる素養も深められよう。尚、演習形式をとるので予習を大前提として授業を行なう。

成績評価の方法

出席を含めた平常点を重視し、これに定期試験を加えて総合的に評価する。平常点では何よりも学問的意識のあり方を重視したい。尚、出席が3分の2に満たない場合は不合格とする。

教科書

清水・Shorter, *Twenty-Three Short Essays on English* 『英語についての23話』（英宝社）

担当者名	配当学科	単 位
いわ や たま え 岩 屋 玉 江	経 A 1 年	2

講義のねらい

これまで培ってきた基礎知識の拡充および英語運用能力の向上を目標とします。そのため、模範的な英文を参考にしながら作文練習を行ないます。

履修上の留意点

テキスト中の短いエッセイやダイアログには、日常生活で使える表現が多くあるので覚えるようところがけて下さい。予習をして授業に臨むこと。また辞書は毎回辞参すること。

成績評価の方法

評価は、出席および演習への参加状況・小テスト・前期試験・後期試験を総合しておこないます。

参考書等

*Let's Write and Communicate!* (金星堂) 1,850円

担当者名	配当学科	単 位
かわ また よう た ろう 川 股 陽 太郎	経 A 1 年	2

講義のねらい

入学時の英語を基礎として英語の運用能力をやしなう。

講義の内容・授業スケジュール

ヒヤリング、スピーキング、ライティングの運用能力練習をする。随時ビデオを使用する。

履修上の留意点

3分の2以上出席し、授業に参加すること。

成績評価の方法

発表と小テスト、および定期試験の成績を総合して評価する。

教科書

教科書は現時点で未定、あわせてプリント教材を適宜配布、使用する。

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
つかもととしお 塚 本 利 男	経 A 1 年	2

講義のねらい

入学時の英語を基礎として、絶えず、文法・語彙などの知識の増強を図りながら、実用的な英語力養成を目標とする。

講義の内容・授業スケジュール

テキストとして、『実用観光英語』を取り上げ、海外旅行に行く場合に遭遇するさまざまな場面で必要な語彙、表現を習得する。特に、コミュニケーションの基本は、先ず相手の話すことを聞き取ることなので、リスニングの能力の向上も図る。1回の授業で1章（5ページ）を終わらせるように進め、このテキストを読み終えたいと思います。また、テキスト以外に、海外留学・旅行に関する情報を得ていきます。授業の最後に毎回授業の総仕上げとして、テキストの英作文の問題か、身近な題名（例えば、日本の四季、大学生活、英語教育など）について英語で述べてもらう小テスト（15～20分）を行います。

成績評価の方法

授業における発表（年間5～8回）、小テスト（毎回）、と前・後期の定期試験に基づく。全評価のうち授業の発表・小テストが50%、前・後期の定期試験が50%で評価します。特に、平常授業を重視しますので、全授業数の3分の2以上授業に出席して下さい。

教 科 書

島田拓司・中井英民・Bill Benfield 『実用観光英語』（成美堂）1,800円

英  
語  
I A

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
まちだなおこ 町 田 尚 子	経 A 1 年	2

講義のねらい

国際共通語としての英語を習得するための訓練コースです。

講義の内容・授業スケジュール

平常授業は2部分で構成されます。  
 ①「リスニングとディクテーション」のテストによる音声情報理解力の上達。  
 ②「海外の英語新聞のインターネットウェブサイト上の日本社会や経済に関する記事（文字情報）」を取り上げ、言い替え・パラフレイズのルールに習熟し、想像力を駆使し、文脈から把握する訓練によって電子記事を速読し、要約する。  
 4月、9月、1月にTOEFL、TOEICの模擬テストを行い、到達度を自ら判断します。

履修上の留意点

記事の要約を担当して発表する演習形式をとるので毎授業への出席と予習が前提となります。テキスト教材はすべて授業中に渡します。

成績評価の方法

毎授業のテスト成績と担当課題発表評価に基づく平常点を重視し、前期末と後期定期試験結果と同等の扱いで評価点を出します。

教 科 書

プリント

参 考 書 等

『時事ニューズワード2001→2002』（時事通信社）

担当者名	配当学科	単 位
まる 丸 小 哲 雄	商 1 年	2

講義のねらい

時事英語問題を取り扱う。社会現象の捉え方とその分析と総合によるテキストの読み。言語意識を高め、世界の現象を知り、その知識を基にして、日本のこと、自分自身のことについてのアイデンティティを確立しつつ、自分のテキストを生産してもらいたい。そのためには英字新聞・雑誌の購読はこの演習の前提条件となります。

講義の内容・授業スケジュール

20分間を教材（テキストとテープ）を利用してリスニング・タイムとして、70分をリーディング・ライティング・タイムとします。

成績評価の方法

出席30%、前期・後期のターム・ペーパー（レポート作成）20%、前期・後期の語学試験50%などの総合評価。クラスでの発表者には別途評価。

教科書

リーディング・テキスト：『最新時事英語・世界を読む』（マクミラン）1,700円  
リスニング・テキスト：A *Shorter Course in Broadcast English*（南雲堂）900円

参考書等

随時指示し、適宜コピーも配布します。

担当者名	配当学科	単 位
た 田 ぐち せい いち 口 清 一	商 1 年	2

講義のねらい

大学入学時までに修めた英語力を基盤とし、総合的かつ本格的な英語力の養成を目指す。英語Aなので表現力を重視するが、正確に読めずして正確に書ける訳はないので本文は精読する。また、近年大学入学時までに体系的な文法認識がなされていない場合が多いという現状をふまえ、授業では特に「表現文法」という観点から本質的文法理解を深めていきたい。正確な表現（無論読解にも）には確固たる文法的土台が不可欠なのは論を俟つまい。

以上の目標に加え、英語に関する様々なトピックを扱ったテキストの講読により、幅広い英語理解の背景となる素養も深められよう。

尚、演習形式をとるので予習を大前提として授業を行なう。

成績評価の方法

出席を含めた平常点を重視し、これに定期試験を加えて総合的に評価する。平常点では何よりも学問的意識のあり方を重視したい。尚、出席が3分の2に満たない場合は不合格とする。

教科書

清水・Shorter, *Twenty-Three Short Essays on English* 『英語についての23話』（英宝社）

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
そう ま よし あき 相 馬 美 明	商 1 年	2

#### 講義のねらい

入学時の英語を基礎として、様々な英語の運用能力（発話・読解・聴解）を身につける。プリントを用いた文法問題、及び教科書による読解問題を通じ、精読・多読の両面から英語の基本的な運用能力を身につける。また、様々な検定対策も対応すべく、TOEIC のリスニング・セクションの問題等にも触れ、聴解力を高めてゆく。

#### 成績評価の方法

全授業日数の3分の2以上の出席を基本とし、前・後期に行う試験、及び授業で行う小テスト、また授業態度等を総合的に評価する。

#### 教 科 書

Hiroko Nishida・William Gudykunst *American Communication Patterns* (金星堂) 1,200円  
Miisho Sugawara *10-Minute Listening (Introductory)* (桐原書店) 780円

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
はま だ かず いえ 浜 田 一 宇	商 1 年	2

#### 講義のねらい

国際化時代の到来と共に、国際交流や相互理解は個人レベルの問題となり、いかなる分野で社会生活を営むとも国際人としての教養を深め、コミュニケーションをはかることは不可欠となりつつあります。しかし日常の衣食住から気候風土、普段の何気ない行動や感想も改めて説明、表現しようとするとなかなかやっかいなものであります。この時間は、日常生活を表現することを目標にかかげ、実用的な単語と表現力の習得、向上をはかることにします。

#### 講義の内容・授業スケジュール

具体的には日本の行事や四季折々の風物を話題にした英作文、ヒアリングのテキストと実用会話のVTRの書きとり、会話演習、四コマ漫画のナレーションなどで実用的な単語の習得と会話に親しむ英語表現力を養うつもりです。

#### 履修上の留意点

語学の授業なので欠席が多いと追いつけなくなります。2・3以上出席のこと。

#### 成績評価の方法

前期試験、後期試験の成績と出席状況を考慮して評価といたします。

#### 教 科 書

木塚晴夫著『発信型作文演習 ― 季節の中の日本』(マクミランランゲージハウス)



担当者名	配当学科	単 位
み よし やす よし 三 芳 康 義	商 1 年	2

講義のねらい

この科目の目的は、現代アメリカ口語を実践的な英文法の体系にそくして理解し、スピーチ・レベルでの実用的な表現を使えるようにすることです。つまり、単なる状況別の英作文を丸暗記するのではなく、文法、語法の概念を再度整理し、そこから状況に応じた会話表現を文章のレベルで使えるようにすることです。

履修上の留意点

授業は予習を前提とし、毎回口頭による発表形式をとり、各自が英語のイントネーションを充分に実感できるようにします。

成績評価の方法

授業中の口頭発表、出席率、レポート、前・後期試験の結果などを総合して評価します。ただし、平常授業の出席率が3分の2に満たない場合は「不合格」とします。

教 科 書

神戸修・西嶋久雄著『コミュニケーションのためのライティング』（郁文堂）1,648円

担当者名	配当学科	単 位
たか へし よし え 高 橋 佳 江	商 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

高校や、大学入試のために学んだ英語力を落とすことなく、更に上の目標に向かって頑張っていく。最終的には、ナチュラルスピードで聞き取れたうえで、自分でも話すことができる能力を養う。

聞き取り：使える英語を目指す。最初は分からなくても良いが、聞こえたとおりの音をそのまま言う練習をする。最終的には聞き取った文章が自分で言えるようにする。自宅学習が重要。一回の授業で必ず何人も当たるので、毎回予習を欠かさないこと。授業時間内にあわてて調べることのないように。高校時代に学んだ文法は意外に役立つ。苦手だった者は文法の教科書を参考にすると良い。辞書（大学生・社会人向けの学習用を使うこと。コンサイスなどの薄いものは不可）は必携。

会話：学校だけでは不十分なので必ず自宅で復習すること。毎回繰り返すことにより必ず成果が現れる。

成績評価の方法

前・後期の試験の平均が60点以上の受験資格のある者を合格とする。欠席が1・3を越えた者（前・後期合わせて欠席8回以上）、理由なく連続4回欠席した者は受験の資格がない。遅刻3回で欠席1回扱いとする。

教 科 書

未定（最初の授業時に指定）

担当者名	配当学科	単 位
はやし あき と 林 明 人	商 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

文法を再確認しながら英作をします。辞書を忘れないこと。また、毎時間少しの時間をさいて英語の聞き取りをします。

成績評価の方法

前・後期の定期試験、発表、小テスト、出席の総合評価。

教 科 書

『大学生のための表現英文法・英作文』（英宝社）1,800円  
『リスニング集中トレーニング講座(1)』（マクミラン）2,000円

担当者名	配当学科	単 位
もり 森 田 隆 光	法 A 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

このコースは、リスニング、スピーキング、ヒヤリングを基礎的段階から、中級、上級へと講義を進めていきます。授業は多少むづかしいこともあります、心配する必要はありません。全員満足のいく授業を行います。全員出席が絶対条件です。みなさんがんばりましょう。

成績評価の方法

試験60%、レポート20%、出席20%

教科書

森田隆光著 *New writing in current English* (駿河台出版社) 2,500円(本体) (送料390円)

参考書等

開講時発表

英語  
I A

担当者名	配当学科	単 位
いわ 岩 原 康 夫	法 A 1 年	2

講義のねらい

インターネットが地球を駆け巡り、通信衛星が日常生活にまで及び、外国旅行も自国以外の人々との接触も一般化してきた。ボーダレスな国際化という現実によって、世界語とも言える英語はコミュニケーションの手段としてますますその比重を高めつつある。このような観点にたつて、このクラスの英語学習は意思伝達の向上を狙いとす。そのために、ある一定の基本的な動詞を中心にした構文と用法をマスターし、日常的なレベルでのコミュニケーション力を高めたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

クラスはテキストに沿って、表現練習問題をやり、その応用を行ってもらう。

履修上の留意点

学生諸君の予習を前提にしてクラスを進める。また辞書の積極的な使用を望む。

成績評価の方法

前期・後期の試験60パーセント、平常点40パーセントを基準として、成績評価をする。平常点はクラスにおける participation によって判断する。

教科書

*Cultivating Writing Skills* (『基本語彙を使った発展英作文』) (朝日出版) 2,000円

担当者名	配当学科	単 位
いわ 岩 たい 田 よう 洋 こ 子	法 A 1 年	2

講義のねらい

「文は人なり」時間・空間をこえて、書物＝言葉＝人との出会いには、無上の喜びがある。先人達人たちの簡潔鮮明な表現から、①単なる知識だけでなく知恵を学びとること。②選び抜かれた絶対的一語一語から修辞法を学ぶ。③言葉は言霊（ことだま）。頭だけで覚えるものではない。感得するもの、体得するものである。言葉にも音色や香りや匂いがあることを学びたい。「Who Said That?」が真実なるもの、美しいもの、素晴らしいものとの出会いになれば…  
 “The truth makes you free!”かも知れない。  
 授業は徹底的な演習形式で行う。

講義の内容・授業スケジュール

第一回 ガイダンス  
 第二回目以降一回の講義で一課（4ページ）を修了。  
 各課は導入部、引用、練習問題から成り立っている。引用は考え方の斬新さと鋭さ、人の世と人生に対する洞察、見事な表現が一体となった引用が選びだされている。練習問題は①内容理解②語彙③重要な熟語を用いた英作文および④リスニングで構成されているので、Listening、Speaking、Reading、Writing をバランスよく総合的に学習することができる。

履修上の留意点

音読・辞書を引く習慣をつけること。授業中発表出来るよう、必ず下調べをし、疑問点を整理すること。復習励行。

成績評価の方法

授業中における発表、クイズ、レポート、出席が50%、前・後期の定期試験が50%で評価する。ただし、欠席が3分の1を超えた場合は、試験を受ける資格を失い、不合格とする。

教科書

Jim Knudsen 著 九頭見一士 注「Who Said That?」- A Book of Famous Quotations - 「名句で英語を学ぶ」（南雲堂）

その他

遅刻、授業中の居眠り、私語を慎むこと。必ず辞書を持参すること。

担当者名	配当学科	単 位
やま 山 ぎし 岸 じ 二 ろう 郎	法 A 1 年	2

講義のねらい

短い英文を沢山書く。それをある程度の長さの、バランスの良い文章にする。話題は、身近な日常生活に求め、具体的に表す。その方が書き易く、また応用範囲も広がるからである。  
 後期は、友情・愛・人生等について考えを発展させたい。表現は少し難かしくなるが、前後期共に、貴重な人生の一時期を書き留めることになろう。

講義の内容・授業スケジュール

語学の学習効果は、予習の有無に依る。英文をくり返し読み、短文の暗記に努めること。短文の数が、つまり実力になるのである。

履修上の留意点

予習して出席したら、積極的に発言すること。学習効果も高まり、意欲的になれるだろう。

成績評価の方法

総合評価、平常点を重視する。

教科書

『新しい英語表現 Practical English Expressions』（朝日出版社）1,300円＋税

担当者名	配当学科	単 位
みわ 三 輪 ひさえ 久 恵	法 A 1 年	2

#### 講義のねらい

海外へ出た時に独力でコミュニケーションをとることができる英語能力を養う。対処の仕方などを通して日本とは異なる文化・物の考え方も学ぶ。将来、添乗員としての勤務もこなせる基礎力をつけたい。

#### 講義の内容・授業スケジュール

旅行中に出あう様々な場面で役立つ英語表現の習得をめざす。Dialog の Listening を中心に練習問題形式の語彙・英語表現を主眼に置き、Writing や Grammar も学習する。

#### 成績評価の方法

テキストに添って毎回のようにクイズがあります。必然的に、平常点重視・出席重視となります。定期試験はやらない予定。

#### 教 科 書

島田拓司・他著 *Getting Ready to Go Abroad* (成美堂) 1,800円+tax  
後期は TOEIC 形式のテキストで学ぶ予定。

#### そ の 他

演習形式

担当者名	配当学科	単 位
いいぬま よしなが 飯 沼 好 永	法 A 1 年	2

#### 講義のねらい

入学時の英語力を基礎とし、センテンス単位からパラグラフ単位の英文を書くことのできる英語力を身につけることを目標とする。それには英文のセンテンスの構造だけでなく、英文のパラグラフの構成に関する知識を踏まえながら、英語の文章と日本語の文章との違いを十分に理解することが不可欠である。また、英語の文章を書く時に、単語は和英辞書等で確認することができるが、単語を並べて文章を作る時には文法の知識も要求されるので、随時、文法に関する解説も行っていきたい。

#### 履修上の留意点

テキストでは大学生の日常生活に基づいている例文等が取り上げられているので、各自の実状に合った英文も作成できるよう、基本的な英語表現を学びながら、応用的な英語表現も修得して欲しい。また、和英辞書で調べた英単語は英和辞書で再確認する習慣を付け、英単語の微妙なニュアンスの違いも分かるよう心がけて欲しい。

#### 成績評価の方法

成績は、出席状況、授業への取り組み方、課題、定期試験等を考慮して行う。平常評価(50%)、前期・後期試験(50%)

#### 教 科 書

山村三郎、木下裕昭、小峰和子 *Expanding Your Writing Skills* (朝日出版) 1,600円

担当者名	配当学科	単 位
あん ざい よしみ 安 斉 芳	法 A 1 年	2

講義のねらい

この授業では、書くことから話すことへ、つまり大学における英作文演習を行うことはもちろんのこと、話せる力へと転化できるようになることを目的に進めていく。

講義の内容・授業スケジュール

1. Asking for Repetition or Explanation
2. Natural Responses
3. Thanks and Apologies
4. Greetings and Farewells
5. Meeting People on the Campus
6. Making Appointments
7. Requests and Permission

履修上の留意点

授業への遅刻、授業中に理由なく退出すること、不正行為は認めない。

成績評価の方法

授業に対する積極的な取り組み姿勢、出席状況、試験等を総合して評価する。

教 科 書

山口俊治、Timothy Minton 著 *The Road From Writing to Speaking* (成美堂) 1,300円

担当者名	配当学科	単 位
いわ た よう こ 岩 田 洋 子	政 治 1 年	2

講義のねらい

新聞英語や雑誌英語に代表されるマスコミ時事の高度な英文を理解出来るようにしたい。授業の狙いは、知的レベルの英文を速く、正確につかむ訓練をすることである。①速読・多読・英文に慣れること、多少意味不明の語句があっても文脈から推測する習慣をつけること。②日常会話や映画などで多用される語や慣用表現を学び身近なことを表現出来るようにすること。③言葉は言霊（ことだま）、頭だけで覚えるものではない。感得するもの、体得するものである。言葉にも音色や香りや匂いがあることを学びたい。

講義の内容・授業スケジュール

- 第1週目 ガイダンス  
第2週目以降

英語そのものの話からはじまり、社会、文化、スポーツなど、身近な topic について大意の把握を主目的に、paragraph 毎に speed-reading の練習をする。  
humor あふれるもの、wit に富んだ話、satire・irony のきいた話など、きびきびした英語を読む。

履修上の留意点

音読・辞書を引く習慣をつけること。授業中発表できるよう、必ず下調べをし、疑問点を整理すること。復習の励行。

成績評価の方法

授業中における発表、クイズ、レポート、出席が50%、前・後期の定期試験が50%で評価する。ただし、欠席が3分の1を超えた場合は、試験を受ける資格を失い、不合格とする。

教 科 書

D. A. Chamberlin 著 瀧田佳子・西川健誠 編著 *Read and Respond - An Active paragraph Reading Course* - 「ケンブリッジアクティブ・リーディング」(朝日出版)

そ の 他

遅刻・授業中の居眠り、私語は慎むこと。必ず辞書を持参すること。

担当者名	配当学科	単 位
いわ ばら やす お 岩 原 康 夫	政治 1 年	2

講義のねらい

インターネットが地球を駆け巡り、通信衛星が日常生活にまで及び、外国旅行も自国以外の人々との接触も一般化してきた。ボーダレスな国際化という現実によって、世界語とも言える英語はコミュニケーションの手段としてますますその比重を高めつつある。このような観点にたつて、このクラスの英語学習は意思伝達の向上を狙いとする。そのために、ある一定の基本的な動詞を中心にした構文と用法をマスターし、日常的なレベルでのコミュニケーション力を高めたい。

講義の内容・授業スケジュール

クラスはテキストに沿って、表現練習問題をやり、その応用を行ってもらう。

履修上の留意点

学生諸君の予習を前提にしてクラスは進める。また辞書の積極的な使用を望む。

成績評価の方法

前期・後期の試験60パーセント、平常点40パーセントを基準として、成績評価をする。平常点はクラスにおける participation によって判断する。

教 科 書

*Cultivating Writing Skills* (『基本語彙を使った発展英作文』) (朝日出版) 2,000円

担当者名	配当学科	単 位
やま ぎし じ ろう 山 岸 二 郎	政治 1 年	2

講義のねらい

短かいエッセイを材料に用いつつ、英文表現力の向上を図る。

講義の内容・授業スケジュール

世界各国の多様な話題をソツなくまとめて、40章から成るエッセイができ上がった。各エッセイには必ず数字が含まれている。しかし、その数字で文章が生カタになったり、読みにくくなっていくことは決してない。むしろ数字を気に留めずに読み進む場合が多いであろう。楽しく読め、しかも生きた英語を学べる、ありがたいテキストである。このエッセイを材料に豊富な練習問題も活用しつつ、英文表現力の向上を目指したい。

履修上の留意点

予習を必ずやってくること。

成績評価の方法

平常の学習、小テスト、テスト、出席状況等総合して評価する。

教 科 書

『数が語る世界』(南雲堂)

担当者名	配当学科	単位
みわ 三輪 久恵	政治 1 年	2

講義のねらい

海外へ出た時に独力でコミュニケーションをとることができる英語能力を養う。対処の仕方などを通して日本とは異なる文化・物の考え方も学ぶ。将来、添乗員としての勤務もこなせる基礎力をつけたい。

講義の内容・授業スケジュール

旅行中に出あう様々な場面で役立つ英語表現の習得をめざす。Dialog の Listening を中心に練習問題形式の語彙・英語表現を主眼に置き、Writing や Grammar も学習する。

成績評価の方法

テキストに添って毎回のようにクイズがあります。必然的に、平常点重視・出席重視となります。定期試験はやらない予定。

教科書

島田拓司・他著 *Getting Ready to Go Abroad* (成美堂) 1,800円 + tax  
後期は TOEIC 形式のテキストで学ぶ予定。

その他

演習形式

担当者名	配当学科	単位
みうら ま 三浦 眞理	政治 1 年	2

講義のねらい

話題になっている時事問題を英文で読み、その内容を理解し、学習した表現力を用いて英作をします。難解と思われがちな時事英語の表現に親しみ、知的なレベルと知識欲に対応した内容のある事柄を英語で表現することに慣れることを目標とします。

講義の内容・授業スケジュール

名詞中心の時事英語に使われる語彙の学習となるべく簡単な構文を使った表現の仕方を身につけ、英語表現能力の養成をめざします。  
7月 前期総まとめ試験実施  
1月 後期総まとめ試験実施  
小テストを必要に応じておこないます

成績評価の方法

成績評価は、3分の2以上の出席、小テスト、授業中の発表、前・後期試験によっておこないます。

教科書

*Writing: World Affairs* (金星堂) 1,545円

参考書等

プリントを使用することもあります。

担当者名	配当学科	単 位
かわ うち けん りゅう 河 内 賢 隆	経営 1 年	2

4月開講時指示します。

担当者名	配当学科	単 位
た ぐち せい いち 田 口 清 一	経営 1 年	2

#### 講義のねらい

大学入学時までには修めた英語力を基盤とし、総合的かつ本格的な英語力の養成を目指す。英語 A なので表現力を重視するが、正確に読めずして正確に書ける訳はないので本文は精読する。また、近年大学入学時までには体系的な文法認識がなされていない場合が多いという現状をふまえ、授業では特に「表現文法」という観点から本質的文法理解を深めていきたい。正確な表現（無論読解にも）には確固たる文法的土台が必要なのは論を俟つまい。

以上の目標に加え、「UFO」、「AIDS」、「DNA」といった Up-to-Date なトピックについて平易な英文で簡潔に述べたテキストの講読により、今日では文系の学生といえども無関心ではられない問題に対する常識を身につけ、グローバルな視野に立った英語理解というものも深められよう。

尚、演習形式をとるので予習を大前提として授業を行なう。

#### 成績評価の方法

出席を含めた平常点を重視し、これに定期試験を加えて総合的に評価する。平常点では何よりも学問的意識のあり方を重視したい。尚、出席が3分の2に満たない場合は不合格とする。

#### 教科書

*Science and Everyday Life* 『日常と科学』（朝日出版社）

担当者名	配当学科	単 位
み よし やす よし 三 芳 康 義	経営 1 年	2

#### 講義のねらい

この科目の目的は、現代アメリカ口語を実践的な英文法の体系にそくして理解し、スピーチ・レベルでの実用的な表現を使えるようにすることです。つまり、単なる状況別の英作文を丸暗記するのではなく、文法、語法の概念を再度整理し、そこから状況に応じた会話表現を文章のレベルで使えるようにすることです。

#### 履修上の留意点

授業は予習を前提とし、毎回口頭による発表形式をとり、各自が英語のイントネーションを十分に実感できるようにします。

#### 成績評価の方法

授業中の口頭発表、出席率、レポート、前・後期試験の結果などを総合して評価します。ただし、平常授業の出席率が3分の2に満たない場合は「不合格」とします。

#### 教科書

神戸修・西鶴久雄著『コミュニケーションのためのライティング』（郁文堂）1,648円



担当者名	配当学科	単 位
かわ 川 さき 崎 えみ 笑 か 佳	経営 1 年	2

講義のねらい

入学時の英語知識を基盤として、意志伝達能力の向上を目指す。授業では、テキスト、プリント、又は必要に応じてその他の教材を用いて文章や会話の表現方法について指導を行い、基本的な表現から、より効果的な表現へとステップアップすることを最終目標とする。

履修上の留意点

毎回授業中に英作文を書いてもらうので、辞書持参が望ましい。

成績評価の方法

3分の2以上の出席およびレポート、発表、授業態度、期末テストの結果をもとに総合的に評価する。

教科書

『*Bridge to Practical English* - コミュニケーションのための英文法ワークブック』(金星堂) 1,900円

担当者名	配当学科	単 位
や そ ぎ 八 十 木 ひろ 裕 ゆき 幸	経営 1 年	2

講義のねらい

日本文化や日本社会を見なおす題材、語句、表現をとりあげながら、異文化間コミュニケーションのための英語運用能力向上をめざす。

講義の内容・授業スケジュール

毎回指名しながら演習方式で授業を進める。

履修上の留意点

1 講目に座席を指定する。予習・復習小テストを毎回実施する。100語、350語のレポートをかすこともある。

成績評価の方法

テスト50%、レポート50%の結果を総合して評価する。2/3の出席が前提である。

教科書

阿部一他 *Active Communicator* (三修社) 1,900円 (税別)

担当者名	配当学科	単 位
そう 相 ま 馬 よし 美 あま 明	経営 1 年	2

講義の内容・授業スケジュール

入学時の英語を基礎として、様々な英語の運用能力(発話・読解・聴解)を身につける。プリントを用いた文法問題、及び教科書による読解を通じ、精読・多読の両面から英語の基本的な運用能力を身につける。また、様々な検定対策にも対応すべく、TOEIC のリスニング・セクションの問題等にも触れ、聴解力を高めてゆく。

成績評価の方法

全授業日数の3分の2以上の出席を基本とし、前・後期に行う試験、及び授業で行う小テスト、また授業態度等を総合的に評価する。

教科書

Hiroko Nishida・William Gudykunst *American Communication Patterns* (金星堂) 1,200円  
Mitsho Sugawara *10-Minute Listening (Introductory)* (桐原書店) 780円

担当者名	配当学科	単 位
たか 高 橋 佳 江	経営 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

高校や、大学入試のために学んだ英語力を落とすことなく、更に上の目標に向かって頑張っていく。最終的には、ナチュラルスピードで聞き取れる能力を養う。

聞き取り：使える英語を目指す。最初は分からなくても良いが、聞こえたとおりの音をそのまま言う練習をする。最終的には聞き取った文章が自分で言えるようにする。自宅学習が重要。

一回の授業で必ず何人も当たるので、毎回予習を欠かさないこと。授業時間内にあわてて調べることのないように。高校時代にならった文法は意外に役立つ。苦手だった者は文法の教科書を参考にすると良い。辞書（大学生・社会人向けの学習用を使うこと。コンサイスなどの薄いものは不可）は必携。

成績評価の方法

前・後期の試験の平均が60点以上の受験資格のある者を合格とする。欠席が1/3を越えた者（前・後期合わせて欠席8回以上）、理由なく連続4回欠席した者は受験の資格がない。遅刻3回で欠席1回扱いとする。

教 科 書

未定

担当者名	配当学科	単 位
前期：真 砂 久 晃 後期：中 尾 俊 光	経営 1 年	2

講義のねらい

主に、英語の文章表現の運用能力の向上をめざす。しかし、単に英作文の練習をするだけでなく、Listening や読解も視野に入れて授業を行なう。

講義の内容・  
授業スケジュール

4月 最初の授業で、オリエンテーションを行なうので、必ずテキストを購入して出席すること。

7月 前期試験。

1月 後期試験。

履修上の留意点

学生諸君には、積極的に授業に参加してもらおう。ただ授業を聞くだけでなく、英文を訳したり、英作文をしたり、Listening の練習もしてもらおう予定である。

成績評価の方法

前期、後期共、100点満点で成績を出し、前期の成績と後期の成績を足して2で割って、最終的な評価をする。前期、後期共、平常点+テストの点数=100点とする。平常点の内訳は、主に出席点で、これが20%~30%を占める。出席は3分の2以上必要である。

教 科 書

*Writing English through Topics of Daily Conversation*（金星堂）1,700円

そ の 他

毎回出席を取る。授業中、携帯電話の電源は切っておくこと。授業態度が好ましくない場合は減点となる。

担当者名	配当学科	単 位
おがさわら りゅうげん 小笠原 隆 元	経営 1 年	2

講義のねらい

英語でも日本語でもその背景には長い歴史や文化の香りがあります。我々は日本語とその文化をいかにして英語で表現するかと言う点に留意して英語を学びたいものである。

講義の内容・  
授業スケジュール

授業内容や予定は、初回授業日に教場で指示し、諸資料を配布するので受講予定者は必ず出席して下さい。

履修上の留意点

初回授業日には辞書持参で出席して下さい。

成績評価の方法

成績評価は、各自の実力により示されるレポート、提出物の実績や出席点など全般的総合的に判断する予定です。

教 科 書

『コンパクト文化志向の日本人』（英宝社）1,854円

# 英 語 I B

## 〈英語 I B の授業内容と履修上の留意点〉

Reading and Listening Comprehension (Reading and Listening) : 入学時の英語を基礎として、より高度な構文の理解と speed reading の基礎を身に付けます。

演習科目なので、全授業日数の 3分の2 以上の出席が必要です。レポート、小テスト、プレゼンテーションなどの課題を重視します。

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
おかざきとしいちろう 岡崎 寿一郎	禅 1 必	2

### 講義のねらい

語学教育は、人間の能力の開発と完成を目指す大学教育の場にある学生たちに必須の教育過程といえます。授業では、文法・文の構造についての理解を深めつつ、綿密な読解によって国際化の時代に即応したグローバルな視野の養成を目指します。

### 履修上の留意点

テキストの内容のトータルで正確な理解を目指すので、必ず予習をしてください。

### 成績評価の方法

平常評価としての出席 (50%)、前期試験に代わる夏季レポート (25%)、後期試験 (25%) の総合評価とします。

### 教 科 書

八十木裕幸・丸小哲雄『危うい日本の生活環境』(英宝社) 1,600円

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
おおたなおや 太田 直也	禅 1 必	2

### 講義のねらい

これまでに学んできた事柄 (構文等) の確認と速読の練習を行います。

### 講義の内容・ 授業スケジュール

年間を通じてテキストの速読とプリントの精読を行います。出来る限り学生諸君の専門につながる題材を扱いたいと思います。

### 履修上の留意点

予習は絶対に必要です。

### 成績評価の方法

前・後期の試験、平素の学習態度、レポート等により総合的に評価します。

### 教 科 書

*Exploring Our World Heritage* (三修社) 1,400円 プリント併用

担当者名	配当学科	単 位
くに 国 みに 見 おき 晃 こ子	禅 1 必	2

講義のねらい

- ①日常生活で必要とされる基本的な英語情報を処理する聴き取り能力の向上をめざす。  
②まとまった情報内容のある比較的短く簡易な英語を読み、概要が的確に理解できるようにする。

履修上の留意点

全授業の3分の2以上の出席が必要。(つまり欠席は前期・後期あわせて6回までしか認められない。遅刻は3回で1回の欠席とみなす)。辞書は毎回必ず持参すること。

成績評価の方法

授業内での参加度、課題提出状況、前期・後期の試験、出席。

教科書

- ①Dale Fuller/Clyde W. Grimm 共著『リスニングの総合集中コース』(マクミラン) 1,748円  
②プリント

担当者名	配当学科	単 位
まえ 前 だ 田 おさむ 脩	仏教 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

授業のはじめに10~15分程度のリスニングを行います。テキストは毎回あてますので予習は必須となります。前期はリスニングに力を入れ、後期はテキストの読みのスピードをはやめ、しかも正確に内容を把握できるようにします。時に英字新聞のコピーを使用することがあります。

成績評価の方法

授業中の発表等、日常評価と出席率、前期、後期のテストを総合評価します。

教科書

- 1) 『フル・フォア・ラヴ』(音羽書房観見書店) 1,000円  
2) 『TOEIC テスト: Part 1 Part 2 対策』(朝日出版社) 1,200円

担当者名	配当学科	単 位
ぬま 沼 た 田 あや 綾 こ子	仏教 1 必	2

講義のねらい

Mr. Bean のビデオを見て、そのあとにつづく問題をします。60年代と70年代のロックミュージックの詩を丁寧に読んで解釈します。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は大体ユニット8まで。  
音楽のほうもテキストの半分までは進む予定です。  
7月と1月に筆記試験をします。1月の試験の範囲は2冊のテキストです。

履修上の留意点

毎回少なくとも1回は当てるようにします。次のクラスの前にビデオを見せ練習問題は宿題にします。ロックの詩も毎回テープを聞きます。予習も必要でしょう。

成績評価の方法

6回以上の欠席は要注意です。MAKE-UPとしてレポート提出が必須条件です。

教科書

1. Mayumi Hamada & Hiromi Akimoto *Laugh and Learn with Mr. Bean* (マクミラン ランゲージハウス) 1,800円  
2. 大杉正明 渡部孝治編『若き魂の叫び (The Cries of Young Souls)』(朝日出版社)

担当者名	配当学科	単 位
ほん ま あき お 本 間 章 郎	仏教 1 必	2

- 講義のねらい** 今まで勉強してきた英語の文法、構文の知識を確認しながら、英語の読解力を高めていきたいと思ひます。特に、一定の長さの英文をできるだけ短い時間で読み、内容を的確にまとめることを目指します。
- 講義の内容・授業スケジュール** リスニング用テキストを小テスト形式でおこない、講読用のテキストを進めます。
- 履修上の留意点** 講読用のテキストを読み進むのに際して、できるだけたくさんの授業出席者に質問をしていきます。内容を把握しているかどうかということが、成績評価に大きく影響します。
- 成績評価の方法** 上述したように、授業における小テストと質問に対する返答、前期と後期とにおこなう試験によって成績を評価します。
- 教科書** 講読用テキスト；パトリシア・ウエルズ、千葉 剛、深澤 清、橋本 清一著 *Economics and Social Prosperity* (『豊かな経済社会』) (南雲堂) 1,900円  
リスニング用テキスト；ECC 外語学院著 *Basic Listening for the TOEIC Test* (『Toeic テストのための基本リスニング演習』) (南雲堂) 1,500円

担当者名	配当学科	単 位
くに み あき こ 国 見 晃 子	国文 1 必	2

- 講義のねらい** 日常における英語でのコミュニケーション能力を養う。発話練習を含めた能動的な練習を通して、聴き取り能力の向上をめざす。
- 履修上の留意点** 全授業の3分の2以上の出席が必要。(つまり欠席は前期・後期あわせて6回までしか認められない。遅刻は3回で1回の欠席とみなす)。
- 成績評価の方法** 授業内での参加度、課題提出状況、前期・後期の試験、出席。
- 教科書** ①Timothy Kiggell 編著『リスニングの小箱10分間シリーズ1 — Check In, Check Out』(マクミラン) 952円  
②Dale Fuller/Clyde W. Grimm 共著『リスニングの総合集中コース』(マクミラン) 1,748円

担当者名	配当学科	単 位
たか はし あき こ 高 橋 明 子	国文 1 必	2

- 講義のねらい** これまでに身につけた英語力を基にして、知識や判断力を活用しながら辞書に頼り過ぎずに、ある程度まとまった英文の大意を把握できる読解力を養成します。
- 履修上の留意点** 試訳を担当する学生だけでなく、全員が必ず予習をして授業にのぞんでください。
- 成績評価の方法** 出席・発表の平常点と前・後期試験で評価します。
- 教科書** Chris Mosdell 著『文化と人々の20世紀-オスカー・ワイルドからビル・ゲイツまで』(金星堂) 2,000円

担当者名	配当学科	単 位
ふじ しま たか 藤 島 喬 樹	国 文 1 必	2

講義のねらい

入学時の英語力を基盤とし、使用 TEXT により一層高度の読解力と聴解力の習得を志向する。尚、読解力向上に当っては、より高度な構文理解も含め、精読力充実に加え、速読力〔TEXT 各章、各段落等の大意把握〕の向上をも志向する。一方、聴解力向上に当っては、出来るだけ日本語を介入させずに、英語を英語で理解する実力向上を志向する。

講義の内容・授業スケジュール

語学学習の読む、書く、聞く、話す四技能は知つてのとおり切っても切れない関係。中でも「読む力」は四技能中最も必要不可欠。その点を十分踏まえ、本講義では基本的には下記 TEXT を中心に授業を進める。又、指定 TEXT 以外にも所謂使える英語志向のプリント類もその都度配布し、補充教材として併用する。各回90分授業前半45分間では四技能向上志向の MINI TEST (原則的に英検2級程度)を実施する。(所要時間は基本的には前半45分間を目安とするが、内容量如何によっては45分を越える場合もあり得る。)

履修上の留意点

- ① MINI TEST は各回授業開始と同時に即実施するので、遅刻や欠席のゴマかしは絶対に出来ない。もし欠席不受験なら勿論その日の得点は0点。遅刻もその都度減点の対象となるので十分に留意の事。又出席者に関しても MINI TEST とは言え、ただ単に受ければ済むものではない。各回とも平均して全体の7割以上の Point 取得を心掛けて欲しい。
- ② 年間全授業回数の最低2/3以上の出席がなくてはならない。即ち欠席率が授業全回数の1/3を越えれば否応なくその時点で DROP OUT。
- ③ 必ず然るべく予習をして受講する事。
- ④ 受講の際は各自必ず英和辞典を用意する事。

成績評価の方法

- I. 平常点 (具体的には以下の①~③)
  - ① 年間各回授業参加の度合い、(これは出席回数のみを意味するのでは決してない。大学生としての本来あるべき実質的受講態度を意味すると心得よ。)
  - ② MINI TEST 各回の Point (授業各回前半実施。)  
各回それぞれ百点満点で換算すれば各回共70Point以上は取得するように。
  - ③ 授業内での質疑応答並びに発表時の Point。
- II. 前・後期両定期試験。(7月と学年末にそれぞれ実施。)前後期いずれの定期試験も①~③のうち最も比重は大きい。両試験共各100点満点で最低60Point 以上獲得し、初めて CLEAR 出来たとする。
- III. 提出課題 (然るべく解答の上、指定期日厳守で提出の事)  
以上 I、II、III 三者を総合し、年間単位で評価を出す。

教 科 書

四月開講第一回日の授業時に教場で指示する。

参 考 書 等

必要に応じてその都度紹介する。

担当者名	配当学科	単 位
たか はし よし え 高 橋 佳 江	国 文 1 必	2

講義の内容・授業スケジュール

高校や、大学入試のために学んだ英語力を落とすことなく、更に上の目標に向かって頑張っていく。正確な読みが要求される。  
講読：一回の授業で必ず何人も当たるので、毎回予習を欠かさないこと。授業時間内にあわせて調べることはないように。高校時代に学んだ文法は意外に役立つ。苦手だった者は文法の教科書を参考にすると良い。辞書 (大学生・社会人向けの学習用を使うこと。コンサイスなどの薄いものは不可) は必携。

成績評価の方法

前・後期の試験の平均が60点以上の受験資格のある者を合格とする。欠席が1/3を越えた者(前・後期合わせて欠席8回以上)、理由なく連続4回欠席した者は受験の資格がない。遅刻3回で欠席1回扱いとする。

教 科 書

未定

担当者名	配当学科	単 位
おか ぎき とし いち ろう 岡 崎 寿 一 郎	英米文 1 必	2

講義のねらい

語学教育は、人間の能力の開発と完成を目指す大学教育の場にある学生たちに必須の教育過程といえます。授業では、文法・文の構造についての理解を深めつつ、綿密な読解によって国際化の時代に即応したグローバルな視野の養成を目指します。

履修上の留意点

テキストの内容のトータルで正確な理解を目指すので、必ず予習をしてください。

成績評価の方法

平常評価としての出席 (50%)、前期試験に代わる夏季レポート (25%)、後期試験 (25%) の総合評価とします。

教科書

Philip Voysey, Gillian Flaherty 『世界のジャーナリストが語る新世紀』(マクミランランゲージハウス) 1,800円

担当者名	配当学科	単 位
おお た なお や 太 田 直 也	英米文 1 必	2

講義のねらい

これまでに学んできた重要構文等の確認と速読の練習を行います。

講義の内容・  
授業スケジュール

年間を通じてテキストの速読とプリントの精読を行います。折々に文学の楽しさを感じさせるビデオも見たいと思います。

履修上の留意点

予習は絶対に必要です。

成績評価の方法

前・後期試験、平素の学習態度、レポート等により総合的に評価します。

教科書

『ムーンストーン』(南雲堂フェニックス) 1,200円 プリント併用

担当者名	配当学科	単 位
くに み あき こ 国 見 晃 子	英米文 1 必	2

講義のねらい

- ①TOEFL や TOEIC の問題形式のプリントを用いて、文法の知識を確実にする。
- ②まとまった情報内容のある比較的短く簡易な英語を、目的をもって読む訓練を行う。

履修上の留意点

全授業の3分の2以上の出席が必要。(つまり欠席は前期・後期あわせて6回までしか認められない。遅刻は3回で1回の欠席とみなす)。辞書は毎回必ず持参すること。

成績評価の方法

授業内での参加度、課題提出状況、前期・後期の試験、出席。

教科書

- ①プリント
- ②Richard Powell 著『法社会の落とし穴』(マクミラン) 1,748円



担当者名	配当学科	単 位
たか ほし あき こ 高 橋 明 子	英米文 1 必	2

講義のねらい

これまでに身につけた英語力を基に、英語の歌のリスニング練習をととして英語特有の音声変化に慣れ、さらに歌詞やアーティストについての平易な英文のエッセイを読みながら大意を正確に把握できる力を養成する。

履修上の留意点

全員が積極的に授業に参加してください。

成績評価の方法

出席・発表の平常点と前・後期試験で評価します。

教 科 書

熊井信弘/Stephen Timson 著 *Hot Beat Listening(2)* (マクミラン) 1,800円

担当者名	配当学科	単 位
たか ほし よし え 高 橋 佳 江	英米文 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

高校や、大学入試のために学んだ英語力を落とすことなく、更に上の目標に向かって頑張っていく。正確な読みが要求される。

講読：一回の授業で必ず何人も当たるので、毎回予習を欠かさないこと。授業時間内にあわてて調べることのないように。高校時代にならった文法は意外に役立つ。苦手だった者は文法の教科書を参考にすると良い。辞書（大学生・社会人向けの学習用を使うこと。コンサイスなどの薄いものは不可）は必携。

成績評価の方法

前・後期の試験の平均が60点以上の受験資格のある者を合格とする。欠席が1/3を越えた者（前・後期合わせて欠席8回以上）、理由なく連続4回欠席した者は受験の資格がない。遅刻3回で欠席1回扱いとする。

教 科 書

未定

担当者名	配当学科	単 位
ます だ けい こ 増 田 恵 子	地 文 1 必	2

講義のねらい

「速読」や「精読」などの英文の読み方を体得し、臨機応変に運用する能力を身につける。それと同時にリスニング力の向上を目指す。

講義の内容・  
授業スケジュール

音読、訳のほかには練習問題をおこなっていく。

履修上の留意点

十分な予習と授業への積極的な参加姿勢が必要となる。

成績評価の方法

出席回数、発表や提出物、前・後の定期試験を総合的に判断して評価する。

教 科 書

『英検2級・TOEFL リスニング徹底対策』（開文社）800円

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
たか み よう こ 高 見 陽 子	地 文 1 必	2

講義のねらい

長い文章を読みこなすための基礎を身につけることを主な目標として授業を行います。

講義の内容・  
授業スケジュール

比較的短くまとめられた文章を二段階に分けて読み進めます。(全体に目を通して主要なトピックと流れを把握してから、もう一度詳しく読み直して一回目の読解内容を確認します。) 必ず辞書を持参してください。また、読んだ内容に関連して、リスニングの練習も取り入れます。

成績評価の方法

出席状況(授業態度)、レポート等の課題、試験の結果などをもとに総合的に判断します。

教 科 書

最初の授業日に教場にて指示します。

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
ほん ま あき お 本 間 章 郎	環 境 1 必	2

講義のねらい

今まで勉強してきた英語の文法、構文の知識を確認しながら、英語の読解力を高めていきたいと思えます。特に、一定の長さの英文をできるだけ短い時間で読み、内容を的確にまとめることを目指します。

講義の内容・  
授業スケジュール

リスニング用テキストを小テスト形式でおこない、講読用のテキストを進めます。

履修上の留意点

講読用のテキストを読み進むのに際して、できるだけたくさんの授業出席者に質問をしています。内容を把握しているかどうかということが、成績評価に大きく影響します。

成績評価の方法

上述したように、授業における小テストと質問に対する返答、前期と後期とにおこなう試験によって成績を評価します。

教 科 書

講読用テキスト；パトリシア・ウエルズ、千葉 剛、深澤 清、橋本清一著 *Economics and Social Prosperity* (『豊かな経済社会』) (南雲堂) 1,900円  
リスニング用テキスト；ECC 外語学院著 *Basic Listening for the TOEIC Test* (『Toeic テストのための基本リスニング練習』) (南雲堂) 1,500円

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
み よし やす よし 三 芳 康 義	環 境 1 必	2

講義のねらい

この科目の目的は、現代アメリカ口語の読解力を培うことにあります。教材は、英字新聞の The Daily Yomiuri からとった自然環境に関するインタビューを集めたものです。

履修上の留意点

授業は予習を前提とし、毎回口頭による発表形式をとり、読解力をつけるために段落ごとの単位で精読し、徐々に全体の要旨をつかむことを重視します。

成績評価の方法

授業中の口頭発表、出席率、レポート、前・後期試験の結果などを総合して評価します。ただし、平常授業の出席率が3分の2に満たない場合は「不合格」とします。

教 科 書

監修・インタビュー岡島成行 編者高田賢一・Bruce Allen・横田由理・相原優子『環境の未来-日本からの提言』(鶴見書店) 1,600+税

担当者名	配当学科	単 位
たか はし あき こ 高 橋 明 子	歴史 1 必	2

講義のねらい

これまでに身につけた英語力を基にして、知識や判断力を活用しながら辞書に頼り過ぎず、ある程度まとまった英文の大意を把握できる読解力を養成します。

講義の内容・授業スケジュール

試訳を担当する学生のみならず、全員が必ず下読みをして授業にのぞんでください。

履修上の留意点

出席・発表の平常点と前・後期試験で評価します。

教科書

Chris Mosdell 著『文化と人々の20世紀-オスカー・ワイルドからビル・ゲイツまで』（金星堂）2,000円

担当者名	配当学科	単 位
ほん ま あき お 本 間 章 郎	歴史 1 必	2

講義のねらい

今まで勉強してきた英語の文法、構文の知識を確認しながら、英語の読解力を高めていきたいと思えます。特に、一定の長さの英文をできるだけ短い時間で読み、内容を的確にまとめることを目指します。

講義の内容・授業スケジュール

リスニング用テキストを小テスト形式でおこない、購読用のテキストを進めます。

履修上の留意点

購読用のテキストを読み進むのに際して、できるだけたくさんの授業出席者に質問をしていきます。内容を把握しているかどうかということが、成績評価に大きく影響します。

成績評価の方法

上述したように、授業における小テストと質問に対する返答、前期と後期とにおこなう試験によって成績を評価します。

購読用テキスト；パトリシア・ウエルズ、千葉 剛、深澤 清、橋本 清一著 *Economics and Social Prosperity* (『豊かな経済社会』) (南雲堂) 1,900円

リスニング用テキスト；ECC 外語学院著 *Basic Listening for the TOEIC Test* (『ToEIC テストのための基本リスニング演習』) (南雲堂) 1,500円

担当者名	配当学科	単 位
たか み よう こ 高 見 陽 子	歴史 1 必	2

講義のねらい

長い文章を読みこなすための基礎を身につけることを主な目標として授業を行います。

講義の内容・授業スケジュール

比較的短くまとめられた文章を二段階に分けて読み進めます。(全体に目を通して主要なトピックと流れを把握してから、もう一度詳しく読み直して一回目の読解内容を確認します。) 必ず辞書を持参してください。また、読んだ内容に関連して、リスニングの練習も取り入れます。

履修上の留意点

出席状況 (授業態度)、レポート等の課題、試験の結果などをもとに総合的に判断します。

教科書

最初の授業日に教場にて指示します。

担当者名	配当学科	単 位
増 田 恵 子	歴史 1 必	2

講義のねらい

「速読」や「精読」などの英文の読み方を体得し、臨機応変に運用する能力を身につける。

講義の内容・授業スケジュール

授業では音読、訳、内容解釈などの発表をしてもらうので、単語調べ等の予習が必要となる。

履修上の留意点

積極的に授業へ参加することが望ましい。

成績評価の方法

出席回数、発表や提出物、前・後の定期試験を総合的に判断して評価する。

教科書

*Agnes Grey* (大阪教育図書) 1,800円

担当者名	配当学科	単 位
沼 田 綾 子	歴史 1 必	2

講義のねらい

シナリオを読んで、後につづくいろいろな問題をします。日本語訳は必要と思われた部分のみ意識してもらいます。

講義の内容・授業スケジュール

エリザベス一世時代のストーリーなので、その時代の風物、衣装インテリアなども歴史を学ぶ学生にはおもしろいと思います。

英語も今のアメリカ映画などと違って古臭いかもしれませんが異なるおもむきがあります。

チャプター13のうち、前期8、後期13を目標にします。

7月と1月に筆記試験をします。1月の試験は4月の最初のクラスで説明します。

履修上の留意点

ビデオを見て、練習問題は宿題とします。毎回少なくとも一回は当たるようにします。前期、後期に一回ずつ字幕スーパーなしの映画を見ることにしましょう。

成績評価の方法

6回以上の欠席は要注意です。MAKE-UPとしてレポート提出が必要です。

教科書

香西史子、John Cronin 編著 *Shakespeare in Love* (『恋におちたシェクスピア』) (松柏社) 2,000円

担当者名	配当学科	単 位
三 芳 康 義	社会 1 必	2

講義のねらい

この科目の目的は、現代アメリカ口語の読解と聞き取りにあります。教材は、歌、インタビュー、大統領の演説など、さまざまな文体で表現された、いわゆる「生きた英語」を集めたものです。

履修上の留意点

授業は予習を前提とし、毎回口頭による発表形式をとり、読解力をつけるために段落ごとの単位で精読し、徐々に全体の要旨をつかむことを重視します。

成績評価の方法

授業中の口頭発表、出席率、レポート、前・後期試験の結果などを総合して評価します。ただし、平常授業の出席率が3分の2に満たない場合は「不合格」とします。

教科書

高橋潔編『アメリカン・ドリーム ― 過去と現在』(郁文堂) 1,648円

担当者名	配当学科	単 位
ふじ しま たか き 藤 島 喬 樹	社会 1 必	2

講義のねらい

入学時の英語力を基盤とし、使用 TEXT により一層高度の読解力と聴解力の習得を志向する。尚、読解力向上に当っては、より高度な構文理解も含め、精読力充実に加え、速読力〔TEXT 各章、各段落等の大意把握〕の向上をも志向する。一方、聴解力向上に当っては、出来るだけ日本語を介入させずに、英語を英語で理解する実力向上を志向する。

講義の内容・授業スケジュール

語学学習の読む、書く、聞く、話す四技能は知ってのとおり切っても切れない関係。中でも「読む力」は四技能中最も必要不可欠。その点を十分踏まえ、本講義では基本的には下記 TEXT を中心に授業を進める。又、指定 TEXT 以外にも所謂使える英語志向のプリント類もその都度配布し、補充教材として併用する。各回90分授業前半45分間では四技能向上志向の MINI TEST(原則的に英検 2 級程度)を実施する。(所要時間は基本的には前半45分間を目安とするが、内容量如何によっては45分を越える場合もあり得る。)

履修上の留意点

- ① MINI TEST は各回授業開始と同時に即実施するので、遅刻や欠席のゴマかしは絶対に出来ない。もし欠席不受験なら勿論その日の得点は0点。遅刻もその都度減点の対象となるので十分に留意の事。又出席者に関しても MINI TEST とは言え、ただ単に受ければ済むものではない。各回とも平均して全体の7割以上の Point 取得を心掛けて欲しい。
- ② 年間全授業回数の最低2/3以上の出席がなくてはならない。即ち欠席率が授業全回数の1/3を越えれば否応なくその時点で DROP OUT。
- ③ 必ず然るべく予習をして受講する事。
- ④ 受講の際は各自必ず英和辞典を用意する事。

成績評価の方法

- I. 平常点 (具体的には以下の①~③)
  - ① 年間各回授業参加の度合い、(これは出席回数のみを意味するのでは決してない。大学生としての本来あるべき実質的受講態度を意味すると心得よ。)
  - ② MINI TEST 各回の Point (授業各回前半実施。)  
各回それぞれ百点満点で換算すれば各回共70Point以上は取得するように。
  - ③ 授業内での質疑応答並びに発表時の Point。
- II. 前・後期両定期試験。(7月と学年末にそれぞれ実施。)前後期いずれの定期試験も①~③のうち最も比重は大きい。両試験共各100点満点で最低60Point 以上獲得し、初めて CLEAR 出来たとする。
- III. 提出課題 (然るべく解答の上、指定期日厳守で提出の事)  
以上 I、II、III 三者を総合し、年間単位で評価を出す。

教 科 書

四月開講第一回目の授業時に教場で指示する。

参 考 書 等

必要に応じてその都度紹介する。

担当者名	配当学科	単 位
まえ だ おさむ 前 田 脩	福祉 1 必	2

講義の内容・授業スケジュール

英語圏の発想法を身につけます。授業のはじめに10分~15分程度リスニングを行います。テキストは毎回あてますので予習が必須となります。テキストの他にも、英字新聞のコピーを使用することがあります。毎授業、辞書をもってきてください。

成績評価の方法

授業中における発表等日常評価、出席率、前期、後期のテストを総合評価します。

教 科 書

- 1) 『迷える貴婦人』(北星堂) 1,100円
- 2) 『チャレンジ・リスニング』(金星堂) 980円

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
たん じ ひろ まさ 丹 治 弘 昌	福 祉 1 必	2

講義のねらい

シナリオを読むことで、具体的な映像を組立てる学習をする。

成績評価の方法

3分の2以上の出席と授業中での3回以上のテストにより評価します。

教 科 書

『ノッティング・ヒルの恋人』（愛育社）1,500円

そ の 他

その他については教場にて指示します。

英  
語  
I B

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
おか だ よし お 岡 田 吉 央	心 理 1 必	2

講義のねらい

読解力とヒアリング能力の向上。

講義の内容・  
授業スケジュール

1回の授業で3～4頁進みます。

履修上の留意点

授業前の下調べを怠らないようにして下さい。

成績評価の方法

出席、レポート、テスト。

教 科 書

Joan McConnell *Looking at the USA Today*（金星堂）1999年

担当者名	配当学科	単 位
ふし しま たか き 藤 島 喬 樹	心 理 1 必	2

講義のねらい

入学時の英語力を基盤とし、使用 TEXT により一層高度の読解力と聴解力の習得を志向する。尚、読解力向上に当っては、より高度な構文理解も含め、精読力充実に加え、速読力〔TEXT 各章、各段落等の大意把握〕の向上をも志向する。一方、聴解力向上に当っては、出来るだけ日本語を介入させずに、英語を英語で理解する実力向上を志向する。

講義の内容・授業スケジュール

語学学習の読む、書く、聞く、話す四技能は知ってのとおり切っても切れない関係。中でも「読む力」は四技能中最も必要不可欠。その点を十分踏まえ、本講義では基本的には下記 TEXT を中心に授業を進める。又、指定 TEXT 以外にも所謂使える英語志向のプリント類もその都度配布し、補充教材として併用する。各回90分授業前半45分間では四技能向上志向の MINI TEST (原則的に英検 2 級程度) を実施する。(所要時間は基本的には前半45分間を目安とするが、内容量如何によっては45分を越える場合もあり得る。)

履修上の留意点

- ① MINI TEST は各回授業開始と同時に即実施するので、遅刻や欠席のゴマかしは絶対に出来ない。もし欠席不受験なら勿論その日の得点は0点。遅刻もその都度減点の対象となるので十分に留意の事。又出席者に関しても MINI TEST とは言え、ただ単に受ければ済むものではない。各回とも平均して全体の7割以上の Point 取得を心掛けて欲しい。
- ② 年間全授業回数の最低2/3以上の出席がなくてはならない。即ち欠席率が授業全回数の1/3を越えれば否応なくその時点で DROP OUT。
- ③ 必ず然るべく予習をして受講する事。
- ④ 受講の際は各自必ず英和辞典を用意する事。

成績評価の方法

- I. 平常点 (具体的には以下の①~③)
  - ① 年間各回授業参加の度合い、(これは出席回数のみを意味するのでは決してない。大学生としての本来あるべき実質的受講態度を意味すると心得よ。)
  - ② MINI TEST 各回の Point (授業各回前半実施。)  
各回それぞれ百点満点で換算すれば各回共70Point以上は取得するように。
  - ③ 授業内での質疑応答並びに発表時の Point。
- II. 前・後期両定期試験。(7月と学年末にそれぞれ実施。) 前後期いずれの定期試験も①~③のうち最も比重は大きい。両試験共各100点満点で最低60Point 以上獲得し、初めて CLEAR 出来たとする。
- III. 提出課題 (然るべく解答の上、指定期日厳守で提出の事)  
以上 I、II、III三者を総合し、年間単位で評価を出す。

教 科 書

四月開講第一回目の授業時に教場で指示する。

参 考 書 等

必要に応じてその都度紹介する。

担当者名	配当学科	単 位
みづ 水 崎 のりこ 野里子	経 A 1 年	2

講義のねらい

カーカップ氏がシェイクスピアの『マクベス』をわかりやすく説明した英文を読み、英語の読解力を養う。

講義の内容・授業スケジュール

一授業何ページ進むかは、学生の能力に応じて決める。授業は訳読方式を用いる。もしテキストが学期の途中で終わった場合は、新たなテキストを教場で指示する。また、一年を通じて、現代英米詩の副読本を使用する。

履修上の留意点

評価は平常点、すなわち出席点を加味するので、学生の方々は出席に留意すること。

成績評価の方法

前期、後期二度の試験に平常点を加味して総合評価する。

教科書

小津次郎編注 カーカップのシェイクスピア：『マクベス』（朝日出版社）1,068円

担当者名	配当学科	単 位
い ら ぶ 伊 良 部 祥 子	経 A 1 年	2

講義のねらい

このクラスでは、平易な英語で書かれたエッセイを読み、英文パラグラフの読解法を学ぶとともにイギリスの文化についての理解を深めます。

講義の内容・授業スケジュール

テキストは、イギリスの社会問題についてのエッセイです。毎回、一課ずつ読み進めます。

履修上の留意点

単語は前もって調べておくこと。

成績評価の方法

成績評価は、前期、後期の試験、出席、課題の提出等で総合的にを行います。

教科書

『誰も書かなかったイギリス』（南雲堂）1,900円

担当者名	配当学科	単 位
ます 増 田 けいこ 恵子	経 A 1 年	2

講義のねらい

「速読」や「精読」などの英文の読み方を体得し、臨機応変に運用する能力を身につける。それと同時にリスニング力の向上を目指す。

講義の内容・授業スケジュール

音読、訳のほか練習問題をおこなっていく。

履修上の留意点

十分な予習と授業への積極的な参加姿勢が必要となる。

成績評価の方法

出席回数、発表や提出物、前・後の定期試験を総合的に判断して評価する。

教科書

*Bridge to Practical English*（金星堂）1,900円



担当者名	配当学科	単 位
やま だ てる こ 山 田 照 子	経 A 1 年	2

講義のねらい

この授業では英文の読解力を身につけることを目的として、構文の理解と段落、文章等の大意を把握する方法を中心に学んでゆきます。テキストは異文化理解の比較文化論を展開しているテキストを選びました。ここで扱われている話題は、自然環境から政治、経済、宗教、家族等多岐にわたっています。これらの話題を通して著者は文化の深層にあるものを突きとめようとしています。日本、アメリカ合衆国、カナダの文化比較を通して提示された問題について皆で話し合ってみたいと思います。また練習問題を通してリスニングやライティングの能力も育成できるようにしたいと思います。

履修上の留意点

発表形式で授業を進めてゆきますから、予習が必要です。

成績評価の方法

授業中の発表・レポート・中間試験・学年末試験・出席率等によって総合評価します。

教科書

Paul Stapleton 著 *Exploring Hidden Culture* (『日本とアメリカ — 深層文化へのアプローチ』)  
(金星堂)

担当者名	配当学科	単 位
か い かつ こ 甲 斐 捷 子	経 A 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

テキストはアメリカの文化・社会事情を様々な角度から紹介するビデオ教材です。映像と生の音声を通して、英語の運用能力を総合的に高めることを目的とします。毎回の授業は、「聞き」、「話し」、「読み」、「書く」、徹底的な総合演習です。

履修上の留意点

1 単元終るごとに Ouiz と称する小テストを必ず行います。これは A4 判 2 頁にわたる詳細な復習のためのテストで、本試験と同じような傾向のものです。このテストで70%以上得点できるよう、復習に重点を置いて勉強して下さい。

成績評価の方法

一応の目安として、平常評価としての出席10%、前期試験30%、後期試験30%、小テスト30%による総合評価とします。総合点が基準に達しなかった場合、欠席が1/3を超えた場合、及び前後期試験のいずれかを欠試した場合は不合格となりますから、特に欠席をしないよう、十分注意して下さい。

教科書

*Beginning Video English* (鶴見書店) 1,300円

担当者名	配当学科	単 位
や そ ぎ ひろ ゆき 八 十 木 裕 幸	経 A 1 年	2

講義のねらい

生活を取巻く環境汚染がいかに様々な形で拡がっているかを取り上げる。

講義の内容・  
授業スケジュール

指名しながら演習方式で授業を進める。

履修上の留意点

1 講目に座席を指定する。予習・復習小テストを毎回実施する。100語、350語のレポートをかすこともある。

成績評価の方法

テスト50%、レポート50%の結果を総合して評価する。2/3以上の出席が前提である。

教科書

Carl Becker *Danger In Daily life* (英宝社) 1,680円  
柴矢正一 *Active English Series 2-12 American Hit Movies* (英宝社) 840円

担当者名	配当学科	単 位
たなか たもつ 田 中 保	経 A 1 年	2

講義のねらい

より高度な構文の理解と文章の大意の把握に重点を置きながら読解力をつける。  
また、サブ・テキストを使用して、リスニング力を養う。

講義の内容・  
授業スケジュール

授業は予習・復習を前提とした発表形式によって行なう。

成績評価の方法

成績評価の方法は、以下の項目を総合的に検討して評価する。

1. 授業時の発表
2. 授業時の小テスト
3. レポート
4. 前期・後期の筆記試験
5. 出席状況

教 科 書

- ① *10 minute Basic Listening* (桐原書店) 950円
- ② *数が語る世界* (南雲堂) 1,600円

担当者名	配当学科	単 位
やそぎ ひろゆき 八 十 木 裕 幸	商 1 年	2

英  
語  
I B

講義のねらい

生活を取巻く環境汚染がいかに様々な形で拡がっているかを取り上げる。

講義の内容・  
授業スケジュール

指名しながら演習方式で授業を進める。

履修上の留意点

1 講目に座席を指定する。予習・復習小テストを毎回実施する。100語、350語のレポートをかすこともある。

成績評価の方法

テスト50%、レポート50%の結果を総合して評価する。2/3以上の出席が前提である。

教 科 書

- Carl Becker *Danger In Daily life* (英宝社) 1,680円  
 染矢正一 *Active English Series 2-12 American Hit Movies* (英宝社) 840円

担当者名	配当学科	単 位
いらぶ あきこ 伊 良 部 祥 子	商 1 年	2

講義のねらい

このクラスでは、平易な英語で書かれたエッセイを読み、英文パラグラフの読解法を学ぶとともにアメリカの文化について理解を深めます。

講義の内容・  
授業スケジュール

毎回、一課づつ読み進めます。テキストは様々なアメリカの文化の諸相と言語について紹介しています。

履修上の留意点

単語は調べておくこと。

成績評価の方法

成績評価は前期・後期の試験、出席、課題の提出等で総合評価します。

教 科 書

『アメリカの街角』(成美堂) 1,600円

担当者名	配当学科	単 位
たなか たもつ 田 中 保	商 1 年	2

講義のねらい

より高度な構文の理解と文章の大意の把握に重点を置きながら読解力をつける。  
また、サブ・テキストを使用して、リスニング力を養う。

講義の内容・  
授業スケジュール

授業は予習・復習を前提とした発表形式によって行なう。

成績評価の方法

成績評価の方法は、以下の項目を総合的に検討して評価する。

1. 授業時の発表
2. 授業時の小テスト
3. レポート
4. 前期・後期の筆記試験
5. 出席状況

教 科 書

- ① *10 minute Basic Listening* (桐原書店) 950円
- ② 『数が語る世界』(南雲堂) 1,600円

担当者名	配当学科	単 位
やまだ てるこ 山 田 照 子	商 1 年	2

講義のねらい

この授業では Listening Comprehension を中心に学んでゆきます。  
瞬時に世界中の情報が入手可能となった現代、インターネット上の言語の95%を占める英語を身につけることは必須です。そこで短いエッセイを中心に、さまざまな練習問題を通して、インターネット上の英語をある程度直読、直解出来るようにリスニング、音読、直読を学んでゆきます。  
テキストは現代社会の興味深い話題が取り上げられていますから、皆で話し合ってみようと思います。

履修上の留意点

発表形式で授業を進めてゆきますから、予習が必要です。

成績評価の方法

授業中における発表・レポート・中間試験、学年末試験・出席率等によって総合評価します。

教 科 書

Jim Knudsen(ジム・クヌーセン)著 *Really Reading* (英語リーディングのプロセス) (南雲堂)

担当者名	配当学科	単位
か 甲 斐 かつ 捷 こ 子	商 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

テキストはABC放送のアメリカ国内向けニュース番組、“World News Tonight”です。この多岐にわたる報道内容をビデオで学び、英語の運用能力を高めることを目的とします。毎回の授業は、「聞き」、「話し」、「読み」、「書く」、徹底的な総合演習です。

履修上の留意点

1 単元終えるごとに Quiz と称する小テストを必ず行います。これは A4 判 2 頁にわたる詳細な復習のためのテストで、本試験と同じような傾向のものです。このテストで70%以上得点できるよう、復習に重点を置いて勉強して下さい。

成績評価の方法

一応の日安として、平常評価としての出席10%、前期試験30%、後期試験30%、小テスト30%による総合評価とします。総合点が基準に達しなかった場合、欠席が1/3を超えた場合、及び前後期試験のいずれかを欠試した場合は不合格となりますから、特に欠席をしないよう、十分注意して下さい。

教科書

ABC World News 3 (金星堂) 1,900円

担当者名	配当学科	単位
み 水 ず さき 崎 の り 野 里 こ 子	商 1 年	2

講義のねらい

アメリカのミュージカル劇『ラ・マンチャの男』を読む。英文を楽しみながら読む力を養う。

講義の内容・  
授業スケジュール

一授業何ページ進むかは、学生の能力に応じて決める。授業は訳読方式を用いる。もしテキストが学期の途中で終わった場合は、新たなテキストを教場で指示する。また、一年を通じて、現代英米試の副読本を使用する。

履修上の留意点

評価は平常点、すなわち出席点を加味するので、学生の方々は出席に留意すること。

成績評価の方法

前期、後期二度の試験に平常点を加味して総合評価する。

教科書

青木信義編注『ラ・マンチャの男』(開文社出版株式会社) 1,300円

担当者名	配当学科	単位
ます 増 だ 田 けい 恵 こ 子	商 1 年	2

講義のねらい

「速読」や「精読」などの英文の読み方を体得し、臨機応変に運用する能力を身につける。それと同時にリスニング力の向上を目指す。

講義の内容・  
授業スケジュール

授業では音読、訳、内容解釈などの発表をしてもらうので、単語調べ等の予習が必要となる。

履修上の留意点

積極的に授業へ参加することが望ましい。

成績評価の方法

出席回数、発表や提出物、前・後の定期試験を総合的に判断して評価する。

教科書

Anges Grey (大阪教育図書) 1,800円

担当者名	配当学科	単 位
藤井道行	法 A 1 年	2

講義のねらい

アメリカの5都市のもつ魅力と歴史を簡潔に述べたエッセイと、そこに住む人々へのインタビューの聞き取りからなるテキストを用います。エッセイの英文は長いものではありませんが、情報は豊かです。発見することも多いと思います。聞き取り問題は、ニューヨークの犬の散歩屋、シカゴのピザ店の経営者など、各都市の特性を反映した職業に携わっている人々の声がかじかに伝わってくるものなので、関心をもって取り組めるのではないのでしょうか。

成績評価の方法

評価は前期、後期に実施する試験の出来が決め手となります。ただし、出席不良の場合には受験資格はありません。注意してください。

教科書

WONDERFUL USA (マクミラン) 2,000円

その他

水曜日3時限

担当者名	配当学科	単 位
木元喜久子	法 A 1 年	2

講義のねらい

世の中の動きは情報技術の進歩に伴い、一段と早くなっている。国内外の政治、経済から社会面に至る幅広い分野から興味深い英字新聞の記事を厳選して構成されたテキストを通して、新聞英語の読み方を学び、複雑な世界情勢や時事問題への理解と関心を深めたい。

講義の内容・授業スケジュール

テキストの速読、精読による内容把握や、リスニング、各分野で頻出される時事用語の語いの強化を旨とする。また、実用的リスニングの教材を使って、旅行、日常生活、ビジネスなどの場面で頻繁に使われる表現の聞き取りと、質問に対する適切な応答を演習形式で学ぶ。

履修上の留意点

授業中には、英和辞典を必ず持参のこと。

成績評価の方法

成績は、出席率(全授業の2/3以上)、授業中の発表と前・後期試験の結果を総合して評価する。

教科書

西村晴雄・米山司郎(編著)『国際報道の英語 2001/2002』(三修社)  
Dale Fuller/Linda Fuller『会話聴き取りの弱点克服講座(2)』(マクミラン・ランゲージハウス)

担当者名	配当学科	単 位
海琳泰子	法 A 1 年	2

講義の内容・授業スケジュール

Reading — 私達の快適な日常生活を支えている科学技術の歴史上重要な発明、発見に、幸運な偶然(Sereuidipity)がどのようにかかわっているのかさぐってみたい。Listening — BBC Worldのニュースの聞き取り、新聞記事の dictation。

成績評価の方法

前、後期末試験と年間8回の小テストを実施、期末試験はいかなる理由でも、又一回でも欠試の場合は単位修得不可能。

教科書

Royston M. Roberts 著 *How Accidents Become Discoveries* (『続 科学史に残る偶然の大発見』(松柏社) 1,600円)

その他

水曜日3時限

担当者名	配当学科	単 位
み 海 たま やす 琳 泰 子	法 A 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

Reading — 半年後の通貨統合を控えて、1998年8月、Brusselsでは、EU、EUROグッズが街にあふれ、2000年8月 Paris では、領収書はFrFとEUROの二重表示となっていた。2002年のEURO 実際使用に向けてヨーロッパでどんな変化が起きているのか学ぶ。Listening — BBC World のニュースの聞き取り、新聞記事の dictation。

成績評価の方法

前、後期末試験と年間8回の小テストを実施。期末試験はいかなる理由でも、又一回でも欠試の場合は単位修得不可能。

教 科 書

Douglas Lamont 著 *Understanding the EU* (マケミラン・ランゲージハウス) 1,600円

そ の 他

水曜日 1 時限

担当者名	配当学科	単 位
ふじ 藤 い みち ゆき 井 道 行	法 A 1 年	2

講義のねらい

最近のアメリカの新聞や雑誌に掲載された広告を論じたエッセイを読みます。23もの多様な広告が素材として扱われているので、気になる広告が必ず見つかるはず。なぜその広告が気になるのか、テキストのエッセイを丹念に読むことを土台として、自分の言葉で説明してもらいたいと思います。

成績評価の方法

評価は、前・後期の試験の出来が決め手となります。ただし、出席不良の場合は、受験資格を失いますので注意してください。

教 科 書

*In Touch with American Ads* (『心に響くアメリカの広告』) (成美堂) 1,600円

そ の 他

水曜日 1 時限

担当者名	配当学科	単 位
たか み よう 高 見 陽 子	法 A 1 年	2

講義のねらい

長い文章を読みこなすための基礎を身につけることを主な目標として授業を行います。

講義の内容・  
授業スケジュール

比較的短くまとめられた文章を二段階に分けて読み進めます。(全体に目を通して主要なトピックと流れを把握してから、もう一度詳しく読み直して一回目の読解内容を確認します。)必ず辞書を持参してください。また、読んだ内容に関連して、リスニングの練習も取り入れます。

成績評価の方法

出席状況 (授業態度)、レポート等の課題、試験の結果などをもとに総合的に判断します。

教 科 書

最初の授業日に教場にて指示します。

担当者名	配当学科	単 位
たか 高 見 陽 子	政治 1 年	2

講義のねらい

長い文章を読みこなすための基礎を身につけることを主な目標として授業を行います。

講義の内容・  
授業スケジュール

比較的短くまとめられた文章を二段階に分けて読み進めます。(全体に目を通して主要なトピックと流れを把握してから、もう一度詳しく読み直して一回日の読解内容を確認します。) 必ず辞書を持参してください。また、読んだ内容に関連して、リスニングの練習も取り入れます。

成績評価の方法

出席状況(授業態度)、レポート等の課題、試験の結果などをもとに総合的に判断します。

教 科 書

最初の授業日に教場にて指示します。

担当者名	配当学科	単 位
み 海 たま やす 琳 泰 子	政治 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

Reading — *The Timetables of Technology* の各時代の前の overview を読みながら産業革命から現代の情報時代までの科学技術の流れをたどっていく。Listening — BBC World のニュースの聞き取り、*Japan Times*、*The Weekly Telegraph* の dictation。

成績評価の方法

前、後期末試験と年間8回の小テストを実施。期末試験はいかなる理由でも又一回でも欠試の場合は単位修得不可能。

教 科 書

Bryan Bunch, Alexander Hellemaus 編著 *Historical Trends in Technology* (『科学技術の流れ—産業革命から現代まで』(朝日出版社) 1,700円)

担当者名	配当学科	単 位
き 木 もと き 元 喜 久 子	政治 1 年	2

講義のねらい

衛星放送やインターネットが世界中の多くの家庭に入りこんだ今、他の国々の文化を知り、理解することが緊急に必要なことである。アメリカの文化、社会、人種問題、ジェンダー論争、銃規制、物質主義、国民性などを題材にしたエッセイを読んで、学生の総合的な英語力の向上を目指すと共に、アメリカの文化、社会のさまざまな面の理解を深めたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

テキストの速読、精読による内容把握や、リスニング、会話・英作文などの多角的練習問題を通して英語の四技能の強化を目指す。

履修上の留意点

授業中には英和辞典を必ず持参のこと。

成績評価の方法

成績は、出席率(全授業の2/3以上)、授業中の発表と前・後期試験の結果を総合して評価する。

教 科 書

Paul. A. Cunningham, 山村三郎他共著『現代アメリカの洞察』(金星堂)

担当者名	配当学科	単 位
かめ だ み え こ 亀 田 三重子	政治 1 年	2

講義のねらい

政治を学ぼうとする学生に、英語で世界の諸問題を考える一歩とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

1. アジア人の日本人観～5. 日本の教育に対する批判～8. 文化帝国主義（4月～7月）
9. 人種差別～12. 第三世界の貧困～16. 爆発する人口（9月～1月）

履修上の留意点

リーディング、リスニング共に全体的内容を把握し、それに対する自分の意見が持てるように努めて欲しい。

成績評価の方法

3分の2以上の出席、授業内での発表、期末テスト、で判断します。

教 科 書

『新聞・雑誌で知る世界事情』（金星堂）

担当者名	配当学科	単 位
ふじ い みち ゆき 藤 井 道 行	政治 1 年	2

講義のねらい

20世紀に多大な影響を及ぼした政治指導者たちのプロフィールを簡潔に記した文章を読みま  
す。といっても、安易な概説の類ではなく、各人物によく通じている書き手たちが独自の視点から  
論じたものをまとめたものなので、再読に耐えるテキストだと思います。決して平易とはいえ  
ない文章もありますが、注釈を参考にして、辞書をしっかり引けば、読みこなせないということ  
はないと思います。

成績評価の方法

評価は、前・後期の試験の出来が決め手となります。(出席不良の場合は受験資格を失います)

教 科 書

『20世紀を動かした12人』（三修社）1,800円

担当者名	配当学科	単 位
や しま なお こ 矢 島 直 子	経営 1 年	2

講義のねらい

一冊の教科書を使って、聞き取りと読みの勉強をする。ていねいに読むが、慣れてきたら、量  
を読むようにしたい。

履修上の留意点

学生にどんどん当てるから、必ず予習をしてくること。

成績評価の方法

前・後期末試験で90%、平常点で10%。全出席数の3分の1以上欠席すると、原則として受  
験資格がなくなるので、注意すること。

教 科 書

エリナー・ファージョン『私たちの小部屋』（南雲堂）1,300円



担当者名	配当学科	単 位
おお たい ゆきこ 太 田 由 紀 子	経 営 1 年	2

講義のねらい

面白い文章を多少難しくとも読んでいく力をつける。

講義の内容・  
授業スケジュール

アメリカの建国から現代までの歴史をひもときながら、アメリカ生まれの新しい言葉にまつわる様々なエピソードを読む。企業の広告術から歴史上の偉人の裏話、言葉と差別等、内容は多岐にわたる。

履修上の留意点

平常点重視の為、欠席の多い生徒の単位取得は不可能。

成績評価の方法

平常点と小テスト及び前期・後期末テストにより総合的に行う。

教 科 書

Bryson, B *Made in America* (『ことばが語るアメリカ史』) (金星堂) 1,900円

担当者名	配当学科	単 位
た ぐち せい いち 田 口 清 一	経 営 1 年	2

講義のねらい

テキストの精読により、英語の精密かつ深い読みの訓練を行なうと共に、グローバルな視野に立った総合的英語力の向上を目指す。また、正確な英文理解にはしっかりした文法の土台が不可欠故、授業では本格的な文法認識をも深めていきたい。

以上の目的に加え、古代ギリシアから現代に至る西洋の宇宙論・世界観の歴史を平易な英語で簡潔に述べたテキストを読み進めることにより、真の英語理解には無論のこと、あらゆる学問の背景知識として不可欠な基礎的哲学史の素養をも深められれば一石二鳥であろう。

尚、演習形式をとるので予習を大前提として授業を行なう。

成績評価の方法

出席を含めた平常点を重視し、これに定期試験を加えて総合的に評価する。平常点では何よりも学問的意識のあり方を重視したい。尚、出席が3分の2に満たない場合は不合格とする。

教 科 書

S. E. Frost, Jr., *The Nature of the Universe* 『哲学者の世界像』 (成美堂)

担当者名	配当学科	単 位
まえ だ おさむ 前 田 脩	経 営 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

英語圏の発想を身につけます。授業のはじめに10分～15分程度リスニングを行います。とりわけ前期はリスニングに力を入れて授業をすすめます。テキストは予習が必須です。後期は徐々にスピードをあげて読みを行います。さらに内容把握が的確にできるようにします。

成績評価の方法

授業中における発表等日常評価、出席率、前期、後期のテストを総合評価します。

教 科 書

- 1) 『国際関係論へのアプローチ』 (北星堂書店) 1,400円
- 2) 『チャレンジ・リスニング』 (金星堂) 980円

そ の 他

木曜日 3 時限

担当者名	配当学科	単 位
かめ だ み え こ 亀 田 三 重 子	経 営 1 年	2

講義のねらい

英語で読んだり、聞いたり、絵を見たりしながら、文化の違いについて考え、色々な意見を出し合う。

講義の内容・授業スケジュール

4月～7月  
Unit 1 Multicultural Opportunities ~  
Unit 7 Treat Others as You Would Like to Be Treated  
8月～1月  
Unit 8 Promoting Unity Between the Sexes ~  
Unit 15 Without Gifts You Can't Get Along in Japan

履修上の留意点

パラグラフリーディング、意見に対しての賛否、絵を英語で表現、など学生の積極性を要求します。

成績評価の方法

3分の2以上の出席、授業中の積極性、期末テストの結果で判断します。

教科書

『日本人のための異文化コミュニケーション』（金星堂）1,900円

担当者名	配当学科	単 位
まえ だ おさむ 前 田 脩	経 営 1 年	2

講義の内容・授業スケジュール

英語圏の発想法を身につけます。授業のはじめに10分～15分程度のリスニングを行います。とりわけ前期はリスニングに力を入れて授業をすすめます。テキストは予習が必須です。後期は徐々にスピードをあげて読みを行います。さらに内容把握が的確にできるようにします。

成績評価の方法

授業中における発表等日常評価、出席率、前期、後期のテストを総合評価します。

教科書

- 1) 『国際関係論へのアプローチ』
- 2) 『トピックショート・リスニング』（成美堂）800円

その他

木曜日4時限

# 英語 I C (会話)

## 〈英語 I C (会話) の授業内容と履修上の留意点〉(経営学部のみ)

英語を母語とする外国人教師が担当します。ネイティブスピーカーの英語が聞きとれて、基本的な日常表現ができることを目指した大学初級レベルの英会話の授業です。達成目標の目安は英検2級合格、TOEFL のスコア450点程度。各担当者の講義内容 (syllabus) をよく読み、時間表で時限を確認してクラスを選び、事前登録をしなければなりません。1クラスの受講人数に制限があるので、希望通りのクラスを選択できない場合もあります。

担当者名	配当学科	単 位
ピアス, D. M.	経営 1 年	2

### 講義の内容・ 授業スケジュール

Please join this class with your friends ; during most of the class period you will be talking with your friends in groups. In this course you will not be learning any more English ; all you have to do is practice what you already know. By the end of this course you will be able to speak enough English to travel in foreign countries, talk with foreigners, and communicate about all the practical things in everyday life. Our textbook will guide you through everything. You will learn all the conversation patterns for everyday situations such as buying things, getting information, making reservations. We will also practice enough TOEFL, EIKEN, and TOEIC exercises so that you can start to get good scores in tests like these. Besides the conversation patterns, you will spend most of the time walking around the room talking to each other about your own interests, so you'll have a lot of practice in free conversation. The course is going to be a lot of fun!

担当者名	配当学科	単 位
ノーラン, D. J.	経営 1 年	2

### 講義の内容・ 授業スケジュール

英会話を中心とし、ともに聴解力を育てるコースである。各レッスンのゴールを明確にし、学生同士、または個人で使用できる教材をもとにし、日常生活において英会話能力を高めようとする。自己紹介、情報交換、意思表示、好き嫌いを表現すること、またその他の身近な課題などが含まれている。

授業年間計画：1回の授業で教科書一章の予定。

### 履修上の留意点

原則的に遅刻は認めない。学生は、自分自身の教科書、英和・和英辞書、筆記具を持参すること。受講する学生は期日までに各自の写真(2×3cm、スナップ可)を提出すること。

### 成績評価の方法

出席(評価の30%、但し、通年五回以上欠席の学生には単位を与えない)、授業参加(30%)、期末試験(面接方式、40%)。

### 教 科 書

Hisatake Jimbo, Thomas Cogan *Speaking Strategies* (Macmillan Languagehouse) 1,500円

担当者名	配当学科	単 位
ラッセル, S. J.	経営 1 年	2

講義のねらい

English Conversation 1C is for students who really want to improve their listening and speaking ability in English.

講義の内容・  
授業スケジュール

This course will present everyday functional language in various situations. Students will speak in controlled and guided activities with their classmates which is a great way to make new friends. It should be fun! Later in the course students should be free and able to express their ideas and opinions on a range of interesting topics. Interactive learning will be a feature of the classes so good attendance will be required.

履修上の留意点

Please come to class smiling with a positive attitude to actually SPEAK English. Show that you really want to improve your English by not missing many classes. Good attendance will be important in your grade each semester. Bring your textbook, a notebook, and a dictionary to each class

成績評価の方法

Students will be assessed at the end of the course based on attendance, assignments and performance in class. There will be a short (but not too easy) test at the end of the course.

教 科 書

*Face To Face* (Published by Macmillan Language House) ISBN4-89585-300-4

英  
語  
I C

担当者名	配当学科	単 位
レーン, C.M.	経営 1 年	2

講義のねらい

This course offers students a chance to improve speaking and listening skills thus enabling them to feel comfortable in communicating in English in simple everyday situations.

講義の内容・  
授業スケジュール

Emphasis will be placed on controlled speaking practice and improvement of listening skills. Students will be given a series of small tests throughout the year and one big mid-year exam. In the second semester each student will give a three minute speech.

履修上の留意点

In class students will work on : short communication practices, role plays, small group work and/or pairwork activities, listening exercises and whole class inter-active question and answer sheets.

成績評価の方法

5% attendance  
20% mid-year exam  
15% 3 minute speech  
40% Class participation

教 科 書

*New Interchange 1*  
Dictionary

参 考 書 等

DAVID NUNAM *GO FOR IT LEVEL3* (HEINLE + NEINLE PUBLISHERS)  
(order through) \*Thomason learning

担当者名	配当学科	単 位
ベンディネリイ, P. A.	経 営 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

An English Conversation course based on group study. Students will watch videotaped movies and then practice questions/answers based on the video. No text required.

履修上の留意点

Two compositions must be written and two tests taken in the year.

成績評価の方法

A maximum of four absences permitted in the year.

そ の 他

A screening test will be given the first session in April. Students passing the test will be encouraged to take this course ; those students not passing the test will be encouraged to think carefully before registering for the course.

英  
語  
I C

担当者名	配当学科	単 位
ロンゴ, T.	経 営 1 年	2

講義のねらい

The students will work on improving their communicative and listening skills.

履修上の留意点

4 absences in one semester is poor attendance.  
Come to every class and your English will improve !

成績評価の方法

Regular attendance and participation is expected of each student.

教 科 書

No textbook is required.

参 考 書 等

Prints, will be given to each student.

担当者名	配当学科	単 位
ロビン, F. G.	経営 1 年	2

4月開講時指示します。

担当者名	配当学科	単 位
レイン, R. V.	経営 1 年	2

講義のねらい

This course will better acquaint the student with commonly-used conversational English language patterns and idioms and enable the student to use them with increased confidence.

講義の内容・  
授業スケジュール

Textbook speaking activities [done in pairs] will provide the student with opportunities to improve speaking skills in a variety of settings using a variety of grammatical patterns and verb tenses. Students are expected to participate actively in class and practice the activities at home.

履修上の留意点

Students should be aware that attendance is important. If the student is absent for 1/3 of the scheduled classes [approximately eight times], the student will fail the class.

教 科 書

author : Steven Molinsky and Bill Bliss  
title : *Side by Side, Core Conversation-Intermediate Level*  
publisher : Prentice Hall Regents

# 英 語 II A

## 〈英語 II A の授業内容と履修上の留意点〉

英語による意思伝達 (Writing and/or Speaking) : I A を基礎として、より高度な英語の運用能力を身に付けます。

演習科目なので、全授業日数の3分の2以上の出席が必要です。レポート、小テスト、プレゼンテーションなどの課題を重視します。

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
え だ さい こ 江 田 幸 子	禪 2 年	2

### 講義の内容・ 授業スケジュール

読む、書く、聴く、話すの英語運用能力を総合的にバランスよく育成していくのがこの教科の目的です。これらの四大要素を生活の上で実践的に、臨機応変に運用出来るようになることがこの授業の最終的な目標です。従って、使用するテキストを中心に、まず、reading-読解、listening-耳で読む、を徹底し、次にテキスト中の英語表現を応用した writing-運用、口頭で簡単に発表する-orai presentation in English、の学習プロセスで授業を進めていきます。

### 成績評価の方法

前期、後期の定期試験、提出物、適宜行う小テスト等を総合した平均点60点以上、全授業回数2/3以上の出席をもって合格点としますが、平常授業内での努力点も合わせて評価しますので、授業毎の学習——予習、発表——に対して熱心な姿勢で臨むことが望まれます。語学の習得には学習の地道な積み重ねが必要不可欠なので、このことは特に強調しておきたいと思います。

### 教 科 書

L. A. Hill・安藤賢一 *WITTY TALES : Reading and Exercises* (SEIBIDO) 1,600円

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
しば た こう たろう 芝 田 興 太 郎	禪 2 年	2

### 講義のねらい

間違いを気にせずに、のびのびと表現する力を養いたい。適切な疑問を自由に発する能力を併せて身につけたい。

### 講義の内容・ 授業スケジュール

ある日の行動・予定、趣味、わが家、アルバイト、旅行、日本人としての誇りなどをテーマにする予定。

### 履修上の留意点

出席率と課題提出を最重視する。英和・和英辞書必携

### 成績評価の方法

小レポート、年2回のエッセー、出席率などを評価対象にする。

### 教 科 書

教科書は必要ならば購入。

### そ の 他

年間を通じて受講の心構えについて、初回授業で説明します。必ず出席すること。

担当者名	配当学科	単位
むとうひさお 武藤久緒	仏教2年	2

講義のねらい

英語で書いて話せる実践的能力の強化を目標とします。従って平易な英文を、文法理解を基盤に正しく書く訓練が授業の中心となります。

講義の内容・授業スケジュール

現在・過去・未来、仮定、使役、許可、依頼・勧誘、提案、意図・決定、推量、原因・理由、目的・結果、譲歩・様態、比較、強調など発想別に16の概念の型と表現方法を学習します。  
 前期 第1課から第8課まで  
 後期 第9課から第16課まで

履修上の留意点

毎回、受講者に順次、作文発表をしてもらいますので、必ず予習をすること。

成績評価の方法

成績評価は前後期のテストと授業中の発表に基き行います。

教科書

岸野英治著『大学生のための表現英文法・英作文』（英宝社）1,800円

担当者名	配当学科	単位
かわてひろかず 川手浩一	仏教2年	2

講義のねらい

外国語を学習する目的は、その国の文化を知ることである。  
 今や英語は世界各地で使用されやすい言語として国際語の役割をはたしている。

講義の内容・授業スケジュール

英語の技能は、聞く、話す、読む、書くの4つに分かれるが、ここでは主として読解力に主眼を置いている。  
 また、重要な単語、イディオム、構文などを英文の中に散りばめて、多様性に富んだ英文が学びとれるように授業をすすめて行きたい。

履修上の留意点

練習問題は T-F Questions をはじめ Vocabulary Quiz や、Idioms and Usage など Completion Exercise もあります。  
 内容は時事英語にふさわしく、Biotechnology からはじまり、日本の精進料理もとり入れた話や、Seaweeds や、また、Love Thy Liver などの健康と病気の話など重要なことがらも多い。  
 また Different Cultures、Different foods などもある。

成績評価の方法

成績評価は、出席と小テスト、レポート、定期テストなど総合評価です。

教科書

Atsuko Asami『Gifts of Nature 2 自然の恵み』（NAN'undo）1,748円



担当者名	配当学科	単 位
宇都宮 秀和 <small>うつのみや ひでかず</small>	仏教 2 年	2

講義のねらい

われわれが外国語を学びはじめるのは一般的に文字から入って行く場合が多い。しかし子供は文字ではなく、音声やイメージからことばを学びはじめる。われわれも理論的にその道を歩んだ方がよい。この授業では、時間、空間、運動の三要素を視覚化しながらすすめて行きたい。

履修上の留意点

毎回何らかの形で英文を書いてもらい、それによって評価する。

教科書

プリント使用

担当者名	配当学科	単 位
長谷川 公一 <small>はせがわ こういち</small>	国文 2 年	2

講義のねらい

今年度の授業では徹頭徹尾、実用的な英作文の練習に重点を置きます。実用的な英文が（最小限度）書けるようになるためには、基本的な短文を暗記することが大切ですし、結局、一番の近道です。テキストには、平易で模範的な短文が盛り沢山ありますので、「この短文は特に覚えてほしい」と授業の中で、皆さんに指示するつもりです。

履修上の留意点

授業中にジュースを飲んだり、私語を交わすことは慎んで下さい。

成績評価の方法

授業への出席回数、前後期の試験（2回）の結果から、総合的に評価します。

教科書

『ホームステイ・イングリッシュ』（英潮社）861円（税込み）

担当者名	配当学科	単 位
木村 正俊 <small>きむら まさとし</small>	国文 2 年	2

講義のねらい

現代の生活と文化についての比較的平易な英文を題材に、英語のコミュニケーション能力を高めることをねらいにします。

講義の内容・授業スケジュール

使用テキストは、「携帯電話」「遺伝子組み換え食品」「地震」「抗菌戦争」など最新のテーマを扱った22章で構成されていますが、毎週配列の順序に従い、英文の理解力を向上させ、重要表現に習熟するためのドリルを中心に授業を展開します。それぞれのトピックの英文を録音テープで聞き、その内容を理解できたかチェックしたあと、重要な英文を暗誦し、口頭で表現する練習を行い、さらに小テストで定着度を確認します。

履修上の留意点

ドリルを中心にした授業で、テストを多く行うので授業は欠席しないことを強く求めます。

成績評価の方法

平常点評価とします。毎回の授業への出席状況、学習態度、各種テスト・課題の成績などを総合的に判断して評価します。

教科書

教科書は、千葉元信、松尾秀樹、岡崎久美子著『英文読解のトレーニング』（三修社刊）1,800円を使用します。

参考書等

参考書等は必要の場合に指示します。

担当者名	配当学科	単 位
たなか たもつ 田 中 保	国 文 2 年	2

講義のねらい

口語英語の極めて使用頻度の高い基本的な日常表現を通して、英語的発想を学び、英語としての自然な表現に慣れて、ダイアログからディスカッションへと英語の運用能力を培うようにする。また、サブ・テキストを使用してリスニング力を高めていくようにする。

履修上の留意点

授業は、予習・復習を前提とした発表形式によって行なう。

成績評価の方法

以下の項目を総合的に検討して評価する。

1. 授業時の発表
2. 授業時の小テスト
3. レポート
4. 前期・後期の筆記試験
5. 出席状況

教 科 書

- ① *10 minute Basic Listening* (桐原書店) 950円
- ② 『海外留学・旅行表現英作文』 (南雲堂) 1,600円

担当者名	配当学科	単 位
ふじ しま たか き 藤 島 喬 樹	国 文 2 年	2

講義のねらい

昨年度履修した英語 I A を基盤とし、より高度な英語の運用能力習得を志行する。

履修上の留意点

- ① MINI TEST は各回授業開始と同時に即実施するので、遅刻や欠席のゴマかしは絶対に出来ない。もし欠席不受験なら勿論その日の得点は0点。遅刻もその都度減点の対象となるので十分に留意の事。又出席者に関しても MINI TEST とは言え、ただ単に受ければ済むものではない。各回とも平均して全体の7割以上の Point 取得を心掛けて欲しい。
- ② 年間全授業回数の最低2/3以上の出席がなくてはならない。即ち欠席率が授業全回数の1/3を越えれば否応なくその時点で DROP OUT。
- ③ 必ず然るべく予習をして受講する事。
- ④ 受講の際は各自必ず英和辞典を用意する事。

成績評価の方法

- I. 平常点 (具体的には以下の①~③)
  - ① 年間各回授業参加の度合い。(これは出席回数のみを意味するのでは決してない。大学生として本来あるべき実質的受講態度を意味すると心得よ。)
  - ② MINI TEST 各回の Point (授業各回前半実施。) 各回それぞれ百点満点で換算すれば各回共70 Point 以上は取得するように。
  - ③ 授業内での質疑応答並びに発表時の Point
- II. 前・後期両定期試験。(7月と学年末にそれぞれ実施。) 前後期いずれの定期試験も①~③のうち最も比重は大きい。両試験共各100点満点で最低60 Point 以上獲得し、初めて CLEAR 出来たとする。
- III. 提出課題 (然るべく解答の上、指定期日厳守で提出の事) 以上 I、II、III 三者を総合し、年間単位で評価を出す。

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
さま くら さだ お 笹 倉 負 夫	英米文 2 必	2

講義のねらい

近年ますます国際化・ボーダーレス化していく現代社会に即応し得るような洗練された国際感覚の育成とともに、実践的な英語運用力の伸長をめざす。

講義の内容・授業スケジュール

口語アメリカ英語によるプレゼンテーション (Presentation)、応用ダイアログ (Application Dialogue)、Conversational Style を吟味・検討する一方、Vocabulary Building 及び Japanese-English Drill を通じて口語英語の実践的運用能力の伸長を図る。(リスニング教材併用)

履修上の留意点

予習・出席重視、常時英和辞典持参。

成績評価の方法

前・後期末テストの他、随時、小テストを実施し、出席状況等々も勘案しながら総合的に最終評価を出す。

教科書

William Clark *Spoken American English* (『アメリカ口語教本』新訂版・上級用) (研究社) 1,400円

英語  
II A

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
きた むら ひろ ふみ 北 村 弘 文	英米文 2 必	2

講義の内容・授業スケジュール

文学的に格調の高いエッセイのみを集めたテキスト、*American Sentiment* を、正確に、しかも効率よく読み、併せて書き、聞き、そして話すという英語の四つの技能を調和よく学習しようというのがこの授業の狙いです。

受講者はエッセイを丁寧に読んだ後、Vocabulary Exercise、Structure Exercise、Comprehension Exercise、Composition Exercise 等の練習問題を解決した上で、更に内容を出来るだけ上手な日本語に翻訳してみることを薦めます。

成績評価の方法

定期試験 (前・後期) の成績以外に、授業中の発表、レポート、出席状況などを勘案して評価します。

教科書

*American Sentiment* (三修社) 1,450円

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
こう べ はる き 神 戸 春 樹	英米文 2 必	2

講義のねらい

日常会話で慣用的に用いられる表現や構文を学び、自然に自己表現出来る様に練習を重ねていく。

講義の内容・授業スケジュール

基本的な口語表現を学習するが、テープなどを使用し、スピーキングやリスニングやライティングの実力が同時に身につく様に進めていく。

履修上の留意点

積極的に授業に参加してもらうので、必ず予習をしてきてもらいたい。

成績評価の方法

出席率、授業中の発表、そして前・後期の定期試験によって評価する。出席率と授業中の平常点が50%、前・後期の定期試験が50%で、総合的に決める。

教科書

『会話で学ぶ最新アメリカ情報』(成美堂) 1,600円

担当者名	配当学科	単 位
まつ とう ひろ こと 松 堂 啓 子	英米文 2 必	2

講義のねらい

日本の四季に応じた習慣、行事などを英語で表現できるようにする。

講義の内容・  
授業スケジュール

- A. Four Seasons
- B. National Holidays
- C. Annual Events
- D. Sports
- E. Culture
- F. Natural Disasters

成績評価の方法

テスト（年2回）、出席状況、授業態度を評価の対象とする。

教 科 書

*Let's Write about Japan*（成美堂）

担当者名	配当学科	単 位
おち あい かず あき 落 合 和 昭	英米文 2 必	2

講義のねらい

このクラスのレベルは英語の中級（英検準二級、二級、準一級）程度とし、英語圏の日常生活で、頻繁に、使用される現代口語英語表現を学びながら、英語の運用能力を高めることを目標とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

第一段階として、ヒヤリングを通して、英語の自然なスピードに慣れる。第二段階は、そのなかで、使用されている慣用表現の意味を、テキストを通して、確認する。第三段階は、学生に登場人物になってもらって、その会話を再現する。

履修上の留意点

授業は徹底した演習形式を取り、学生の積極的な参加を前提に進める。

成績評価の方法

前・後期テストは40%、課題は30%、授業中の発表・小テスト等は30%。出席率は三分の二を越えなければ、成績は「不可」とする。

教 科 書

- 1) 『ネイティブ英語の慣用表現(2)』（マクミラン）1,800円
- 2) 『米語日常会話・慣用表現演習』（マクミラン）2,200円

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
む とう ひさ お 武 藤 久 緒	地 理 2 年	2

講義のねらい

英語で書いて話せる実践的能力の強化を目標とします。従って平易な英文を、文法理解を基盤に正しく書く訓練が授業の中心となります。

講義の内容・授業スケジュール

現在・過去・未来、仮定、使役、許可、依頼・勧誘、提案、意図・決定、推量、原因・理由、目的・結果、譲歩・様態、比較、強調など発想別に16の概念の型と表現方法を学習します。  
 前期 第1課から第8課まで  
 後期 第9課から第16課まで

履修上の留意点

毎回、受講者に順次、作文発表をしてもらいますので、必ず予習をすること。

成績評価の方法

成績評価は前後期のテストと授業中の発表に基き行います。

教 科 書

岸野英治著『大学生のための表現英文法・英作文』（英宝社）1,800円

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
さ とう あき こ 佐 藤 明 子	地 理 2 年	2

講義のねらい

リスニング問題を中心に、コミュニケーション能力を高めることを目標とします。

講義の内容・授業スケジュール

テキストの他に、TOEIC の練習問題等も取り入れる予定です。

履修上の留意点

授業ではなるべく多くの学生を指名します。毎回予習を十分にしてくることを望みます。

成績評価の方法

前期・後期試験、平常点、出席状況を総合的に評価します。(ただし出席が3分の1に満たない場合は「不合格」とします)

教 科 書

『英語のリズムとリスニング』（英宝社）1,800円

参 考 書 等

辞書を持ってきて下さい

担当者名	配当学科	単 位
やまぐち あきら 山 口 晃	地 理 2 年	2

講義のねらい

毎回のプリントでの学習を通して、英語の発音と作文に重点を置きます。その際、深い理解にも配慮したいと思います。IIAであることを考え、これまでの基礎をさらに深めたいと思います。

履修上の留意点

英語の辞書は毎回、かならず持ってきてほしい。  
遅刻は授業の中断になるので、時間は守ってほしい。

成績評価の方法

成績は3分の2以上の出席と、それぞれ期末テストによって行ないます。

教 科 書

プリントを使用します。

参 考 書 等

時々、参考になる本を紹介します。それによって、英語の世界、社会、文化に興味をもってもらいたい。

担当者名	配当学科	単 位
いわい ひろみ 岩 井 洋 美	歴 史 2 年	2

講義のねらい

自分の伝えたいことを口述、記述の両面で表現できるようにする。

講義の内容・  
授業スケジュール

発音やアクセント、イントネーションの練習、また日常的な表現をしっかりと習得し、英作文、口頭でのやり取りや発表（スピーチ）で実践する。

履修上の留意点

授業への出席はもちろん、意欲的な姿勢を重視する。間違いを恐れずに発言や発表をするように。初回の授業に出席すること。

成績評価の方法

出席と授業態度、発音、音読のテスト、発表、前期試験、後期試験で評価。

教 科 書

天野雅晴 Joyce M. Strom『California Winds 初めてのアメリカ生活』（成美堂）1,800円

担当者名	配当学科	単 位
やまがた ゆたか 山 縣 裕	歴 史 2 年	2

講義のねらい

実用観光英語を身につけながら、作文力を含めた英語運用能力を向上させる。

成績評価の方法

中間・期末テストと小テストの点数が総合的に評価される。但し、6回以上欠席した者（遅刻は1/2欠席）には、原則として単位を与えない。

教 科 書

Travel English at Your Fingertips（成美堂）1,800円

担当者名	配当学科	単 位
う つの みや ひで かず 宇 都 宮 秀 和	歴 史 2 年	2

講義のねらい

自分の国の文化と歴史を外国人に説明したり、伝達することが出来る表現力をつけたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

テキストの順序に従います。

履修上の留意点

積極的に前に出て書く。

成績評価の方法

ほとんど毎回作文をします。いわゆる2回の定期試験は行わず、毎回の授業によって評価をします。3分の2以上の出席。

教 科 書

藤井哲郎／深尾暁子『Power Tools College Writing－実用英作文の新技法－』（マクミラン ランゲージハウス）1,700円

担当者名	配当学科	単 位
おち あい かず あき 落 合 和 昭	社 会 2 必	2

講義のねらい

このクラスのレベルは英語の中級（英検準二級、二級、準一級）程度とし、英語圏の日常生活で、頻繁に、使用される現代口語英語表現を学びながら、英語の運用能力を高めることを目標とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

第一段階として、ヒヤリングを通して、英語の自然なスピードに慣れる。第二段階は、そのなかで、使用されている慣用表現の意味を、テキストを通して、確認する。第三段階は、学生に登場人物になってもらって、その会話を再現する。

履修上の留意点

授業は徹底した演習形式を取り、学生の積極的な参加を前提に進める。

成績評価の方法

前・後期テストは40%、課題は30%、授業中の発表・小テスト等は30%。出席率は三分の二を越えなければ、成績は「不可」とする。

教 科 書

- 1) 『ネイティブ英語の慣用表現(2)』（マクミラン）1,800円
- 2) 『米語日常会話・慣用表現演習』（マクミラン）2,200円

担当者名	配当学科	単 位
かとう さわこ 加藤佐和子	社会 2 必	2

講義のねらい

情報化・国際化時代に対応できるような英語運用能力・コミュニケーション能力の向上をはかる。

講義の内容・  
授業スケジュール

授業は、前半と後半に分けて行う。  
前半は、Speaking 能力をつける。日本語と英語の根本的な言語表現の違いを理解し、「日本語のこういう表現は、英語ではどう表現するのか？」を考え、的確で自然な英語での伝達ができるように訓練する。  
後半は、Writing の能力をつける。文章の基本的な組み立て方をテキストで学び、自分の伝達したい idea の組み立て方を訓練する。

履修上の留意点

単位を取ることが最終目的ではなく、これからの人生に役立つために学ぶことが大きな目的であることを自覚して授業に出席してほしい。

成績評価の方法

授業中の学習意欲・発表、小テスト、レポート等総合的に評価する。

教 科 書

*Ten Steps to Oral English* (英進社) 470円  
*Ten More Steps to Oral English* (英進社) 500円  
*RARAPHRAPHS THAT COMMUNICATE* (マクミラン・ランゲージハウス) 1,500円

英  
語  
II A

担当者名	配当学科	単 位
こ とも たくし 古 富 猛	社会 2 必	2

講義のねらい

バブル以後、日本は政治・経済的にかなり変ほうを遂げてきた。マスコミから流れてくるニュースは、それに関するものが多く、いかにバブル景気の裏に秘んでいた闇の部分がすさまじいものであるかうんざりさせられる。

この情報化社会で様々なニュースにさらされてきたが、インターネット普及によりさらにその割合が増している今日、我々は不安におのき対処せざるを得なくなった。昨今、語学の持つ重要性が浮上し、特に IT 関係、証券、自動車メーカー等々それぞれの事情で社員に語学力を要求し、TOEFL 等能力テストの点数まで設定する様になってきた。

かけ声だけではない国際化に向かって、日本人はどのように英語を学べば良いのか、私なりのアプローチを説明し、少しでも自信をつけて、とかく語学能力に乏しい我々の状況を根本的に考え直さなければならない。

講義の内容・  
授業スケジュール

主に発表形式で、実用能力に自信をつけてもらいたい。あくまでもネイティブ相手である。

履修上の留意点

教場では充分でないので、日頃から映画・音楽等でできる限りヒヤリング能力を磨いてもらいたい。

成績評価の方法

前・後期ペーパーテストと発表によりさらに出席状況も含めて評価する。

教 科 書

『日本人と欧米人』(マクミラン社) 1,311円 (プリント併用)



担当者名	配当学科	単 位
きた むら ひろ ふみ 北 村 弘 文	福 社 2 必	2

#### 講義のねらい

日本が国際化時代を迎えたと言われるようになって久しいが、近頃では、東京の街を歩いていると、外国人と出会う機会が多い。資源の乏しい我が国が世界で生きて行くためには唯一諸外国との貿易しかないわけで、これからは外国の企業が沢山日本に入ってくるだろうし、日本の企業も外国に出て行くことになる。だから、こうした環境のなかで働いて生きて行くためにはどうしても必要なのが外国語、特に英語の学力だ。それもただ英語の文章が理解できればいいというのではなく、自分の考えを英語で表現できることが必要だ。そこで学生諸君に私が予々薦めているのが、'Thinking in English' という手法だ。普段我々が英語で自分の意見を言うときのプロセスを考えてみると、我々はまず日本語が頭に浮かび、次いでその日本語を英語に翻訳して発表する。私のいう「英語で考える」とは、この翻訳するというプロセスを飛び越えて、一挙に頭に浮かんだ英語で意見が言えるようにすることなのである。そしてそうするためには、習慣的に、いつもものを見たり、聞いたりしたら、咄嗟に乃至反射的に、英語が頭に浮かぶように訓練することが必要なのです。

#### 成績評価の方法

定期試験（前・後期）の成績以外に、授業中の発表、レポート、出席状況などを勘案して評価します。

#### 教 科 書

Try America（三修社）1,700円

英  
語  
ⅡA

担当者名	配当学科	単 位
さき くら さだ お 笹 倉 貞 夫	福 社 2 必	2

#### 講義のねらい

近年ますます国際化・ボーダーレス化していく現代社会に即応し得るような洗練された国際感覚の育成とともに、実践的な英語運用能力の伸長をめざす。

#### 講義の内容・授業スケジュール

平易な現代アメリカ口語英語で書かれた速度用テキストを用いて、現代口語英語による文章表現を学びながら、英文による実践的な英語表現能力の育成に努めたい。従って、随時、英文による物語の内容要約を課すことがある。（リスニング教材併用）

#### 履修上の留意点

予習・出席重視、常時英和辞典持参。

#### 成績評価の方法

前・後期テストの他、内容要約の英文レポートを随時提出していただき、出席状況等々も勘案しながら総合的に最終評価を出す。

#### 教 科 書

Pearl S. Buck *The Story Bible*（太陽社）1,442円

担当者名	配当学科	単 位
まつ とう ひろ こと 松 堂 啓 子	心 理 2 必	2

講義のねらい

日本の四季に応じた習慣、行事などを英語で表現できるようにする。

講義の内容・  
授業スケジュール

- A. Four Seasons
- B. National Holidays
- C. Annual Events
- D. Sports
- E. Culture
- F. Natural Disasters

成績評価の方法

テスト（年2回）、出席状況、授業態度を評価の対象とする。

教 科 書

『*Let's write about Japan*』（成美堂）

担当者名	配当学科	単 位
との いけ かず こと 外 池 一 子	心 理 2 必	2

講義のねらい

現在日本や世界でいろいろな議論を巻き起こしているテーマを取り上げて、それらの問題について英語で自分の考えを述べられるようになることを目指します。

講義の内容・  
授業スケジュール

基本的にはテキストに従って進みますが、必要に応じて英字新聞や英語のニュース、討論番組のビデオなども使います。ディスカッションやディベートの意見の組み立て方についても訓練します。

履修上の留意点

取り上げるテーマは皆さんの身近な問題です。授業の前にある程度自分の意見をまとめておいて積極的に授業に参加すること。

成績評価の方法

平常点30%、授業の進度にあわせて行う試験（目安は前期・後期2-3回）70%。出席日数が3分の2以上の履修者のみが評価の対象となります。

教 科 書

Toru Nishimoto & Benjamin Porter *Both Sides Now: A Study of Current Controversial Issues* (Seibido)

担当者名	配当学科	単 位
照山雄彦 <small>てる やま ゆう ひこ</small>	経 A 2 年	2

講義のねらい

日常生活や旅行で役立つ情報や表現を楽しみながら学べるようにしたい。本書はリスニングと会話をうまく組み合わせてあるので、自然に上達していくようになっている。

講義の内容・  
授業スケジュール

4月 シナリオについての予備知識とその説明。(基本文型など)  
5月 最重要動詞についての構成  
6月 〃  
7月 最重要名詞についての構成  
9月 〃  
10月 その他、日常生活について  
11月 海外旅行についての必須  
12月 〃  
1月 総合まとめ、テスト(後期試験)

履修上の留意点

授業で行なわれた事が、実際に活用できるようにしてもらいたい。学生は予習復習をしておくこと。

成績評価の方法

成績評価は出席と授業の態度、前期・後期のテストの結果と総合的に評価する。

教科書

照山雄彦『英会話、英作文』2,000円

担当者名	配当学科	単 位
森田隆光 <small>もり た たか みつ</small>	経 A 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

このクラスは、リスニング、スピーキング、ヒヤリングを基礎的段階から講義し、中級・上級へと講義を進めていきます。授業は多少難しいこともありますが、心配する必要はありません。全員満足のいく授業を行います。全員出席が絶対条件です。みなさんがんばりましょう。

成績評価の方法

試験60%、レポート20%、出席20%

教科書

森田隆光著 *New Writing in Current English* (駿河台出版社) 2,500円(本体)(送料390円)

参考書等

開講時発表

担当者名	配当学科	単 位
岸 本 茂 和 <small>きし もと しげ かず</small>	経 A 2 年	2

## 講義のねらい

経済学の歴史に登場する「巨人たち」- Adam Smith, Thomas R. Malthus, Karl Marx, J. M. Keynes など-の「学説」を、平易な英語で書かれた経済学入門書で読む。テキストの「精読」をとおして、読解力の養成はもとより文法・表現力の涵養につとめたい。予習の必要はいうまでもない。

## 成績評価の方法

試験は中間試験と定期試験の年2回。総合評価60点をパスサブルとする。年間授業時間の3分の1を欠席した場合は不合格とする。

## 教科書

Leonard Silk: *ECONOMICS IN PLAIN ENGLISH* (Simon&Schuster, USA)  
授業第1週に教科書のコピーを配布する。

## その他

授業にはかならず英和辞典を携行すること。

担当者名	配当学科	単 位
伊 勢 村 定 雄 <small>い せ むら さだ お</small>	経 A 2 年	2

## 講義のねらい

本講では主として英語の音声を通して英語の発音（インネーション etc. も含む）や英語表現の修得を目指す。そのため、受身ではなく自から発生して身につけるとする方法をとる。

## 講義の内容・授業スケジュール

講義の内容は、主としてCDの音声教材を各自用いて音になれ、最終的には短かいダイアログ（12行）の暗唱を目指す。意味を理解しなくては話しにならないので、きちんとどの英文も読んでいく。  
また、短いダイアログのテストを月2回程度実施するので、全力でとりくむこと。他細かいことは初回に説明する。

## 履修上の留意点

このダイアログのテスト（オーラルの）で評価が決まるので、絶対軽く受けとめず毎回休まず出席のこと！

## 成績評価の方法

ダイアログの暗唱テスト、授業参加態度、出席率による。ペーパーテストはしない予定だが、状況しだいで行なうこともある。

## 教科書

伊勢村定雄・D. Chapmon『オーラル・コミュニケーション英語演習』（北星堂）2,000円

## 参考書等

中型英和辞典なら何でも可。

担当者名	配当学科	単 位
まきの 野輝 良	経 A 2 年	2

講義のねらい

IAの授業より難しい英語の構文を学習する。

講義の内容・  
授業スケジュール

テキストの英文を読み、文中に現われた重要な構文、慣用句、単語を正確に習得する。そのために小テストを多く行う。

履修上の留意点

学生はよく自習しておき、指名されたら答えられるように心掛けておくこと。毎時間の練習問題は解答し全員提出する。

成績評価の方法

成績評価は授業中の成績、小テスト、レポート、期末テスト等を総合して行う。

教科書

伊藤秀一注『ケンブリッジ プラクティカル・リーディング』（朝日出版社）1,262円＋税

担当者名	配当学科	単 位
あおやまの 山保 保	経 A 2 年	2

講義のねらい

世界で最も古い歴史をもち、政治・経済を専門に報道し評論する英国の週刊誌『エコノミスト The Economist』の国際経済解説シリーズを再録したテキストである。失業・金利・為替レート・国家と市場などのテーマを取り上げている。速度しながら大意を把握し、専門用語を習得していきたい。

履修上の留意点

ちょっと手強いテキストである。必ず予習して単語の意味ぐらひはすべて調べておくこと。予習以上に重要なのは、復習である。理解の程度をチェックするため、毎週授業開始時に前週読んだ箇所について小テストをする。従って遅刻は許されない。英語の辞書を教室に持参すること。

成績評価の方法

毎週の小テストや宿題の成果と3分の2以上の出席を平常点（50%）とし、前期、後期の期末試験の結果（50%）と合わせて総合評価とする。

教科書

Read The Economist (『エコノミスト』で読む国際経済) (三修社) 1,751円

担当者名	配当学科	単 位
すずきの 美貴子	経 A 2 年	2

講義のねらい

現代的トピックについて、話す・書く・聞く力を伸ばすことがねらいである。

履修上の留意点

学習意欲をもって毎回出てきた表現を覚えていただきたい。

成績評価の方法

出席状況、前・後期試験により総合的に評価する。

教科書

中田・長阪『日常会話英作文』（成美堂）1,600円

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
はぎ わら てる 萩 原 輝	経 A 2 年	2

講義のねらい

1年時に学んだ英語を基礎にして、英語で自由英作文を作る能力の習得を目標とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

4月から6月は、“Choosing a Career”と“Volunteer Work”と“The American Dream”について学ぶ。7月は前期試験。9月から12月は、“An Aging Society”と“The Fragile Planet”と“Communication Gaps”について学ぶ。

履修上の留意点

現代社会の中にある様々な問題や課題について自分の意見を、英語で表現出来るようになってもらいたい。毎時間、英和、和英辞典を持参すること。

成績評価の方法

成績評価は、3分の2以上の出席、授業態度、試験の結果、等の総合評価。

教 科 書

中田 清一著『コミュニカティブ英作文』（桐原書店）1,580円

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
いわ やま よし はる 岩 山 義 春	商 2 年	2

講義のねらい

自分の考えを英語でまとめる練習をするのがこの授業の目的です。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期においては、Dangling Modifiers, Parallelism, Wordiness といった基本事項を学びます。後期においては、自分の意見を1～2ページ位にまとめる練習を毎回行います。

履修上の留意点

成績評価は、3分の2以上の出席とプリント問題、作文、期末テスト等の総合評価で行います。

成績評価の方法

プリントを使用します。

担当者名	配当学科	単 位
たん じ ひろ まさ 丹 治 弘 昌	商 2 年	2

講義のねらい

ビデオとシナリオを通して英語を学ぶのがこの講義の目的です。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 4月 基本単語と俗語についての予備知識とシナリオの説明
- 5月 『ノッティングヒルの恋人』の前半部、主人公のであいから誕生日パーティーまで
- 6月 後半部、失恋から結末まで
- 7月 表現のまとめと前期試験実施
- 9月 機能語の使い方となまりの違いについての説明
- 10月 作品未選定
- 11月 作品未選定
- 12月 表現のまとめと後期試験実施

履修上の留意点

実際の会話の場面よりキーワードと表現のパターンを聞きだす練習が必要です

成績評価の方法

3分の2以上の出席と前後期テストの結果によって行います

教 科 書

『ノッティングヒルの恋人』（愛育社）1,400円

担当者名	配当学科	単 位
い い のぶ ひこ 井 伊 順 彦	商 2 年	2

講義のねらい

バラエティに富み、ストーリー性もあるテキストを活用して、おもに「聞く力」と「書く力」をつけることを狙いとする。

講義の内容・  
授業スケジュール

カセットテープを多く聞いて、英語独特の発音を聞き分けるコツを学び、また英作文問題を毎週数題こなすことで英語の論理や構造を理解してゆく。

履修上の留意点

毎回かなりの人数が指名され何かの問題に答えることになるので、受け身の姿勢ではつらいと思う。

成績評価の方法

数回の小テスト、上記解答の出来、出席数を組み合わせて評価するが、詳細は教室で。

教 科 書

*Travel English at Your Fingertips* (『実用観光英語』) (成美堂) 1,800円+税

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
まきの まさひで 牧 野 正 秀	商 2 年	2

講義のねらい

どの分野の英語を理解するにも、基本は大切であり、繰り返して勉強すべきである。従ってまずは基礎力を充実させて、それを土台にしてより高度な英語の勉強に耐えられる総合力の養成を目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

今まで学んできた英語の基本的知識（単語だけでなく、構文の知識）を復習再確認しながら、文学作品をはじめエッセイ、新聞、雑誌などのマスコミ時事関係の難解で高度な英文の理解と、そこから得た知識で表現力を高めながら、演習の形で授業を進める。

履修上の留意点

指名されたり質問されたら発表したり、速やかに答えられるように十分な予習をして、授業に臨むように。

成績評価の方法

前期、後期の定期試験の結果並びに平常点（教室での発表と出席）によって総合的に評価を決める。

教 科 書

開講時教室で指示

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
かわ また よう た ろう 川 股 陽 太 郎	商 2 年	2

講義のねらい

IAを基礎として英語の運用能力をやしなう。

講義の内容・  
授業スケジュール

ヒヤリング、スピーキング、ライティングのより高度な運用能力練習をする。随時ビデオを使用する。

履修上の留意点

3分の2以上出席し、授業に参加すること。

成績評価の方法

発表と小テスト、および定期試験の成績を総合して評価する。

教 科 書

教科書は現時点で未定、あわせてプリント教材を適宜配布、使用する。



担当者名	配当学科	単 位
なか ばやし まさ み 中 林 正 身	商 2 年	2

講義のねらい

英語による意思伝達を可能にするための力を養うための準備をする。

講義の内容・授業スケジュール

前期は、他人が書いた英文の文法的な誤りを訂正する作業から始め、そして次には文法的には間違っていない英文を、より自然な英語表現に仕上げていく。前期のポイントは、自分で英文を考えるというよりも模範的な正しい英文の暗記になる。後期の後半からは、短いものから徐々に長いものへと、クラスの中で学生諸君に順番に英語で意思伝達をしてもらい、それを皆で検討しながら完成させていく。後期の授業のポイントは、与えられた日本語をそのまま英語に直そうとすることではなく、自分の英語力で英語に直せる日本語にまず置き換えることである。

履修上の留意点

文章表現と口頭表現での意思伝達の高めていくために、様々な英語に触れてもらうことになる。従って、読む英語は勿論、聴き取る英語の量も非常に多くなることを充分に覚悟の上履修すること。そして、そのように触れた英語について毎月一回のレポートを課す予定。

成績評価の方法

出席状況と授業への参加態度と毎回のレポート、そして各期末試験を総合的に評価する。

教 科 書

最初の授業時に指示する。

参 考 書 等

*Collins Cobuild English Dictionary*

そ の 他

授業は演習形式で行なう。従って学生諸君の毎回の授業への参加態度は重視される。

担当者名	配当学科	単 位
ひら ばやし たく ろう 平 林 卓 郎	法 A 2 年	2

講義のねらい

一種総合的な教科書を使う。いろいろな英語表現を勉強しながら総合的な力を養う。さまざまな多量な英語表現を勉強しさまざまな形の英作文問題を自力で容易に出来るまで指導する。同時に学生に自主性をつけさせるために必ず予習することを習慣づけたい。

履修上の留意点

評価は出席点を加味するので学生は必ず出席すること。

教 科 書

*Let's Write and Communicate!* (金星堂) 1,850円+税

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
まさのまさひで 牧 野 正 秀	法 A 2 年	2

講義のねらい

どの分野の英語を理解するにも、基本は大切であり、繰り返して勉強すべきである。従ってまずは基礎力を充実させて、それを土台にしてより高度な英語の勉強に耐えられる総合力の養成を目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

今まで学んできた英語の基本的知識（単語だけでなく、構文の知識）を復習再確認しながら、文学作品をはじめエッセイ、新聞、雑誌などのマスコミ時事関係の難解で高度な英文の理解と、そこから得た知識で表現力を高めながら、演習の形で授業を進める。

履修上の留意点

指名されたり質問されたら発表したり、速やかに答えられるように十分な予習をして、授業に臨むように。

成績評価の方法

前期、後期の定期試験の結果並びに平常点（教室での発表と出席）によって総合的に評価を決める。

教 科 書

開講時教室で指示

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
かわまたようたろう 川 股 陽 太 郎	法 A 2 年	2

講義のねらい

IAを基礎として英語の運用能力をやしなう。

講義の内容・授業スケジュール

ヒヤリング、スピーキング、ライティングのより高度な運用能力練習をする。随時ビデオを使用する。

履修上の留意点

3分の2以上出席し、授業に参加すること。

成績評価の方法

発表と小テスト、および定期試験の成績を総合して評価する。

教 科 書

教科書は現時点で未定、あわせてプリント教材を適宜配布、使用する。

担当者名	配当学科	単 位
なか ばやし まさ み 中 林 正 身	法 A 2 年	2

講義のねらい

英語による意思伝達を可能にするための力を養うための準備をする。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は、他人が書いた英文の文法的な誤りを訂正する作業から始め、そして次には文法的には間違っていない英文を、より自然な英語表現に仕上げていく。前期のポイントは、自分で英文を考えるとというよりも模範的な正しい英文の暗記になる。後期の後半からは、短いものから徐々に長いものへと、クラスの中で学生諸君に順番に英語で意思伝達をしてもらい、それを皆で検討しながら完成させていく。後期の授業のポイントは、与えられた日本語をそのまま英語に直そうとすることではなく、自分の英語力で英語に直せる日本語にまず置き換えることである。

履修上の留意点

文章表現と口頭表現での意思伝達的能力を高めていくために、様々な英語に触れてもらうことになる。従って、読む英語は勿論、聴き取る英語の量も非常に多くなることを充分に覚悟の上履修すること。そして、そのように触れた英語について毎月一回のレポートを課す予定。

成績評価の方法

出席状況と授業への参加態度と毎回のレポート、そして各期末試験を総合的に評価する。

教 科 書

最初の授業時に指示する。

参 考 書 等

*Collins Cobuild English Dictionary*

そ の 他

授業は演習形式で行なう。従って学生諸君の毎回の授業への参加態度は重視される。

担当者名	配当学科	単 位
たか やなぎ ふみ え 高 柳 文 江	法 A 2 年	2

講義のねらい

言語とは、その言語を話す人々の文化を包括した相対的な生きた知識です。そうした知識を学ぶ為には、あらゆる方面からのアプローチが必要です。この授業においては、世界の様々な問題についての簡潔な文章を基に、Listening Comprehension も含み、書く表現力、話す表現力を養います。章毎のトピック文の中の語彙、慣用句を応用し、文法的側面も補強し、文章を作る事を学びます。

履修上の留意点

授業の性質上、予習が必ず必要ですし、2/3以上の出席が要求されます。前期後半より慣用表現の演習が課されます。

成績評価の方法

試験（前期試験、後期試験）60%、日常点（出席、演習テスト等）40%

教 科 書

『World Today - 文化の諸相』（鳳書房）

そ の 他

テープレコーダー使用

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
つかもととしお 塚 本 利 男	法 A 2 年	2

講義のねらい

絶えず文法、語彙などの知識の増強を図りながら、英語で考えて、英語で文章を書けるように英作文の練習を通して作文力を向上させることが、この講義の目標です。

講義の内容・授業スケジュール

1回の授業で1 Unit (3～4 ページ) を勉強し、第一部 英文を書くときに注意すべき重要事項、第二部 パラグラフの書き方、第三部 各種書式の書き方までを読み終えたいと思います。毎回授業の最後に授業の総仕上げとして、表現力の実践の場となるように現実に議論や論争を巻き起こし易い題名(例えば、日本は豊かな社会か、体罰は必要か、死刑制度は必要かなど)で Writing の小テスト (15～20分) を行う。

成績評価の方法

授業における発表 (年間5～8回)、小テスト (毎回)、と前・後期の定期試験に基づく。全評価のうち授業の発表・小テストが50%、前・後期の定期試験が50%で評価します。特に、平常授業を重視しますので、全授業数の3分の2以上授業に出席して下さい。

教 科 書

山村三郎・岩本一・Dean Lanaras『基礎からパラグラフ・ライティングへ』(成美堂) 1,600円

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
かとうさわこ 加 藤 佐 和 子	法 A 2 年	2

講義のねらい

情報化・国際化時代に対応できるような英語運用能力・コミュニケーション能力の向上をはかる。

講義の内容・授業スケジュール

授業は、前半と後半に分けて行う。  
前半は、Speaking 能力をつける。日本語と英語の根本的な言語表現の違いを理解し、「日本語のこういう表現は、英語ではどう表現するのか？」を考え、的確で自然な英語での伝達ができるように訓練する。  
後半は、Writing の能力をつける。文章の基本的な組み立て方をテキストで学び、自分の伝達したい idea の組み立て方を訓練する。

履修上の留意点

単位を取ることが最終目的ではなく、これからの人生に役立つために学ぶことが大きな目的であることを自覚して授業に出席してほしい。

成績評価の方法

授業中の学習意欲・発表、小テスト、レポート等総合的に評価する。

教 科 書

*Ten Steps to Oral English* (英進社) 470円  
*Ten More Steps to Oral English* (英進社) 500円  
*RARAGRAPHS THAT COMMUNICATE* (マクミラン・ランゲージハウス) 1,500円

担当者名	配当学科	単 位
きたむらひろかみ 北村弘文	法 A 2 年	2

#### 講義のねらい

日本が国際化時代を迎えたとされるようになって久しいが、近頃では、東京の街を歩いていると、外国人と出会う機会が多い。資源の乏しい我が国が世界で生きて行くためには唯一諸外国との貿易しかないわけで、これからは外国の企業が沢山日本に入ってくるだろうし、日本の企業も外国に出て行くことになる。だから、こうした環境のなかで働いて生きて行くためにはどうしても必要なのが外国語、特に英語の学力だ。それもただ英語の文章が理解できればいいというのではなく、自分の考えを英語で表現できることが必要だ。そこで学生諸君に私が日々薦めているのが、'Thinking in English' という手法だ。普段我々が英語で自分の意見を言うときのプロセスを考えてみると、我々はまず日本語が頭に浮かび、次いでその日本語を英語に翻訳して発表する。私のいう「英語で考える」とは、この翻訳するというプロセスを飛び越えて、一挙に頭に浮かんだ英語で意見が言えるようにすることなのである。そしてそうするためには、習慣的に、いつもものを見たり、聞いたりしたら、咄嗟に乃至反射的に、英語が頭に浮かぶように訓練することが必要なのです。

#### 成績評価の方法

定期試験（前・後期）の成績以外に、授業中の発表、レポート、出席状況などを勘案して評価します。

#### 教科書

Try America（三修社）1,700円

英語  
II A

担当者名	配当学科	単 位
なかばやしまさみ 中林正身	政治 2 年	2

#### 講義のねらい

英語による意思伝達を可能にするための力を養うための準備をする。

#### 講義の内容・授業スケジュール

前期は、他人が書いた英文の文法的な誤りを訂正する作業から始め、そして次には文法的には間違っていない英文を、より自然な英語表現に仕上げていく。前期のポイントは、自分で英文を考えるというよりも模範的な正しい英文の暗記になる。後期の後半からは、短いものから徐々に長いものへと、クラスの中で学生諸君に順番に英語で意思伝達をしてもらい、それを皆で検討しながら完成させていく。後期の授業のポイントは、与えられた日本語をそのまま英語に直そうとすることではなく、自分の英語力で英語に直せる日本語にまず置き換えることである。

#### 履修上の留意点

文章表現と口頭表現での意思伝達能力を高めていくために、様々な英語に触れてもらうことになる。従って、読む英語は勿論、聴き取る英語の量も非常に多くなることを十分に覚悟の上履修すること。そして、そのように触れた英語について毎月一回のレポートを課す予定。

#### 成績評価の方法

出席状況と授業への参加態度と毎回のレポート、そして各期末試験を総合的に評価する。

#### 教科書

最初の授業時に指示する。

#### 参考書等

Collins Cobuild English Dictionary

#### その他

授業は演習形式で行なう。従って学生諸君の毎回の授業への参加態度は重視される。

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
やな 梁 瀬 浩 三	政 治 2 年	2

講義のねらい

まず第1に、基礎力の再確認する。基礎が弱い上に、新しい知識が積み上げられると、崩れてしまう危険がある。基礎をしっかりと固めて進んでいきたい。  
第2に英語による表現力をつけさせたい。易しい英語で、意味が伝わるよう表現すること（英作文）を目指したい。

講義の内容・  
授業スケジュール

テキストに沿って行すが、説明と演習という形をとりたい。説明は基礎の再確認という意味で、日英語の文構造の違い、発想の違いに重点をおく。演習はテキストの練習問題を黒板に出て書くという作業になるが、これが一番大きな要素になるだろう。黒板に書かれた英語を例として、文法や英語らしさの面から検討を加えたい。

履修上の留意点

演習中心である以上、出席を重視する。総時間数の1.3以上休んだ場合は失格とする。具体的には8回以上休んだ場合は、単位は認められない。予習が特に大事である。

成績評価の方法

年2回のテストを中身の濃いものにし、よく準備しなければできない内容とする。普段の授業態度、特に黒板に書く回数、予習状態などを重視し、評価の対象とする。

教 科 書

村井、メドレー外『ザ ニューアート オブ イングリッシュ コンポジション』（泰文堂）第2巻、第3巻

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
き 木 村 正 俊	政 治 2 年	2

講義のねらい

現代の生活と文化についての比較的平易な英文を題材に、英語のコミュニケーション能力を高めることをねらいにします。

講義の内容・  
授業スケジュール

使用テキストは、「携帯電話」「遺伝子組み換え食品」「地震」「抗菌戦争」など最新のテーマを扱った22章で構成されていますが、毎週配列の順序に従い、英文の理解力を向上させ、重要表現に習熟するためのドリルを中心に授業を展開します。それぞれのトピックの英文を録音テープで聞き、その内容を理解できたかチェックしたあと、重要な英文を暗誦し、口頭で表現する練習を行い、さらに小テストで定着度を確認します。

履修上の留意点

ドリルを中心にした授業で、テストを多く行うので授業は欠席しないことを強く求めます。

成績評価の方法

平常点評価とします。毎回の授業への出席状況、学習態度、各種テスト・課題の成績などを総合的に判断して評価します。

教 科 書

教科書は、千葉元信、松尾秀樹、岡崎久美子著『英文読解のトレーニング』（三修社刊）1,800円を使用します。

参 考 書 等

参考書等は必要の場合に指示します。

担当者名	配当学科	単 位
はせがわ こういち 長谷川 公 一	政治 2 年	2

講義のねらい

今年度の授業では徹頭徹尾、実用的な英文文の練習に重点を置きます。実用的な英文が（最小限度）書けるようになるためには、基本的な短文を暗記することが大切ですし、結局、一番の近道です。テキストには、平易で模範的な短文が盛り沢山ありますので、「この短文は特に覚えてほしい」と授業の中で、皆さんに指示するつもりです。

履修上の留意点

授業中にジュースを飲んだり、私語を交わすことは慎んで下さい。

成績評価の方法

授業への出席回数、前後期の試験（2回）の結果から、総合的に評価します。

教 科 書

『ホームステイ・イングリッシュ』（英潮社）861円（税込み）

担当者名	配当学科	単 位
こうち やま あり さ 河内山 有 佐	政治 2 年	2

講義のねらい

スピーキング、プレゼンテーション能力を育てる

講義の内容・授業スケジュール

プレゼンテーション（Show&Tell）教科書におけるダイアログの応用表現 ディスカッション

履修上の留意点

なし

成績評価の方法

出席、プレゼンテーション重視

教 科 書

EVERYBODY'S TALKING（マクミラン）1,748円

担当者名	配当学科	単 位
えだ さち こ 江 田 幸 子	経営 2 年	2

講義の内容・授業スケジュール

読む、書く、聴く、話すの英語運用能力を総合的にバランスよく育成していくのがこの教科の目的です。これらの四大要素を生活の上で実践的に、臨機応変に運用出来るようになることがこの授業の最終的な目標です。従って、使用するテキストを中心に、まず、reading-読解、listening-耳で読む、を徹底し、次にテキスト中の英語表現を応用した writing-運用、口頭で簡単に発表する-oral presentation in English、の学習プロセスで授業を進めて行きます。

成績評価の方法

前期、後期の定期試験、提出物、適宜行う小テスト等を総合した平均点60点以上、全授業回数の2/3以上の出席をもって合格点としますが、平常授業内での努力点も合わせて評価しますので、授業毎の学習—予習、発表-に対して熱心な姿勢で臨むことが望まれます。語学の習得には学習の地道な積み重ねが必要不可欠なので、このことは特に強調しておきたいと思います。

教 科 書

Vance E. Johnson *Issues&Answers : Reading, Listening and Disucussing Cureent Issues in English.* (KINSEIDO) 1,700円

担当者名	配当学科	単 位
たけむら えつこ 竹 村 恵 都 子	経 営 2 年	2

講義のねらい

イギリスの最新情報を学びながら、英語コミュニケーション能力を習得することが、この講義の目的です。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期スケジュール：Lesson1～Lesson12  
後期スケジュール：Lesson13～Lesson24

履修上の留意点

毎時間テープを利用しながら、エッセイ、内容理解、対話、作文を学ぶことにより、総合的な英語力を高める為には、出席することが第一条件です。

成績評価の方法

成績評価は3分の2以上の出席と、授業中の発表及びテストによって行います。

教 科 書

*A Trip to Britain* (南雲堂) 1,300円

担当者名	配当学科	単 位
むとう ひさお 武 藤 久 緒	経 営 2 年	2

講義のねらい

英語で書いて話せる実践的能力の強化を目標とします。従って平易な英文を、文法理解を基盤に正しく書く訓練が授業の中心となります。

講義の内容・  
授業スケジュール

現在・過去・未来、仮定、使役、許可、依頼・勧誘、提案、意図・決定、推量、原因・理由、目的・結果、譲歩・様態、比較、強調など発想別に16の概念の型と表現方法を学習します。

前期 第1課から第8課まで  
後期 第9課から第16課まで

履修上の留意点

毎回、受講者に順次、作文を発表してもらいますので、必ず予習をすること。

成績評価の方法

成績評価は前後期のテストと授業中の発表に基き行います。

教 科 書

岸野英治著『大学生のための表現英文法・英作文』（英宝社）1,800円



担当者名	配当学科	単 位
前期： <small>にし</small> 西 <small>だ</small> 田 <small>よし</small> 義 <small>かず</small> 和 後期： <small>なか</small> 中 <small>お</small> 尾 <small>しゆん</small> 俊 <small>こう</small> 光	経営 2 年	2

講義のねらい

英語の総合的運用能力の向上を目指します。

講義の内容・  
授業スケジュール

「聞取り・会話練習」では、会話テープを何度も聞きながら、テキストに欠けている単語の穴埋めをする。次に二人一組になって会話練習をします。  
「読解・作文練習」では、教科書を読みながら、前後関係から判断して空所を補充します。次に、完成した文章をヒントにして、課題作文をします。  
「和文英訳練習問題」では、日常よく使われる表現を和文英訳します。これは英語構文のための基礎となる英文法の再確認にもなります。

成績評価の方法

授業中における発表、レポート、前・後期の定期試験などを総合的に判断して評価する。

教 科 書

開校時に指示する。

そ の 他

上にあげたことを最初の授業でさらに詳しく説明するので必ず出席するように。

担当者名	配当学科	単 位
<small>かわ</small> 川 <small>さき</small> 崎 <small>こう</small> 浩 <small>たろう</small> 太郎	経営 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

ⅠAを基礎としてさらに高度な意思伝達能力を身につける。テキストをもとに、短い英作文から始め、最終的には、短いエッセイが書けるようになることを目標とする。従って、単に文の羅列ではなく、効果的に一つのエッセイへとまとめられるよう、英作文の構成も学習する。テキスト以外に、こちらで様々な練習問題のプリント等を用意する予定である。

履修上の留意点

辞書を必ず持ってくるように。

成績評価の方法

出席率、授業中の発表、授業態度、前期・後期のレポート・試験をもとに評価する。全授業日数のうち3分の1以上欠席したものは不可とする。

教 科 書

*Writing in English from Basics to Paragraphs* (成美堂) 1,600円 (税別)

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
つかもととしお 塚 本 利 男	経 営 2 年	2

講義のねらい

絶えず文法、語彙などの知識の増強を図りながら、英語で考えて、英語で文章を書けるように英作文の練習を通して作文力を向上させることが、この講義の目標です。

講義の内容・授業スケジュール

1回の授業で1Unit(3~4ページ)を勉強し、第一部 英文を書くときに注意すべき重要事項、第二部 パラグラフの書き方、第三部 各種書式の書き方までを読み終えたいと思います。毎回授業の最後に授業の総仕上げとして、表現力の実践の場となるように現実に議論や論争を巻き起こし易い題名(例えば、日本は豊かな社会か、体罰は必要か、死刑制度は必要かなど)でWritingの小テスト(15~20分)を行う。

成績評価の方法

授業における発表(年間5~8回)、小テスト(毎回)、前・後期の定期試験に基づく。全評価のうち授業の発表・小テストが50%、前・後期の定期試験が50%で評価します。特に、平常授業を重視しますので、全授業数の3分の2以上授業に出席して下さい。

教 科 書

山村三郎・岩本一・Dean Lanaras『基礎からパラグラフ・ライティングへ』(成美堂)1,600円

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
きもと きくこ 木 元 喜 久 子	経 営 2 年	2

講義のねらい

国際化を迎え、英語をコミュニケーションの道具として使う場面が増えてきた。簡単な会話表現をダイレクトに発話できるように特別な工夫がされた、即ち、段階的に無理なく日常会話に慣れることで自然に「英語で考える」ことができるように編集されたテキストを用いて実践的コミュニケーション能力の養成を目標とする。

講義の内容・授業スケジュール

初めに、Model Conversation 1でよく使われる会話表現を学びます。次に簡単な口語表現の英訳に挑戦し、対話文の英訳に進みます。最後に、Model Conversation 2の dictation という機能的練習問題で仕上げをします。

履修上の留意点

授業中には、英和・和英の辞典を必ず持参のこと。

成績評価の方法

成績は、出席率(全授業の2/3以上)、授業中の発表と前・後期試験の結果を総合して評価する。

教 科 書

木塚晴夫/Roger Northbridge『日常対話英作文』(マクミラン・ランゲージハウス)

担当者名	配当学科	単 位
たか 高 見 陽 子	経営 2 年	2

講義のねらい

伝えたい内容を英語で的確に表現する能力を伸ばすことを目標とします。

講義の内容・  
授業スケジュール

英語らしい表現に慣れるために、日本語の発想とは異なる表現や構文を中心とした作文練習を基礎として、話の流れを効果的に組み立てる練習へと発展させます。授業には必ず辞書を持参してください。

成績評価の方法

出席状況（授業態度）、レポート等の課題、試験の結果などをもとに総合的に判断します。

教 科 書

*Writing in English from Basics to Paragraphs* (『基礎からパラグラフ・ライティングへ』) (成美堂) 1,600円

担当者名	配当学科	単 位
かめ 亀 田 三 重 子	経営 2 年	2

講義のねらい

英語で世界の諸問題を考える。

講義の内容・  
授業スケジュール

4月～7月  
1. アジア人の日本人観～8. 文化帝国主義  
9月～1月  
9. 人種差別～16. 爆発する人口

履修上の留意点

リーディング、リスニング共に全体の内容を把握し、それに対する自分の意見が持てるように努めて欲しい。

成績評価の方法

3分の2以上の出席、授業内での発表、期末テスト、で判断します。

教 科 書

『新聞・雑誌で知る世界事情』(金星堂)

# 英 語 II B

## 〈英語 II B の授業内容と履修上の留意点〉

Speed Reading and Intensive Reading：IBを基礎として、できるだけ多くの量を読めるように、大意の把握に心掛け、読む速度を上げます。また、より高度な英文を正確に理解するための構文も学びます。

演習科目なので、全授業日数の3分の2以上の出席が必要です。レポート、小テスト、プレゼンテーションなどの課題を重視します。

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
え び ぼら あま こ 海 老 原 暁 子	禅 2 年	2

### 講義のねらい

禅を学ぶ皆さんに、禅僧良寛の生涯について英語で読んでいただきます。

### 講義の内容・授業スケジュール

速読の力をつけるため、下読みしてあることを前提に授業を行います。

### 履修上の留意点

身体だけ出席する人はお断りします。

### 成績評価の方法

出席重視の上、提出物とテストと合わせて評価します。

### 教 科 書

*The Zen Fool RYOKAN* (タトル商会)

英  
語  
II  
B

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
たか やなぎ ふみ え 高 柳 文 江	禅 2 年	2

### 講義のねらい

言語とは、その言語を話す人々の文化を包括した相対的な生きた知識です。そうした知識を学ぶためには、あらゆる方面からのアプローチが必要です。この授業においては、世界の様々な問題についての簡潔な文章を基に Listening Comprehension も含み、英文を正しく速く理解する力を養います。章毎にトピック文の中の語彙、慣用句を勉強し、文法的な面を補強します。こうした基本をもとに、直訳ではない真の英文理解力を養う事をめざします。

### 講義の内容・授業スケジュール

授業の性質上、予習及び2/3以上の出席が必要です。前期後半より慣用表現の演習が課されません。

### 履修上の留意点

試験（前期試験、後期試験）60%、日常点（出席、演習テスト等）40%

### 教 科 書

『World Today - 文化の諸相』（鳳書房）

### 参 考 書 等

テープレコーダー使用

担当者名	配当学科	単 位
えびはら あきこ 海老原 暁 子	仏教 2 年	2

講義のねらい

フランス語と英語の両方を使いこなせる国際人を目指し、まず読解力を深めましょう。

講義の内容・  
授業スケジュール

教科書以外に、前後期に一本ずつ「英語を使ったフランスもの」の映画を観ます。

履修上の留意点

身体だけで出席しないこと。頭も出席する。

成績評価の方法

出席重視。提出物とテストを合わせて評価します。

教 科 書

*The English Speaking World* (マクミランランゲージハウス)

担当者名	配当学科	単 位
おの うえ のりこ 尾 上 典 子	仏教 2 年	2

講義のねらい

アメリカ合衆国の歴史的・文化的背景を理解させると同時に、実践的な英語運用能力の向上をはかる。

講義の内容・  
授業スケジュール

Benjamin Franklin, Susan B. Anthony, Geronimo, Sitting Bull, Andrew Carnegie, Thomas A. Edison, Henry Ford, Helen Keller, Walt Disney, Martin L. King Jr., Elvis Presley などアメリカン・ドリームを形造るのに貢献してきた偉大な人々の生涯や業績を紹介した英文を取り上げ、アメリカ合衆国の歴史的・文化的背景を理解させると同時に、読解・聴解・作文などの英語運用能力の向上をはかる。

また、折にふれて英字新聞を読ませたり、英米文化に関する英語のビデオを鑑賞させて、時事英語の理解力と聴解能力の一層の増強もはかる。

履修上の留意点

正当な理由なくして年間の出席率が2/3に満たない者および授業態度の著しく悪い者は落第させる。

毎回、授業のための予習・復習を充分にしておいてもらいたい。

成績評価の方法

評価は、授業態度、出席率、年2回の前・後期試験によって総合的に判断する。

教 科 書

Roy E.Charron, 宮野智靖著 *Profiles of the American Dream* (『アメリカン・ドリームを読む』)(金星堂) 1,800円 (税別)

参 考 書 等

教科書以外の補助教材としてプリントを配布する。

担当者名	配当学科	単 位
つかもととしお 塚本利男	仏教2年	2

講義のねらい

IBを基礎として、たえず文法・語彙などの知識の増強を図りながら、出来るだけ多くの英文を速く・正確に読むことを目標とする。

講義の内容・授業スケジュール

テキストとして、記事がやさしく読みやすい『新聞英語』を取り上げ、政治・経済・環境・スポーツなどの記事について、英字新聞の読み方などを学びながら時事英語の読解力の養成に重点をおく。また、随時最新のニュース記事も読みます。1回の授業で5～6ページを目標として、速読と内容理解を深めたり確認するための練習問題を行なう。授業方法は演習方式なので、学生の予習を前提として授業を進める。

成績評価の方法

授業中における発表（年約8回）、中間テスト（年2回）と、前・後期の定期試験に基づく。全評価のうち授業中における発表・中間テストが50%、前・後期の定期試験が50%で評価する。特に、平常授業を重視するので、全授業数の2/3以上に満たない場合は不合格とする。

教科書

安田哲夫・福田利子編著『Newspaper English（新聞の英語－2001年度版）』（朝日出版）1,400円

担当者名	配当学科	単 位
えださちこ 江田幸子	国文2年	2

講義のねらい

英語長文の精読と速読がこの授業の目標です。テキストの情報内容を正確かつ的確に把握、読解出来るようになりたいと思います。そのためには、文中の解らない語句は、あらかじめ辞書を調べることを徹底しておいて下さい。難しい構文のある個処は、何度も読み返してみてください。目読していても頭の中で音読し、英語の持つリズム・イントネーションによくなじむことが正確な速読には欠かせない要素です。最終的には、日本語に頼らずに、英文を英文のまま理解出来るようになる長文の即時的読解を目指します。テキストは小説、エッセイ、新聞、雑誌記事等、年毎に異なったり、各々を取り混ぜながら様々な英語文のスタイルを紹介していきたいと思いますが、基本的な授業方針は以上の通りです。

積極的・自主的な姿勢で臨んで頂きたいと思いますので、授業中は自ら手をあげて発表（プレゼンテーション）していくかたちで進めて行きます。間違いを恐れず、堂々と発表する態度も英語圏の文化には欠かせない精神的態度なので、合わせて授業方針の一環とします。

成績評価の方法

最低、年2回以上の発表をすること。出席は授業回数の2/3以上。前期・後期の筆記試験平均点数60点以上を合格点とします。加えて適宜、小テストを行い、60点以上の平均点を合格点としますが、毎クラスの発表も平常点として大変大切です。

教科書

James Kirkup's Tales From Shakespeare : *MACBETH*（朝日出版社）1,100円

担当者名	配当学科	単 位
おぶせけさぞう 小布施圭佐三	国文2年	2

講義のねらい

この授業科目の目的は、英文和訳や訳読ではなく、読むためのスキルとして、語彙力、内容予測力、大意把握力などを養うことで、英語による内容理解力を高めることにあります。

講義の内容・授業スケジュール

教科書の題材は、異文化コミュニケーションが中心テーマになっています。  
 〈1週〉(Introduction)  
 〈2週〉～〈5週〉  
 Chapter 1 (p.7) ～Chapter 4 (p.22)  
 〈6週〉～〈9週〉  
 Chapter 5 (p.23) ～Chapter 8 (p.38)  
 〈10週〉～〈13週〉  
 Chapter 9 (p.39) ～Chapter 12 (p.54)  
 〈14週〉～〈17週〉  
 Chapter 13 (p.55) ～Chapter 16 (p.70)  
 〈18週〉～〈21週〉  
 Chapter 17 (p.71) ～Chapter 19 (p.82)  
 〈22週〉～〈25週〉  
 Chapter 20 (p.83) /プリント使用

履修上の留意点

授業形態は演習形式で行います。出席を重要視します。出席日数が授業実数の2/3に満たない場合は、不合格になります。

成績評価の方法

①出席点 ②平常点 ③定期試験(前・後期)などを加味して総合評価します。

教科書

本名信行/A.Kirkpatrick/S.Gilbert 著 *English across Cultures* (三修社) 1,800円

担当者名	配当学科	単 位
いとみよこ 伊藤美代子	国文2年	2

講義のねらい

IBを基礎として、より高度で実社会に直結した生の英文の理解をめざす。また、リーディングだけでなく、スピーキング、ヒヤリング、ライティングも行い、総合的な英語力を強化する。

講義の内容・授業スケジュール

原則として和訳は行わず、英語による内容の理解を図る。できるだけ、英語を使用するが、構文等の説明は日本語で行う。

履修上の留意点

予習が絶対条件である。また、半期に4回以上欠席したのものには、単位を与えない。また、遅刻2回で欠席1回と数える。

成績評価の方法

各学期毎に中間テストと期末テストを行い、その結果の平均が80%、残りの20%は、小テスト、平常点、提出物により計算する。

教科書

Mari Kikuchi, Alan E. Jackson *News and Views from the Japan Times Weekly* (マクミランランゲージハウス) 1,900円

担当者名	配当学科	単 位
まさの 牧野 てるの 輝良	国 文 2 年	2

講義のねらい

すぐれた日本文学研究者であるサイデンステッカー氏の日本語を英文に翻訳する際の種々な問題点を書いた文章を読み、英文と日本語の相違点を学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール

正確に内容を理解出来るように訓練する。

履修上の留意点

学生諸君は指名されたら答えられるようにしっかりと予習しておくこと。

成績評価の方法

授業中の成績と期末テストによって成績評価を行う。

教 科 書

E・サイデンステッカー『日本語とわたし』（朝日出版社）950円

担当者名	配当学科	単 位
かわてひろ 川手 浩一	英 米 文 2 必	2

講義の内容・授業スケジュール

- ① 外国語を学習する目的はその国の文化を知ることにある。  
今や世界はせまくなり、自国の文化のみにとらわれていては日常生活すらできなくなっている。  
特に英語は世界各地で使用されていて、国際語の役割をはたしている。
- ② Language Supports Culture  
ことは私たちの祖先から伝えられた文化の一部であるとも言えるが、また、文化は言葉によって常に再形成されつつあるとも言える。
- ③ Language Takes Us Beyond Our Culture  
私たちがどこで生まれ、どのような言葉を身につけたか identity の問題としてとりあげていく。
- ④ Language Complicates Culture  
自分とは異なる話し方をする人達に対する差別や偏見は、人の心の中からはなかなか消えさらない。このため言語改革が提案され、ある程度成功している。

成績評価の方法

成績評価は、出席とスモールライト、レポート、それぞれの期末テストの総合評価です。

教 科 書

John McConnell *Language and Culture in the 21st Century* (『21世紀のことばと文化』) (Seibido) 1,600円



担当者名	配当学科	単 位
木 村 克 彦	英米文 2 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

文学作品ではあるが、まず、戯曲の台詞を精読することにより、英語特有の表現になれるようにしたい。また作者の会話（談話）で、記録されているものもあるので、適宜コピーを使用しそれらを訳読しながら、暗記までできれば最も良いであろう。

成績評価の方法

基本的には、前・後期の定期試験に因るが、それ以上に授業態度を重視する。私語厳禁。

教 科 書

『オスカリアーナ』（北星堂）1,400円

担当者名	配当学科	単 位
手 島 敬 子	英米文 2 必	2

講義のねらい

「英文読解力向上」をテーマに、できる限り多くの英文を読むことで英文に慣れ、読解力及び読解速度を引き上げることを目指します。

講義の内容・  
授業スケジュール

比較的平易や英語で書かれたテキストを使用し、短時間に効率よく、また適切に内容を読み取る練習を行っていきます。

履修上の留意点

辞書を必ず持参して下さい。

成績評価の方法

中間・定期試験、課題、出席状況、授業への参加度などに基づき総合的に行います。

教 科 書

開講時指示。

担当者名	配当学科	単 位
芝 田 興 太 郎	英米文 2 必	2

講義のねらい

up-to-date な活動を論じた教材を通じて、速読・精読の力を高めるとともに、現代社会に対する関心と精神を深めたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

目次の順序に従って読み進める予定。必要に応じてコピー教材を用意する。

履修上の留意点

各章テーマ毎にクラス内で意見交換を行う。随時小テストを実施する。

成績評価の方法

出席、予習、意見表明、マナー、並びにテストを最重視します。

教 科 書

CHANGING IDEAS AROUND US (英潮社)

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
さとう 藤 勝	英米文 2 必	2

講義のねらい

基本英文法を踏まえた正確な英文読解力、そして英文速読力の充実を図ります。

講義の内容・  
授業スケジュール

2回で1章ずつ進む予定です。

履修上の留意点

予習をして下さい。辞書を持参下さい。

成績評価の方法

平常点（出席状況・授業態度）+小テスト+レポート+定期試験。

教 科 書

石黒 他 編著『英語速読演習：現代社会を考える12章』（英宝社）1,600円

教 科 書

推薦辞書：『ジーニアス英和辞典』（大修館書店）、『プログレッシブ英和中辞典』（小学館）。

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
との いけ かず こ 外 池 一 子	歴 史 2 年	2

講義のねらい

身近なテーマについて書かれた文章を、なるべく辞書を使わずにある程度の速さで読んで大意をつかめるようになる訓練をします。

講義の内容・  
授業スケジュール

基本的にはテキストに従って進みますが、必要に応じて英字新聞や雑誌の記事など、生の素材も教材として取り上げます。

履修上の留意点

英語の理解にはテーマに関する知識も非常に重要です。授業の予習では、日本語で良いので、テーマについて調べ、前もってある程度の知識をもって出席すること。

成績評価の方法

平常点30%、授業の進度にあわせて行う試験（目安は前期・後期各2-3回）70%。出席日数が3分の2以上の履修者のみが評価の対象となります。

教 科 書

Patricia Ackert *Cause&Effect. 3<sup>rd</sup> Edition : An Intermediate Reading Practice* (Shohakusha)

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
まち だ しげ お 町 田 成 男	歴 史 2 年	2

講義のねらい

IBを基礎として、まず大意の把握、そして読む速度をあげる。また、より高度な英文を理解するための構文も学ぶ。

履修上の留意点

予習を基本とし、英和辞典を持参する。

成績評価の方法

出席、口頭発表、レポート、前後期の試験。

教 科 書

第一回めの授業で発表。

そ の 他

演習が主体。

担当者名	配当学科	単 位
おお ば なお き 大 庭 直 樹	歴史 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

『聖書』には「旧約聖書」と「新約聖書」に二つが収められているが、このクラスでは新約聖書を英語で読んでいく。新約の中でも、マタイ、マルコ、ルカ、ヨハネの4人によって書かれた文書は「福音書」と呼ばれ、イエスの生涯と教えについて書かれたものである。イエスの教えは、キリスト教という枠を超えて広く仏教にも通じるものであり、宗教の本質、強いては人間の本質をいうものを考えるに当たって大切な基盤を提供してくれる。このクラスでは、英語で「福音書」を読みながらイエスの生涯と教えについて考えていく。

成績評価の方法

成績は、3分の2以上の出席と、前期はレポート後期はテストを行う。

教 科 書

『新約聖書物語』（成美堂）  
『対訳新約聖書』（日本基督教出版局）

担当者名	配当学科	単 位
い で こう いち 井 出 功 一	経 A 2 年	2

講義のねらい

世界各地の国民、民族、部族が、なにをどのように料理し、どのような作法で食べているかを、比較文化の立場から現地調査して書いた『食文化』論を読んで、食べ物についての認識を深める。

講義の内容・  
授業スケジュール

内容は紅茶、コーヒー、緑茶にはじまりナイフとフォーク、箸、手食文化の相違、中華料理、フランス料理、日本料理、アメリカ料理へと話を進め、パン、牛乳、麺類、ジャガイモ、調味料、スパイス、漬物、食事のタブーなどにも及ぶ。

食べ物は、衣服、住居と共に私たちの日常生活を支える最も重要な要素の一つなので、テキストの英文を十分に聞いたり、読んだりして英語を的確に捉え、さらに、英文の内容を自分で考案することは、英語力を身につける上で大いに役立つ学習法。

なお、国内で、今後起こるかも知れない新しい食文化にも触れながら、最先端の食料、例えば、アンデス山脈からやって来た「ヤーコン」(Yacon)、英国の航海家ジェームズ・クック、通称キャプテン・クックのニュージーランドの探検からもたらされた「ソルナ」(New Zealand Spinach)、シベリヤ南部原産で、16世紀にヨーロッパに導入された「ルバーブ」(Rhubarb)なども、説明する。

また、英語を捉える力を養うため、情報化社会に向けて書かれた文法書も使う予定。

履修上の留意点

全授業の3分の2以上の出席、予習、辞書の携帯が必要。

成績評価の方法

前後期テスト、平常テスト、レポート、出席による総合評価。

教 科 書

*A Global Tour of Dietary Culture* (『世界の食文化』) (成美堂)  
『新しい学習英文法』 (研究社)

担当者名	配当学科	単 位
にし だ よし かず 西 田 義 和	経 A 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

大学に入学したというのに、英語の力が高校時代より劣るようになったということをよく耳にする。諸君が社会に出てから恥ずかしい思いをしないですむような英語力を身につけてもらいたいと思っている。この授業はいわゆる常識的な英語の読解の授業で、大学生としてあたりまえの学力を身につけるのが目標である。

成績評価の方法

授業中における発表、レポート、前・後期の定期試験などを総合的に判断して評価する。ただし、原則として平常授業の欠席率が3分の1を越えた場合は不合格とする。

教科書

開講時に指示する。

その他

上にあげたことを最初の授業でさらに詳しく説明するので必ず出席するように。

担当者名	配当学科	単 位
わた べ こう り 渡 部 孝 治	経 A 2 年	2

講義のねらい

英文読解を中心に行うが、作文、リスニングも併せて行う。

講義の内容・  
授業スケジュール

開講時に指示する。

履修上の留意点

平易な英文を数多く、正確に読み、読解力の向上をめざす。全員が予習をやっておくことが前提。

成績評価の方法

成績評価は、3分の2以上の出席と前期、後期の2回のテストによって行います。

教科書

開講時に指示する。

参考書等

開講時に指示する。

担当者名	配当学科	単 位
おお た まさ こ 太 田 雅 子	経 A 2 年	2

講義のねらい

英文をいちいち日本語に訳さなくても、上から順に読解していく訓練を行なう。

講義の内容・  
授業スケジュール

最初は精読。慣れてきたら速読の練習をする。

履修上の留意点

予習は必須。

成績評価の方法

平常点と前期、後期試験

教科書

未定

担当者名	配当学科	単 位
いちかわ ひとし 市 川 仁	経 A 2 年	2

講義のねらい

英語 I B の基礎の上に、できるだけ多くの英文を読んでゆくことを目的とします。パラグラフごとに鍵となる語をひろいあげて大意をとってゆくことで、より速く読む練習も行ないます。

講義の内容・授業スケジュール

できる限り多くの英文を読むことが目的ですので、学生のみなさんの発表を中心に授業をすすめてゆきます。

履修上の留意点

演習科目ですので、当然予習を前提として授業を行ないます。毎時間一人でも多くの学生に発表してもらうようにしますので、必ず予習をした上で出席してください。

成績評価の方法

成績評価は、年間授業回数の3分の2以上を条件とした上で、授業中の発表、前期と後期の試験および小テスト等を総合して行ないます。

教 科 書

テキストについては、こちらでプリントを用意します。

担当者名	配当学科	単 位
いとう ひろみ 伊 藤 宏 見	経 A 2 年	2

講義のねらい

ラフカディオ・ハーン（小泉八雲）の「ある英語教師の日記」を通し、当時の日本の教育情勢を知り、ことに、彼の流麗な英文と、日本への理解の深さと、その意味をさぐるものである。ハーンの英文はすでに定評のあるもので、そのすぐれた感性と表現力には、学ぶところが多い。英語学習の点からもまことに申分のない要素を含んでいる。

講義の内容・授業スケジュール

ことにスケジュールは設けないが、後半期は、アメリカ作家の名作を予定していて、*The Last Leaf* をよむ。そしてそれぞれの特色ある文体と、描かれた人間性の探究に視点を向ける。

履修上の留意点

成績については、毎週の授業における各人の演習能力を基にして、二回のテストの成績、出欠の状況を加味してつける。

成績評価の方法

毎週演習を含みますので、予習を必ず欠かさぬように。

教 科 書

辞書、参考書、ノート、教材を必ず持参のこと。私語のないように。

参 考 書 等

教材は『日記と名作物語』（文化書房博文社刊）1,300円

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
うえ 村 けい こ 植 村 恵 子	経 A 2 年	2

講義のねらい

新聞・放送の英語ニュースの基本用語と語学的特質を知った上で、政治・経済・外交・軍事・環境保護からスポーツに至るまで多方面の英語ニュースを読んでいきたい。これにより新聞英語ニュースや放送英語ニュースの内容が理解できるようになることを最終目標としたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

使用するテキストは各課6ページから成り、まずは2ページに渡る News を読んで内容を把握し、次に関連ニュース類出用語を学び、そして EXERCISES で練習問題を解く、という作業を3回の授業で2課終える割合で前期・後期を通じて進んでいきたい。

履修上の留意点

よく予習をして授業に臨み、授業中は大学生としてのマナーをもって受講し、授業は休まず、積極的に発表することが大切である。もちろん授業中の私語、遅刻は厳禁、ガム、飲み物等は遠慮していただきたい。

成績評価の方法

出席状況（実授業回数の少なくとも2/3以上の出席が原則）、平常点（授業態度、予習や発表の内容、小テスト）及び前期・後期試験による。

教 科 書

藤井・内野『時事英語の総合演習－2001年度版－』（朝日出版社）1,400円

参 考 書 等

『リーダーズ英和辞典』（研究社）7,600円

そ の 他

予習してきた内容を各自に発表してもらい、それに対して説明を補足し、また予習の結果生じた疑問に答えていきたい。

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
こ ばやし ひで こ 児 林 英 子	経 A 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

英語・英文学の理解は、聖書及びギリシャ語の知識が、不可欠と云われている。特に旧約聖書は、文学としても実にすばらしい物語が豊富に含まれているので、この聖書物語を通して、西洋文化の中心的精神に触れてみたい。

成績評価の方法

出席は、前後期共、授業時数の三分の二以上が必要である。  
各学期二・三度のテスト結果と平常の授業態度等で成績を評価する。

教 科 書

Buck, P.S. *The Story Bible* (英宝社)

担当者名	配当学科	単 位
樋 渡 俊 光 <small>ひ わたり しゆん こう</small>	経 A 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

アメリカの現代社会と日本の現代社会を比較することによって、その相違を知り、比較文化論を学問的にどのような立場で行なうかの方法を学ぶ。  
又 CNN ニュースを通して、世界の今日の動きに対して、どのように、予測し、対処すべきかを学ぶことを目標とし、国際人の養成講座とする。

履修上の留意点

辞書持参。

成績評価の方法

4/5以上の出席とそれぞれの期末テストで評価を行います。

教 科 書

*A SHORTER COURSE IN READING* (5分間リーディング) (南雲堂)

参 考 書 等

プリント教材

担当者名	配当学科	単 位
西 村 祐 子 <small>にし むら ゆう こ</small>	商 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

4月～7月：下記のテキストを読了、アメリカの法制度について基本的な情報をえる。

夏休みの課題として 簡単な読後感、意見を英語でまとめる。

9月：英語で自分の読後感を発表できるように練習する。

10月：海外と遠隔テレビ会議装置でつなぎ、アメリカの法制度についてアメリカの学生と話し合う。

11月～12月：10月のまとめ。冬休みの課題についてのディスカッション。

1月：冬休みの課題にもとづいた発表。

成績評価の方法

成績評価は平常点と課題提出による。

教 科 書

*The Legal System of the United States* (南雲堂)

担当者名	配当学科	単 位
伊 藤 美 代 子 <small>い どう み よ こ</small>	商 2 年	2

講義のねらい

IBを基礎として、より高度で実社会に直結した生の英文の理解をめざす。また、リーディングだけでなく、スピーキング、ヒヤリング、ライティングも行い、総合的な英語力を強化する。

講義の内容・  
授業スケジュール

原則として和訳は行わず、英語による内容の理解を図る。できるだけ、英語を使用するが、構文等の説明は日本語で行う。

履修上の留意点

予習が絶対条件である。また、半期に4回以上欠席したものには、単位を与えない。また、遅刻2回で欠席1回と数える。

成績評価の方法

各学期毎に中間テストと期末テストを行い、その結果の平均が80%、残りの20%は、小テスト、平常点、提出物により計算する。

教 科 書

Mari kikuchi, Alan E. Jackson *News and Views from The Japan Times Weekly* (マクミランランゲージハウス) 1,900円

担当者名	配当学科	単 位
ひろ かわ おさむ 広 川 治	商 2 年	2

講義のねらい

映画のシナリオをテキストとして、読解、リスニング、会話表現の修得など、総合的に生きた英語を学習する。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期1本、後期1本、合計2本の映画を扱う予定。

履修上の留意点

全席指定による全員参加型、集中力要求の緊張感あふれる毎回の授業になる。

成績評価の方法

平常点重視。前・後期試験。

教 科 書

授業開始時に指示。

英  
語  
II B

担当者名	配当学科	単 位
もり た たか みつ 森 田 隆 光	商 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

このコースはIBを基礎として、さらに、できるだけ多くの量の文章を読めるように、又大意の把握に心がけ、読む速度をあげると言うことですので、そのように行いますが同時にしっかりと、正確な英文を書くことが出来るようにします。英文が書けると言うことは最大の利点です。皆さんがんばって下さい。毎回出席することが必要条件です。

成績評価の方法

試験60%、レポート20%、出席20%

教 科 書

森田隆光著 *New Writing in Current English*

参 考 書 等

開講時発表



担当者名	配当学科	単 位
あん ざい よしみ 安 齊 芳	商 2 年	2

講義のねらい

この授業では、アメリカの文化、風俗、習慣などについて取り扱う。私達は、生活している廻りの環境や文化によって、考え方や行動が異なる。国際社会と呼ばれる現代社会において、表面的な文化の違いに囚われることなく、本来の人間を理解することができる人が、真の国際人であると言える。この授業では、日本人とアメリカ人の違いは無論のこと、同じ人間が同じことをするのに、それなりのやり方があることを認識していくことにする。

講義の内容・授業スケジュール

1. A Death in the Family
2. Nuclear Accidents
3. The Christening
4. Announcing the Engagement
5. Getting a Driver's Licence
6. New Energy Sources
7. Retirement Dinner

履修上の留意点

授業への遅刻、授業中に理由なく退出すること、不正行為は認めない。

成績評価の方法

授業に対する積極的な取り組み姿勢、出席状況、試験等を総合して評価する。

教 科 書

Joseph F. Kess (他) 著 *American Life Cycle* (成美堂) 1,600円

英語  
ⅡB

担当者名	配当学科	単 位
いい ぬま よし なが 飯 沼 好 永	商 2 年	2

講義のねらい

英語の技能において、リーディングは、情報を得る重要な要素であり、情報化社会である現代においては、氾濫する情報の中から自分の必要とする情報を正確に、かつ迅速に収集することが求められている。この授業においては、英語の文章の構造に慣れながら、段落ごとの main idea を押え、文意を正確に把握していく技能を訓練していきたい。ただし、日本語と英語では、段落の構成だけでなく、それを構成する文自体に違いがあるので、文法・語法の助けを借り、正確に意味を把握していくことも心がけていきたい。

履修上の留意点

リーディングの力を向上させるには、多くの英文に触れることが大切であるが、受け身の姿勢では、自己の力を向上させることは困難であるので、予習と復習は欠かせないで欲しい。また、速読には、多くの語彙が不可欠なので、日ごろから英単語、英語の表現等を積極的に身につけるよう心がけて欲しい。

成績評価の方法

成績は、出席状況、授業への取り組み方、課題、定期試験等を考慮して行う。平常評価(50%)、前期・後期試験(50%)

教 科 書

柴山森二郎、上地安貞 *Read the Age of Transition* 「未来への架け橋」(三修社) 1,800円

担当者名	配当学科	単 位
伊 藤 幸 一	法 A 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

文化が異なれば価値観も異なることは言うまでもなく、日本では、あたりまえのことも……、それを著者の面白い体験を通して、平明な英語で学ぶ。

履修上の留意点

毎回、着席順に当てるので予習して出席されたい。また、復習の為に宿題レポートを3回（5月末、夏休み、大学祭後）課し、「まとめ」として最終授業時にテストの予定。詳細は最初の授業時に説明する。

成績評価の方法

成績評価は上記の3点、予習、復習、まとめの結果による。

教 科 書

*Intercultural Miscommunication* (成美堂)

担当者名	配当学科	単 位
林 明 人	法 A 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

この授業は精読を通し、未知の語を含んだ長文であっても何とか文の要素を把握できるようにすることを目的とする。自らの英語の知識を駆使し、長文を解説することが、まるで推理小説を読むようにスリリングだと実感できるようになります。あらかじめ各ユニットの試読を皆さんに提出してもらい、質問をしながら授業を進めます。

成績評価の方法

前・後期の定期試験、ユニットの試読、小テスト、出席の総合評価。

教 科 書

『ヒューマン・セクシーズ』（金星堂）

担当者名	配当学科	単 位
吉 川 直 澄	法 A 2 年	2

講義のねらい

外国語を読むという作業は、単語を手がかりとして、文意を探り当ててゆく作業だと思う。このことを全員で考えてみたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は3人のコラムニストの作品を隅から隅まで理解するつもりで精読し、英語に慣れ親しむのを目的とする。後期は3人それぞれの文体に注目し、ある言葉が何故選ばれたのか、その必然性について考察してみたい。また、読む速度を上げるため、量をこなす宿題や、大意を把握して要約する授業内課題も必要に応じて提出してもらおう。

履修上の留意点

毎回教場レポートを提出してもらおう。出席はこれで確認する。欠席・遅刻回数についての問い合わせには一切応じない。

成績評価の方法

3分の2以上の出席、夏期課題、前・後期末試験で総合的に評価する。

教 科 書

『英文読解術』（ちくま新書）  
プリント使用

担当者名	配当学科	単 位
あお やま たもつ 青 山 保	法 A 2 年	2

#### 講義のねらい

総理大臣の犯罪から空き巣まで、結婚詐欺から離婚まで、さまざまな事件が交錯する場所が法廷だ。そこにはまさに人生の縮図だと言える。米国で実際に起こった事件の裁決の過程をストーリー形式にして、全米でラジオ放送された人気番組の内容を収録したのがテキストである。どの物語もサスペンスに富む書き方で、楽しみながら日常使われるアメリカ口語に親しめるし、身近な法律知識が身につく。

#### 履修上の留意点

各ストーリーは放送時間で5分ほど、テキストでは2ページでいどの短いものだが、法学部学生の専門分野の内容である。あらかじめテキストに目を通して授業に臨むこと。毎週少なくとも1編ずつ読んでいく。その内容の理解について翌週の授業開始時に小テストを実施するから復習は絶対欠かせない。英語の辞書は必ず教室に持ってくること。

#### 成績評価の方法

毎週の小テストの結果と3分の2以上の出席が平常点(50%)、前期と後期の期末試験が(50%)を合わせて成績評価とする。遅刻すれば小テストを受けられないし、欠席が多いと合格はおぼつかない。

#### 教 科 書

Michel Lipman『POINT OF LAW①(法廷夜話〈1〉)』(南雲堂)1,300円+税

担当者名	配当学科	単 位
ひら ばやし たく ろう 平 林 卓 郎	法 A 2 年	2

#### 講義のねらい

きびしい現代社会では何らかの資格を持つことが必要である。TOEIC や TOEFL や英検の資格を取ることはそれだけ社会に出る時、有利になる。Reading を主体としながらそのような試験準備を目的とする。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

授業は原則として一時間一課とするが予習を必ずしてくるよう要請する。

#### 履修上の留意点

講義の内容・授業スケジュールで述べたように予習復習を必ずすること。

#### 成績評価の方法

前期、後期の試験成績、レポート提出出席点を総合して評価する。

#### 教 科 書

清水義和 *Developing English Test Taking Skills* (成美堂)1,700円+税

#### 参 考 書 等

その都度指示する

#### そ の 他

教科書の使い方は学生の主体性養成のために最初学生に Reading 問題を出してもらい教師がその後で誤りを直し全体の意味を確認することを基本方針とする。

担当者名	配当学科	単 位
相 馬 美 明 <small>そう ま よし あき</small>	法 A 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

IBを基礎とし、更なる読解力、聴解力を養成する。プリントを用いた文法問題、及び教科書による読解問題を通じ、精読・多読の両面から英語の基本的な読解力を高めてゆく。また、種々の検定対策にも対応すべく、TOEIC のリスニング・セクションの問題等も取り上げ、聴解力をつけてゆく。

成績評価の方法

全授業日数の3分の2以上の出席を基本とし、前・後期に行う試験、及び授業で行う小テスト、また授業態度等を総合的に評価する。

教 科 書

- Hiroko Nishida・William Gudykunst *American Communication Patterns* (金星堂) 1,200円
- Mitsho Sugawara *10-Minute Listening (Introductory)* (桐原書店) 780円

担当者名	配当学科	単 位
岩 永 祥 恵 <small>いわ なが よし え</small>	法 A 2 年	2

講義のねらい

本講義ではIBの成果をふまえて多様なジャンルのテキストを読み、読解力をさらに伸ばす。その結果、逐語訳でない理解力を目標とした。また、英英辞典の徹底利用を目指す。

講義の内容・  
授業スケジュール

テキストの進度に従い本文を読む。テキストの内容をより早く、正確に理解するための読解技術を学習、実践する。さらに主な単語、フレーズを別の英語で表現、定義する訓練を通して、英語の多様性に着目する。

履修上の留意点

各本文に対して語彙調べを課す。毎回の授業への積極的な参加。辞書を持参すること。

成績評価の方法

出席、予習、課題提出、試験等を総合的に判断して評価する。

教 科 書

Nancy Stanley 他 *Think in English(1)* (マクミラン ランゲージハウス) 1,900円

担当者名	配当学科	単位
たん じ ひろ まさ 丹 治 弘 昌	政治 2 年	2

講義のねらい

ビデオとシナリオを通して英語を学ぶのがこの講義の目的です。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 4月 基本単語と俗語等についての予備知識とシナリオの表現の説明
- 5月 『第三の男』の前半部、旧友ハリーとの再会を果すまで
- 6月 後半部、思わぬ暗転から結末まで
- 7月 表現のまとめと前期試験実施
- 9月 機能語の使い方についての説明
- 10月 作品未選定
- 11月 作品未選定
- 12月 表現のまとめと後期試験実施

履修上の留意点

実際の会話の場面よりキーワードと表現のパターンを聞きだす練習が必要です。

成績評価の方法

3分の2以上の出席と前後期テストの結果によって行います。

教科書

『第三の男』（朝日出版社）1,800円

英  
語  
II B

担当者名	配当学科	単位
にし むら ゆう こ 西 村 祐 子	政治 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

4月～7月：下記のテキストを読了、アメリカの法制度について基本的な情報をえる。

夏休みの課題として 簡単な読後感、意見を英語でまとめる。

9月：英語で自分の読後感を発表できるように練習する。

10月：海外と遠隔テレビ会議装置でつなぎ、アメリカの法制度についてアメリカの学生と話し合う。

11月～12月：10月のまとめ、冬休みの課題についてのディスカッション。

1月：冬休みの課題にもとづいた発表。

成績評価の方法

成績評価は平常点と課題提出による。

教科書

*The Legal System of the United States* (南雲堂)

担当者名	配当学科	単 位
いわ 岩  やま 山  よし 義  はる 春	政治 2 年	2

- 講義のねらい** 米国で話題となった10冊の本（文化論）を解説したテキストを読みます。この本を通して、米国の悩みは決して米国だけのものではないことを学んで欲しい。
- 履修上の留意点** あらかじめ予習をやってくること。毎回の授業、できるだけ全員に訳してもらう。
- 成績評価の方法** 全評価のうち、毎回訳してもらうのが50%、前・後期末試験が50%となる。出席が全授業の3分の2に満たない場合は不合格とします。
- 教科書** *Books As Opinion Makers*（松柏社）

担当者名	配当学科	単 位
あお 青  やま 山  たもつ 保	政治 2 年	2

- 講義のねらい** テキストは、英米の文豪といえる作家たちの短篇集だ。いずれも精緻な観察による人間の生きざまを興味深く書き綴った作品である。丹念に読みながら人情の機微を深く考察していきたい。短篇には会話もふんだんにある。実生活の英会話にすぐ応用が利くはずだ。
- 履修上の留意点** できるだけ速いスピードでテキストを読んで内容を大掴みに理解する訓練を重ねる。あらかじめ予習してくること。授業には英語の辞書を必ず持ってくること。毎週授業開始時に、毎週読んだ箇所の小テストをする。予習以上に復習が語学学習に欠かせない。
- 成績評価の方法** 前期、後期を通じて、毎週の小テストや宿題の成果と3分の2以上の出席を平常点（50%）とし、期末試験（50%）と合わせて総合評価とする。遅刻すれば小テストが受けられないし、欠席が多いと合格は絶対におぼつかない。
- 教科書** 『*Emblems of Love*（愛のエンブレム）』（朝日出版社）1,700円＋税

担当者名	配当学科	単 位
い 伊  せ 勢  むら 村  さだ 定  お 雄	政治 2 年	2

- 講義のねらい** 英語の基礎的な段階から一歩進んで少し高度なものも読みこなす力をつける。具体的にもどのような事時的な英文も、文化的なことに関する英文でも辞書を使いながら読めるようにしたい。
- 講義の内容・授業スケジュール** 毎回音読、そして訳読のくり返しが基本であるが、日本語のための訳読ではなく英文理解を目指す。
- 履修上の留意点** 演習科目故、全員参加となるので、そのつもりで授業にのぞむこと。
- 成績評価の方法** 評価は考査と出席状況による。
- 教科書** S.T.ホリー著、原田・伊勢村註『多彩なアメリカ・ポップカルチャー』（北星堂）1,600円
- 参考書等** 中型英和辞典なら何でも可。

# 英語 II C (会話)

## 〈英語 II C (会話) の授業内容と履修上の留意点〉 (経営学部のみ)

IC のレベルを修得またはそれに相当する力を持っていることを前提とした英会話の授業です。

達成目標の目安は英検準 1 級合格、TOEFL のスコア 480 点程度。各担当者の講義内容をよく読み、時間表で時限を確認してクラスを選び、事前登録をしなければなりません。1 クラスの受講人数に制限があるので、希望通りのクラス選択はできない場合があります。

担当者名	配当学科	単 位
コプラーマッキー, D. S.	経営 2 年	2

### 講義のねらい

to develop the student's ability to discuss, persuade, and present information about interests and current topics.

### 講義の内容・ 授業スケジュール

#### April

People, asking about and explaining personal history  
Transportation, evaluating city services

#### May

Lifestyle, accommodation, comparisons, changes  
Food, likes and dislikes, giving and following instructions  
REVIEW

#### June

TEST  
Requests, complaints, making excuses  
Technology, function, giving and following instructions  
Giving travel advice, planning a vacation  
Holidays, festivals, explaining customs and celebrations

#### July

REVIEW  
TEST

#### September

Life in the past, present, and future-changes, contrasts, describing consequences  
Abilities, skills, describing personality, job preferences, careers

#### October

Countries, world knowledge ; facts, stereotypes and opinions  
Recent past events, reporting, discussing  
REVIEW  
TEST

#### November

Entertainment. movies, books asking for reactions and opinions  
Nonverbal communication, gestures & body language, signs  
Money, hopes, speculating about the future, advice & suggestions

#### December

Reporting others' opinions, persuading & rejecting, telling lies  
REVIEW  
TEST

#### January

Presentation and debate.

### 履修上の留意点

should be willing to become active learners and users of English, individually and in groups.

### 成績評価の方法

students will be assessed by homework, interview, role-play observation, and written tests. Students will also be expected to maintain a weekly written journal. There will be two formal ex-

ams each semester.

教科書

The main text used will be 'New Interchange 2', by Jack Richards, published by Cambridge University Press, price ¥2,490. Students will also need to buy (price ¥2,030 × 2) or arrange to copy the accompanying tape cassettes.

Additional topic and vocabulary work will be taken from 'Vocabulary In Use : Upper Intermediate' by M. McCarthy and E. O'Dell, published by Cambridge University Press.

参考書等

students should acquire a good, monolingual Learner's Dictionary, such as the Longman Active Study Dictionary (¥2,100), the Collins Cobuild New Student's Dictionary, or the thematically organized Oxford Wordfinder Dictionary (¥3,000).



担当者名	配当学科	単 位
ロビン, F. G.	経営 2 年	2

4月開講時指示します。

英語  
II C

担当者名	配当学科	単 位
ロンゴ, T.	経営 2 年	2

講義のねらい

The students will work on improving their communicative and listening skills.

履修上の留意点

4 absences in one semester is poor attendance.  
Come to every class and your English will improve!

成績評価の方法

Regular attendance and participation is expected of each student.

教科書

No textbook is required. Prints, will be given to each student.

担当者名	配当学科	単 位
ハバード, W. D.	経営 2 年	2

講義のねらい

To Develop Fluency with Conversation Strategies.

The focus of this course is on the conversation strategies needed for conversational fluency. It will help students maximize the time they spend speaking English, and emphasizes learner awareness of the English they use and hear. This is done by introducing a set number of Conversation Strategies (HINTS) for any conversation, regardless of topic.

講義の内容・  
授業スケジュール

April : Openers/Closers/Let Your Friend talk/Ask to Hear It Again  
 May : Shadowing/Getting Time to Think When You Begin Talking  
 June : Showing Interest/Showing You're Listening/Summarizing Comments  
 July : Agreeing/Disagreeing/Showing Indifference  
 September : Reacting to Good News/Reacting to Bad News/Showing Surprise  
 October : Starting Conversations/Letting Your Partner Raise a Topic  
 November : Asking for an Explanation/Seeing If Your Partner Understands/Showing You Understand  
 December : Asking for Examples/Checking What Your Partner Knows  
 January : Talking with Native Speakers of English

成績評価の方法

Final grade will be based on attendance, class participation, and test scores.

教 科 書

Tom Kenny and Linda Woo *Nice Talking With You* (Macmillan LanguageHouse)

担当者名	配当学科	単 位
ラッセル, S. J.	経営 2 年	2

講義のねらい

English Conversation 2C is for students who really want to improve their listening and speaking ability in English.

講義の内容・  
授業スケジュール

This course will present everyday functional language in various situations. Students will speak in controlled and guided activities with their classmates which is a great way to make new friends. It should be fun ! Later in the course students should be free and able to express their ideas and opinions on a range of interesting topics. Interactive learning will be a feature of the classes so good attendance will be required. We will also use a range of audio and video materials to prompt class discussion.

履修上の留意点

Please come to class smiling with a positive attitude to actually SPEAK English. Show that you really want to improve your English by not missing many classes. Good attendance will be important in your grade each semester. Bring your textbook, a notebook, and a dictionary to each class.

成績評価の方法

Students will be assessed at the end of the course based on attendance, assignments and performance in class. There will be a short (but not too easy) test at the end of the course.

教科書・  
参考書等

*Everybody's Talking* ISBN 4-89585-223-7 (Macmillan Language House)

担当者名	配当学科	単 位
レーン, C.M.	経営 2 年	2

講義のねらい

To help students gain more confidence in expressing their opinions freely and naturally in spoken English, develop their vocabulary and the correct use of grammatical structures and to improve their listening skills.

講義の内容・  
授業スケジュール

Emphasis will be placed on both controlled and freer speaking practice and improvement of listening skills. Students will be given a series of small tests throughout the year and one big mid-year exam. In the second semester each student will give a short speech.

履修上の留意点

In class students will work on : short communication practices, role plays, small group work, pairwork, listening activities, and wide class inter-active question and answer sheets.

成績評価の方法

25% attendance  
20% mid-year exam  
15% speech  
40% class participation

教 科 書

DAVID NUNAM *GO FOR IT LEVEL 3*  
(HEINLE + HEINLE PUBLISHERS)  
(order through) \*Thomason learning

そ の 他

Speaking English both in and out of class is necessary to gain real fluency. Progress always depends on what you do to help yourself.

担当者名	配当学科	単 位
レイン, R. V.	経営 2 年	2

講義のねらい

This course will better acquaint the student with commonly-used conversational English language patterns and idioms and enable the student to use them with increased confidence.

講義の内容・  
授業スケジュール

Textbook speaking activities [done in pairs] will provide the student with opportunities to improve speaking skills in a variety of settings using a variety of grammatical patterns and verb tenses. Students are expected to participate actively in class and practice the activities at home.

履修上の留意点

Students should be aware that attendance is important. If the student is absent for 1/3 of the scheduled classes [approximately eight times], the student will fail the class.

成績評価の方法

Students will be tested orally on the textbook activities twice a month.

教 科 書

author : Steven Molinsky and Bill Bliss  
title : *Side by Side, Core Conversation-Intermediate Level*  
publisher : Prentice Hall Regents

担当者名	配当学科	単 位
河内山 有 佐 <small>こうちやま あり さ</small>	経営 2 年	2

4月開講時指示します。

担当者名	配当学科	単 位
ノーラン, D. J.	経営 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

英会話を中心とし、ともに聴解力を育てるコースである。各レッスンのゴールを明確にし、学生同士、または個人で使用できる教材をもとにし、日常生活において英会話能力を高めようとする。自己紹介、情報交換、意志表示、好き嫌いを表現すること、またその他の身近な課題などが含まれている。

授業年間計画：1回の授業で教科書一章の予定。

履修上の留意点

原則的に遅刻は認めない。学生は、自分自身の教科書、英和・和英辞書、筆記具を持参すること。受講する学生は期日までに各自の写真（2×3 cm、スナップ可）を提出すること。

成績評価の方法

出席（評価の30%、但し、通年五回以上欠席の学生には単位を与えない）、授業参加（30%）、期末試験（面接方式、40%）。

教 科 書

Hisatake Jimbo, Thomas Cogan *Speaking Strategies* (Macmillan Languagehouse) 1,500円

# 英 語 II D

## 〈英語ⅡDの授業内容と履修上の留意点〉(法学部のみ)

専門学部にあった、英語のテキストを用いおこなう講読の授業です。時間表で時限を確認して、クラスを選び、事前登録をしなければなりません。

1クラスの受講人数に制限があるので、希望通りのクラスを選択できない場合があります。

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
たなか たもつ 田 中 保	法 A 2 年	2

### 講義のねらい

英文の読解力を養成する。英文を正確に理解し、要約・解釈できる力を身につけることを目指す。

### 講義の内容・授業スケジュール

授業は予習・復習を前提とした発表形式によって行なう。

### 成績評価の方法

成績評価の方法は、以下の項目を総合的に検討して評価する。

1. 授業時の発表
2. 前期・後期の筆記試験
3. 出席状況
4. 授業態度

### 教 科 書

『国際情勢を読む』(松柏社) 1,400円

英  
語  
II-D

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ましもと しげかず 岸 本 茂 和	法 A 2 年	2

### 講義の内容・授業スケジュール

“PC”あるいは“Political Correctness”という文化革命的現象をとおして、現代アメリカを読む。文章は高度で難解ともいえるが、テキストの精読を通じて、読解力を養成し、文法・表現力の涵養につとめたい。予習の必要は言うまでもない。

### 成績評価の方法

試験は中間試験と定期試験の年2回。総合評価60点以上をパスサブルとする。年間授業時間の3分の1を欠席した場合は不合格とする。

### 教 科 書

Jane Barnes Mack『現代アメリカの〈美德〉』(朝日出版社) 1,400円

### そ の 他

授業にはかならず英和辞典を携行すること。

担当者名	配当学科	単 位
みず さきの のりこ 水 崎 野 里 子	法 A 2 年	2

講義のねらい

「アメリカ合衆国の法律入門」を講読しながら、内容を理解する。

講義の内容・  
授業スケジュール

一授業何ページ進むかは、学生の能力に応じて決める。授業は訳読方式を用いる。また、一年を通じて、現代英米詩の副読本を使用する。

履修上の留意点

評価は平常点、すなわち出席点を加味するので、学生の方々は出席に留意すること。

成績評価の方法

前期、後期二度の試験に平常点を加味して総合評価する。

教 科 書

植田淳編注『アメリカ合衆国の法律入門』（南雲堂）1,845円

担当者名	配当学科	単 位
たん じ ひろ まさ 丹 治 弘 昌	法 A 2 年	2

講義のねらい

ビデオの法廷場面を通して法律に関する英語を学ぶのがこの講義の目的です。

講義の内容・  
授業スケジュール

4月 原作とシナリオの関係についての説明  
5月 『レインメーカー』で苦学して弁護士になる青年の姿  
6月 法廷場面での原告と被告側弁護士のやりとりと証人喚問  
7月 表現のまとめと前期テスト実施  
9月 機能語の使い方についての説明  
10月 作品未選定  
11月 作品未選定  
12月 表現のまとめと後期試験実施

履修上の留意点

実際の会話の場面よりキーワードと表現のパターンを聞きだす練習が必要です。

成績評価の方法

3分の2以上の出席と前後期テストの結果によって行います。

教 科 書

プリントを使用します。

担当者名	配当学科	単 位
いし ほん こう さい 石 原 孝 哉	法 A 2 年	2

講義のねらい

このクラスでは新聞、雑誌など日常的な題材のなかから、法律や政治に関する出来事を英語という言語を通じて理解する訓練をします。具体的には、前期には教科書を中心に読解力の涵養に努め、後期には新聞の読み方、新聞や雑誌に頻出する法律用語、政治用語の解説などをプリントを使って説明した後、実際に新聞記事等で、法律や政治に関する文章を読みます。

履修上の留意点

語学の演習科目なので出席を重視するのは当然ですが、それと同時に学生諸君の自助努力を高く評価します。具体的には、さまざまな課題について頻繁にレポートの提出を求めるので、これに耐えられるだけの気力と体力のある、意欲的な学生の受講を望みます。

成績評価の方法

中間試験、期末試験、出席状況、平常点、とりわけレポートを重視します。

教 科 書

*Looking Backward* (南雲堂) 1,800円、プリント (教場にて配布)

担当者名	配当学科	単 位
にし むら ゆう こ 西 村 祐 子	法 A 2 年	2

講義のねらい

多くの量を読みながら辞書ができるだけつかわずに大意を読んでいく訓練をする。インターネットで欧米の新聞記事を読みながら時事英語になれる。電子メールでの課題提出なども組み込み、日常的なインターネット英語になれるようにする。後期には英語での海外との遠隔テレビ会議装置を用いた交流なども組み込みながら「生きた英語」を学ぶ。

講義の内容・  
授業スケジュール

4月：インターネットへのアクセスの仕方を学ぶ。新聞で使われる英語フレーズ、用語を学習する。  
5月、6月：特定サイトからクラスでいくつかのテーマを決めて関連記事を多数選んで読む。内容を電子メールで報告する。  
7月：電子メールによる課題提出による前期成績評価。  
9月：夏休みの課題に与えられたサイト講読とそのテーマにたいする意見を英語でまとめてみる。  
10月：まとめた英語の意見を口頭で発表してみる。遠隔装置を使つての海外との交流による意見の口頭発表。  
11月～12月：10月の発表の復習とまとめ。冬休日用課題のテーマについてインターネットのサイトで探す。  
1月：宿題提出と成績評価。

成績評価の方法

成績評価は平常点と課題提出による。

そ の 他

必要教材はインターネットからとりだすようにする。

担当者名	配当学科	単 位
まえ だ おきむ 前 田 脩	法 A 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

法的なものの考え方を身につけます。テキストは毎回あてますから予習すること。時に英字新聞から法律に関係ある記事をコピーし授業で使用します。基本的な英語の法律用語を授業はじめに小テストなどにより覚えていきます。

成績評価の方法

授業中の発表等日常評価、出席率、前期、後期テストを総合して評価します。

教科書

『法と社会』（英潮社）1,800円

担当者名	配当学科	単 位
おち あい かず あき 落 合 和 昭	法 A 2 年	2

講義のねらい

アメリカの憲法や法律に関する読み物を読む。また、主たる法律用語も学ぶ。

講義の内容・  
授業スケジュール

ヒヤリングのあと、学生にテキストの意味を発表してもらい、その後、アメリカの憲法や法律について説明する。

履修上の留意点

授業は徹底した演習形式を取り、学生の積極的な参加を前提に進める。

成績評価の方法

テストは定期試験の形式ではおこなわず、前期3回、後期3回に分けおこなう。成績の評価は6回のテストで、60%、課題・授業中の発表等で、40%。出席率は三分の二を越えなければ、成績は「不可」とする。

教科書

『アメリカの法律を考える』（桐原書店）1,456円  
『法廷百話2』（南雲堂）1,300円  
プリント

担当者名	配当学科	単 位
まち だ なお こ 町 田 尚 子	法 A 2 年	2

講義のねらい

海外の英語新聞（ニューヨーク・タイムズ、ワシントン・ポスト、ガーディアン、ストレイツ・タイムズ等）の日本社会や政治・経済記事を読みこなし、あなた自身の見解を持つことを達成目標とします。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は報道記事の英語文体習熟を徹底し、後期には特集記事、論説、社説へと進む予定です。

履修上の留意点

担当する記事の要約を発表するという演習形式で授業を進めるので毎授業への出席と予習を前提とします。テキスト教材はすべてプリントコピーで授業中に渡します。

成績評価の方法

平常授業での発表を重視し、前期・後期末試験結果と同等の扱いで評価点を出します。

教科書

プリント

参考書等

『時事ニューズワード2001→2002』（時事通信社）



担当者名	配当学科	単 位
み 三 うら 浦 ま 眞 り 理	政 治 2 年	2

講義のねらい

やさしい英文で書かれた裁判事例に関する文を読み、古今東西とアメリカの裁判がどの様におこなわれてきたかを、その歴史を通して学び、裁判のあり方を考えていくことを目標とします。また裁判に関する用語をなるべく多く習得し暗記してしまうことを目指します。

講義の内容・授業スケジュール

英文の内容を効率よく、正確に理解する練習及び音声による聴取、読解、語法、同意表現等の学習と応用力を培うこととします。

7月 前期総まとめ試験実施  
1月 後期総まとめ試験実施  
小テストを必要に応じておこないます

成績評価の方法

成績評価は、3分の2以上の出席、小テスト、授業中の発表、前・後期試験によっておこないます。

教 科 書

*History on Trial* (南雲堂) 1,900円

参 考 書 等

プリントを使用することもあります。

英  
語  
II D

担当者名	配当学科	単 位
ほん 本 ま 間 とし 俊 かず 一	政 治 2 年	2

講義の内容・授業スケジュール

近年の情報革命はかつてない様相を呈し、ITやE-Mail、ECなどによってinternationalという言葉でなくglobalという言葉で世界を説明しなければならない時代に突入した。このような時代にあって英語教育の世界も極めて刺激的な段階に至ったように思える。ある意味では、変革期は混乱を生み出すことにもなるのだが、私はこれらのNew Mediaを学習の動機づけととらえ、今日的话题を提供するつもりである。学生諸氏も、これを機会にコンピューター・ネットワークに習熟することが望まれる。

成績評価の方法

前期・後期の二回のテストと不定期に要求されるレポートによって評価される。又、普段の出席の回数、授業中の発表も加味される。

教 科 書

*Let's Enjoy Economics* (南雲堂) 1,957円

そ の 他

土曜日1時限

担当者名	配当学科	単 位
すぎむら 杉村 初枝	政治 2 年	2

講義のねらい

法律問題や法定に関わるテキストを使用し、正確な読解と法律用語の修得をはかる。

講義の内容・授業スケジュール

授業は、毎回数名ずつ行う発表をもとに進める。毎回全員が小テスト（予習・復習テスト）を受ける。

履修上の留意点

毎回の小テストは出欠の確認をかねるのでテストに遅れないよう注意すること。出席数が全授業数の3分の2以下の場合、成績評価の対象とならないので注意すること。

成績評価の方法

毎回の小テストのポイントと授業中の発表をもとに評価する。

教科書

開講時に指示する。

担当者名	配当学科	単 位
ほんま 本間 俊一	政治 2 年	2

講義の内容・授業スケジュール

近年の情報革命はかつてない様相を呈し、ITやE-Mail、ECなどによってinternationalという言葉でなくglobalという言葉で世界を説明しなければならない時代に突入した。このような時代において英語教育の世界も極めて刺激的な段階に至ったように思える。ある意味では、変革期は混乱を生み出すことにもなるのだが、私はこれらのNew Mediaを学習の動機づけととらえ、今日的な話題を提供するつもりである。学生諸氏も、これを機会にコンピューター・ネットワークに習熟することが望まれる。

成績評価の方法

前期・後期の二回のテストと不定期に要求されるレポートによって評価される。又、普段の出席の回数、授業中の発表も加味される。

教科書

*New Business For Changing Lifestyles* (成美堂) 1,600円

その他

土曜日2時限

担当者名	配当学科	単 位
木 元 喜 久 子	政治 2 年	2

講義のねらい

今や衛星放送やインターネットが一般家庭のお茶の間に入り、世界のニュースがリアルタイムでテレビを通して見える時代である。「グローバリゼーション」をキーワードとして、著者の豊富な外国における生活体験と博識を基に書き下ろしたエッセイを読んで、地球規模の視点で世界の将来を一緒に考えてみたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

1. Small World, Isn't It ?
  2. Are Nations Necessary ?
  3. The globalization of English
  4. Global Business and Human Rights
- 以上の順番で読んで行く予定

履修上の留意点

授業中には、英和辞典を必ず持参のこと。

成績評価の方法

成績は、出席率(全授業の2/3以上)、授業中の発表と前・後期試験の結果を総合して評価する。

教 科 書

Mallory Fromm、神崎浩 (註)『新しい世界観』(成美堂)

# 英 語 III A

## 〈英語ⅢAの授業内容と履修上の留意点〉（経営学部のみ）

ⅡAを基礎として高度な英語の運用能力を身につける。（例：時事社会科学系のテキストを使用する。）

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
やまぐち あきら 山 口 晃	経 営 3 年	2

### 講義のねらい

毎回のプリントでの学習を通して、英語の発音と作文に重点を置きます。その際、深い理解にも配慮したいと思います。ⅢAであることを考え、社会的な事柄を英語の勉強と関連させて身につけていきたいと思っています。

### 履修上の留意点

英語の辞書は毎回かならずもってきてほしい。  
遅刻は授業の中断になるので、時間は守ってほしい。

### 成績評価の方法

成績は3分の2以上の出席と、期末テストによって行ないます。

### 教 科 書

プリントを使用します。

### 参 考 書 等

適時、参考図書を紹介します。それによって、社会、文化、芸術に興味をもってもらいたい。

英  
語  
ⅢA

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
てしま けいこ 手 島 敬 子	経 営 3 年	2

### 講義のねらい

日常生活において実際に活用できる「ライティング」能力を習得することを目標とします。

### 履修上の留意点

毎回、課題の提出が義務づけられるので、教室以外でも積極的に学習に取り組まなければなりません。  
和英辞典を必ず持参して下さい。

### 成績評価の方法

中間・定期試験、課題、出席状況、授業への参加度などに基づき総合的に行います。

### 教 科 書

開講時指示。

担当者名	配当学科	単 位
伊 藤 美 代 子	経 営 3 年	2

講義のねらい

IA、IIAからさらに進んで高度な英語の運用能力をめざす。実際の経済ニュース記事を学ぶことにより、実社会の経済動向の理解も深めることも目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

原則として和訳は行わず、英語による内容の理解を図る。できるだけ、英語を使用するが、構文等の説明は日本語で行う。本文を理解した後、和文英訳により英語力を強化する。また、内容についての英語による質疑応答、さらにヒヤリングの訓練も行う。

履修上の留意点

予習が絶対条件である。また、半期に4回以上欠席したのものには、単位を与えない。また、遅刻2回で欠席1回と数える。

成績評価の方法

各学期毎に中間テストと期末テストを行い、その結果の平均が80%、残りの20%は、小テスト、平常点と提出物により計算する。

教 科 書

Dave Hara, Yoko Okayama, Hayley Davies『経済ニュースを読む (国内編)』『経済ニュースを読む (国際編)』(南雲堂) 1,600円 (国内編)、1,500円 (国際編)

英  
語  
ⅢA

担当者名	配当学科	単 位
甲 斐 捷 子	経 営 3 年	2

講義の内容・授業スケジュール

テキストはABC放送のアメリカ国内向けニュース番組、“World News Tonight”です。この多岐にわたる報道内容をビデオで学び、英語の運用能力を高めることを目的とします。毎回の授業は、「聞き」、「話し」、「読み」、「書く」、徹底的な総合演習です。

履修上の留意点

1単元終るごとにQuizと称する小テストを必ず行います。これはA4判2頁にわたる詳細な復習のためのテストで、本試験と同じような傾向のものです。このテストで70%以上得点できるよう、復習に重点を置いて勉強して下さい。

成績評価の方法

一応の目安として、平常評価としての出席10%、前期試験30%、後期試験30%、小テスト30%による総合評価とします。総合点が基準に達しなかった場合、欠席が1/3を超えた場合、及び前後期試験のいずれかを欠試した場合は不合格となりますから、特に欠席をしないよう、十分注意して下さい。

教 科 書

ABC World News 3 (金星堂) 1,900円

担当者名	配当学科	単 位
お ぶ せ け さ ぞう 小 布 施 圭 佐 三	経 営 3 年	2

講義のねらい

内外の英字新聞から政治、経済、教育、社会問題、学術、スポーツ、レジャー、広告にいたる幅広い記事を取り上げ、解説を施しながら読むことにする。同時に英字新聞の読み方と英字新聞特有の文体、語法についても学習する。

講義の内容・  
授業スケジュール

《1週》～《3週》  
「なぜ英字新聞を読むのか」「英字新聞にはどのような情報が掲載されているのか」「その情報はどのように構成されているのか」「見出しとニュースをどのように読むのか」などの手引きにあてる。  
《4週》～《7週》  
UNIT 1 (p.14)～UNIT 4 (p.29)  
《8週》～《11週》  
UNIT 5 (p.30)～UNIT 8 (p.45)  
《12週》～《15週》  
UNIT 9 (p.46)～UNIT 12 (p.61)  
《16週》～《19週》  
UNIT 13 (p.62)～UNIT 16 (p.77)  
《20週》～《23週》  
UNIT 17 (p.78)～UNIT 20 (p.93)

履修上の留意点

授業形態は演習形式で行うので、出席を重要視します。レポーター制を採用し各章を責任分担します。年間を通して各自1回はレポーターの役割を果たしてください。

成績評価の方法

①出席点 ②平常点 ③レポート ④定期試験（前・後期）などを加味して総合評価します。

教 科 書

西村晴雄／米山司郎編著 *International News 2001/2002*（三修社）1,850円

英  
語  
Ⅲ A

担当者名	配当学科	単 位
さ とう こう いち 佐 藤 孝 一	経 営 3 年	2

講義のねらい

授業では、基本的に英文を正しく読めて、正しく理解できたかをチェックしていきます。授業中に英語を学習していくのは困難であると思います。予習・復習を通して段々に英語力を高めていく意欲や動機付けを自覚し、実行してもらいたいと思います。

講義の内容・  
授業スケジュール

テキストはアメリカの文化や社会など多種多様な内容を学んでいきます。異文化理解に関してアメリカの文化が学生に身近に感じられると思っています。全体で100章ありますので、毎時間5章を消化するのをノルマにします。発表者は事前に内容をテープに吹き込んできて下さい。希望者には、テキストのテープをコピーします。授業以外でも自主的にテープを用いた学習を強く望みます。リーディングの他に、リスニング能力の向上を計りTOEIC教材を用いる予定です。毎時間5人の人に発表をしてもらいますが、事前に割り振りします。

成績評価の方法

基本的に前期・後期の試験と発表点、レポート等で総合的に評価します。出席点はありません。

教 科 書

①M.ドライバー著 *It's as American as hot dogs, apple pie, and Chevrolet* (Word Communication) 1,700円  
②TOEIC テキストに関しては未定。授業で指示します。

担当者名	配当学科	単 位
いわ 岩 井 ひろ 洋 み 美	経営 3 年	2

講義のねらい

海外旅行に必要なコミュニケーション能力をつけるとともに、まとまった文章を書き、発表できるようにする。

講義の内容・授業スケジュール

語彙の習得、会話の聞き取り、応用英作文、英文のレポート。

履修上の留意点

遅刻と欠席は評価に大きく響く。授業態度と取り組み姿勢も重視する。初回の授業に出席すること。

成績評価の方法

出席と授業態度。そのほか、小テスト、レポート、2回の期末テストで評価。

教 科 書

島田拓司、中井英民、Bill Benfield *Travel English at Your Fingertips* (『実用観光英語』) (成美堂) 1,800円

担当者名	配当学科	単 位
はなわ 埴 美 ち こ 智 子	経営 3 年	2

講義のねらい

英文を読んで内容を「理解」する、より高度な英語運用能力を養うことを主眼とする。

講義の内容・授業スケジュール

時事英語の話題を楽しみながら学習していく。記事の内容をざっと読み何が書いてあるかをつかみ、推測したりする。文脈から語句の意味を認識する。記事全体の主題、主張をつかむ。話の主題を筆者の与える情報、事例から理解していく。文脈を正しく把握するために語彙の学習も高めていく。それにより英語の感覚も磨く事になる。文章を読む「コツ」を学んでいく。そのために英語文章の構造に慣れるようにする。それと同時に様々な形式の文章を理解する。

履修上の留意点

新聞を読み、話題を把握しておく。そしてその内容に関して自分は何を考え、何を表現したいか、考える。今、自己の持っている英語を最大限に活用して自分を表現する積極的な態度を常に持つ。毎回の復習、予習は行う。

成績評価の方法

成績評価は、出席率重視。普段の授業態度。小テスト、期末テスト等により評価する。

教 科 書

安田哲夫 福田利子編著 *Newspaper English' 2001 Edition* 『新聞の英語』 - 演習と解説 - (朝日出版社) 1,400円

参 考 書 等

必要な時、黒板に板書する。

担当者名	配当学科	単 位
よし え まさ お 吉 江 正 雄	経営 3 年	2

講義のねらい

英文を正しく読み、発音し、その上で英文を正しく理解することを目標とする。しかし、そこには当然、構文の理解、文法的な正しい解釈も伴われなければならない。これらのことを総合的に学びながら、文明の黎明期、言語の発達段階等についても学ぶことになる。

講義の内容・授業スケジュール

一講時に進む範囲は大体決まってくるので、その範囲の読みと、解釈を中心に据え、後に文法・構文の解説を加える。小説家による美しい文章に触れ、美しい英文の書き方に繋げたい。

履修上の留意点

大体決まってくる一講時に進む範囲の予習をしてもらうことを望む。

成績評価の方法

前・後期の試験の平均点をベースに、授業参加の積極度、発表回数等を鑑みて評価を出す。ただし、授業総数の三分の一を越える欠席のある学生の評価は出ないから注意すること。

教 科 書

*A Short History of the World* (こびあん書房)

担当者名	配当学科	単 位
い とう こう いち 伊 藤 幸 一	経営 3 年	2

講義のねらい

およそが平明な会話で、ちょっと不思議な、感動する小話が展開する。そのまま暗誦すれば使えるか。

履修上の留意点

毎回、着席順に当てるので予習して出席されたい。また、復習の為に宿題レポートを3回(5月末、夏休み、大学祭後)課し、「まとめ」として最終授業時にテストの予定。

成績評価の方法

成績評価は上記の3点、予習、復習、まとめの結果による。詳細は最初の授業時に説明する。

教 科 書

『*Small Miracles*』(金星堂)

英語  
Ⅲ A

担当者名	配当学科	単 位
たか はし ひろし 高 橋 寛	経営 3 年	2

講義のねらい

リスニングの力を含めたより実践的なコミュニケーション能力を身につけることがこの講義の目標です。

講義の内容・授業スケジュール

授業スケジュールについては開講時にお知らせします。

履修上の留意点

教科書はもとより英和辞典は必携です。どちらも忘れずにクラスに持って来て下さい。

成績評価の方法

3分の2以上の出席を条件に、それぞれの期末テストの得点と出席率によって評価を行います。

教 科 書

阿部一他著 *Active Communicator* (三修社)



担当者名	配当学科	単 位
もり たなか みつ 森 田 隆 光	経営 3 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

このコースはIIAを基礎として高度な英語運用能力を身につけることのコースですから、そのようにやって行きます。英語は他の語学もそうですが時間をかけて、充分、自分自身が理解するまで行うことです。従って英文を書くことも同時に行います。英文をかくと言うことは英語上達の最上の方法です。皆さんがんばって下さい。毎回の出席が要求されます。皆さん実力をつけましょう。

成績評価の方法

試験60%、レポート20%、出席20%

教 科 書

森田隆光著 *New Writing in Current English* (駿河台出版社) 2,500円 (本体) 送料390円

参 考 書 等

開講時発表

担当者名	配当学科	単 位
く ぼ よう 久 保 陽	経営 3 年	2

講義のねらい

高度な作文・会話力を身につけることを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

別々のテキストを使って、作文と会話の上達を目指して演習する。

履修上の留意点

特に作文の予習を必要条件とする。

成績評価の方法

作文・会話の両方で中間・期末テストを行い、これが主な評価基準となる。授業の準備と出席状況も加味する。

教 科 書

- 『*Writing in English from Basics to Paragraphs* (基礎からパラグラフ・ライティングへ)』(成美堂)
- 『*20 Office Dialogs* (20オフィス・ダイアログス)』(弓プレス)

そ の 他

作文で書いた文章を、会話で使えるようにする。当然学生諸君の積極的参加を前提とする。

# 英 会 話 I

## 〈英会話 I の授業内容と履修上の留意点〉

基本的な日常表現ができることを目指した大学初級レベルの英語会話の授業です。達成目標の目安は英検2級合格、TOEFL のスコア450点程度。IA または II D の振り替え選択科目です。各担当者の講義内容 (syllabus) をよく読み、時間表で曜日・時限を確認してクラスを選び、事前登録をしなければなりません。

1 クラスの受講人数に制限があるので、希望通りに選択できない場合もあります。

担当者名	配当学科	単 位
ウエイド, D. A.	禅・仏教・国文・地文・環境 歴史・社会・福祉・心理・経A 商1年 12以降入学生/法A・政治1年	2

### 講義の内容・ 授業スケジュール

You have studied English at school for several years, often using repetitive drills, memorising dialogues and practising translation-this course is very different. We will use the various activities and exercises in the textbook *Go Ahead, Talk* as the basis for free-form discussions of a wide variety of interesting topics. You will have the opportunity to make solo presentations to the class, work in pairs, engage in group activities and reports, and to talk English one-on-one with the instructor.

Supplementary material will be supplied in class to deal with three areas that are of particular difficulty to Japanese students: (i) talking about all the different kinds of numbers we use, (ii) pronunciation practice of key sounds, and (iii) writing and performing your own meaningful conversations in English.

### 成績評価の方法

Final grades for the course will be based on (i) the effort and enthusiasm you put into class activities and your overall improvement over the term, (ii) a small of in-quizzes and presentations/performances, and (iii) you attendance. Note: absences without an appropriate excuse and/or persistent lateness will affect your final grade.

### 教 科 書

Paul Gilbert *GO AHEAD, TALK* (Published by Macmillan)  
A dictionary, in book-form or electronic, is also needed.

担当者名	配当学科	単 位
ウェルズ, J. K.	禅・仏教・国文・地文・環境 歴史・社会・福祉・心理・経A 商1年 12以降入学生/法A・政治1年	2

### 講義の内容・ 授業スケジュール

WELCOME to my class! The following is an example of my class.

- ・ quizzes 25%
- ・ tests 25%
- ・ attendance 50%

Assignments will be given weekly, with emphasis on group or pairwork

No one will be able to miss more than 3 classes

Let's have fun!

担当者名	配当学科	単 位
コプレーマッキー, D. S.	禅・仏教・国文・地文・環境 歴史・社会・福祉・心理・経A 商1年 12以降入学生/法A・政治1年	2

講義のねらい

To develop the students' ability to understand and use spoken English in everyday contexts.

講義の内容・  
授業スケジュール

April	Introductions, greetings, names, personal information Occupations, workplaces, schedules, clock-time
May	Shopping, prices, spending habits, clothing Likes & dislikes, entertainment, invitations, time & date REVIEW
June	TEST Family, daily life Routines, sports, exercise Free-time activities, vacations Neighborhoods, accommodation, stores
July	REVIEW TEST
September	Appearance, styles, identifying people Past experiences, unusual events, exchanging information
October	Cities, travel, making suggestions Health problems, remedies, advice REVIEW TEST
November	Food, agreeing & disagreeing, ordering Environment, comparing, swapping opinions Plans, invitation, accepting & refusing, giving reasons
December	Life changes, future REVIEW TEST
January	Dialog, role-play, topic discussion & presentations.

履修上の留意点

Students should be willing to become active learners and users of English, individually and in groups.

成績評価の方法

Students will be assessed by homework, interview, role-play observation, and written tests. There will be two formal exams each semester.

教 科 書

The main text used will be "New Interchange 1", by Jack Richards, published by Cambridge University Press, price ¥2,490. Students will also need to buy (price ¥2,030×2) or arrange to copy the accompanying tape cassettes.

Additional vocabulary work may be taken from "Vocabulary In Use : Intermediate" by S, Redman and E. Shaw, published by Cambridge University Press.

参 考 書 等

Students should acquire a good, monolingual Learner's Dictionary, such as The Collins Co-build New Student's Dictionary (¥1,950), the Longman Active Study Dictionary (¥2,100), the Oxford Wordpower Dictionary (¥1,980), or the Oxford Wordfinder Dictionary (¥3,000).

担当者名	配当学科	単 位
ジトウィッツ, P. D.	禪・仏教・国文・地文 環境・歴史・社会・福祉 心理・経A・商1年 12以降入学生/法A・政治1年	2

講義のねらい

基礎的な英会話能力を習得する。また、ブロードウェイミュージカルを通してアメリカ文化を学ぶ。

講義の内容・  
授業スケジュール

様々な状況を設定し、ロールプレイを用いてスピーキング力を身に付ける。ブロードウェイミュージカルの各シーンを見て、聞き取り能力やコミュニケーション方法を向上させると共に、アメリカ文化をそこから学び取る。

履修上の留意点

80%以上の出席を必要とする。各期に行われる小テスト・スピーキングテスト、期末テスト、また、毎週の宿題等総合的に判断して評価する。

成績評価の方法

Philip D. Zitowitz 著 斎藤英治、内野儀注解 *The spirit of Broadway, The Spirit of America: An Introduction to the Broadway Musical* (英宝社)

担当者名	配当学科	単 位
デンドウ, G.	禪・仏教・国文・地文 環境・歴史・社会・福祉 心理・経A・商1年 12以降入学生/法A・政治1年	2

講義のねらい

This course will concentrate on improving the communicative skills of students. Students will be taught functional English used in social situations, interviews, and international communication.

講義の内容・  
授業スケジュール

Classes will begin with review and practice of the previous week's lesson. Students will be expected to demonstrate fluency and accuracy in the assigned materials. New materials will be introduced and practiced every week. Some of the areas covered will include social communication, job interviews, international communication and describing Japan. Supplementary materials such as Eiken will also be used.

履修上の留意点

Regular attendance and active participation are absolutely necessary. When a student is absent from class, it is his / her responsibility to get the assignment from the teacher or a classmate. Failure to do so will result in poor class performance.

成績評価の方法

Grades will be based on daily class performance, attendance and interviews.

教科書

No text will be used.

参考書等

Handouts from various sources will be distributed to the students.

担当者名	配当学科	単 位
ノーラン, D. J.	禅・仏教・国文・地文・環境 歴史・社会・福祉・心理・経A 商1年 12以降入学生/法A・政治1年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

英会話を中心とし、ともに聴解力を育てるコースである。各レッスンのゴールを明確にし学生同士、または個人で使用できる教材をもとにし、日常生活において英会話能力を高めようとする。自己紹介、情報交換、意思表示、好き嫌いを表現すること、またその他の身近な課題などが含まれている。

授業年間計画：1回の授業で教科書一章の予定。

履修上の留意点

原則的に遅刻は認めない。学生は、自分自身の教科書、英和・和英辞書、筆記具を持参すること。受講する学生は期日までに各自の写真（2×3cm、スナップ可）を提出すること。

成績評価の方法

出席（評価の30%、但し、通年五回以上欠席の学生には単位を与えない）、授業参加（30%）、期末試験（面接方式、40%）。

教 科 書

Hisatake Jimbo, Thomas Cogan *Speaking Strategies* (Macmillan Languagehouse) 1,500円

担当者名	配当学科	単 位
ピアス, D. M.	禅・仏教・国文・地文・環境 歴史・社会・福祉・心理・経A 商1年 12以降入学生/法A・政治1年	2

講義のねらい

Elementary and Intermediate students would do well to master an ordinary conversational ability in this class. Students will spend most of the class time talking to each other in pairs or groups ; it would be good to take this class together with a friend. Students will sit together with companions who have a similar degree of English ability, since English conversation is learned most quickly by practicing with people who have equal ability.

講義の内容・  
授業スケジュール

Part of the class time will be devoted to TOEFL grammar and listening comprehension problems so that students may get high scores in TOEFL and TOEIC tests. English composition will also be taught with a view to giving students an intuitive sense of how a good English sentence should sound. Learning composition will not consist of studying grammar or translating sentences.

Advanced practice in listening comprehension will be conducted through short lectures on the history of economic thought. Students will learn a specialized vocabulary for a capability to talk about business and economics in English.

The entire course is carefully organized and programmed in our textbook, which will be explained at the commencement of classes.

担当者名	配当学科	単 位
ベンディネリイ, P. A.	禅・仏教・国文・地文 環境・歴史・社会・福祉 心理・経A・商1年 12以降入学生/法A・政治1年	2

講義のねらい

An English Conversation course based on group study. Students will watch videotaped movies and then make questions/answers based on video content. In addition students must make oral explanations to the class about the videos. No text used.

履修上の留意点

Two compositions required each term. One examination given each term. Maximum of four absences a year permitted.

成績評価の方法

Screening test will be given the first session in April. Only students passing the test will be allowed to register for the class.

担当者名	配当学科	単 位
レーン, C.M.	禅・仏教・国文・地文 環境・歴史・社会・福祉 心理・経A・商1年 12以降入学生/法A・政治1年	2

講義のねらい

To help students gain more confidence in expressing their opinions freely and naturally in spoken English, develop their vocabulary and the correct use of grammatical structures and to improve their listening skills.

講義の内容・授業スケジュール

Emphasis will be placed on both controlled and freer speaking practice and improvement of listening skills. Students will be given a series of small tests throughout the year and one big mid-year exam. In the second semester each student will give a short speech.

履修上の留意点

In class students will work on: short communication practices, role plays, small group work, pairwork, listening activities, and wide class inter-active question and answer sheets.

成績評価の方法

- 25% attendance
- 20% mid-year exam
- 15% speech
- 40% class participation

教科書

DAVID NUNAM *Go for it Level 3*  
(HEINIE + HEINLE PUBLISHERS)  
(order through) \*THOMASON LEARNING

その他

Speaking English both in and out of class is necessary to gain real fluency. Progress always depends on what you do to help yourself.

# 英 語 L L I

## ＜英語 LL I の授業内容と履修上の留意点＞

ランゲジ・ラボラトリ（1号館3・4階LL教場）を使用し、発音、アクセント、イントネーションなどの口頭練習とテープ教材またはビデオ教材を用いて、日常会話などのヒアリングとスピーキングを訓練します。英検2級合格、TOEFL スコアー450点程度を達成目標とする初級レベルです。IAまたはIIDの振り替え選択科目なので、各担当者の講義内容（syllabus）をよく読み、時間表で曜日・時限を確認してクラスを選び、事前登録をしなければなりません。1クラスの定員が30名ですから、希望通りに選択できない場合もあります。

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
井 伊 順 彦	禅・仏教・国文・英米文 地文・環境・歴史・社会 福祉・心理・経A・商1年 12以降入学生/法A・政治1年	2

### 講義のねらい

バラエティに富んだテキストを活用して、「聞く力」や「話す力」をのばすことを狙いとする。書き取り（＝ディクテーション）もかなりおこなうことになろう。

### 講義の内容・授業スケジュール

自前のテープを用意してもらい、それで録音したのち発音練習をくりかえす。コツを伝授するので、学生諸君の自覚次第で大幅な発音の改善が実現できるはずだ。おりにふれてビデオ教材も用いるつもり。

### 履修上の留意点

毎回かなりの人数を指名して解答してもらい、その出来ぐあいをこまかく確かめる。

### 成績評価の方法

年間で数回の小テスト、授業中の活動状況（上記の解答の出来など）、出席数を組み合わせて評価するが詳細は教室で。

### 教 科 書

*Task Listening*（『場面別リスニング練習』）（金星堂）1,800円＋税

### そ の 他

火曜日・3時限

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
井 伊 順 彦	禅・仏教・国文・英米文 地文・環境・歴史・社会 福祉・心理・経A・商1年 12以降入学生/法A・政治1年	2

### 講義のねらい

バラエティに富んだテキストを活用して、「聞く力」や「話す力」をのばすことを狙いとする。書き取り（＝ディクテーション）もかなりおこなうことになろう。

### 講義の内容・授業スケジュール

自前のテープを用意してもらい、それで録音したのち発音練習をくりかえす。コツを伝授するので、学生諸君の自覚次第で大幅な発音の改善が実現できるはずだ。おりにふれてビデオ教材も用いるつもり。

### 履修上の留意点

毎回かなりの人数を指名して解答してもらい、その出来ぐあいをこまかく確かめる。

### 成績評価の方法

年間で数回の小テスト、授業中の活動状況（上記の解答の出来など）、出席数を組み合わせて評価するが詳細は教室で。

### 教 科 書

*Listen, Speak, and Learn - Junior Course -*（『最新 LL 教本—ジュニア・コース—』）（成美堂）

### そ の 他

水曜日・3時限

担当者名	配当学科	単 位
いわ 岩 井 ひろ み 洋 美	禅・仏教・国文・英米文 地文・環境・歴史・社会 福祉・心理・経A・商1年 12以降入学生/法A・政治1年	2

講義のねらい

日常会話のやりとり（聞き取りと発話）の上達が目標。

講義の内容・  
授業スケジュール

海外旅行での様々な場面の会話の聞き取りやロールプレイ。発音やアクセント、イントネーションの練習。英語によるコミュニケーションの実践。異文化の理解。

履修上の留意点

遅刻や欠席をせず、意欲をもって授業に参加しようとする姿勢を求めます。

成績評価の方法

出席と授業態度を重視。そのほか、発音テスト、会話テスト、聞き取りや学期末テストで評価。

教 科 書

佐藤公雄『*First Time Abroad* 初めての海外旅行』（成美堂）1,800円

担当者名	配当学科	単 位
おわ 太 田 まさ こ 子 雅	禅・仏教・国文・英米文 地文・環境・歴史・社会 福祉・心理・経A・商1年 12以降入学生/法A・政治1年	2

英  
語  
L L I

講義のねらい

90分の授業の前半は、テキストを用いて英語の難しい音のきき取りを徹底的に学習する。後半は、映画の中の英語をききとれるように練習を重ねる。又、その中の expression を応用して、英語での自己表現力を養成する。

履修上の留意点

全授業数の3分の1以上欠席した者には単位を認定しない。その他履修上の注意点は第1回目の授業で指示するので、必ず出席すること

成績評価の方法

毎回小テスト。年に2回ほど総テストを実施

教 科 書

未定

担当者名	配当学科	単 位
かざ 風 間 のり ひ 比 古	禅・仏教・国文・英米文・地文 環境・歴史・社会・福祉・心理 経A・商1年 12以降入学生/法A・政治1年	2

講義のねらい

LL 機器を使うことで正確な発音を身につけ、ヒヤリングやスピーキングの練習をしながら、外国語学習に必要な文化的背景を勉強する。

講義の内容・  
授業スケジュール

「テーマ」の推測や、「音」をつかむ練習に重点を置いて、英語を英語のまま理解出来るように毎回その日の内容を繰り返して練習する方法で進める。

履修上の留意点

各自、空テープ（60～90分程）を用意して、家で復習すること。

成績評価の方法

成績評価は、授業内での復習テストや定期テストなどの結果を総合して判断する。尚、出席が全授業の3分の2に満たない場合は「不合格」とする。

教 科 書

*Listen, Speak and Learn*（スタンダードコース）（成美堂）



担当者名	配当学科	単 位
まっ かわ なお すみ 吉 川 直 澄	禅・仏教・国文・英米文・地文 環境・歴史・社会・福祉・心理 経A・商1年 12以降入学生/法A・政治1年	2

講義のねらい

音声を通して、スピーキングとリスニングの基礎力を養成する。

講義の内容・  
授業スケジュール

炎は、いったん点火されれば燃料の追加さえ怠らなければ、燃え続けるだろう。とはいえ、この点火作業には根気が必要だ。読めばわかる単文も、音そのものから理解するには練習がいる。前期後期とも“目”から覚えていた英語を“耳”から覚えてゆくための演習を行なう。

履修上の留意点

毎回繰り返し練習すること。そのためにテキストは、ワークブックになっている。付属のCDはただ聞くだけでなく、声を出して練習するように。

成績評価の方法

授業の性質上、80%の出席が要求される。評価は、出席25%、授業貢献度25%、宿題25%、前・後期末試験25%の割合を総合して判定する。ただし学期末試験では、60点以上を合格点とする。

教 科 書

*Impact Listening 2* (Longman)  
他に、プリントを使用する。

担当者名	配当学科	単 位
く ぼ ひさこ 久 保 ひさ子	禅・仏教・国文・英米文・地文 環境・歴史・社会・福祉・心理 経A・商1年 12以降入学生/法A・政治1年	2

講義のねらい

レクチュアが、聞き取れ、ディスカッションできる程度をめざしたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

テキストを、聞き取り、書き取り、反復練習、録音、再生する。スピーチやビデオやディスカッションも含む。

履修上の留意点

LL 授業は、ラボによる実習授業のため、欠席しないようお願い致します。

成績評価の方法

試験と授業実習点

教 科 書

*World Times of Japan Michigan Action English Step 6*

担当者名	配当学科	単 位
との 外 池 一 子	禅・仏教・国文・英米文・地文 環境・歴史・社会・福祉・心理 経A・商1年 12以降入学生/法A・政治1年	2

講義のねらい

日常生活の様々な場面をテーマにした会話の聞き取りを中心にリスニング力の向上を目指しますが、最終目標はそれを基にスピーキングの力をつけることです。

講義の内容・  
授業スケジュール

そのために、個々の音声の発音に加えて、語や句の中におけるアクセントの位置、リズム、イントネーション、さらには音が連続した時、また弱く発音された時の音の変化などに留意しながら授業を進めます。

履修上の留意点

予習は当然ですが、復習をきちんとすること。各レッスンのポイントとなる表現は必ず覚えること。カセットテープを必ず持参すること。

成績評価の方法

平常点30%、授業の進度にあわせて行う試験（目安は前期・後期各2回）70%。出席日数が3分の2以上の履修者のみが評価の対象となります。

教 科 書

開講時に指示する。

英  
語  
LLI

担当者名	配当学科	単 位
にし 西 村 祐 子	禅・仏教・国文・英米文・地文 環境・歴史・社会・福祉・心理 経A・商1年 12以降入学生/法A・政治1年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

4月～7月：「Grapevine 1, 2, 3」(Oxford Univ. Press)のなかから適宜適当なレッスンを選び、授業を構成していく。特に聞きとり、問い掛け、受け答えなどを学んでいく。ビデオカセット、オーディオカセットはLL資料室にあるので借り出して予習、復習をしてほしい。  
 9月：前期に学習した内容をもとに、英語で話してみる。  
 10月：海外とテレビ会議システムでつなぎ、日常的なトピックをとらえて海外の人々と会話してみる。  
 11月～12月：10月のまとめ。冬休みの課題。  
 1月：冬休みの課題にもとづいて発表。

成績評価の方法

成績評価は平常点と課題提出、プレゼンテーション等による。

担当者名		配当学科	単 位
ほり 堀	ち か こ 千和子	禅・仏教・国文・英米文・地文 環境・歴史・社会・福祉・心理 経A・商1年 12以降入学生/法A・政治1年	2

講義のねらい

日常的な場面での英語の内容理解と、その中でよく使われる表現の習得を目標とします。

講義の内容・  
授業スケジュール

授業では、2冊のテキストを使用します。1冊は、テープの聞き取りをするためのテキストで、主に外国での旅行の際に遭遇する場面での会話を聞き、タスクをこなすことで、日常的な表現をマスターしていきます。2冊目は、13世紀からタイムスリップしてきた主人公が現代のイギリスで体験するカルチャー・ギャップのドラマを題材にしたテキストです。ビデオを見ながら内容を把握し、基本的なボキャブラリーや口語表現を習得していきます。この他に、適宜、映画、歌、ニュースなど、別の教材も取り入れる予定です。

成績評価の方法

前・後期の期末テスト、授業中の小テスト、課題、授業中の貢献度から総合的に評価します。欠席は1回につき2点の減点とし、通年の授業回数の3分の1以上の欠席で失格とします。

教 科 書

Timothy Kiggell, Peter Bellars 『*Cubic Listening — Check In, Check Out* (リスニングの小箱10分間シリーズ7)』(マクミラン) 952円  
 大八木廣人、黄金井健夫、滝本晴男、Janusz Buda 『カズン・ウィリアム(1)』(成美堂) 1,800円

科目名	担当者名	配当学科	単位
英会話 II	ジトウィッツ, P. D.	法A・政治2年	2

(P.473) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単位
英会話 II	ベンディネリイ, P. A.	法A・政治2年	2

(P.473) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単位
英会話 II (夏季集中)	ピアス, D. M.	法A・政治2年	2

(P.474) 参照

英語LL II  
英会話 II

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 L L II	甲斐捷子	法A・政治2年	2

(P.477) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 L L II	風間則比古	法A・政治2年	2

(P.477) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 L L II	高柳文江	法A・政治2年	2

(P.478) 参照

## 〔ドイツ語〕

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語 I A	まつ 松 岡 晋	禅・仏教・国文・英米文 地文・環境・歴史・社会 福祉・心理・経営1年	2

### 講義のねらい

下の「教科書」に記した教科書を用いて一年間でドイツ語の初等文法を学習します。

### 講義の内容・授業スケジュール

ドイツ語の文字、発音規則の説明から始めて徐々に積み重ね、一年後には簡単なドイツ語の文章を読めるレベルに到達できれば、と考えております。授業では文法規則の説明が中心になりますが、それ以外に各課ごとに例文を列挙したコピーを配布し、実際のドイツ文に慣れていただきます。また、発音も重視して、随時、反復練習をおこないます。

### 履修上の留意点

文法学習は積み重ねですから、定期的に出席することを切に望みます。また、教科書以外に、最初の時間に何種類か示す中型の「独和辞典」のうちの一冊を必ず購入してもらい、それを毎回持参していただきます。

### 成績評価の方法

成績評価は、最低二回以上おこなう筆記試験の結果および平常点（出席率、授業に取り組む姿勢など）によっておこないます。したがって、試験結果もさることながら、定期的出席、授業中の熱意なども重視します。

### 教科書

在問進ほか著『明るく楽しくドイツ語を [改訂版]』（三修社）1,900円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語 I A	し 清 水 修	禅・仏教・英米文 歴史 1 年	2

### 履修上の留意点

ドイツ語の文法を、特に日本語および英語と比較対照させながら理解し、身に付け、また基礎的な語彙を習得する。この授業においては「読む・書く」に重点を置いて授業を進めます。語学の学習においては「聞く・話す」「読む・書く」という要素のバランスが重要であることはいままでもない。しかし、初めて、しかも第二外国語としてドイツ語を学ぶには、まず文法と語彙を学ぶことが重要です。

ほとんどの学生が大学生になって、初めて第二外国語としてドイツ語を学び始めるということを経験して、常に「なぜ」という問題意識を提起しながら授業を進めていきます。そこでは当然、日本語や英語との比較対照が問題になり、これが日本語や英語への理解をさらに深める契機になればと考えています。

また、常に参加者の意欲と関心が反映される授業を心がけますので、進度は予測ができません。したがって、やむを得ず欠席した時は必ず自分の責任で補っておいてください。

### 成績評価の方法

年に2回試験等で総合的に判断する。

### 教科書

早川東三『完全ドイツ文法（改訂版）』（朝日出版社）

### 参考書等

ヴォルフガング・シュレヒト『独検突破単語集』（三修社）

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語 I A	よし だ ふみ こ 吉 田 文 子	禅・仏教・国文・英米文 地文・環境・歴史・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい	初級ドイツ文法を習得して、簡単なドイツ語の文章を読み、書きできるようにすること。
履修上の留意点	辞書は必ず入手し、毎回授業には持参すること。未知の文法を未知の単語で説明を受けるのは二重に大変ですから、単語はできるだけ覚えるようにすること。復習に力を置くこと。
成績評価の方法	単語テスト等の小テスト、授業態度、前期後期の二回のテストを総合して評価します。
教科書	教科書未定

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語 I A	やぶ した こう いち 藪 下 紘 一	国文・地文・環境・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい	テキストの著者の意向に賛同する。
講義の内容・授業スケジュール	初級文法とは言え、英語よりはおぼえる項目が多いので、サボルともう終りだ。とにかく出席されたし。
成績評価の方法	成績は7月と1月の2回の試験、及び適時小テストを実施する。
教科書	在間進『現代ドイツ語－初級文法篇－』（郁文堂）1,700円＋税。
参考書等	辞書：クラウン独和辞典（三省堂）、アクセス独和辞典（三修社）、アポロン独和辞典（同学社）の中から一冊。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I A	すぎもとまさとし 杉本正俊	国文・地文・環境・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい

学生の皆様にとって、大学で英語以外の外国語が習えるのは、貴重な体験ではないでしょうか。もし生涯でドイツ語を学ばなければならなくなった時には必ずこの体験が役立つことと思います。文字、発音から、すべての動詞の変化まで、一年間で教えます。そのあとは（やろうと思えば）辞書を引いてどんどん自分で勉強できます。

講義の内容・  
授業スケジュール

学生の学習進路にあわせ、必要とあらば、既習事項を何度でも復習する。

履修上の留意点

予習は必ずしも要求しない。授業中は勉強に集中してほしい。

成績評価の方法

前後期2回の大テストの他、平常点を重視し、総合的に判断する。

教 科 書

飯島智子・浅岡泰子著『ドイツ文法 アウトライン』（郁文堂）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I A	いむらゆきこ 井村行子	経 A 1 年	2

講義のねらい

ドイツ語文法の基礎を一通り学んでいく。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は名詞を中心に、冠詞、形容詞の変化などを学び、後期は動詞を中心に、時制や態などを学ぶ。具体的な授業の予定は次の通りである。第1回 アルファベット 第2回 発音 第3回 動詞の現在形 第4回 定冠詞の変化 第5回 動詞の変化（不規則動詞） 第6回 不定冠詞の変化 第7回 複数形 第8回 人称代名詞 前置詞 第9回 形容詞の変化 第10回 過去形と未来形 第11回 比較級と最上級 第12回 完了形 第13回 助動詞 第14回 分離動詞 第15回 関係代名詞 第16回 再帰代名詞 第17回 受動態 第18回 指示代名詞 不定代名詞 第19回 数詞 第20回 zu 不定詞 分詞 第21回 接続法の形態 第22回 接続法の用法

履修上の留意点

学ぶべき項目は多く、与えられた時間は限られている。必ず予習のうえ授業に参加してほしい。

成績評価の方法

主として前期末と後期末の二度の筆記試験による。

教 科 書

未定

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I A	し ま と み え 志 真 斗 美 恵	経 A・商 1 年	2

講義のねらい

初級文法の基礎を確実に身につけることを目標としています。

講義の内容・  
授業スケジュール

新たな外国語の学習を、限られた時間内ですすめるため、欠席が多くなると理解できなくなります。出席して、集中して授業に参加すればわからなくなることはありません。できる限り休まずに出席してください。

成績評価の方法

授業中の小テストおよび前・後期の試験と平常の学習態度を総合して評価します。

教 科 書

小島一良・瀬戸武彦『基礎ドイツ文法』（白水社）2,000円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I A	しば の ひろ こ 柴 野 博 子	経 A・商・法 A 政 治 1 年	2

講義のねらい

この授業は、初級文法の最も基本的な事柄のみを重点的に教え、ドイツ語の大枠がつかめるようにすることを目標にしています。

講義の内容・  
授業スケジュール

ドイツ語の勉強には、特に初級では、一歩一歩積み重ねて行くことが非常に大切です。従ってできるだけ休まずに出席することを希望します。

成績評価の方法

試験は、年に3回行います。この3回の試験と、平常の学習態度を総合して、成績評価を行います。

教 科 書

大岩信太郎『純・初級ドイツ文法』（同学社）1,600円



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I A	かわ 河 上 和 史 <small>かみ かず ひと</small>	商・法A・政治1年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

近代化の歩み、敗戦とその後の経済的繁栄など、ドイツは日本と多くの共通点を持つ国です。しかしその一方、ドイツは日本と対照的な面も多く持っています。今、我々と我々の国が直面している様々な問題を考えようとするとき、「ドイツ」はいろいろなヒントを与えてくれるはずです。知っているようで意外に知らない「ドイツ」、そして「ヨーロッパ」とあらためて出会うために、これから一年間「もう一つの外国語」を学びます。

授業は単に「文法」の習得だけでなく、「話す」練習にかなり時間を使い、またビデオなどによって多角的で楽しいものにするつもりです。

教 科 書 ・  
参 考 書 等

「独和辞典」は必ず必要ですが、最初の授業でいくつか紹介しますので、あわてて買う必要はありません。教科書は「プリント」を使います。

ド  
イ  
ツ  
語

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I B	くり 栗 原 万 修 <small>ほら かず のぶ</small>	禅・仏教・国文・英米文 地文・環境・歴史・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

ドイツ語履修では、IAは文法、IBは講読となっていますが、このクラスは初歩の実用的な会話を中心に授業をすすめます。ただし、初習の外国語は継続してやらないと力になりませんので、授業への出席を条件とします。欠席がつづくとな簿から名前を抹消します。

成績評価の方法

成績評価は、学期末試験のほか、中間試験、豆テスト等を行ない、また平常の授業中の学習意欲、さらに出欠なども考慮しながら総合的に判断します。

教 科 書

須沢通・黒沢優子『あなたと私のドイツ語ディアローク』（同学社）2,200円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語 I B	いがらし のぶ こと 五十嵐 信 子	禅・仏教・国文・英米文 地文・環境・歴史・社会 福祉・心理・経営1年	2

## 講義のねらい

やさしく面白い読み物を読みながら、発音から始めて、ドイツ語の初級文法一通りを身につける「読本」の時間です。一年間で、ドイツ語を読むことができ、辞書を引いてやさしいドイツ語の文章を理解できるようになることが目標です。

## 講義の内容・授業スケジュール

テープも使い、よく聴き音読することで正しい発音を身につけます。文法事項をよく反復練習してそのルールを自分のものにし、辞書の引き方を会得して、ドイツ語の文章を自力で読みます。また簡単な会話表現もおぼえましょう。

## 履修上の留意点

毎回新しい文法事項が前回までの知識の上に積み重なってゆくので、欠席するとフォローが大変です。また、予習および復習は欠かせません。

## 成績評価の方法

前期1回、後期1回、年間で計2回のテストを行います。(辞書の持ち込み不可) 平均60点以上を合格とします。

## 教科書

小塩節『希望のドイツ語』(朝日出版社) 2,200円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語 I B	おかもと とき こと 岡 本 時 子	禅・仏教・国文・英米文 地文・環境・歴史・社会 福祉・心理・経営1年	2

## 講義のねらい

初心者を対象に、ドイツ語が使えるようになるための基礎的学力、知識の養成を目指し、併せてドイツ語圏の文化、社会、歴史等についても学ぶ。

## 講義の内容・授業スケジュール

前期はドイツ語の発音・文法の基礎を中心に簡単な挨拶や文が言えるようにする。後期は辞書を引きながら平易なドイツ語の文章を読めるようにし、口頭では複文や重文が組み立てられるようにする。

## 履修上の留意点

受身に「教わる」授業ではなく、積極的に自分から「学び、考える」授業にしたい。

## 成績評価の方法

期末筆記試験・授業への出席・参加等を総合して評価する。

## 教科書

教科書は開講時までに指定する。

## 参考書等

参考書・辞書等については第一回目の授業で説明する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語 I B	なかのたがまさ 中野隆正	国文・地文・環境・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい

ドイツ語のやさしい読物を読んでいくが、あわせて基本的な文法事項を反復練習して、読解力の向上を目指します。また、ドイツ語圏の文化・社会等についても学び、特に統一後のドイツについて現状を紹介します。

履修上の留意点

予習をやってくること。欠席すると、わからなくなるので出席が欠かせません。

成績評価の方法

前期後期の試験と、平常点で評価します。

教科書

大岩信太郎 『新みんなのドイツ語文法読本』（三修社）1,850円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語 I B	いいづかきみお 飯塚公夫	経 A 1 年	2

講義のねらい

ドイツ語及びドイツ文化に親しみをもつこと。

講義の内容・  
授業スケジュール

文法を一通りやります。

履修上の留意点

はっきりしゃべること。

成績評価の方法

前後期の試験及び平常点。

教科書

坂井洲二他著 『総合学習のためのドイツ文化誌ノート』（白水社）2,400円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I B	野 島 利 彰 <small>の じま とし あき</small>	経A・商・法A 政 治 1 年	2

講義のねらい

簡単なドイツ語の文章を読む。新しい言葉を学ぶことはテレビを見るのと違い、残念ながらかなり努力が必要である。その意味で語学は教えてもらうものではなく、自分で学ぶもので、教員は質問に答え、学ぶ意志が弱ったときに少し強制力を働かす役目を担うに過ぎない。そのための試験であり、出欠点検であり、成績評価である。従って成績評価は小テスト、試験、および出席の総合で評価する。

教 科 書

第一回の授業で指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I B	飯 塚 公 夫 <small>い い づか きみ お</small>	商・法A・政1年	2

講義のねらい

ドイツ語及びドイツ文化に親しみをもつこと。

講義の内容・  
授業スケジュール

文法を一通りやります。

履修上の留意点

はっきりしゃべること。

成績評価の方法

前後期の試験及び平常点。

教 科 書

大羽武他著『ドイツの都市と文化（改訂版）』（白水社）2,100円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ドイツ語ⅠC(会 話)	まつ 松 岡 すすむ 晋	経 営 1 年 法A・政治2年	2

講義のねらい

初級ドイツ語会話の授業です。ドイツ語の発音規則の説明・練習から始め、基本的パターンの学習を積み重ねて、一年後には自分に関する事柄をドイツ語で述べることができるようになり、日常的によくある状況にもドイツ語で対応できるようになれば、と考えております。

講義の内容・  
授業スケジュール

授業は「教科書」に掲げられる教科書に基づいて行われます。口頭練習のほか、カセットテープを用いてのヒアリング訓練もほぼ毎回行います。

履修上の留意点

会話のクラスですので、毎回出席して口頭練習することが出発点となります。是非とも定期的に出席するように！ また、教科書はCD付きですので、それを用いた自学自習も求められます。

成績評価の方法

成績評価は、学期末その他に行われる口頭試験および平常点（定期的に出席して、口頭練習に積極的に参加しているかどうか等々）によって行います。

教 科 書

小塩節 著『CD付き ドイツ語ってすてきだ！ ― 耳で聞き口で言って覚える文法読本 ― 』（三修社）2,400円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ドイツ語ⅡA	の 野 島 とし 利 彰	禅・仏教・英米文 経A・法A2年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

一年次で修得したドイツ語の文法事項を基盤に簡単な文章を読む。訳を課する部分を短くし、毎回、全員に訳の提出を義務づけ、それを講評しながら授業を進める。

成績評価の方法

提出した訳の総合成績による。

教 科 書

第一回の授業で指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 II A	もと はし う きょう 本 橋 右 京	禅・仏教・英米文 経A・法A2年	2

講義のねらい

比較的やさしい文章を読みながら、ドイツ語の基本的な語彙や構文が理解できるよう指導します。特に環境問題に関連する表現の習熟に力点を置きます。また、初級文法では十分に練習できなかった項目も復習・補足します。

講義の内容・  
授業スケジュール

本年度も環境問題をテーマに、環境先進国といわれるドイツの対応を学びます。テキストのタイトルが示すように、環境問題はひいては地球規模の影響をもたらします。

テキストは10章からなります。身近なゴミをはじめ、水質汚染、車の排気ガス、核エネルギー、地球環境の温暖化、オゾンホールの拡大などが具体的に論じられます。

各章には、Fragen zum Text と Übung が設けられています。これを手がかりに、内容だけでなく、ドイツ語文法についても理解を深めます。さらに授業では、問題解決の方途をめぐる議論も期待されます。

履修上の留意点

みなさんの積極的な取り組みに期待します。

成績評価の方法

前期後期の試験や出席などで総合評価します。

教 科 書

Hermann Troll 『「青い地球」は守れるか』(同学社) 1,600円

そ の 他

授業の方法—スライド、テープなど

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 II A	やぶ した こう いち 藪 下 紘 一	国文・地理・歴史 商・政治・経営2年	2

講義のねらい

今年度も楽しく勉強しよう。とにかく授業に出て来て下さい。

教 科 書

A.テープ・石井著『こんにちは！ドイツです』(朝日出版社) 1,900円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 II A	かわ かみ かず ひと 河 上 和 史	国文・地理・歴史 商・政治・経営2年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

2年生は学力にかなり差があるので、最初の授業の時に幾つかの「授業プラン」を示して、学生諸君と話し合い、一年間の勉強の予定を決めます。

いずれにしても初めのうちは、一年で学んだ「文法」の復習に、相当時間を割くつもりです。諸君の積極性に期待します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 II B	かわ かみ かず ひと 河 上 和 史	禪・仏教 経A・法A2年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

2年生は学力にかなり差があるので、最初の授業の時に幾つかの「授業プラン」を示して、学生諸君と話し合い、一年間の勉強の予定を決めます。  
いずれにしても初めのうちは、一年で学んだ「文法」の復習に、相当時間を割くつもりです。諸君の積極性に期待します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 II B	まつ おか すずむ 松 岡 晋	国文・歴史・商 政治 2 年	2

講義のねらい

教科書に掲げた教科書を用いてドイツ語の現代文を読みます。ドイツ語の新聞、雑誌等を読むための基礎訓練になれば、と思っております。

講義の内容・  
授業スケジュール

教科書は、各章とも、2000年度の新聞等から選び抜かれた、我々に関心のある記事からなっています。注解や社会的背景についての解説文もついており、独和辞典で単語を調べれば、比較的容易に読みこなせるような工夫もなされています。授業では、なによりも読解に力を注ぎますので、毎回、ある程度の予習が必要とされます。

履修上の留意点

多少は予習をお願いいたします。また、毎回、独和辞典を持参してください。ドイツ語に限らず、外国語のテキストを読むには、最初のうちは時間と忍耐力が必要です。すぐに諦めないで、粘り強く続けてください。

成績評価の方法

成績評価は最低二回以上おこなう筆記試験の結果および平常点(出席率、授業に取り組む姿勢、分担箇所の和訳をきちんと準備したかどうかなど)によっておこないます。したがって、試験結果もさることながら、定期的出席、授業中の熱意なども重視します。

教 科 書

石井寿子ほか著『時事ドイツ語〈2000年トピックス〉』(朝日出版社) 1,900円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 II B	やぶ した こう いち 藪 下 紘 一	国文・歴史・商 政治 2 年	2

講義のねらい

今年も頑張ってドイツ語に親しみ、ドイツから日本へ来た人の話を読もう。

教 科 書

R.ホルツァー著『住めば都-日本とドイツ-』(白水社) 900円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語ⅡC(会話)	野島としあき の 島 利 彰	経営2年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

会話には文章の蓄積が必要である。そのためCD添付の教材を使い、自宅でそれを聞き、出来る限りその文章を暗記し、授業ではその変形練習をする。CD教材に基づくヒアリングテストを頻繁に行い、その総合点を成績評価とする。

## 教 科 書

第一回の授業で指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語ⅡD	志真とみえ し 真 斗 美 恵	法A・政治2年	2

## 講義のねらい

ドイツ語初級を終えた方たちが対象のクラスですが、最初は初級文法をしっかり復習しながらすすめ、最終的には中級程度の読解力をつけます。

講義の内容・  
授業スケジュール

ドイツ語学習を通して、環境先進国とよばれるドイツの環境問題について具体的な取り組みをみてゆきます。そして、いまわたしたちが出来ることは何か、ということも考えていきたいと思っています。

## 履修上の留意点

ドイツ語の学習は、日々の積みかさねが大切です。できるかぎり出席してください。

## 成績評価の方法

平常点を前・後期の試験で総合的に評価します。

## 教 科 書

ヘルマン・トロル、石井寿子『「青い地球」は守れるか』(同学社)1,600円



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 Ⅲ A	お 織 だ しげ 田 繁 み 美	経 営 3 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

今では私たちは、インターネットを通じて、世界の情報を即座に知ることができるようになり、目覚ましい科学の発展に目を見張るのであるが、わが国の政治、経済、社会に目を向ける時、果してこの国の現状に安心して身を託せるような状況にあるでしょうか。世界的には地球温暖化、地域間紛争、食料問題等があり、国内的には650兆円もの赤字財政の問題を抱え、誰もが本気で取り組まなければならない状況にある。このような困難な問題に目を据え、生き抜いていくためにも、早くからこのような問題に取り組んでいるヨーロッパの人達の活動や生活、更には考え方をその国の言語を通じて知るといことは一つの大切な選択肢と思えるのである。

この授業ではドイツの現在の社会、特に若者の関心に目を向けながら、ドイツ語のセンスをブラッシュ・アップすることを目指したいと思う。

履修上の留意点

必ず辞書を持参する。

成績評価の方法

日常点に重点が置かれる。

教 科 書

テキストはプリントを配布し、カセット・テープも使用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 L L I	こ ばやし 小 林 ゲアリンデ	法 A ・ 政 治 2 年	2

講義のねらい

ドイツ語の基礎的な知識を履修するとともにドイツ及びドイツ語を国語とするオーストリア、スイスの国情について知識を身につけることを目指す。

講義の内容・  
授業スケジュール

日常的な状況でのドイツ語を話し、理解することに重点をおく。そのため発音練習やパートナー練習を数多く取り入れる。基本的な文法の習得と並んでドイツ語を読む楽しみにも触れたい。適宜宿題を課す。

教 科 書

テキストは教室で配布する。

そ の 他

ビデオ、カセットを使用する。

## [フランス語]

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 I A	あし ほん けん 芹 原 巻	禅・仏教・英米文 歴 史 1 年	2

### 講義のねらい

1年かけて、仏語のやさしい文章（おもに会話の多い文章）が読めて（発音）、その内容が理解（読解力）できるようにします。読解力をつけるためには、文法の知識を身につけることがどうしても必要です。文法は読解力に非常に役立つ道具です。

### 講義の内容・授業スケジュール

前期は、文法を土台にして、仏語の読み方、辞書の上手な引き方を覚えます。後期は、前期の作業を発展させて、できるだけ多くの仏文を読めるようにします。

### 履修上の留意点

教科書と同時に辞書を持参して下さい。

### 成績評価の方法

毎回小テストか辞書を使う和訳のテストをします。それに、期末の総合テスト。ときどきレポート。

### 教 科 書

安田悦子『ヴィット・メ・ピヤン』（白水社）1,631円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 I A	さ とう く み こ 佐 藤 久 美 子	禅・仏教・英米文 歴 史 1 年	2

### 講義のねらい

フランス語を初めて学ぶ学生を対象とし、アルファベ（アルファベット）から始めて、1年間で文法の基礎を習得する。

### 講義の内容・授業スケジュール

発音練習に続いて文法解説を行う。習ったばかりの事項の確認のため、すぐ練習問題に取り組んでもらう。フランス語になるべく多く接してもらうために宿題を頻繁に課す。

### 履修上の留意点

出席を重視する。年間授業回数の三分の一以上欠席した場合は評価の対象からはずす。ただし出席さえしていればよいというのではなく、積極的に授業に参加することが肝要。そのために予習（最低限新しい単語を調べておく）が不可欠。

### 成績評価の方法

前・後期の試験の結果、授業への参加度、宿題の提出状況などから総合的に判断する。

### 教 科 書

佐藤著『アベセデ フランセ』（白水社）定価2,625円

### 参 考 書 等

仏和辞典（初回の授業で紹介）を授業時に必ず持参すること。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 I A	まえ だ のり かず 前 田 祝 一	禅・仏教・英米文 歴 史 1 年	2

講義のねらい

文法事項を中心として、言語としてのフランス語の性質を把握してもらいます。英語とはちがったラテン系言語の世界に、みなさんの眼を開いてもらいます。

講義の内容・  
授業スケジュール

教室でみなさんも具体的に参加して、毎週講義のあとは、練習問題に取り組んでもらいます。

履修上の留意点

毎時間が新しいことの学習であり、その積み重ねで次の週を迎えるのですから、欠席をしないこと。欠席をくり返せばついて来れなくなりますから注意。

成績評価の方法

前・後期末のペーパー・テストで成績を評価しますが、日常の学習姿勢も考慮します。

教 科 書

天羽他編『初級フランス語文法』（朝日出版社）1,942円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 I A	か どう せつ こ 加 藤 節 子	禅・仏教・国文・英米文 地文・環境・歴史・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい

フランス語基礎の習得

講義の内容・  
授業スケジュール

テキストは短文からなる基本文と文法的練習問題からなっている。基本文をできるだけ暗記することが望ましい。

履修上の留意点

初習語学は欠席が多いとついて行けなくなるので、その点を留意すること。必ず予習・復習をすること。

成績評価の方法

前・後期の試験及び平常点。

教 科 書

朝倉季雄他『フランス語入門コース』（駿河台出版社）1,030円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 I A	井 田 清 子 <small>い だ きよ こ</small>	国文・地文・環境・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい

フランス語をはじめて学ぶ学生のための文法中心の授業です。文章を理解するための基本的な文法事項の動詞、名詞、冠詞、形容詞の用法などを、一年間で習得して、生きたフランス語を、無理なく正確に学ぶのが目標です。

講義の内容・  
授業スケジュール

文法事項と共に、実際に使われている基本的な表現に慣れるように、平易な例文を選び、文法がわかりやすく身につくように構成されたテキストです。こうして獲得した文法知識を、例文の中で実際に応用しながら各種の文章も理解できるようにしましょう。

履修上の留意点

辞書をひく手間を惜しまず、自分で面白さを味わってください。

成績評価の方法

前期・後期の試験を中心に、通常点も加味します。

教 科 書

山田『初級フランス文法案内』（第三書房）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 I A	小 玉 齊 夫 <small>こ だま なり お</small>	国文・地文・環境・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい

基本的な文法事項を習得します。1年間で簡単なフランス語文を読めるようになることが目標です。

履修上の留意点

最初の授業時に指示しますが、毎週、宿題が出されますので、積極的に授業に参加することが望まれます。

成績評価の方法

小テストならびに学年末の試験で評価します。

教 科 書

斎藤昌三『《新版》ル・フランセ』（白水社）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 I A	と お や ま ひろ お 遠 山 博 雄	経 A・商・法 A 政 治 1 年	2

講義のねらい

基礎的な文法知識をきちんと身につけるために、はじめに詳しい説明をし、その後で練習問題をやります。

履修上の留意点

必ず辞書を持って出席し、自分で問題に取り組む姿勢が必要です。遅刻をして説明を聞きもらすことのないようにしてください。

成績評価の方法

3回の筆記試験を行ないます。動詞活用の書き取りもあります。

教 科 書

田島宏著『田島フランス語文法（6訂版）』（芸林書房）1,800円

参 考 書 等

最初の授業で仏和辞典のガイダンスをします。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 I A	い とう 伊 藤 な お	経 A・商・法 A 政 治 1 年	2

講義のねらい

日常よく使われる単語と表現を用いてフランス語文法の基礎を習得し、フランス語運用のための基礎固めをします。

講義の内容・  
授業スケジュール

どんな言語でも発音できなければ興味がもてません。従って、まず綴り字と発音の関係についての約束事（英語に比べてはるかに簡単です）をしっかりと学習した後、基本的な文法事項を体系的に学んでいきます。各文法事項を用いての代入練習を多く行ない、習得事項の定着、および発音の定着を図ります。

履修上の留意点

語学は日々の積み重ねです。授業には必ず出席すること。必ず復習と毎週与えられる課題をしてから授業に臨んで下さい。

成績評価の方法

平常点、小テスト、前・後期の試験によって行います。

教 科 書

内藤陽哉、玉田健二『フランス語へのパスポート（改訂版）』（白水社）1,890円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
フランス語 I A	谷川 かつおる	経 A・商・法 A 政治 1 年	2

講義のねらい

フランス語の基礎の習得。

履修上の留意点

基礎的な文法の解説と練習問題を中心に授業を進めます。

履修上の留意点

出席を重視します。毎週課題を出して小テストを行うので、積極的に取り組んでください。

成績評価の方法

小テスト、前後期試験。

教科書

佐藤『フロレゾン』（白水社）2,000円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
フランス語 I B	加藤 せつこ	禅・仏教・国文・英米文 地文・環境・歴史・社会 福祉・心理・経営 1 年	2

講義のねらい

フランス語基礎の習得。

講義の内容・  
授業スケジュール

基本文、文法、練習問題、スケッチの四つの部分からなる教科書を用いて、日常のフランス語に慣れるようにする。

履修上の留意点

辞書をひいて、必ず予習・復習をすること。語学は声をだしてリズムを覚えることが大切であり、大きな声で発言すること。

成績評価の方法

前・後期の試験及び平常点。

教科書

安田悦子『F・コム・ファシル』（白水社）1,680円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 I B	まえ だ のり かず 前 田 祝 一	禅・仏教・英米文 歴 史 1 年	2

講義のねらい

音としてのフランス語の学習を主眼にして、この新しい外国語に慣れ親しんでもらいます。

講義の内容・  
授業スケジュール

もちろん、すでに学んだ文法事項を基礎にして、応用能力も養います。

履修上の留意点

毎日が新しいことの連続で、すでに学んだことが理解できていることを前提に、次の授業を行いますので、絶対に欠席しないこと。

成績評価の方法

前・後期末のペーパー・テストで成績評価をしますが、授業中の課題・出席状況も考慮します。

教 科 書

アプリアル・角山『セファシール』（三修社）2,300円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 I B	はま さき せつ おと 浜 崎 設 夫	禅・仏教・英米文 歴 史 1 年	2

講義のねらい

文法読本の教科書を使い、文法を復習しつつ初級の文章を読解できるようにする。またフランス文化に対する関心を強めてもらう。

講義の内容・  
授業スケジュール

発音の練習から始めて、約20回の授業で、最終段階の接続法まで進みたい。1課ごとにまず文法を説明し、文章の和訳と練習問題を宿題にする。レポートを2度出してもらう。

履修上の留意点

なるべく遅刻欠席をしないこと。必ず復習すること（予習は必要なし）。ノートを用意すること。毎回辞書を持って来ること。辞書は最初の授業で紹介する。

成績評価の方法

出席回数、宿題をやった回数、前後期の試験の成績、レポートの内容等に基づいて評価する。

教 科 書

滑川『ポケットにフランス語』（第三書房）

参 考 書 等

前もって買う必要はない。授業中に紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 I B	たに かわ 谷 川 かおる	禅・仏教・国文・英米文 地文・環境・歴史・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい

すぐ役に立つ文章を覚えながら、フランス語の基礎力を養います。

講義の内容・  
授業スケジュール

まずフランス語の音に親しむことで、実践的な力を身につけます。一人でフランスを旅行しても困らないような文章を学びながら、文法を覚えます。

履修上の留意点

出席重視。毎週宿題を出すので、必ずやってくること。

成績評価の方法

小テスト、年二回の試験。

教 科 書

中村敦子『やさしく学ぶ旅のフランス語』（第三書房）2,700円（CD 1 枚付）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 I B	はま さき せつ お 浜 崎 設 夫	国文・地文・環境・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい

文法読本の教科書を使い、文法を復習しつつ初級の文章を読解できるようにする。またフランス文化に対する関心を強めてもらう。

講義の内容・  
授業スケジュール

発音の練習から始めて、約20回の授業で、最終段階の接続法まで進みたい。1課ごとにまず文法を説明し、文章の和訳と練習問題を宿題にする。レポートを2度出してもらう。

履修上の留意点

なるべく遅刻欠席をしないこと。必ず復習すること（予習は必要なし）。ノートを用意すること。毎回辞書を持って来ること。辞書は最初の授業で紹介する。

成績評価の方法

出席回数、宿題をやって来た回数、前後期の試験の成績、レポートの内容等に基づいて評価する。

教 科 書

山下『カイエ・ド・フランス』（駿河台出版）

参 考 書 等

前もって買う必要はない。授業中に紹介する。



科目名	担当者名	配当学科	単位
フランス語 I B	菅原 猛	経 A 1 年	2

講義のねらい	英語以外にも外国語の一つ位は知っておく必要があることは世界中の常識。
講義の内容・授業スケジュール	IAを補完するかたちで授業を進め、1年間の限られた時間枠の中でフランス語を読解する基礎知識を身につける。
履修上の留意点	教科書・辞典を持参し、可能なかぎり出席すること。
成績評価の方法	平常の授業、平常試験と学年末試験をプラスし、総合的な評価を出す。
教科書	中山真彦・杉山利恵子著『ボンジュール・パリ (改訂版)』(白水社) 2,200円

科目名	担当者名	配当学科	単位
フランス語 I B	遠山 博 雄	経 A・商・法 A 政治 1 年	2

講義のねらい	必要な文法事項の解説をしてから、辞書を使ってある程度まとまったやさしい文章やスケッチを読みとる練習をします。あわせて聞き取り・発音の練習もします。
履修上の留意点	必ず辞書を持って出席すること。遅刻をして説明を聞きもらすことのないようにしてください。
成績評価の方法	筆記試験を2回行ないます。その他に、必要に応じて動詞活用の書き取りもあります。
教科書	カトリーヌ・ガルニエ著『クター！ セ・モワ』(白水社) 1,680円
参考書等	最初の授業で仏和辞典のガイダンスをします。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
フランス語 I B	はせがわ みつあき 長谷川 光 明	経 A・商・法 A 政治 1 年	2

講義のねらい

フランス語初級文法を一通り学習しつつ、平易な文章を読解し、やさしい表現を運用できるようになることがこの授業の目標です。

講義の内容・  
授業スケジュール

各文法事項を解説したのち、その場で練習問題に取り組んでもらいます。練習問題あるいは宿題の答案提出によって出欠をとります。

履修上の留意点

まず発音になじむために、授業中はテープに従ってなるべく大きな声で発音することが望まれます。また問題練習は授業内容のかなりの比重を占めます。辞書は必ず持参してください。教科書付属の CD を習慣的に聴くことも必要です。

成績評価の方法

前期後期試験及び平常点。

教科書

藤田裕二『新・エスカルゴ 1』（朝日出版社）2,500円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
フランス語 I B	すが わら たけし 菅 原 猛	経 A・商・法 A 政治 1 年	2

講義のねらい

英語以外にも外国語の一つ位は知っておく必要があることは世界中の常識。

講義の内容・  
授業スケジュール

I A を補完するかたちで授業を進め、1 年間の限られた時間枠の中でフランス語を読解する基礎知識を身につける。

履修上の留意点

教科書・辞典を持参し、可能なかぎり出席すること。

成績評価の方法

平常の授業、平常試験と学年末試験をプラスし、総合的な評価を出す。

教科書

久松健一著『フェリシタシオン！ - 仏検シャ・シャ・シャー』（駿河台出版社）2,500円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I C (会話)	佐 藤 久 美 子 <small>さとう くみこ</small>	経 営 1 年 法 A ・ 政 治 2 年	2

講義のねらい

フランス語を初めて学ぶ学生を対象とし、挨拶の表現から始めて、日常会話を中心にコミュニケーション力を養う。

講義の内容・  
授業スケジュール

発音練習と応答訓練に重点を置く。文法解説は必要最小限にとどめ、繰り返しのよってフランス語に慣れてもらうことを目指す。

履修上の留意点

出席を重視する。会話の授業であるので、出席しなければ何の意味もないことをよく理解し、授業に臨んでもらいたい。年間授業回数<sup>の</sup>三分の一以上欠席した場合は評価の対象からはずす。ただし、出席さえしていればよいというのではなく、積極的に授業に参加することが肝要。CDつきのテキストを使用するので、授業時以外にも自主的に聞き取り練習をすることが上達への道である。

成績評価の方法

前・後期の試験の結果、授業への参加度などから総合的に判断する。試験の内容は、聞き取り、応答、発音を予定している。

教 科 書

佐藤・山崎著『耳よりフランス語会話』(DHC) 1,600円+税

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 II A	畑 中 千 晶 <small>はた なか ち あき</small>	禅・仏教・英米文 経 A ・ 法 A 2 年	2

講義のねらい

子ども向けに書かれたフランス語新聞を読むことを通じて、辞書を片手にまとまったフランス語の文章を読み解く力をつける。話題は、科学・医療・環境・教育など多岐にわたっており、さらにヨーロッパあるいはアジアなどの最近の話題も盛り込まれているため、今後、自分の力でフランス語の新聞・雑誌記事を読む際に必要な語彙を増やすことができる。

成績評価の方法

宿題などの提出物、小テスト、前期末・学年末テストなどを総合して評価する。

教 科 書

瀧川好庸・ガブリエル・メランベルジェ・東 多鶴恵編著『やさしいフランス語新聞③』(第三書房) 1,700円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 II A	とう やま ひろ お 遠 山 博 雄	禅・仏教・英米文 経A・法A2年	2

講義のねらい

1年次でやり残した文法事項の説明をまずませ、その他の文法事項は復習したり追加しながら、辞書を使ってやさしい文章を読んでいます。

講義の内容・  
授業スケジュール

ただし、後期の早い時期もしくは前期いっぱいでの方式の授業を終了し、短い読み物に挑戦します。

履修上の留意点

必ず辞書を持って出席すること。

成績評価の方法

2回の筆記試験を行いません。

教 科 書

渡辺明正・鈴木昭一郎・山本淳一著『スケッチでフランス語を』（第三書房）1,000円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 II A	くわ た のり あき 桑 田 禮 彰	禅・仏教・英米文 経A・法A2年	2

講義のねらい

フランス語中級

講義の内容・  
授業スケジュール

1年次で学んだフランス語の基礎を復習・確認しながら、日常的なフランス語の文章を読み、フランス語の理解を深めます。

履修上の留意点

最も重要なのは、もちろん授業への出席です。一回一回の出席を大切にしてください。

成績評価の方法

ふだんの授業での評価をベースにして、年二回の試験の成績で決定します。

教 科 書

倉方秀憲、セルジュ・ジュンタ『アレ・サンプル コミュニケーション』（早美出版社）2,500円（税別）

参 考 書 等

そのつど授業で指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 Ⅱ A	は せ が わ み つ あ き 長 谷 川 光 明	国 文 ・ 地 理 ・ 歴 史 商 ・ 政 治 ・ 経 営 2 年	2

講義のねらい

一年次にやり残した文法事項を学習しながら、日常的に使われるフランス語に親しむことがこの授業の目標です。

講義の内容・  
授業スケジュール

各文法事項を解説したのち、その場で練習問題に取り組んでもらいます。練習問題あるいは宿題の答案提出によって出欠をとります。

履修上の留意点

まず発音になじむために、授業中はテープに従ってなるべく大きな声で発音することが望まれます。また問題練習は授業内容のかかなりの比重を占めます。辞書は必ず持参してください。

成績評価の方法

前期後期試験及び平常点。

教 科 書

藤田裕二『エスカルゴ2』（朝日出版社）2,300円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 Ⅱ A	か とう せつ こ 加 藤 節 子	国 文 ・ 地 理 ・ 歴 史 商 ・ 政 治 ・ 経 営 2 年	2

講義のねらい

一年で学んだ基礎の上になるべく多くのフランス語を読んで文章に慣れるようにする。各章の後に文法復習の練習問題をする。

講義の内容・  
授業スケジュール

「ラスコーの洞窟」、「盲導犬」など四つの短い物語を集めた易しい教科書を使ってなるべく早く読み終えたい。

履修上の留意点

必ず辞書を使って予習しなければならない。

成績評価の方法

前・後期の試験と平常点。

教 科 書

野村二郎『ラスコーの洞窟』（白水社）968円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 Ⅱ B	菅 <sup>すが</sup> 谷 <sup>や</sup> 暁 <sup>さとる</sup>	禅 ・ 仏 教 経 A ・ 法 A 2 年	2

講義のねらい

教科書はフランスの最近の新聞や雑誌の記事をやさしく書き直したものです。フランス語を読む力を養うとともに、フランス文化についての理解を深めます。

成績評価の方法

前期末と後期末の試験によります。

教 科 書

ボームルー著『時事フランス語（2001年度版）』（朝日出版社）1,800円

そ の 他

毎回数人の担当者をあらかじめ決めておきますので、その者は担当部分を正確に発音し、訳せるようにしておいてください。なお必要な文法事項は詳しく説明し、発音はカセットテープを利用して練習します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 Ⅱ B	畑 <sup>はた</sup> 中 <sup>なか</sup> 千 <sup>ち</sup> 晶 <sup>あき</sup>	国 文 ・ 歴 史 ・ 商 政 治 2 年	2

講義のねらい

リスニング力を強化しながら、フランス語でコミュニケーションする能力を身につける。

履修上の留意点

ペアワークなど、クラス内の活動に積極的に参加してください。平常点を重視します。

教 科 書

中井珠子『コミュニケーションのためのフランス語リスニング入門』（白水社）1,800円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 Ⅱ B	くわ た のり あき 桑 田 禮 彰	国文・歴史・商 政 治 2 年	2

講義のねらい

フランス語中級

講義の内容・  
授業スケジュール

フランス語の基礎を復習・確認しながら、日常的なフランス語に親しみます。

履修上の留意点

最も重要なのは、もちろん授業への出席です。一回一回の出席を大切にしてください。

成績評価の方法

ふだんの授業での評価をベースにして、年二回の試験の成績で決定します。

教 科 書

新学期第一回めの授業で、受講生と相談のうえ決めます。

参 考 書 等

そのつど授業で指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 Ⅱ C (会 話)	たけ だ まさ ずみ 竹 田 正 純	経 営 2 年	2

講義のねらい

会話の授業であることを念頭においてほしい。まず自分で声を出す、そしてそれに応える声に耳を傾ける。これらのことが十分かつ楽しくやってゆけるような授業にしたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

これまでに習った文法その他の事項の復習にも十分な時間をさくつもりであるので、フランス語の力に少々不安があっても、気にしないでどんどん話すよう努めてほしい。とにかく、声を出すことである。

履修上の留意点

テキストは、日常の挨拶からはじまって、自己表現ができるように注意深く組まれている。別冊として、「文法ノート」「自習ノート」が付いているので、授業外の自習にも最適である。十分に活用してほしい。

成績評価の方法

いうまでもなく、評価対象は会話能力である。しかし、話したことは書けなくてはならない。この点も評価対象にしつつ、前・後期の最終日に話す能力のテストもおこなう。

教 科 書

杉村他『シュル・プラース』(白水社) 2,200円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 Ⅱ D	こ だ ま な り お 小 玉 齊 夫	法 A ・ 政 治 2 年	2

講義のねらい

簡略なフランス語をとおして、フランスの歴史の展開の在りよう、その現状を見とおしていき  
たいと思います。

講義の内容・  
授業スケジュール

最初の授業時に指示しますが、自分で調べる事項も出てくることは留意しておいて下さい。

履修上の留意点

必ず出席すること。授業に参加すること。

成績評価の方法

小テスト、提出物、学年末の試験で評価をします。

教 科 書

浜名優美『フランス史研究入門』（駿河台出版社）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 Ⅲ A	た け た ま さ す み 竹 田 正 純	経 営 3 年	2

講義のねらい

これまでに培ったフランス語力の一層の充実をはかりたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

テキストは、今日フランスで起こっている事柄をフランス語で読むという意図で、時事問題を  
扱ったものを選んだ。フランス語の勉強のほか、フランスの「現在」を学ぶことにも努めてほし  
い。

履修上の留意点

文法の復習、発音練習にも十分な時間をさくので、この点にも留意して参加してもらいたい。

成績評価の方法

前・後期最終日におこなうテストを中心に評価するが、平常授業にも真剣に取り組んでほしい。

教 科 書

野村『コルベ神父の生涯』（白水社）1,068円



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 L L I	ラリア・三倉 <sup>みくら</sup> , M.	法 A ・ 政治 2 年	2

講義のねらい

フランス人講師や教材のフランス語を聞きながら、学生が簡単なフランス語で表現力を身につけることを学ぶ。

成績評価の方法

筆記試験はしない。授業の平常評価と簡単な口頭面接評価。

教 科 書

H. TAKAHASHI, S. GIUNTA 『P. P. P (ペーペーペー) *Présenter Pratiquer Produire*』 (第三書房) 2,800円

# 中国語 I A ・ 中国語 I B

中国語の入門クラス。発音と文字（簡体字）そして文法の基礎を学ぶ。授業では、まず「ピンイン」というローマ字表記を使って発音を学び、次いでその表記法によりつつ基本的な文法・文型等を学んでゆく。「ピンイン」表記を最初にしっかり覚えないと、その後の学習がほとんど不可能になる（漢字で書かれているので他の外国語より易しいというのは、誤った俗説である）。

I A - I B という週 2 コマの授業を通じて 1 冊の教科書を使用する。I A - I B の組み合わせは固定されており、それを一人の教員が通して担当する場合と、二人の教員が共同で担当する場合とがある。いずれにしても必ずその 2 コマを 1 セットで履修しなければならないので、登録の際、組み合わせを間違えぬよう、くれぐれも注意すること。

中国語の学習には、自分の口と耳を使った教室での実地練習がきわめて重要である。休まず出席し、教員の指導のもと、積極的に練習を行ってほしい。出席は成績評価においても重要な判断材料となる。そのほか年間を通じての各種小テスト、中間・定期試験、課題提出、および授業中に見られる実際の習熟度等々に基づいて最終的な成績評価がなされる。日頃の努力の積み重ねが不可欠であり、定期試験のときだけ一夜漬けで乗り切るということは絶対に不可能である。

I A - I B の段階では、辞書をひいて未知の語彙を解決するよりも、教科書で与えられた文例をそのまま口と耳で覚えこむことの方が重要である。したがってこの段階では、いたずらに大型の辞書を買ってもあますよりも、下記のような入門用の小型辞書を手もとに置いて、予習・復習の助けとするのがよいだろう。

『標準中国語辞典』[第 2 版]（白 帝 社）2,300円

『簡明中日辞典』（東方書店）2,400円

『簡約・現代中国語辞典』（光 生 館）3,500円

『プログレッシブ中国語辞典』（小 学 館）3,500円

いずれも語彙数をしぼり、その代りに基本的な文法事項の説明を充実させており、各語の語釈の下に比較的わかりやすい例文も挙げられている。他にも同規模の小型辞典が数種出版されているが、そのような入門学習用の配慮はなされていないので、お勧めできない。なお、辞書をひいたら、日本語の訳語を写すのではなく、ぜひ例文を書き写したり音読したりしてみたい。

中国語  
I A・I B

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中 国 語 I A	村 松 哲 文	禅・仏教・国文・英米文 地文・環境・歴史・社会	2
中 国 語 I B	胡 玉 華	福祉・心理・経営1年	2

## 講義のねらい

最初は発音の練習を徹底的に行う。その後、日常会話を覚えながら基礎的な文法事項を身につけ、一年後には「中国語ができた」という満足感を皆で分ち合う。

## 履修上の留意点

積極的に授業に参加し、予習・復習を心掛けること。私語・遅刻・消極的な授業態度は大学生として忌避すること。

## 成績評価の方法

前・後期試験、出席率、小テスト等による総合評価。

## 教 科 書

牧田英二・楊立明『新編例文中心初級中国語』（同学社）2,300円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A	関口加津子	禅・仏教・英米文 歴史 1 年	2
中国語 I B	三田村圭子		2

講義の内容・  
授業スケジュール

中国語の基礎を固めることを目標に、次の点に重点を置いて授業を進める。

- ① 音声によるコミュニケーションを可能にするため、発音練習とリスニング練習に力を入れ、中国語を話す力と聞き取る力の基礎を養う。
- ② 中国語の音声を再現する手段として、中国式ローマ字表記法の規則をマスターする。
- ③ 中国語の基本的な文の組み立てを学び、中国語の文章を読む力と書く力の基礎を養う。

履修上の留意点

IA で文の組み立て方の解説を、IB で発音、会話表現、作文等の練習を中心に進める予定だが、進度によっては交替することもあり得るので、必ず IAIB 両方の授業に出席すること。

成績評価の方法

試験（年間 2～4 回）、小テストの成績、出席状況などにより総合的に評価する。

教科書

青木光・邢玉芝・唐煒・橋本美鈴『中国語レッスン ABC』（白帝社）2,500円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A	小方伴子	禅・仏教・国文・英米文 地文・環境・歴史・社会 福祉・心理・経営1年	2
中国語 I B	布施直子		2

講義の内容・  
授業スケジュール

この講座は布施と小方がペアを組み、同一のテキストを使って授業を行う。発音篇は二人で担当し、本篇は布施が文法を説明した後、それを踏まえて小方が練習問題と会話練習を行う。毎回一人一人の発音をチェックし、本文はすべて暗誦してもらう予定である。

成績評価の方法

成績は出席点・平常点を最重視し、小テストおよび期末テストの結果と合わせて判定する。

教科書

相原茂他『語学三十六景』（東方書店）2,400円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A	前川亨	禅・仏教・英米文 歴史 1 年	2
中国語 I B	前川亨		2

講義の内容・  
授業スケジュール

まず発音を学び、その後初級文法の習得を目指す。正確な発音で、比較的容易な文章が読み、簡単な聞き取りと会話ができるようになるのが目標である。

履修上の留意点

復習と自主的な練習が不可欠である。欠席・遅刻は極力避けること。授業は学生と教員が協力して作るものである。授業に非協力的な者、私語する者、携帯電話等を鳴らす者に対しては、以後の聴講を断ることがある。

成績評価の方法

前期・後期の期末考査と二回程度の小テストによる。欠席、遅刻はその数に応じて減点する。

教科書

牧田英二・楊立明『新編・例文中心初級中国語』（同学社）2,300円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A	天野節 <small>あまの せつ</small>	禅・仏教・英米文	2
中国語 I B	下出宣子 <small>しもいで のぶ こ</small>	歴史 1 年	2

講義のねらい

文法を踏まえ、「読む」、「聞く」、「書く」、「話す」という四技能を関連付けながら学習して行けるよう援助する。最終的には、その後独学でも継続して学習していける基本的な能力を修得することがねらいである。

履修上の留意点

最後まで情熱を持ち続け学習する決意をして、授業にのぞんで欲しい。

成績評価の方法

出席、授業態度、課題、小テストによる平常点と期末テストの結果を合せ総合的に評価する。

教科書

牧田英二・楊立明『新編・例文中心初級中国語』（同学社）2,300円

参考書等

授業の中で紹介。

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A	戸張嘉勝 <small>と ばり けい かつ</small>	禅・仏教・英米文	2
中国語 I B	佐藤普美子 <small>さとう ぷみ こ</small>	歴史 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

二人の教員が同一のテキストを使って週2回の授業を行う。文法事項の説明は佐藤、その応用、会話練習は戸張が担当。

履修上の留意点

最初の1～2か月は発音練習を重点的に行う。この時期欠席すると追いつくのは難しいのでともかく授業に参加すること。

成績評価の方法

平常点（出席）、小テスト、学期末テストにより総合的に評価。

教科書

牧田英二・楊立明『新編・例文中心初級中国語』（同学社）2,300円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A	工藤卓恵 <small>くどう たく え</small>	禅・仏教・英米文	2
中国語 I B	釜屋修 <small>かまや ちゅう</small>	歴史 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

二人の教員が共通のテキストを使い週二回授業を行う。釜屋が課文と口頭練習を担当し、工藤が文法説明と練習問題を担当する。

履修上の留意点

各回の授業をつみあげていくのが語学の修得過程である。連続した休みやA・Bどちらかに偏った出席は認めない。

成績評価の方法

学習態度・平常点+各種テスト+出席状況

教科書

山下輝彦『〈会話中心〉生きた初級中国語』（駿河台出版社）1,800円+税

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A	小川 隆 <small>たかし</small>	禅・仏教・英米文	2
中国語 I B	小川 隆 <small>たかし</small>	歴史 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

IAとIBとで特に内容を分けず、週2回の授業で、ともかくどんどん頭から学んでゆく。本文は比較的易しい会話体で、その後に文法解説用の例文と練習問題が続く。授業時間中は音読練習の機会をなるべく多く設け、漢字に頼らず、音声そのものを通して中国語を理解し表現できるようにしてゆきたい。

成績評価の方法

教科書は全16課で、3～4課に1度くらいの割合でテストを行い、解答はすべてペンイン(ローマ字・声調記号)で書いてもらう。出席最重視。毎回、復習と練習問題をやって来る必要がある。授業進行の為の最低限のルールとマナーを守れない人には、受講をお断りする。

教科書

楊凱栄『表現する中国語』(白帝社) 2,400円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A	関口 加津子 <small>かみづこ</small>	国文・地文・環境・社会	2
中国語 I B	関 明 <small>あき</small>	福祉・心理・経営1年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

中国語の基礎を固めることを目標に、次の点に重点を置いて授業を進める。

- ① 音声によるコミュニケーションを可能にするため、発音練習とリスニング練習に力を入れ、中国語を話す力と聞き取る力の基礎を養う。
- ② 中国語の音声を再現する手段として、中国式ローマ字表記法の規則をマスターする。
- ③ 中国語の基本的な文の組み立てを学び、中国語の文章を読む力と書く力の基礎を養う。

履修上の留意点

IAで文の組み立て方の解説を、IBで発音、会話表現、作文等の練習を中心に進める予定だが、進捗によっては交替することもあり得るので、必ずIAIB両方の授業に出席すること。

成績評価の方法

試験(年間2～4回)、小テストの成績、出席状況などにより総合的に評価する。

教科書

青木光・邢玉芝・唐煒・橋本美鈴『中国語レッスンABC』(白帝社) 2,500円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A	前川 亨 <small>とむる</small>	国文・地文・環境・社会	2
中国語 I B	山下 出 <small>いであ</small> 宣 <small>のぶ</small> 子 <small>こ</small>	福祉・心理・経営1年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

二人の教員が同一の教科書で、週2回の授業を行なう。一ヶ月を目途に発音の習得を目指し、その後IAで文法事項の説明を、IBで練習と会話訓練を行なう。一年後には、正確な発音で、比較的容易な文章が読め、簡単な会話と聞きとりができるようにしたい。

履修上の留意点

復習と自主的な練習が不可欠である。音読の訓練では大きな声を出すこと。遅刻や欠席は極力避け、授業には集中してとり組んでほしい。出席していても「参加」していなければ無意味である。

成績評価の方法

前期・後期の期末考査と小テストによる。評価はIA・IBそれぞれに行なう。遅刻・欠席は減点の対象とする。

教科書

牧田英二・楊立明『新編・例文中心初級中国語』(同学社) 2,300円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I A	塩 旗 伸 一 郎	国文・地文・環境・社会 福祉・心理・経営1年	2
中国語 I B	塩 旗 伸 一 郎		2

講義の内容・  
授業スケジュール

中国語の音声的魅力を最重視し、懇切丁寧に発音を指導する。漢字だけ睨んで当て推量する暗号解読作業に陥らぬため、年間を通じて聞き取り小テストを盛大に執り行う。

履修上の留意点

鏡を持参のこと。学習歴のある英語と異なり、中国語は毎回出席が当然。

成績評価の方法

定期試験+小テスト-欠席点。前・後期とも欠席3回目から10点ずつ減点する。

教科書

沈国威・内田慶市『新・チャイニーズステーション』（好文出版）2,400円（テープ付）

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I A	佐 藤 普 美 子	国文・地文・環境・社会 福祉・心理・経営1年	2
中国語 I B	佐 藤 普 美 子		2

講義のねらい

中国語の基礎になる文法と発音のしかたを学ぶ。

履修上の留意点

4・5月は発音のためのローマ字表記（ピンイン）を重点的に学ぶ。この最初の関門を突破してほしい。

成績評価の方法

平常点（出席及び小テスト）と学期末テストを合わせて評価。

教科書

楊凱榮・張麗群『身につく中国語』（白帝社）2,400円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I A	工 藤 早 恵	国文・地文・環境・社会 福祉・心理・経営1年	2
中国語 I B	秋 元 翼		2

講義の内容・  
授業スケジュール

授業は2人の教師で行うが、一人が主に文法を、もう一人が主に課文を担当する。

履修上の留意点

言葉は音が大事である。教室では積極的に声を出し、正確な発音やリズムをつかむようにしてほしい。また、言葉の習得には地道な努力の積み重ねが必要なので、4分の3以上の出席を要する。

成績評価の方法

基本的には前期・後期の各期末に行う試験によって評価するが、平常の出席状況、学習態度も重視する。

教科書

守屋宏則『フォーアップ初級中国語』（同学社）2,500円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A	釜屋 修 <small>かま や おさむ</small>	国文・地文・環境・社会 福祉・心理・経営1年	2
中国語 I B	釜屋 修 <small>かま や おさむ</small>		2

講義の内容・  
授業スケジュール

一人の教師が一冊のテキストを使って週二回授業を行う。外国語である中国語を、ふしぎな世界から楽しい世界へと広げていく学習過程である。発音の基礎、中国語のルールを学ぶ。

履修上の留意点

語学は一回一回の積み重ねである。連続3回の理由なき欠席は学習権利の放棄と見なす。

成績評価の方法

学習態度・平常点+各種テスト+出席状況

教科書

山下輝彦『〈会話中心〉生きた初級中国語』（駿河台出版社）1,800円+税

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A	秋元 翼 <small>あきもと なる</small>	経 A・商・法 A 政治 1 年	2
中国語 I B	鶴島 俊一郎 <small>つるしま しゅんいちろう</small>		2

履修上の留意点

言葉は音が大事である。教室では積極的に声を出し、正確な発音やリズムをつかむようにしてほしい。また、言葉の習得には地道な努力の積み重ねが必要であるので、4分の3以上の出席を要する。

成績評価の方法

基本的には前期・後期の各期末に行う試験で評価するが、平常の出席状況・学習態度も重視する。

教科書

日下恒夫『ちょっとまじめに中国語』（同学社）2,400円

中国語  
IA・IB

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A	天野 節 <small>あまの のぶ</small>	経 A・商・法 A 政治 1 年	2
中国語 I B	松原 真沙子 <small>まつはら まさこ</small>		2

講義のねらい

文法を踏まえ、「読む」、「聞く」、「書く」、「話す」という四技能を関連付けながら学習して行けるよう援助する。最終的には、その後独学でも継続して学習していただける基本的な能力を修得することがねらいである。

履修上の留意点

最後まで情熱を持ち続け学習する決意をして、授業にのぞんで欲しい。

成績評価の方法

出席、授業態度、課題、小テストによる平常点と期末テストの結果を合せ総合的に評価する。

教科書

牧田英二・楊立明『新編・例文中心初級中国語』（同学社）2,300円

参考書等

授業の中で紹介。

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A	弘 兼 加 奈 子	経 A 1 年	2
中国語 I B	弘 兼 加 奈 子		2

講義の内容・  
授業スケジュール

一冊の教科書を週二回、同一教員が担当する。当初は発音を完全にマスターすることに力を入れる。課文では各課の文法を学んだあと、練習問題等を行っていく。  
教科書が終わり次第、適宜教材のプリントを配布する。

成績評価の方法

成績は年間四～五回のテストと教場での平常評価によって総合的に判断する。

教科書

渡辺晴夫・楊幸雄・高村麻美『フレッシュ中国語〈改訂版〉』（白水社）2,100円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A	福 地 桂 子	経 A・商・法 A	2
中国語 I B	福 地 桂 子	政治 1 年	2

講義のねらい

拼音（中国語のローマ字）に従って正確な発音ができるようにする  
文法の基礎を学び簡単な文章が読め、簡単な会話ができるようにする。  
現代中国についての認識を深める。

講義の内容・  
授業スケジュール

I A と I B を一人の教員が一冊の教科書を用い、課を追って授業を進めていく。

履修上の留意点

一年を通じて発音に力を入れる。  
新出単語はすぐ覚えること。  
文法の例文や、練習問題の読めない漢字は調べておくこと。  
教室では自信がなくても大きな声で発表すること。

成績評価の方法

前期後期の中間試験と期末試験の成績に平常点を加味。  
出席が5分の4に満たない場合失格。

教科書

陳洲拳・山田訓子『大学生漢語』（駿河台出版社）1,800円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A	宮 本 厚 子	経 A・商・法 A	2
中国語 I B	王 暉	政治 1 年	2

成績評価の方法

試験 4 回（前後期末及び中間試験）、出席点。

教科書

相原茂・陳淑梅『語学三十六景』（東方書店）2,400円



科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A	弘 <small>ひろ</small> 兼 <small>かね</small> 加奈子 <small>か ね こ</small>	商・法 A 政治 1 年	2
中国語 I B	胡 <small>こ</small> 玉 <small>たま</small> 華 <small>か</small>		2

講義の内容・  
授業スケジュール

一冊の教科書を中国人・日本人教員の二名で担当する。当初は発音を完全にマスターすることに力を入れる。課文では各課の文法を学んだあと、会話・練習問題等を行っていく。

成績評価の方法

成績は年間四～五回のテストと教場での平常評価によって総合的に判断する。

教科書

牧田英二・楊立明『新編・例文中心初級中国語』（同学社）2,300円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A	岩崎 <small>いわさき</small> 皇 <small>みろし</small>	商・法 A 政治 1 年	2
中国語 I B	岩崎 <small>いわさき</small> 皇 <small>みろし</small>		2

履修上の留意点

授業にはすべて出席することが前提です。規定の回数を越えた場合は成績評価をしません。

成績評価の方法

1 A、1 Bに関わらず、前期の授業についての評価を1 Aの成績とし、後期の評価を1 Bとします。1 A、1 B両方の授業に出ていなければ評価ができないので注意して下さい。  
評価はテストによっておこないます。

教科書

平井勝利、朱新建『中国語21』（好文出版）2,400円

# 中国語 I C (会話)

1カ国語必修の経営学部で中国語を選択した者は、1年次でIA-IBの外にICが必修となる。ICの授業は、教科書こそ違え、3クラス共に「聴く、話す」といった会話中心に構成される。IA-IBで学ぶ基礎的な文法と語彙を、口と耳の反復練習を通じて音声的に定着させ、全学で唯一、3年次まで必修となる1カ国語集中学習の基礎を築くことを目標とする。

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I C (会話)	と 戸 ぼり 張 よし 嘉 かつ 勝	経営 1 年 法 A・政治 2 年	2

## 講義のねらい

中国語 I C は発音、会話と聞き取りなどの音声を中心とする授業を行いますので、正確に中国語の発音を覚え、ピンイン (中国語の発音ローマ字) を読める・書ける、そして基本会話を習得することを目標とする。

## 講義の内容・授業スケジュール

講義の内容・授業スケジュールは教科書の展開順序に従います。

## 成績評価の方法

成績評価の方法は前後期の中間試験、前後期の期末試験、出席率そして授業態度や発表などの平常点によって評価します。

## 教科書

相原茂編著『中国語へのパスポート』(朝日出版社) 2,200円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I C (会話)	く 工 どう 藤 卓 え 恵	経営 1 年 法 A・政治 2 年	2

## 講義のねらい

まず正確な発音の仕方を身に付け、会話と聞き取りの基礎の力をつける。

## 履修上の留意点

毎回、音声的な反復練習を行うので、欠席しないことが大事である。

## 成績評価の方法

出席状況、授業態度、小テスト、定期試験によって総合的に評価する。

## 教科書

相原茂等著『学ビテ時ニ之ヲ習フ』(好文出版) 2,400円

# 中国語ⅡA

ⅠA-ⅠBの学習を基礎としつつ、ピンイン付の長文を学び、中級程度の読解力・文法的理解力を養う。正確な読解は、読み書きだけでなく、話したり聴いたりするための基礎ともなるものである。

授業は各担当者によって多彩な内容が用意される。文学的なもの、時事的なもの、文法学習を主とするもの、またいろいろな文章の抜粋を読むもの、1~2編のまとまった作品をじっくり読み上げるもの、等々である。いずれの場合も、発音と基礎文法の復習・定着、やや複雑な中級程度の語彙・分法・文型の学習、そして長文の論理展開や文章構成の把握、といったことが目標となるであろう。また、それと同時に、教材を通して、表面的な知識や情報としてでない、内面からの中国理解の眼を養ってもらいたいと思う。

授業には教科書のほかに、以下に挙げるような辞書が必要である。少々高価かもしれないが、これらより小さいもの、およびこれらより古いものは、特殊なものを除けばほとんど実用に堪えず、結局は無駄になってしまうだろう。

『中日辞典』 (小学館) 7,000円

『現代中国語辞典』 (光生館) 6,500円

『中日辞典』 (講談社) 7,000円

『中日大辞典』 (大修館書店) 8,858円 増訂第二版

なお、成績評価の原則は既述のⅠA-ⅠBに準ずるものとする。

担当者名	配当学科	単 位
みやもとあつこ	禅・仏教・英米文 経 A・法 A 2年	2

講義のねらい

現代中国に関する平易な文章を読むことによって、中国語の読解力を養う。

履修上の留意点

授業の前に、必ず辞書をひき予習を行なうこと。

成績評価の方法

年に四回の筆記試験(前後期末試験を含む)と出席点で評価する。

教科書

孟広学・本間史著『中国は今』(白水社) 1,900円(税別)

担当者名	配当学科	単 位
さくら ぼ 庭 かつ のり 典 櫻 庭 和 典	禅・仏教・英米文 経 A・法 A 2年	2

講義のねらい

やさしい長文の文章の読解と、日常生活に使われるより多くの語彙を習得し、実践会話の習得を目指す。

講義の内容・  
授業スケジュール

文章を正しく読めるよう、音読のトレーニングと文章の理解力を高める。受講者には一人一人読みと訳をしてもらい、さらに、日常生活に使われる語彙を実際につかって会話のトレーニングを行う。

履修上の留意点

必ず予習を行うこと。  
授業には辞書を携帯すること。

成績評価の方法

平常評価（授業態度・出席日数）、小テスト、学期末テスト（前期、後期各一回）を行うが、特に平常評価に重きをおく。出席日数の足りない場合は、受験資格を失うため注意すること。

教 科 書

八木章好編著『漢語趣話』（白帝社）1,800円

参 考 書 等

必要になったら授業のなかで紹介する。

そ の 他

授業中の私語は厳禁とする。

担当者名	配当学科	単 位
り 李 うん 雲 李 雲	禅・仏教・英米文 経 A・法 A 2年	2

講義のねらい

講読と文法をかねたテキストを用いて、易しい読み物を通して中国語の発音、基礎的な文法の勉強を行う。

講義の内容・  
授業スケジュール

下記のテキストを使用し、だいたい3週間に2課の進度で授業を進めていく。

履修上の留意点

授業中、私語をしないこと。ちゃんと予習と復習をすること。

成績評価の方法

出席状況、日常の学習態度、並びに小テストによって成績評価を行います。

教 科 書

佐藤晴彦・王占華著『通訳入門』（白帝社）1,800円

担当者名	配当学科	単 位
はた なか 畑 中	禅・仏教・英米文 経 A・法 A 2年	2

講義のねらい

一年目に学んだ基礎の定着を主眼とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

前半テキストを使って基礎の復習と、比較的簡単な長文の読解を学ぶ。後半は比較的最近の短編小説や随筆（プリント）を読む。

履修上の留意点

外国語は大きな声で何度も読んで耳から覚えることが最も効果的です。講読の授業でも、授業中は出来るだけ積極的に発音練習をして下さい。

成績評価の方法

通常の授業態度と期末試験

教 科 書

関根謙・陳祖蔭著『中国語のひとつき』（朝日出版社）2,200円

担当者名	配当学科	単 位
かま や 釜 屋	禅・仏教・英米文 経 A・法 A 2年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

中国語Ⅰで学んだ力を確かめつつ、少し長い文章、少し長い会話に挑戦する。発音の矯正も行う。

履修上の留意点

中国と中国人、中国の伝統と現在等についても理解を深めていただく。授業中はみなさん自身が積極的に読み、訳し、聞いて話すことをめざしてほしい。

成績評価の方法

平常点+期末テスト+出席状況

教 科 書

小川郁夫『中国を知るための中国語中級テキスト』（白帝社）1,700円+税

担当者名	配当学科	単 位
おう 王	国文・地理・歴史 商・政治・経営2年	2

講義のねらい

発音の復習・日常会話と文法事項の学習を進めていくと同時に、日中文化の違いに対する理解を深めることも授業のねらいである。

講義の内容・  
授業スケジュール

- a. 発音の復習。b. 中国人と交際する時最も頻繁にでる話を話題にし、会話の訓練を行う。  
c. 文法事項を順次に学んでいく。

履修上の留意点

予習を済ませてあることを前提に授業をする。

成績評価の方法

出席率・授業態度・平常点40%・定期試験60%。

教 科 書

相原茂他『ドリル中国語テキストⅡ－日本と中国』（くろしお出版）1,900円

担当者名	配当学科	単 位
ひら いし よし 平 石 淑 子	国文・地理・歴史 商・政治・経営2年	2

講義のねらい

初級で習得した文法事項を確認しながら、中国語で書かれた文章の読解に慣れることを目指す。

講義の内容・  
授業スケジュール

現在の中国人の生活を理解し、相互理解を深める事も目標の一つとし、そういった内容の簡単な文章を読む。一回の授業で一課のペースで読み進んで行く。

履修上の留意点

- ①四分の三以上の出席を求める。②必ず予習をしてくること。③授業には辞書を携帯すること。

成績評価の方法

平常点、及び期末試験による。

教 科 書

荒屋勤・徐迎新著『中国人「暮らし」のスケッチ』（朝日出版社）1,650円

担当者名	配当学科	単 位
ちん 陳 しゅう 洲 きよ 挙	国文・地理・歴史 商・政治・経営2年	2

講義のねらい

発音と基礎文法の復習、定着、中級程度の語い、文法、文型の学習、そして長文の文章構成の把握等を目標として、中級程度の読解力を養う。

講義の内容・  
授業スケジュール

1 回毎に1 課のペースで授業を行う。文法項目と単語の解説がついているので、自習しても内容を把握することがある程度できるはず。授業中一人ずつ、少しずつ読んで、訳してもらって、そして発音の訂正とこまかい説明を行う。

履修上の留意点

辞書を引いて予習することが必要。本文の漢字にピンインがついているし、本文のカセットテープもあるので、予習は簡単。

成績評価の方法

テキストよりやや簡単な中国語の文章を日本語に訳す。辞書持ち込み可。後期のテストの成績を重視する。

教 科 書

林正人『やさしい三国志演義』（中国文化出版センター）2,000円

参 考 書 等

『簡明中日、日中学習詞典』（中国文化出版センター）3,800円

担当者名	配当学科	単 位
ひろ 弘 かね 兼 か な こ 加 奈 子	国文・地理・歴史 商・政治・経営2年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

一年次で学んだことを定着させ、更に発展させることを目標とする。  
課文には高校の漢文でなじみ深いものも一部含まれる。翻訳が中心となるが、発音・声調も重視していく。

履修上の留意点

予習を必ず行なうこと。少なくとも単語の意味は調べて授業にのぞむこと。

成績評価の方法

年数回のテストと教場での平常評価によって総合的に判断する。

教 科 書

于振領『中国歴史故事』（駿河台出版社）1,500円

担当者名	配当学科	単 位
こ 胡 ぎょく 玉 か 華	国文・地理・歴史 商・政治・経営2年	2

講義のねらい

ピンインの付いた読み物の講読を通じて、初級の授業で身につけた中国語の発音、読解力の基礎を実用的なレベルに高めることを目指す。また教材を通じて、今日の中国社会がもつ様々な姿及び中国人の考え方や生活スタイルなどを理解する機会としたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

本文の朗読・翻訳及び関連語彙・語句を用いた作文練習。

履修上の留意点

『中日辞典』を用意すること。  
受講者は毎回十分な予習をした上で、出席すること。

成績評価の方法

「A+α」制で評価する。「A」は定期試験による採点；「α」は、出席情況、宿題の出来具合、授業中の積極性などによる採点。

教 科 書

荒屋勲・徐迎新著『中国人「暮らし」のエッセンス』（朝日出版社）1,700円

担当者名	配当学科	単 位
ふく 福 ち 地 けい 桂 こ 子	国文・地理・歴史 商・政治・経営2年	2

講義のねらい

中国語Ⅰで学んだ基礎を確認しつつ、より高度な文章の読解をめざす。

講義の内容・  
授業スケジュール

下記の教科書を用いて、中国についての知識を深めつつ、会話力、読解力を高める。

履修上の留意点

必ず予習してこること。  
授業には辞書を携帯してこること。

成績評価の方法

前期、後期に中間試験と期末試験を行い、その成績に平常点を加味して評価する。  
出席が5分の4に満たない場合は失格。

教 科 書

小川郁夫『中国を知るための中国語中級テキスト』（白帝社）1,700円



# 中国語ⅡB

IA-IBの学習を基礎としつつ、簡単な内容の文を言ったり書いたりすることのできるような、初歩的な表現力の獲得を目指す。長文読解中心のIIAに対し、IIBの教材は短文の会話体を主とするもので、内容理解だけならさほど難しくはないであろう。ここで目標とされているのは新たな知識の拡張よりも、むしろ既修の知識を血肉化させ、それを「使える」ようにすることなのである。つまり「発信型」の語学力の土台を築こうというわけである。そのため毎回の授業に休まず出席するのはもちろんのこと、教室で行われる練習に積極的に参加し、なるべく多くの反復練習をこなすよう努めてほしい。成績評価の原則は、上記IA-IBに準ずる。

担当者名	配当学科	単 位
ちん 陳 しゅう 洲 きよ 挙	禅・仏教・経A 法 A 2 年	2

### 講義のねらい

今までの学習を活かしつつ、より実用的な運用能力を養う。

### 講義の内容・授業スケジュール

やや簡単な会話体のテキストを使用。新出単語を学生自身が辞書でしらべて、授業中、簡単に文法事項と本文の内容を説明してから、学生に二人一組で大きな声で読んでもらう。そして、本文の内容をある程度書き直して、暗記してから発表してもらう。その時、発音と発表した内容の訂正を行う。

### 履修上の留意点

本文のカセットテープをよく聞き、まねをして練習して欲しい。

### 成績評価の方法

後期のテストの成績を重視。

### 教科書

陳洲挙他『中国語耳留学』（中国文化出版センター）2,300円（CD付）

### 参考書等

『簡明中日、日中学習詞典』（中国文化出版センター）3,800円

担当者名	配当学科	単 位
ひら 平 いし 石 よし 淑 こ 子	禅・仏教・経A 法 A 2 年	2

### 講義のねらい

初級で習得した事柄を、実際の様々のシーンでコミュニケーションの手段として活用できるようにすることを目指す。

### 講義の内容・授業スケジュール

会話中心の教科書を用い、様々なコミュニケーションの方法を学ぶと共に、正しい発音の習得にも力を入れる。

### 履修上の留意点

①四分の三以上の出席を求める。②必ず予習をしてこよう。③授業には辞書を携帯すること。

### 成績評価の方法

平常点及び期末試験による。

### 教科書

沈国威・安力著『中国語中級会話 トーク・トピックス』（白帝社）2,500円

担当者名	配当学科	単 位
ひろ かね かな こ 弘 兼 加 奈 子	禅・仏教・経A 法 A 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

一年次で学んだことを定着させ、更に発展させることを目標とする。  
課文は比較的長い会話体の本文、文法、練習問題から構成されている。実践的な中国語を学んでほしい。

成績評価の方法

成績は年数回のテストと教場での平常評価によって総合的に判断する。

教 科 書

荒川清秀『美香 in China』（同学社）1,900円

担当者名	配当学科	単 位
こ ぎょく かな 胡 玉 華	禅・仏教・経A 法 A 2 年	2

講義のねらい

初級でマスターした中国語の発音と文法基礎をもとに、語彙や文型を増やし、幅広いシチュエーションの中で中国語による会話能力と作文能力を養成することを目指す。  
コトバだけではなく、コトバの勉強を通じて中国或いは中国文化への理解を高めることを期待します。

講義の内容・  
授業スケジュール

初級段階の中国語レベルをチェックし、復習することを最初のステップとする。次いで、毎月一つの話題をめぐって、本文を通じていくつかの場面に必要な語彙、文法及び文型を学び、ヒヤリングと会話練習及び作文練習をする。

履修上の留意点

『日中辞典』と『中日辞典』を用意すること。  
単語ノートを作り、暗記すること。  
学習側と教え側にとって楽しい授業を行うために、授業中の積極性を高く評価する。

成績評価の方法

「A+α」制で評価する。「A」は、平常の小テスト（発音チェック、単語テストなど）及び定期試験による採点；「α」は、出席情況、宿題の出来具合、授業中の積極性などによる採点。

教 科 書

守屋宏則・柴森著『中国語フィットネス エイト（初級から中級へ）』（朝日出版社）2,100円

担当者名	配当学科	単 位
ね ぎし まさ こ 根 岸 政 子	国文・歴史・商 政 治 2 年	2

講義のねらい

1年次に習得した基本文法を復習しながら、身近な会話をもとにして「読む、聞く」を中心とした中国語の習得をめざす。

講義の内容・  
授業スケジュール

会話を中心としたテキストを使用し、正しい発音ですぐ使える会話表現を身に付ける。さらに付属のCDを活用して聞く能力を高める。

履修上の留意点

平常の反復練習が中国語上達への鍵であるから、まずは大きな声を出して読むこと。

成績評価の方法

前期後期の試験および小テスト、出席状況や授業への参加度などで評価する。

教 科 書

相原茂・玄宜青『中国語スピーキング倶楽部』（朝日出版社）2,300円

担当者名	配当学科	単 位
さくら ほ かづ のり 櫻 庭 和 典	国文・歴史・商 政 治 2 年	2

講義のねらい

中国語は、特に発音（四声）が明瞭でないと、意味が通じないため、一年次で学んだことを復習しながらより正しい発音（四声）の習得と、実生活で使える会話の習得を目指す。

講義の内容・  
授業スケジュール

発音（四声）・ピンイン表記（中国式ローマ字）の習得、中国語文の反復・応用練習・暗誦を中心に授業をおこなひ、さらに、各課ごとに内容について、中国語で質問し中国語で答える練習をする。

履修上の留意点

必ず予習を行うこと。  
授業には辞書を携帯すること。

成績評価の方法

平常評価（授業態度・出席日数）、小テスト、学期末テスト（前期、後期各一回）を行うが、特に平常評価を重きをおく。出席日数の足りない場合は、受験資格を失うため注意すること。  
欠席・遅刻は日数により減点する。

教 科 書

櫻庭和典・服部元彦・堀誠共著『音で学ぶ中国語』（晃洋書房）1,600円＋税

参 考 書 等

必要になったら授業のなかで紹介する。

そ の 他

授業中の私語は厳禁とする。

担当者名	配当学科	単 位
李 雲 り うん	国文・歴史・商 政 治 2 年	2

講義のねらい

基礎文型と表現が織り込まれた会話を中心に授業を進める。日常生活に必要な会話力、文章力をさらに高めることを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

基本文型、会話文、練習問題の順で練習し、各課ごとに、書き取りの練習もする。

履修上の留意点

平常の練習が大切なので必ず出席すること。

成績評価の方法

筆記試験、書き取り・会話のでき具合と出席率などによって総合的に評価する。

教 科 書

相原茂・玄宜青『中国語スピーキング倶楽部』（朝日出版社）2,300円

そ の 他

内容的に結構量があるので、きちんと予習、復習のできる学生に受講してもらいたい。

担当者名	配当学科	単 位
畑 中 桂 はた なか かつら	国文・歴史・商 政 治 2 年	2

講義のねらい

実用的会話技能取得のための基礎訓練を主眼とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

聞き取り能力の向上と、発音のブラッシュアップに重点を置く。短文を繰り返し音読して覚える。

履修上の留意点

会話の授業なので、間違いを恐れず大きな声ではっきりと発音するように心がけてほしい。

成績評価の方法

通常の授業態度と期末試験

教 科 書

相原茂・喜多山幸子・魯曉現著『大事なことはみんなやさしい中国語で言える』（朝日出版社）2,200円

担当者名	配当学科	単 位
しお 塩 なた 旗 しん 伸 いち 一郎 ろう 郎	国文・歴史・商 政治 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

「話す」力を中心とした表現力を養成する上で作文練習は欠かせない。書ける事はしゃべれるはずだ。教室では作成した文を大きな声で読もう。

履修上の留意点

予習は毎回、絶対に必要。

成績評価の方法

定期試験+小テスト-欠席点。欠席3回目から10点ずつ減点する。

教 科 書

董燕・遠藤光暁『書く中国語』（朝日出版社）2,000円

参 考 書 等

中日辞典の未所有者は購入すること。中日大辞典(大修館書店)、中日辞典(小学館 or 講談社)、現代中国語辞典(光生館)が長く使えるが、これらより小型のものでも当座の必要には足りる。しかし極端に薄いものや、中日・日中を一冊で兼ねる安直な辞書は役に立たない。日中辞典は授業では必要ない。

## 中国語ⅡC（会話）

IA-IBおよびICを終了した経営学部2年次生を対象に、音声による言語運用能力の更なるブラッシュアップを目指す。基礎会話から応用会話へという方向性は言うまでもないが、新たな文法上の知識は特に必要とせず、むしろ1年次に習った語彙や文法に基づいて自分の言いたいことを形にしていくための反復練習が教室での作業の主要部分となる。

担当者名	配当学科	単 位
いん 景 春	経営 2 年	2

### 講義の内容・授業スケジュール

生きた中国語を習得するために欠かせない会話とヒアリングに重点をおく。授業の進め方としては、日常会話の場面を想定して、さまざまな表現を取り上げ、反復練習を行う。また、応用力を高めるために、多くの文型を学び、豊かな会話能力の習得を目指す。テキストは、帰国した王さんと彼女に同行して北京見物に出かけた山田君と高橋さんの会話からなる。

### 履修上の留意点

積極的に勉強をすること。テープ等活用して十分練習すること。

### 成績評価の方法

年間4回程度のテストの成績、平常点（出席率、授業態度等）を合わせて評価する。

### 教科書

竹島金吾『中国語さらなる一歩』（白水社）2,000円

中国語  
ⅡC

担当者名	配当学科	単 位
そう 曹 泰 和	経営 2 年	2

### 講義のねらい

「聴く」「書く」「読む」といったバランスのとれた語学力を高めると同時に、異文化コミュニケーション能力を身につけることを目指す。

### 履修上の留意点

会話中心の授業なので、元気よく、積極的に授業に参加することが求められる。毎回予習、復習が欠かせない。

### 成績評価の方法

- 以下の四点による総合評価。
- ①出席：年間7回以上の欠席者には単位履修を認めない。
  - ②小テスト：単語、ヒアリング、翻訳、作文などの小テストは随時におこなう。
  - ③定期試験：前期後期各一回。
  - ④学習態度：遅刻、私語、消極姿勢は減点される。

### 教科書

相原茂他『大事なことはみんなやさしい中国語で言える』（朝日出版社）2,200円

# 中国語ⅡD

法学部の学生が、現在の中国の社会情勢を知ることができるよう、時事的内容のテキストを用いて行なわれる中国語の授業である。

但し、内容は時事であっても、社会情勢の解説を主にする授業ではない。あくまで、中国語の文章が読めるようになるための授業である。

講読を主とする授業であるから、辞書を用意する必要がある。辞書はいろいろ出版されてきているが、この授業の目的からすれば、出版年度が新しく、単語数の多いものがよい。以下の辞書が候補になるだろう。

- 『中日辞典』 (小学館) 1992年
- 『中日大辞典』 (大修館書店) 1992年
- 『プログレッシブ中国語辞典』 (小学館) 1997年
- 『簡約現代中国語辞典』 (光生館) 1986年

担当者名	配当学科	単 位
布施直子	法A・政治2年	2

### 講義のねらい

一年間の初級段階の中国語学習の基礎の上に、新聞の文章を通して中国及び中国人のいまに触れると同時に読解力を養う。

### 講義の内容・授業スケジュール

最近の新聞の記事の中からの十数篇の文章を読む。

### 履修上の留意点

初出の単語について調べたのち、読解を各自に分担してもらう。これまで見ることのなかった単語も多く現れることと思う。辞書を引き、意欲的にとり組んでほしい。

### 成績評価の方法

授業への出席状況、課題提出、適宜行うテストによって評価する。

### 教科書

三瀧正道・陳祖蓓著『時事中国語の教科書』2001年度版(朝日出版社)1,700円

担当者名	配当学科	単 位
李雲	法A・政治2年	2

### 講義のねらい

中国の新聞記事にピンイン、単語表、社会背景を添付した教科書を採用する。読み物中心の授業なので、現代の中国の事情を知りながら中国語が上達できるのがねらい。

### 履修上の留意点

教科書の課文を適宜選んで進める。

### 成績評価の方法

定期試験を中心にその他総合的に判断する。

### 教科書

三瀧正道・陳祖蓓『時事中国語の教科書』2001年度版(朝日出版社)1,700円

### 参考書等

必要になったら授業のなかで紹介する。

### その他

授業中の私語は厳禁とする。

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
く 藤 早 恵 工 藤 早 恵	法 A ・ 政 治 2 年	2

講義のねらい

1年生の時に身に付けた基礎力の上に、現代の中国の姿を紹介した文を理解する力をつける。

講義の内容・  
授業スケジュール

毎回必ず辞書を持参すること。

成績評価の方法

出席状況、授業態度、課題提出、定期試験によって総合的に評価する。

教 科 書

三瀧正道・陳祖蒞『2001年度版 時事中国語の教科書』（朝日出版社）1,700円



# 中国語 III A

経営学部の学生が、現在の中国の社会情勢を知ることができるよう、時事的内容のテキストを用いて行われる中国語の授業である。

但し、内容は時事であっても、社会情勢の解説を主にする授業ではない。あくまで、中国語の文章が読めるようになるための授業である。

講読を主とする授業であるから、辞書を用意する必要がある。辞書はいろいろ出版されてきているが、この授業の目的からすれば、出版年度が新しく、単語数の多いものがよい。以下の辞書が候補になるだろう。

『中日辞典』 (小学館) 7,000円

『中日大辞典』 (大修館書店) 8,858円

『現代中国語辞典』 (光生館) 6,500円

『中日辞典』 (講談社) 7,000円

担当者名	配当学科	単 位
尹 景 春	経営 3 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

現代中国社会に関する新聞の記事を読みながら、基本文型、慣用句などのマスターを目指す。

履修上の留意点

語学は独学ではなかなか進歩しない。一番効果的な勉強は授業に積極的に参加すること。また、辞書を必ず持って来ること。

成績評価の方法

テストの成績、出席率、学習態度で総合評価する。

教 科 書

興水優他『キイ・フレーズで学ぶ 新聞中国語』第二版 (東方書店) 1,800円

担当者名	配当学科	単 位
曹 泰 和	経営 3 年	2

講義のねらい

現代中国社会に関する新聞や雑誌の記事を読みながら、基本文型、慣用句などのマスターを目指すと同時に、中国の文化についての理解を深める。

履修上の留意点

授業に積極的に参加すること。予習、復習を毎回欠かさずすること。長い記事を順番で読んで、訳していくので、担当者はとくに予習を忘れないこと。

成績評価の方法

出席率、テスト (定期試験のほか、小テストも随時におこなう)、学習態度で総合評価する。

教 科 書

三瀧正道・陳祖蒂『2001年度版 時事中国語の教科書』 (朝日出版社) 1,700円

# 中国語 L L I

担当者名	配当学科	単 位
佐 藤 普 美 子	法 A ・ 政治 2 年	2

## 講義のねらい

初級用のビデオ、テープ教材を用い、会話と聴き取りの基礎訓練を行う。すでに IA-IB の単位を取得しているか、それと同程度の学習経験のある人を対象とする。

## 講義の内容・ 授業スケジュール

授業では基礎的な文法・文型の徹底的な習得を目ざす。耳と口の反復練習を大量に行い、中国語の基礎を、文字でなく音で身につけてほしい。

## 履修上の留意点

予習は必要ないが、復習と自習は不可欠。授業で学んだ内容は次回までにすべて暗誦すること。また教科書付録の CD を活用して、毎日、中国語を口にし耳にしてほしい。

## 成績評価の方法

平常点（授業への参加意欲）を重視。

## 教 科 書

董燕・遠藤光暁『話す中国語－北京篇 2－』（朝日出版社）2,500円

## [スペイン語]

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語 I A	Navarro-Polo, L. S. (ナバロ-ポロ, L. S.)	禅・仏教・国文・英米文 地文・環境・歴史・社会 福祉・心理・経営1年	2

### 講義のねらい

スペイン語の基本的知識・能力をもとに、スペイン語の書き言葉および話し言葉の両面にわたって理解し、表現する実力を養う。文法・語彙については網羅的ではなく、必要と思われるものを集中的に練習する。

### 講義の内容・ 授業スケジュール

1. 母音の文字と発音・子音の文字と発音
2. 名詞の性・冠詞（不定冠詞・定冠詞）・名詞の数・形容詞の語尾変化
3. 動詞 SER・主語人称代名詞・疑問文
4. 動詞 ESTAR・SER と ESTAR の相違点・HAY と ESTAR の相違点・指示詞・否定文
5. 動詞 TENER・所有詞・TAMBIÉN と TAMPOCO・数詞・時間についての副詞句
6. 直説法現在の規則動詞（AR 動詞・ER 動詞・IR 動詞）・不定語
7. 直説法現在の不規則動詞 I・TENER QUE と HAY QUE
8. 直説法現在の不規則動詞 II・IR A+不定詞・不定詞とともに用いられる動詞・天候や天気  
の表現・SABER・CONOCER
9. 直接目的の人称代名詞・間接目的の人称代名詞
10. 直接目的と間接目的の人称代名詞についての規則・動詞 GUSTAR
11. 前置詞の後ろに置かれる人称代名詞・比較の表現・最上級
12. 再帰動詞・再帰代名詞の位置・過去を表す時制

### 履修上の留意点

定期試験——7月と1月——

### 教科書

石崎優子／フェリサ・レイ『スペイン語世界への窓』（芸林書房）

### 参考書等

辞書、参考書については、最初の授業のとき紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語 I A	Ruiz Tinoco, C. (ルイズ ティノコ, C.)	禅・仏教・英米文 歴史 1 年	2

### 講義のねらい

この授業ではスペイン語の文章を読んで、練習をしながら文法の構造や表現に徐々になれ、基本的な会話能力を身につけることを目標とする。

### 履修上の留意点

毎回の練習は重要なので積極的に参加してください。

### 成績評価の方法

前期と後期の成績と毎回の授業参加の状態で評価します。

### 教科書

Sánchez, Ríos, Domínguez *Español en directo IA* (SGEL)

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語 I A	なか がわ きよし 中 川 清	国文・地文・環境・社会 福祉・心理・経 A・商 法 A・政治・経営1年	2

講義のねらい

初級スペイン語文法と講読を平行して学習する。

履修上の留意点

出席者は毎回一回以上あてられるので、予習が必要である。

成績評価の方法

各期末テストを実施する。更に、受講生の平常の授業参加態度を重視する。従ってたとえテストの成績が悪くても、平常点が評価される。

教科書

児玉悦子ほか『改訂スペイン語読本 初・中級編』（晴耕舎）2,300円

参考書等

小学館『プログレッシブ スペイン語辞典』など、西和辞典の購入が望ましい。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語 I A	前期：上野 勝 広 後期：荻野 雅 司	国文・地文・環境・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい

スペイン語の基礎（発音・文法・語彙）を身につけ、その背景文化への理解と関心を深めてゆきます。

講義の内容・  
授業スケジュール

下記のテキストを用いて、前期は導入部から5課まで、後期は6～10課を解説します。同時に口頭および筆記の練習を行ないます。

履修上の留意点

新しい外国語を少しでも身につけるには、ただ授業に出席するだけでは達成できません。集中して教師や録音テープのスペイン語を聴き、疲れるくらい口や手を動かしてレッスンに励みましょう。

成績評価の方法

年間4回のテストと平常点を総合的に評価します。

教科書

上野勝広『新世紀のスペイン語』（同学社）2,200円

参考書等

初回の授業で紹介します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 I A	おぎのまさし 萩野雅司	経A・商・法A 政治1年	2

講義のねらい

スペイン本国のスペイン語に限らず、中南米で今日常用されているものも含めて、スペイン語の全体を概観することを狙いとします。

講義の内容・  
授業スケジュール

テキストに沿って初級スペイン語を学習して行きますが、言葉のみでなく、出来るだけヒスパニック圏の人々の者の考え方や文化、習慣を学ぶことで、communication がより容易に行えるようにします。

さらに、このクラスはスペイン語の理解を促進するために、英語の語法との対比を常時行なうことを特徴の一つとしています。

成績評価の方法

原則として中間と期末の2回のテストを行いますが、総合的な成績の評価に当たっては、良くても、悪くてもテストの結果のみによってこれを行いません。むしろ、日頃の出席状況と受講態度を同じくらいに重視して評価します。

参 考 書 等

使用する教科書は開講時に指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 I B	よねだひろみ 米田博美	禅・仏教・国文・英米文 地文・環境・歴史・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい

21世紀を迎え、心新たにスペイン語教育に取り組むつもりです。世界各国は、グローバル化と情報化により、緊密の度合いを深めています。これまで日本は、世界貿易機関 (WTO) を中心とした多国間協定を重視してきたが、21世紀には、その路線に変更を余儀なくされ、シンガポールや韓国などのアジア諸国やメキシコを初めとする国々と二国間の自由貿易協定の締結をすることにより、経済の活路をみいだしていくことが予想されます。約4億の人口を有し、20カ国以上の国々で話されるスペイン語は、「神が話す言葉」と言われるほど美しい言葉であり、国連公用語の一つでもあります。スペイン語圏諸国の自然は魅力に富み、音楽、文学、芸術などの文化は多様で豊かでもあります。こうした国々で話されるスペイン語は、発音しやすく聞きとりやすいと言われますが、言葉をマスターする上で、意欲、心構えが最も大切です。新たな知的付加価値を自らにつけるべく、強い目的意識をもって、授業にのぞんで下さい。

講義の内容・  
授業スケジュール

年間スケジュールとして、テキストの1～7課までの範囲を学習します。

履修上の留意点

語学の学習は、基礎の積み重ねが特に大切であり、欠席をしないように。仮に欠席をしたとしても、自らの努力で補うことも充分可能であり、折角定めた初心を安易に放棄しないことを望みます。

成績評価の方法

成績は、一般の授業態度、出席、テストなどにより総合的に判断します。

教 科 書

細川幸夫著『英語からスペイン語へ』(芸林書房)

そ の 他

スペイン語圏の文化を紹介したビデオや短編映画を鑑賞できる機会もつくる考えです。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 I B	さ とう ま り の 佐 藤 麻 里 乃	禅・仏教・国文・英米文 地文・環境・歴史・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい

文法の基礎を習得する。

講義の内容・  
授業スケジュール

教科書に沿って解説、練習および簡単な講読をおこなう。

履修上の留意点

開講時に指示することを必ず守ること。

成績評価の方法

試験・出席状況・授業への取り組み方などを総合して評価する。

教 科 書

西川喬著『新スペイン語ゼミナール』（第三書房）

参 考 書 等

『改訂版現代スペイン語辞典』（白水社）  
『プログレッシブスペイン語辞典』（小学館）など。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 I B	くり ばやし え 栗 林 ゆ き 絵	国文・地文・環境・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい

スペイン語の基本的な文法の体系を学び、簡単な新聞や小説が読めるようになることを目標にする。

講義の内容・  
授業スケジュール

授業は、文法事項の説明とそれを応用した練習問題、という構成で進める。また随時小テストを行い、そこまでの内容を整理する。前期は現在形、後期は過去形、未来形、現在完了を中心に学習する。

履修上の留意点

練習問題に出てくる単語の意味は調べてくること。辞書は授業中に使用するので必ず持ってくること。（辞書を持参しない者は欠席扱い。）

成績評価の方法

前後期の試験と平常点（出席・発言）、小テストを合わせて評価。試験、平常点ともに60%以上とることが単位取得の最低条件である。

教 科 書

西川喬『新スペイン語ゼミナール』（第三書房）2,200円

参 考 書 等

『プログレッシブスペイン語辞典』（小学館）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 I B	Navarro, Juan J. (ナバロ, ホワン J.)	経 A・商・法 A 政 治 1 年	2

講義のねらい

この一年を通して卒業後も実用可能なスペイン語の基礎学力を修得する。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期及び後期の約半分の時間は動詞の現在形、後期の残りの時間は動詞の過去形について、教師が―課毎に簡単な説明を行なう。その後学生諸君の動詞の活用練習を中心に、質疑応答形式の練習問題を解答して頂く。

履修上の留意点

毎回一課進むので必ず予習して頂きたい。この場合の予習とは、説明が理解でき練習問題をスムーズに行なう為の下調べ(辞書で調べる etc.)を意味する。疑問点は授業説明時、又は練習問題施行時に必要があれば質問し、確実に理解できるようにする。つまり授業自体が復習になるように心掛けて頂きたい。

成績評価の方法

練習問題の応答を通し、予習復習ができているか否かで成績評価する。

教 科 書

Juan J. Navarro *Español en laboratorio* 1,000円  
この講義の初回授業時に、教室にて配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 I B	佐 藤 玖 美 子 <small>さとう くみこ</small>	経 A・商・法 A 政 治 1 年	2

講義のねらい

文法・講読併用のテキストを用いて、基本的な文法を学びながら、習いたての知識を応用して、やさしい読み物を読んで行きます。

講義の内容・  
授業スケジュール

堅苦しい文法規則の習得ばかりでなく、各読み物の内容にそって、スペインの歴史、文化、生活などについての話をしながら、皆さんにスペインに対する親しみを深めてもらいたいと思います。

履修上の留意点

講読部分についての予習を必ず行って下さい。また、授業には必ず辞書を持参すること。

成績評価の方法

成績は、出席状況、平常点(授業中の受け答え、各課に付けられている練習問題の提出)及び学期末テストにより総合的に評価します。

教 科 書

佐藤玖美子著『何を話しましょうか』(芸林書房) 2,000円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語 I C (会話)	Ruiz Tinoco, C. (ルイズ ティノコ, C.)	経 営 1 年 法 A・政治 2 年	2

講義のねらい

この授業ではスペイン語の文章を読んで、基本的な文法を学び、練習をしながら、スペイン語の構造や表現になれ、会話能力を高めることを目指す。

履修上の留意点

毎回の出席や練習は重要なので積極的に参加してください。

成績評価の方法

前期と後期の成績と授業参加の状態で評価します。

教 科 書

Sánchez, Ríos, Domínguez *Español en directo IA* (SGEL)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 II A	おお いわ いさお 大 岩 功	禅・仏教・英米文 経 A・法 A 2 年	2

講義のねらい

スペイン語 I で学習した内容を踏まえ、文法の理解をさらに深めるとともに、スペイン語で書かれた文章に親しむことをめざします。

講義の内容・  
授業スケジュール

初めはスペイン語 I で学習した文法項目を復習し、その後、さらに新しい項目を学習していきます。まとまった長さの文章を読むための教材も適宜使用します。

履修上の留意点

予習することによって授業の学習効果は何倍にも増幅されます。学生諸君はぜひ予習をしっかりやって授業に参加してください。なお、授業には必ず辞書を持参すること。

成績評価の方法

出席状況と年数回のテストの得点、および授業に臨む姿勢などを考慮して総合的に評価します。

教 科 書

糸魚川美樹他著 “iMira!” (『ミラ』) (同学社) 2,700円  
長文読解用の教材についてはプリントを用意します。

参 考 書 等

寿里順平著『基礎スペイン語文法』(東洋書店)  
辞書はすでに持っているものでよい。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 II A	福 本 久 美 子	禪・仏教・英米文 経 A・法 A 2年	2

講義のねらい

基礎文法の終了と平易な日常会話の表現の習得を目標とする。

履修上の留意点

出席が全授業回数の2/3以下の者には評価を与えない。始業時より30分以上の遅刻は入室を認めない。但し欠席も遅刻も正当な理由がある時は考慮する。  
授業を妨げるような振る舞い（私語・無断退出等）は慎むこと。場合によっては評価の対象から外す。

成績評価の方法

前・後期テストと授業中の平常点（宿題・小テスト）の合計に拠る。

教 科 書

佐藤惣平『楽しいスペイン旅行』（大学書林）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 II A	佐 藤 玖 美 子	国文・地理・歴史 商・政治・経営2年	2

講義のねらい

文法・講読併用のテキストの後半部分を用いて、中級文法の学習及び講読を行います。この1年間でスペイン語の基礎的な文法の習得を終了し、辞書があれば中級程度の読み物が理解出来る程度になることを目標とします。また、各課に付けられている練習問題により、作文力も養います。

講義の内容・  
授業スケジュール

最初の数回は、皆さんの1年次での学習の到達点が一律でないため、テキスト前半を用いての復習の時間に当てたいと思います。

また、講読の部分では、それぞれの内容にそってスペインの歴史、文化、生活などについての話も交えながら、皆さんのスペインに対する関心を深めてもらいたいと思います。

履修上の留意点

講読部分についての予習を必ず行って下さい。また、授業には必ず辞書を持参すること。

成績評価の方法

成績は、出席状況、平常点（授業中の受け答え、各課に付けられている練習問題の提出）及び学期末テストにより総合的に評価します。

教 科 書

佐藤玖美子著『何を話しましょうか』（芸林書房）2,000円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語ⅡB	宮 <sup>みや</sup> 地 <sup>ち</sup> 達 <sup>たつ</sup> 郎 <sup>ろう</sup>	禅・仏教 経A・法A2年	2

講義のねらい

英語と比較して再度スペイン語に対する興味を持たせる。

履修上の留意点

最低復習をして、質問あれば次週にそれを行うことはしてほしい。

成績評価の方法

前・後期のテスト及び出席点。

教科書

『新日本語の基礎Ⅰ 分冊スペイン語訳』（スリーエーネットワーク）

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語ⅡB	福 <sup>ふく</sup> 本 <sup>もと</sup> 久 <sup>く</sup> 美 <sup>み</sup> 子 <sup>こ</sup>	国文・歴史・商 政治2年	2

講義のねらい

基礎文法の終了と平易な日常会話の表現の習得を目標とする。

履修上の留意点

出席が全授業回数の2/3以下の者には評価を与えない。始業時より30分以上の遅刻は入室を認めない。但し欠席も遅刻も正当な理由がある時は考慮する。  
授業を妨げるような振る舞い（私語・無断退出等）は慎むこと。場合によっては評価の対象から外す。

成績評価の方法

前・後期テストと授業中の平常点（宿題・小テスト）の合計に拠る。

教科書

佐藤惣平『楽しいスペイン旅行』（大学書林）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語ⅡC(会話)	前期：上野勝広 後期：ナバロ、ホワン J.	経営2年	2

講義のねらい

スペイン語ⅠCで培った基礎をさらに発展させるクラスです。スペイン語圏の生活で、ごく日常的な場面に対処できる聴解力と会話力を身につけてゆきます。

講義の内容・授業スケジュール

下記のテキストを中心に授業を進めます。前期は10課まで、後期は11～20課を扱う予定です。同時にいくつかのビデオを副教材として活用します。

履修上の留意点

受講者は教師やテープ・ビデオのスペイン語を理解するよう神経を集中して聴き、口頭練習ではしっかり声を出してゆく必要があります。

成績評価の方法

平常点(出席と会話練習の受け答え)を重視します。また自己紹介などのミニスピーチを含むオーラルテストを前・後期に1回ずつ実施し、その結果を含めて総合的に評価します。

教科書

田村美代子／マリア・テレサ・バルデス『スペイン語でなんと言うんですか?』(芸林書房) 1,800円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語ⅡD	Navarro, Juan J. (ナバロ、ホワン J.)	法A・政治2年	2

講義のねらい

この一年を通じ、卒業後も実用可能なスペイン語の基礎学力を習得する。

講義の内容・授業スケジュール

動詞の過去形(不完了過去・不定過去)を中心に勉強する。各一課は、短い文章や会話及び練習問題で構成されている。

履修上の留意点

予習として単語の意味などは辞書で調べて頂きたい。

教科書

この講義の初回授業時間に教室にて配布するプリントを使用する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語ⅢA	前期：上野勝広 後期：ナバロ、ホワン J.	経営3年	2

講義のねらい

2年間学んできたスペイン語の基礎力を総合的に発展させるクラスです。

講義の内容・  
授業スケジュール

下記のテキストを用いて、スペインの文化の諸相に関する文章を講読します。前期は10課まで、後期は11～20課を扱う予定です。また、内容に関連するビデオも時々視聴します。

履修上の留意点

毎回の授業に一定量の予習が要求されます。

成績評価の方法

年間4回のテストと平常点を総合的に評価します。

教科書

西川喬／セフェリーノ・プエブラ『スペインを知るために』（第三書房）2,100円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語LLI	Navarro, Juan J. (ナバロ、ホワン J.)	法A・政治2年	2

講義のねらい

授業対象者：基礎スペイン語終了者  
 ※スペイン語を勉強したことがない方はご遠慮下さい。  
 授業目的：ビデオ教材を使用し、音と映像を通じて実際のスペイン語会話に触れると同時に、  
 スペインの習慣や情景を知り、スペイン語習得の上での基礎知識を増やして頂きたい。

教科書

*Viaje al español*  
 テキスト及びVTR教材

# ロシア語

よく一国を理解するにはその国の言葉を学べば、一番よくわかると人々の口に伝えられているように、現代ロシアの秘められた部分を理解するには、ロシア語を学ぶことが一番手っとり早い方法です。一口にロシア語と言ってもそれはモスクワを中心とした東スラヴ語をさします。ロシア語と兄弟の関係のように近い、よく似た言葉には、ポーランド語、ブルガリア語、ウクライナ語、チェコ語、スロヴァキア語、セルビア語、マケドニア語等、多くの言葉があります。これらの中東欧語を理解するうえでも、ロシア語は、もっとも基本的な言葉となります。またこれらのスラヴ諸国を理解するうえでもロシア語が最も中心的な位置を占めていると言っても過言ではありません。しかもロシア語人口はヨーロッパの全人口に匹敵し得る程の数にのぼっているのです、これからの国際的時代にはどうしても見すごすことのできない言葉と言えます。21世紀においては、単にロシア語を学ぶことのみならず、その背後にある文化と広大な精神風土についても学ぶことは多に価値があることです。駒澤でのロシア語はこの国際化時代に向けて、实际的に使えるロシア語の学習をめざします。ロシア語もどんどん変化しつつある昨今ですが、そのような流れにも常に敏感でありたいと願っています。駒澤での必修クラスのロシア語は1週間に2度しかありませんが、与えられた時間を最大限に有効に使うべく、次のような目標と年間スケジュールで授業はすすめられます。

なお、ここで参考までに辞典の紹介を若干しておきます。

- 『露和辞典』（研究社）東郷正延他著
- 『露和辞典』（岩波書店）和久利他編
- 『博友社ロシア語辞典』（博友社）木村彰一他編
- 『和露辞典』（研究社）藤沼貴著
- 『和露辞典』（講談社）佐藤勇著

科目名	担当者名	配当学科	単位
ロシア語 I A	佐野朝子	禅・仏教・英米文 歴史1年	2
ロシア語 I A	クロチコフ, Y.	国文・地文・環境・社会 福祉・心理・経A・商 法A・政治・経営1年	2
ロシア語 I A	安徳ニーナ	経A・商1年	2

## 講義のねらい

- 1) 母音、子音の基本的発音、アクセント記号（力点）の法則、イントネーションの5つの型をみっちりやります。
- 2) かんたんな挨拶の表現、日常つかわれるロシア語の独特な表現（ボデー・ラングウエジを含む）を身につけます。
- 3) 平易な内容をききとりによって理解できるようにします。
- 4) 基礎的な初等文法を学びます。
- 5) アルファベットを活字体、筆記体で書けるようにします。

はじめに絵やビデオをみながら、ロシア語のやさしい単語や短文を何回も繰り返しかえし練習します。教員が質問した事を何回もくりかえしてもらい、うけ答えをします。少し音に馴れてきたらテープを使い更に理解度を深め、語尾変化に抵抗感のなくなるように何回もゆっくり、くりかえしながら発話してもらうようにします。授業では各人が何回も発話をさせられますが、全く恐れる必要はありません。全教員が優しく指導してくれますので恥かしがらないことが大切。

## 講義の内容・授業スケジュール

4、5、6月でかんたんな単語や文章を復習しながら発音やイントネーションの型を学びます。やさしい語尾変化に馴れるようにし、7月頃から平易な文章を声を出して読めるようにします。9月には6、7月頃に学んだ初歩の文法のまとめをします。10月頃からより複雑な文章を声を出して読み、内容を把握するように努めます。毎回授業の始めには楽しいクイズをしてできるだけロシア語に馴れてもらうようにします。

成績評価の方法

何よりも授業の出席を重視。  
平常の受け答えの得点、ミニテストなどを総合的にプラスして評価点を出します。

教科書

『セメスターのロシア語』（白水社）1,300円  
杉山秀子他『やさしいロシア語読本』（大学書林）1,600円

参考書等

『露和辞典』

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ロシア語 I B	ひろ た ひで やす 廣 田 英 靖	禅・仏教・国文・英米文 地文・環境・歴史・社会 福祉・心理・経営1年	2
ロシア語 I B	き むら ひで あき 木 村 英 明	経A・商・法A 政治 1年	2

講義のねらい

- 1) 母音、子音の基本的発音、アクセント記号（力点）の法則、イントネーションの5つ型をみっちりやります。
- 2) かんたんな挨拶の表現、日常つかわれるロシア語の独特な表現（ボデー・ラングウエジを含む）を身につけます。
- 3) 平易な内容をききとりによって理解できるようにします。
- 4) 基礎的な初等文法を学びます。
- 5) アルファベットを活字体、筆記体で書けるようにします。

はじめに絵やビデオをみながら、ロシア語のやさしい単語や短文を何回も繰り返して練習します。教員が質問した事を何回もくりかえしてもらい、うけ答えをします。少し音に馴れてきたらテープを使い更に理解度を深め、語尾変化に抵抗感のなくなるように何回もゆっくり、くりかえしながら発話してもらおうようにします。授業では各人が何回も発話をさせられますが、全く恐れる必要はありません。全教員が優しく指導してくれますので恥かしがらないことが大切。

講義の内容・  
授業スケジュール

4、5、6月でかんたんな単語や文章を復習しながら発音やイントネーションの型を学びます。やさしい語尾変化に馴れるようにし、7月頃から平易な文章を声を出して読めるようにします。9月には6、7月頃に学んだ初歩の文法のまとめをします。10月頃からより複雑な文章を声を出して読み、内容を把握するように努めます。毎回授業の始めには楽しいクイズをしてできるだけロシア語に馴れてもらうようにします。

成績評価の方法

何よりも授業の出席を重視。  
平常の受け答えの得点、ミニテストなどを総合的にプラスして評価点を出します。

教科書

『セメスターのロシア語』（白水社）1,300円  
杉山秀子他『やさしいロシア語読本』（大学書林）1,600円

参考書等

『露和辞典』

科目名	担当者名	配当学科	単位
ロシア語 I C (会 話)	佐 野 朝 子 <small>さ の あさ こ</small>	経 営 1 年 法 A ・ 政 治 2 年	2

講義のねらい

このクラスはロシア語をはじめて学ぶ学生を対象とします。文法を学び、辞書を使ってテキストを読んでいくクラスよりロシア語をより身近に感じるよう、500ぐらいの単語だけを使って、発音、イントネーション、会話を学び、同時にやさしいテキストを読んでいます。  
会話クラスにありがちな簡単な日常会話以外のことはいっさいわからない、という結果にならぬよう努力するつもりです。

履修上の留意点

予習はまずいらないと思いますが、ロシア語の発音、イントネーションを少しでも多く耳にするよう、できるだけ授業には出席して下さい。

成績評価の方法

平常点を重視します。

教科書

絵や図がたくさん入っているロシアで出版された教科書を使って授業をすすめますが、手に入りにくい教科書ですので、コピーを用意します。

科目名	担当者名	配当学科	単位
ロシア語 II A	佐 野 朝 子 <small>さ の あさ こ</small>	禅・仏教・英米文 経 A ・ 法 A 2 年	2
ロシア語 II A	木 村 英 明 <small>き むら ひで あき</small>	国文・地理・歴史 商・政治・経営2年	2

講義のねらい

1年次の文法事項の練習と、声を出してロシア語がスラスラ読めるように練習します。  
ロシア語のかんたんな会話と、速読による文意の把握をめざします。

講義の内容・  
授業スケジュール

- アクセント記号のついた文章をすらすらと読めるようにします。
- 日常つかわれる会話のより複雑なヴァリエーションを学びます。
- やさしい文章を速読で大意がつかめる練習をします。
- かんたんな文を正しく聴きとる練習をします。
- 中等文法のエッセンスを勉強をします。

履修上の留意点

出席と平常点を重視します。

教科書

1年次に使用した教科書と文法表。

その他

プリント配布。教場にて指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロ シ ア 語 II B	木 村 英 明 きむらひであき	禅・仏教・経A 法 A 2 年	2
ロ シ ア 語 II B	佐 野 朝 子 さのあさこ	国 文 ・ 歴 史 商 ・ 政 治 2 年	2

講義のねらい

正しい文法理解と速読によってロシア語の文意を適確に把握してもらうようにする。  
さらにやさしいヒアリングの練習と応用により、更にロシア語力を深めます。

講義の内容・  
授業スケジュール

- アクセント記号のついた文章をすらすらと読めるようにします。
- 日常つかわれる会話のより複雑なヴァリエーションを学びます。
- やさしい文章を速読で大意がつかめる練習をします。
- かんたんな文を正しく聴きとる練習をします。
- 中等文法のエッセンスを勉強をします。

教 科 書

1年で使用した教科書および1年のときに渡した文法表。

そ の 他

プリント配布。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロシア語 II C (会 話)	クロチコフ, Y.	経 営 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1) 会話：講師と受講生、および受講生とおしの会話を通じて会話能力を高める。
- 2) ヒアリング：自然なテンポによるロシア語の話し言葉を聞きとる。
- 3) 練習用テキストを辞書を用いて講読する。

履修上の留意点

出席を重視します。

成績評価の方法

平常点で評価します。

教 科 書

プリント配布。  
受講生の希望を考慮してテーマを選びます。

そ の 他

状況に応じて、オーディオ、ビデオを使用します。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロ シ ア 語 II D	クロチコフ, Y.	法A・政治2年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1) 会話：講師と受講生、および受講生どおしの会話を通じて会話能力を高める。
- 2) ヒアリング：自然なテンポによるロシア語の話し言葉を聞き取る。
- 3) 練習用テキストを辞書を用いて講読する。

履修上の留意点

出席を重視します。

成績評価の方法

平常点で評価します。

教 科 書

プリント配布。  
受講生の希望を考慮してテーマを選びます。

そ の 他

状況に応じて、オーディオ、ビデオを使用します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロ シ ア 語 III A	クロチコフ, Y.	経営3年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1) 会話：講師と受講生、および受講生どおしの会話を通じて会話能力を高める。
- 2) ヒアリング：自然なテンポによるロシア語の話し言葉を聞きとる。
- 3) 練習用テキストを辞書を用いて講読する。

履修上の留意点

出席を重視します。

成績評価の方法

平常点で評価します。

教 科 書

プリント配布。受講生の希望を考慮してテーマを選びます。

そ の 他

状況に応じて、オーディオ、ビデオを使用します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロ シ ア 語 L L I	<sup>あん</sup> 安 <sup>とく</sup> 徳 ニーナ	法A・政治2年	2

講義のねらい

簡単な会話ができる事を目標とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

教科書にそったテーマで文法も含めて進める。

履修上の留意点

授業の復習をしておいて次の授業にのぞんでほしい。

成績評価の方法

授業の中で時々作文等の簡単な試験を行うと共に平常授業の学習態度を参考にする。

教 科 書

戸辺又方編『一年生のロシア語』（白水社）

参 考 書 等

必要に応じてその都度資料コピーを配布する。

そ の 他

授業の状況によりオーディオ、ビデオ等を使用する。



# 再 履 修 ク ラ ス



[英 語]

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I A 〔再クラス〕	ひろ かわ おさむ 広 川 治	全学科 2 年	2

講義のねらい

映画のシナリオを主な教材とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

年間最低2作品を扱う予定。

履修上の留意点

全席指定による、毎回全員参加型の集中力を要求される緊迫感あふれる授業。授業中に寝たり、関係のないものを読んだり書いたりするだけで、その者は次の授業から出席の際に名前は呼ばれない。遅刻も欠席扱いとし、欠席回数が4回を越えると、厳しい対応を迫られる。映画が好きであること、遅れない、休まない、眠らないを厳守できることが受講の最低条件である。

成績評価の方法

平常点プラス前・後期試験。

教 科 書

授業開始時に指示。

参 考 書 等

授業内で指示。

そ の 他

注意 — 商学科2年生で今年度英語ⅡBを同じ担当者（広川）に習う者は、この授業を選ばないこと。（副教材等が共通する可能性がある。）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I A 〔再クラス〕	にし むら ゆう こ 西 村 祐 子	全学科 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

4月～7月：電子メールでの課題提出に重点をおく。いくつかのテーマにそってインターネットで資料を集めたりしながら作文していく。それをクラスで英語で発表してみる。夏休みの課題を自分できめる。

9月：英語で夏休みの課題についての発表の練習をする。  
10月：米国とテレビ会議システムを用いて交流する。9月の練習にもとづいて各自発表する。  
11月～12月：発表成果のまとめと復習。冬休みの課題をきめる。  
1月：課題発表。

成績評価の方法

成績評価は平常点と課題提出、プレゼンテーション等による。

英再  
履  
修

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I A 〔再クラス〕	お ぶ せ け さ ぞ う 小 布 施 圭 佐 三	全 学 科 2 年	2

講義のねらい

「日本語の単文を英語に訳す」といった和文英訳の作業ではなく、既習の語彙、構文を活用しながら、なるべく英語的な発想によって自由にパラグラフ単位の英文を書けるように指導したい。

講義の内容・  
授業スケジュール

《1週》～《4週》  
テキスト：Chapter I (p.1～p.16)  
《5週》～《8週》  
テキスト：Chapter II (p.17～p.32)  
《9週》～《12週》  
テキスト：Chapter III (p.33～p.48)  
《13週》～《16週》  
テキスト：Chapter IV (p.49～p.64)  
《17週》～《20週》  
テキスト：Chapter V (p.65～p.80)  
《21週》～《25週》  
テキスト：PROBLEMS FOR APPLICATION (p.81～p.93)

履修上の留意点

授業形態は演習形式で行います。レポーター制を採用し、各章を責任分担します。年間を通して各自1回はレポーターの役割を果たしてください。  
出席を重要視します。

成績評価の方法

①出席点 ②平常点 ③レポート  
④定期試験（前・後期）などを加味して総合評価します。

教 科 書

斎藤宏 関裕三郎 William Bell 『A New Way to English Writing』（成美堂）1,500円

参 考 書 等

毎時間、英語の辞書を持参してください。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I A 〔再クラス〕	や ま ぐ ち あ き ら 山 口 晃	全 学 科 2 年	2

講義のねらい

毎回のプリントを通して、英語の発音と作文に重点を置きながら学習をすすめます。その際、深い理解にも配慮したいと思います。IAであることを考え、特に基本的な練習を充分に行います。

履修上の留意点

英語の辞書は毎回、かならず持って来てほしい。  
遅刻は授業の中断になるので、時間は守ってほしい。

成績評価の方法

成績は3分の2以上の出席と、期末テストによって行なう。

教 科 書

プリントを使用します。

参 考 書 等

適時、参考図書を紹介します。それによって、社会、文化、言語に興味をもってもらいたい。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 I A 〔再クラス〕	さ とう こう いち 佐 藤 孝 一	全学科 2 年	2

講義のねらい

授業では、基本的に英文を正しく読めて、正しく理解できたかをチェックしていきます。授業中に英語を学習していくのは困難であると思います。予習・復習を通して段々に英語力を高めていく意欲や動機付けを自覚し、実行してもらいたいと思います。

講義の内容・  
授業スケジュール

テキストはアメリカの文化や社会など多種多様な内容を学んでいきます。異文化理解に関してアメリカの文化が学生に身近に感じられると思います。全体で100章ありますので、毎時間5章を消化するのをノルマにします。発表者は事前に内容をテープに吹き込んできて下さい。希望者には、テキストのテープをコピーします。授業以外でも自主的にテープを用いた学習を強く望みます。リーディングの他に、リスニング能力の向上を計り TOEIC 教材を用いる予定です。毎時間5人の人に発表してもらいますが、事前に割り振りします。

成績評価の方法

基本的に前期・後期の試験と発表点、レポート等で総合的に評価します。出席点はありません。

教 科 書

- ①M.ドライバー著 *It's as American as hot dogs, apple pie, and chevrolet* (word Communication) 1,700円
- ②TOEIC テキストに関しては未定。  
授業で指示します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 I A 〔再クラス〕	て しま けい こ 手 島 敬 子	全学科 2 年	2

講義のねらい

日常生活において実際に活用できる「ライティング」能力を習得することを目標とします。

履修上の留意点

毎回、課題の提出が義務づけられるので、教室以外でも積極的に学習に取り組んで下さい。和英辞典を必ず持参して下さい。

成績評価の方法

中間・定期試験、課題、出席状況、授業への参加度などに基づき総合的に行います。

教 科 書

開講時指示。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I A 〔再クラス〕	たか はし ひろし 高 橋 寛	全学科 2 年	2

講義のねらい

英語を使って人とコミュニケーションがとれるように、様々な英語表現を学んでいきます。またリスニングの練習も同時に行います。

講義の内容・  
授業スケジュール

授業スケジュールについては開講時にお知らせします。

履修上の留意点

教科書はもとより英和辞典は必携です。どちらも忘れずにクラスに持って来て下さい。

成績評価の方法

3分の2以上の出席を条件に、それぞれの期末テストの得点と出席率によって評価を行います。

教 科 書

上杉明他著『Let's chat!』（朝日出版）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I A 〔再クラス〕	い とう こう いち 伊 藤 幸 一	全学科 2 年	2

講義のねらい

およそが平明な会話で、アメリカにおけるエスニックな、ちょっと面白い話が展開する。英語は不得手でも興味を持ってもらえるだろうか。

講義の内容・  
授業スケジュール

毎回、着席順に当てるので予習して出席されたい。また、復習の為に宿題レポートを3回（5月末、夏休み 大学祭後）課し、「まとめ」として最終授業時にテストの予定。成績評価は、その3点、予習、復習、まとめの結果による。詳細は最初の授業時に説明する。

教 科 書

『Four Voices From Multi-Cultural America』（英宝社）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I A 〔再クラス〕	よし え まさ お 吉 江 正 雄	全学科2年	2

講義のねらい

英文を正しく読み、発音し、その上で英文を正しく理解することを目標とする。しかし、そこには当然、構文の理解、文法的な正しい解釈も伴われなければならない。これからのことを総合的に学びながら、文明の黎明期、言語の発達段階等についても学ぶことになる。

講義の内容・授業スケジュール

一講時に進む範囲は大体決まってくるので、その範囲の読みと、解釈を中心に据え、後に文法・構文の説明を加える。小説家による美しい文章に触れ、美しい英文の書き方に繋げたい。

履修上の留意点

大体決まってくる一講時に進む範囲の予習をしてくることを望む。

成績評価の方法

前・後期の試験の平均点をベースに、授業参加の積極度、発表回数等を鑑みて評価を出す。ただし、授業総数の三分の一を越える欠席のある学生の評価は出ないから注意すること。

教 科 書

『A Short History of the World』（こびあん書房）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I A 〔再クラス〕	にし た よし かず 前期：西 田 義 和 後期：中 尾 俊 光	全学科2年	2

講義の内容・授業スケジュール

英文を正しく解釈するには、本文で用いられている各々の語句の持つ意味は勿論のこと、英語の語法、構造、構文等を理解していなければならない。その意味で、この授業では英文の解釈とその説明に必要な英文法用語も含め、英語の基本的な構造から複雑な構造の仕組みを把握することと、多くの例文を通して思考力、及び言葉に対する感性を磨くことを目標とした。

成績評価の方法

授業中における発表、レポート、前・後期の定期試験などを総合的に判断して評価する。ただし、原則として平常授業の欠席率が3分の1を超えた場合は不合格とする。

教 科 書

開講時に指示する。

そ の 他

上にあげたことを最初の授業でさらに詳しく説明するので必ず出席するように。

英再履修

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I A 〔再クラス〕	かわ さき こう た ろう 川 崎 浩 太 郎	全 学 科 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

日常生活に即した表現を学習する。入学時の英語からさらに一歩進んで、センテンス単位の作文ではなく、段落単位で表現出来るようになることをめざす。WritingのためのWritingではなく、Speaking、Listening、Readingなどとも相互に応用できる学習方法を身につけていただきたい。

履修上の留意点

辞書を必ず持ってくるように。

成績評価の方法

出席率、前期・後期のレポート、授業中の発表、授業態度をもとに評価する。全授業日数のうち3分の1以上欠席したものは不可とする。

教 科 書

『Let's Write and Communicate』(金星堂) 1,850円 (税別)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I A 〔再クラス〕	まつ どう ひろ こ 松 堂 啓 子	全 学 科 2 年	2

講義のねらい

高校までの英語力を基礎として、日本の政治、経済、文化などに関心をもって、それらを英語で表現できるようにする。

講義の内容・  
授業スケジュール

4～5月 日本の地理  
6～7月 日本の政治経済  
9～11月 日本の文化習慣  
12～1月 スポーツ、その他

成績評価の方法

テスト (年2回)、出席状況、授業態度を評価の対象とする。

教 科 書

『Let's Talk about Japan in English』(金星堂)

再英  
履  
修  
語

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I A 〔再クラス〕	小笠原 隆元 <small>おがき わら りゅう げん</small>	全学科 2 年	2

- 講義のねらい
 

これまでに学習し修得した語学力を将来いつか使う機会があることを思いつつ学びたいものである。
- 履修上の留意点
 

初回の授業時に諸資料を配布して説明して、簡単な語学力考査をするので必ず辞書持参で出席して下さい。
- 成績評価の方法
 

レポート・提出物試験等々による総合的判断に基づいて行う。
- 教科書
 

『日本人のための異文化コミュニケーション』（金星堂刊）1,900円

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I A 〔再クラス〕	丸小 哲雄 <small>まる こ てつ お</small>	全学科 2 年	2

- 講義のねらい
 

英語の総理解として環境問題、健康に関する食事や運動の問題、ライフスタイルに関する文書を読みます。テキスト内容を自分の現実的な問題としてリンクさせ、自らを異化して捉え直しつつ、考える英語表現に親しむことで、個性ある発想法を修得してもらいたい。同時にその読みの段階では専門的な語彙、英語のヴァリエーションのあり方、パラグラフの展開の仕方を研究します。加えて文法力やリスニング力をも涵養してゆきます。
- 講義の内容・授業スケジュール
 

20分間を教材（テキストとテープ）を利用してリスニング・タイムとして、70分をリーディング及びライティング・タイムとします。リスニング・タイムは語彙と総理解を、ライティング・タイムはテキストの内容に関する練習問題を通して自己表現できるように発信型の能力を涵養してゆきます。レポート提出もあります。
- 教科書・参考書等
 

リーディング・テキスト：『Your World : Nature, Health, and Lifestyles』（英宝社）1,800円  
リスニング・テキスト：『Words to Remember』（桐原書店）580円
- 成績評価の方法
 

出席30%、前期・後期のターム・ペーパー（レポート作成）20%、前期・後期の語学試験50%などの総合評価。クラスでの発表者には別途評価。

英再履修語

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I A 〔再クラス〕	にし 原 かつ まさ 西 原 克 政	全学科 2年	2

講義のねらい

中学・高校で履修した基本単語をいかに有効に活用するかがこの講義の内容です。

成績評価の方法

成績評価は3分の2以上の出席とテストによって行います。

教科書

牧雅夫著 *How to Put It in everyday English* (北星堂) 1,100円

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I A 〔再クラス〕	あさ かわ ま き 朝 川 真 紀	全学科 2年	2

講義のねらい

映画のシナリオを読み、会話表現を学んでいく。

講義の内容・  
授業スケジュール

ヘミングウェイ作 *A Farewell to Arms*『武器よさらば』を映画化した作品のシナリオを読む。それぞれのシーンに使われていた重要な語彙、役に立つ口語表現、基本的文法事項を説明した後、練習問題で定着させる。

履修上の留意点

毎回予習してこること。必ず辞書を持参すること。遅刻した者は授業開始30分まで入室を認めるが、遅刻3回で1回欠席とする。全授業数の3分の2以上出席していない者は不合格とする。

成績評価の方法

平常点、レポート、試験の総合評価とする。

教科書

『ビデオ・映画シリーズ(1) 武器よさらば』(朝日出版社) 1,800円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 I A 〔再クラス〕	あん ざい よしみ 安 斉 芳	全学科 2 年	2

講義のねらい

この授業では、書くことから話すことへ、つまり大学における英作文演習を行うことはもちろんのこと、話せる力へと転化できるようになることを目的に進めていく。

講義の内容・  
授業スケジュール

1. Asking for Repetition or Explanation
2. Natural Responses
3. Thanks and Apologies
4. Greetings and Farewells
5. Meeting People on the Campus
6. Making Appointments
7. Requests and Permission

履修上の留意点

授業への遅刻、授業中に理由なく退出すること、不正行為は認めない。

成績評価の方法

授業に対する積極的な取り組み姿勢、出席状況、試験等を総合して評価する。

教 科 書

山口俊治、Timothy Minton 著『*The Road From Writing to Speaking*』（成美堂）1,300円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 I A 〔再クラス〕	かめ だ み え こ 亀 田 三 重 子	全学科 2 年	2

講義のねらい

それぞれの場面毎にリスニング、簡単な文法から実際に使う英作文をする。

講義の内容・  
授業スケジュール

4月～7月  
Lesson 1 自己紹介～Lesson10 大学祭  
9月～1月  
Lesson11 海外旅行～Lesson20 卒業論文

履修上の留意点

色々な場面を提供しているので、文法を押さえながらもグループを組んで、楽しく英作して欲しい。

成績評価の方法

成績評価は3分の2以上の出席と授業内での発表、期末テストの成績で判断します。

教 科 書

『コミュニケーションのための基礎英作文』（金星堂）1,850円

英再  
履  
修

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I B 〔再クラス〕	おお たち みちこ 太田美智子	全学科 2年	2

講義のねらい

英語を話せる前提条件のひとつは、英語を聞いて理解できる能力が備わっていることです。スピーキング力のみならずリスニング力が同時に必要であるということです。この授業では、リスニング力とリーディング力の養成を主たる目的とします。

講義の内容・授業スケジュール

小説『ムーンストーン』を通してリーディング力を、歌を通してリスニング力を培います。

履修上の留意点

再履修ということを念頭に置き、英語力の養成以上に精神力を鍛錬することにも力点を置く所存です。怠惰や我儘を矯正し、社会に出る準備をしましょう。

成績評価の方法

必ず予習をし、真摯な態度で授業にのぞむこと。単位の修得ではなく、各自の実力を向上させることが目的であるということを常に念頭においておくこと。  
以上の点を考慮に入れての平常点、授業中の態度、予習の有無、レポートの内容、前・後期末に実施する試験の達成度、等々からの総合評価。

教科書

『ムーンストーン』（南雲堂フェニックス）1,200円  
『エンジョイ・ポップ・ソング』（成美堂）900円

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I B 〔再クラス〕	まさ の てる よし 牧野輝良	全学科 2年	2

講義のねらい

英語の構文を再度学習し、英語の構造をしっかり身につけること。

講義の内容・授業スケジュール

重要な英語の構造が一單元となっているテキストを使用するので、各単元の英文を覚える努力をする。

履修上の留意点

学生は辞書を持参し、自分にわからない語句が出て来たらすぐ辞書を引き、身につけることに心掛けること。

成績評価の方法

毎時間提出のレポートと期末テストによって成績評価する。

教科書

石黒他編『大学英文法 A to Z』（金星堂）1,300円＋税

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I B 〔再クラス〕	川手浩一	全学科 2 年	2

講義のねらい

外国語を学習する目的はその国の文化を知ることにある。  
今や世界はせまくなり、自国の文化のみにとらわれては日常生活すらできなくなっている。  
特に英語は世界各地で使用されやすい言語として国際語の役割をはたしている。

講義の内容・授業スケジュール

英語の技能は、聞く、話す、読む、書くの4つに分かれるが、ここでは主として読解力に主眼を置いている。  
また重要な単語、イディオム、構文などを英文の中に散りばめて、多様性に富んだ英文が学びとれるように考えてある。

履修上の留意点

練習問題は、T-F Questions や Vocabulary Quiz、Idiom and Usage Completion Exercise が用意されている。

成績評価の方法

内容は Multimedia にはじまり、New Information Networks や、消費者等の考える Price Destruction がある。  
また Importance of Japan's Bank など経済問題も深く学習できる。

教科書

時事英語的な要素もとり入れてある。The Role of the World Trade Organization や New Business and Health 等である。

参考書等

成績評価は出席とスモールテスト等それぞれの定期テストによって行います。

その他

Shiro Sato 『Let's Enjoy Economics』(Nan'un Do) 1,900円

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I B 〔再クラス〕	木村克彦	全学科 2 年	2

講義のねらい

やや平易な英文を精読することにより、徐々に実際の運用面も補っていきたい。テキストには各課ごとに練習問題があるが、これらを、本文を再読せずに解ければ、最も望ましいであろう。  
また、適宜、「エコノミスト誌」や「フォーチュン誌」の記事も訳読してゆきたい。

成績評価の方法

基本的には、前・後期の定期試験に因るが、それ以上に授業態度を重視する。私語厳禁。

教科書

『基本英語表現法』(成美堂) 1,600円

英再履  
語修



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I B 〔再クラス〕	たん じ ひろ まさ 丹 治 弘 昌	全 学 科 2 年	2

講義のねらい

ビデオとシナリオを通して英語を学ぶのがこの講義の目的です。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 4月 基本単語とお国なまりについての予備知識と説明
- 5月 『第三の男』の前半部、旧友ハリーとの再会を果すまで
- 6月 後半部、思わぬ暗転から結末まで
- 7月 表現のまとめと前期試験実施
- 9月 機能語の使い方についての説明
- 10月 作品未選定
- 11月 作品未選定
- 12月 表現のまとめと後期試験実施

履修上の留意点

実際の会話の場面よりキーワードと表現のパターンを聞き出す練習が必要です。

成績評価の方法

3分の2以上の出席と前後期テストの結果によって行います。

教 科 書

『第三の男』（朝日出版社）1,800円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I B 〔再クラス〕	かわ うち けん けいゆう 河 内 賢 隆	全 学 科 2 年	2

講義のねらい

日本とアメリカの両方の文化を比較してみたいと思う。取り上げる話題も、自然環境から政治、宗教、マスコミ、スポーツ等多岐にわたっているので興味が持てると思う。  
なお、語学の授業なので、テープレコーダーを使いながら、ヒアリングの力をつけることも視野に入れる。

成績評価の方法

再履クラスなので真面目な態度を重視する。  
出席点30%+発表点30%、残りの40%を二回のテストの結果で評価する。

教 科 書

『日本とアメリカー深層文化へのアプローチ』（金星堂）

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 I B 〔再クラス〕	ましもと しげかず 岸 本 茂 和	全学科 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

再履修というクラスの性格からテキストはやさしい英語で書かれたものを選んだ。やさしい英語ではあるが、しかし、内容はかならずしも易しいというわけではない。基礎文法のいっそうの理解、基本的語彙および慣用語句の理解と習得、英語学習など、英語学習のすべての分野における〈基本〉と〈基礎〉を念頭から離さずに授業をすすめてゆきたい。

成績評価の方法

試験は中間試験と定期試験の年2回。総合評価60点以上をパスサブルとする。年間授業時間の3分の1を欠席した場合は不合格とする。

教科書

ローレンス・ダットン、重乃 皎著『日米文化の諸相』（南雲堂）1,300円

参考書等

授業にはかならず英和辞典を携行すること。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 I B 〔再クラス〕	おがさわら りゅうげん 小 笠 原 隆 元	全学科 2 年	2

講義のねらい

これまで学習し、修得した語学力を保持して将来各自が使えることをめざしたいものです。

履修上の留意点

各自の実際の語学力についての簡単な考査を初回授業時に20分程度行いますので、辞書持参で必ず出席して下さい。

成績評価やテキスト等についても教場で指示したい。また初回授業時には諸資料等の配布を予定していますので受講予定者は必ず出席して下さい。

教科書

『ザ ベター ハーフ』（マクミラン・ランゲージハウス刊行）1,900円

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I B 〔再クラス〕	かわしまひろゆき 川島弘之	全学科 2年	2

講義のねらい

受験英語を生かして、英語を楽しんでもらうことを目指す。そのために、学生が強い関心と興味を抱いているロック音楽を教材として使う。テキストよりも学生1人1人のロック音楽等のリクエスト曲を中心にして授業を行う。現代の若者にとって、ロック音楽の歌詞はかつての英詩にとって代っているばかりか、現代詩の一翼をになっている。ロック音楽の歌詞の中には「生きがい（生きる目的、生きる意味・価値）」や「Love」について深い考え方や感性がこめられているので味わってもらいたい。ロック音楽を通して、人間の心が揺さぶられ、英語音声への感性が磨かれ、人間と社会、人間と自然、人間と人間、ほんとうの自分を見る眼が深まることを望む。

履修上の留意点

授業中、他の学生の発表に関心、興味、理解を抱くよう努力することを重視する。発表、レポート、前後期の定期試験に基づく。

前期のテストは英語の歌を歌うことでも行うこともできる。授業の欠席が3分の1を超えた場合は不合格とする。

教科書

- ①学生1人1人のリクエスト曲。
- ②『ロックの心』（大修館書店）

参考書等

- 『ロックで読むアメリカ』（近代文芸社）
- 『ロックの意味』（草思社）
- 『ロック・ミュージックとアメリカ』（シンコー・ミュージック）
- 『ロック音楽と現代社会』（マクミラン・ランゲージハウス）

その他

ロック・コンサート、映画のビデオ、レーザー・ディスクで英語を楽しむ。

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I B 〔再クラス〕	いしはらこうさい 石原孝哉	全学科 2年	2

講義のねらい

このクラスでは日常的な出来事を英語という言語を通じて理解する訓練をします。具体的には一般的な雑誌や、新聞などが読める程度の英語力の涵養を目的とします。

履修上の留意点

語学の演習科目なので出席を重視するのは当然ですが、それと同時に学生諸君の自助努力を高く評価します。具体的には、さまざまな課題について頻繁にレポートの提出を求めるので、これに耐えられるだけの気力と体力のある、意欲的な学生の受講を望みます。

成績評価の方法

中間試験、期末試験、出席状況、平常点、とりわけレポートを重視します。

教科書

『Looking Backward』（南雲堂）1,800円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I B 〔再クラス〕	こ 古 富 猛 <small>こ とみ たけし</small>	全学科 2 年	2

講義のねらい

何故語学を学習するのかという第一義的な疑問に常々、捕われていると思われるが、自ら考えてもらいたい。ただ無駄な時間を費やしても意味がないからだ。こちらの考えを述べてみると、ひとつには頑迷な頭脳を和らげるための頭の体操であり、もうひとつ現在の混迷する社会の背後にある底知れぬ不況の中で、様々な改変が日本でも実行されているが、それは世界的な動向も無視できない状況では、語学習得をおさなりにできるわけがないであろう。もう一度初心に立ち返り、貴重な時間を有意義なものにするべく、学んでみるべきである。

講義の内容・  
授業スケジュール

前後期とも教科書を中心に、日本の語学教育のあり方は試行錯誤の連続であることを反省し、日本人に適した本来の修得法を説明する予定。

履修上の留意点

予習を基本に、語学は日々の努力をする以外に方法がないことを再認識してもらいたい。発表も各自してもらおう予定。語学がおもしろくなってもらいたい。

成績評価の方法

発表ならびに前後期のペーパーテストによって評価（出席点も加味する）

教 科 書

『日本人と欧米人』（マクミラン・ランゲージハウス社）1,311円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I B 〔再クラス〕	お 尾 上 のり 典 子 <small>お のえ のり こ</small>	全学科 2 年	2

講義のねらい

アメリカ合衆国の歴史的・文化的背景を理解させると同時に、実践的な英語運用能力の向上をはかる。

講義の内容・  
授業スケジュール

Benjamin Franklin, Susan B. Anthony, Geronimo, Sitting Bull, Andrew Carnegie, Thomas A. Edison, Henry Ford, Helen Keller, Walt Disney, Martin L. King Jr., Elvis Presley などアメリカン・ドリームを形造るのに貢献してきた偉大な人々の生涯や業績を紹介した英文を取り上げ、アメリカ合衆国の歴史的・文化的背景を理解させると同時に、読解・聴解・作文などの英語運用能力の向上をはかる。

また、折にふれて英字新聞を読ませたり、英米文化に関する英語のビデオを鑑賞させて、時事英語の理解力と聴解能力の一層の増強もはかる。

履修上の留意点

正当な理由なくして年間の出席率が2.3に満たない者および授業態度の著しく悪い者は落第させる。  
毎回、授業のための予習・復習を充分にしておいてもらいたい。

成績評価の方法

評価は、授業態度、出席率、年2回の前・後期試験によって総合的に判断する。

教 科 書

Roy E. charron、宮野智靖著『Profiles of the American Dream』（『アメリカン・ドリームを読む』（金星堂）1,800円（税別）

参 考 書 等

教科書以外の補助教材としてプリントを配布する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I B 〔再クラス〕	いわはら やすお 岩原康夫	全学科2年	2

講義のねらい

インターネットが地球を駆け巡り、通信衛星が日常生活にまで及び、外国旅行も自国以外の人々との接触も一般化してきた。経済も政治もはや国際関係抜きには考えられない。そのような時代のコミュニケーションの手段としての英語の役割を考えながら、英文読解力を養い、国際的な視野を広げることを目標にする。

講義の内容・  
授業スケジュール

クラスは基本的にテキストに沿って読み進むが、必要な文化的歴史的背景や英語表現などについて説明する。またこのクラスは再履修でもあるので、できるだけ文法などの基礎力を鍛え直すことに配慮したい。

履修上の留意点

学生諸君の予習と積極的な学習姿勢を望む。辞書はかならずクラスに携帯すること。

成績評価の方法

前期・後期の試験60パーセント、平常点40パーセントを基準として、成績評価をする。平常点はクラスにおける participation によって判断する。

教科書

Joan MacConnell 『English and International Communication 国際化とコミュニケーション』  
(成美堂) 1,600円

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I B 〔再クラス〕	いいぬま よしなが 飯沼好永	全学科2年	2

講義のねらい

様々な英語の文章を読みながら、より正確な内容理解と、それに必要な基本的な文法事項も合わせて、修得することに努める。

履修上の留意点

リーディングの力を向上させるには、多くの英文に触れることが大切であるが、受け身の姿勢では、自己の英語力を向上させることは難しいので、積極的に授業に参加して下さい。特に英語に対し苦手意識のある学生は、予習に力を入れて下さい。

成績評価の方法

成績は、出席状況、授業への取り組み方、課題、定期試験等を考慮して行う。平常評価(50%)、前期・後期試験(50%)

教科書

『Reading Navigator』(三修社) 1,600円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英語 I C (会 話) 〔再クラス〕	ピアス, D. M.	経営 2 年	2

(P.242) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英語 I C (会 話) 〔再クラス〕	ノーラン, D. J.	経営 2 年	2

(P.242) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英語 I C (会 話) 〔再クラス〕	ラッセル, S. J.	経営 2 年	2

(P.243) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英語 I C (会 話) 〔再クラス〕	レーン, C. M.	経営 2 年	2

(P.243) 参照

英再  
履  
語修

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英語 I C (会 話) 〔再クラス〕	ベンディネリイ, P. A.	経営 2 年	2

(244) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英語 I C (会 話) 〔再クラス〕	ロンゴ, T.	経営 2 年	2

(P. 244) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英語 I C (会 話) 〔再クラス〕	ロビン, F. G.	経営 2 年	2

(P. 245) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英語 I C (会 話) 〔再クラス〕	レイン, R. V.	経営 2 年	2

(P. 245) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語Ⅱ A 〔再クラス〕	甲斐捷子	全学科3年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

テキストはアメリカの5大都市を様々な職種の人々へのインタビューを通して紹介するビデオ教材です。多岐にわたる文化、社会事情を映像を通して学び、英語の運用能力を総合的に高めることを目的とします。毎回の授業は、「聞き」、「話し」、「読み」、「書く」、徹底的な総合演習です。

履修上の留意点

1 単元終るごとに Quiz と称する小テストを必ず行います。これはA4判2頁にわたる詳細な復習のためのテストで、本試験と同じような傾向のものです。このテストで70%以上得点できるよう、復習に重点を置いて勉強して下さい。

成績評価の方法

一応の目安として、平常評価としての出席10%、前期試験30%、後期試験30%、小テスト30%による総合評価とします。総合点が基準に達しなかった場合、欠席が1/3を超えた場合、及び前後期試験のいずれかを欠試した場合は不合格となりますから、特に欠席をしないよう、十分注意して下さい。

教科書

『Wonderful USA : A Video Approach to English Learning Through Personal Interviews』(マクミラン・ランゲージハウス) 2,000円

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語Ⅱ A 〔再クラス〕	しば 田 興 太郎	全学科3年	2

講義のねらい

間違いを気にせずに、のびのびと表現する力を養いたい。適切な疑問を自由に発する能力を併せて身につけたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

ある日の行動・予定、趣味、わが家、アルバイト、旅行、日本人としての誇りなどをテーマにする予定。

履修上の留意点

出席率と課題提出を最重視する。英和・和英辞書必携

成績評価の方法

小レポート、年2回のエッセー、出席率などを評価対象にする。

教科書

教科書は必要ならば購入。

その他

年間を通じて受講の心構えについて、初回授業で説明します。必ず出席すること。

英再  
履  
語修



科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 II A 〔再クラス〕	やま がた ゆたか 山 縣 裕	全学科 3 年	2

講義のねらい

実用観光英語を身につけながら、作文力を含めた英語運用能力を向上させる。

成績評価の方法

中間・期末テストと小テストの点数が総合的に評価される。但し、6回以上欠席した者（遅刻は1/2欠席）には、原則として単位を与えない。

教 科 書

『Travel English at Your Fingertips』（成美堂）1,800円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 II A 〔再クラス〕	や じま なお こ 矢 島 直 子	全学科 3 年	2

講義のねらい

英文法で学びながら、練習問題を解き、英作文を書いて、英語に慣れるようにしたい。教科書は容易だが、練習量は多い。各学期少なくとも一度は、自由な英作文を書いてもらう。

履修上の留意点

学生にどんどん当てるから、必ず予習をしてくること。

成績評価の方法

前・後期末試験で80%、平常点で20%。全出席数の3分の1以上欠席すると、原則として受験資格がなくなるから、注意すること。

教 科 書

柿本文哉、他『大学生のための基本英文法』（南雲堂）1,800円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 II A 〔再クラス〕	いま い なつ ひこ 今 井 夏 彦	全学科 3 年	2

講義のねらい

日常的な場面の中でライティングとオーラル・コミュニケーション能力を養成することを目標とします。

講義の内容・授業スケジュール

テキストに従って1章を2回でこなすことを心がけます。

履修上の留意点

日常のことが「書けて話せる」ようになることを望みます。

成績評価の方法

成績は、出席点、平常点、レポート、期末テストの点などを総合して評価します。

教 科 書

『日常会話英作文』（成美堂）1,600円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 II A 〔再クラス〕	いし はら こう さい 石 原 孝 哉	全学科3年	2

講義のねらい

現在、全世界で約20億人が、何らかの形で英語を日常言語として使用しています。このクラスでは、イギリス、アメリカにとどまらず、世界の英語圏で使われているさまざまな英語を読んでいます。オーストラリア、インド、ナイジェリア、ドミニカなどを舞台にした短編を、現地で話されているアクセントを聞きながら、世界共通語としての英語の実態にふれていきます。

履修上の留意点

語学の演習科目ですから出席を重視するのは当然ですが、それと同時に学生諸君の自助努力を高く評価いたします。具体的には、さまざまな課題について頻繁にレポートの提出を求めますので、意欲的な学生の受講を望みます。

成績評価の方法

中間試験、期末試験に加えて、出席、予習、レポートなど地道な努力を高く評価します。

教 科 書

『*The Whole Story*』（南雲堂フェニックス）1,600円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 II A 〔再クラス〕	てる やま ゆう ひこ 照 山 雄 彦	全学科3年	2

講義のねらい

英語の文章構成法のうち作文に必要な項目を厳選、構成しているので、これを暗記し、実際に活用できることを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

シナリオについての予備知識とその説明（基本文型など）  
 5月. 目的語、補語注意すべき文型  
 6月. Itを含む文型、句、節による修飾  
 7月. to不定詞を含む文型、まとめ  
 9月. 分詞を含む構文  
 10月. 注意すべき接続詞、仮定を表す構文  
 11月. 比較を表す構文  
 12月. 否定、名詞の構文  
 1月. テスト、(総合まとめ) 後期試験

英再  
履  
語修

履修上の留意点

授業で行なわれた事が実際に活用できるようにしたい。また時に文法事項についてもできるだけ詳しく説明していく。学生も予習、復習をしてできるだけ多く暗記してもらいたい。

成績評価の方法

成績評価は出席と授業の態度、前期、後期のテストの結果と総合的に評価する。

教 科 書

『英会話、英作文』2,000円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II A 〔再クラス〕	たなか たもつ 田 中 保	全学科3年	2

講義のねらい

口語英語の極めて使用頻度の高い基本的な日常表現を通して、英語的発想を学び、英語としての自然な表現に慣れて、ダイアログからディスカッションへと英語の運用能力を培うようにする。

講義の内容・  
授業スケジュール

授業は予習・復習を前提とした発表形式によって行なう。

成績評価の方法

成績評価の方法は、以下の項目を総合的に検討して評価する。

1. 授業時の発表
2. 授業時の小テスト
3. レポート
4. 前期・後期の筆記試験
5. 出席状況

教 科 書

『会話作文への第一歩』（朝日出版社）1,800円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II A 〔再クラス〕	やそぎ ひろゆき 八 十 木 裕 幸	全学科3年	2

講義のねらい

エッセイを読みアメリカ文化を理解しながら、文章表現の向上を目指す。

講義の内容・  
授業スケジュール

指名しながら演習方式で授業を進める。

履修上の留意点

予習・復習小テストを毎回実施する。

成績評価の方法

小テスト50%、大テスト50%の総合で評価する。2/3以上の出席が前提である。

教 科 書

Peter Serafin 他『Celebration of America』（三修社）1,700円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 Ⅱ A 〔再クラス〕	おがさわら りゅうげん 小笠原 隆 元	全学科 3年	2

講義のねらい

これまでに学習し、修得した英語の実力をいかに保持して将来にそなえるかを意識して、受講生諸君と対処したい。

履修上の留意点

初回の授業日に諸資料を提示して説明する予定なので単位修得を期する者は必ず出席して下さい。  
初回授業日には、簡単な実力考査を実施するので辞書を持参して下さい。

成績評価の方法

成績評価については各人の実力に応じたレポート、提出物、出席、等々の総合的判断による。

教科書・  
参考書等

テキスト、参考図書については全て教場で指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 Ⅱ A 〔再クラス〕	ささくら さだお 笹 倉 貞 夫	全学科 3年	2

講義のねらい

近年ますます国際化・ボーダーレス化していく現代社会に即応し得るような洗練された国際感覚の育成とともに、実践的な英語運用能力の伸長をめざす。

講義の内容・  
授業スケジュール

平易な現代アメリカ口語英語で書かれた速度用テキストを用いて、現代口語英語による文章表現を学びたい。(リスニング教材併用)

履修上の留意点

予習・出席重視、常時英和辞典持参。

成績評価の方法

前・後期末テストの他、出席状況等々も勘案しながら総合的に最終評価を出す。

教科書

Pearl S.Buck『*The Story Bible*』(太陽社) 1,442円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II A 〔再クラス〕	いわ た よう 岩 田 洋 子	全 学 科 3 年	2

講義のねらい

「アドリア海の女王」といわれ、16世紀初頭にはヨーロッパで最も強力で富み栄えた水の都ヴェニス、video Tape、Casette Tape を活用して、目から、耳から効率よく学びます。更に「ロミオとジュリエット」の舞台となった花の都ヴェローナの観光名所にも歩みを進めます。

講義の内容・  
授業スケジュール

Chapter は20。Reading Comprehension を中心に、Useful Sentences、Writing、Listening など総合的に理解できるようにする。

履修上の留意点

音読、辞書を引く習慣を付けること。授業中発表できるよう、必ず下調べをし、疑問点を整理すること。復習の励行。

成績評価の方法

授業中における発表、クイズ、レポート、出席が50%、前・後期の定期試験が50%で評価する。ただし、欠席が3分の1を超えた場合は、試験を受ける資格を失い、不合格とする。

教 科 書

Jim knudsen 著 羽根田治編著 Venice&Verona  
《世界ビデオ紀行》『ヴェニス&ヴェローナ』（南雲堂）1,800円

そ の 他

遅刻・授業中の居眠り、私語は慎むこと。必ず辞書を持参すること。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II A 〔再クラス〕	やま ぎし じ ろう 山 岸 二 郎	全 学 科 3 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

プリントを使用して、主に手紙文について学習する予定です。

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語ⅡB 〔再クラス〕	矢島直子	禅・仏・国・英・歴・経A・商3年 8以降入学生/法A・政3年	2

講義のねらい 1冊の教科書を使って、聞き取りと読みの勉強をする。精読が主だが、慣れてきたら、量を多く読むようにしたい。

履修上の留意点 学生にどんどん当ててるから、必ず予習をしてくること。

成績評価の方法 前・後期末試験で90%、平常点で10%、全出席数の3分の1以上欠席すると、原則として受験資格がなくなるから、注意すること。

教科書 『アビーに訊こう』(南雲堂) 1,500円

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語ⅡB 〔再クラス〕	佐藤明子	禅・仏・国・英・歴・経A・商3年 8以降入学生/法A・政3年	2

講義のねらい 身近な問題を通して、英語の理解を深めることがこの授業の目的です。

講義の内容・授業スケジュール 時事的な興味深いテーマが各章で設定されています。リーディング中心のテキストですが、リスニングや語彙増強の問題なども含んでおり、総合的に英語力がつけられるものとなっています。予定としては、毎回1章程度進む予定です。

履修上の留意点 積極的な授業態度を十分に評価するつもりですから、予習を必ずしてきて下さい。

成績評価の方法 前・後期試験、平常点、出席状況等を総合的に判断します。(ただし出席が3分の1に満たない場合は「不合格」とします)

教科書 *Reading Hour* 『リーディング中心の英語総合演習』(金星堂) 1,800円

参考書等 辞書を持ってきて下さい。

英再履修  
語修

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II B 〔再クラス〕	さ とう まさる 佐 藤 勝	禅・仏・国・英・歴・経A・商3年 8以降入学生/法A・政3年	2

講義のねらい

基本英文法を踏まえた正確な英文読解力、そして英文速読力の充実を図ります。

講義の内容・  
授業スケジュール

2回で1章ずつ進む予定です。

履修上の留意点

予習をして下さい。辞書を持参下さい。

成績評価の方法

平常点（出席状況・授業態度）＋小テスト＋レポート＋定期試験。

教 科 書

石黒 他 編著『英語速読演習：現代社会を考える12章』（英宝社）1,600円

参 考 書 等

推薦辞書：『ジーニアス英和辞典』（大修館書店）、『プログレッシブ英和中辞典』（小学館）。

そ の 他

月曜日4時限

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II B 〔再クラス〕	やま がた ゆたか 山 縣 裕	禅・仏・国・英・歴・経A・商3年 8以降入学生/法A・政3年	2

講義のねらい

数々の映画や俳優について、英語で読みながら、総合的な英語力アップをねらう。

成績評価の方法

中間・期末テストと小テストの点数が総合的に評価される。但し、6回以上欠席した者（遅刻は1・2欠席）には、原則として単位を与えない。

教 科 書

『Hollywood-Short Scenes from the Movies』（朝日出版社）1,800円

再英  
履  
修語

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語ⅡB 〔再クラス〕	おお たち 美 ち こ 太 田 美 智 子	禅・仏・国・英・歴・経A・商3年 8以降入学生/法A・政3年	2

講義のねらい

英語を話せる前提条件のひとつは、英語を聞いて理解できる能力が備わっていることです。スピーキング力のみならずリスニング力が同時に必要であるということです。この授業では、リスニング力とリーディング力の養成を主たる目的とします。

講義の内容・  
授業スケジュール

小説『ムーンストーン』を通してリーディング力を、歌を通してリスニング力を培います。

履修上の留意点

再履修ということを念頭に置き、英語力の養成以上に精神力を鍛錬することにも力点をおく所存です。怠惰や我儘を矯正し、社会に出る準備をしましょう。

成績評価の方法

必ず予習をし、真摯な態度で授業にのぞむこと。単位の修得ではなく、各自の実力を向上させることが目的であるということを常に念頭においておくこと。  
以上の点を考慮に入れての平常点、授業中の態度、予習の有無、レポートの内容、前・後期末に実施する試験の達成度、等々からの総合評価。

教科書

『ムーンストーン』（南雲堂フェニックス）1,200円  
『エンジョイ・ポップ・ソング』（成美堂）900円

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語ⅡB 〔再クラス〕	さ とう まさる 佐 藤 勝	禅・仏・国・英・歴・経A・商3年 8以降入学生/法A・政3年	2

講義のねらい

基本英文法を踏まえた正確な英文読解力、そして英文速読力の充実を図ります。

講義の内容・  
授業スケジュール

1章ずつ進む予定です。

履修上の留意点

予習をして下さい。辞書を持参下さい。

成績評価の方法

平常点（出席状況・授業態度）＋小テスト＋レポート＋定期試験。

教科書

Dane・榎本編著『今の日本へ』（朝日出版社）1,700円

参考書等

推薦辞書：『ジーニアス英和辞典』（大修館書店）、『プログレッシブ英和中辞典』（小学館）。

その他

月曜日5時限



科目名	担当者名	配当学科	単位
英語ⅡB 〔再クラス〕	水崎のりこ みず さきのりこ	禅・仏・国・英・歴・経A・商3年 8以降入学生/法A・政3年	2

講義のねらい

カーカップ氏がシェイクスピアの「マクベス」をやさしく説明した英文を講読しながら、内容を理解する。

講義の内容・授業スケジュール

一授業何ページ進むかは、学生の能力に応じて決める。授業は訳読方式を用いる。学生の方々の能力に応じて、出来れば速読に移行する。また、一年を通じて、現代英米詩の副読本を使用する。

履修上の留意点

評価は平常点、すなわち出席点を加味するので、学生の方々は出席に留意すること。

成績評価の方法

前期、後期二度の試験に平常点を加味して総合評価する。

教科書

小津次郎編注『マクベス』（朝日出版社）1,068円

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語ⅡB 〔再クラス〕	三芳康よし み よし やす よし	禅・仏・国・英・歴・経A・商3年 8以降入学生/法A・政3年	2

講義のねらい

この科目の目的は、基本的なアメリカ英語の読解力と表現力を培うことにあります。教材は、アメリカ、カナダ、そして日本に関する比較文化を扱ったものです。

履修上の留意点

授業は予習を前提とし、毎回口頭による発表形式をとります。前期は基本的な読解力をつけるために、英文法を確認しながら段落ごとの単位で精読し、徐々に全体の要旨をつかむことを重視します。

成績評価の方法

授業中の口頭発表、出席率、レポート、前・後期の試験の結果などを総合して評価します。ただし、平常授業の出席率が3分の2に満たない場合は「不合格」とします。

教科書

著者 Paul Stapleton『日本とアメリカ-深層文化へのアプローチ』（金星堂）1,850円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II B 〔再クラス〕	まえ だ おさむ 前 田 脩	禅・仏・国・英・歴・経A・商3年 8以降入学生/法A・政3年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

現代の日本だけでなく、世界的な問題をはば広い視野で見られるようにします。授業はテキストだけでなく、英字新聞のコピーも使用します。毎回あてますので、予習は必須です。

成績評価の方法

授業中の発表等日常評価、出席率、前期、後期のテストを総合して評価します。

教 科 書

『女性と社会』（開文社）1,100円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II B 〔再クラス〕	み うら ま 眞 理 三 浦 眞 理	禅・仏・国・英・歴・経A・商3年 8以降入学生/法A・政3年	2

講義のねらい

日常的话题を題材にした story で語句・構文は平易に書かれていますが、それぞれの物語には話のヤマがあり、見事に展開しています。従って基本的な構文及び語句を復習し再確認しながら物語の展開の見事さを鑑賞し、平易な文章による密度の濃い表現の仕方を学びとることを目標とします。

講義の内容・  
授業スケジュール

英文の内容をすばやく理解する練習及び音声による聴取、英問による英答、英語を英語のまま理解できるようになることを目指します。

7月 前期総まとめ試験実施

1月 後期総まとめ試験実施

小テストを必要に応じておこないます

履修上の留意点

成績評価は、3分の2以上の出席、小テスト、授業中の発表、前・後期試験によっておこないます。

教 科 書

『Twenty Tales』（成美堂）1,600円

参 考 書 等

プリントを使用することもあります。

英再  
履  
語  
修

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 II B 〔再クラス〕	み わ ひさ え 三 輪 久 恵	禅・仏・英・歴・経A・商3年 8以降入学生/法A・政3年	2

講義のねらい

Native との会話の中で、どこをどう間違えたがために誤解が生じたのか、毎回、読み切りの会話文 Story の中で、それを考え、正しく・より自然な英語表現を学ぶ。

講義の内容・  
授業スケジュール

文法や語彙、対人関係上のルールに関する間違い、また、日本語と英語のニュアンスの違いから起こる間違いなど、間違いの原因と傾向を理解し、次の練習問題へと進む。

履修上の留意点

出席と平常点重視です。速やかな欠席届の提出のない者は認めません。

成績評価の方法

テキストに添って、授業を聴いていけば答えられるクイズを時々実施します。それが平常点となります。定期試験はやらない予定ですから、ご注意下さい。

教 科 書

M.Guest・他著『*Common Problems in Speaking*』（南雲堂）1,440円+tax  
後期は別のテキストでさらに読解力を養う。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 II B 〔再クラス〕	ほん ま とし かず 本 間 俊 一	禅・仏・英・歴・経A・商3年 8以降入学生/法A・政3年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

教科書の英文の訳読とその構文理解を中心として学びながら、話題は英米文化圏の日常生活、そして彼らの思考、さらに日本との比較に及ぶ。通常の授業は、前もって学習する予定を発表し、予習を前提に授業を進める。さらに、年間を通じていくつか課題の提出を要求するつもりである。学習においては、もちろん細部にこだわるつもりであるが、あまり細部にこだわり過ぎて全体観を失うことは愚かなことであるから、時には相手に大きな誤解を与えない程度に大胆に要約する能力を養えるようにする。

成績評価の方法

前期と後期の2回の試験はもちろんのこととして、普段の授業での発表、さらに年間を通じての課題の提出で評価を決定する。授業の出席は3分の2以上、遅刻3回で1回の欠席と計算する。なお、課題の提出の仕方については、授業で細かく説明するつもりであるが、休暇中にパソコン・ネットワークでも可能であるから興味のある学生はそれに習熟されたい。

教 科 書

『*Checknote For Business Trends*』（金星堂）1,100円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英語ⅡC(会話) 〔再クラス〕	コプレーマッキー, D. S.	経営3年	2

(P. 294) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英語ⅡC(会話) 〔再クラス〕	ロビン, F. G.	経営3年	2

(P. 296) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英語ⅡC(会話) 〔再クラス〕	ロンゴ, T.	経営3年	2

(P. 296) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英語ⅡC(会話) 〔再クラス〕	ハバード, W. D.	経営3年	2

(P. 297) 参照

英再  
履  
語  
修

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英語ⅡC(会話) 〔再クラス〕	ラッセル, S. J.	経営3年	2

(P. 297) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語ⅡC(会話) 〔再クラス〕	レーン, C. M.	経営3年	2

(P. 298) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語ⅡC(会話) 〔再クラス〕	レイン, R. V.	経営3年	2

(P. 298) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語ⅡC(会話) 〔再クラス〕	河内山 有 佐 <small>こうちやまありさ</small>	経営3年	2

(P. 299) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語ⅡC(会話) 〔再クラス〕	ノーラン, D. J.	経営3年	2

(P. 299) 参照

再英  
履  
修語

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語ⅡD 〔再クラス〕	田中 保 <small>たなか たもつ</small>	法A3年	2

(P. 300) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語Ⅱ D 〔再クラス〕	岸本茂和 <small>きし もと しげ かず</small>	法 A 3 年	2

(P.300) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語Ⅱ D 〔再クラス〕	水崎野里子 <small>みず さき のりこ</small>	法 A 3 年	2

(P.301) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語Ⅱ D 〔再クラス〕	丹治弘昌 <small>たん じ ひろ まさ</small>	法 A 3 年	2

(P.301) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語Ⅱ D 〔再クラス〕	石原孝哉 <small>いし はら こう さい</small>	法 A 3 年	2

(P.302) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語Ⅱ D 〔再クラス〕	西村祐子 <small>にし むら ゆう こ</small>	法 A 3 年	2

(P.302) 参照

英再履  
語修

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語Ⅱ D 〔再クラス〕	まえ だ 田 おさむ 脩	法 A 3 年	2

(P.303) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語Ⅱ D 〔再クラス〕	おち あい かず あき 落 合 和 昭	法 A 3 年	2

(P.303) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語Ⅱ D 〔再クラス〕	まち だ なお こ 町 田 尚 子	法 A 3 年	2

(P.303) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語Ⅱ D 〔再クラス〕	み うら ま り 三 浦 眞 理	政治 3 年	2

(P.304) 参照

再英  
履  
修語

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語Ⅱ D 〔再クラス〕	ほん ま とし かず 本 間 俊 一	政治 3 年	2

(P.304). (305) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語Ⅱ 〔再クラス〕 <sup>D</sup>	杉村初枝 <small>すぎむら はつえ</small>	政治3年	2

(P. 305) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語Ⅱ 〔再クラス〕 <sup>D</sup>	木元喜久子 <small>きもと きくこ</small>	政治3年	2

(P. 306) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語Ⅲ 〔再クラス〕 <sup>A</sup>	山口晃 <small>やまぐち あきら</small>	経営4年	2

(P. 307) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語Ⅲ 〔再クラス〕 <sup>A</sup>	手島敬子 <small>てじま けいこ</small>	経営4年	2

(P. 307) 参照

英再  
履  
語修

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語Ⅲ 〔再クラス〕 <sup>A</sup>	伊藤美代子 <small>いとう みよこ</small>	経営4年	2

(P. 308) 参照



科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 Ⅲ A 〔再クラス〕	甲 斐 捷 子 か い かつ こ	経営 4 年	2

(P.308) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 Ⅲ A 〔再クラス〕	小 布 施 圭 佐 三 お ぶ せ け ん さ ぞ う	経営 4 年	2

(P.309) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 Ⅲ A 〔再クラス〕	佐 藤 孝 一 さ とう こう いち	経営 4 年	2

(P.309) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 Ⅲ A 〔再クラス〕	岩 井 洋 美 い わ い ひろ み	経営 4 年	2

(P.310) 参照

再英  
履  
修語

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 Ⅲ A 〔再クラス〕	埴 美 智 子 はなわ み ち こ	経営 4 年	2

(P.310) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語Ⅲ A 〔再クラス〕	よし え まさ お 吉 江 正 雄	経営4年	2

(P.311) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語Ⅲ A 〔再クラス〕	い とう こう いち 伊 藤 幸 一	経営4年	2

(P.311) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語Ⅲ A 〔再クラス〕	たか はし ひろし 高 橋 寛	経営4年	2

(P.311) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語Ⅲ A 〔再クラス〕	もり た たか みつ 森 田 隆 光	経営4年	2

(P.312) 参照

英再履修  
語修

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語Ⅲ A 〔再クラス〕	く ぼ よう 久 保 陽	経営4年	2

(P.312) 参照

## 〔ドイツ語〕

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語 I A 〔再クラス〕	しば の ひろ こ 柴 野 博 子	全学科 2 年	2

### 講義のねらい

この授業は、初級文法の最も基本的な事柄のみを重点的に教え、ドイツ語の大枠がつかめるようにすることを目標にしています。

### 履修上の留意点

ドイツ語の勉強には、特に初級では、一步一步積み重ねて行くことが非常に大切です。従ってできるだけ休まずに出席することを希望します。

### 成績評価の方法

試験は、年に3回行います。この3回の試験と、平常の学習態度を総合して、成績評価を行います。

### 教科書

大岩信太郎『ドイツ文法のかなめ（新装版）』（三修社）1,600円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語 I A 〔再クラス〕	まつ おか すずむ 松 岡 晋	全学科 2 年	2

### 講義のねらい

下の「教科書」に掲げる教科書を用いてドイツ語の初等文法を最初から復習することが、この授業の目指すところです。

### 講義の内容・授業スケジュール

教科書は12課からなり、各課には文法説明のほか練習問題も添付されています。毎回、その課の文法事項をまず説明し、そのうち練習問題を指名して回答してもらいます。ゆっくり進んでゆきますので、途中で投げ出さないようにしてください。

### 履修上の留意点

例年のことですが、再履修者の大半は、前年度において授業にほとんど出席せず、試験も受けなかった人たちであることがわかっております。本年度においてはそのようなことがなく、まずは規則的に出席することを切に望みます。毎回出席していれば、道は自ずと拓けてゆくはず。なお、独和辞典を毎回持参してください。

### 成績評価の方法

成績評価は、最低限2回以上行われる筆記試験に平常点（出席率、授業で与えられた課題をきちんとこなしたかどうか等々）を加味して行うつもりです。くれぐれも定期的出席を！

### 教科書

佐伯啓ほか著『ウェブ ドイチュ』（白水社）1,785円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語 I A 〔再クラス〕	お織 だ しば る美 織 田 繁 美	全学科 2 年	2

### 講義の内容・授業スケジュール

わが国の現状を見ると、中小企業は不況に喘いでおり、大企業や金融機関は十数年前とは大きく変貌している。企業は利益を求め、途上国に部品工場を移し、利益獲得の余り、国産の良い製品を扱ってもなかなか手に入らないような状況になっている。食料問題、住環境にしても問題が山積している。ヨーロッパに目を向けると、食料自給率が高く、地球温暖化の問題にも真剣に取り組む、経済的にはヨーロッパ統一貨幣によってアメリカのドルに対抗しようとしている。このような様相を見ると、ヨーロッパはわれわれに人間の生き方の手本を見せてくれているように思える。この授業はドイツ語の文構成がしっかり身につくことを目指している。そのため無味乾燥な授業に陥らないように、テキストの他に副教材にプリントを用い、ドイツの現状に触れるようにしていきたい。

### 成績評価の方法

ドイツ語のセンスのブラッシュ・アップを目指さすという意味からも、授業に出席し、一回一回の演習が大切なので、評価点においても平常点にウエイトが置かれる。

### 教科書

有賀、大久保他『緑のドイツ文論』（朝日出版社）2,200円

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語 I A 〔再クラス〕	もも すみ いさむ 百 済 勇	全学科 2 年	2

講義のねらい

ドイツで最も有名なシンクタンクの一つである「ベルリン・ドイツ経済研究所」で仕事をしていると、研究所が受け入れている実習生との交流がある。それはドイツの大学やフランスやイギリス、ロシアなど外国の大学の経済・経営専攻の学部学生及び大学院生である。彼等達の重要な前提条件は、外国語（ここでは主にドイツ語となるが）の修得に優れていることだ。専門を学ぶための手段としての語学の位置づけが明確だ。それをこの授業を通じて駒澤大学の学生に知らせたい。一年次の再履修クラス故に、実際は初習ドイツ語となろうが、それでもこれまで習ったドイツ語を生かしたい。ともかく大きな声をだして簡単な文章の反復が大切だ。毎時間文章を読むことを含めて課題を課し、その総合点を最終採点の判断とする。それ故に、毎回の授業出席が前提である。また、ドイツ語と英語とを対比させた表現で、プリントを使って会話を主とした授業も計画している。

成績評価の方法

前期、後期の試験は行わない。

教科書

最初の授業の際に指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語 I A 〔再クラス〕	くり はら かず のぶ 栗 原 万 修	全学科 2 年	2

講義のねらい

再クラスなので、最初からは始めるつもりで、できるだけ丁寧に、わかりやすく説明します。ただし、外国語は継続的に勉強しないと力になりませんので、出席を重視します。欠席がつづくとな簿から抹消します。

成績評価の方法

成績評価は、中間試験および学期末試験のほか、必要に応じて豆テストや宿題等を行ない、さらに平常の出欠、学習意欲も含め、すべてを総合して判断します。

教科書

在間進『現代ドイツ語文法（初級編）』（三修社）2,000円

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語 I B 〔再クラス〕	やぶ した こう いち 藪 下 紘 一	全学科 2 年	2

講義のねらい

短文の暗記、文法説明のくり返しが一年間続きます。サボらないように。今年で所定のドイツ語の単位を絶対とる、という意気込みで頑張ってください。

成績評価の方法

7月と1月の試験の他2回ぐらいテストを実施したい。レポートも書いてもらう。

教科書

W.シュレヒト・三室著『ドイツ語70』（三修社）1,900円＋税

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I B 〔再クラス〕	まつ 松 岡 <small>すずむ</small> 晋	全 学 科 2 年	2

講義のねらい

あまり難しくないドイツ文を読み通すことによって、同時に、初等文法の復習も行おう、というのがこの授業の目指すところです。

講義の内容・  
授業スケジュール

授業は「教科書」に掲げる教科書に即して行われます。各課は読章（1ページからなるドイツ語の文章）および文法説明からなっています。必要な場合以外は文法説明は行わず、ドイツ文の読解に専念します。独和辞典を毎回、必ず持参してください。

履修上の留意点

再履修する羽目になった理由は、たいていの場合、出席不足です。今年こそ規則的に出席してください。さほど難しくない教科書をゆっくり進めますので。

成績評価の方法

成績評価は、最低限二回以上行われる筆記試験および平常点（出席率、担当箇所の和訳をきちんと行ったかどうか等々）によって行います。

教 科 書

橋本政義ほか著『フィール・シュパース!』（郁文堂）2,000円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I B 〔再クラス〕	の 野 <small>じま</small> 島 <small>とし</small> 利 <small>あき</small> 彰	全 学 科 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

簡単な独作文問題を中心に授業を行い、文法事項を把握させる。成績評価は作文テストの総合点とする。

教 科 書

第一回の授業で指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I B 〔再クラス〕	すぎ 杉 <small>もと</small> 本 <small>まさ</small> 正 <small>とし</small> 俊	全 学 科 2 年	2

講義のねらい

ドイツ語の文字、発音から、易しいテキストを用い、基礎からやりなおします。学べば、生涯のいつか、ドイツ、ドイツ語と接する時必ず役立ちます。又、英語、日本語を、より深く理解する為にも、第三の言語の知識は必要です。

講義の内容・  
授業スケジュール

学生の勉強ぐあいにあわせて進みます。既習事項でも、必要とあらば何度も復習します。

履修上の留意点

予習は必ずしも要求しない。授業中は授業に集中してほしい。

成績評価の方法

前後期末テストのほか、平常点を重視して、総合的に判断する。

教 科 書

小塩節（たかし）著『ドイツ語ってすてきだ!』（三修社）CD 付き

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語ⅠC(会話) 〔再クラス〕	まつ 松 おか 岡 すずむ 晋	経営2年	2

(P.332) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語ⅡA 〔再クラス〕	しば の 野 ひろ 子	全学科3年	2

講義のねらい

この時期は、初級文法で習った事柄を復習しながら、ある程度まとまった、やさしい文章を読んで行きます。テキストは、はじめてドイツに留学した日本の大学生の〈異文化との出会い〉を扱ったものです。

履修上の留意点

ドイツ語の学習には、一步一步つみ重ねて行くことが非常に大切です。従ってできるだけ休まずに出席して下さい。

成績評価の方法

試験は、年に3回行います。この3回の試験と、平常の学習態度を総合して、成績評価を行います。

教科書

岩崎英二郎・山路朝彦・Wolf Gewehr『留学生のみたドイツ』（朝日出版社）1,748円

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語ⅡA 〔再クラス〕	もと 本 はし 橋 う 右 きょう 京	全学科3年	2

講義のねらい

初級文法項目を確認しながら、比較的やさしいテキストを読むことで、読解力を高めてゆきます。

講義の内容・授業スケジュール

ドイツ語のやさしい文章にできるだけ多く触れ、基本的な語彙や枠組みを習得していきます。その過程で、ドイツ語圏の社会や文化についても学びましょう。  
毎時間CD-ROMを利用します。まずは、発音・数字・日常的な表現等から始めます。徐々にドイツ語の基本的な語彙や表現、文法事項を身につけてゆきます。

履修上の留意点

みなさんの積極的な学習を希望します。

成績評価の方法

前期後期の試験や出席などで総合評価します。

教科書

Schlecht&三室 CD-ROMブック『パソコンで学ぶドイツ語 ハロー、ヴィーゲーツ?』（三修社）4,800円

その他

スライド、テープなど。

ド再履修  
イツ語修

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語Ⅱ A 〔再クラス〕	すぎもと まさとし 杉 本 正 俊	全学科3年	2

講義のねらい

ドイツ語を基礎から勉強し直します。日本語はもとより、英語ともひとあじ異った、ドイツ語の世界へ案内します。

講義の内容・授業スケジュール

文字、発音から始めて、学生の勉強ぐあいに合わせて進む。必要とあらば、既習事項でも、何度でも復習します。

履修上の留意点

予習は必ずしも要求しない。授業中、勉強に集中してほしい。又学習方法など授業中に言います。

成績評価の方法

前後期末テストのほか、平常点を重視し総合的に判断する。

教科書

橋本政義・Bernhard Nenberger・橋本淑恵著『フィール・シュパース』(都文堂)

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語Ⅱ B 〔再クラス〕	やぶ した こう いち 藪 下 紘 一	禅・仏・国・歴・経A・商3年 8以降入学生/法A・政3年	2

講義のねらい

みなさん、今年こそは単位を取ろう。まじめに教室へ出て来ることです。そこから敗者復活戦がはじまります。

教科書

Eティッセン著『ハーメルンのねずみ取り』(白水社) 1,000円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語Ⅱ B 〔再クラス〕	くり はら かず のぶ 栗 原 万 修	禅・仏・国・歴・経A・商3年 8以降入学生/法A・政3年	2

講義のねらい

ⅡB〔再クラス〕の受講者は、すでに初級ドイツ語は終了しているはずですが、〔再クラス〕ですので、できるだけわかりやすく、やさしく、文法の説明も加えながらドイツ語の理解を深めていくような授業にしたいと思います。ただし、外国語は継続的に勉強しないと力になりませんので、出席を重視します。欠席しないでください。欠席をつづけると名簿から名前を抹消します。

成績評価の方法

成績評価は、中間試験および学期末試験、平常の教場での学習意欲、さらに出欠等をも含め、すべてを総合して判断します。

教科書

テキストは特定せず、受講者の学力に合わせ最適と思われるものを、その都度コピーして教場で配布します。

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語ⅡB 〔再クラス〕	もとほしうきょう 本橋右京	禅・仏・国・歴・経A・商3年 8以降入学生/法A・政3年	2

講義のねらい

伝統的なドイツ語初級文法の配列にしたがって、やさしい文章をできるだけ多く読み、運用能力の涵養を期します。

講義の内容・授業スケジュール

文法を初めから復習し、場合によっては補足します。文法によってドイツ語の仕組みを把握し、それをテキストで確認します。そこに出てきた文法表現を覚え、さらに練習問題で理解を確実なものとし、習得を助けます。

主人公は、日本人の父とドイツ人の母をもつミキ。彼女がドイツ留学する中で、さまざまな出会いを体験します。表現は短くて平易です。それでも、日常の挨拶に始まり、家族紹介、手紙、家庭訪問、旅行、手紙による旅の報告など、盛りだくさんです。

履修上の留意点

詳しい注が付いています。みなさんの予習や授業中の発表など積極的な取り組みに期待します。

成績評価の方法

前期後期の試験や出席などで総合評価します。

教科書

新田春夫・S.Graeb-Könneker『ふたつの世界のはざままで』（郁文堂）2,000円

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語ⅡC(会話) 〔再クラス〕	のじまとしあき 野島利彰	経営3年	2

(P.335) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語ⅡD 〔再クラス〕	し ま と み え 志真斗美恵	法A・政治3年	2

(P.335) 参照

再履修  
ドイツ語

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語ⅢA 〔再クラス〕	おだしげみ 織田繁美	経営4年	2

(P.336) 参照



## [フランス語]

科目名	担当者名	配当学科	単 位
フランス語 I A 〔再クラス〕	かとうせつこ 加藤節子	全学科 2 年	2

### 講義のねらい

フランス語基礎の習得。

### 講義の内容・ 授業スケジュール

テキストは短文からなる基本文と文法的練習問題からなっている。基本文をできるだけ暗記することが望ましい。

### 履修上の留意点

語学は欠席が多いとついてゆけなくなるので、出席率を重視する。必ず予習・復習をすることが大事である。

### 成績評価の方法

前・後期の試験及び平常点。

### 教 科 書

朝倉季雄ほか『フランス語入門コース』（駿河台出版）1,030円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
フランス語 I A 〔再クラス〕	やぎあけみ 八木明美	全学科 2 年	2

### 講義のねらい

フランス語の基本的なしくみを理解するために、文法中心の講義を行う。

### 履修上の留意点

出席を欠かさず、復習と宿題を必ずやること。また度々提出物を課すことを付け加えておく。

### 成績評価の方法

期末試験、提出物、授業中の態度を総合して評価する。

### 教 科 書

『ル・フランセ』（白水社）1,650円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
フランス語ⅠA 〔再クラス〕	たけだまさずみ 竹田正純	全学科2年	2

講義のねらい

クラスの性質上、文法の復習が中心となるが、反復練習によって基礎的事項の徹底理解を目指す。可能なかぎり、個別指導を心懸けていくつもりである。

成績評価の方法

前・後期の最終日のテストを中心に評価するが、平常授業での課題も真面目に取り組んでほしい。

教科書

田島『田島フランス語文法』（芸林書房）1,800円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
フランス語ⅠA 〔再クラス〕	くわたのりあき 桑田禮彰	全学科2年	2

講義のねらい

フランス語の基礎の習得。

講義の内容・  
授業スケジュール

もう一度ゼロから、しっかり確認していきましょう。あまり無理をしないで、基礎力を確実に身につけることをめざします。

履修上の留意点

最も重要なのは、もちろん授業への出席です。一回一回の出席を大切にしてください。

成績評価の方法

ふだんの授業における評価をベースにして、年二回の試験の成績で決定します。

教科書

大津俊克、楠瀬絢子、村岡正明『青い風船（二訂版）』（朝日出版社）1,262円

参考書等

そのつど授業で指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 I B 〔再クラス〕	すが や さとる 菅 谷 暁	全 学 科 2 年	2

講義のねらい

フランス語を「読む」「聞く」「話す」「書く」という総合的な運用能力の基本を身につけます。

成績評価の方法

前期末と後期末の試験、および小テストによります。

教 科 書

藤田他著『新・東京ーパリ、初飛行』（駿河台出版社）1,600円

そ の 他

教室でのさまざまな練習を軸に授業進めるので、休まずに出席することが非常に重要です。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 I B 〔再クラス〕	あし はら けん 芦 原 巻	全 学 科 2 年	2

講義のねらい

初級フランス語を学ぶ学生を対象に、フランス語を基礎中心に総合的に復習する。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期に、初級フランス語文法読本で基礎的な文法事項を確認する。  
後期に、前期の成果をもとにして、初級から中級への移行として、やさしい中級読物を使う。

履修上の留意点

できるだけ授業に出席すること。教科書と辞書を持ってくること。

成績評価の方法

前期と後期の試験以外に、毎回、小テスト、書き取り、練習を行う。ときにレポート（宿題）も出す。

教 科 書

安田悦子『F・コム・ファシル』（白水社）

参 考 書 等

なし。

そ の 他

辞書の引き方を確認したいので、毎回辞書を持ってくること。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
フランス語 I B 〔再クラス〕	伊 藤 な お	全学科 2 年	2

講義のねらい

フランス語文法の基礎を習得しながら、実際にフランス語でコミュニケーションできるようにするための基礎固めをします。

講義の内容・授業スケジュール

簡単な会話、文法、実際の運用練習（話す、書く）、聞き取り練習の4つの部分からなるテキストを用いて授業を進めます。特に発音の習得には重点をおきます。

履修上の留意点

毎回の宿題もさることながら、聞き取り練習も含めその場で行なう練習問題が多いので、授業への出席は必須です。授業中の活動にも積極的に参加して下さい。

成績評価の方法

前・後期の試験、および平常点を重視します。

教科書

藤田裕二『新・えすかるご1』（朝日出版社）2,500円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
フランス語 I B 〔再クラス〕	谷 川 か お る	全学科 2 年	2

講義のねらい

会話表現を中心に、フランス語の基礎を習得する。

講義の内容・授業スケジュール

一人でフランスを旅行しても困らないような表現を学びながら、基礎力を身につけることをめざします。

履修上の留意点

出席を重視。毎週課題を出して小テストを行うので、積極的に取り組んでください。

成績評価の方法

小テスト、前後期試験。

教科書

中村『やさしく学ぶ旅のフランス語』（第三書房）2,700円（CD付）

科目名	担当者名	配当学科	単 位
フランス語 I B 〔再クラス〕	竹 田 正 純	全学科 2 年	2

講義のねらい

発音・動詞の変化の反復練習をととしてフランス語のおおよそが理解できるようにしてゆく。

成績評価の方法

前・後期の最終日のテストを中心に評価するが、平常授業で課す提出物も評価対象とする。真剣に取り組んでほしい。

教科書

山村他『微笑み・ふらんせ』（朝日出版）1,650円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
フランス語 I C (会話) 〔再クラス〕	佐藤 久美子	経営 2 年	2

(P. 346) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単 位
フランス語 II A 〔再クラス〕	畑 中 千 晶	全学科 3 年	2

講義のねらい

フランス文化についての短い読み物を読み進めながら、同時に、話す力、書く力につながるように、文法を復習する。

成績評価の方法

出席重視。長期間にわたって、連絡もせず、また、理由もなく休んだ場合は、単位を放棄したものと見なすので、注意すること。成績は、クラス内の小テスト、前期末、学年末テストなどから総合的に評価する。

教科書

澤田直之・リリアンス・ラタンジオ・黒川学著『アミカルマンーフランス語・フランス文化への誘い』（駿河台出版社）1,800円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
フランス語 II A 〔再クラス〕	沼 倉 広 子	全学科 3 年	2

講義のねらい

辞書を使いこなして、文章を読む力をつける。

講義の内容・  
授業スケジュール

文化、地理、スポーツなどを題材にフランスの現在を知る。

履修上の留意点

文法の説明など随時行うので、休まないことが肝要。

成績評価の方法

前後期とも試験を行うが、平常点も重視する。

教科書

クリスチャン・ボームルー著『時事フランス語』（2001年度版）（朝日出版社）1,800円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
フランス語Ⅱ A 〔再クラス〕	まえ だ のり かず 前 田 祝 一	全学科3年	2

講義のねらい

初級フランス語の学習が終っていることを前提に、さらにフランス語に慣れ親しんでもらいます。

講義の内容・授業スケジュール

『落語』の仏訳本を少しずつ読み進め、話し言葉の生々とした有様を体得して下さい。

履修上の留意点

初級フランス語の単位の取れていない人、またあまり自信のない人は、自分で参考書を入手して、勉強する覚悟でいること。

成績評価の方法

前・後期のペーパー・テストで成績評価しますが、授業中の課題・出席状況にも配慮します。

教科書

宮下編『RAKUGO』（白水社）1,500円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
フランス語Ⅱ B 〔再クラス〕	こ だま なり お 夫 小 玉 齊 夫	禅・仏・国・歴・経A・商3年 8以降入学生/法A・政3年	2

講義のねらい

文法事項を復習しながら、フランスの日常生活で必要とされる表現、文化的な背景などを簡略に見とおしていく授業です。

講義の内容・授業スケジュール

前期は、不十分であった文法的項目を見なおし、後期は、進展の工合を見ながら、他のテキストなどもプリントで読み進んでいくつもりです。

履修上の留意点

出席を必ずすること。授業に「参加」すること。

成績評価の方法

小テスト、学年末の試験で評価します。

教科書

中村敦子『コトバで学ぶフランス文化2』（第三書房）

科目名	担当者名	配当学科	単 位
フランス語Ⅱ B 〔再クラス〕	ぬま くら ひろ こ 沼 倉 広 子	禅・仏・国・歴・経A・商3年 8以降入学生/法A・政3年	2

講義のねらい

辞書を使いこなして読解力をつける。

講義の内容・授業スケジュール

フランス語圏の学生たちのために書かれた歴史、文学、文化、経済など多岐にわたる内容のテキストを使用する。

履修上の留意点

文法の説明など随時行うので、休まないことが肝要。

成績評価の方法

前後期とも試験を行うが、平常点も重視する。

教科書

Philippe Brochard 著『Le petit francophone』（Europais）65F

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語ⅡB 〔再クラス〕	くわ 桑 た 田 のり 禮 あき 彰	禅・仏・国・歴・経A・商3年 8以降入学生/法A・政3年	2

講義のねらい

フランス語中級

講義の内容・  
授業スケジュール

フランス語の基礎を復習・確認しながら、平易なフランス語で書かれた短篇小说を読んでいきます。

履修上の留意点

最も重要なのは、もちろん授業への出席です。一回一回の出席を大切にしてください。

成績評価の方法

ふだんの授業での評価をベースにして、年二回の試験の成績で決定します。

教 科 書

小林茂、高頭麻子編注『ランゲンドルフの城』（朝日出版社）951円

参 考 書 等

そのつど授業で指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語ⅡC（会話） 〔再クラス〕	たけ 竹 た 田 まさ 正 すみ 純	経 営 3 年	2

(P.350) 参照

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語ⅡD 〔再クラス〕	こ 小 たま 玉 なり 齊 お 夫	法A・政治3年	2

(P.351) 参照

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語ⅢA 〔再クラス〕	たけ 竹 た 田 まさ 正 すみ 純	経 営 4 年	2

(P.351) 参照

## 〔中国語〕

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語ⅠA・ⅠB 〔再クラス〕	江 林 英 基 <small>こう りん ひて もと</small>	全学科2年	2

### 講義のねらい

授業は発音とピンイン表記を再学習後、各課の文法を解説しながら本文と会話の文型を説明し、学生諸君に順番に朗読させ、正しい発音と声調を求める。

### 講義の内容・授業スケジュール

テキストは中国人が日常生活でよく使用する単語と簡単な文型を内容とするものであり、全20課、各課の本文のあとに基礎文法の解説と会話の例文を付してある。その内容も易から難へと自然な順序で配列されている。

### 成績評価の方法

小テスト、宿題、年2回の定期試験及び出席状況と学習態度を総合して判定する。

### 教科書

上野恵司『新版標準中国語Ⅰ』（白帝社）1,545円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語ⅠA・ⅠB 〔再クラス〕	平 石 淑 子 <small>ひら いし よし こ</small>	全学科2年	2

### 講義のねらい

中国語の基礎的な発音、文法の習得を目指す。

### 講義の内容・授業スケジュール

比較的やさしいテキストを用い、練習問題や小テストなどによって内容の習得をはかる。

### 履修上の留意点

①四分の三以上の出席を求める。②必ず予習・復習をすること。③授業には辞書を携帯すること。

### 成績評価の方法

小テストなどを含む平常点、及び期末試験による。

### 教科書

楊凱榮・張麗群著『身につく中国語』（白帝社）2,400円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語ⅠA・ⅠB 〔再クラス〕	佐 藤 普 美 子 <small>さ どう ふ み こ</small>	全学科2年	2

### 講義のねらい

中国語の基礎になる発音、語彙、基本文法をしっかりと身につける。中国式ローマ字表記（ピンイン）を正確に読み、書けるようにする。

### 履修上の留意点

授業時は、耳、口はもちろん、手もフルに活用して言葉の整理定着をはかるので、気力及び体力がないと継続受講は難しくなるだろう。覚悟が必要。

### 成績評価の方法

学期末テストも行うが、小テスト、平常点（出席、授業時の意欲）を重視する。

### 教科書

楊凱榮・張麗群著『身につく中国語』（白帝社）2,400円



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	むら 松 てつ 文 村 松 哲 文	全学科 2 年	2

講義のねらい

1年生で学んだ発音と文法事項を、平易な会話を読み進めて再確認し、初級中国語の基礎を身につける。

講義の内容・授業スケジュール

最初は発音の徹底的な練習から始める。次にピンイン表記を習得して、基礎的な文法を理解するために暗記を繰り返す。

履修上の留意点

何が身についていないのかを授業中にみつけること。積極的に授業に参加すること。

成績評価の方法

出席（年間2.3以上の出席）、授業態度（私語・無断退出厳禁）、暗記試験、定期試験等による総合評価。

教 科 書

李哲権・朴文緒『ユーモア中国語』（白帝社）1,700円

参 考 書 等

教場にて紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	まえ 川 とおる 前 川 亨	全学科 2 年	2

講義の内容・授業スケジュール

中国語の基礎を最初からもう一度やり直そうとする科目。到達目標は正規科目と同じ。

履修上の留意点

昨年度なぜつまずいたかをよく考えて、しっかりした覚悟をもって授業に参加すること。そうしなければ、同じ失敗をくり返すことになるだろう。遅刻・欠席によって例年、多くの人が脱落している。積極的にとり組めば、語学の授業も決して苦痛だけではなくなる筈である。

成績評価の方法

前・後期それぞれ数回に分けた小テストによって評価する。遅刻・欠席はその数に応じて減点する。

教 科 書

山下恒夫他『中国語入門アタック21』（郁文堂）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	いん 景 しゅん 尹 景 春	全学科 2 年	2

講義のねらい

中国語学習で特に難しく感じるところを丁寧に説明し、挫折せずに基本が身につくようにします。同時に、その学習を通じて中国に対する関心が高まることを目指します。

講義の内容・授業スケジュール

中国語学習にとって難しいとされる発音の練習を重視しながら、やさしい例文を使って基礎的な文法を学び、さらに基本的な語彙や日常会話を学びます。

履修上の留意点

4分の3以上の出席と、授業中に声を出して練習する積極的な姿勢が必要です。

成績評価の方法

出欠、授業態度、試験などで評価します。

教 科 書

荒屋勘他『中国語ファーストステップ』（郁文堂）2,000円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	あまの 天野 せつ節	全学年2年	2

講義のねらい

文法を踏まえ、「読む」、「聞く」、「書く」、「話す」という四技能を関連付けながら学習して行けるように援助していく。最終的には、独学でも学習を継続していけるような基本的能力を修得することがねらいである。

履修上の留意点

最後まで学習を継続する決意をして授業にのぞんで欲しい。

成績評価の方法

出席、授業態度、小テスト等の平常点と期末テストの結果を合せ、総合して評価する。

教科書

榎本英雄『できる中国語』（同学社）1,700円税別

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	ねがしまさこ 根岸 政子	全学科2年	2

講義のねらい

中国語の正しい発音と基本文法を習得する。

講義の内容・  
授業スケジュール

最初の3、4回は中国語の発音を確認しながら進むので、必ず最初から出席すること。やさしい教科書なので1回に1課のペースで進むが、学習したことが力になっているかを確認するために随時小テストを行う。

成績評価の方法

前期後期のテストおよび小テスト、出席状況などで評価する。

教科書

郭春貴『一步一步簡単実用 初級中国語』（東方書店）1,500円

その他

水曜日1時限の授業であるが、年間きちんと出席すること。

中再  
国履  
語修

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	さくらば かずのり 桜 庭 和 典	全学科 2 年	2

講義のねらい

日常生活でよく使う表現を選び、実生活に役立つ基礎的な中国語会話の習得を目指す。

講義の内容・  
授業スケジュール

始めは、発音（四声）・ピンイン表記（中国式ローマ字）の習得に重きをおき、初歩的な語法にはいり、平易な文型を通して表現力を高める。中国語文の反復・応用練習・暗誦により基礎語学の向上を計る。

履修上の留意点

授業の開始までに、教科書・辞書を必ず購入すること。

成績評価の方法

平常評価（授業態度・出席日数）、小テスト、学期末テスト（前期、後期各一回）。出席日数の足りない場合受験資格を失うため注意すること。欠席・遅刻は日数により減点する。

教 科 書

小川郁夫著『中国語初級対話64』（白帝社）1,550円

参 考 書 等

辞書は当然必要ないが、必要になったら授業のなかで紹介する。

そ の 他

授業中の私語は厳禁とする。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	ふせ なおこ 布 施 直 子	全学科 2 年	2

講義のねらい

中国語の発音及び初級段階の語法を学ぶ。

講義の内容・  
授業スケジュール

中国語の発音をローマ字表記によって表わす、ピンインに慣れることから始め、日常生活会話を通して中国語の構造を学ぶ。

履修上の留意点

授業時には大きな声で読み、反復練習をして発音を定着させることを望む。

成績評価の方法

授業への出席状況及び適宜行うテストによって評価する。

教 科 書

董燕・遠藤光暁著『中国語プロムナード』（好文出版）2,400円（税別）

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	李 <sup>り</sup> 雲 <sup>うん</sup>	全学科 2 年	2

講義のねらい

基礎文型と表現が織り込まれた会話を中心に授業を進める。日常生活に必要な会話力、文章力をさらに高めることを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

基本文型、会話文、練習問題の順で練習し、各課ごとに、書き取りの練習もする。

履修上の留意点

平常の練習が大切なので必ず出席すること。

成績評価の方法

筆記試験、書き取り・会話のでき具合と出席率などによって総合的に評価する。

教 科 書

尹景春・竹島毅『中国語はじめの一步』(白水社) 2,200円

そ の 他

内容的に結構量があるので、きちんと予習、復習のできる学生に受講してもらいたい。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	工 <sup>く</sup> 藤 <sup>どう</sup> 早 <sup>き</sup> 恵 <sup>え</sup>	全学科 2 年	2

講義のねらい

まず正確な発音の仕方を身に付け、会話と聞き取りの基礎の力をつける。

履修上の留意点

毎回、音声的な反復練習を行うので、欠席しないことが大事である。

成績評価の方法

出席状況、授業態度、小テスト、定期試験によって総合的に評価する。

教 科 書

相原茂 等著『学ビテ時ニ之ヲ習フ』(好文出版) 2,400円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	小川 隆 <small>おがわ たかし</small>	全学科 2 年	2

履修上の留意点

発音と文法の基礎をゼロから学び直す。1年生のとき、なぜ失敗したか、自分でその原因をしっかり反省して授業にのぞむこと。やり直しだからといってしよげる必要はないが、同じ失敗はくり返さないでほしい。授業ではまったくの基礎からていねいに学び直すので、やり直しの良い機会だと考えて、前向きに取りくんでもらいたい。

成績評価の方法

年間 4～5 回のテストと平常点。出席は最重視。必ず第 1 回の授業から出席すること。当たり前だが、遅刻・私語は厳禁。とくに卒業年次生は初回に指示を受けること。

教科書

荒川・許・上野『中国語スケッチ15』（朝日出版社）2,200円（CD 付）

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	秋元 翼 <small>あきもと たすく</small>	全学科 2 年	2

履修上の留意点

中国語初級の習得につまずいた原因を各人反省し、今回はその原因を取り除くよう努力してほしい。特にピンインや発音、語彙の習得ができていない場合が多いので、それらに重点を置いた授業にしたい。最初からやり直すつもりで、今年こそはと気をひきしめ、遅刻・欠席をせず頑張してほしい。

成績評価の方法

基本的には前期・後期各一回の試験によって評価するが、日常行う小テストや出席状況・学習態度も重視する。

教科書

上野恵司『楽しい中国語』（郁文堂）2,400円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	蘭 明 <small>らん めい</small>	全学科 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は最初の一ヶ月（4回に分け）において、ピンインを読めるように集中的練習をする。その後、簡単な会話の練習に進む。後期は、やさしい日常会話を中心におき、授業を展開する。

成績評価の方法

出席など授業姿勢に評価の重きを置く。前後期二回に分け試験を行う。

教科書

董燕・遠藤光暁『話す中国語』（基礎篇）（朝日出版社）2,500円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語ⅠC(会話) 〔再クラス〕	と ぼり よし かつ 戸 張 嘉 勝	経営2年	2

(P.361) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語ⅠC(会話) 〔再クラス〕	く どう ま え 工 藤 早 恵	経営2年	2

(P.361) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語Ⅱ A 〔再クラス〕	こう りん ひで ちと 江 林 英 基	全学科3年	2

講義のねらい

授業は発音とピンイン表記を再学習後、各課の文法を解説しながら本文と会話の文型を説明し、学生諸君に順番に朗読させ、正しい発音と声調を求める。

講義の内容・授業スケジュール

テキストは中国人が日常生活でよく使用する単語と簡単な文型を内容とするものであり、全25課、各課の本文のあとに会話の例文を付してある。その内容も易から難へと自然な順序で配列されている。

成績評価の方法

小テスト、宿題、年2回の定期試験及び出席状況と学習態度を総合して判定する。

教科書

張乃方、長谷川寛『中国語読本(初級編)』(白水社) 1,200円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語Ⅱ A 〔再クラス〕	みや もと あつ こ 宮 本 厚 子	全学科3年	2

中再  
国履  
語修

講義のねらい

現代中国に関する平易な文章を読むことによって、中国語の読解力を養う。

履修上の留意点

授業の前に、必ず辞書をひき予習を行なうこと。

成績評価の方法

年に四回の筆記試験(前後期末試験を含む)と出席点で評価する。

教科書

孟広学・本間史著『中国は今』(白水社) 1,900円(税別)

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語Ⅱ A 〔再クラス〕	三田村 圭子 <small>みたむら けいこ</small>	全学科3年	2

講義のねらい

基礎の復習をしながら、中級への橋渡しになるような文章を読む。

講義の内容・  
授業スケジュール

毎回、復習のプリントを配布するので、各自疑問な点を確認すること。辞書をひきながら教科書の本文を読解する。

履修上の留意点

まとめてやろうとせず、毎時間課題を確実に仕上げるように。

成績評価の方法

出席重視。試験は年4回実施する。遅刻は3回で1回の欠席とする。

教科書

竹島金吾『中国語さらなる一步』（白水社）2,000円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語Ⅱ B 〔再クラス〕	李 雲 <small>り うん</small>	禅・仏・国・歴・経A・商3年 8以降入学生/法A・政3年	2

講義のねらい

基本文型と表現が織り込まれた会話を中心に授業を進める。日常生活に必要な会話力、文章力をさらに高めることを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

基本文型、会話文、練習問題の順で練習し、各課ごとに、書き取りの練習もする。

履修上の留意点

平常の練習が大切なので必ず出席すること。

成績評価の方法

筆記試験、書き取り・会話のでき具合と出席率などによって総合的に評価する。

教科書

相原茂・玄宣青『中国語スピーキング倶楽部』（朝日出版社）2,300円

そ の 他

内容的に結構量があるので、きちんと予習、復習のできる学生に受講してもらいたい。

再中  
履国  
修語

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語Ⅱ B 〔再クラス〕	宮 本 厚 子 <small>みやもと あつこ</small>	禅・仏・国・歴・経A・商3年 8以降入学生/法A・政3年	2

講義のねらい

一年次に学んだ文法事項を復習しつつ、実際に役立つような会話体の文を学ぶ。

履修上の留意点

学んだ文が実際に言えるようになるよう繰り返し練習を行なうので、積極的に取り組んでもらいたい。

成績評価の方法

前後期末試験、中間試験（2回）、出席点。

教科書

王占華・劉慶『就職に役立つ中国語』（駿河台出版）1,800円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語ⅡB 〔再クラス〕	らん 蘭 めい 明	禅・仏・国・歴・経A・商3年 8以降入学生/法A・政3年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

日本でもよく知られている中国の成語故事を通じて、中国の思想・文化を理解できるようになることを狙う。基礎文法をチェックした上で、中国人の最も基本的な語りのパターンを覚えるように練習を積む。

成績評価の方法

出席など授業態度に評価の重きを置く。さらに、前・後期2回に分け試験を行う。

教科書

愛新覚羅敏嶺『語文』（白水出版センター）1,700円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語ⅡC(会話) 〔再クラス〕	いん 尹 けい 景 しゅん 春	経営3年	2

(P.373) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語ⅡC(会話) 〔再クラス〕	そう 曹 たい 泰 わ 和	経営3年	2

(P.373) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語ⅡD 〔再クラス〕	ふ 布 せ 施 なほ 直 こ 子	法A・政治3年	2

(P.374) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語ⅡD 〔再クラス〕	り 李 うん 雲	法A・政治3年	2

(P.374) 参照

中再  
国履  
語修



科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語Ⅱ D 〔再クラス〕	工藤早恵	法A・政治3年	2

(P. 375) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語Ⅲ A 〔再クラス〕	尹景春	経営4年	2

(P. 376) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語Ⅲ A 〔再クラス〕	曹泰和	経営4年	2

(P. 376) 参照

## [スペイン語]

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語ⅠA・ⅠB 〔再クラス〕	みや ち たつ ろう 宮 地 達 郎	全学科2年	2

### 講義のねらい

文法解説をできるだけ容易に説明する。簡単な日常会話も織込み、興味を持続させる。

### 履修上の留意点

最低限の復習、それに対する質問が望ましい。

### 成績評価の方法

前・後期のテスト及び出席点。

### 教科書

宮本博司著『ようこそスペイン語の世界へ』（大学書林）

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語ⅠA・ⅠB 〔再クラス〕	かめ やま こう いち 亀 山 晃 一	全学科2年	2

### 講義のねらい

初級文法から始め、発音・イントネーションを練習する。文法と平行して、比較的簡単な会話の練習と文章講読により、スペイン語圏で生活したり、旅行するに当って役立つ、コミュニケーション能力の開発と養成を行う。背景文化や歴史にも触れ、関心を育てる。テープ、ビデオを併用する。

### 履修上の留意点

理由の如何を問わず、決して、遅刻、欠席をしないこと。(但し、不可抗力の場合は、届を受け付けます。)

### 成績評価の方法

数回のテストと日頃の出席状況、受講態度を総合して行う。

### 教科書

開講時、指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語 I A・I B 〔再クラス〕	おお いわ いさお 大 岩 功	全学科 2 年	2

講義のねらい

初級文法の基礎を概観し、スペイン語とその世界に対する理解を深めることをねらいとします。

講義の内容・  
授業スケジュール

文法事項の解説と演習をベースに、折に触れて会話の練習なども行います。[再クラス]であることに留意して、ビギナーが特につまづきやすいポイントを丁寧に押さえながら授業を進めます。履修者全員が単位取得をめざしましょう。

履修上の留意点

予習するか、しないかは一義的に学習者の自主性の問題ですが、なるべく予習をして授業に臨むよう心がけてください。予習に費やす時間は30分程度でかまいません。予習して損をすることは絶対にありません。なお、授業には辞書を必ず持参してください。

成績評価の方法

出席状況と年数回のテストの得点、および授業に臨む姿勢などを考慮して総合的に評価します。

教 科 書

上野勝広著『*Español del nuevo siglo*』（『新世紀のスペイン語』（同学社）2,200円  
演習用の練習問題等、プリント教材も適宜用います。

参 考 書 等

寿里順平著『基礎スペイン語文法』（東洋書店）  
辞書はすでに持っているものでよい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語 I A・I B 〔再クラス〕	うり なに 瓜 谷 アウロラ	全学科 2 年	2

講義のねらい

スペイン語の初級文法をベースに会話表現を覚えます。必要に応じてプリントによる練習も行います。

講義の内容・  
授業スケジュール

授業の前半は教科書に基づいて基本的な文法の練習をします。後半は会話文の暗記を行います。

成績評価の方法

前期、後期末に試験を行い、評価の基準とします。授業中の態度も成績の対象として考慮します。語学の修得には継続的な訓練が欠かせず、欠席は減点とします。とくに七回以上欠席したものは、期末試験の受験資格を失いますので欠席には十分注意して下さい。

教 科 書

小池和良・上野勝広『*Carra o cruz*（スペイン語を学びましょう）』（朝日出版社）1,845円

参 考 書 等

『スペイン語中辞典』（小学館）、『プログレッシブ・スペイン語辞典』等。  
『現代スペイン語辞典』（白水社）、『新スペイン語辞典』（研究社）、『スペイン語ミニ辞典』（白水社）等。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語ⅠA・ⅠB 〔再クラス〕	佐 藤 絃 子 さとう ひろこ	全学科2年	2

講義のねらい

必要最低限の文法事項に一通り目を通し、コミュニケーションのためのスペイン語運用能力の基礎を習得する。

履修上の留意点

欠席すると授業についていけなくなるので、できるだけ欠席しないように心掛けること。

成績評価の方法

毎回授業の始めに行う小テストの成績の集計と、後期試験の成績を合わせて評価する。

教科書

イネス・サンミゲール、フェリサ・レイ著『スペイン語の旅』（白水社）

参考書等

最初の授業で指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語ⅠA・ⅠB 〔再クラス〕	佐 藤 麻 里 乃 さとう まりの	全学科2年	2

履修上の留意点

開講時に詳しく指示するので、これを必ず守ること。

成績評価の方法

出席状況と授業態度により評価する。

教科書

プリント配布。

参考書等

『改訂版現代スペイン語辞典』（白水社）  
『プログレッシブスペイン語辞典』（小学館）など。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語ⅠC (会話) 〔再クラス〕	ルイズ ティノコ, C.	経営 2 年	2

(P. 383) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語ⅡA (再クラス)	福 本 久 美 子	全学科 3 年	2
スペイン語ⅡB (再クラス)		禅・仏・国・歴・経A・商3年 8以降入学生/法A・政3年	2

講義のねらい

基礎文法の充実とスペイン語圏の文化に触れることを目的とする。前期は文法を、後期は講読を中心とした授業とする。

履修上の留意点

出席が全授業回数の2/3以下の者には評価を与えない。始業時より30分以上の遅刻は入室を認めない。但し出席も遅刻も正当な理由がある時は考慮する。

授業を妨げるような振る舞い(私語・無断退出等)は慎むこと。場合によっては評価の対象から外す。

成績評価の方法

前・後期テストと授業中の平常点(宿題・小テスト)の合計に拠る。

教科書

西川 喬著『新スペイン語ゼミナール』(第三書房) 2,200円

科目名	担当者名	配当学科	単位
スペイン語ⅡA〔再クラス〕	おお 大 岩 いさお 功	全学科3年	2
スペイン語ⅡB〔再クラス〕		禅・仏・国・歴・経A・商3年 8以降入学生/法A・政3年	2

講義のねらい

スペイン語Ⅰで学習した内容を踏まえ、文法の理解をさらに深めるとともに、スペイン語で書かれた文章に親しむことをめざします。

講義の内容・授業スケジュール

初めはスペイン語Ⅰで学習した文法事項を復習し、その後、さらに新しい項目を学習していきます。プリント教材による長文読解も行う予定。〔再クラス〕であることを踏まえ、学習者がつまづきやすい点は特に丁寧に解説します。

履修上の留意点

予習することによって授業の学習効果は何倍にも増幅されます。学生諸君はぜひ予習をしっかりやって授業に参加してください。なお、授業には必ず辞書を持参すること。

成績評価の方法

出席状況と年数回のテストの得点、および授業に臨む姿勢などを考慮して総合的に評価します。

教科書

糸魚川美樹 他著『iMira!』（『ミラ』）（同学社）2,700円  
長文読解用の教材についてはプリントを用意します。

参考書等

寿里順平著『基礎スペイン語文法』（東洋書店）  
辞書はすでに持っているものでよい。

科目名	担当者名	配当学科	単位
スペイン語ⅡA〔再クラス〕	さ 佐 とう 藤 ひろ 紘 こ 子	全学科3年	2
スペイン語ⅡB〔再クラス〕		禅・仏・国・歴・経A・商3年 8以降入学生/法A・政3年	2

講義のねらい

基本的な文法を学び、自分の身の回りのことについて、簡単なスペイン語で話すことができるようにする。

講義の内容・授業スケジュール

欠席すると授業についていけなくなるので、できるだけ欠席しないように心掛けること。

成績評価の方法

毎回授業の始めに行う小テストの成績の集計と、後期試験の成績を合わせて評価する。

教科書

木村琢也著『スペイン語へようこそ!』（同学社）

参考書等

最初の授業で指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語ⅡC (会話) 〔再クラス〕	前期：上野勝広 後期：ナバロ, ホワンJ.	経営3年	2

(P.386) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語ⅡD 〔再クラス〕	ナバロ, ホワン J.	法A・政治3年	2

(P.386) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語ⅢA 〔再クラス〕	前期：上野勝広 後期：ナバロ, ホワンJ.	経営4年	2

(P.387) 参照

## 〔ロシア語〕

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ロシア語 I A・I B 〔再クラス〕	安 徳 ニーナ <small>あん とく ニーナ</small>	全学科 2 年	2

### 講義のねらい

基本的な文法、発音、読み、書き、が出来る事を目標とする。

### 講義の内容・授業スケジュール

教科書に基づいて講義を勧める。

### 履修上の留意点

要点の復習は必ずしてほしい。

### 成績評価の方法

講義の中で時々行う練習問題を主として学習態度を参考にする。

### 教科書

桑野隆『はじめてのロシア語』(白水社)

### 参考書等

必要に応じてその都度資料を配布する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ロシア語 I A・I B 〔再クラス〕	木村 英明・佐野 朝子 <small>きむら ひであき さの あさこ</small>	全学科 2 年	2

### 講義のねらい

発音、イントネーション、会話を学び、同時にやさしいテキストを読んでいます。  
会話クラスにありがちな簡単な日常会話以外のことはいっさいわからない、という結果にならぬよう努力するつもりです。

### 履修上の留意点

予習はまずいらないと思いますが、ロシア語の発音、イントネーションを少しでも多く耳にするよう、できるだけ授業には出席して下さい。

### 成績評価の方法

平常点を重視します。

### 教科書

絵や図がたくさん入っているロシアで出版された教科書を使って授業をすすめますが、手に入りにくい教科書ですので、コピーを用意します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ロシア語 I C (会話) 〔再クラス〕	佐 野 朝 子 <small>さ の あさ こ</small>	経営 2 年	2

(P.390) 参照



科目名	担当者名	配当学科	単 位
ロシア語ⅡA〔再クラス〕	クロチコフ, Y.	全学科3年	2
ロシア語ⅡB〔再クラス〕		禅・仏・国・歴・経A・商3年 8以降入学生/法A・政3年	2

講義のねらい

1年次の基礎ロシア語をもう一度復習し、中級程度のロシア語の力をつけます。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 格変化の復習をします。
- 形動詞の練習をします。
- 1年次に学んだ語い力を拡げます。
- 基本文型をつかった会話文を復習し、身につけます。

履修上の留意点

- 出席の重視。毎回提出してもらおうディクタント（聞取り）、その他のミニテストの総計で評価します。

教科書

プリント配布、教場にて指示します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ロシア語ⅡA〔再クラス〕	あん とく 安 徳 ニーナ	全学科3年	2
ロシア語ⅡB〔再クラス〕		禅・仏・国・歴・経A・商3年 8以降入学生/法A・政3年	2

講義のねらい

一般的な文法、発音、読み、書き、ができる事を目標とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

教科書に基づいて講義を進める。

履修上の留意点

要点の復習は必ずしてほしい。

成績評価の方法

講義の中で時々行う練習問題を主として学習態度を参考にする。

教科書

桑野隆『はじめてのロシア語』（白水社）

参考書等

必要に応じてその都度資料を配布する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ロシア語ⅡC (会話) 〔再クラス〕	クロチコフ, Y.	経営3年	2

(P. 391) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ロシア語ⅡD 〔再クラス〕	クロチコフ, Y.	法A・政治3年	2

(P. 392) 参照

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ロシア語ⅢA 〔再クラス〕	クロチコフ, Y.	経営4年	2

(P. 392) 参照



# 選 択 科 目



科目名	担当者名	配当学科	単位
英文講読	はやし 林 明人	禅・仏教・国文・地理・地文 環境・歴史・社会・福祉・心理 経 A・商 1・2・3・4 選	4

講義の内容・  
授業スケジュール

現代アメリカ文学の短編をなるべくたくさん読みます。単に英語を読むことから鑑賞できるようになれば幸いです。

成績評価の方法

前・後期の定期試験、発表、レポート、小テスト、出席の総合評価。

教科書

教員が作成したものを uses。

科目名	担当者名	配当学科	単位
英文講読	まさ 牧 の てる 野 輝 よし 良	禅・仏教・国文・地理・地文 環境・歴史・社会・福祉・心理 経 A・商 1・2・3・4 選	4

講義のねらい

内容のある英文を読み、正しく内容を理解すること。

講義の内容・  
授業スケジュール

高い教養の持主である筆者の歴史や文化の見方を学ぶ。特に結果から原因をたどる手法を学ぶ。

履修上の留意点

受講する学生はよく自習しておき、指名されたら解答出来るように心掛けること。

成績評価の方法

時間中の成績と期末テストの成績を総合して評価する。

教科書

ピーター・ミルワード『西欧文明をどう理解するか』（南雲堂）1,600円

科目名	担当者名	配当学科	単位
英文講読	や 矢 しま 島 なお 直 こ 子	禅・仏教・国文・地理・地文 環境・歴史・社会・福祉・心理 経 A・商 1・2・3・4 選	4

講義のねらい

イギリス現代劇作家、ジョー・オートンの戯曲、『分捕品』を読む。少々難しいかもしれないが、皮肉のきいた、面白い作品である。すでに亡くなった劇作家だが、今でも時々作品が上演されている。劇作品であるから、会話の教科書以上に、現実に話されている英語に近いといえよう。量を多く読んでいきたい。

履修上の留意点

学生にどんどん当てるから、必ず予習をしてもらいたい。また、手持ちの小型英和辞典のみでなく、図書館にある大型の英和辞典も調べてほしい。

成績評価の方法

前・後期末試験で90%、平常点で10%。全出席数の3分の1以上欠席すると、原則として受験資格がなくなるから、注意すること。

教科書

Joe Orton, Loot, Methuen.

英 選  
語 択  
科 科  
目 目

科目名	担当者名	配当学科	単 位
時事英語研究	宇都宮 秀和 <small>う つの みや ひで かず</small>	禅・仏教・国文・地理・地文 環境・歴史・社会・福祉・心理 経 A・商・経営1・2・3・4選	4

講義のねらい

この授業ではアメリカ CBS ニュース、イギリス BBC ニュース、日本 NHK (英語) ニュースなど、衛星放送で放映されたものを“主に”使用する。

履修上の留意点

かなりスピードの速い英語なので、教室だけでなく、自分の家でもなるべく聞いて欲しい。受身的な学生、教室へ来て座っているだけではついていけないし、実力がつかない。積極性のある学生が取って欲しい。

成績評価の方法

毎日がテストのつもりで授業をするので、期末の定期試験は行わない。

教科書

プリント使用。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
時事英語研究	河内 賢隆 <small>かわ うち けん りゅう</small>	全学科1・2・3・4選 (英米文・法A・政治除く)	4

講義の内容・  
授業スケジュール

国際化時代の到来とともに、世界は時々刻々、しかも地球規模で揺れ動いている。それには、英語による時事問題へのアプローチと国際常識が欠かせない。本授業では、ニュースの背景事情や関連問題にふれながら、生きた英語を取り上げ、語法的に分析し、学習したいと思う。

成績評価の方法

評価には出席点と発表点を重視し、平常点を60%位にしたいと思う。

教科書

『世界ニュース展望』(金星堂)

科目名	担当者名	配当学科	単 位
時事英語研究	林 明 人 <small>はやし あき と</small>	全学科1・2・3・4選 (英米文・法A・政治除く)	4

講義の内容・  
授業スケジュール

CNN、Asahi Evening News などから集めたニュース英語によく使用される語をキーとした単文をたくさん読むことによりそのキーワードの意味、および使い方をおぼえることを目的とします。そのほかに実際に英字新聞を読んだりします。

成績評価の方法

前・後期の定期試験、小テスト、レポート、出席の総合評価です。

教科書

教員が作成したものを用います。

参考書等

*Sanseido's Dictionary of News English* (三省堂)

科目名	担当者名	配当学科	単位
マルチ・メディア	おおば なおき 大庭直樹	全学科1・2・3・4選	2

講義の内容・  
授業スケジュール

このクラスでは、ネットで流れている「大庭直樹のホームページ」(www.komazawa-u.ac.jp/Gakubu/gaikoku.html)上の「Lecture notes 2000」に従って課題をこなしていく。

第一の課題は、Office 2000を使いこなすことである。Office 2000はWord(ワープロ)、Excel(表計算)、PowerPoint(プレゼンテーション)、Schedule+(スケジュール管理)を中心としたアプリケーションである。Wordと電子辞書を使いながら、論文、公式文書、ビジネス文、手紙、英文等の書き方を訓練する。また、このソフトが持つ機能、アウトライン・プロセッサ、テンプレートを「思考の道具」として利用するノウハウを体得する。更に、Excelでの表、グラフ、データベースの作成、また、図形、画像、デザイン文字の作成を学び、それらをリンクさせた複合文書を作成する訓練をする。

第二の課題は、インターネット(マルチメディア)の世界を体験することである。インターネットという広大な情報空間を探検し、各分野ごとに有用なサイトを紹介していく。しかし、ネット・サーフィンで大切なことは、インターネットを一人歩きし、必要な情報探索ができるようになることである。したがって、このクラスでは、受講生が様々なサーチ・エンジンを使って、学術ネットワークの情報検索のための基本的なテクニックを身につけることに重点を置く。

第三の課題は、Windowsのネットワーク(リモートアクセス、ファイルの共有、Fax機能、電子メール、LAN)を理解して、それらの機能を活用することである。受講生は、コンピュータの操作と通信の知識を身につけ、時間と距離を超えて、居ながらにして情報の交換を可能にする方法を学ぶ。

第四の課題は、データベース・ソフト「ファイルメーカー」を使いこなすことである。このソフトは、カード型のデータベースをつくることを目的とし、受講生は各自の研究、文献・資料整理等、それぞれの必要に合った「メモ・カード」の作り方を学び、またその有効的な使い方を身につける。

第五の課題は、ホームページの基本的な概念を理解し、受講生全員が「ホームページ・ビルダー2001」を使って、自分のホームページを作成する。出来上がったホームページは、インターネット上に流すことになる。

英語に特に興味がある学生は、マルチメディア語学教材、インターネットの語学学習のホームページを使って、英会話、英文読解、英文作成、TOEFL、TOEICの問題に挑むことができる。

LLとコンピュータを駆使したCALLシステムを利用した語学練習を行う。教室では、コンピュータを使った語学教材を紹介していくので、受講生は、それらを自主的に利用することである。

受講生は、一年間の課題をこなせば、コンピュータを活用した知的な活動において、相当なレベルに達するはずである。従って、このクラスを受講するには、年間を通じて毎週クラスに出席することが条件である。

成績評価の方法

試験、定期試験なるものは行わない。受講生には、サーバーの自分のフォルダに、一年間に20程度のファイルを提出してもらう。インターネットで各自が検索する情報もすべて、サーバーの自分のフォルダに入れてもらう。成績は、各学生が一年間にフォルダにセーブされたファイルの成果をもって評価する。

教科書

受講者が購入するもの 教場で指示する。

その他

受講者は、教室以外、各自の必要度にあわせて総合情報センターの自習室(朝9時より夜9時まで閉館)で補習すること。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
マルチ・メディア	おち 落 あい 合 がず 和 あき 昭	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい

このクラスのレベルは英語の中級（英検準二級、二級、準一級）程度とする。映画の鑑賞、及び、その台本を通して、英語圏の日常生活で、頻繁に、使用される現代口語英語表現を学びながら、英語の運用能力を高めることを目標とする。また、時間が許す限り、アメリカやカナダの作家、都市、国立公園等のビデオを鑑賞し、ヒヤリングの向上、文化の多様性を学ぶ。

講義の内容・  
授業スケジュール

一回の講義は、主として、三段階からなる。第一段階として、映画の鑑賞を通して、英語の自然なスピードに慣れ、ヒヤリングを向上させる。第二段階は、映画の中で、使用されている表現の意味を、台本を通して、確認する。第三段階は、学生に登場人物になってもらって、映画の台詞（せりふ）を再現する。

履修上の留意点

授業は徹底した演習形式を取り、学生の積極的な参加を前提にして進める。

成績評価の方法

定期試験は全評価の40%、課題は30%、授業中の発表・小テスト等が30%。出席率は三分の二を越えなければ、成績は「不可」とする。

教 科 書

- 1) 『フォー・ウェディング』(松柏社) 1,850円
- 2) 『必修・米語句動詞2200』(マクミラン) 1,854円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
マルチ・メディア	まち 町 だ 田 なお 尚 こ 子	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい

- 4・204教場のパソコンを使った、主に次の2点の習得を目指す授業です。
- ① 海外の英語新聞のウェブサイト上の記事の要約と自分の見解をまとめること
  - ② 英文メールの作成

履修上の留意点

クラス人数は30名以下に限定し、メールアドレスを取得していることが前提となります。

成績評価の方法

毎授業の要約と作成メールの成績で評価します。

教科書・  
参考書等

教場で指示します。

# 英 会 話 II

## 〈英会話Ⅱの授業内容と履修上の留意点〉

英語を母国語とする外国人教師が担当します。英会話Ⅰのレベルを修得しているか、またはそれに相当する力を持っていることを前提とします。関心のあるトピックを話したり、議論できることを目指した大学中級レベルの英語会話の授業です。達成目標の目安は英検準1級合格、TOEFLのスコア500点程度。各担当者の講義内容 (syllabus) をよく読み、時間表で曜日・時限を確認してクラスを選び、事前登録をしなければなりません。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 会 話 II	ジトウィッツ, P. D.	全学科2・3・4選	2

### 講義のねらい

中級レベルの英会話能力を習得する。また、ブロードウェイミュージカルを通してアメリカ文化を学ぶ。

### 講義の内容・授業スケジュール

ロールプレイを用いてより複雑な状況に対応できるスピーキング力を身に付ける。ブロードウェイミュージカルの各シーンを見て、聞き取り能力やコミュニケーション方法を向上させると共に、アメリカ文化をそこから学び取る。また、テストを使い、リーディング力も養う。

### 履修上の留意点

80%以上の出席を必要とする。各期に行われる小テスト・スピーキングテスト、期末テスト、また、毎週の宿題等総合的に判断して評価する。

### 成績評価の方法

Philip D. Zitowitz 著 齋藤英治、内野儀注解 *The spirit of Broadway, The Spirit of America : An Introduction to the Broadway Musical* (英宝社)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 会 話 II	ベンディネリイ, P. A.	全学科2・3・4選	2

### 講義のねらい

An English Conversation course for students who already have confidence in their ability to communicate basic ideas orally in English.

### 講義の内容・授業スケジュール

Discussion topics will be selected by the class in advance and discussed weekly. Each student is required to present ideas on weekly topics. No text used but research and preparation for class required.

### 履修上の留意点

A screening test will be given the first session in April. Only students passing the test will be allowed to register for the class.

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 会 話 II ( 夏 季 集 中 )	ピアス, D. M.	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

Students who have some ability in speaking English will enjoy this opportunity to achieve greater conversational fluency. The course will continue with learning advanced conversation patterns as had been initiated in the previous course, Elementary English Conversation. Careful attention will be given to mastering the conversation patterns for all everyday situations. The course will proceed to give instruction in how to carry on "intelligent" conversations, in which people communicate their thoughts and feelings about things that go beyond immediate situations. For this purpose a series of elementary dialogues will be studied. Further time will be dedicated to the grammar and listening comprehension of TOEFL and EIKEN. Practice will involve more sophisticated aspects of English composition, and there will be weekly practice of advanced composition and conversation. Short lectures on intercultural topics of Japan and America will be delivered so that students may practice expressing their opinions about those ideas at the end of the lecture.

そ の 他

授業日程  
英会話II

前半								後半							
	1	2	3	4	5	6	7		1	2	3	4	5	6	7
7月23日	月	○	○	○	○	○		8月20日	月						
7月24日	火	○	○	○	○	○		8月21日	火						
7月25日	水	○	○	○	○	○		8月22日	水						
7月26日	木	○	○	○	○	○		8月23日	木						
7月27日	金	○	○	○	○	○		8月24日	金						
7月30日	月	○	○	○	○	○		8月27日	月						

# 英 会 話 III

## 〈英会話Ⅲの授業内容と履修上の留意点〉

英語を母国語とする外国人教師が担当します。英会話Ⅱのレベルを修得しているか、またはそれに相当する力を持っていることを前提とします。自分の専門分野のトピックを発表し、論じられる表現力を目指した大学上級レベルの英会話の授業です。達成目標は英検1級合格、TOEFLのスコア550点以上。各担当者の講義内容（syllabus）をよく読み、時間表で曜日・時限を確認してクラスを選び、事前登録をしなければなりません。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 会 話 III	デンドウ, G.	全学科2・3・4選	2

### 講義のねらい

This course will concentrate on developing the oral skills of students through discussion. This class is recommended for only those students who have a sincere desire to study challenging materials and work hard to improve their language skills.

### 講義の内容・授業スケジュール

Students will participate in discussions focusing on current events, controversial issues, and personal interests. Special emphasis will be put on the study of news and current events throughout the academic year. Students will study relevant vocabulary to assist in comprehension and discussion of class materials. Sources for class materials will include various textbooks, magazine and newspaper articles, as well as units developed by the teacher.  
Details of class activities will be explained at the first class meeting.

### 履修上の留意点

Regular attendance and active participation are absolutely necessary. Students will be expected to keep themselves informed of news and current events as well as review materials on a regular basis.

### 成績評価の方法

Grades will be based on daily class performance and attendance.

### 教科書

No text will be used. Bringing dictionaries to class is highly recommended.

### 参考書等

Various types of handouts will be used to facilitate discussion.

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 会 話 Ⅲ ( 夏 季 集 中 )	レ ー ン, C. M.	全 学 科 2・3・4 選	2

講義のねらい

There are two important aims of this course. First, and most important, is to help students develop their English conversation skills and to learn to express their opinions spontaneously on a number of topics with confidence. However, as the majority of misunderstandings between different nationalities stem, not only from language difficulties, but also from cultural ones, the second aim is to promote knowledge and awareness of the cultural heritages of other countries.

講義の内容・  
授業スケジュール

This is a highly intensive class concentrated within six days. During that period a number of different themes will be covered. These will range from simple personal issues, current trends and cultural issues to deeper more involved international problems. Included within the course will be research projects where in the students will be expected to collect information and present it to the class. Individual presentations will also be required.

履修上の留意点

This course offers students an opportunity to express their ideas on a variety of everyday matters. However, as this course is based on fluency and discussion, it is not recommended for students who want to concentrate on grammar skills, or for students who are unwilling to participate fully in pair work, role plays or group activities.

成績評価の方法

Evaluation  
 25% attendance  
 25% presentations  
 50% participation and contribution to discussions.

参 考 書 等

Reference Books Dictionary

そ の 他

method of Teaching.

Each lesson will have a central theme. A short explanatory lecture will introduce the topic and then students will be invited through pair work or group discussions to express their opinions. Depending on the interest generated by the topic within the groups, students will be encouraged to produce short presentations, role plays and situational conversations. All classes will be conducted entirely in English.

授業日程  
英会話Ⅲ

前半							後半								
	1	2	3	4	5	6	7		1	2	3	4	5	6	7
7月23日	月	○	○	○	○	○		8月20日	月						
7月24日	火	○	○	○	○	○		8月21日	火						
7月25日	水	○	○	○	○	○		8月22日	水						
7月26日	木	○	○	○	○	○		8月23日	木						
7月27日	金	○	○	○	○	○		8月24日	金						
7月30日	月	○	○	○	○	○		8月27日	月						

# 英 語 L L II

## 〈英語 LL II の授業内容と履修上の留意点〉

中級：LL I 程度の基礎訓練を修得していることを前提とします。テープ教材またはビデオ教材を用いて、ニュース等の時事問題、やや専門的なテーマの英語スピーチ等の聴解力を集中的に訓練します。また、英語で要約・説明できる表現力を習得します。英検準1級合格程度をめざします。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 L L II	か い かつ こ 甲 斐 捷 子	全学科2・3・4選	2

### 講義の内容・ 授業スケジュール

テキストは TOEIC 対応のビデオ教材です。ビジネスの現場をビデオで見ながら、社会・文化情報の伝達も含めたコミュニケーションのための英語運用能力を高めることを目的とします。徹底的に「聞き」「話す」授業の中で、基本的な発音の矯正も適宜行います。

### 履修上の留意点

授業としては週1回ですが、演習科目の成否は学習量で決まりますから、最低週2回は、LL 自習室で復習して下さい。また1単元終るごとに Quiz と称する小テストを行います。

### 成績評価の方法

一応の目安として、平常評価としての出席10%、前期試験30%、後期試験30%、小テスト30%による総合評価とします。総合点が基準に達しなかった場合、欠席が3分の1を超えた場合、及び前後期試験のいずれかを欠試した場合は不合格となりますから、特に欠席をしないよう、十分注意して下さい。

### 教 科 書

『English Master Box: TOEIC テスト ビデオマスターコース (1)(2)』(マクミラン・ランゲージハウス) 2,000円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 L L II	かざ ま のり ひ こ 風 間 則 比 古	全学科2・3・4選	2

### 講義のねらい

この科目の目的は、英語によるコミュニケーション能力を向上させ、TOEFL の問題にも対応出来るように、その基本であるリスニングの能力を強化することです。  
授業は、「テーマ」や「大意」の推測や、「音」をつかむトレーニングに重点を置いて、英語を英語のまま理解出来るように毎回その日の内容を繰り返して練習する方法で進めます。  
また、随時、トピックの練習問題を行います。

### 履修上の留意点

各自、空テープ (60~90分程度) を用意して、家で復習すること。

### 成績評価の方法

成績評価は、授業内での復習テストや定期テストなどの結果を総合して判断します。尚、出席が全授業の3分の2に満たない場合は「不合格」とします。

### 教 科 書

『Listening In (英宝社)  
『TOEIC 聴き取り対策の要点』(マクミラン出版) 865円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 L L II	たか やなぎ ふみ え 高 柳 文 江	全学科2・3・4選	2

講義の内容・  
授業スケジュール

LLIに続く中級レベルとして、アメリカでの様々な問題にビデオを通してふれ、主にリスニング、そして慣用表現を使ったコントロールされた会話を中心に授業を行います。後期では、ビデオを通して学んだトピックについて自分の意見を自由に表現できるようなコミュニケーション能力の向上をめざします。

履修上の留意点

授業を理解していくには必ず予習が必要ですし、3分の2以上の出席が要求されます。各自、空テープを用意し、家で復習する事も必要です。

成績評価の方法

試験（前期試験、後期試験）50%  
日常点（出席、小テスト、提出物）50%

教 科 書

*Inside Stories U. S. A.* (成美堂)

そ の 他

ビデオ、テープレコーダー使用

# 英 語 L L III

## 〈英語 LLⅢの授業内容と履修上の留意点〉

上級：LLⅡを修得、またはそれと同等以上のレベルであることを前提とします。英語圏の大学の教養／専門科目等の授業が聞き取れ、演習で議論できる程度の英語の表現力を養成します。英検1級、TOEFL550点以上を目指した訓練コースです。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 L L III	井 伊 順 彦 <small>い い のぶ ひこ</small>	全学科2・3・4選	2

### 講義のねらい

聞き取りの基礎的な力がある学生を対象とし、その力をさらにのばすと同時に自分の言葉で自分の考えを表現できるようにすることを目指す。

### 講義の内容・授業スケジュール

自前のテープを用意してもらい、それを用いてのシャドーイングやスピーチ練習を重視する。またビデオや別のテープも使って発展的な練習も授業の最後におこなうことになろう。

### 履修上の留意点

毎回かなりの人数に指名して答えてもらい、その出来ぐあいをチェックする。

### 成績評価の方法

数回の小テスト、活動状況、出席数を組み合わせて評価するが、詳細は教室で。

### 教 科 書

*Listening and Self-Expression* (『自己表現のためのリスニング』) (南雲堂) 1,800円＋税。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 L L III	久 保 ひ さ 子 <small>く ぼ ひ さ こ</small>	全学科2・3・4選	2

### 講義のねらい

海外旅行の場面別に、一回で通じる短い会話文を習得する。

### 講義の内容・授業スケジュール

旅行会話の短文を、ラボを使用して、聞き取り、書き取り、反復練習、録音、再生する。さらに、応用できるように暗記する。小テストあり。

### 履修上の留意点

LL授業は、ラボによる実習授業のため欠席しないようお願い致します。

### 成績評価の方法

小テスト合計点と授業実習点

### 教 科 書

マイケル・ブラウン『旅行でしゃべる英会話』(南雲堂)



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 L L III	にしむら ゆうこ 西 村 祐 子	全学科2・3・4選	2

講義の内容・  
授業スケジュール

4月～7月：Open University Program (LL資料室に備え付け) のカセットテープのなかのいくつかのテーマにもとづきディスカッションをおこなう。必要資料などはインターネットでサーチして各自の発表に役立てる。発表のあとは電子メールで内容のサマリーを提出する。夏休みの課題を各自できめる。

9月：夏休みの課題の発表、復習。

10月：海外とテレビ会議システムで繋ぎ、課題発表したテーマについて話し合ってみる。

11月～12月：10月のまとめと復習。冬休みの課題をきめる。

1月：冬休みの課題の発表。

成績評価の方法

成績評価は平常点と課題提出、プレゼンテーション等による。

教 科 書

基本テキストは初回のクラスでプリントとしてわたす。その他はインターネットで各自サーチしていく。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ドイツ語外国書講読	しばのひろこ 柴野博子	全学科3・4選 (法A・政治・経営除く)	4

講義のねらい

異文化を理解し、またそれを介して自国の文化を反省することは、国際化の進展する今日、非常に大切なことです。そこでこの授業では、日本とドイツの間の異文化理解の問題を扱ったいくつかの文章を読んでいきます。それによって、ドイツ語の文章に慣れると同時に、日独の文化の相違についても、理解を深めることができればと思っています。

成績評価の方法

年2回の試験と平常点で行います。

教科書

教科書は使用しません。教材はコピーしてお渡します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
時事ドイツ語	のしまとしあき 野島利彰	全学科3・4選 (法A・政治除く)	4

講義の内容・  
授業スケジュール

世界的にも評価の高い高級紙であるフランクフルターアルゲマイネ紙から環境、動物保護、麻薬、外国人受け入れなどの問題を扱った記事を選び、読む。日本語での知識がないと理解が難しいので、日本の新聞や雑誌で関連記事を十分に読んでおくこと。予習しやすいよう毎回、次回の分の文法および用語の解説を行う。

成績評価の方法

成績評価は授業に対する貢献度による。

教科書

教材には記事のコピーを配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
上級ドイツ語	くりはらかずのぶ 栗原万修	全学科3・4選 (法A・政治除く)	2

講義のねらい

上級ドイツ語は、1、2年で習得した語学力をのばし、さらに内容を文法的にも正確に読みとり、より高度なドイツ語が身につくようにするのがねらいです。継続的に1年間つづければ、かなり力がつくはずですので、欠席をしないでつづけてください。この時間では、テキストは特定せず、受講者の語学力に合わせ、また受講者の希望も聞きながら、最適と思われるものをその都度、教場で配布します。

成績評価の方法

成績評価は、試験ではなく日常の勉強過程を中心に総合的に判断します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 L L I	こ ばやし 小 林 ゲアリンデ	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

ドイツ語の基礎的な知識を履修するとともにドイツおよびドイツ語を国語とするオーストリア、スイスの国情について知識を身につけることを目指す。

講義の内容・授業スケジュール

日常的な状況でのドイツ語を話し、理解することに重点をおく。そのため発音練習やパートナー練習を数多く取り入れる。基本的な文法の習得と並んでドイツ語を読む楽しみにも触れたい。適宜宿題を課す。

教 科 書

テキストは教室で配布する。

そ の 他

ビデオ、カセットを使用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 L L II	こ ばやし 小 林 ゲアリンデ	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

ドイツ語を1年(LLまたは他のドイツ語科目)で学んだ学生を対象とする。ドイツ語を話し、理解する能力をさらに伸ばし、ドイツ語圏諸国についての知識を拡げることが目標とする。

講義の内容・授業スケジュール

話す力、とくに正しい発音を習得する。ややこみ入った状況での会話、中級テキストを読む練習をする。

教 科 書

*Themen I neu*

そ の 他

ビデオを使用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I A (選)	やぶ した こう いち 数 下 紘 一	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい

テキストの著者の意向に従う。

講義の内容・授業スケジュール

ドイツ語は、英語とくらべて、最初に身につけるべき文法事項がないので、とにかく授業に出て来て、しがみつくように。サボると終わりです。

成績評価の方法

成績は7月と1月の2回の試験、及び適時小テストを実施する。

教 科 書

西村・ベトリック『ドイツ語なんてこわくない』(同学社) 2,200円+税

参 考 書 等

辞書：クラウン独和辞書(三省堂)、アクセス独和辞典(三修社)、アポロン独和辞典(同学社)の中から一冊。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語 I B (選)	お 織 だ 田 しげ 繁 み 美	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい

わが国の政治、経済界では高速インターネットの普及や IT 革命で今の疲弊し切っている経済不況をこれから数年で立て直すんだと言い立てているが、何故か空しい響きがしてならない。ヨーロッパでは地球温暖化対策に本気で取り組み、ドイツやフランス等では食糧自給率をしっかりと維持しようと努めている。一方、大学では法律、経済、歴史等人文科学系を学んでいる学生の大半は中学、高校を通じ、八年間も古代言語のラテン語を習得し、それを基盤にして大学での勉学に励み、高い教養を身につけてから、社会で活躍しているのである。ドイツ語は言語構造が英語と少し異なるが、地道な努力をしてドイツ語を通じて、ドイツ人の生活の側面や彼らの考え方に触れていくのは、われわれ日本人には無益なこととは思えないのである。授業ではドイツ語のセンスを磨くという点からもしっかり出席することが大切であり、評価の際にも平常点にかなりウエイトが置かれる。

教科書

岩村偉史『異文化としてのドイツ』(白水社) 2,200円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語 II (選)	しば の ひろ こ 柴 野 博 子	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

このクラスは、ドイツ人の日常生活を題材にしたやさしい文章からはじめますが、授業が進むにつれ、ドイツ的なものの美しい内面にも触れていきたいと思います。

履修上の留意点

ドイツ語の勉強には、一步一步の積み重ねが非常に大切です。従ってできるだけ休まずに出席することを希望します。

成績評価の方法

試験は年に三回行います。この三回の試験と、平常の学習態度を総合して、成績評価を行います。

教科書

小塩節『美しいドイツ語』初級(朝日出版社) 1,500円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語外国書講読	たけ だ まさ ずみ 竹 田 正 純	全学科3・4選 (法A・政治・経営除く)	4

講義のねらい

フランスの文学者・思想家の文章を取り上げて読むのもフランス理解のひとつの方法であるが、現在起こりつつある事柄を新聞・雑誌で読んでいくのもまたフランス理解のひとつの仕方である。『ル・モンド』紙の記事を中心に、適宜、他の雑誌記事もまじえながら、世界に起こりつつある事柄を読んでいきたい。

成績評価の方法

前・後期の最終日のテストを中心に評価するが、平常授業にも真剣に取り組んでほしい。

教 科 書

プリントを配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
時事フランス語	くわ た のり あき 桑 田 禮 彰	全学科3・4選 (法A・政治除く)	4

講義のねらい

時事フランス語に親しむこと。

講義の内容・  
授業スケジュール

フランス語の基礎を復習・確認しながら、新聞・雑誌記事を読んでいきます。

履修上の留意点

最も重要なのは、もちろん授業への出席です。一回一回の出席を大切にしてください。

成績評価の方法

ふだんの授業での評価をベースにして、年二回の試験の成績で決定します。

教 科 書

プリント（フランス語の新聞・雑誌）配布。

参 考 書 等

そのつど授業で指示します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
上級フランス語	こ だま なり お 夫 小 玉 齊 夫	全学科3・4選 (法A・政治除く)	2

講義のねらい

「上級フランス語」クラスでは、フランス語検定試験に合格することをめざして、文法事項の再確認とともに、聞きとり、作文、ならびに会話についての実力を養うことを目指しています。さしあたっては、5級、4級および3級に受かるよう、1、2年次の知識を復習し、視聴覚教材も用いて、可能なかぎり、総合的なフランス語能力を身につけるよう、勉強していく予定です。

講義の内容・  
授業スケジュール

具体的な講義内容については、最初の授業で説明します。

履修上の留意点

上記の「意気込み」とは矛盾しないはずですが、出席するのが楽しい授業にしたいと思いますので、「遊び心」も持って参加して下さい。

成績評価の方法

数回の小試験・学年末の試験で評価しますが、仏検に合格することも、目標であり、従って評価に含まれることにもなります。

教 科 書

阿南・モラン『パシヨネマン練習帳』(第三書房)

そ の 他

最初の授業時に、種々、指示します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
フランス語 L L I	ラリア・三倉, M. みくら	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

フランス人講師や教材のフランス語を聞きながら、学生が簡単なフランス語で表現力を身につけることを学ぶ。

成績評価の方法

筆記試験はしない。授業の平常評価と簡単な口頭面接評価。

教 科 書

H. TAKAHASHI, S. GIUNTA 『P.P.P (ペーペーペー) Présenter Pratiquer Produire』(第三書房) 2,800円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
フランス語 L L II	ラリア・三倉, M. <small>みくら</small>	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

フランス語の基礎学習の経験のある学生のためのクラスです。生徒は小さなグループにわかれ、フランス語会話をたくさんすることで発音、表現力の向上をめざします。  
尚、ビデオで現在のフランスの若者の生活パターンが多く紹介されているので、それに触れながら楽しく学習できます。

成績評価の方法

筆記試験はしない。授業の平常評価と口頭面接評価。

教科書

井上美穂他 *C'EST À TOI!* (仲興通商) 1,900円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
フランス語 I A (選)	井 田 清 子 <small>い だ きよ こ</small>	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい

フランス語をはじめて学ぶ学生のための文法中心の授業です。文章を理解するための基本的な文法事項の動詞、名詞、冠詞、形容詞の用法などを、一年間で習得して、生きたフランス語を、無理なく正確に学ぶのが目標です。

講義の内容・  
授業スケジュール

文法事項を身につけながら、同時に日常使われる基本的な表現にも慣れるように、主人公のコウジがフランスで体験する一年間の留学生活を追ってゆくテキストです。こうして獲得した文法知識を、練習問題で実際に応用しながら文章を総合的に理解できるようにしましょう。

履修上の留意点

辞書をひく手間を惜しまず、自分で面白さを味わってください。

成績評価の方法

前期・後期の試験を中心に、通常点も加味します。

教科書

大野『コウジの冒険』(駿河台出版社)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I B (選)	くわ 桑 田 のり 禮 あさ 彰	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい

フランス語の基礎の習得

講義の内容・  
授業スケジュール

まず発音の基本をしっかりと確認した上で、簡単な会話表現に親しみながら、初級文法を理解し、読解力の基礎を身につけます。

履修上の留意点

発音練習や文法理解のために最も重要なのは、もちろん授業への出席です。一回一回の出席を大切にしてください。

成績評価の方法

ふだんの授業での評価をベースにして、年二回の試験の成績で決定します。

教 科 書

滑川明彦、前川泰子『ポケットにフランス語』（第三書房）

参 考 書 等

そのつど授業で指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 II (選)	とお やま ひろ お 遠 山 博 雄	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

1年次で勉強してきたことに多少のばらつきがあると思いますので、まず復習を心がけ、易しい文章からきちんと読んでいきます。次第に難しくはなりますが、説明しながらゆっくり進みます。

講義の内容・  
授業スケジュール

教科書が終わったら、出席者の希望をきいて方針を考えます。

履修上の留意点

必ず辞書を持って出席すること。

成績評価の方法

2回の筆記試験もしくは口頭試問を行ないます。(出席者の数によります。)

教 科 書

工藤進、竹内信夫著『初級フランス語読本（四訂版）』（白水社）2,200円



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語外国書講読	いわ さま ひろし 岩 崎 皇	全学科3・4選 (法A・政治・経営除く)	4

講義のねらい

外国語の文章は、声に出して読めなければ、たとえ意味が分かってもおもしろくありません。まず発音できるようになることが第一目標です。  
中国語の文は漢字が隙間なく並んでいるので、ある程度の単語量がないと、どこが単語の切れ目なのかも分かりません。一目でそれと分かるよう単語をどんどん覚えましょう、これが第二の目標です。  
最後に文法の知識を使う練習をしましょう。これが三番目です。

履修上の留意点

配布したプリントにあらかじめ目を通して、発音を調べ読む練習をしてください。何もしないで出席されては困ります。

成績評価の方法

随時ミニテストを行って単語量のチェックをします。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
時事中国語	しお はた しん いち ろう 塩 旗 伸 一 郎	全学科3・4選 (法A・政治除く)	4

講義の内容・  
授業スケジュール

中国の様々なサイトから新聞記事を拾い読みし、ニュースの文体を読み解く力を養うとともに、新語や社会動向をリアルタイムで追う。併せて中国語ワープロ体験学習も行う。

履修上の留意点

当然ながら、予習は必須。また、日頃から日本の新聞の国際面に目を通すこと。

成績評価の方法

平常点および期末試験。

教 科 書

ネット上の各サイトから採取。

参 考 書 等

辞書は中日大事典(大修館書店)、中日辞典(小学館 or 講談社)、現代中国語辞典(光生館)を推奨する。これらより遥かに薄いものや、中日・日中を一冊で兼ねる安直な辞書は役に立たない。

そ の 他

教場は総合情報センター。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
上 級 中 国 語	かま 釜 や 屋 おさむ 修	全学科3・4選 (法A・政治除く)	2

講義の内容・  
授業スケジュール

発音の矯正、文法基礎の確認、会話による表現力の向上等、さまざまな能力のブラッシュ・アップをめざす。

履修上の留意点

中国、中国語の好きな人、集まれ！

成績評価の方法

平常点

教 科 書

プリント配布

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中 国 語 L L I	ま とう ふ み こ 佐 藤 普 美 子	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

初級用のビデオ、テープ教材を用い、会話と聞き取りの基礎訓練を行う。すでにIA-IBの単位を取得しているか、それと同程度の学習経験のある人を対象とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

授業では基礎的な文法・文型の、徹底的な習得をめざす。耳と口の反復練習を大量に行い、中国語の基礎を、文字でなく音で身につけてほしい。

履修上の留意点

予習は必要ないが、復習と自習は不可欠。授業で学んだ内容は次回までにすべて暗誦すること。また教科書付録のCDを活用して、毎日、中国語を口にし耳にしてほしい。

成績評価の方法

平常点（授業への参加意欲）を重視。

教 科 書

董燕・遠藤光暁『話す中国語-北京篇2-』（朝日出版社）2,500円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中 国 語 L L II	お がわ たかし 小 川 隆	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

テープや映画のビデオを使って、中級でいどの会話と聞き取りの練習をする。週1回、年20数回の授業では、練習量が絶対的に不足なので、授業のほかに毎日の音読と暗誦を課す。それさえ怠らないなら、現在の基礎学力に自信がない人でも、充分について行けると思う。

教 科 書

『TECC方式で学ぶ-レベルアップ中国語』（朝日出版社）2,600円（CD付）

選択科目  
中国語

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A ( 選 )	かま 釜 や 屋 おきむ 修	全学科1・2・3・4選	2

講義の内容・  
授業スケジュール

中国語入門段階で最低限の基礎知識を系統的にまとめたテキストを用い、豊富なドリルをも活用して発音の基礎をしっかりと学ぶ。

履修上の留意点

休まないでテキストをじっくり読みこむこと。異文化、外国語としての中国語の魅力を発見すること。

成績評価の方法

平常点+小テスト+期末テスト+出席状況

教 科 書

楊凱榮・張麗群『身につく中国語』（白帝社）2,400円+税

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I B ( 選 )	お 小 がわ 川 たかし 隆	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい

必修のワク以外に自発的に中国語を学ぼうとする人のための初級クラス。この一時間で中国語の発音と文法の最低限の基礎を一通り学ぶ。

講義の内容・  
授業スケジュール

はじめ数回ピンインとよばれる中国語独自のローマ字表記法を学ぶ。その後1日1課平均のペースで基礎的な文法項目とそれを使った易しい会話を学んでゆく。毎回、新しい内容を学び、それが次の項目の基礎になってゆくの、休まず出席し、その課の内容は必ずその週のうちに身につけてしまうよう努めてほしい。

履修上の留意点

週1コマのこの時間内でもかく一通りの基礎を学べるよう進めるが、これだけでは練習量が絶対的に不足である。時間が許すかぎり、IA(選)と併せて履修するようにしてほしい。またテレビ、ラジオの講座なども利用して中国語にじかに触れる時間をなるべく多く確保してほしい。成績評価の方式その他は一般のIA-IBクラスに準ずる。

教 科 書

荒川・許・上野『中国語スケッチ15』（CD付）（朝日出版社）2,200円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 II ( 選 )	いわ 岩 きみ 崎 ひろし 皇	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

身近な話題を題材にした会話文を覚えて、自分の口で言ってみる練習をします。

履修上の留意点

自宅での発音練習が必要になります。その余裕のない方は遠慮して下さい。

成績評価の方法

口頭発表の機会を随時設け、その出来具合で判断します。

教 科 書

遠藤光暁『話す中国語北京篇1』（朝日出版社）2,500円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語外国書講読	前期：上野勝広 後期：中川清	全学科3・4選 (法A・政治・経営除く)	4

講義のねらい

スペイン・イスパノアメリカ地域への理解と関心を深めながら、スペイン語の読解力の向上を図ります。

講義の内容・授業スケジュール

スペイン・イスパノアメリカの社会・文化事情を論じた文章を中心に講読します。

履修上の留意点

受講者は訳読や簡単なコメントの発表が求められます。一定量の予習が必須条件です。

成績評価の方法

平常点を重視します。これに前期・後期末のテストの結果を合わせ、総合的な評価をします。

教科書

プリント使用。授業時に配布します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
時事スペイン語	前期：上野勝広 後期：中川清	全学科3・4選 (法A・政治除く)	4

講義のねらい

インターネットを通じて入手できるスペイン語圏の電子新聞から最新のニュースを講読します。視点の違いが興味深い日本に関する記事も積極的に取り上げます。受講者が辞書を活用して必要な語彙力をつけながら、自力で記事の内容を理解できるよう、時事文の特徴や表現法を体得していきます。

履修上の留意点

受講者は記事の訳読や要約・簡単なコメントなどの発表が求められます。毎回の授業時に指示される予習を怠らず、出席してください。

成績評価の方法

平常点を重視します。これに前期・後期末のテストの結果を合わせ、総合的な評価をします。

教科書

プリント使用。授業時に配布します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
上 級 ス ペ イ ン 語	佐 藤 玖 美 子	全学科3・4選 (法A・政治除く)	2

講義のねらい

主にスペイン語の接続法の勉強を行います。接続法はとかく難解で、また日常の簡単な会話には無縁と思われて敬遠されがちですが、実際には会話で必要欠くべからざる命令をはじめとして、日常の表現の中でふんだんに使われるものです。しかも接続法の動詞の活用はむしろ簡単で、初級から接続法を学ぶべきだという意見さえあります。今回は、スペイン語の笑い話を読みながら、肩のこらない形で接続法をマスターしましょう。

講義の内容・  
授業スケジュール

皆さんが、1、2年で習得した文法知識の復習を用いながら、順次接続法の用法の勉強へと進んでいきます。

成績評価の方法

出席状況、普段の学習態度によって成績評価を行います。

参 考 書 等

佐藤玖美子著『スペイン語で笑いましょう』（芸林書房）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 L L I	ナバロ, ホワン J.	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

授業対象者：基礎スペイン語終了者  
 ※スペイン語を勉強したことがない方はご遠慮下さい。  
 授業目的：ビデオ教材を使用し、音と映像を通じて実際のスペイン語会話に触れると同時に、スペインの習慣や情景を知り、スペイン語修得の上での基礎知識を増やして頂きたい。

教 科 書

*Viaje al español*  
 テキスト及びVTR教材

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語 L L II	ナバロ, ホワン J.	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

授業対象者：中級スペイン語終了者  
 ※スペイン語を勉強したことのない方及び初級程度の学力の方には困難、御遠慮頂きたい。  
 授業目的：ビデオ教材を使用し、音と映像を通して上級スペイン語会話に接して頂く。

教 科 書

*Viaje al español* 上級編  
 テキスト及びビデオ教材

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語 I A (選)	Navarro-Polo, L. S. (ナバロ-ポロ, L. S.)	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい

スペイン語の基本的知識・能力をもとに、スペイン語の書き言葉および話し言葉の両面にわたって理解し、表現する実力を養う。文法・語彙については網羅的ではなく、必要と思われるものを集中的に練習する。

講義の内容・  
授業スケジュール

1. 母音の文字と発音・子音の文字と発音
2. 名詞の性・冠詞（不定冠詞・定冠詞）・名詞の数・形容詞の語尾変化
3. 動詞 SER・主語人称代名詞・疑問文
4. 動詞 ESTAR・SER と ESTAR の相違点・HAY と ESTAR の相違点・指示詞・否定文
5. 動詞 TENER・所有詞・TAMBIEN と TAMPOCO・数詞・時間についての副詞句
6. 直説法現在の規則動詞（AR 動詞・ER 動詞・IR 動詞）・不定語
7. 直説法現在の不規則動詞 I・TENER QUE と HAY QUE
8. 直説法現在の不規則動詞 II・IR A+不定詞・不定詞とともに用いられる動詞・天候や天気  
の表現・SABER と CONOCER
9. 直接目的の人称代名詞・間接目的の人称代名詞
10. 直接目的と間接目的の人称代名詞についての規則・動詞 GUSTAR
11. 前置詞の後ろに置かれる人称代名詞・比較の表現・最上級
12. 再帰動詞・再帰代名詞の位置・過去を表す時制

履修上の留意点

定期試験-7月と1月-

教 科 書

石崎優子/フェリサ・レイ『スペイン語世界への窓』（芸林書房）

参 考 書 等

辞書、参考書については、最初の授業のときに紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語ⅠB(選)	うり ちに 瓜 谷 アウロラ	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい スペイン語の初級文法をベースに会話表現を覚えます。必要に応じてプリントによる練習も行います。

成績評価の方法 前期、後期末に試験を行い、評価の基準とします。授業中の態度、宿題も成績の対象として考慮します。語学の修得には継続的な訓練が欠かせず、欠席は減点とします。とくに7回以上欠席したものは、期末試験の受験資格を失いますので欠席には十分注意して下さい。

教 科 書 田村美代子『スペイン語で何というんですか』(芸林書房) 1,800円

参 考 書 等 『スペイン語中辞典』(小学館)、『プログレッシブ・スペイン語辞典』等。  
『現代スペイン語辞典』(白水社)、『新スペイン語辞典』(研究社)、『スペイン語ミニ辞典』(白水社)等。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語Ⅱ(選)	おぎ の まさ し 荻 野 雅 司	全学科2・3・4選	2

講義のねらい スペイン語Ⅰで学習したものを基にして、ヒスパニック圏の人々と少しでもコミュニケーションが持てる様に、生きたスペイン語とその背景にある文化の知識を身に付けることを狙いとします。

成績評価の方法 成績の評価は主に日頃の受講態度を参考にして行います。

参 考 書 等 佐藤玖美子『新・何を話しましょうか』(芸林書房) 2,000円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ロシア語外国書講読	あん とく 安 徳 ニーナ	全学科3・4選 (法A・政治・経営除く)	4

講義のねらい	一般的な文章の読解を目指す。
講義の内容・ 授業スケジュール	文法の復習を基に、文学書等を読む。
履修上の留意点	積極的な語彙の習得を望みます。
成績評価の方法	講義の中で時々行う練習問題を主に、学習態度を参考にする。
教科書	① S. Khavronia <i>RUSSAN AS WE SPEAK IT</i> (Russky Yazyk Publishers) ② 『ロシア文学書一般』
参考書等	必要に応じてその都度資料を配布する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
時事ロシア語	き むら ひで あき 木 村 英 明	全学科3・4選 (法A・政治除く)	4

講義のねらい	ソヴィエト連邦の誕生と崩壊は20世紀の世界を揺るがした一大事件でした。その影響は政治や経済のみならず、学術・文化の領域においても多大なものがありました。ロシア連邦と名称が変わった現在は、困難な経済状況の下で、新しい社会システムの模索が続けられています。混乱の中にあるとはいえ、ロシアは依然としてヨーロッパからアジアにまたがる巨大な国家として国際的に重要な地位を占めています。隣国日本にとっても、今後ロシアとのいっそうの経済的、文化的交流が進むことが予想され、じかにロシア語を通じて彼の国のアクチュアルな動向に接する練習を積むことは極めて意義深いと思われます。
講義の内容・ 授業スケジュール	ロシアの政治や経済、文化についての比較的平明な記事や論文を講読します。ビデオ教材も使用する予定です。テキストは適宜プリントの形で配布します。
履修上の留意点	各自が、授業を通じて自分の問題意識と出会えるよう、積極的な態度で参加して欲しいと思います。
成績評価の方法	試験は行わず、平常点で評価します。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
上 級 ロ シ ア 語	クロチコフ, Y.	全学科3・4選 (法A・政治除く)	2

講義の内容・  
授業スケジュール

会話練習。  
新聞、雑誌の記事、文学書を辞書を用いて講読する。  
講読した内容について自由会話を行う。

履修上の留意点

出席を重視します。

成績評価の方法

平常点で評価します。

教 科 書

教場にて指示します。プリント配布。学生の要望も考慮してテキストを選びます。

そ の 他

状況に応じて、オーディオ、ビデオを使用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロ シ ア 語 L L I	<sup>あん</sup> 安 <sup>とく</sup> 徳 ニーナ	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

簡単な会話ができる事を目標とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

教科書にそったテーマで文法も含めて進める。

履修上の留意点

授業の復習をしておいて次の授業にのぞんでほしい。

成績評価の方法

授業の中で時々作文等の簡単な試験を行うと共に平常授業の学習態度を参考にする。

教 科 書

戸辺又方著『一年生のロシア語』(白水社)

参 考 書 等

必要に応じてその都度資料コピーを配布する。

そ の 他

授業の状況によりオーディオ、ビデオ等を使用する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
ロシア語 L L II	安徳ニーナ	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

日常の会話ができる事を目標とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

教科書にそったテーマで文法も含めて進める。

履修上の留意点

授業の復習をしておいて次の授業にのぞんでほしい。

成績評価の方法

授業の中で時々作文等の簡単な試験を行うと共に平常授業の学習態度を参考にする。

教科書

戸辺又方著『一年生のロシア語』（白水社）

その他

S. khavronina *Russian as we speak it* (ナウカ社)

科目名	担当者名	配当学科	単位
ロシア語 I A ( 選 )	佐野朝子	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい

ロシア語の初級文法を学ぶと共にかんたんなロシア語らしい表現も身につけてもらいます。

講義の内容・  
授業スケジュール

必修クラス IA に準じますが、このクラスでは初歩の文法を徹底的にやります。

成績評価の方法

出席、平常点、期末の二回のテストで評価します。

教科書

中島由美他著『ロシア語へのパスポート』（白水社）2,200円  
その他プリント配布。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロシア語ⅠB ( 選 )	木 村 英 明 <small>きむら ひであき</small>	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい

ロシアは現在、政治的、経済的に混迷の淵をさまよい続けている観がありますが、依然として国際社会において様々な分野で多大な影響力を有しています。隣国日本との関係も、文化交流や地域間協力など確実に広がりつつあり、ロシアの人々と直接にコミュニケーションできる機会、必要性は徐々に高まっています。この授業では、言葉を通してロシアの文化や人々の暮らしなども紹介していきたいと考えています。

講義の内容・  
授業スケジュール

この授業では、簡単な日常表現に即しながら初歩のロシア語文法を学習することにします。音声面にも留意して、コミュニケーションに役立つロシア語の修得を計ります。

成績評価の方法

試験は行わず、平常点で評価します。

教 科 書

桑野隆著『エクスプレス・ロシア語』(白水社)をもとに、必要に応じ適宜プリントを配布します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロシア語Ⅱ ( 選 )	安 徳 ニーナ <small>あん とく</small>	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

基本的な文法、会話の習得を目指す。

講義の内容・  
授業スケジュール

教科書により練習問題で文法、発音等を主体に講義を行う。

履修上の留意点

予、復習を必ずしてほしい。

成績評価の方法

講義の中で時々行う練習問題を主に、学習態度を参考にする。

教 科 書

必要に応じてその都度資料を配布する。

# 4. 保健体育科目

# 保健体育科目の目標

本学の『保健体育科目』は、総合的人間性の形成を目指し以下の点に留意して開設されています。

人間がひととして生きていくうえで、自己の身体について知り、理解を深めていくことは重要なことであり、健康の増進や、体力の向上のための基本的な知識や習慣を、生涯を通じて知的・身体的遺産として獲得することは、あらゆる人間活動を支える基盤であります。スポーツは、単に楽しみとしてではなく、健康や体力づくりの手段として、また、身体を認識する手段としても重要であると考えられます。本学の『保健体育科目』は、様々なスポーツ種目を通して展開し、その種目の特性に沿った活動や経験を通して、生涯を通じて健康の増進や体力の向上を図ると共に、スポーツを享受する能力を高め、ゆとりある人間社会の形成を実現する能力を学生自らが考え獲得することを目標としています。

さらに、人間疎外条件の多い現代社会において、運動実践の過程で習得される公正、協調、克己、決断、集中などのスポーツの本質的要素であるパーソナリティーを共通の体験を通して得ることで、学生時代でなければ得られない人間関係を構築し、社会性を養い、人間愛豊かな人間を形成することを目指しています。

## 4. 保健体育科目

### 《必修科目》

健康・スポーツ実習 (トレーニング)	〈光 永 吉 輝〉	…………… 507
健康・スポーツ実習 (サッカー)	〈秋 田 浩 一〉	…………… 508
健康・スポーツ実習 (ジョギング)	〈佐藤 政之・田中 佳孝・森本 葵〉	…………… 509
健康・スポーツ実習 (体操)	〈竹 田 幸 夫〉	…………… 510
健康・スポーツ実習 (卓球)	〈秋田 浩一・川村 正義・田中 佳孝・牧野 茂・村松 誠〉	… 511
健康・スポーツ実習 (室内球技)	〈川村 正義・鈴木 淳平・村松 誠〉	… 512
健康・スポーツ実習 (テニス)	〈江 口 淳 一〉	…………… 513
健康・スポーツ実習 (ソフトボール)	〈佐藤 政之・鈴木 淳平・館岡 儀秋・森本 葵〉	… 514
健康・スポーツ実習 (空手道)	〈高 橋 俊 介〉	…………… 515
健康・スポーツ実習 (ゴルフ)	〈佐藤 政之・館岡 儀秋・三幣 晴三・森本 葵〉	… 516
健康・スポーツ実習 (ハンドボール)	〈村 松 誠〉	…………… 517
健康・スポーツ実習 (体操&walk)	〈三 幣 晴 三〉	…………… 518
健康・スポーツ実習 [再クラス] (室内球技)	〈竹田 幸夫・田中 佳孝・長濱 友雄・宮沢 栄作〉	… 519
健康・スポーツ実習 [再クラス] (簡化太極拳)	〈大 石 武 士〉	…………… 520
健康・スポーツ実習 [再クラス] 集中授業コース (サッカー)	〈秋 田 浩 一〉	…………… 521
健康・スポーツ実習 [再クラス] 集中授業コース (簡化太極拳)	〈大 石 武 士〉	…………… 522
健康・スポーツ実習 [再クラス] 集中授業コース (卓球)	〈川 村 正 義〉	…………… 523
健康・スポーツ実習 [再クラス] 集中授業コース (トレーニング)	〈鈴 木 淳 平〉	…………… 524
健康・スポーツ実習 [再クラス] 集中授業コース (室内球技)	〈竹 田 幸 夫〉	…………… 525
健康・スポーツ実習 [再クラス] 集中授業コース (バドミントン)	〈牧 野 茂〉	…………… 526
健康・スポーツ実習 [再クラス] 集中授業コース (ソフトボール)	〈村 松 誠〉	…………… 527

## 《 選 択 科 目 》

健康・スポーツ実習(サッカー)	〈秋田浩一〉	531
健康・スポーツ実習(テニス)	〈鈴木淳平〉	532
健康・スポーツ実習(室内球技)	〈竹田幸夫〉	533
健康・スポーツ実習(ゴルフ)	〈舘岡儀秋・森本葵〉	534
健康・スポーツ実習(トレーニング)	〈秋田浩一〉	535
健康・スポーツ実習(ソフトボール)	〈森本葵〉	536
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(前期・基礎)(簡化太極拳)	〈大石武士〉	537
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(後期・基礎)		
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(前期・基礎)(バドミントン)	〈長濱友雄〉	538
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(後期・基礎)		
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(前期・基礎)(室内球技)	〈牧野茂〉	539
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(後期・基礎)		
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(前期・基礎)(室内球技)	〈宮沢栄作〉	540
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(後期・基礎)		
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(前期・基礎)(卓球)	〈宮沢栄作〉	541
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(後期・基礎)		
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(前期・応用)(ニュースポーツ)	〈大石武士〉	542
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(後期・応用)		
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(前期・応用)(簡化太極拳)	〈大石武士〉	543
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(後期・応用)		
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(前期・応用)(バドミントン)	〈長濱友雄〉	544
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(後期・応用)		
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(前期・応用)(バドミントン)	〈牧野茂〉	545
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(後期・応用)		
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(前期・応用)(卓球)	〈牧野茂〉	546
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(後期・応用)		
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(前期・応用)(室内球技)	〈牧野茂〉	547
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(後期・応用)		
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(前期・応用)(室内球技)	〈宮沢栄作〉	548
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(後期・応用)		
生涯スポーツ実習(集中前期・基礎)(テニス集中)	〈江口淳一〉	549
生涯スポーツ実習(集中前期・応用)		
生涯スポーツ実習(集中後期・基礎)(テニス集中)	〈江口淳一〉	550
生涯スポーツ実習(集中後期・応用)		
生涯スポーツ実習(集中後期・基礎)(ゴルフ集中)	〈三幣晴三〉	551
生涯スポーツ実習(集中後期・応用)		
生涯スポーツ演習(シーズン前期・基礎)(ゴルフ)	〈舘岡儀秋他〉	552
生涯スポーツ演習(シーズン前期・応用)		
生涯スポーツ演習(シーズン後期・基礎)(スキー)	〈秋田浩一他〉	553
生涯スポーツ演習(シーズン後期・応用)		
健康・スポーツ論1	〈佐藤政之〉	554
健康・スポーツ論1	〈森本葵〉	555
健康・スポーツ論1	〈高橋俊介〉	556
健康・スポーツ論1	〈川村正義〉	557
健康・スポーツ論1	〈舘岡儀秋〉	558

健康・スポーツ論	1	〈秋田浩一〉	559
健康・スポーツ論	1	〈江口淳一〉	560
健康・スポーツ論	1	〈光永吉輝〉	561
健康・スポーツ論	2	〈大石武士〉	562
健康・スポーツ論	2	〈牧野茂〉	563
健康・スポーツ論	2	〈宮沢栄作〉	564
健康・スポーツ論	2	〈村松誠〉	565
余暇学	学	〈秋田浩一〉	566
余暇学	学	〈竹田幸夫〉	567





# 必修科目

# 「健康・スポーツ実習」開講種目一覧

(於：玉川校舎)

	月 曜 日		火 曜 日		木 曜 日				
1 時 限	禪 ・ 仏 教 ・ 国 文	※江口	テニス	商	三 幣	体操&walk			
		川 村	室内球技		江 口	テニス			
		佐 藤	ジョギング		川 村	室内球技			
		鈴 木	ソフトボール		佐 藤	ゴルフ			
		高 橋	空手道		館 岡	ソフトボール			
		竹 田	体操		※牧野	卓球			
		館 岡	ゴルフ		光 永	トレーニング			
		光 永	トレーニング						
	村 松	卓球							
2 時 限	英 米 文 ・ 地 理	江 口	テニス	経 済 1	川 村	室内球技	経 営 1	秋 田	サッカー
		川 村	室内球技		江 口	テニス		江 口	テニス
		佐 藤	ジョギング		佐 藤	ジョギング		田 中	卓球
		鈴 木	ソフトボール		高 橋	空手道		鈴 木	室内球技
		※高橋	空手道		館 岡	ソフトボール		※光永	トレーニング
		竹 田	体操		牧 野	卓球		村 松	ハンドボール
		光 永	トレーニング		※三幣	ゴルフ		森 本	ジョギング
			村 松		卓球				
	森 本	ゴルフ							
3 時 限	歴 史 ・ 社 会 ・ 福 祉 ・ 心 理	江 口	テニス	経 済 1 2	三 幣	体操&walk	経 営 1 2	秋 田	卓球
		川 村	卓球		江 口	テニス		江 口	テニス
		鈴 木	ソフトボール		光 永	トレーニング		田 中	ジョギング
		高 橋	空手道		※佐藤	ソフトボール		鈴 木	室内球技
		竹 田	体操		高 橋	空手道		光 永	トレーニング
		※館岡	ゴルフ		館 岡	ゴルフ		※村松	ハンドボール
		光 永	トレーニング		牧 野	卓球		森 本	ソフトボール
			村 松		室内球技				
	森 本	ジョギング							

※は、科目の主担当者

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 (トレーニング)	みつ 光 なが 永 よし 吉 てる 輝	全 学 科 1 必 (法律・政治除く)	2

#### 講義のねらい

トレーニングとは、運動刺激に対する、人体の適応性を利用して、人体の作業能力をできるだけ発達させる過程であると定義されている。骨、筋肉、靭帯、腱、心臓、肺臓など身体の形態や機能を強化発達させる過程をいい、社会生活をするうえで必要な心身の力を向上させるために行なう練習、訓練である。

近年、科学の著しい発展に伴う様々な社会的環境の変化などから、日常の筋肉運動量が少なくなり、かつまた知育偏重の傾向が一段と高まり、進学競争を低年齢化させ、加えて、栄養の過剰によって肥満傾向となるなど、日常生活における身体運動の必要性が盛んに論じられてきている。一般に日常生活以外に運動を行なわないしていると成長発育期では、体格の発達に体力が伴わない、いわゆる体力低下が見られ若年者でありながら成人病に罹り易い。したがって、これらに対する対抗策の一つとしてトレーニングが必要とされるのである。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

始めに体力測定を行ない、各自の体力に応じたトレーニングメニューを作成し、毎時間、ストレッチ体操・エアロビクス（有酸素運動）・ウエイトトレーニングなどを行なう。

ウエイトトレーニングは、米航空宇宙局（NASA）で宇宙飛行士のトレーニングマシンとして開発されたカイザーカムⅡという空気抵抗を利用したマシンを用いて行なう。このマシンは、ダイヤル調整だけで負荷の調節が可能であり簡単でかつ安全なトレーニングマシンである。

#### 授業計画

- 1 時限目：オリエンテーション、体力測定
- 2 時限目：カイザーカムⅡ最大筋力測定
- 3 時限目：〃
- 4 時限目：トレーニング開始 毎時間、最大筋力の1/3～2/3の負荷を各自で選び5～8種類のマシンを、2～3セット行なう
- 5 時限目：トレーニング
- 6 時限目：トレーニング
- 7 時限目：トレーニング
- 8 時限目：負荷を男子は、2 kg up 女子は 1 kg up
- 9 時限目：トレーニング
- 10 時限目：トレーニング
- 11 時限目：トレーニング
- 12 時限目：負荷を男子は、2 kg up 女子は 1 kg up
- 13 時限目：トレーニング
- 14 時限目：トレーニング
- 15 時限目：体力測定、まとめ

#### 履修上の留意点

服装、トレーニングウエア、体育館シューズ（室内専用）を用意すること。

#### 成績評価の方法

出席、トレーニング内容（毎時間記録をする）、授業への参加意欲、態度を総合的に判断して成績評価とする。

#### そ の 他

ストレッチ体操の各種、器具のいないトレーニング方法（単独法、対人法）などを各時間に詳しく講義する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 (サッカー)	あき 秋 田 浩 一	全学科1必 (法律・政治除く)	2

講義のねらい

サッカーのゲームは、ボールを蹴ること(キック)、止めること(トラッピング)、運ぶこと(ドリブル)から成り立っている。週一回の授業で全てをマスターすることは難しいが、各々の技術の要領を知ることで数段ボール扱いがうまくなり、ゲームもまた楽しいものになる。本授業では、毎時間基本技術の練習とゲームを行ない、サッカーの楽しさを実感する。また、正しいルールを学び、ゲームに生かすことやJリーグ等の試合観戦の理解度を高める。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、授業内容、服装等の説明
- 2 時限目：班分け、インサイドキック、トラッピング(グランダー)
- 3 時限目：インサイドキック、練習ゲーム
- 4 時限目：浮き玉のトラッピング1、リーグ戦1
- 5 時限目：インステップキック、リーグ戦2
- 6 時限目：インフロントキック、リーグ戦3
- 7 時限目：オフサイドルールの理解、リーグ戦4
- 8 時限目：浮き玉のトラッピング2、リーグ戦5
- 9 時限目：基礎技術の応用練習、リーグ戦6
- 10 時限目：基礎技術の応用練習、リーグ戦7
- 11 時限目：基礎技術の応用練習、リーグ戦8
- 12 時限目：基礎技術の応用練習、リーグ戦9
- 13 時限目：基礎技術の応用練習、優勝決定戦
- 14 時限目：基礎技術の応用練習、優勝決定戦
- 15 時限目：まとめ

履修上の留意点

服装は、一般的な運動服装で良いが必ずアップシューズもしくはゴム底のスパイクシューズを用意すること(6本ポイントのスパイクは不可)。靴下は厚手のものがよい。

成績評価の方法

評価は出席点70点、実技点30点とする。実技点はチーム対抗リーグ戦の結果と受講態度により採点する。個人に実技テストは、行なわない。

そ の 他

雨天の場合は、室内にて他種目の運動もしくは、ルールの説明、ビデオによるプロゲームの観戦。

注) 運動服装は雨天時でも持参すること。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 (ジョギング)	佐藤 政之・田中 佳孝 森本 葵	全学科1必 (法律・政治除く)	2

講義のねらい

健康、体力の維持増進を目的として行なわれる走運動、それがジョギングである。普及し始めて約25年位になる比較的新しい種目でもある。健康作りの運動はひとりひとりの体力に応じた運動処方が必要であり、指導者任せのトレーニングにすることなく、その処方を自分自身の手によって立案し、安全に実施することのできる能力を高めることを学習目標とする。実際の内容については、エクササイズ・ウォーキング（速歩）によってジョギングに必要な技術と体力を高めながら、30～60分程度のジョギングを実施することとする。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1 時限目：心拍数測定・諸注意・体重測定
- 2 時限目：エクササイズ・ウォーキング（速歩）
- 3 時限目：〃
- 4 時限目：〃
- 5 時限目：ジョギング（時間走、距離走、初歩のインターバルランニング）
- 6 時限目：〃
- 7 時限目：〃
- 8 時限目：12分間走
- 9 時限目：ジョギング（前半より幾分高度な時間走、距離走、初歩のインターバルランニング、  
野外走、クロスカントリー）
- 10 時限目：〃
- 11 時限目：〃
- 12 時限目：〃
- 13 時限目：〃
- 14 時限目：12分間走
- 15 時限目：まとめ

履修上の留意点

事前にメディカルチェック（心電図、負荷心電図、その他）を受けることが望ましいが、体調を整えての受講とする。（食事をとること、睡眠時間の充分なこと）ジョギングによって相当量の発汗を伴うため着替えの用意が必要である。

成績評価の方法

出席を最重視するが、12分間走に於ける走行距離を得点に加えて評価する。

そ の 他

雨天時は走のための補強トレーニング

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 (体 操)	たけ だ ゆき お 竹 田 幸 夫	全 学 科 1 必 (法律・政治除く)	2

講義のねらい

「体操」という種目を広義に捉え、健康体操やストレッチ体操、ならびに器械運動を含めた体操の実技を行なう。健康体操については、体のバランスをチェックし矯正するための体操とマッサージ法を紹介する。器械運動では、マットや鉄棒、さらにトランポリンという種目を中心にして、初心者を対象としたやさしい技から難しい技へと段階的に技を習得する。受講者の希望があれば、能力に応じてマット上での後転とび（バック転）まで発展させる。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、授業内容の説明
- 2 時限目：健康体操とストレッチ体操
- 3 時限目：ク
- 4 時限目：マッサージ法
- 5 時限目：ストレッチ体操・マット・トランポリン
- 6 時限目：ストレッチ体操・マット・トランポリン
- 7 時限目：ストレッチ体操・男子：あん馬／女子：平均台
- 8 時限目：ストレッチ体操・男子：つり輪／女子：トランポリン
- 9 時限目：ストレッチ体操・男子：トランポリン／女子：鉄棒
- 10 時限目：ストレッチ体操・男子：平行棒／女子：トランポリン
- 11 時限目：ストレッチ体操・男女とも鉄棒
- 12 時限目：発展技の練習
- 13 時限目：自主練習
- 14 時限目：自主練習
- 15 時限目：まとめと評価

履修上の留意点

服装は、一般的なスポーツウェアを用意する。底の薄い体操シューズを用意するのが望ましいが、ソックスでも良い。実技は、玉川体育館1階アリーナの体操場で行なう。なお、体操場にセットされている鉄棒やトランポリンなどの器械は、扱い方を誤ると怪我や事故につながるので、授業時間内の指示を守ること。

成績評価の方法

健康体操および器械運動ともに、毎回授業に出席して実践することに大きな意味がある。とくに器械運動は、技を習得していく過程にも魅力を見出すことのできるスポーツ種目である。したがって、成績は出席点70%、実技点30%の割合で評価する。実技点は、男女それぞれの課題の達成度によって評価していく。易しい技から難しい技まで約40～50の課題を設定してあるので、受講生はそこから自分で習得したい技、能力に応じた技を選択する。技の達成度の評価は、受講生同士で行なう。

そ の 他

授業の進行状況に応じて、課題となっている技のビデオ、ならびに体操競技の競技会のビデオを観る。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 (卓球)	あき 秋田 浩一・川村 正義 たなか 田中 佳孝・牧野 茂 むら 村松 誠	全学科1必 (法律・政治除く)	2

#### 講義のねらい

卓球の様々な技術の向上を図る事により、卓球の面白さを知る。また、スポーツの中で最も簡単だと言われるルール（シングルス、ダブルス）を理解し、将来、生涯スポーツの一つとしての基盤をつくる。

#### 講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、授業内容と服装等の説明
- 2 時限目：ラケットイング、ネットの張り方の学習、フォアハンドの基本形
- 3 時限目：フォアハンドドライブ、フォアハンドゲーム
- 4 時限目：フォアハンドドライブのショート、ロングの打ち方。シングルスゲーム
- 5 時限目：バックハンドショートの打ち方。バックハンドゲーム
- 6 時限目：カットの打ち方、返球の方法。カット&カット、シングルスゲーム
- 7 時限目：カット&ドライブリターン、シングルスゲーム
- 8 時限目：スマッシュ（3球目）、シングルスゲーム
- 9 時限目：シングルスゲーム
- 10時限目：ダブルスゲームのやり方。ダブルスゲームの練習
- 11時限目：ダブルスゲーム（5人組でのリーグ戦）
- 12時限目：ダブルスゲーム（5人組でのリーグ戦）
- 13時限目：ダブルスゲーム（5人組でのリーグ戦）
- 14時限目：ダブルスゲーム（5人組でのリーグ戦）
- 15時限目：まとめ

#### 履修上の留意点

服装は、一般的な運動服装が良いが、必ず体育館シューズを用意すること（土足厳禁）。土足の場合は授業を受けることはできない。

#### 成績評価の方法

評価は出席点70点、実技点30点とする。実技点は平素のゲームの中で採点し、受講態度を加味して評価する。個人の実技テストは行なわない。

#### そ の 他

30分以上の遅刻は認めない。とくにゲームの班分けをした後の授業参加は認めない。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 (室内球技)	川村 正義・鈴木 淳平 村松 誠	全学科1必 (法律・政治除く)	2

講義のねらい

バスケット・ボール、バレーボール、バドミントンを教材とし、それぞれの競技を楽しむための基礎技術やルールを学びながら、健康・体力を維持し、自己の身体への認識を深め、ゲームを通じて、これらの競技を理解すると共に、豊かな人間関係づくりを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、授業内容の説明  
(バスケット・ボール)
- 2 時限目：ボール・ハンドリング、ドリブル・シュート、グループ分け
- 3 時限目：ハーフ・コート 2 対 1、ゲーム (1 次リーグ)
- 4 時限目：ハーフ・コート 3 対 2、ゲーム (1 次リーグ)
- 5 時限目：ハーフ・コート 4 対 3、ゲーム (1・2 次リーグ)
- 6 時限目：ハーフ・コート 3 対 3、ゲーム (2 次リーグ)
- 7 時限目：実技テスト、ゲーム (2 次リーグ)  
(バレーボール)
- 8 時限目：オーバー・アンダーパス、ゲーム (リーグ戦)
- 9 時限目：レシーブ・スパイクの基本、ゲーム (リーグ戦)
- 10 時限目：サーブ・レシーブ・スパイクの応用、ゲーム (リーグ戦)
- 11 時限目：実技テスト、ゲーム (トーナメント)  
(バドミントン)
- 12 時限目：ラケットイング、ミニラリー、スマッシュ、ドロップショット
- 13 時限目：クリアー、ネット・ショット、ダブルスのルール
- 14 時限目：サービス、ストロークの応用、ダブルスのゲーム
- 15 時限目：実技テスト、ダブルスのゲーム

履修上の留意点

服装は、一般的な運動服装とする。体育館シューズを用意すること。担当教員によって時間配分を多少変更することがある。

成績評価の方法

出席点 (70点)、実技テスト (20点)、態度点 (10点)、60点以上を合格とする。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 (テニス)	え ぐち じゅん いち 江 口 淳 一	全 学 科 1 必 (法律・政治除く)	2

講義のねらい

テニスは、華やかなプロスポーツから、ファミリーテニスまで色々な技術レベルによって楽しむことができ、我が国の生涯スポーツとして完全に定着したスポーツの1つである。本実習においては、フォアハンド・バックハンドグラウンドストローク、ボレー、サーブ、スマッシュなど基本的なテニスの技術の習得と、ゲームに関するルール、マナーを学ぶことによって生涯を通じて楽しくテニスが行なえる能力と、態度を養うことを目標にしている。

また、テニスを教材にスポーツを楽しむという活動や経験を通してスポーツのもつ価値を実感し、自分の能力や技術に合わせた楽しみ方を身に付け、自律的にスポーツを生活化する態度を養うことを目指す。さらに、テニスという共通の体験を通して大学時代でなければ得られない人間関係を作り社会性を養うと共に、総合的な人間形成を目指す。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、授業の目標の説明
- 2 時限目：ラケットイング、ミニラリー
- 3 時限目：フォアハンドグラウンドストロークの基本技術
- 4 時限目：バックハンド
- 5 時限目：フォアハンドボレー、バックハンドボレー
- 6 時限目：スマッシュ、サーブ、ストロークの応用
- 7 時限目：ストロークの応用とミニゲーム
- 8 時限目：半面でのシングルスゲーム（ゲームを楽しむ）
- 9 時限目：（戦術と応用）
- 10 時限目：
- 11 時限目：ダブルスのルールとポジショニング
- 12 時限目：ダブルスのゲームを楽しむ
- 13 時限目：より高度なダブルスのゲームへ
- 14 時限目：トーナメント形式の試合の進め方
- 15 時限目：まとめ

履修上の留意点

1. 服装は一般的な運動服装とする。
2. テニスシューズを必ず用意すること。
3. ラケットは貸与する。

成績評価の方法

出席状況、授業参加態度から総合的に判断する。

そ の 他

雨天の場合は、テニスの歴史、技術の科学的な解説、ビデオによる戦術の解説及び分析などの講義を行なうか、または、テニスに必要なトレーニングを解説を交えながら行なう予定である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 (ソフトボール)	佐藤 政之・鈴木 淳平 館岡 儀秋・森本 葵	全学科1必 (法律・政治除く)	2

講義のねらい

ソフトボールは野球と同様1チーム9名で2組が得点を争うゲームである。野球が体育実技で取り上げづらいのは、ある種の経験を要するからであり、ソフトボールは、チームの中で1～2名の未経験者がいてもゲームはある程度成立する。野球は、9回の攻守に対してソフトボールは7回と、時間の区切られた実技に適している。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1 時限目：基本練習（キャッチボール、フライ・ゴロの補球、打撃練習：トス・ハーフ・フリーバッティング、走塁練習、その他）
- 2 時限目：〃
- 3 時限目：試合（勝ち点制）
- 4 時限目：〃
- 5 時限目：〃
- 6 時限目：〃
- 7 時限目：〃
- 8 時限目：審判の仕方（球審、1・3塁審）
- 9 時限目：〃
- 10 時限目：試合（勝ち点制）
- 11 時限目：〃
- 12 時限目：〃
- 13 時限目：〃
- 14 時限目：〃
- 15 時限目：まとめ

履修上の留意点

用具：貸与  
 服装：ユニフォームの着用が必要はないが、実技のできる服装とする。  
 シューズ：ランニングシューズ、アップシューズは可。野球のスパイクシューズは不可とする。

成績評価の方法

出席を重視し、試合毎の勝ち点も加えて評価する。

そ の 他

雨天時は、視聴覚室において、ルールの解説とビデオ観戦とする。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 (空 手 道)	たか はし しゅん すけ 高 橋 俊 介	全 学 科 1 必 (法律・政治除く)	2

講義のねらい

空手道は、男子、女子を問わずに誰でもができ、空手道を通して礼節を重んずる精神を養成することを目的とする。また、身体各部を均等に動かし呼吸運動を伴うことによって内臓諸器官の機能を向上させることができる優れた健康法でもある。さらに護身術としても楽しく特殊な技術を習得する授業である。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1 時限目：空手道の歴史と技の説明
- 2 時限目：自然体での上段直突、中段直突、上段揚受、中段外受
- 3 時限目：閉足立ちによる前蹴り、前屈立ちによる逆突、下段払い
- 4 時限目：前屈立ちによる移動基本、追突、前蹴り
- 5 時限目：前屈立ちにて後方に下がって上段揚受、中段外受、下段払い、下段払い受
- 6 時限目：自然体から左右の猿臂、前屈立ちで身体を回転してからの猿臂打
- 7 時限目：総合的に反復して練習
- 8 時限目：総合的に反復して練習
- 9 時限目：2人組で相対して攻撃技と防禦技をかけ合う約束組手に入る。
- 10 時限目：約束組手の中に猿臂打、手刀打を入れて護身術に入る。
- 11 時限目：総合的に反復して練習
- 12 時限目：総合的に反復して練習
- 13 時限目：総合的に反復して練習
- 14 時限目：総合的に反復して練習
- 15 時限目：実技試験

履修上の留意点

服装は、全員が授業用の空手衣を着用する。

成績評価の方法

授業出席状況、授業の参加態度、実技テストにて総合的に評価する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 (ゴルフ)	佐藤 政之・館岡 儀秋 三幣 晴三・森本 葵	全学科1必 (法律・政治除く)	2

講義のねらい

ゴルフゲームは、現在将来ともにより豊かな余暇時間体験を持つことのできる活動として最良の生涯スポーツである。

生涯スポーツとして、ゴルフのラウンドを楽しくプレーすることのできる基礎的知識、技術、及び態度を身につける。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：グリップ、アドレス、スイング
- 3 時限目：打撃練習（7・9アイアン）
- 4 時限目：打撃練習（7・9アイアン）・ビデオによるスイング理論の解説
- 5 時限目：打撃練習（5アイアン）
- 6 時限目：打撃練習（5アイアン）
- 7 時限目：打撃練習（W1・W3）
- 8 時限目：打撃練習（W1・W3）
- 9 時限目：打撃練習（アプローチ）
- 10 時限目：打撃練習（アプローチ）
- 11 時限目：打撃練習（パッティング）・ルール of 解説
- 12 時限目：打撃練習（パッティング）・ラウンドにおけるマナー、エチケットの解説
- 13 時限目：ラウンド（模擬コース）
- 14 時限目：ラウンド（模擬コース）
- 15 時限目：実技テスト

履修上の留意点

1. 服装は、一般的な運動服装とする。
2. シューズは、運動靴とする。
3. ゴルフ用グローブを各自用意すること。

成績評価の方法

授業に出席して実習することが重要である。したがって成績は、出席点70%・実技点（実技テストを含む）30%の割合で評価する。

そ の 他

雨天時及び強風などの場合は、教場を変更する場合があるので掲示板を確認すること。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 (ハンドボール)	むら まつ まこと 村 松 誠	全学科1必 (法律・政治除く)	2

講義のねらい

ハンドボール競技の面白さを体験するため、ゲームを中心とした展開を行なう。  
パスキャッチ、シュートなどの基礎技能の習得から、2対1、2対2などのグループ戦術まで高めていく。また、ルールと審判法を理解し、グループで協力してゲームが運営できることを目標とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：コートとの準備とパスキャッチ
- 3 時限目：ジャンプシュート
- 4 時限目：基本的なルールとリードアップゲーム
- 5 時限目：チーム分けとミニゲーム
- 6 時限目：ランニングパスとミニゲーム
- 7 時限目：速攻2対1とミニゲーム
- 8 時限目：リターンパスとミニゲーム
- 9 時限目：1対1の突破とミニゲーム
- 10時限目：速攻法とミニゲーム
- 11時限目：ゴールキーピングとミニゲーム
- 12時限目：審判法とミニゲーム
- 13時限目：リーグ戦
- 14時限目：リーグ戦
- 15時限目：実技テストとリーグ戦

履修上の留意点

服装は動きやすいものとし、運動靴を用意すること。必ず爪を短く切っておくこと。また、金具類、ネックレス、ピアスなどは、身につけないこと。

成績評価の方法

出席状況、受講態度、ゲームへの貢献、実技テストを加味して評価する。

そ の 他

雨天の場合は、室内でボールを使ったトレーニングを行なう。また、ハンドボールのビデオ鑑賞や詳細なルールにより、ハンドボール競技の理解を深める。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 (体操&Walk)	み ぬさ はる み 三 幣 晴 三	全 学 科 1 必 (法律・政治除く)	2

講義のねらい

「体操」という種目を広義に捉え、健康体操やストレッチ体操、ならびに器械運動を含めた体操の実技を行う。「Walk」は戸外で新鮮な空気に触れて実施し、それによって自分の感性を豊かにする。健康体操・ストレッチは体のバランスをチェックし矯正する。器械運動は、マットや鉄棒、さらにトランポリンなどの種目を中心にしてやさしい技から難しい技へと段階的に技を習得する。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1 時間目：オリエンテーション、授業内容の説明
- 2 時間目：健康体操とストレッチ体操
- 3 時間目：同
- 4 時間目：器械運動（マット・トランポリン）
- 5 時間目：同
- 6 時間目：Walk
- 7 時間目：健康体操とストレッチ体操
- 8 時間目：同
- 9 時間目：器械運動（男子：あん馬、つり輪、平行棒、跳馬）  
（女子：平均台、段違い平行棒、跳馬）
- 10 時間目：同
- 11 時間目：Walk
- 12 時間目：健康体操とストレッチ体操
- 13 時間目：自主練習
- 14 時間目：同
- 15 時間目：まとめと評価

履修上の留意点

服装は、一般的なスポーツウェアを用意する。底の薄い体操シューズを用意するのが望ましいが、ソックスでも良い。実技は、玉川体育館1階の体操場で行う。なお、体操場にセットされている鉄棒やトランポリンなどの器械は、扱い方を誤ると怪我や事故につながるため、授業時間内の指示を守ること。Walkはグラウンドや戸外で実施する。

成績評価の方法

健康体操・器械運動・Walkは、毎回授業に出席して実践することに大きな意義がある。特に器械運動は、技を習得していく過程にも魅力を見出すことのできるスポーツ種目である。したがって、成績は出席点70点、実技点30点の割合で評価する。器械運動ではやさしい技から難しい技まで約40-50の課題を設定してあるので、受講生はそこから自分で習得したい技、能力に応じた技を選択する。技の達成度の評価は、受講生同士で行う。

そ の 他

授業の進行状況に応じて、課題となっている技のビデオ、ならびに体操競技の競技会のビデオを観る。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔再クラス〕(室内球技)	たけだぬまお 竹田幸夫 田中佳孝 ながはまとも 長濱友雄 みやざわえい 宮沢栄栄 さく作	全 学 科 (10以降入学生) 法律・政治除く)	2  各 1

#### 講義のねらい

室内で行なう球技(卓球、バドミントン、バレーボール、バスケットボール)の基本技能の習得をベースにして、各種目ともゲーム中心の授業を展開する。いずれの種目とも、将来さまざまな場で「生涯スポーツ」として楽しむことができる種目である。したがって、それぞれの種目の基本的な練習方法や楽しいゲームの展開のしかたについての理解も深めたい。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

##### 【前期】

- 1時限目：オリエンテーション、前期授業内容の説明
- 2時限目：卓 球 (ラケットの握り方、フットワーク、ミニゲーム)
- 3時限目：〃 (サーブとリターン、ルールの解説、シングルスゲーム)
- 4時限目：〃 (シングルスゲーム)
- 5時限目：〃 (シングルスゲーム)
- 6時限目：〃 (ダブルスゲームの進め方、ゲーム)
- 7時限目：〃 (ダブルスゲーム)
- 8時限目：〃 (まとめと評価)
- 9時限目：バドミントン (ラケットの握り方、フットワーク、半面コートでのミニゲーム)
- 10時限目：〃 (ストローク、ドロップショット、スマッシュの練習、シングルス)
- 11時限目：〃 (ルール解説、シングルスゲーム)
- 12時限目：〃 (ダブルスゲームの進め方、ダブルスゲーム)
- 13時限目：〃 (ダブルスゲーム)
- 14時限目：〃 (ダブルスゲーム)
- 15時限目：〃 (まとめと評価)

##### 【後期】

- 1時限目：オリエンテーション、後期授業内容の説明
- 2時限目：バレーボール (パスとサーブの技術、ミニゲーム)
- 3時限目：〃 (アタックとブロックの技術、ルール解説)
- 4時限目：〃 (フォーメーション、ゲーム)
- 5時限目：〃 (ゲーム)
- 6時限目：〃 (ゲーム)
- 7時限目：〃 (ゲーム)
- 8時限目：〃 (まとめと評価)
- 9時限目：バスケットボール (パス、ドリブル、ショットの基本技術)
- 10時限目：〃 (レイアップショット、ジャンプショットの技術、ルール解説)
- 11時限目：〃 (ファウルの種類と罰則の解説、ゲーム)
- 12時限目：〃 (ゲーム)
- 13時限目：〃 (ゲーム)
- 14時限目：〃 (ゲーム)
- 15時限目：〃 (まとめと評価)

#### 履修上の留意点

実技は、本校第1体育館で行なう。一般的なスポーツウェア、ならびに室内球技に適した体育館シューズを用意する。なお、卓球、バドミントンで使うラケットは、貸与する。

#### 成績評価の方法

基本的な練習方法や楽しいゲームの展開のしかたについて理解するためには、毎回授業に出席して、実技を実践することが重要である。したがって成績は、出席点70%、実技点30%の割合で評価する。実技点は、各種目における個人別の技能、およびゲームの結果を加味して評価する。

#### そ の 他

曜日・時限によって定員がちがうので注意、『履修要項』を確認の上履修すること。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔再クラス〕(簡化太極拳)	おお いたけ し 大 石 武 士	全 学 科 (10以降入学生) (法律・政治除く)	2
健康・スポーツ実習 (前期)(後期)〔再クラス〕(簡化太極拳)			各 1

講義のねらい

太極拳は、中国古来の武術であるが、硬拳のように筋骨を鍛錬するものではなく、腰を軸に手足のバランスを取り、呼吸法にのっとって、一定の早さを保ち、ゆっくりとした柔軟な動作が要求される。このしなやかな動作は日本の能の所作に似ており、繰り返し稽古することによって内面の気、優美さ、心の静けさを養い、現在および将来の健康の保持増進を目的とする。そして生涯スポーツとして取り組むことのできる基本的な姿勢を養う。

講義の内容・  
授業スケジュール

1 時限目：オリエンテーション	16時限目：太極拳動作について説明
2 時限目：重心の移動・腹式呼吸運動	17時限目：総合
3 時限目：第一組 起勢・左右野馬分鬃・白鶴亮翅	18時限目：総合
4 時限目：第二組 左右搂膝拗歩・手揮琵琶・左右倒卷肱	19時限目：総合
5 時限目：第三組 左攏雀尾・右攏雀尾	20時限目：総合
6 時限目：第四組 單鞭・雲手・單鞭	21時限目：総合
7 時限目：第五組 高探馬・右蹬脚・双峰貫耳・轉身左蹬脚	22時限目：総合
8 時限目：第六組 左下勢独立・右下勢独立	23時限目：総合
9 時限目：第七組 左右穿梭・海底針・閃通臂	24時限目：総合
10時限目：第八組 轉身搬攏捶・如封似閉・十字手・收勢	25時限目：総合
11時限目：総合	26時限目：総合
12時限目：総合	27時限目：総合
13時限目：総合	28時限目：総合
14時限目：総合	29時限目：総合
15時限目：テスト	30時限目：テスト

履修上の留意点

- 1) 定員：50名
- 2) 服装：一般的運動服装で身軽に動きやすいものがよい。シューズ・その他のものは不用。
- 3) 教場：修道館2階

成績評価の方法

出席率70%、総合評価30%で行う。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔再クラス〕 集中授業コース (サッカー)	あき 秋 た 田 こう 浩 いち 一	全 学 科 (10以降入学生) (法律・政治除く)	2

#### 講義のねらい

サッカーのゲームは、ボールを蹴ること(キック)、止めること(トラッピング)、運ぶこと(ドリブル)から成り立っている。週一回の授業で全てをマスターすることは難しいが、各々の技術の要領を知ることによって数段ボール扱いがうまくなり、ゲームもまた楽しいものになる。本授業では、毎時間基本技術とゲームを行ない、サッカーの楽しさを実感する。また、正しいルールを学び、ゲームに生かすことの理解度を高める。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

- 1 日目午前：基本技術練習(キック、トラップ、ヘディング、ドリブル) チーム分け
- 1 日目午後：            ♪
- 2 日目午前：パス練習、ゲーム
- 2 日目午後：ロングキック、ゲーム
- 3 日目午前：ドリブル、ゲーム
- 3 日目午後：シュート、ゲーム
- 4 日目午前：ルールの解説、ゲーム
- 4 日目午後：ゲーム(リーグ戦)
- 5 日目午前：            ♪
- 5 日目午後：            ♪

#### 履修上の留意点

服装は、一般的な運動服装で良いが必ずアップシューズもしくはゴム底のスパイクシューズを用意すること(6本ポイントのスパイクは不可)。靴下は厚手ものがよい。

#### 成績評価の方法

出欠は午前午後之二回確認する。成績は授業参加態度から総合的に判断する。

#### そ の 他

再クラス 集中授業コースについて

- (1) 実施期間：(前期) 7月19日(木)～23日(月)  
(後期) 12月19日(水)～23日(日)  
7月19日及び12月19日更衣の上、午前10時に玉川体育館集合
- (2) 実施時間：午前 10:00～12:00  
午後 13:00～15:30
- (3) 実施場所：玉川体育館
- (4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届(事前登録)』は集中授業コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。  
土曜日・8時限
- (5) 備 考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔再クラス〕 集中授業コース (簡化太極拳)	おお いし たけ し 大 石 武 士	全 学 科 (10以降入学生) (法律・政治除く)	2

#### 講義のねらい

太極拳は、中国古来の武術であるが、硬拳のように筋骨を鍛錬するものではなく、腰を軸に手足のバランスを取り、呼吸法にのっとり、一定の早さを保ち、ゆっくりとした柔軟な動作が要求される。このしなやかな動作は日本の能の所作に似ており、繰り返し稽古することによって内面の気、優美さ、心の静けさを養い、現在および将来の健康の保持増進を目的とする。そして生涯スポーツとして取り組むことのできる基本的な姿勢を養う。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

- 1日目午前：オリエンテーション  
：重心の移動・腹式呼吸運動
- 1日目午後：第一組 起勢・左右野馬分鬃・白鶴亮翅
- 2日目午前：第二組 左右搂膝拗歩・手揮琵琶・左右倒卷肱
- 2日目午後：第三組 左攬雀尾・右攬雀尾
- 3日目午前：第四組 單鞭・雲手・單鞭
- 3日目午後：第五組 高探馬・右蹬脚・双峰貫耳・轉身左蹬脚
- 4日目午前：第六組 左下勢獨立・右下勢獨立
- 4日目午後：第七組 左右穿梭・海底針・閃通臂
- 5日目午前：第八組 轉身搬攔捶・如封似閉・十字手・收勢
- 5日目午後：総合、テスト

#### 履修上の留意点

- 1) 定員：40名とする。
- 2) 服装：一般的運動服装で身軽に動きやすいものがよい。シューズ・その他のものは不用。

#### 成績評価の方法

出席率70%、総合評価30%で行う。

#### そ の 他

再クラス 集中授業コースについて

- (1) 実施期間：(前期) 7月19日(木)～23日(月)  
(後期) 12月19日(水)～23日(日)  
7月19日及び12月19日更衣の上、午前10時に玉川体育館集合
- (2) 実施時間：午前 10:00～12:00  
午後 13:00～15:30
- (3) 実施場所：玉川体育館
- (4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届(事前登録)』は集中授業コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。  
土曜日・8時限
- (5) 備 考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔再クラス〕 集中授業コース (卓 球)	かわ 村 まさ よし 川 村 正 義	全 学 科 (10以降入学生) (法律・政治除く)	2

#### 講義のねらい

卓球の様々な技術の向上を図る事により、卓球の面白さを知る。また、スポーツの中で最も簡単だと言われるルール（シングルス、ダブルス）を理解し、将来、生涯スポーツの一つとしての基盤をつくる。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

- 1 日目午前：オリエンテーション、授業内容と服装等の説明。ラケットティング、ネットの張り方の学習、フォアハンドの基本形。
- 1 日目午後：フォアハンドドライブ、フォアハンドゲーム。
- 2 日目午前：バックハンドショットの打ち方。バックハンドゲーム。
- 2 日目午後：カットの打ち方と返球の方法。シングルスゲーム。
- 3 日目午前：シングルスゲーム。ダブルスゲームのやり方。
- 3 日目午後：ダブルスゲームの練習。
- 4 日目午前：ダブルスゲーム。
- 4 日目午後：ダブルスゲーム。(5人一組でのリーグ戦)
- 5 日目午前：トーナメント形式の試合。
- 5 日目午後：まとめ。

#### 履修上の留意点

服装は、一般的な運動服装で良いが、必ず体育館シューズを用意すること（土足厳禁）。土足の場合は、授業を受けることはできない。  
30分以上の遅刻は認めない。とくにゲームの班分けをした後の授業参加は認めない。

#### 成績評価の方法

評価は出席点70点。実技点30点とする。実技点は平素のゲームの中で採点し、受講態度を加味して評価する。個人の実技テストは行なわない。

#### そ の 他

再クラス 集中授業コース実施について

- (1) 実施期間：(前期) 7月19日(木)～23日(月)  
(後期) 12月19日(水)～23日(日)  
7月19日及び12月19日更衣の上、午前10時に玉川体育館集合
- (2) 実施時間：午前 10:00～12:00  
午後 13:00～15:30
- (3) 実施場所：玉川体育館
- (4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届(事前登録)』は集中授業コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。  
土曜日・8時限
- (5) 備 考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔再クラス〕 集中授業コース (トレーニング)	すずき じゅん べい 鈴 木 淳 平	全 学 科 (10以降入学生 法律・政治除く)	2

#### 講義のねらい

基礎的な体力要素である筋力、持久力、柔軟性、敏捷性を高めることを目的にして、さまざまなトレーニングを実践する。また、自分の体力の特徴を知ることによって、それに応じたトレーニングの方法を学ぶことを主なねらいとする。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

- 1日目 午前：オリエンテーション、体力測定
- 1日目 午後：カイザーカムⅡの使用法の説明、最大筋力の測定
- 2日目 午前：ストレッチ体操、トレーニング
- 2日目 午後：トレーニング
- 3日目 午前：ストレッチ体操、マッサージ法
- 3日目 午後：トレーニング
- 4日目 午前：ストレッチ体操、トレーニング
- 4日目 午後：12分間走
- 5日目 午前：ストレッチ体操、トレーニング
- 5日目 午後：体力測定、まとめ

#### 履修上の留意点

服装は、一般的なスポーツウェアを用意する。実技は、おもに体育館地下のトレーニング場で行なうので、体育館シューズを用意すること。

#### 成績評価の方法

出席状況、トレーニング内容、授業態度を総合的に判断して評価する。

#### そ の 他

再クラス 集中授業コース実施について

- (1) 実施期間：(前期) 7月19日(木)～23日(月)  
(後期) 12月19日(水)～23日(日)  
7月19日及び12月19日更衣の上、午前10時に玉川体育館集合
- (2) 実施時間：午前 10:00～12:00  
午後 13:00～15:30
- (3) 実施場所：玉川体育館
- (4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届(事前登録)』は集中授業コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。  
土曜日・8時限
- (5) 備 考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔再クラス〕 集中授業コース (室内球技)	たけ だ ゆき お 竹 田 幸 夫	全 学 科 (10以降入学生) (法律・政治除く)	2

#### 講義のねらい

バスケット・ボール、バレーボール、バドミントンを教材とし、それぞれの競技を楽しむための基礎技術やルールを学びながら、健康・体力を維持し、自己の身体への認識を深め、ゲームを通じて、これらの競技を理解すると共に、豊かな人間関係づくりを目的とする。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

- 1 日目午前：授業内容の説明、バスケットボールの基礎
- 1 日目午後：ボールハンドリング、ドリブルシュート、ミニゲーム
- 2 日目午前：ミニゲーム、戦術の解説
- 2 日目午後：ゲーム（リーグ戦）
- 3 日目午前：バレーボール、基本練習（アンダーパス、オーバーパス、スパイク）
- 3 日目午後：6人制ゲーム（リーグ戦）
- 4 日目午前：6人制ゲーム（トーナメント）
- 4 日目午後：バドミントン、基礎打球技術
- 5 日目午前：シングルスゲーム
- 5 日目午後：ダブルスゲーム

#### 履修上の留意点

- (1) 服装は、一般的な運動服装とする。
- (2) 体育館シューズを用意すること。
- (3) ラケットは貸与する。

#### 成績評価の方法

出欠は午前午後の二回確認する。成績は授業参加態度から総合的に判断する。

#### そ の 他

再クラス 集中授業コース実施について

- (1) 実施期間：(前期) 7月19日(木)～23日(月)  
(後期) 12月19日(水)～23日(日)  
7月19日及び12月19日更衣の上、午前10時に玉川体育館集合
- (2) 実施時間：午前 10:00～12:00  
午後 13:00～15:30
- (3) 実施場所：玉川体育館
- (4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届(事前登録)』は集中授業コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。  
土曜日・8時限
- (5) 備 考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔再クラス〕 集中授業コース (バドミントン)	まきの 牧 野 しげる 茂	全 学 科 (10以降入学生 法律・政治除く)	2

#### 講義のねらい

ゲームを楽しむための基本的な技術やルールを習得し、仲間づくりを通して社会的態度を養うとともに、生涯スポーツとして取り組むことができる基本的能力を身につけることを目標とする。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

- 1日目午前：オリエンテーション、ラケットイング、ストロークの基本技術（回内、回外）
- 1日目午後：オーバー・ヘッド・ストローク  
①（スマッシュ、ドロップ）、コート反面のシングルス・ゲーム
- 2日目午前：オーバー・ヘッド・ストローク  
②（スマッシュ、クリアー、ドライブ）、サービス
- 2日目午後：アンダー・ハンド・ストローク  
①（クリアー、ヘアピン・ショット）、サービス、コート反面のシングルス・ゲーム
- 3日目午前：アンダー・ハンド・ストローク  
②（ロブ、クロス、ネットショット）、シングルス・ゲーム
- 3日目午後：サイド・ハンド・ストローク（ドライブ、クリアー）、サービス、シングルス・ゲーム
- 4日目午前：オーバー・ヘッド・ストローク  
③（カット、プッシュ）、総合練習、ダブルス・ゲーム
- 4日目午後：総合練習、ダブルス・ゲーム
- 5日目午前：総合練習、ダブルス・ゲーム
- 5日目午後：総合練習、トーナメント形式のゲーム

#### 履修上の留意点

- (1)服装は、一般的な運動服とする。
- (2)体育館シューズを用意すること。
- (3)ラケットは貸与する。

#### 成績評価の方法

出欠は午前午後の二回確認する。成績は授業参加態度から総合的に判断する。

#### そ の 他

再クラス 集中授業コース実施について

- (1) 実施期間：(前期) 7月19日(木)～23日(月)  
(後期) 12月19日(水)～23日(日)  
7月19日及び12月19日は更衣の上、午前10時に玉川体育館集合
- (2) 実施時間：午前 10:00～12:00  
午後 13:00～15:30
- (3) 実施場所：玉川体育館
- (4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届（事前登録）』は集中授業コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。  
土曜日・8時限
- (5) 備 考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔再クラス〕 集中授業コース (ソフトボール)	むら 村 まつ 松 まこと 誠	全 学 科 (H10以降入学生) (法律・政治除く)	2

#### 講義のねらい

補強運動、練習及びゲームなどを積極的に行い、体力や運動能力を高める。技術やルールを習得し、ソフトボールのゲームを行う基本的能力を身につける。また、ソフトボールの楽しさをゲームや技術の習得を通して体験する。さらに、クラスの仲間と協力して練習やゲームを行う中で社会的態度を養う。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

第1日目午前：チーム分け、基本練習（キャッチボール、フライ・ゴロの捕球、トスバッティング、走塁練習、その他）  
午後：同上  
第2日目午前：ゲーム  
午後：〃  
第3日目午前：〃  
午後：審判法・ゲーム  
第4日目午前：〃  
午後：〃  
第5日目午前：〃  
午後：〃

#### 履修上の留意点

一般的の体育服装を用意すること。野球用ユニフォームでも良い。運動靴は必ず用意すること。スパイクシューズは認めない。用具は貸与する。

#### 成績評価の方法

出席を重視し、総合的に評価する。

#### そ の 他

雨天の場合は、室内において補強トレーニングまたは視聴覚機材を用いて、ルールや競技の理解を深める。

再クラス 集中授業コース実施について

- (1) 実施期間：(前期) 7月19日(木)～23日(月)  
(後期) 12月19日(水)～23日(日)  
7月19日及び12月19日更衣の上、午前10時に玉川グラウンド集合
- (2) 実施時間：午前 10:00～12:00  
午後 13:00～15:30
- (3) 実施場所：玉川グラウンド
- (4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届（事前登録）』は集中授業コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。  
土曜日・8時限
- (5) 備 考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。





# 選 択 科 目

# 「健康・スポーツ実習」開講種目一覧 (法律・政治)

(於：玉川校舎)

		1 時限		2 時限		3 時限	
水曜日	政治(選択)	※秋田	サッカー	法律1(選択)	秋田 トレーニング	法律2(選択)	鈴木 テニス
		鈴木	テニス	※竹田	室内球技	竹田	室内球技
		竹田	室内球技	舘岡	ゴルフ	舘岡	ゴルフ
		森本	ゴルフ	森本	ソフトボール	※森本	ソフトボール

※は、科目の主担当者

# 「生涯スポーツ実習 I ~ IV」開講種目一覧

(於：本校体育館)

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日				
1 時限										
2 時限	長	前期・基礎	大	前期・応用	牧野	前期・応用	牧野	前期・応用		
		バドミントン		ニューススポーツ※		卓球		室内球技		
	濱	後期・基礎	石	後期・応用		後期・応用	後期・応用	室内球技		
		バドミントン		ニューススポーツ※		卓球	室内球技			
3 時限	長	前期・応用	大石	前期・基礎	宮沢	前期・応用	宮沢	前期・基礎	牧野	前期・基礎
		バドミントン		簡化太極拳※		室内球技		卓球		室内球技
	濱	後期・応用		後期・基礎	後期・応用	後期・基礎		後期・基礎	室内球技	
		バドミントン		簡化太極拳※	室内球技	卓球		室内球技		
4 時限	大	前期・応用	大石	宮沢	宮沢	前期・基礎	牧野	前期・応用	牧野	牧野
		簡化太極拳※				室内球技		バドミントン		
	後期・応用	後期・基礎				後期・応用				
	簡化太極拳※	室内球技				バドミントン				

※印の科目は、本校修道館（第2体育館）にて実施し、それ以外は、本校第1体育館で実施します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 (サッカー)	あき 秋 田 浩 一	政治1選	2

#### 講義のねらい

サッカーのゲームは、ボールを蹴ること(キック)、止めること(トラッピング)、運ぶこと(ドリブル)から成り立っている。週一回の授業で全てをマスターすることは難しいが、各々の技術の要領を知ることによって数段ボール扱いがうまくなり、ゲームもまた楽しいものになる。本授業では、毎時間基本技術の練習とゲームを行ない、サッカーの楽しさを実感する。また、正しいルールを学び、ゲームに生かすことやJリーグ等の試合観戦の理解度を高める。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション、授業内容、服装等の説明
- 2時限目：班分け、インサイドキック、トラッピング(グランダー)
- 3時限目：インサイドキック、練習ゲーム
- 4時限目：浮き玉のトラッピング1、リーグ戦1
- 5時限目：インステップキック、リーグ戦2
- 6時限目：インフロントキック、リーグ戦3
- 7時限目：オフサイドルールの理解、リーグ戦4
- 8時限目：浮き玉のトラッピング2、リーグ戦5
- 9時限目：基礎技術の応用練習、リーグ戦6
- 10時限目：基礎技術の応用練習、リーグ戦7
- 11時限目：基礎技術の応用練習、リーグ戦8
- 12時限目：基礎技術の応用練習、リーグ戦9
- 13時限目：基礎技術の応用練習、優勝決定戦
- 14時限目：基礎技術の応用練習、優勝決定戦
- 15時限目：まとめ

#### 履修上の留意点

服装は、一般的な運動服装が良いが必ずアップシューズもしくはゴム底のスパイクシューズを用意すること(6本ポイントのスパイクは不可)。靴下は厚手のものがよい。

#### 成績評価の方法

評価は出席点70点、実技点30点とする。実技点はチーム対抗リーグ戦の結果と受講態度により採点する。個人に実技テストは、行なわない。

#### そ の 他

雨天の場合は、室内にて他種目の運動もしくは、ルールの説明、ビデオによるプロゲームの観戦。  
注) 運動服装は雨天時でも持参すること。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 (テニス)	すずき じゅん べい 鈴 木 淳 平	法A・政治1選	2

講義のねらい

テニスは、華やかなプロスポーツから、ファミリーテニスまで色々な技術レベルによって楽しむことができ、我が国の生涯スポーツとして完全に定着したスポーツの1つである。本実習においては、フォアハンド・バックハンドグラウンドストローク、ボレー、サーブ、スマッシュなど基本的なテニスの技術の習得と、ゲームに関するルール、マナーを学ぶことによって生涯を通じて楽しくテニスが行なえる能力と、態度を養うことを目標にしている。

また、テニスを教材にスポーツを楽しむという活動や経験を通してスポーツのもつ価値を実感し、自分の能力や技術に合わせた楽しみ方を身に付け、自律的にスポーツを生活化する態度を養うことを目指す。さらに、テニスという共通の体験を通して大学時代でなければ得られない人間関係を作り社会性を養うと共に、総合的な人間形成を目指す。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、授業の日標の説明
- 2 時限目：ラケットティング、ミニラリー
- 3 時限目：フォアハンドグラウンドストロークの基本技術
- 4 時限目：バックハンド                   〃                   〃
- 5 時限目：フォアハンドボレー、バックハンドボレー
- 6 時限目：スマッシュ、サーブ、ストロークの応用
- 7 時限目：ストロークの応用とミニゲーム
- 8 時限目：半面でのシングルスゲーム（ゲームを楽しむ）
- 9 時限目：                   〃                   (戦術と応用)
- 10 時限目：                   〃                   〃
- 11 時限目：ダブルスのルールとポジショニング
- 12 時限目：ダブルスのゲームを楽しむ
- 13 時限目：より高度なダブルスのゲームへ
- 14 時限目：トーナメント形式の試合の進め方
- 15 時限目：まとめ

履修上の留意点

1. 服装は一般的な運動服装とする。
2. テニスシューズを必ず用意すること。
3. ラケットは貸与する。

成績評価の方法

出席状況、授業参加態度から総合的に判断する。

そ の 他

雨天の場合は、テニスの歴史、技術の科学的な解説、ビデオによる戦術の解説及び分析などの講義を行なうか、または、テニスに必要なトレーニングを解説を交えながら行なう予定である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 (室内球技)	たけだ ゆきお 竹 田 幸 夫	法A・政治1選	2

講義のねらい

バスケット・ボール、バレーボール、バドミントンを教材とし、それぞれの競技を楽しむための基礎技術やルールを学びながら、健康・体力を維持し、自己の身体への認識を深め、ゲームを通じて、これらの競技を理解すると共に、豊かな人間関係づくりを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、授業内容の説明  
(バスケット・ボール)
- 2 時限目：ボール・ハンドリング、ドリブル・シュート、グループ分け
- 3 時限目：ハーフ・コート 2 対 1、ゲーム (1 次リーグ)
- 4 時限目：ハーフ・コート 3 対 2、ゲーム (1 次リーグ)
- 5 時限目：ハーフ・コート 4 対 3、ゲーム (1・2 次リーグ)
- 6 時限目：ハーフ・コート 3 対 3、ゲーム (2 次リーグ)
- 7 時限目：実技テスト、ゲーム (2 次リーグ)  
(バレーボール)
- 8 時限目：オーバー・アンダーパス、ゲーム (リーグ戦)
- 9 時限目：レシーブ・スパイクの基本、ゲーム (リーグ戦)
- 10 時限目：サーブ・レシーブ・スパイクの応用、ゲーム (リーグ戦)
- 11 時限目：実技テスト、ゲーム (トーナメント)  
(バドミントン)
- 12 時限目：ラケットイング、ミニラリー、スマッシュ、ドロップショット
- 13 時限目：クリアー、ネット・ショット、ダブルスのルール
- 14 時限目：サービス、ストロークの応用、ダブルスのゲーム
- 15 時限目：実技テスト、ダブルスのゲーム

履修上の留意点

服装は、一般的な運動服装とする。体育館シューズを用意すること。担当教員によって時間配分を多少変更することがある。

成績評価の方法

出席点 (70点)、実技テスト (20点)、態度点 (10点)、60点以上を合格とする。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 ( ゴ ル フ )	たておか よしあき もりもと まもる 館岡 儀秋・森本 葵	法A・政治1選	2

講義のねらい

ゴルフゲームは、現在将来ともにより豊かな余暇時間体験を持つことのできる活動として最良の生涯スポーツである。

生涯スポーツとして、ゴルフのラウンドを楽しくプレーすることのできる基礎的知識、技術、及び態度を身につける。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：グリップ、アドレス、スイング
- 3 時限目：打撃練習（7・9アイアン）
- 4 時限目：打撃練習（7・9アイアン）・ビデオによるスイング理論の解説
- 5 時限目：打撃練習（5アイアン）
- 6 時限目：打撃練習（5アイアン）
- 7 時限目：打撃練習（W1・W3）
- 8 時限目：打撃練習（W1・W3）
- 9 時限目：打撃練習（アプローチ）
- 10 時限目：打撃練習（アプローチ）
- 11 時限目：打撃練習（パッティング）・ルールの解説
- 12 時限目：打撃練習（パッティング）・ラウンドにおけるマナー、エチケットの解説
- 13 時限目：ラウンド（模擬コース）
- 14 時限目：ラウンド（模擬コース）
- 15 時限目：実技テスト

履修上の留意点

1. 服装は、一般的な運動服装とする。
2. シューズは、運動靴とする。
3. ゴルフ用グローブを各自用意すること。

成績評価の方法

授業に出席して実習することが重要である。したがって成績は、出席点70%・実技点（実技テストを含む）30%の割合で評価する。

そ の 他

雨天時及び強風などの場合は、教場を変更する場合がありますので掲示板を確認すること。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 ( トレーニング )	あき た こう いち 秋 田 浩 一	法 A 1 選	2

#### 講義のねらい

トレーニングとは、運動刺激に対する、人体の適応性を利用して、人体の作業能力をできるだけ発達させる過程であると定義されている。骨、筋肉、靭帯、腱、心臓、肺臓など身体の形態や機能を強化発達させる過程をいい、社会生活をするうえで必要な心身の力を向上させるために行なう練習、訓練である。

近年、科学の著しい発展に伴う様々な社会的環境の変化などから、日常の筋肉運動量が少なくなり、かつまた知育偏重の傾向が一段と高まり、進学競争を低年齢化させ、加えて、栄養の過剰によって肥満傾向となるなど、日常生活における身体運動の必要性が盛んに論じられてきている。一般に日常生活以外に運動を行わないでいると成長発育期では、体格の発達に体力が伴わない、いわゆる体力低下が見られ若年者でありながら成人病に罹り易い。したがって、これらに対する対抗策の一つとしてトレーニングが必要とされるのである。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

始めに体力測定を行ない、各自の体力に応じたトレーニングメニューを作成し、毎時間、ストレッチ体操・エアロビクス（有酸素運動）・ウエイトトレーニングなどを行なう。

ウエイトトレーニングは、米航空宇宙局（NASA）で宇宙飛行士のトレーニングマシンとして開発されたカイザーカムⅡという空気抵抗を利用したマシンを用いて行なう。このマシンは、ダイヤル調整だけで負荷の調節が可能であり簡単でかつ安全なトレーニングマシンである。

#### 授業計画

- 1時限目：オリエンテーション、体力測定
- 2時限目：カイザーカムⅡ最大筋力測定
- 3時限目：〃
- 4時限目：トレーニング開始 毎時間、最大筋力の1/3～2/3の負荷を各自で選び5～8種類のマシンを、2～3セット行なう
- 5時限目：トレーニング
- 6時限目：トレーニング
- 7時限目：トレーニング
- 8時限目：負荷を男子は、2 kg up 女子は1 kg up
- 9時限目：トレーニング
- 10時限目：トレーニング
- 11時限目：トレーニング
- 12時限目：負荷を男子は、2 kg up 女子は1 kg up
- 13時限目：トレーニング
- 14時限目：トレーニング
- 15時限目：体力測定、まとめ

#### 履修上の留意点

服装、トレーニングウェア、体育館シューズ（室内専用）を用意すること。

#### 成績評価の方法

出席、トレーニング内容（毎時間記録をする）、授業への参加意欲、態度を総合的に判断して成績評価とする。

#### そ の 他

ストレッチ体操の各種、器具のいらないトレーニング方法（単独法、対人法）などを各時間に詳しく講義する。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 (ソフトボール)	もり 森 もと 本 まもろ 葵	法 A 1 選	2

講義のねらい

ソフトボールは野球と同様1チーム9名で2組が得点を争うゲームである。野球が体育実技で取り上げづらいのは、ある種の経験を要するからであり、ソフトボールは、チームの中で1～2名の未経験者がいてもゲームはある程度成立する。野球は、9回の攻守に対してソフトボールは7回と、時間の区切られた実技に適している。

講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：基本練習（キャッチボール、フライ・ゴロの補球、打撃練習：トス・ハーフ・フリーバッティング、走塁練習、その他）  
2時限目：〃  
3時限目：試合（勝ち点制）  
4時限目：〃  
5時限目：〃  
6時限目：〃  
7時限目：〃  
8時限目：審判の仕方（球審、1・3塁審）  
9時限目：〃  
10時限目：試合（勝ち点制）  
11時限目：〃  
12時限目：〃  
13時限目：〃  
14時限目：〃  
15時限目：まとめ

履修上の留意点

用具：貸与  
服装：ユニフォームの着用の必要はないが、実技のできる服装とする。  
シューズ：ランニングシューズ、アップシューズは可。野球のスパイクシューズは不可とする。

成績評価の方法

出席を重視し、試合毎の勝ち点も加えて評価する。

そ の 他

雨天時は、視聴覚室において、ルールの解説とビデオ観戦とする。

科 目 名		担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ	(前期・基礎) (後期・基礎) (簡化太極拳)	おお いし たけ し 大 石 武 士	全学科1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ			全学科2選	
生涯スポーツ実習Ⅲ			全学科3選	
生涯スポーツ実習Ⅳ			全学科4選	

#### 講義のねらい

太極拳は、中国古来の武術であるが、硬拳のように筋骨を鍛錬するものではなく、腰を軸に手足のバランスを取り、呼吸法にのっとり、一定の早さを保ち、ゆっくりした柔軟な動作が要求される。このしなやかな動作は日本の能の所作に似ており、繰り返し稽古することによって内面の気、優美さ、心の静けさを養い、現在および将来の健康の保持増進を目的とする。そして生涯スポーツとして取り組むことのできる基本的な姿勢を養う。

#### 講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：重心の移動・腹式深呼吸運動
- 3 時限目：第一組 起勢・左右野馬分鬃・白鶴亮翅
- 4 時限目：第二組 左右撻膝拗歩・手揮琵琶・左右倒卷肱
- 5 時限目：第三組 左攬雀尾・右攬雀尾
- 6 時限目：第四組 單鞭・雲手・單鞭
- 7 時限目：第五組 高探馬・右蹬脚・双峰貫耳・轉身左蹬脚
- 8 時限目：第六組 左下勢獨立・右下勢獨立
- 9 時限目：第七組 左右穿梭・海底針・閃通臂
- 10時限目：第八組 轉身搬攔捶・如封似閉・十字手・收勢
- 11時限目：綜合
- 12時限目：綜合
- 13時限目：綜合
- 14時限目：綜合
- 15時限目：テスト

#### 履修上の留意点

- 1) 定員：40名とする。
- 2) 服装：一般的運動服装で身軽に動きやすいものがよい。シューズ・その他のものは不用。
- 3) 教場：修道館2階

#### 成績評価の方法

出席率70%、総合評価30%で行う。

科 目 名		担当者名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ	(前期・基礎) (後期・基礎) (バドミントン)	なが はま とも お 長 濱 友 雄	全学科1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ			全学科2選	
生涯スポーツ実習Ⅲ			全学科3選	
生涯スポーツ実習Ⅳ			全学科4選	

講義のねらい

1. 補強運動、練習およびゲームを積極的に行ない、体力や運動能力を高める。
2. バドミントンの技術やルールを習得し、生涯スポーツとして取り組むことができる基本的能力を身につける。  
また、技術課題として、以下の点に留意して行なう。  
(1)フォアハンド、バックハンドとも使うことが出来る。  
(2)ゲームの中で各種技術を効果的に使えるようにする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション
- 2時限目：ルールの説明、サーブ、ハイクリヤー
- 3時限目：サーブ、ハイクリヤー、ドロップショット
- 4時限目：半面での簡易ゲーム
- 5時限目：〃
- 6時限目：サーブ、ハイクリヤー、スマッシュ
- 7時限目：サーブ、ドライブ、スマッシュ
- 8時限目： } 総合練習・シングルスゲーム
- 11時限目： }
- 12時限目： } 総合練習・ダブルスゲーム
- 15時限目： }

履修上の留意点

1. 定員は40名とする。
2. 実技は本校第1体育館で行なう。
3. 服装はできるだけ身軽に動作できるものがよい。
4. シューズは体育館専用のものを用意すること。
5. その他のものは用意しなくてもよい。

成績評価の方法

出席率70%、総合評価30%で行なう。

科 目 名		担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ	(前期・基礎) (後期・基礎) (室内球技)	まき の 野 しげる 茂	全学科1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ			全学科2選	
生涯スポーツ実習Ⅲ			全学科3選	
生涯スポーツ実習Ⅳ			全学科4選	

#### 講義のねらい

バスケットボールとバドミントンを教材とし、基本的な技術やルールを学びながらゲームの楽しみ方を身につけるとともに、体力や運動能力の向上をはかる。また、仲間づくりを通して社会的態度を養うとともにスポーツを生涯にわたって、生活の中に取り入れ実践していく基礎的能力をも養うことを目的とする。

#### 講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：授業内容の説明（バスケットボール）
- 2 時限目：ボール・ハンドリング、ドリブル・シュート、ハーフコート2メン・ダッシュ
- 3 時限目：ランニング・パス、ハーフ・コート2対1、ミニゲーム
- 4 時限目：ランニング・パス、ハーフ・コート3対2、ゲーム（リーグ戦）
- 5 時限目：レイアップ・シュート・ドリル、フル・コート3対2、ゲーム（リーグ戦）
- 6 時限目：初歩的なマンツーマン・オフENSE①、ハーフ・コート3対3、ゲーム（リーグ戦）
- 7 時限目：初歩的なマンツーマン・オフENSE②、ハーフ・コート3対3、ゲーム（リーグ戦）
- 8 時限目：実技テスト、ゲーム（トーナメント）
- 9 時限目：（バドミントン）ラケットティング、ストロークの基本技術（回内、回外）
- 10時限目：オーバー・ヘッド・ストローク（スマッシュ、ドロップ、クリアー）
- 11時限目：アンダー・ハンド・ストローク（クリアー、ヘアピン）
- 12時限目：サービス、ストロークの応用とミニゲーム、ダブルスのルール
- 13時限目：総合練習、ダブルスのゲーム
- 14時限目：総合練習、ダブルスのゲーム
- 15時限目：実技テスト、ダブルスのゲーム

#### 履修上の留意点

- (1) 定員は50名とする。
- (2) 実技は本校第1体育館にて行う。
- (3) 服装は、一般的運動服装とする。体育館シューズを用意すること。

#### 成績評価の方法

出席点（70点）、実技テスト（20点）、態度点（10点）

科 目 名		担当者名	配当学科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ	(前期・基礎) (後期・基礎) (室内球技)	みやざわ えい さく 作	全学科1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ			全学科2選	
生涯スポーツ実習Ⅲ			全学科3選	
生涯スポーツ実習Ⅳ			全学科4選	

#### 講義のねらい

文明発達の著しい今日、日常生活の中での動的プログラムは、益々減少しつつある。このような生活環境を改善して、出来るだけ身体を動かすことが心身の健康につなげることを認識させ、その実践をはかる。

#### 講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、授業の目標の説明
- 2 時限目：実技各種目の競技の性格、ルールの説明
- 3 時限目：バスケットボール競技の構成基礎技術実習
- 4 時限目：3：3の簡易ゲーム
- 5 時限目：3：3の簡易ゲーム
- 6 時限目：バレーボール競技の構成基礎技術実習
- 7 時限目：簡易ゲーム
- 8 時限目：簡易ゲーム
- 9 時限目：卓球の基本技術
- 10 時限目：シングルス、ダブルスでのゲーム
- 11 時限目：シングルス、ダブルスでのゲーム
- 12 時限目：バドミントンの基礎技術実習
- 13 時限目：シングルス、ダブルスでの簡易ゲーム
- 14 時限目：シングルス、ダブルスでの簡易ゲーム
- 15 時限目：評価（全種目を通して）

#### 履修上の留意点

- (1) 定員は50名とする。
- (2) 本校第1体育館で行う。
- (3) 服装は一般的な運動服装とする。体育館用シューズを用意すること。
- (4) 用具は貸与する。

#### 成績評価の方法

出席点70%、実技点30%とする。

科 目 名		担当者名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ	(前期・基礎) (後期・基礎) (卓 球)	みやざわ えい さく 宮 沢 栄 作	全学科1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ			全学科2選	
生涯スポーツ実習Ⅲ			全学科3選	
生涯スポーツ実習Ⅳ			全学科4選	

#### 講義のねらい

1. 補強運動、練習およびゲームなどを積極的に行ない、体力や運動能力を高める。
2. 卓球の技術やルールを習得し、生涯スポーツとして取り組むことが出来る基本的技能を身につける。
3. クラスの仲間と協力して練習やゲームを行なう中で社会的態度を養う。  
技術的課題として、以下の点に留意して行なう。  
(1)フォアハンド、バックハンドとも使うことが出来る。  
(2)スマッシュを打つことが出来る。  
(3)ゲームの中で各種技術を使うことが出来る。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：ラケットの持ち方、サーブ
- 3 時限目：サーブ、サーブレシーブ、ラリー
- 4 時限目：サーブ、フォアハンドドライブ
- 5 時限目：サーブ、バックハンドの使い方、ラリー
- 6 時限目：サーブ、フォアハンド、バックハンド
- 7 時限目：シングルスゲームの練習
- 8 時限目：
- 9 時限目：
- 10 時限目：} 総合練習、シングルスゲーム
- 11 時限目：}
- 12 時限目：}
- 13 時限目：} 総合練習、ダブルスゲーム
- 14 時限目：}
- 15 時限目：}

#### 履修上の留意点

1. 定員は50名とする。
2. 実技は本校第1体育館で行なう。
3. 服装は身軽で動きやすいものがよい。
4. シューズは体育館専用のものを用意する。
5. その他のものは用意しなくてもよい。

#### 成績評価の方法

出席率70%、総合評価30%で行なう。

科 目 名		担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ	(前期・応用) (後期・応用) (ニュースポーツ)	おお いし たけ し 士 大 石 武 士	全学科1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ			全学科2選	
生涯スポーツ実習Ⅲ			全学科3選	
生涯スポーツ実習Ⅳ			全学科4選	

講義のねらい

現在、ニュースポーツとして注目されている簡単で安全、手軽にできるスポーツチャンバラやミニサッカー・バウンドテニスなど、それぞれのスポーツを余暇ゲーム感覚で楽しみながら、現在および将来の健康の保持増進を目的とする。そして、生涯スポーツとして取り組むことのできる基本的な姿勢を養う。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：スポーツチャンバラ：基本姿勢
- 3 時限目：スポーツチャンバラ：受け、体捌きの基本動作
- 4 時限目：スポーツチャンバラ：足捌き、打の基本動作
- 5 時限目：スポーツチャンバラ：応用打法
- 6 時限目：スポーツチャンバラ：受打の基本動作
- 7 時限目：スポーツチャンバラ：バウンドテニス・ミニサッカー
- 8 時限目：スポーツチャンバラ：                   〃                   〃
- 9 時限目：スポーツチャンバラ：                   〃                   〃
- 10 時限目：スポーツチャンバラ：                   〃                   〃
- 11 時限目：スポーツチャンバラ：                   〃                   〃
- 12 時限目：スポーツチャンバラ：                   〃                   〃
- 13 時限目：総合
- 14 時限目：総合
- 15 時限目：テスト

履修上の留意点

- 1) 定員：35名とする。
- 2) 服装：一般的運動服装で身軽に動きやすいものがよい。シューズ・その他のものは不要。
- 3) 教場：修道館2階

成績評価の方法

出席率70%、総合評価30%で行なう。

科 目 名		担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ	(前期・応用) (後期・応用) (簡化太極拳)	おお いし たけ し 大 石 武 士	全学科1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ			全学科2選	
生涯スポーツ実習Ⅲ			全学科3選	
生涯スポーツ実習Ⅳ			全学科4選	

#### 講義のねらい

太極拳は、中国古来の武術であるが、硬拳のように筋骨を鍛錬するものではなく、腰を軸に手足のバランスを取り、呼吸法にのっとり、一定の早さを保ち、ゆっくりとした柔軟な動作が要求される。このしなやかな動作は日本の能の所作に似ており、繰り返し稽古することによって内面の気、優美さ、心の静けさを養い、現在および将来の健康の保持増進を目的とする。そして太極拳の活性化を図るために敏速な動作も取り入れて生涯スポーツとして取り組むことのできる基本的な姿勢を養う。

#### 講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：重心の移動・腹式深呼吸運動
- 3 時限目：第一組 起勢・左右野馬分鬃・白鶴亮翅
- 4 時限目：第二組 左右搂膝拗歩・手揮琵琶・左右倒卷肱
- 5 時限目：第三組 左攪雀尾・右攪雀尾
- 6 時限目：第四組 単鞭・雲手・単鞭
- 7 時限目：第五組 高探馬・右蹬脚・双峰貫耳・轉身左蹬脚
- 8 時限目：第六組 左下勢独立・右下勢独立
- 9 時限目：第七組 左右穿梭・海底針・閃通臂
- 10時限目：第八組 轉身搬攔捶・如封似閉・十字手・收勢
- 11時限目：総合
- 12時限目：総合
- 13時限目：総合
- 14時限目：総合
- 15時限目：テスト

#### 履修上の留意点

- 1) 定員：40名とする。
- 2) 服装：一般的運動服装で身軽に動きやすいものがよい。シューズ・その他のものは不用。
- 3) 教場：修道館2階

#### 成績評価の方法

出席率70%、総合評価30%で行う。



科 目 名		担当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ	(前期・応用) (後期・応用) (バドミントン)	なが はま とも お 雄 長 濱 友 雄	全学科1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ			全学科2選	
生涯スポーツ実習Ⅲ			全学科3選	
生涯スポーツ実習Ⅳ			全学科4選	

講義のねらい

1. 補強運動、練習およびゲームなどを積極的に行ない、体力や運動能力を高める。
2. バドミントンの楽しさをゲームや技術の習得など通して体験することから、これからの活動欲求を高める。
3. クラスの仲間と協力して練習やゲームを行なう中で社会的態度を養う。  
また技術的課題として、以下の点に留意して行なう。
  - (1) スマッシュ、ドロップショットを打つことが出来る。
  - (2) ゲームの中で各種技術を効果的に使えるようする。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション  
 2時限目：サーブ、ハイクリヤー、ドライブ  
 3時限目：サーブ、ハイクリヤー、スマッシュ  
 4時限目：総合練習  
 5時限目：総合練習  
 6時限目： } 総合練習・ゲーム（シングルス）  
 10時間目： }  
 11時間目： } 総合練習・ゲーム（ダブルス）  
 15時間目： }

履修上の留意点

1. 定員は40名とする
2. 実技は本校第1体育館で行なう。
3. 服装は身軽に動作できるものがよい。
4. シューズは体育館専用のものを用意する。
5. その他のものは用意しなくてもよい。

成績評価の方法

出席率70%、総合評価30%で行なう。

科 目 名		担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ	(前期・応用) (後期・応用) (バドミントン)	まきの 牧野 茂	全学科1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ			全学科2選	
生涯スポーツ実習Ⅲ			全学科3選	
生涯スポーツ実習Ⅳ			全学科4選	

#### 講義のねらい

1. 補強運動、練習およびゲームなどを積極的に行ない、体力や運動能力を高める。
2. バドミントンの楽しさをゲームや技術の習得など通して体験することから、これからの活動欲求を高める。
3. クラスの仲間と協力して練習やゲームを行なう中で社会的態度を養う。  
また技術的課題として、以下の点に留意して行なう。
  - (1) スマッシュ、ドロップショットを打つことができる。
  - (2) ゲームの中で各種技術を効果的に使えるようする。

#### 講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：ストロークの基本技術、スマッシュ
- 3 時限目：ドロップ・ショット、ハイ・クリヤー、ドライブ
- 4 時限目：サーブ、ネット・ショット、プッシュ
- 5 時限目：総合練習
- 6 時限目：
 

}	総合練習・ゲーム（シングルス）
---	-----------------
- 10 時間目：
 

}	総合練習・ゲーム（ダブルス）
---	----------------
- 11 時間目：
 

}	総合練習・ゲーム（ダブルス）
---	----------------
- 15 時間目：

#### 履修上の留意点

1. 定員は40名とする
2. 実技は本校第1体育館で行なう。
3. 服装は身軽に動作できるものがよい。
4. シューズは体育館専用のものを用意する。
5. その他のものは用意しなくてもよい。

#### 成績評価の方法

出席率70%、総合評価30%で行なう。

科 目 名		担当者名	配当学科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ	(前期・応用) (後期・応用) (卓 球)	まきの 牧 野 茂	全学科1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ			全学科2選	
生涯スポーツ実習Ⅲ			全学科3選	
生涯スポーツ実習Ⅳ			全学科4選	

講義のねらい

- (1) 補強運動、練習およびゲームなどを積極的に行ない、体力や運動能力を高める。
- (2) 卓球の楽しさやゲームを通して、これからの活動欲求を高める。
- (3) クラスの仲間と協力して練習やゲームを行なう中で社会的態度を養う。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション  
2 時限目：サーブ、サーブレシーブ  
3 時限目：サーブ、ラリー  
4 時限目： } 総合練習・シングルスゲーム  
8 時限目： }  
9 時限目：総合練習、ダブルスゲーム練習  
10 時限目： } 総合練習・ダブルスゲーム  
13 時限目： }  
14 時限目：総合練習、シングルス勝ち抜き戦  
15 時限目：総合練習、ダブルス勝ち抜き戦

履修上の留意点

- (1) 定員は50名とする。
- (2) 実技は本校第1体育館で行なう。
- (3) 服装は身軽で動きやすいものがよい。
- (4) シューズは体育館専用のものを用意する。
- (5) その他のものは用意しなくてよい。

成績評価の方法

出席率70%、総合評価30%で行なう。

科 目 名		担当者名	配当学科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ	(前期・応用) (後期・応用) (室内球技)	まきの野 しげる茂	全学科1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ			全学科2選	
生涯スポーツ実習Ⅲ			全学科3選	
生涯スポーツ実習Ⅳ			全学科4選	

#### 講義のねらい

バスケットボールとバドミントンを教材とし、体力や運動能力の向上をはかりながら、基本的な技術を復習し、より高度な技術の習得を目ざす。また、審判法やゲームに関する戦術やセオリーを学ぶことによって、生涯を通じてより次元の高いゲームを実施できる能力を養うことを目標とする。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

- 1時限目：授業内容の説明（バスケットボール）
- 2時限目：ボール・ハンドリング、レイアップ・シュート・ドリル、ハーフ・コート2対1
- 3時限目：シューティング・ドリル、フル・コート3対2、ゲーム（リーグ戦）
- 4時限目：著名なマンツーマン・オフense①ハーフ・コート2対2、ゲーム（リーグ戦）
- 5時限目：著名なマンツーマン・オフense②ハーフ・コート3対3、ゲーム（リーグ戦）
- 6時限目：モーション・オフense・ドリル①ハーフ・コート3対3、ゲーム（リーグ戦）
- 7時限目：モーション・オフense・ドリル②ハーフ・コート4対4、ゲーム（リーグ戦）
- 8時限目：実技テスト、ゲーム（トーナメント）
- 9時限目：（バドミントン）ストロークの基本技術（回内、回外）
- 10時限目：オーバ・ヘッド・ストローク（スマッシュ、ドロップ、クリアー、ドライブ、カット）
- 11時限目：サイド・ハンド・ストローク（ドライブ、クリアー）、シングルのゲーム
- 12時限目：アンダー・ハンド・ストローク（クリアー、ネット・ショット）、シングルのゲーム
- 13時限目：サービス、ストロークの応用、ダブルスのゲーム
- 14時限目：総合練習、ダブルスのゲーム
- 15時限目：実技テスト、ダブルスのゲーム

#### 履修上の留意点

- (1) 定員は50名とする。
- (2) 実技は本校第1体育館にて行う。
- (3) 服装は、一般的運動服装とする。体育館シューズを用意すること。

#### 成績評価の方法

出席点（70点）、実技テスト（20点）、態度点（10点）

科 目 名		担当者名	配当学科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ	(前期・応用) (後期・応用) (室内球技)	みやざわ えい さく 宮 沢 栄 作	全学科1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ			全学科2選	
生涯スポーツ実習Ⅲ			全学科3選	
生涯スポーツ実習Ⅳ			全学科4選	

#### 講義のねらい

文明発達の著しい今日、日常生活の中での動的プログラムは、益々減少しつつある。このような生活環境を改善して、出来るだけ身体を動かすことが心身の健康につなげることを認識させ、その実践をはかる。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、授業の目標の説明
- 2 時限目：バスケットボール競技の基本応用技術の全般についての実習
- 3 時限目：正式ゲーム
- 4 時限目：正式ゲーム
- 5 時限目：バレーボール競技の基本応用技術について
- 6 時限目：正式ゲーム（6人制）
- 7 時限目：正式ゲーム（6人制）
- 8 時限目：卓球の基礎応用技術について
- 9 時限目：シングルス、ダブルスのゲーム
- 10 時限目：シングルス、ダブルスのゲーム
- 11 時限目：バドミントン技術について
- 12 時限目：シングルス、ダブルスの正式ゲーム
- 13 時限目：シングルス、ダブルスの正式ゲーム
- 14 時限目：まとめとして、希望種日の実施
- 15 時限目：評価（全種目を通して）

#### 履修上の留意点

- (1) 定員は50名とする。
- (2) 本校第1体育館で行う。
- (3) 服装は一般的な運動服装とする。体育館用シューズを用意すること。
- (4) 用具は貸与する。

#### 成績評価の方法

出席点70%、実技点30%とする。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習（集中後期・基礎）	え ぐち じゅん いち 江 口 淳 一	全 学 科 選	1
生涯スポーツ実習（集中後期・応用）			

## テニス集中

### 講義のねらい

テニスは、我が国の生涯スポーツとして完全に定着したスポーツの1つである。本実習では、フォアハンド・バックハンド グラウンドストローク、ボレー、サービス、スマッシュなど打球技術の習得と、ゲームに関する戦術やセオリーを学ぶことによって、生涯を通じてより高度な次元でテニスに関わる能力と、態度を養うことを目標にしている。

また、テニスは、打球技術の習得ばかりでなく《あがり》や《プレッシャー》といったメンタル面を克服することが重要視される心理ゲームで、それゆえに奥が深く、勝敗の行方が読めないスポーツとなっている。本実習においては、このテニスにおけるメンタルトレーニングの重要性を実技と解説を交えながら理解し、さらなるステップアップを目指す。

さらに、5日間集中的に行なうことでテニスを通じた人間関係を広げ深めることの楽しさを知ること目標とする。

(基礎) …初心者を対象とする。「テニスを楽しむ」という観点から段階的に技術を習得し、ゲームを楽しむことを目標とする。

(応用) …エキスパートを対象とし、「ゲームに勝つ」ことや指導法などを学びながらHighでFullにテニスに関わる態度を養う。

### 講義の内容・授業スケジュール

- 1 日目午前：フォアハンド・バックハンド グラウンドストロークの基本技術の確認
- 1 日目午後：ラリーの応用練習
- 2 日目午前：より高度なフォア・バックハンドボレー、スマッシュ、サーブ
- 2 日目午後：より正確でスピーディーなテニスを目指して
- 3 日目午前：ダブルスのルールとポジショニング
- 3 日目午後：ダブルス（平行陣への移行）
- 4 日目午前：ダブルス・ゲーム（メンタル面を考慮した）
- 4 日目午後：シングルス・ゲーム（メンタル面を考慮した）
- 5 日目午前：団体戦形式の試合
- 5 日目午後：まとめ

### 履修上の留意点

- (1) 履修者の技術レベルは問わない。
- (2) 服装は一般的な運動服装とする。
- (3) テニスシューズを必ず用意すること。
- (4) ラケットは貸与する。

### 成績評価の方法

出席状況（出欠は午前午後の二回確認する。）、授業参加態度から総合的に判断する。

### そ の 他

雨天の場合は、テニスの歴史、技術の科学的な解説、ビデオによる戦術の解説及び分析などの講義を行なうかまたは、テニスに必要なトレーニングを解説を交えながら行なう予定である。

集中授業コース実施について

- (1) 実施期間：12月19日(水)～23日(日)、12月19日更衣の上、午前10時にテニスコート集合
- (2) 実施時間：午前 10:00～12:00  
午後 13:00～15:30
- (3) 実施場所：玉川グラウンドのテニスコート
- (4) 定 員：40名とする
- (5) 申込方法：生涯スポーツ実習と同様。ただし、教務部への『履修届（事前登録）』は集中授業コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。  
土曜日・8時限（後期）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習（集中後期・基礎）	み ぬき はる み 三 幣 晴 三	全 学 科 選	1
生涯スポーツ実習（集中後期・応用）			

## ゴルフ集中

### 講義のねらい

ゴルフは、今や国民的スポーツになりつつある。初めてゴルフを体験しようとする初心者から、経験者までを対象として実施する。

本講義は、ゴルフの技術的な上達を主たるねらいとするが、プレイヤーとしてのマナーやエチケット、さらに受講者同士のコミュニケーションも重要なねらいである。

生涯スポーツとして、ゴルフの良さを十分に楽しみ、ゴルフを通して良い人間関係を作っていくための基礎を学んでほしい。

### 講義の内容・ 授業スケジュール

- 1日目 実技：打撃練習（グリップ・アドレス・スイングの基本練習）  
講義：スイングの基本
- 2日目 実技：打撃練習（9I、7I・アプローチ練習）  
講義：マナーとエチケット
- 3日目 実技：打撃練習（7I、5I、1W・パッティング練習）  
講義：ゴルフルール
- 4日目 実技：打撃練習（PW、7I・アプローチ練習・パッティング練習）  
講義：ゴルフコースとラウンドについて
- 5日目 実技：打撃練習（総合的打撃練習）

### 履修上の留意点

- (1) 服装・用具
- ① 一般的な運動服装（セーター・ウインドブレーカーも天候によっては必要）
  - ② グローブ（ゴルフ用グローブに限る）は、必ず各自で用意すること。

### そ の 他

- (1) 実施期間 平成12年12月19日(水)～23日(日) 12月19日更衣の上、午前10時に玉川グラウンド集合
- (2) 実施時間 午前 10:00～12:00  
午後 13:00～15:30
- (3) 実施場所 玉川校舎グラウンド
- (4) 費用 受講者の上達度によっては、民間の練習場を利用する予定である。この場合ボール代として、2,000円程度必要である。
- (5) 定員 40名
- (6) 申込方法：生涯スポーツ実習と同様。ただし、教務部への『履修届（事前登録）』は集中授業コース用に設定された下記の曜日・時間で提出すること。  
上曜日・8時限（後期）



科 目 名	担当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ演習(シーズン前期・基礎)	たて なが なが よし あき 館 岡 儀 秋 他	全 学 科 選	2
生涯スポーツ演習(シーズン前期・応用)			

## ゴ ル フ

### 講義のねらい

「健康・スポーツ実習」で行われているゴルフ授業を一步進めて、ゴルフコースを使用してゴルフの基本からラウンドプレーまでを体験することをねらいとする。したがって、初めてゴルフを体験しようとする初心者から、経験者までを対象とするカリキュラムが組まれている。

ゴルフの技術的な上達を主たるねらいとするが、プレイヤーとしてのマナーやエチケット、さらに同伴競技者とのコミュニケーションも本講義の重要なねらいである。

生涯スポーツとして、ゴルフの良さを十分に楽しみ、ゴルフを通して良き人間関係を作っていくための基礎を学んでほしい。

### 講義の内容・ 授業スケジュール

(1) 事前授業 1回目 5月19日(土)講義:12:10~12:50 2研-101教場  
「ゴルフの基本知識1、オリエンテーション」

2回目 7月19日(木)講義:13:00~15:30 2研-101教場  
「ゴルフの基礎知識2」

※上記の事前授業は、オリエンテーションを兼ねるので必ず出席すること。

(2) 実習内容

1日目 9月10日(月)実技:14:00~17:00 《オリエンテーション・打撃練習》  
講義:19:00~21:00 《ゴルフスイングの基本》

2日目 9月11日(火)実技:9:00~12:00・13:30~16:30 《打撃練習・その他》  
講義:19:00~21:00 《ゴルフのエチケット・マナー》

3日目 9月12日(水)実技:9:00~12:00・13:30~16:30 《打撃練習・その他》  
講義:19:00~21:00 《ゴルフのルール・ラウンドについて》

4日目 9月13日(木)実技:9:00~12:00・13:30~16:30 《ラウンド・その他》  
講義:19:00~21:00 《ラウンドの反省と総括》

5日目 9月14日(金)実技:9:00~11:00・12:30~14:30 《ラウンド・その他》

### 成績評価の方法

出席点70%、技術の上達度及び小テスト30% (ルール、マナー等)

### 履修上の留意点

(1) 服装・用具

① 一般的なゴルフ服装(セーター・ウインドブレーカーも天候によって必要)

② ゴルフシューズ(ソフトスパイクに限る)は、必ず用意すること。ただし、練習場においては運動靴でも可。

③ グローブは、必ず各自で用意すること。

※ゴルフクラブ・キャディーバック等は大学で用意するが、自分の物を持参してもよい。

(2) 場所・宿泊

① 宿泊先:軽井沢千ヶ滝温泉ホテル ☎0267-46-1111

長野県北佐久郡軽井沢町千ヶ滝温泉

② 練習場:軽井沢ゴルフ練習場 ☎0267-48-1211

③ コース:晴山ゴルフ場・ホテルコース・和美パー3コース・その他

(3) 実施期間 平成13年9月10日(月)~14日(金) 4泊5日

(4) 募集人員 定員25名(事前登録科目である。)

(5) 集合・解散 現地(軽井沢千ヶ滝温泉ホテル) 詳細については(時間:道順など)事前授業で説明するので必ず出席すること。

(6) 費用 ¥49,500 ※交通費は含まれない。

(7) 納入方法 経理部窓口で、平成13年5月25日(金)~6月7日(木)までに納入すること。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ演習(シーズン後期・基礎)	あき 秋 田 浩 一 他	全 学 科 選	2
生涯スポーツ演習(シーズン後期・応用)			

## ス キ ー

### 講義のねらい

現在我が国においてスキーは、国民スポーツと言われるまでに普及し、「生涯スポーツ」として楽しむことのできるスポーツとして定着している。スキーを楽しむ為に、実習および講義によって基礎技術や練習方法、ならびにゲレンデにおけるマナーについて理解を深めていきたい。

実習は、スキーの技術レベルに応じて、1班10名程度にグループ分けして実施する。コースの内容は、以下の通りである。

基礎コース：雪面に慣れることから始まり、ブルーク更にしゅテムターンの習得

応用コース：パラレル、ウェーデルンと斜面に応じた総合滑降技術の習得、および完成をめざす。

### 講義の内容・授業スケジュール

- 事前講義：5月19日(土)12:10~12:50 2研-102教場「オリエンテーション・スキーの基礎知識1」  
12月19日(水)13:00~15:30 2研-101教場「スキーの基礎知識2」
- 実習内容および現地講義
  - 1日目 〈2月18日(月)〉 午後、現地ホテルロビー集合  
午後：班別実習および全体講義「スキー基礎技術解説および安全・マナー」
  - 2日目 〈2月19日(火)〉  
午前・午後：班別実習および全体講義「スキー応用技術解説」
  - 3日目 〈2月20日(水)〉  
午前・午後：班別実習および全体講義「スキーと自然・ウィンタースポーツ」
  - 4日目 〈2月21日(木)〉  
午前・午後：班別実習および班別講義「本実習の反省とまとめ」
  - 5日目 〈2月22日(金)〉  
午前・午後：班別実習 午後、現地解散の予定

### 履修上の留意点

シーズンコーススキーの授業は、下記の要領で実施する。

- 1) 日程：平成14年2月18日(月)~2月22日(金)の4泊5日
- 2) 場所：実習 安比高原スキー場  
宿泊・現地講義 安比グランドアネックス ☎(0195)73-6155
- 3) 受講料：50,000円 ※なお左記金額には、交通費は含まれない。  
受講者は、費用を納入期間平成13年5月25日(金)~6月7日(木)までに経理部窓口で納入すること。
- 4) 定員：90名
- 5) 『履修届(事前登録)』に関する注意：教務部窓口へ提出する『事前登録申請書』には、シーズンコース用に設定された『土曜日8時限(後期)』で記入すること。
- 6) オリエンテーション：上記の事前講義(5月19日(土)・12月19日(水))で実習の説明を行うので必ず出席すること。
- 7) スキー用具：スキー用具は現地でレンタル可能(有料)。
- 8) 特記事項：スキー実習日程は、卒業年次生の追再試・1~3年次生の追試験と重なっているので特に注意すること。

### 成績評価の方法

事前講義および実習(5日間)に参加終了し、2単位が認められる。成績評価の方法は、事前授業参加状況、各班において実施する実技テストと実習参加態度、並びにスキー基本技術や、理解度も含めて総合的に成績評価がなされる。

### そ の 他

都合で参加できなくなった場合は、早急に保健体育部(03-3709-0717)に連絡すること。尚、実習に不参加の場合、受講料の一部は、返却されないことがある。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
健康・スポーツ論1 (前期)	佐藤 政之	禅・仏教・国文 英米文・地理1選	2

#### 講義のねらい

現代社会は早いテンポで激しく移り変わり、新しい健康問題が次つぎと生じてきている。若年者を含む人々の中に成人病が増えてきている。もはや最先端の医療技術だけでは抑え込めぬ時期にきている。このような時代の中で、健康とは何か、なぜ大切であるのかという、しっかりした健康観を持ち、「自からの健康は自からで守る」という自覚が必要である。本講義は日常の学生生活内容を豊かにするため、運動・スポーツの基礎的な知識を正しく理解し、心身をリフレッシュし、体力、健康の維持、増進につとめるための手助けとなる事を目的にする。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

- 1 時限目：講義の概要説明
- 2 ♪：現代生活と健康 (食生活と健康)
- 3 ♪： (食生活と栄養)
- 4 ♪： (運動不足と成人病)
- 5 ♪： (平均余命と寿命の伸び)
- 6 ♪： (健康のための生活習慣)
- 7 ♪： (喫煙・飲酒)
- 8 ♪： (ストレス社会と健康障害)
- 9 ♪： (ストレスと健康測定)
- 10 ♪：現代生活と運動 (健康づくり運動)
- 11 ♪： (スポーツマンのトレーニング)
- 12 ♪： (スポーツマンの運動処方)
- 13 ♪： (スポーツ医学の一般知識)
- 14 ♪： (スポーツと環境・条件)
- 15 ♪：まとめ

#### 成績評価の方法

- ① 「レポート」の提出2回
- ② 「筆記試験」
- ①・②で成績評価とする

#### 教科書

教科書は使用しない。配布プリントにて授業を進める。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論1 (前期)	もり 森 もと 本 まもる 葵	歴史・社会 福祉・心理1選	2

講義のねらい

人生に於て『体力』は生涯ついてまわる財産である。その『体力』は20才前からのトレーニングに負う所が大きい。その方法を『体力づくり』として講座を進めてゆきたい。  
又、タイムリーな話題として『近代オリンピック』を取り上げてみたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

〈体力づくり〉  
1時限目：体力のメカニズム  
2時限目：若年時に於ける体力づくりの必要性  
3時限目：体力づくりの方法 { 筋力  
持久力  
調整力 }  
7時限目：  
8時限目：体力と疲労  
9時限目：  
10時限目：疲労の判定法  
11時限目：  
〈近代オリンピック〉  
12時限目：近代オリンピックの歴史  
13時限目： の問題点  
14時限目： の将来展望  
15時限目：テスト

成績評価の方法

出席を重視する。

教 科 書

『保健体育理論』（科学書院）  
『スポーツトレーナー教本』（日本体育協会）  
『スポーツとからだ』（岩波書店）  
『オリンピックの回想』（B・B マガジン社）

そ の 他

レポート提出・ビデオによる講義

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論 1 (前 期)	たか はし しゅん すけ 高 橋 俊 介	経 A 1 選	2

講義のねらい

健康スポーツ論学習の内容は健康で楽しい社会生活を送るためにもスポーツを行なうことは心身をリフレッシュさせ、体力の維持、健康の増進には欠かすことのできないことですが、体育とは何か、体育とは何をめざして行うのか、又現在のスポーツがどのような変革の道を進んで今日に至ったのか、その歴史を知ることによって体育の意義を知り、健康を考えることに役立つものである。

- I 1 時限目：運動はなぜ必要か  
 2 時限目：人類が生命を維持するのに必要な労働本能から生まれた運動  
 3 時限目：一人の人間の健康が、国家、社会、団体に与える問題と運動  
 4 時限目：体育によってどのような教育が考えられるか  
 5 時限目：学校体育による教育  
 6 時限目：社会体育による教育  
 7 時限目：生涯体育による教育  
 8 時限目：現在行なわれている運動がどのような経緯で生まれてきたか  
 9 時限目：実用の面から生まれてきた運動  
 10 時限目：健康の面から生まれてきた運動  
 11 時限目：ホモルーデンスの面から生まれてきた運動
- II “レポート提出” 授業時間内に課題に対する独自の見解をレポートする。  
 12 時限目：(例) スポーツの文化性、芸術性について  
 13 時限目：(例) スポーツマン精神について  
 14 時限目：(例) 大衆スポーツ論  
 15 時限目：(例) スポーツと政治

成績評価の方法

出席を重視し、特にペーパーテストは行なわないが、レポート提出によって試験に代え評価する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
健康・スポーツ論 1 (前期)	かわむらまさよし 川村正義	経 A 商 1 選	2

講義のねらい

「健康は人間が自分に贈れる最大のプレゼントである」ことを忘れず、生涯にわたり健康的であり豊かな生活の実現に必要な身体にかかわる教養を高めることをねらいとする。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1 時限目 講義のねらいと内容説明
- 2 時限目 } からだの組織と機能の復習。
- 3 時限目 }
- 4 時限目 } 身体活動量と健康について。
- 5 時限目 } ・スポーツマンは長生きか
- 6 時限目 } ・寝て暮らしたらどうなるか
- 7 時限目 } ・女性はなぜ長生きか 等々
- 8 時限目 } 健康づくりの運動と栄養
- 9 時限目 } ・有酸素運動と健康づくり
- 10 時限目 } ・筋力トレーニングの必要性
- 11 時限目 } ・脂肪と運動 等々
- 12 時限目 } 健康に関する時事問題
- 13 時限目 } ・「健康日本21」 等々
- 14 時限目 } まとめ「自分の意志で自由に行動できる長生きほど幸せな生涯はない」

成績評価の方法

出席状況とレポートによる評価

教科書

特に指定しません。 資料を配布。

参考書等

- 『健康と運動の科学』（大修館書店）
- 『運動・健康とからだの秘密』（近代科学社）
- 『スポーツと寿命』（朝倉書店）
- 『生活習慣病を防ぐ』－健康寿命をめざして－（岩波新書679）

その他

講義形式を基本とするが、運動生理の医学ビデオも使用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論1 (前期)	たて かね よし あき 館 岡 儀 秋	法 A 1 選	2

#### 講義のねらい

健康を保持することは、すべての個人の願望にほかならないが、現代社会においては健康そのものの捉えかたが多様化している。また、運動やスポーツが健康増進の手段として考えられてきたが、その方法を誤ると健康を阻害する一面も内在している。健康管理を人に頼るのではなく、自主管理していくための基礎的知識を解説する。

人間の根源とも言える性と関連するエイズの諸問題を解説し、HIV感染者・エイズ患者を差別することなく、偏見を抱くことなく、エイズと共存する社会の実現のための知識・態度を解説する。

私たちは、いつ、どこで、どのような急病・事故・災害に出会うかわからない。このようなときに、医師以外の一般人でも、器具や薬品を使わずにできる一次救命処置の基礎的知識を解説する。

#### 講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：人間と健康（体力と健康）
- 3 時限目：〃（寿命と健康）
- 4 時限目：〃（運動不足症）
- 5 時限目：〃（健康管理法）
- 6 時限目：献血と血液製剤
- 7 時限目：エイズ（エイズの現状と推移）
- 8 時限目：〃（エイズの予防・検査・治療）
- 9 時限目：〃（人権と差別）
- 10 時限目：体力とトレーニング（トレーニングの方法・運動処方）
- 11 時限目：救命救急（一次救命処置）
- 12 時限目：〃（一次救命処置）
- 13 時限目：〃（一次救命処置）
- 14 時限目：〃（救急処置）
- 15 時限目：まとめ

#### 履修上の留意点

授業時間内に次のことを発表するので注意すること。

- ①「小テスト」の期日（1、2回実施する予定）
- ②「レポート」の提出期日（1、2回）

#### 成績評価の方法

「小テスト」70%、「レポート」30%で総合評価する。

#### 教科書

特に指定しない。

#### 参考書等

駒澤大学保健体育部編『保健体育概論』  
『学生のための性とエイズ』（朝倉書店）  
『救命救急』（小学館）

#### その他

授業は主に講義形式で行うが、ビデオ等も活用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論 1 (前 期)	あき た こう いち 秋 田 浩 一	法 A・政治 1 選	2

講義のねらい

健康を保持することは、人間の願望である。健康は心と体の両面が大切である、現代社会において心の問題は深刻である。学生時代は、生涯の健康生活を築くチャンスである。心の悩みや体の悩みを解決する方法を考え、自己を確立し自立できる環境（人的、物的）を学習する。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：健康の成立条件
- 3 時限目：人間の健康（心と体）
- 4 時限目：〃（心の問題）
- 5 時限目：学生の健康（心の問題）
- 6 時限目：〃（日常生活）
- 7 時限目：〃（栄養と食事）
- 8 時限目：〃（〃〃）
- 9 時限目：〃（エイズと性の問題）
- 10 時限目：〃（酒とたばこ）
- 11 時限目：〃（酒とたばこ）
- 12 時限目：〃（精神的自立）
- 13 時限目：〃（自立について）
- 14 時限目：運動障害と救急法（突き指、捻挫、脱臼、骨折等）
- 15 時限目：まとめ

履修上の留意点

- ① 「小テスト、レポート」を 3、4 回講義中に実施提出する。
- ② 「レポート」提出

成績評価の方法

「小テスト」70%、「レポート」30%で総合評価する。

教 科 書

特に指定しない。

参 考 書 等

駒澤大学保健体育部編『保健体育概論』  
『学生の健康学』（小学館）

そ の 他

授業は主に講義形式で行うが、ビデオ等も活用する。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論1 (前期)	えぐちじゅんいち 江口淳一	経営1選	2

#### 講義のねらい

現代文明は、経済性、利便性、効率性の名の下に人間を身体運動から遠ざけ、結果として運動不足症候群と呼ばれる様々な現象を生んできた。本講義では、このような社会において、より良く、たくましく生きて行く為に人間生活の基本である健康、体力、身体運動に対する理解を科学的アプローチで深め、さらには身体運動を自律的に生活の中に位置づけていく態度と能力の育成を図ることを目的とする。また、運動・スポーツの文化的意義について学ぶことで、Quality of lifeを実践するための基礎を養うことを主眼に講義を進めるつもりである。

人が生きて行くためには、自らの身体について知り、理解を深めていくことは重要なことであり、健康の増進や体力の向上のための基本的な知識や習慣を、生涯を通じて知的・身体的遺産として獲得することは、あらゆる人間活動を支える基盤であると考えられる。スポーツを単に楽しみとしてではなく、健康や体力づくりの手段として、また身体を認識する手段としてとらえ、更に、スポーツを享受する能力とゆとりある人間社会の形成を実現する能力を学生自らが考え獲得することを本講義の目標とする。

#### 講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：講義の目標の説明、学生の学習目標設定
- 2 時限目：ゆとり時代の LIFE STYLE (To have or To be)
- 3 時限目：生涯学習社会と大学保健体育科目の意義
- 4 時限目：現代社会と健康・スポーツ (余暇社会、高齢化社会と健康阻害要因)
- 5 時限目：健康と体力の概念
- 6 時限目：人体 1) 骨格の構造
- 7 時限目：2) 筋肉の構造
- 8 時限目：3) 運動と呼吸循環器系
- 9 時限目：4) 運動と代謝
- 10 時限目：5) 運動エネルギー供給の仕組み
- 11 時限目：スポーツ・トレーニングの筋、骨格に及ぼす効果
- 12 時限目：スポーツ・トレーニングの呼吸循環器系に及ぼす効果
- 13 時限目：運動処方計画のための基礎 (パワートレーニング、エアロビクストレーニング)
- 14 時限目：スポーツ科学分野におけるトピックス、21世紀に向けての健康づくり
- 15 時限目：まとめ-学生自身による授業評価-

#### 成績評価の方法

出席状況及び授業最終日に行うアンケートにて評価する。

#### 参 考 書 等

配布プリントにより授業を進めるため教科書はないが、以下の文献は参考図書となる。  
『運動処方』(朝倉書店) 3,500円  
『運動生理学20講』(朝倉書店) 2,884円  
『「ゆとり」時代のライフスタイル』(日本経済新聞社) 1,300円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論 1 (前 期)	みつ なが よし てる 光 永 吉 輝	経 営 1 選	2

#### 講義のねらい

健康と長寿を願う心は、太古の昔より人類普遍の願望であるが、日常生活においては自分が現在健康である事を意識して行動している人は少ないのではないだろうか、病気やけがをしてはじめて健康の重要性を知るのではなく、常日頃から健康を意識し健康に関心の目を向けることが必要である。

文明先進国における疾病や運動不足に起因するさまざまな健康阻害を、スポーツ医学の面から人体を運動器としてとらえ、骨格、筋肉、靭帯を中心に、頭部、体幹、手、足と各部の身体的特長や、その欠点とスポーツ障害について講義する。

自己や他人の生命そして健康は何物にもまして大切なものである事の理解を深める事を目的とする。

#### 講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：講義の概要説明
- 2 時限目：骨格と障害 1) 頭蓋
- 3 時限目：　　　　　　　　　2) 体幹
- 4 時限目：　　　　　　　　　3) 体幹
- 5 時限目：　　　　　　　　　4) 下肢
- 6 時限目：　　　　　　　　　5) 下肢
- 7 時限目：　　　　　　　　　6) 上肢
- 8 時限目：身体運動と健康
- 9 時限目：運動不足の害
- 10 時限目：運動の効果・骨と健康
- 11 時限目：トレーニング論 1)
- 12 時限目：トレーニング論 2)
- 13 時限目：運動と栄養
- 14 時限目：健康管理
- 15 時限目：まとめ

#### 成績評価の方法

出席および筆記試験によって行なう。またレポートなど提出物によって試験に変える場合もある。

#### 教科書

『保健体育概論』（カツサ出版部）。教科書は指定するが、必ずしも教科書に沿って講義を進めるわけではない。

#### 参考書等

医学面の人体解剖図などその他必要な資料は、こちらで配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論 2 (前 期)	おお いし たけ し 大 石 武 士	全学科1・2・3・4選	2

#### 講義のねらい

生涯を通じての健康や体力・身体運動の効果、体育・スポーツの概念やエイズ問題にふれていき、スポーツ・レクリエーション時や日常生活において、我々はいつどこで、どのような急病や傷害に出会うかもしれない。このような時、救急車が来るまでにしなければならない処置、とっさの処置が生命の別れ目になる。また、小さい怪我でも最初の手当が悪ければ経過が長引く。救命救急のための知識や技術を身につける事によって、病人や怪我人の生命、病気や怪我の経過に大きな差が生じてくる。このことをよく理解し、主な病気・傷害に対する救急処置法について講義を行う。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

- 1 時限目：講義内容の説明
- 2 時限目：体育の概念
- 3 時限目：身体運動と体育運動
- 4 時限目：健康の概念、身体運動の効果
- 5 時限目：人体構造の概略、エイズ問題
- 6 時限目：救急処置の目的、一次救命処置
- 7 時限目：一次救命処置
- 8 時限目：一次救命処置実習
- 9 時限目：出血多量、ショック
- 10 時限目：熱中症、やけど（熱傷）、凍傷
- 11 時限目：R・I・C・E 処置、創傷、創傷のない障害
- 12 時限目：挫滅傷、打撲、刺し傷
- 13 時限目：中毒、鼻出血、咬傷、虫や毒魚
- 14 時限目：体力について
- 15 時限目：テスト

#### 成績評価の方法

出席および学期末試験で評価する。

#### 参 考 書 等

- 1 駒澤大学保健体育部編『保健体育概論』（カヅサ出版）1,700円
- 2 『最新図解救命救急-応急手当の手引き-』（小学館）700円

#### そ の 他

救急処置法については、心肺蘇生訓練用マネキンを使った実習や、ビデオを交えながら講義を展開していく。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
健康・スポーツ論 2 (前期)	まきの野 しのぶ 牧 野 茂	全学科1・2・3・4選	2

#### 講義のねらい

現代社会における健康の意義と認識を深めるとともに、ますます高齢化していく社会において、学生生活を含め生涯にわたって健康な生活を送るための基礎的な知識と、自己の健康管理能力を高めることを目的とする。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

- 1 時限目：目的と課題の把握 全体ガイダンス、アンケートとその解説
- 2 時限目：健康とは何か① 語源・定義・性格
- 3 時限目：健康とは何か② WHO の健康の要素①
- 4 時限目：健康とは何か③ WHO の健康の要素②
- 5 時限目：恒常性と適応 ストレス学説
- 6 時限目：健康の成立条件 健康を規定する条件
- 7 時限目：健康の保持増進① 科学的研究、健康教育
- 8 時限目：健康の保持増進② 保健衛生サービス、健康の獲得
- 9 時限目：健康指標 WHO の総合健康指標
- 10 時限目：日常生活と健康① 運動・栄養・休養①
- 11 時限目：日常生活と健康② ＊ ＊ ＊ ②
- 12 時限目：日常生活と健康③ 嗜好品と健康
- 13 時限目：感染症について① インフルエンザ、結核
- 14 時限目：感染症について② 性行為感染症
- 15 時限目：筆記試験

#### 成績評価の方法

筆記試験において、60点以上を合格とする。

#### 教科書

教科書は使用しない。必要に応じてプリントを配布するが、主として黒板を用いるので、出席し、ノートを整理しておくこと。

#### 参考書等

『保健体育概論』（カヅサ出版部）1,700円  
他は、講義のなかで紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論2 (前期)	みやざわ えい さく 宮 沢 栄 作	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい

健康としての具備すべき条件（13項目）の追求と、それに深くかかわる体育、スポーツの本質を見つめて、その科学的、医学的知識を持って、将来の社会的・生活拡充化の意識の育成を図る。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1 時間目：体育の発生と今日までの各々の時代的変遷と併わせて古代体育の目的と現代の体育の具体的目標について。
- 2 時間目：健康のための条件を再確認し、健康と身体運動の意義を人間以外の動物の寿命等を例として認識させる。
- 3 時間目：スポーツの発生経緯、発案者、命名の様相、各々の特徴、分類について
- 4 時間目：スポーツと体力の関係について
- 5 時間目：運動能力発達の原理
- 6 時間目：運動能力の領域
- 7 時間目：運動能力の構造
- 8 時間目：運動能力とスポーツ技能の分析
- 9 時間目：総合体力の定義と要素
- 10 時間目：スポーツ実施上の功罪、その一つとしてのスポーツ障害について
- 11 時間目：                        〃
- 12 時間目：トレーニング理論全般
- 13 時間目：                        〃
- 14 時間目：                        〃
- 15 時間目：まとめ

成績評価の方法

成績評価は学期末の筆記試験による。

教 科 書

不要。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論 2 (前 期)	むら まつ 村 松 まこと 誠	全学科1・2・3・4選	2

#### 講義のねらい

現代は健康の時代の不健康な時代と言われる。健康に関する情報は、テレビに、雑誌にと、世に溢れている。健康情報が商品になる時代である。また、民間療法による健康法も数多く存在している。このような状況の中で、健康とは何であるかという、しっかりした健康観をもつことは、間違った選択をしないためにも大切なこととなる。そして、学生時代は人生の中でもっとも健康な時期と言われるが、現代の健康問題とされる生活習慣病は、この学生時代より多くは始まると言われている。このような認識のもとに、現代における健康問題も話題に取り上げながら、生涯に渡っての健康を考えて行く。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：健康観の変遷
- 3 時限目：現代の健康観
- 4 時限目：健康の成立要因
- 5 時限目：健康の成立条件
- 6 時限目：病気の原因
- 7 時限目：疾病構造の変遷と病気の予防
- 8 時限目：現代の感染症
- 9 時限目：喫煙と健康
- 10時限目：飲酒と健康
- 11時限目：ストレスと健康
- 12時限目：食べ物と健康
- 13時限目：運動と健康
- 14時限目：環境と健康
- 15時限目：まとめ

#### 履修上の留意点

数回の小テストを行なう予定。

#### 成績評価の方法

定期試験とその他を加味して評価する。

#### 教 科 書

教科書は特に指定しないが、保健体育部編『保健体育概論』を参考図書とする。

科目名	担当者名	配当学科	単位
余暇学 (前期)	あき た こう いち 秋 田 浩 一	経営2・3・4選	2

講義のねらい

世界のサッカーをリードするヨーロッパ。特にオランダ、イタリア、ドイツ、イングランドの現状と将来について考える。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：ヨーロッパサッカーの歴史
- 3 時限目：オランダサッカーの現状
- 4 時限目：                                〃                                の考え方
- 5 時限目：イタリアサッカーの現状
- 6 時限目：                                〃                                の将来
- 7 時限目：ドイツサッカーの現状
- 8 時限目：                                〃                                の将来
- 9 時限目：イングランドサッカーについて
- 10 時限目：フランスサッカーについて
- 11 時限目：ヨーロッパのクラブの運営と組織について
- 12 時限目：東ヨーロッパ・トルコのサッカーについて
- 13 時限目：オランダサッカーの実習
- 14 時限目：イタリア                                〃
- 15 時限目：まとめ レポート提出

履修上の留意点

講義は教室で、実習は主として第1体育館で実施する。用具等はすべて貸与する。実習時は運動着、体育館用シューズを用意。

成績評価の方法

平素の学習態度とレポート提出及び授業内の小テストで成績評価を行う。

参考書等

不要。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
余 暇 学 ( 前 期 )	たけ だ ゆき お 竹 田 幸 夫	経営2・3・4選	2

#### 講義のねらい

現代社会の急激な変貌、とくに科学技術の進歩にともなう産業構造の変化、所得水準の向上などによって、近年わが国におけるレジャーやレクリエーションの普及や多様化はめざましい。「余暇をいかに生きるか」は、21世紀において健康で豊かな生活を送る上でますます重要なテーマとなってくると予想される。

大学生の年代は、世界観やライフスタイルの基礎を確立する大切な時期でもある。講義と実技による授業を通じて、余暇とレクリエーション、スポーツに関する基礎的な知識と考え方についての理解を深めてもらいたい。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、授業内容の説明
- 2 時限目：現代社会における「余暇」
- 3 時限目：日本における社会体育の現状
- 4 時限目：レクリエーション実習
- 5 時限目：生涯スポーツ、Sports for all、市民スポーツ
- 6 時限目：レクリエーションの多様化、ウォーキングエクササイズ
- 7 時限目：レクリエーション実習
- 8 時限目：地域・職場におけるスポーツ
- 9 時限目：生活におけるスポーツの楽しみ方
- 10 時限目：レクリエーション実習
- 11 時限目：公共スポーツ施設とスポーツクラブ
- 12 時限目：ニュースポーツ
- 13 時限目：レクリエーション実習
- 14 時限目：「余暇」の考え方、将来の展望
- 15 時限目：レポート提出

#### 履修上の留意点

授業において扱う内容を、知識として聞くだけでなく、将来の自分の具体的な問題として捉えながら講義を聞いてほしい。実習については、第1体育館において球技やニュースポーツ、屋外においてウォーキングエクササイズ等を実施する。その際には、一般的なスポーツウェアとシューズを用意する。なお、体育館における実習の場合には、体育館シューズが必要となる。

#### 成績評価の方法

授業の最後の時間に実施する試験と平素の学習態度で成績評価を行なう。

#### 教 科 書

現代における余暇に関わりのあるトピックスを中心に扱うので、とくに教科書は用いない。

#### 参 考 書 等

生涯スポーツに関する以下の書籍を参考図書として上げておきたい。  
池田幸應ほか『実践・生涯スポーツ』（不昧堂出版）3,000円  
関春南・唐木國彦編『スポーツは誰のために』（大修館書店）2,266円



発行者：駒澤大学